

「沖縄市平和事業推進アクションプラン（改定）」

平和に関するアンケート調査結果

平成 31 年 2 月

沖縄市

目 次

1. 沖縄市平和事業推進アクションプラン基礎調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象者	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査期間	1
(5) 回収状況	1
(6) 留意事項	1
2. アンケート調査結果	2
(1) 小学生・中学生アンケート	2
問1 学年	2
問2 学校	2
問3 平和について普段考えることがありますか	2
問4 世界は今「平和」だと思いますか	3
問4-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問4で「②いいえ」と回答）	3
問5 日本は今「平和」だと思いますか	3
問5-1 日本が今「平和」だと思う理由（問5で「②はい」と回答）	4
問6 家庭や学校などは「平和」だと思いますか	4
問7 沖縄市民平和の日について	4
問8 沖縄市民平和の日はいつですか	5
問9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加	5
問10 「沖縄市民平和の日」にあればいいと思う企画について	5
問11 糸満市摩文仁の慰霊祭への参加	6
問12 平和大使を知っていますか	6
問13 学校で平和学習（勉強）した内容について	7
問14 沖縄戦で死亡数が最も多い理由	8
問15 戦後27年間アメリカ軍の統治下について	8
問16 コザ暴動（騒動）について	8
問17 平和について家族と話し合うことがありますか	9
問18 平和であるために何かしたいことがありますか	9
問18-1 平和のためにしたいと思う活動（問18で「①はい」と回答）	9
問19 「キューナ」を知っていますか	10
問20 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）	10
(2) 高校生アンケート	11
問1 学校	11

問 2 平和について普段考えることがありますか	11
問 3 世界は今「平和」だと思いますか	11
問 3-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問 3 で「②いいえ」と回答）	12
問 4 日本は今「平和」だと思いますか	12
問 4-1 日本が今「平和」だと思う理由（問 4 で「①はい」と回答）	13
問 5 家庭や学校などは「平和」だと思いますか	13
問 6 沖縄市民平和の日について	13
問 7 沖縄市民平和の日はいつですか	14
問 8 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと	14
問 9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加	14
問 10 平和月間を知っていますか	15
問 11 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか	15
問 12 沖縄戦について話しをしてくれる人	16
問 12-1 話しをしてくれる人はどなたですか（問 12 で「①いる」と回答）	16
問 13 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと	17
問 14 沖縄戦で死亡数が最も多い理由	18
問 15 平和大使を知っていますか	18
問 16 平和大使に期待する役割	18
問 17 慰霊の日（6月23日）に参加している行事	19
問 18 戦跡めぐりの実施について	19
問 19 平和講座の実施について	20
問 20 授業やクラブ活動などで平和について学習したこと	20
問 21 授業やクラブ活動などでの学習内容について（問 20 で「①ある」と回答）	21
問 22 平和について家族と話し合うことがありますか	21
問 23 平和であるために何かしたいことがありますか	22
問 23-1 平和のためにしたいと思う活動（問 23 で「①はい」と回答）	22
問 24 平和行政について重点的に取り組むべきこと	23
問 25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うことについて	23
問 26 「キューナ」を知っていますか	24
問 27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）	24
(3) 学校教員アンケート	25
問 1 年齢	25
問 2 性別	25
問 3 勤務する学校	25
問 4 居住地	26
問 5 平和について普段考えることがありますか	26

問6 世界は今「平和」だと思いますか.....	26
問6-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問6で「②いいえ」と回答）.....	27
問7 日本は今「平和」だと思いますか.....	27
問7-1 日本が今「平和」だと思う理由（問7で「②はい」と回答）.....	28
問8 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか.....	28
問9 沖縄市民平和の日はいつですか.....	28
問10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと.....	29
問11 平和月間はいつですか.....	29
問12 平和教育や学習で取り組んでいる内容.....	30
問13 平和教育や学習に取り組む時間.....	30
問14 平和教育や学習で取り組みたい内容.....	31
問15 平和教育や学習を進めるうえでの課題.....	32
問16 慰霊の日に関して学校で取組んでいる内容.....	32
問17 「沖縄市民平和の日」に関して学校で取り組んでいる内容.....	33
問18 沖縄戦で死亡数が最も多い理由.....	33
問19 平和大使を知っていますか.....	33
問20 中学生大使の選考・推薦について（中学校の先生のみ）.....	34
問21 平和大使に期待する役割.....	35
問22 戦跡めぐりの実施について.....	35
問23 平和講座の実施について.....	36
問24 平和講座で実施してほしいテーマ.....	37
問25 平和行政について重点的に取り組むべきこと.....	39
問26 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと.....	39
問27 「キューナ」を知っていますか.....	40
問28 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）.....	40
(4) 市民アンケート.....	41
問1 年齢.....	41
問2 性別.....	41
問3 職業.....	41
問4 居住地.....	42
問5 平和について普段考えることがありますか.....	42
問6 世界は今「平和」だと思いますか.....	42
問6-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問6で「②いいえ」と回答）.....	43
問7 日本は今「平和」だと思いますか.....	43
問7-1 日本が今「平和」だと思う理由（問7で「①はい」と回答）.....	44
問8 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか.....	44

問9 沖縄市民平和の日はいつですか	44
問10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと	45
問11 平和月間はいつですか	45
問12 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか	46
問13 広島・長崎に原爆が投下された日	46
問14 沖縄戦について話しをしてくれる人	47
問15 話しをしてくれる人はどなたですか（問14で「①いる」と回答）	48
問16 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと	49
問17 沖縄戦で死亡数が最も多い理由	49
問18 平和大使を知っていますか	50
問19 平和大使に期待する役割	50
問20 慰霊の日（6月23日）に参加している行事	51
問21 戦跡めぐりの実施について	52
問22 平和講座の実施について	52
問23 平和講座で実施してほしいテーマ	53
問24 平和行政について重点的に取り組むべきこと	54
問25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと	54
問26 「キューナ」を知っていますか	55
問27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）	55
(5) 市役所職員アンケート	56
問1 年齢	56
問2 性別	56
問3 居住地	56
問4 平和について普段考えることがありますか	57
問5 世界は今「平和」だと思いますか	57
問5-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問5で「②いいえ」と回答）	57
問6 日本は今「平和」だと思いますか	58
問6-1 日本が今「平和」だと思う理由（問6で「①はい」と回答）	58
問7 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか	58
問8 沖縄市民平和の日はいつですか	59
問9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加	59
問10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと	60
問11 平和月間はいつですか	60
問12 調印式が行われた場所	61
問13 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか	61
問14 広島・長崎に原爆が投下された日	62

問 15 沖縄戦について話しをしてくれる人	63
問 15-1 話しをしてくれる人はどなたですか（問 15 で「①いる」と回答）	63
問 16 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと	64
問 17 沖縄戦で死亡数が最も多い理由.....	64
問 18 平和大使を知っていますか	65
問 19 平和大使に期待する役割	65
問 20 慰霊の日（6月23日）に参加している行事	66
問 21 戦跡めぐりの実施について	66
問 22 平和講座の実施について	67
問 23 平和講座で実施してほしいテーマ	67
問 24 平和行政について重点的に取り組むべきこと	72
問 25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと	72
問 26 「キューナ」を知っていますか	73
問 27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）	73
(6) 歴代平和大使アンケート	74
問 1 どの平和大使でしたか	74
問 2 平和だと思うこと	74
問 3 平和大使としての今後の役割.....	76
問 4 世界は今「平和」だと思いますか.....	76
問 4-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問 4 で「②いいえ」と回答）	77
問 5 日本は今「平和」だと思いますか.....	77
問 5-1 日本が今「平和」だと思う理由（問 5 で「①はい」と回答）	78
問 6 家庭や学校などは「平和」だと思いますか	78
問 7 沖縄市民平和の日について.....	78
問 8 沖縄市民平和の日はいつですか	79
問 9 沖縄市民平和の日を選んだ理由	79
問 10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと	80
問 11 沖縄市民平和の日の記念行事への参加.....	80
問 12 現在行っている記念行事について（問 11 で「①はい」と回答）	81
問 13 平和月間はいつですか	81
問 14 「沖縄市民平和の日」や平和月間で企画したい取組み	82
問 15 調印式が行われた場所	83
問 16 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか	83
問 17 沖縄戦について話しをしてくれる人	84
問 18 話しをしてくれる人はどなたですか（問 17 で「①いる」と回答）	84
問 19 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと	85

問 20 沖縄戦で死亡数が最も多い理由.....	86
問 21 平和交流したい都市について	86
問 22 慰霊の日（6月23日）に参加している行事	87
問 23 戦跡めぐりの実施について	87
問 24 平和講座の実施について	88
問 25 平和講座で実施してほしいテーマ	88
問 26 取り組んでほしい平和教育・学習について	89
問 27 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと	89
問 28 「キューナ」を知っていますか	90
問 29 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）	90
自由意見	91
調査票	99
参考資料	147

1. 沖縄市平和事業推進アクションプラン基礎調査の概要

(1) 調査の目的

「沖縄市平和事業推進アクションプラン」を改定する際の基礎資料とすることを目的とします。

(2) 調査対象者

- ①沖縄市内の小学6年生及び中学3年生 3,281人
- ②沖縄市内の高校3年生 1,321人
- ③沖縄市内の小学校、中学校、高校、特別支援学校の教員 1,640人
- ④沖縄市に在住する19歳～70歳の方 1,400人（無作為抽出）
- ⑤市役所職員（臨時・嘱託職員含む） 2,185人
- ⑥歴代平和大使 370人

(3) 調査方法

上記④及び⑥については、郵送による配布・回収を行いました。

①②③⑤については、学校及び市役所を通じた直接配布・回収を行いました。

(4) 調査期間

平成30年7月中旬から8月末までの約1ヶ月半

(5) 回収状況

	配布数	有効回収数	回収率
①小・中学生	3,281	2,962	90.3%
②高校生	1,321	1,133	85.8%
③学校教員	1,640	730	44.5%
④市民	1,400	173	12.4%
⑤市役所職員	2,185	1,673	76.6%
⑥歴代平和大使	370	49	13.2%
合計	10,197	6,720	65.9%

(6) 留意事項

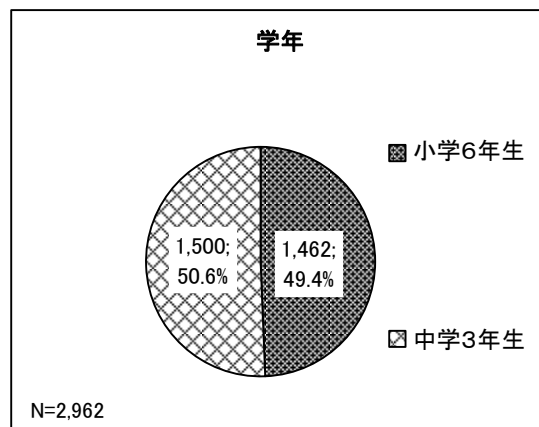
各アンケートの質問において、選択肢の構成比の合計は四捨五入の関係上100%にならない場合もあります。

2. アンケート調査結果

(1) 小学生・中学生アンケート

問1 学年

アンケート回答者の学年は、「小学6年生」が49.4%、「中学3年生」が50.6%となっています。

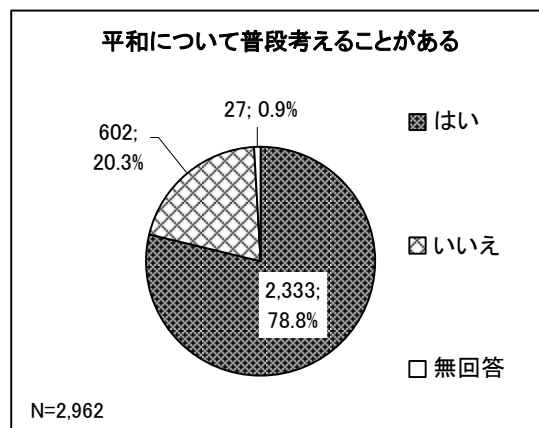


問2 学校

学校	件数	構成比	学校	件数	構成比
越来小学校	35	1.2%	美原小学校	147	5.0%
コザ小学校	40	1.4%	泡瀬小学校	89	3.0%
中の町小学校	88	3.0%	比屋根小学校	123	4.2%
安慶田小学校	56	1.9%	越来中学校	71	2.4%
諸見小学校	73	2.5%	コザ中学校	139	4.7%
島袋小学校	30	1.0%	山内中学校	153	5.2%
山内小学校	102	3.4%	美里中学校	224	7.6%
北美小学校	90	3.0%	球陽中学校	38	1.3%
美里小学校	139	4.7%	美東中学校	255	8.6%
美東小学校	133	4.5%	安慶田中学校	112	3.8%
宮里小学校	145	4.9%	宮里中学校	294	9.9%
高原小学校	123	4.2%	沖縄東中学校	217	7.3%
室川小学校	46	1.6%	合計	2,962	100.0%

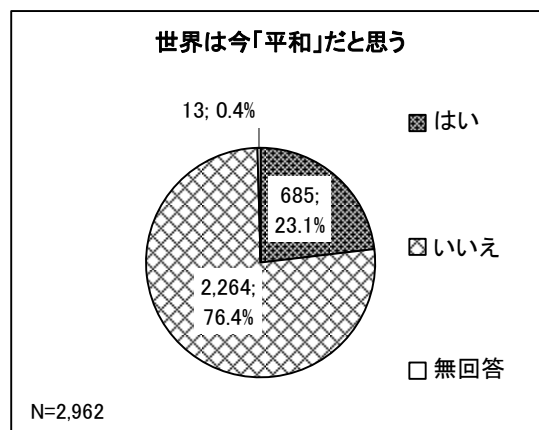
問3 平和について普段考えることがありますか

平和について普段考えることがあるかについては、「はい」が78.8%、「いいえ」が20.3%となっています。



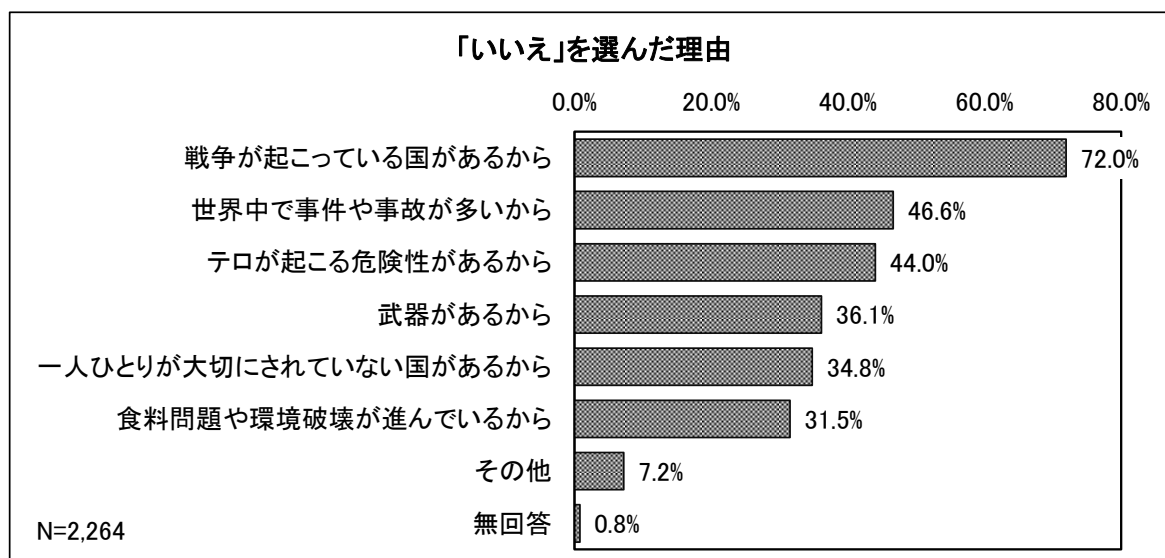
問4 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が76.4%、「はい」が23.1%となっています。



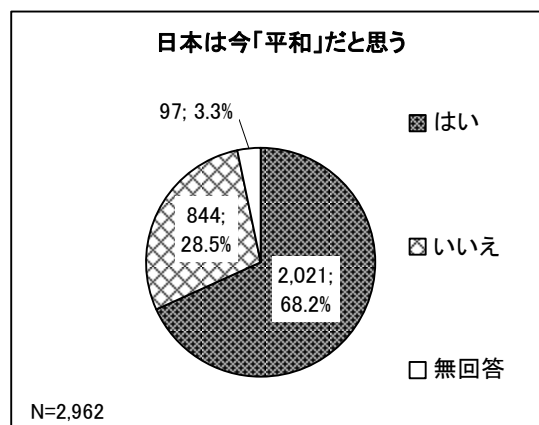
問4-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問4で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で72.0%、第2位は「世界中で事件や事故が多いから」で46.6%、第3位は「テロが起こる危険性があるから」で44.0%、第4位は「武器があるから」で36.1%、第5位は「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で34.8%となっています。



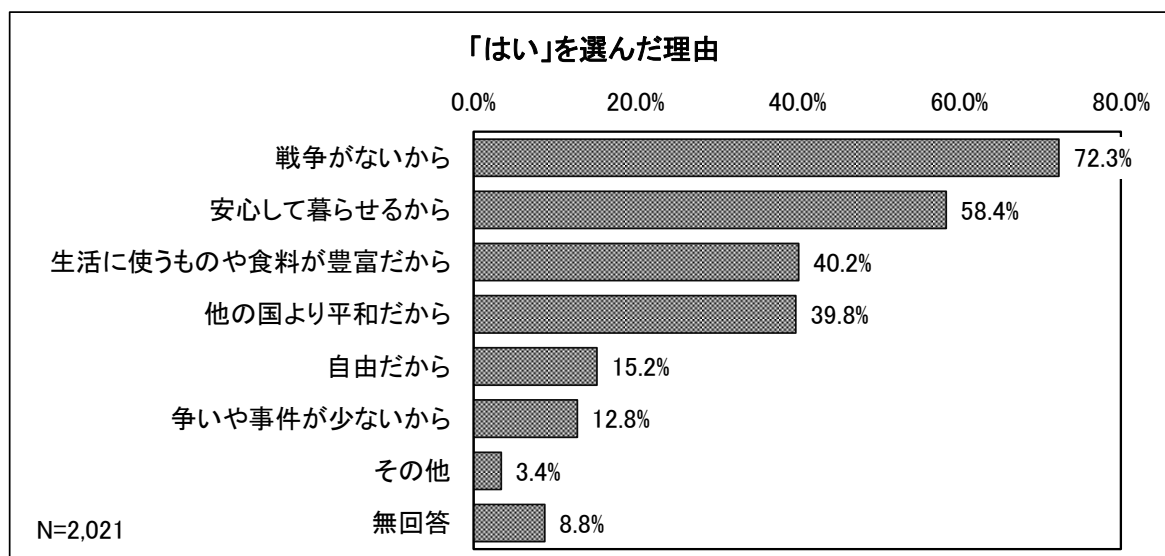
問5 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が68.2%、「いいえ」が28.5%となっています。



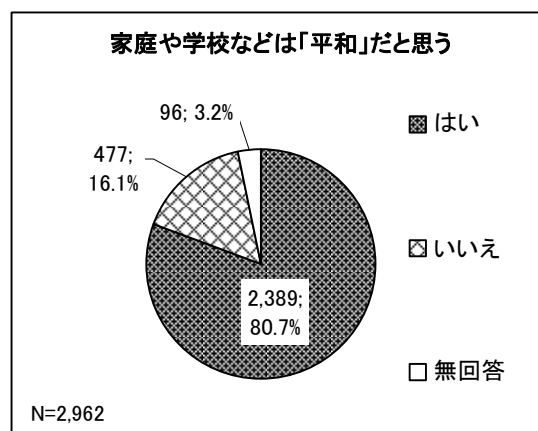
問5-1 日本が今「平和」だと思う理由（問5で「②はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「戦争がないから」で72.3%、第2位は「安心して暮らせるから」で58.4%、第3位は「生活に使うものや食料が豊富だから」で40.2%、第4位は「他の国より平和だから」で39.8%、第5位は「自由だから」で15.2%となっています。



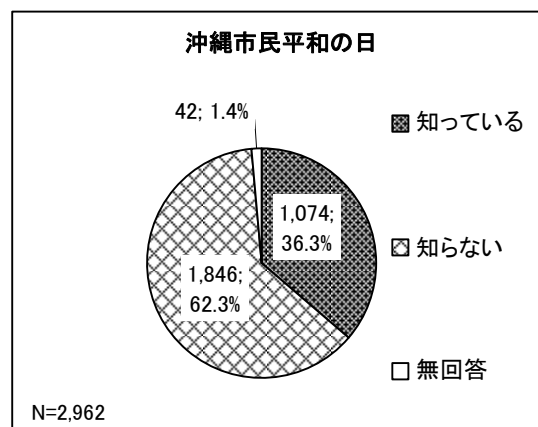
問6 家庭や学校などは「平和」だと思いますか

家庭や学校などは「平和」だと思うかについては、「はい」が80.7%、「いいえ」が16.1%となっています。



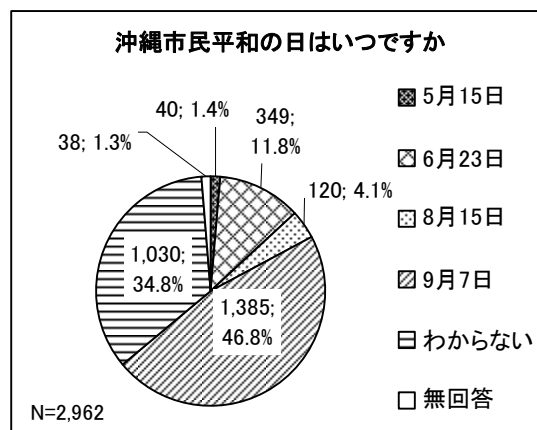
問7 沖縄市民平和の日について

沖縄市民平和の日については、「知らない」が62.3%、「知っている」が36.3%となっています。



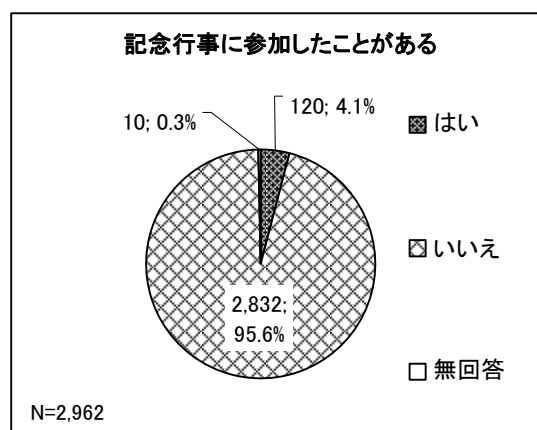
問8 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「9月7日」の割合が最も高く46.8%、次いで「わからない」が34.8%、「6月23日」が11.8%、「8月15日」が4.1%、「5月15日」が1.4%となっています。



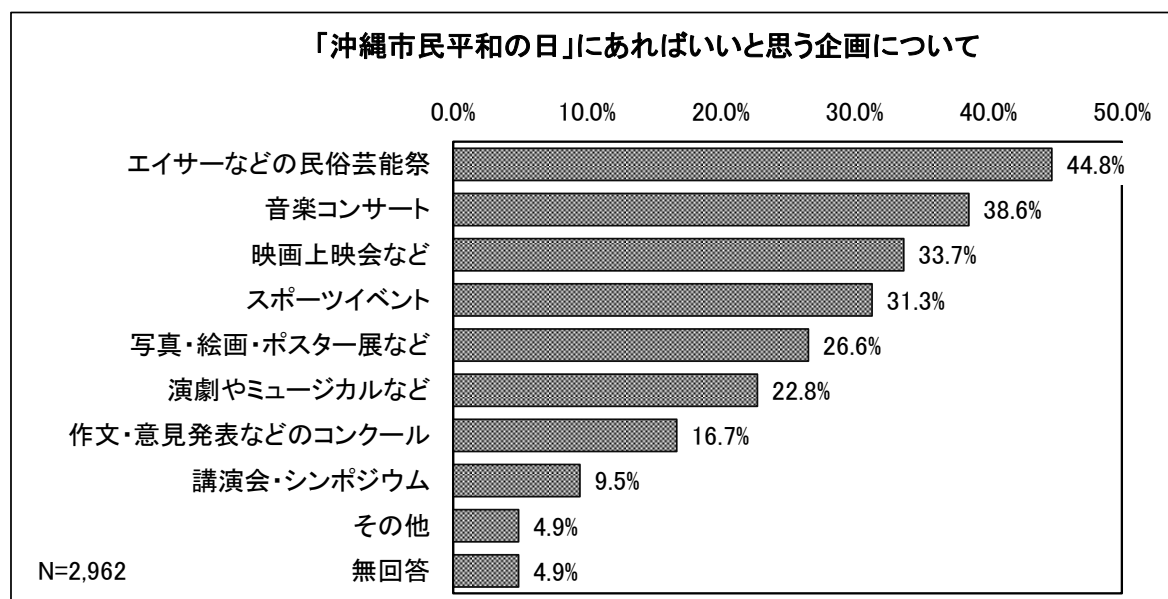
問9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加

沖縄市民平和の日の記念行事への参加については、「いいえ」が95.6%、「はい」が4.1%となっています。



問10 「沖縄市民平和の日」にあればいいと思う企画について

沖縄市民平和の日や平和月間で企画したい取組みの第1位は、「エイサーなどの民俗芸能祭」で44.8%、2位は「音楽コンサート」で38.6%、第3位は「映画上映会など」で33.7%、第4位は「スポーツイベント」で31.3%、第5位は「写真・絵画・ポスター展など」26.6%となっています。



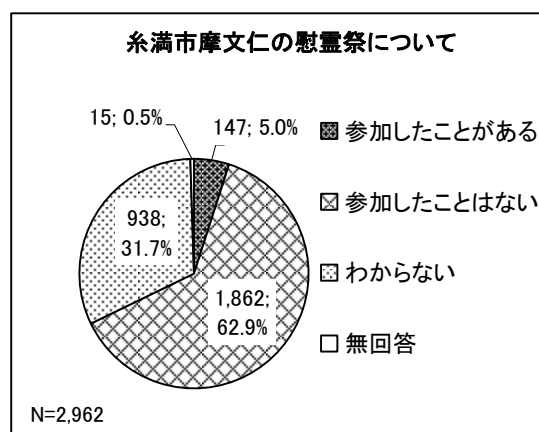
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、沖縄市民平和の日であればいいと思う企画の割合は「エイサー等の民俗芸能祭」で 11.5 ポイント、「写真・絵画・ポスター展など」で 8.5 ポイント、「作文・意見発表などのコンクール」で 8.2 ポイント増加しています。

「沖縄市民平和の日」であればいいと思う企画について

	24年度	30年度	30年度-24年度
スポーツイベント	31.0%	31.3%	0.3
音楽コンサート	35.7%	38.6%	2.9
演劇やミュージカルなど	19.4%	22.8%	3.4
エイサー等の民俗芸能祭	33.3%	44.8%	11.5
写真・絵画・ポスター展など	18.1%	26.6%	8.5
作文・意見発表などのコンクール	8.5%	16.7%	8.2
講演会・シンポジウム	5.4%	9.5%	4.1
映画上映会など	27.4%	33.7%	6.3
その他	5.1%	4.9%	-0.2

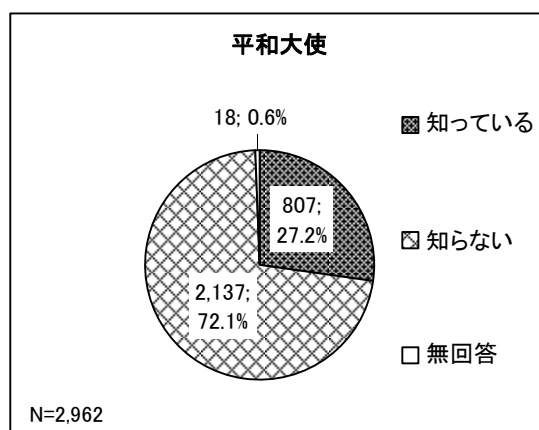
問 11 糸満市摩文仁の慰霊祭への参加

慰霊祭への参加については、「参加したことはない」が 62.9%、「わからない」が 31.7%、「参加したことがある」が 5.0%となっています。



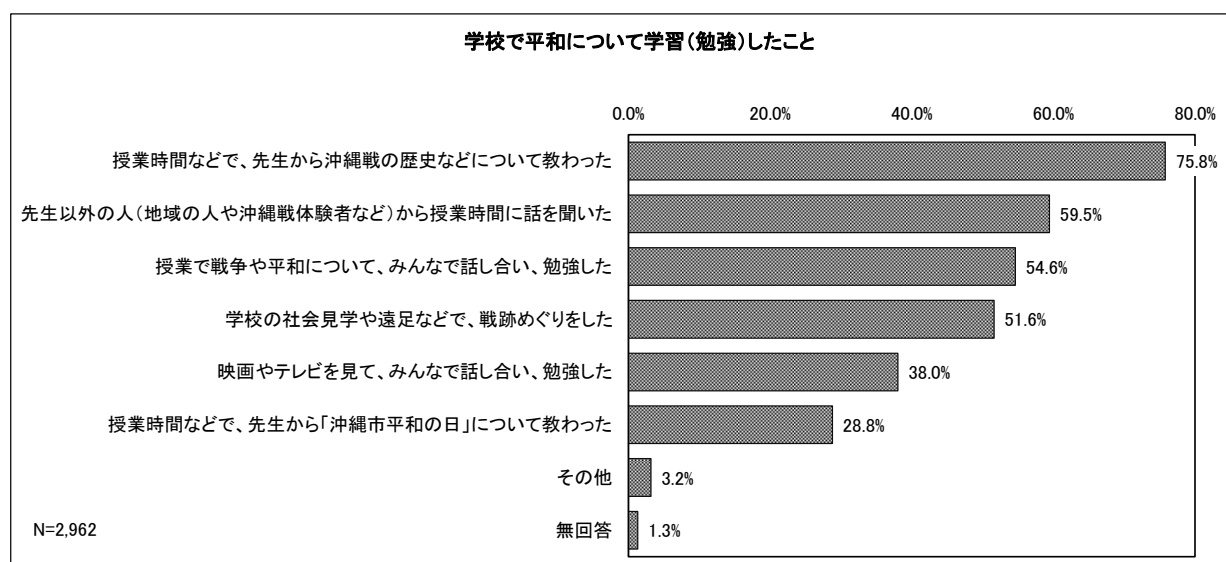
問 12 平和大使を知っていますか

平和大使については、「知らない」が 72.1%、「知っている」が 27.2%となっています。



問 13 学校で平和学習（勉強）した内容について

学校で平和学習（勉強）した内容についての第1位は、「授業時間などで、先生から沖縄戦の歴史などについて教わった」で75.8%、第2位は「先生以外の人（地域の人や沖縄戦体験者など）から授業時間に話を聞いた」で59.5%、第3位は「授業で戦争や平和について、みんなで話し合い、勉強した」で54.6%、第4位は「学校の社会見学や遠足などで、戦跡めぐりをした」で51.6%、第5位は「映画やテレビを見て、みんなで話し合い、勉強した」38.0%となっています。



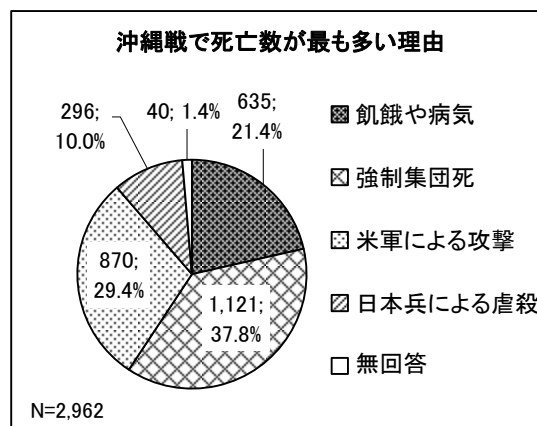
平成24年度意識調査結果と比較すると、学校で平和学習（勉強）した内容の割合は「授業で戦争や平和について、みんなで話し合い、勉強した」で7.0ポイント、「映画やテレビを見て、みんなで話し合い、勉強した」で6.4ポイント、「先生以外の人（地域の人や沖縄戦体験者など）から授業時間に話を聞いた」で2.7ポイント増加しています。

学校で平和について学習(勉強)したこと

	24年度	30年度	30年度-24年度
授業時間などで、先生から「沖縄市平和の日」について教わった	28.4%	28.8%	0.4
授業時間などで、先生から沖縄戦の歴史などについて教わった	77.6%	75.8%	-1.8
先生以外の人(地域の人や沖縄戦体験者など)から授業時間に話を聞いた	56.8%	59.5%	2.7
授業で戦争や平和について、みんなで話し合い、勉強した	47.6%	54.6%	7.0
映画やテレビを見て、みんなで話し合い、勉強した	31.6%	38.0%	6.4
学校の社会見学や遠足などで、戦跡めぐりをした	52.4%	51.6%	-0.8
その他	2.9%	3.2%	0.3

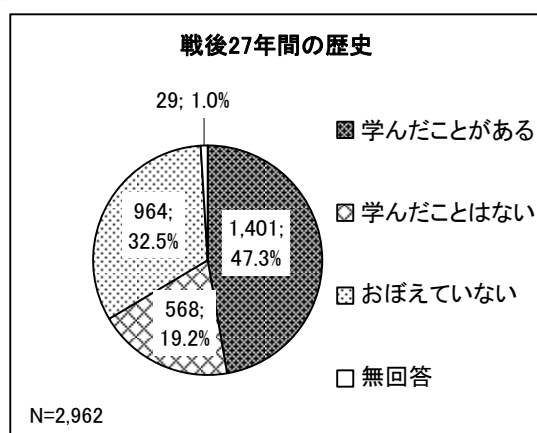
問 14 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「強制集団死」の割合が最も高く 37.8%、次いで「米軍による攻撃」が 29.4%、「飢餓や病気」が 21.4%、「日本兵による虐殺」が 10.0%となっています。



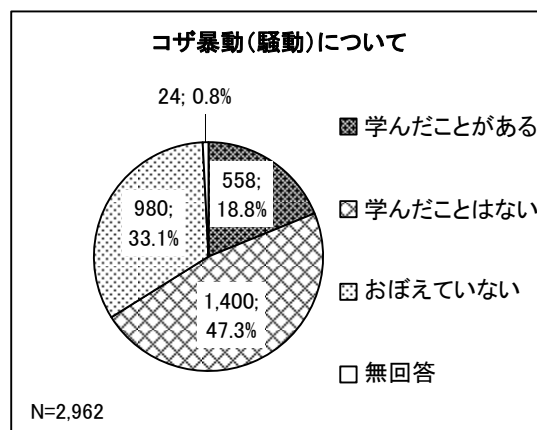
問 15 戦後 27 年間アメリカ軍の統治下について

戦後 27 年間アメリカ軍の統治下については、「学んだことがある」が 47.3%、「おぼえていない」が 32.5%、「学んだことはない」が 19.2%となっています。



問 16 コザ暴動（騒動）について

コザ暴動（騒動）については、「学んだことはない」が 47.3%、「おぼえていない」が 33.1%、「学んだことがある」が 18.8%となっています。



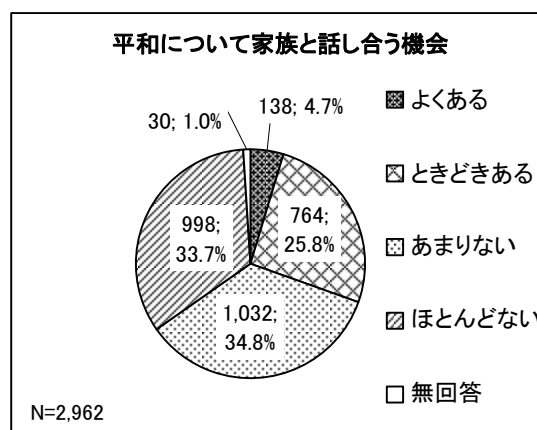
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、コザ暴動（騒動）の割合は「学んだことはない」が 13.5 ポイント増加しています。

コザ暴動(騒動)について

	24年度	30年度	30年度-24年度
学んだことがある	19.4%	18.8%	-0.6
学んだことはない	33.8%	47.3%	13.5
おぼえていない	29.4%	33.1%	3.7

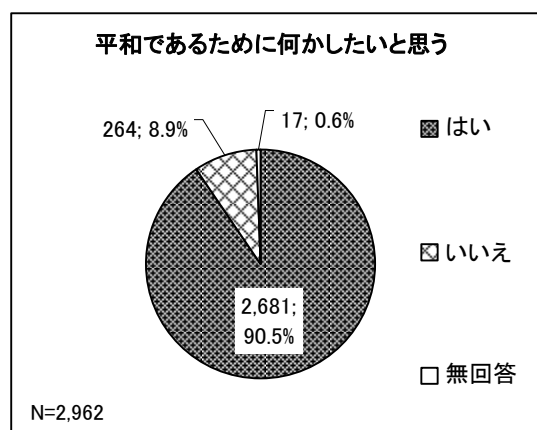
問 17 平和について家族と話し合うことがありますか

平和について家族と話し合うことについては、「あまりない」が 34.8%、「ほとんどない」が 33.7%、「ときどきある」25.8%、「よくある」が 4.7%となっています。



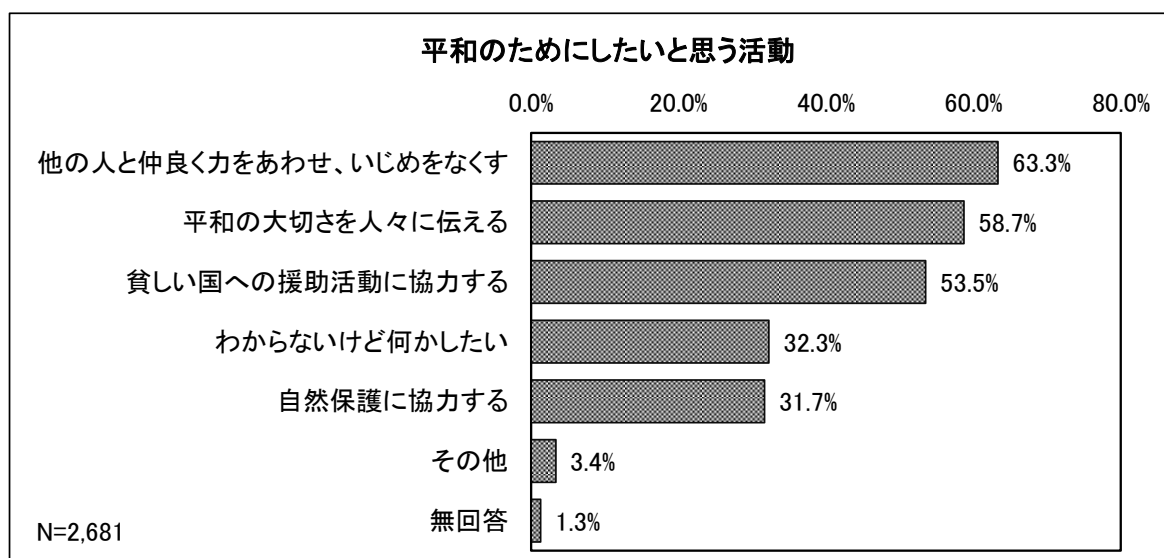
問 18 平和であるために何かしたいことがありますか

平和であるために何かしたいことがあるについては、「はい」が 90.5%、「いいえ」が 8.9%となっています。



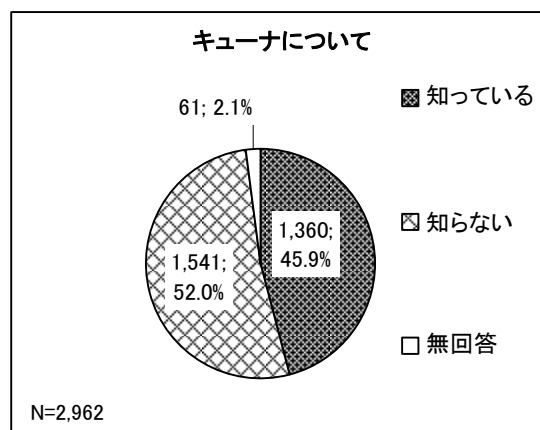
問 18-1 平和のためにしたいと思う活動（問 18 で「①はい」と回答）

平和のためにしたいと思う活動の第 1 位は、「他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくす」で 63.3%、第 2 位は「平和の大切さを人々に伝える」で 58.7%、第 3 位は「貧しい国への援助活動に協力する」で 53.5%、第 4 位は「わからないけど何かしたい」で 32.3%、第 5 位は「自然保護に協力する」で 31.7%となっています。



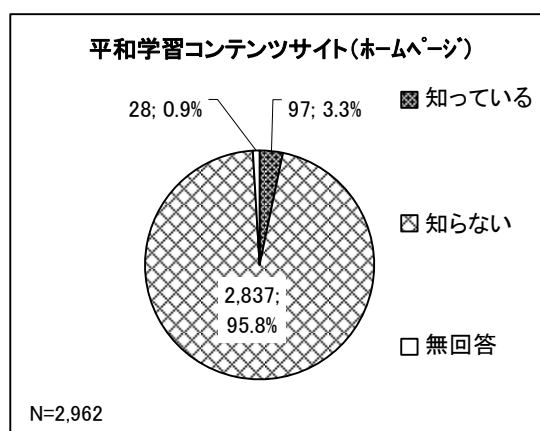
問 19 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知らない」が 52.0%、「知っている」が 45.9%となっています。



問 20 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が 95.8%、「知っている」が 3.3%となっています。



(2) 高校生アンケート

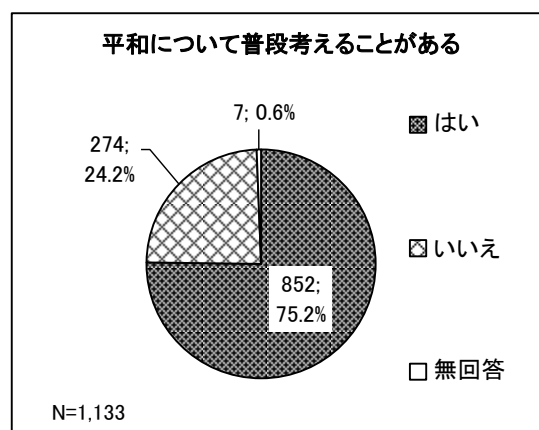
問1 学校

学校	件数	構成比
美里高校	193	17.0%
コザ高校	379	33.5%
球陽高校	77	6.8%
美来工科高校	253	22.3%
美里工業高校	231	20.4%
合計	1,133	100.0%

※コザ高校は定時制を含む

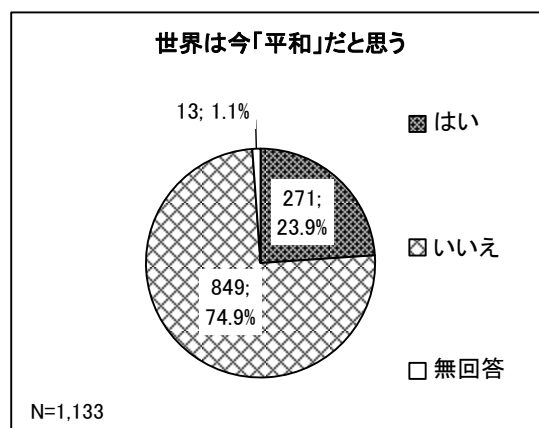
問2 平和について普段考えることがありますか

平和について普段考えることがあるかについては、「はい」が75.2%、「いいえ」が24.2%となっています。



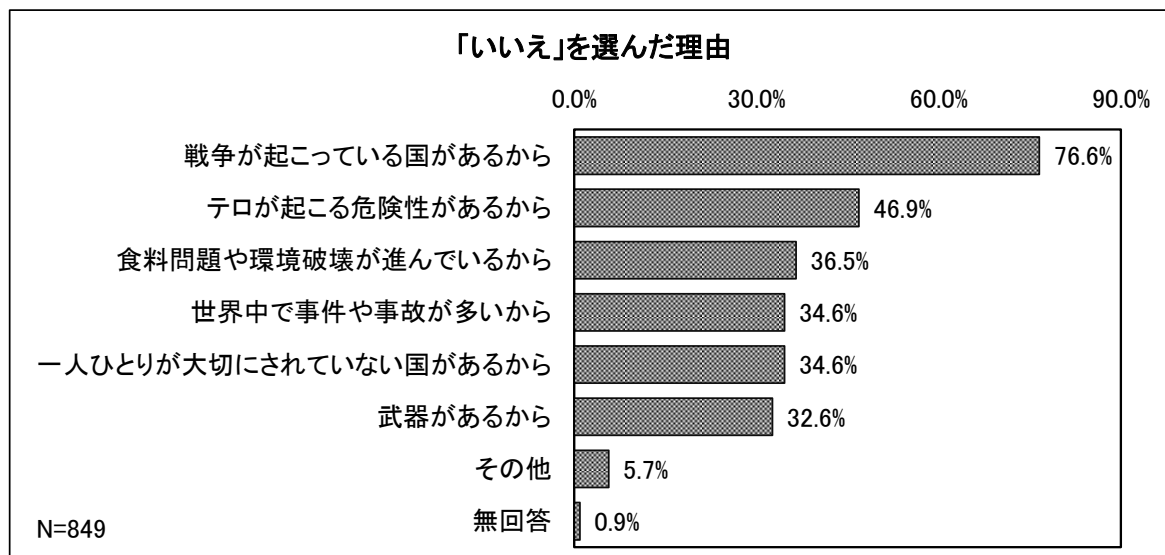
問3 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が74.9%、「はい」が23.9%となっています。



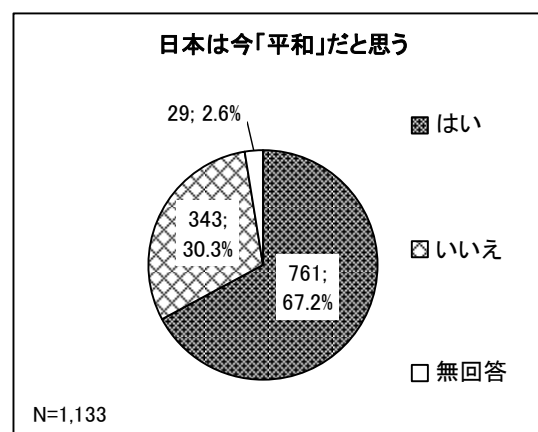
問3-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問3で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で76.6%、第2位は「テロが起こる危険性があるから」で46.9%、第3位は「食料問題や環境破壊が進んでいるから」で36.5%、第4位は「世界中で事件や事故が多いから」及び「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で34.6%、第5位は「武器があるから」で32.6%となっています。



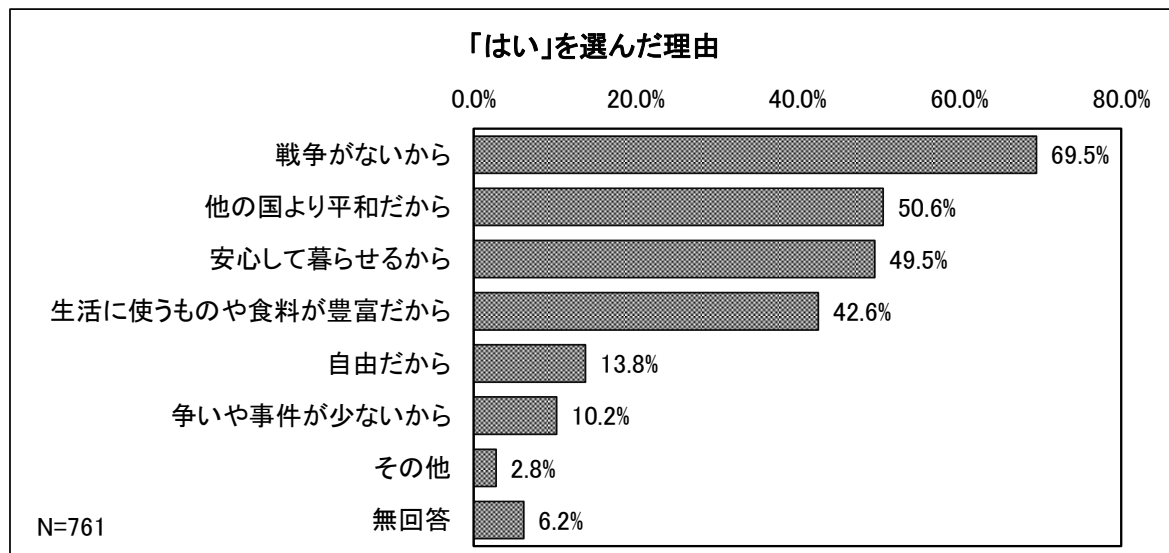
問4 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が67.2%、「いいえ」が30.3%となっています。



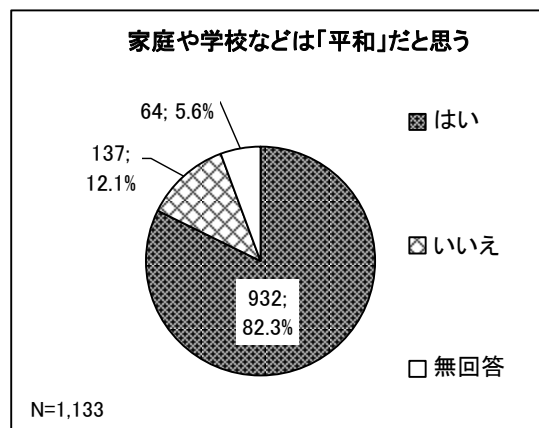
問4-1 日本が今「平和」だと思う理由（問4で「①はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「戦争がないから」で69.5%、第2位は「他の国より平和だから」で50.6%、第3位は「安心して暮らせるから」で49.5%、第4位は「生活に使うものや食料が豊富だから」で42.6%、第5位は「自由だから」で13.8%となっています。



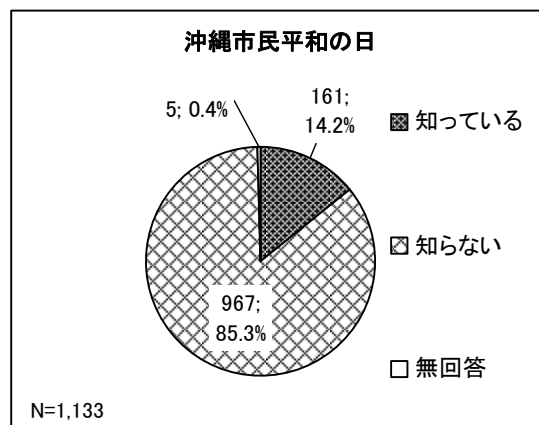
問5 家庭や学校などは「平和」だと思いますか

家庭や学校などは「平和」だと思うかについては、「はい」が82.3%、「いいえ」が12.1%となっています。



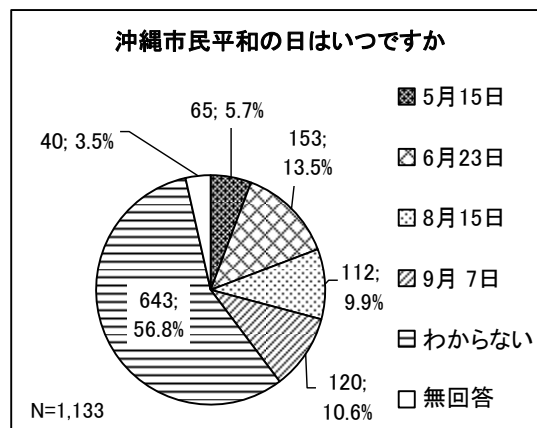
問6 沖縄市民平和の日について

沖縄市民平和の日については、「知らない」が85.3%、「知っている」が14.2%となっています。



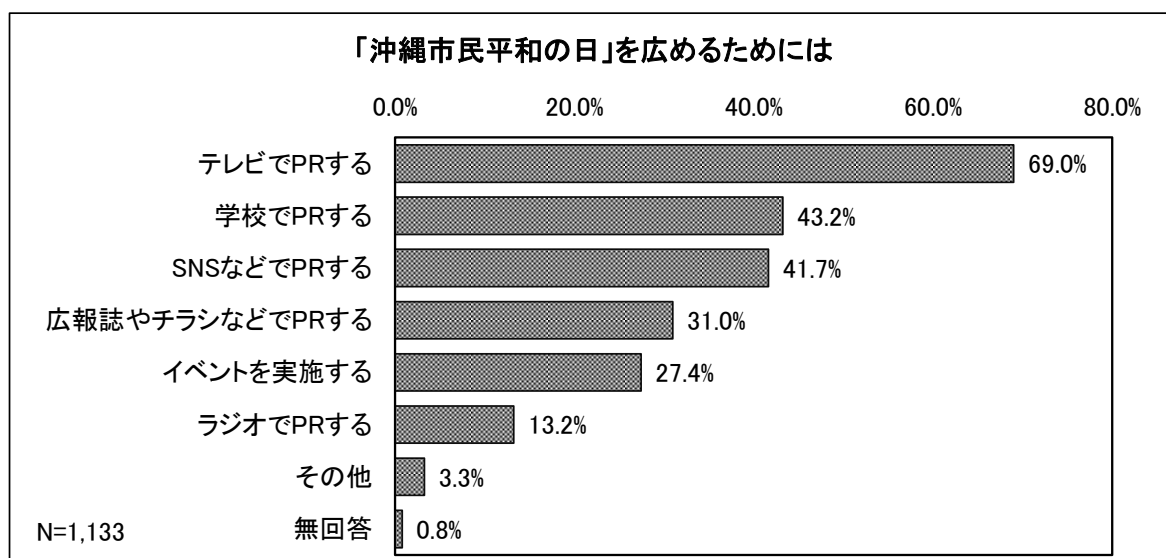
問7 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「わからない」の割合が最も高く 56.8%、次いで「6月23日」が 13.5%、「9月7日」が 10.6%、「8月15日」が 9.9%、「5月15日」が 5.7%となっています。



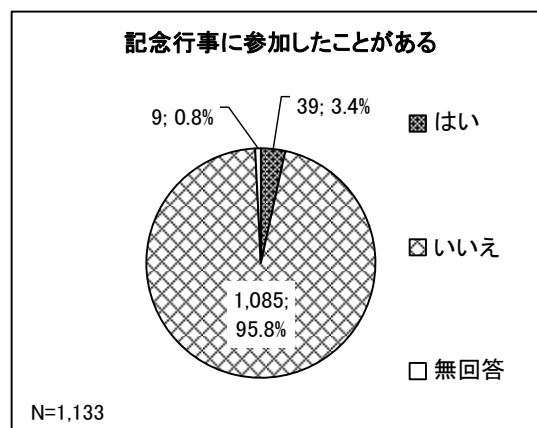
問8 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと

沖縄市民平和の日を広めるために必要なことの第1位は、「テレビでPRする」で 69.0%、第2位は「学校でPRする」で 43.2%、第3位は「SNSなどでPRする」で 41.7%、第4位は「広報誌やチラシなどでPRする」で 31.0%、第5位は「イベントを実施する」で 27.4%となっています。



問9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加

記念行事への参加については、「いいえ」が 95.8%、「はい」が 3.4%となっています。



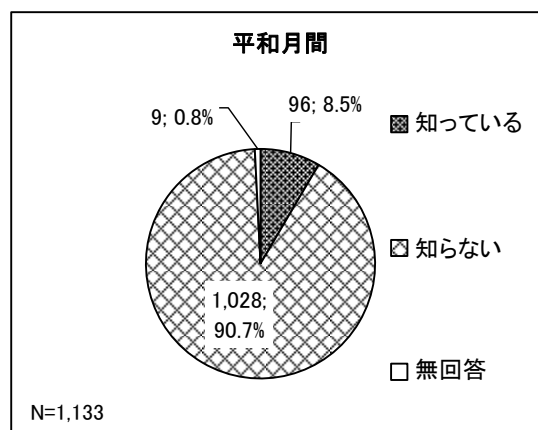
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、記念行事に参加したことがあるの割合は「はい」が 1.1 ポイント増加しています。

記念行事に参加したことがある

	24年度	30年度	30年度-24年度
はい	2.3%	3.4%	1.1
いいえ	96.7%	95.8%	-0.9

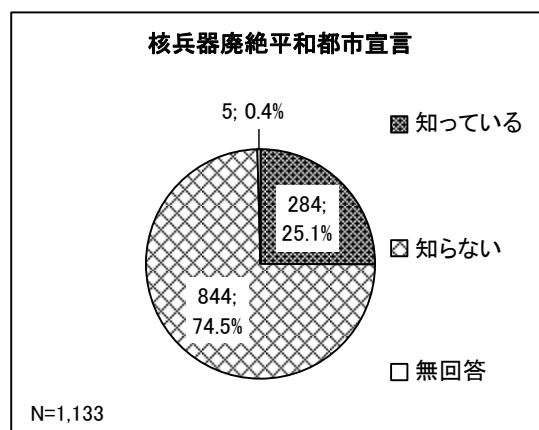
問 10 平和月間を知っていますか

平和月間については、「知らない」が 90.7%、「知っている」が 8.5%となっています。



問 11 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか

核兵器廃絶平和都市宣言については、「知らない」が 74.5%、「知っている」が 25.1%となっています。



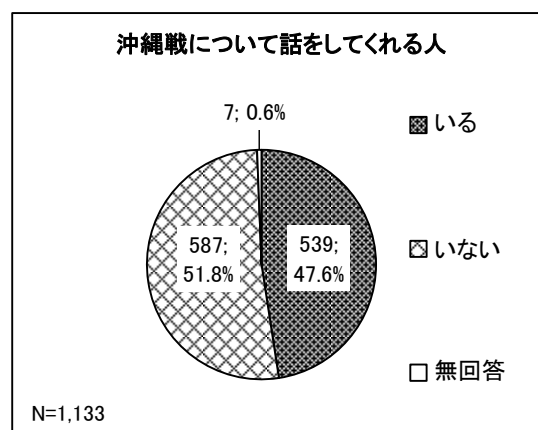
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、核兵器廃絶平和都市宣言の割合は「知らない」が 9.2 ポイント増加しています。

核兵器廃絶平和都市宣言

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	33.4%	25.1%	-8.3
知らない	65.3%	74.5%	9.2

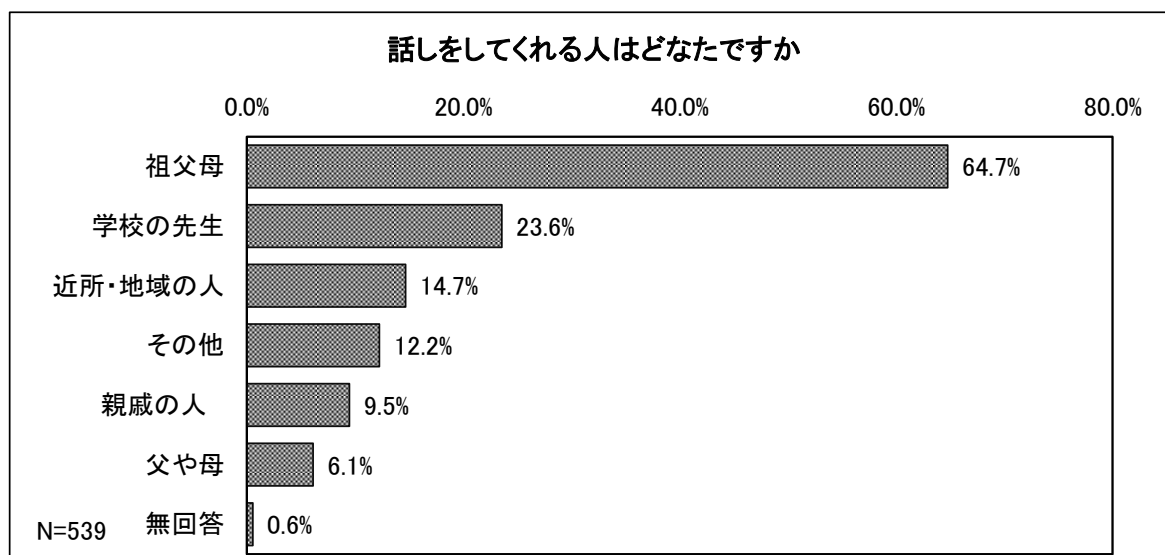
問 12 沖縄戦について話しをしてくれる人

沖縄戦の話しをしてくれる人については、「いない」が51.8%、「いる」が47.6%となっています。



問 12-1 話しをしてくれる人はどなたですか（問 12 で「①いる」と回答）

話しをしてくれる人の第1位は、「祖父母」で64.7%、第2位は「学校の先生」で23.6%、第3位は「近所・地域の人」で14.7%、第4位は「その他」で12.2%、第5位は「親戚の人」で9.5%となっています。



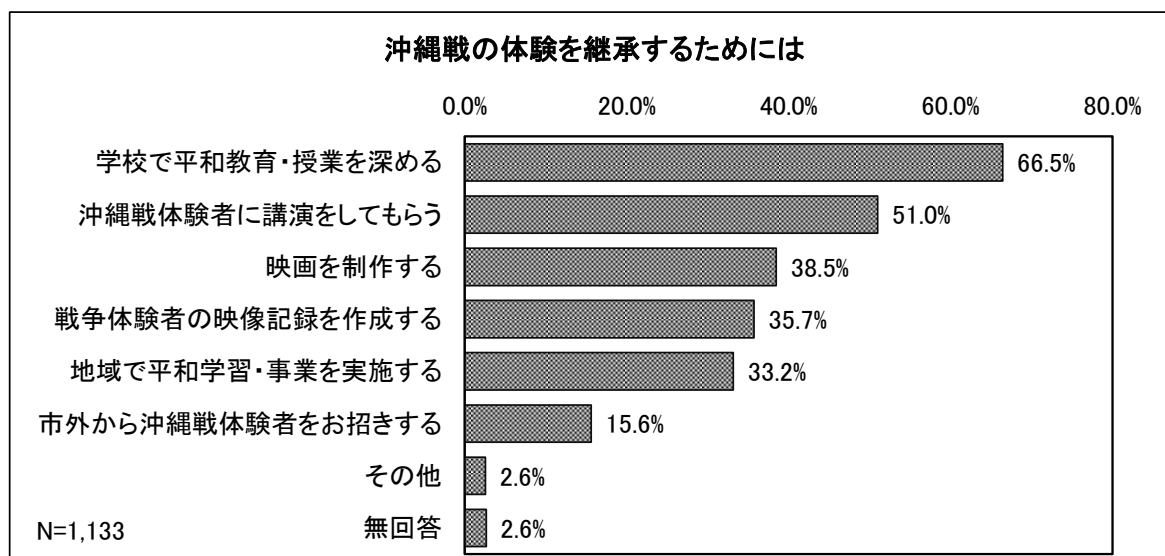
平成24年度意識調査結果と比較すると、話しをしてくれる人の割合は「学校の先生」で11.5ポイント、「親戚の人」で7.8ポイント、「父や母」で4.7ポイント、「近所・地域の人」で4.6ポイント増加しています。

話しをしてくれる人はどなたですか

	24年度	30年度	30年度-24年度
祖父母	63.3%	64.7%	1.4
父や母	1.4%	6.1%	4.7
親戚の人	1.7%	9.5%	7.8
近所・地域の人	10.1%	14.7%	4.6
学校の先生	12.1%	23.6%	11.5
その他	10.1%	12.2%	2.1

問 13 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと

沖縄戦の体験を継承するために必要なことの第1位は、「学校で平和教育・授業を深める」で66.5%、第2位は「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」で51.0%、第3位は「映画を制作する」で38.5%、第4位は「戦争体験者の映像記録を作成する」で35.7%、第5位は「地域で平和学習・事業を実施する」で33.2%となっています。



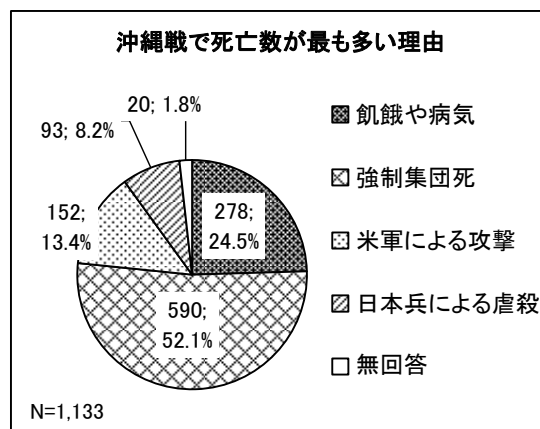
平成24年度意識調査結果と比較すると、沖縄戦の体験を継承するために必要なことの割合は「戦争体験者の映像記録を作成する」で12.8ポイント、「地域で平和学習・事業を実施する」で5.9ポイント増加していますが、「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」及び「市外から沖縄戦体験者をお招きする」は減少しています。

沖縄戦の体験を継承するためには

	24年度	30年度	30年度-24年度
学校で平和教育・授業を深める	65.5%	66.5%	1.0
地域で平和学習・事業を実施する	27.3%	33.2%	5.9
沖縄戦体験者に講演をしてもらう	57.1%	51.0%	-6.1
市外から沖縄戦体験者をお招きする	17.5%	15.6%	-1.9
映画を制作する	37.1%	38.5%	1.4
戦争体験者の映像記録を作成する	22.9%	35.7%	12.8
その他	1.8%	2.6%	0.8

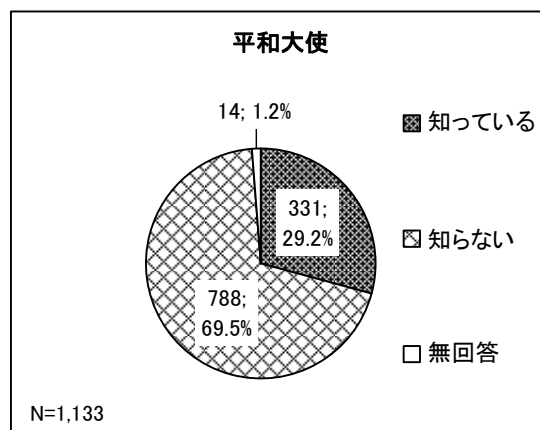
問 14 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「強制集団死」の割合が最も高く 52.1%、次いで「飢餓や病気」が 24.5%、「米軍による攻撃」が 13.4%、「日本兵による虐殺」が 8.2% となっています。



問 15 平和大使を知っていますか

平和大使については、「知らない」が 69.5%、「知っている」が 29.2% となっています。



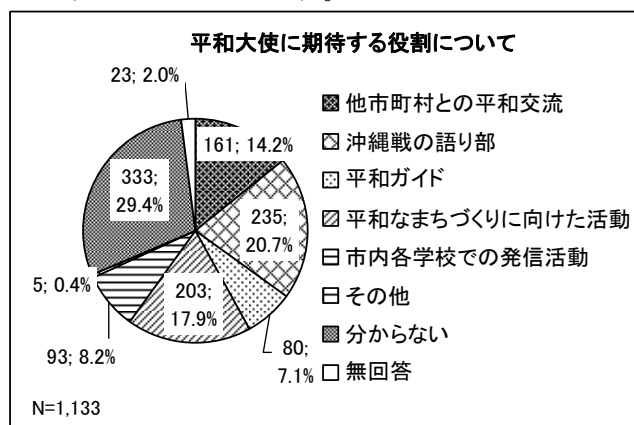
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和大使の割合は「知っている」が 11.4 ポイント増加しています。

平和大使

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	17.8%	29.2%	11.4
知らない	81.3%	69.5%	-11.8

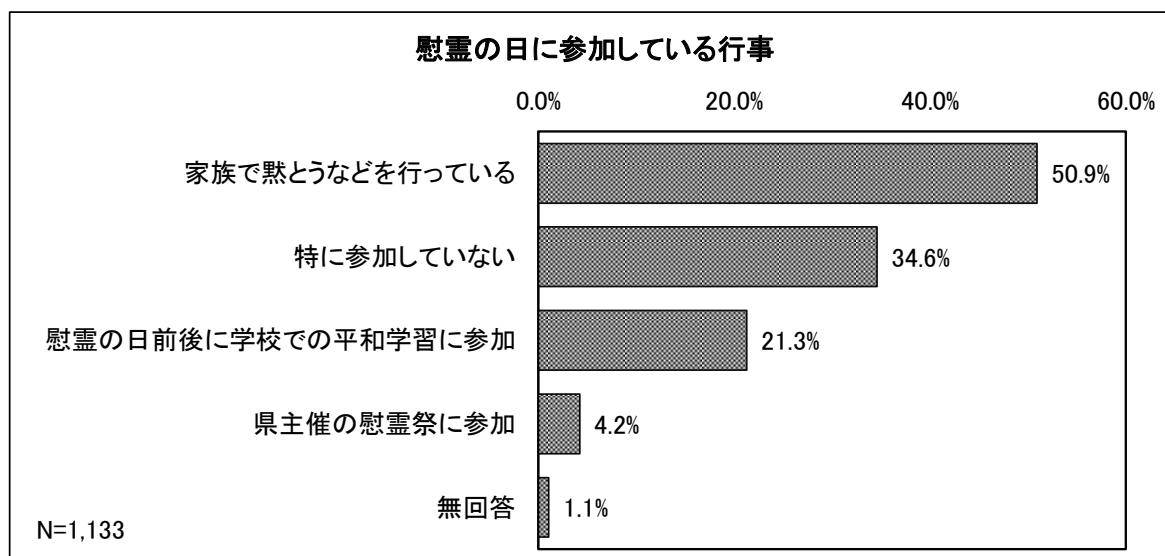
問 16 平和大使に期待する役割

平和大使に期待する役割については、「分からない」の割合が最も高く 29.4%、次いで「沖縄戦の語り部」が 20.7%、「平和なまちづくりに向けた活動」が 17.9%、「他市町村との平和交流」が 14.2%、「市内各学校での発信活動」が 8.2%、「平和ガイド」7.1%、「その他」が 0.4% となっています。



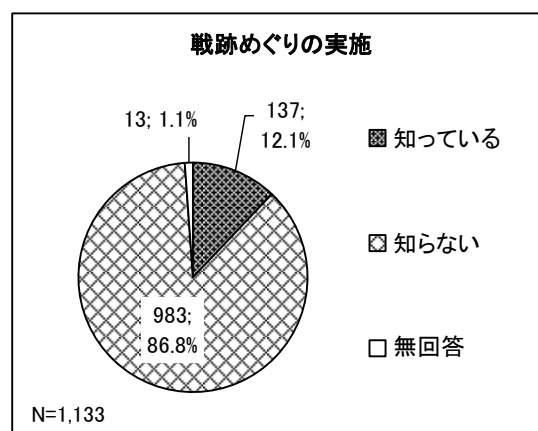
問 17 慰霊の日（6月23日）に参加している行事

慰霊の日に参加している行事の第1位は「家族で黙とうなどを行っている」で50.9%、第2位は「特に参加していない」で34.6%、第3位は「慰霊の日前後に学校での平和学習に参加」で21.3%、第4位は「県主催の慰霊祭に参加」で4.2%となっています。



問 18 戦跡めぐりの実施について

戦跡めぐりの実施については、「知らない」が86.8%、「知っている」が12.1%となっています。



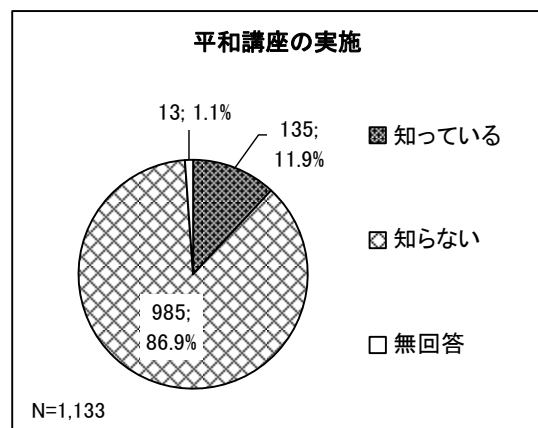
平成24年度意識調査結果と比較すると、戦跡めぐりの実施の割合は「知っている」が2.0ポイント増加しています。

戦跡めぐりの実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	10.1%	12.1%	2.0
知らない	88.1%	86.8%	-1.3

問 19 平和講座の実施について

平和講座の実施については、「知らない」が 86.9%、「知っている」が 11.9%となっています。



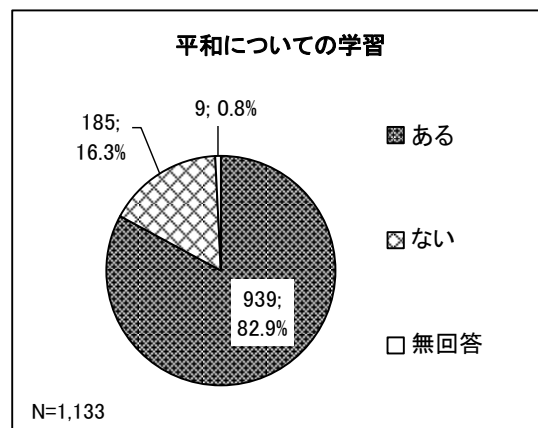
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和講座の実施の割合は「知っている」が 6.3 ポイント増加しています。

平和講座の実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	5.6%	11.9%	6.3
知らない	92.9%	86.9%	-6.0

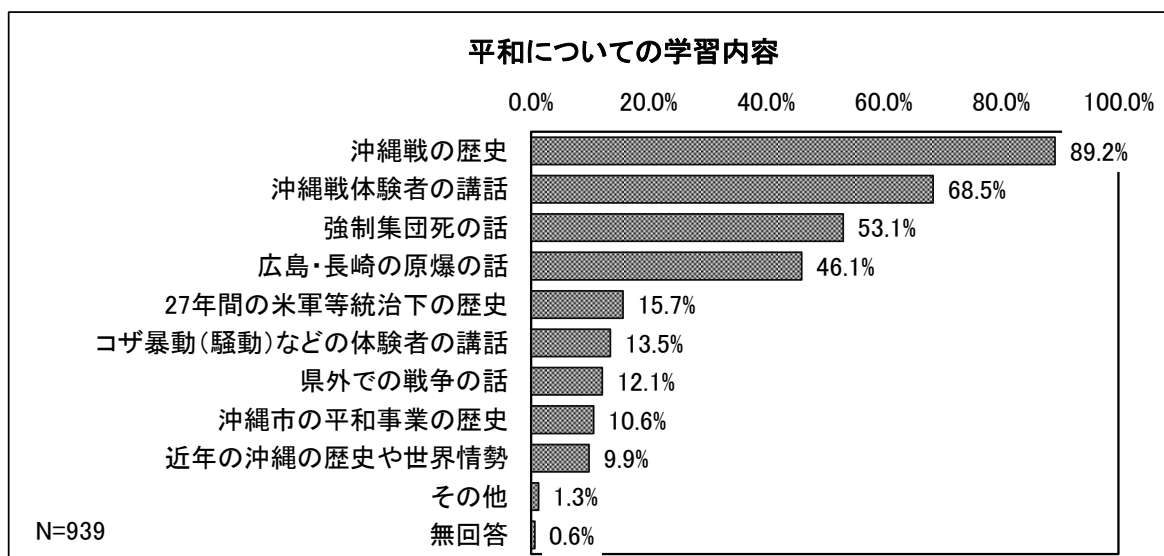
問 20 授業やクラブ活動などで平和について学習したこと

平和について学習したことは、「ある」が 82.9%、「ない」が 16.3%となっています。



問 21 授業やクラブ活動などでの学習内容について（問 20 で「①ある」と回答）

授業やクラブ活動などでの学習内容についての第 1 位は、「沖縄戦の歴史」で 89.2%、第 2 位は「沖縄戦体験者の講話」で 68.5%、第 3 位は「強制集団死の話」で 53.1%、第 4 位は「広島・長崎の原爆の話」で 46.1%、第 5 位は「27 年間の米軍等統治下の歴史」15.7%となっています。

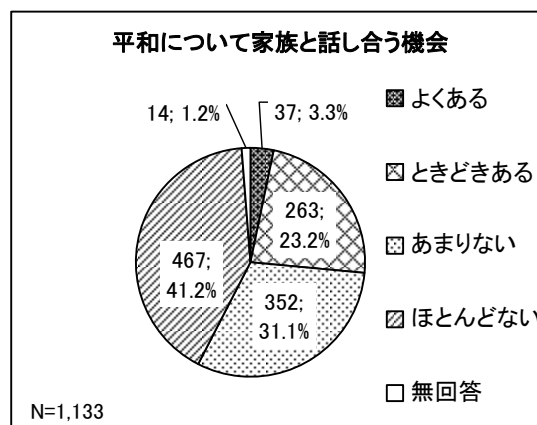


平成 24 年度意識調査結果と比較すると、授業やクラブ活動などでの学習内容についての割合は「沖縄戦体験者の講話」で 33.4 ポイント、「広島・長崎の原爆の話」で 33.1 ポイント、「強制集団死の話」で 23.7 ポイント、「沖縄戦の歴史」で 14.4 ポイント増加していますが、「27 年間の米軍等統治下の歴史」及び「コザ暴動（騒動）などの体験者の講話」は減少しています。

	24年度	30年度	30年度-24年度
沖縄戦の歴史	74.8%	89.2%	14.4
27年間の米軍等統治下の歴史	29.0%	15.7%	-13.3
沖縄市の平和事業の歴史	11.5%	10.6%	-0.9
近年の沖縄の歴史や世界情勢	10.7%	9.9%	-0.8
沖縄戦体験者の講話	35.1%	68.5%	33.4
コザ暴動(騒動)などの体験者の講話	28.9%	13.5%	-15.4
広島・長崎の原爆の話	13.0%	46.1%	33.1
県外での戦争の話	5.2%	12.1%	6.9
強制集団死の話	29.4%	53.1%	23.7
その他	5.6%	1.3%	-4.3

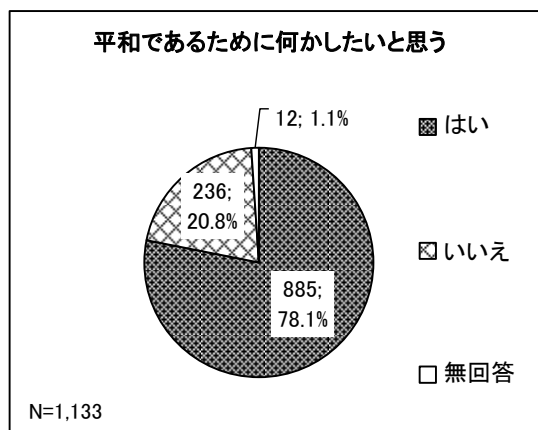
問 22 平和について家族と話し合うことがありますか

平和について家族と話し合うことについては、「ほとんどない」が 41.2%、「あまりない」が 31.1%、「ときどきある」23.2%、「よくある」が 3.3%となっています。



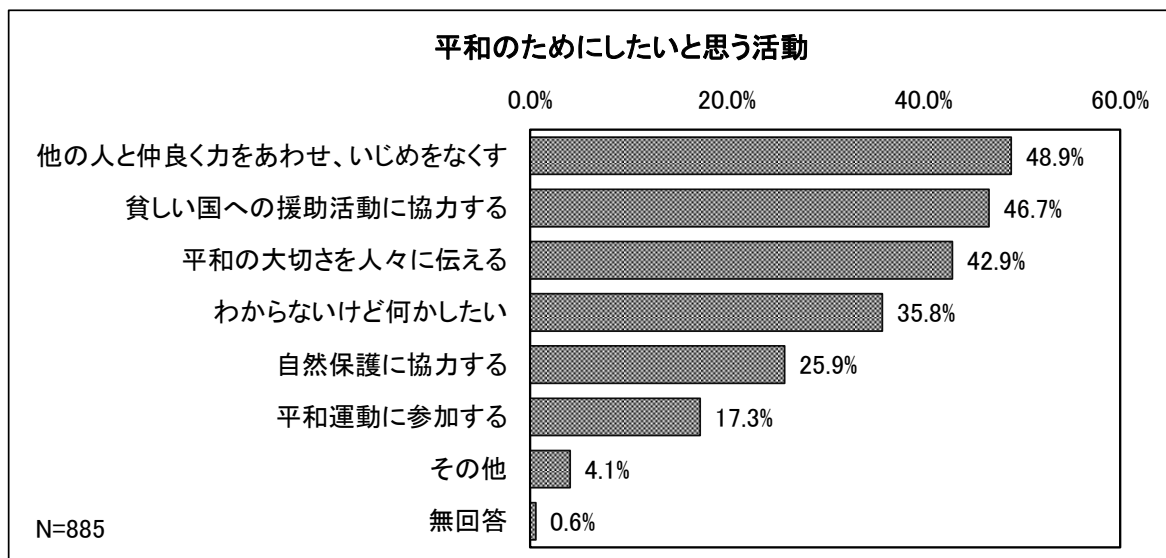
問 23 平和であるために何かしたいことがありますか

平和であるために何かしたいことがあるについては、「はい」が78.1%、「いいえ」が20.8%となっています。



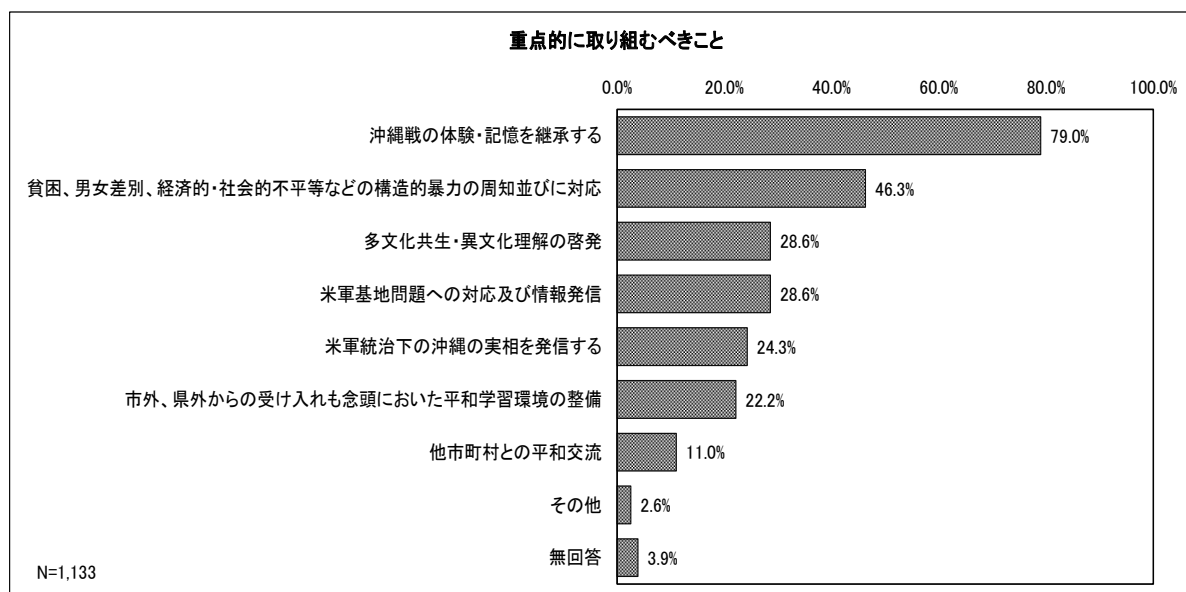
問 23-1 平和のためにしたいと思う活動（問 23 で「①はい」と回答）

平和のためにしたいと思う活動の第 1 位は、「他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくす」で48.9%、第 2 位は「貧しい国への援助活動に協力する」で46.7%、第 3 位は「平和の大切さを人々に伝える」で42.9%、第 4 位は「わからないけど何かしたい」で35.8%、第 5 位は「自然保護に協力する」で25.9%となっています。



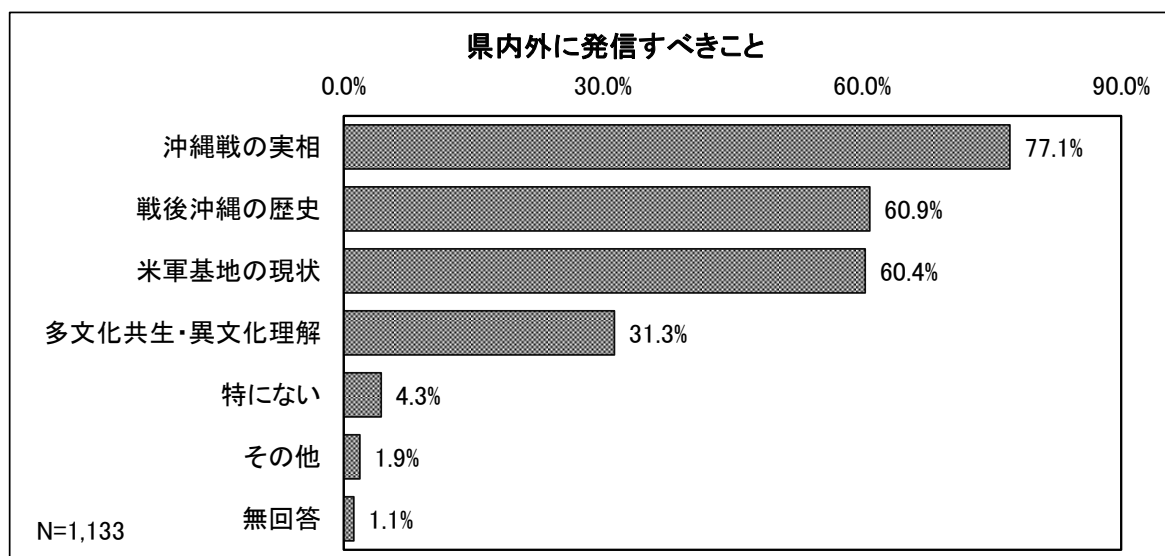
問 24 平和行政について重点的に取り組むべきこと

重点的に取り組むべきことの第1位は「沖縄戦の体験・記憶を継承する」で79.0%、第2位は「貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応」で46.3%、第3位は「多文化共生・異文化理解の啓発」及び「米軍基地問題への対応及び情報発信」で28.6%、第4位は「米軍統治下の沖縄の実相を発信する」で24.3%、第5位は「市外、県外からの受け入れも念頭においた平和学習環境の整備」で22.2%となっています。



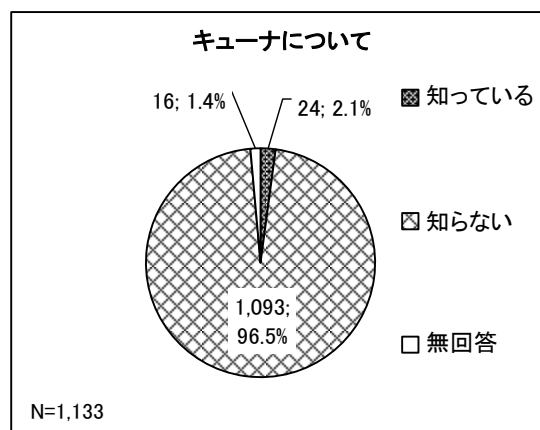
問 25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うことについて

県内外に発信すべきことの第1位は「沖縄戦の実相」で77.1%、第2位は「戦後沖縄の歴史」で60.9%、第3位は「米軍基地の現状」で60.4%、第4位は「多文化共生・異文化理解」で31.3%、第5位は「特にない」で4.3%となっています。



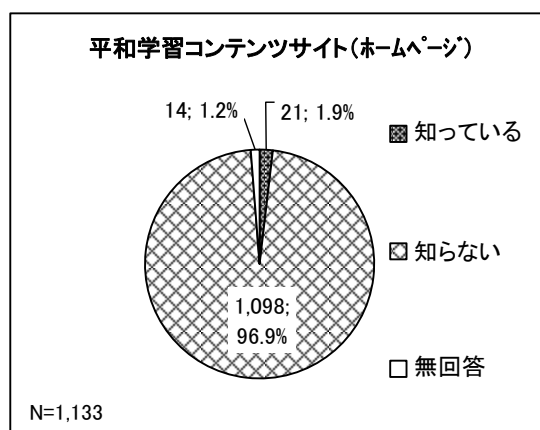
問 26 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知らない」が96.5%、「知っている」が2.1%となっています。



問 27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

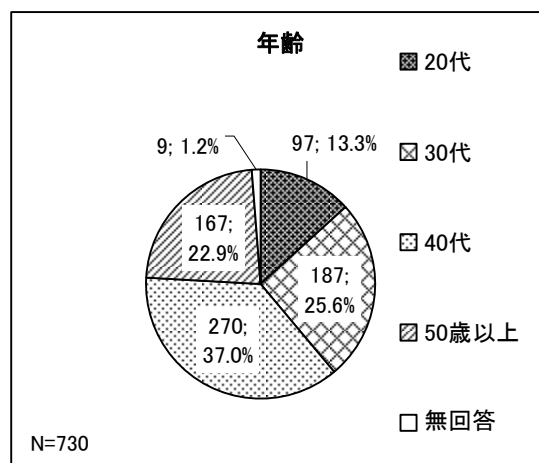
平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が96.9%、「知っている」が1.9%となっています。



(3) 学校教員アンケート

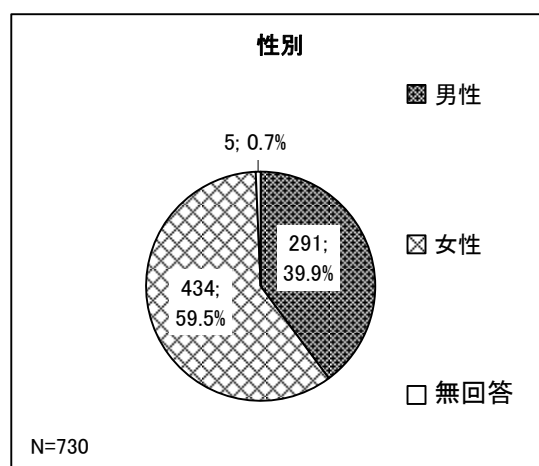
問1 年齢

回答者の年齢は、「40代」の割合が最も高く37.0%、次いで「30代」が25.6%、「50歳以上」が22.9%、「20代」が13.3%となっています。



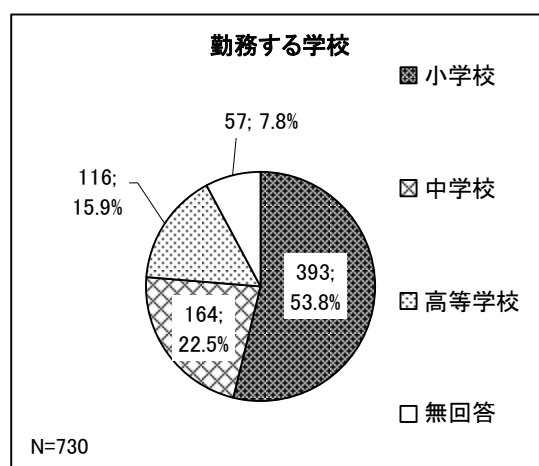
問2 性別

回答者の性別は、「男性」が39.9%、「女性」が59.5%となっており、女性の割合が上回っています。



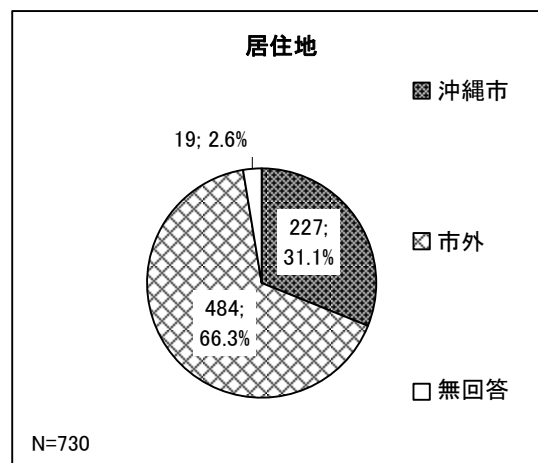
問3 勤務する学校

回答者の勤務する学校は、「小学校」が53.8%、「中学校」が22.5%、「高等学校」が15.9%となっています。



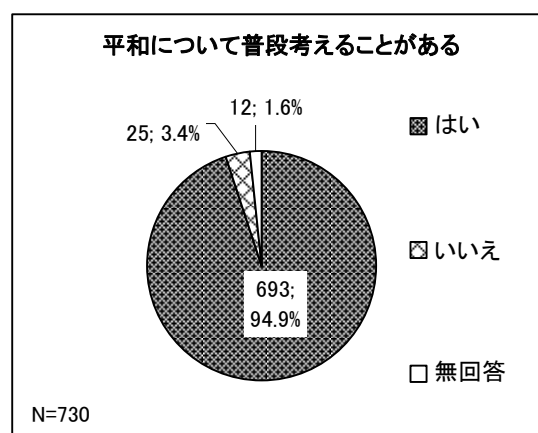
問4 居住地

回答者の居住地は、「市外」が66.3%、「沖縄市」が31.1%となっています。



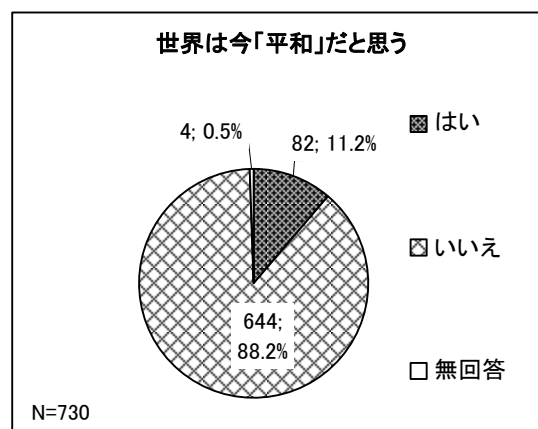
問5 平和について普段考えることがありますか

平和について普段考えることがあるかについては、「はい」が94.9%、「いいえ」が3.4%となっています。



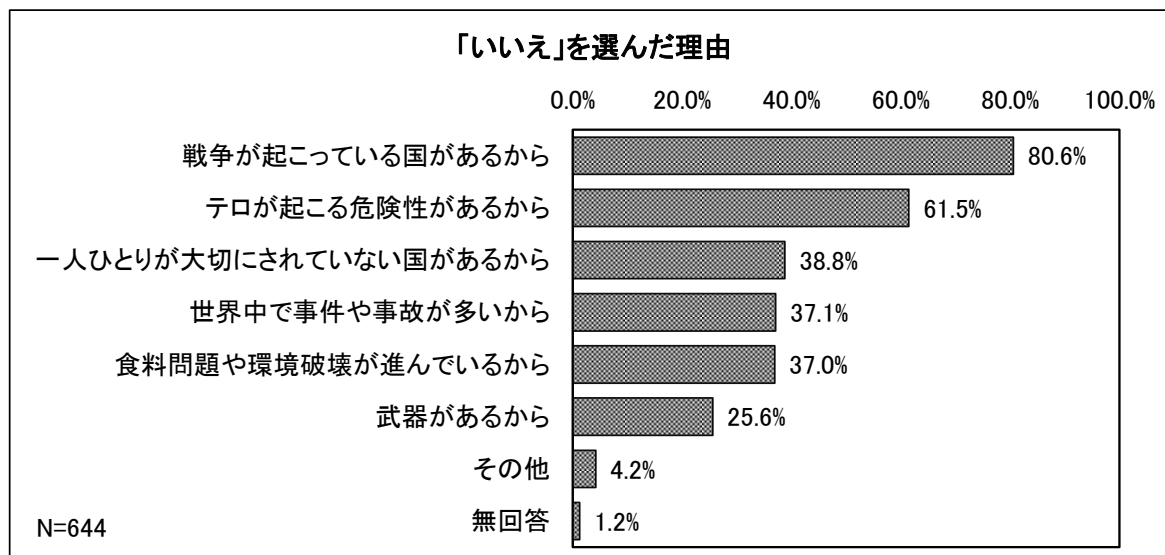
問6 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が88.2%、「はい」が11.2%となっています。



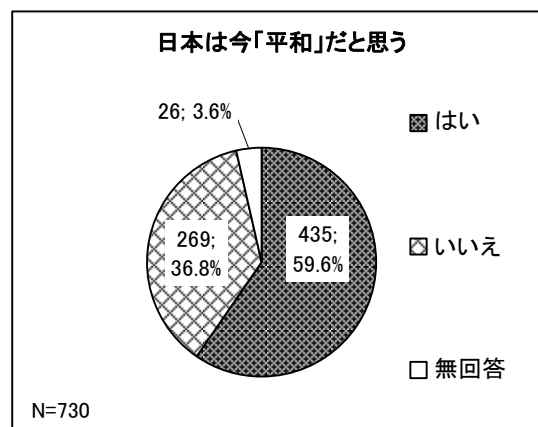
問6-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問6で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で80.6%、第2位は「テロが起こる危険性があるから」で61.5%、第3位は「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で38.8%、第4位は「世界中で事件や事故が多いから」で37.1%、第5位は「食料問題や環境破壊が進んでいるから」で37.0%となっています。



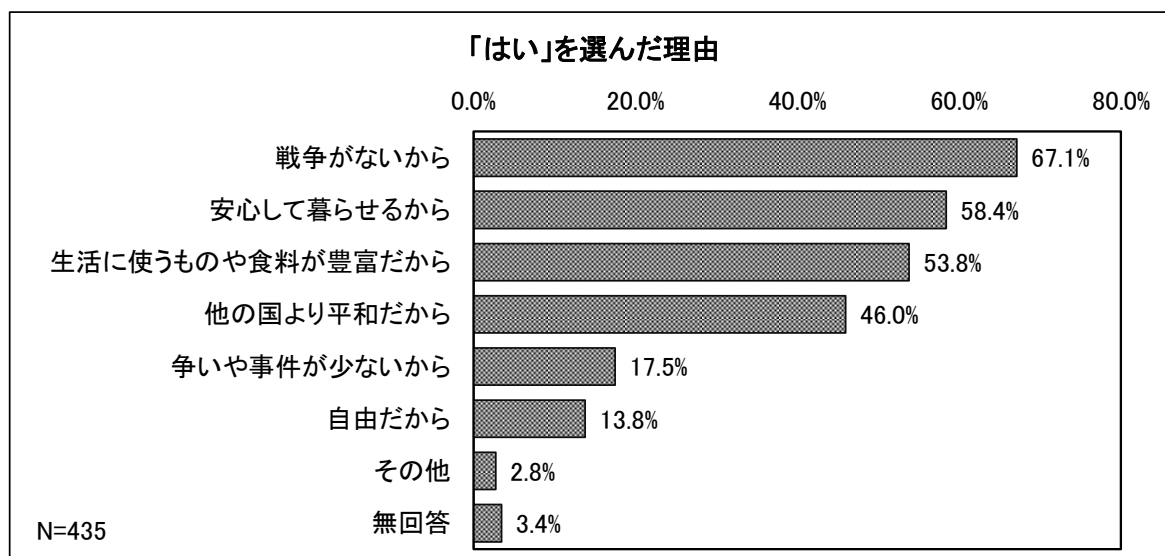
問7 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が59.6%、「いいえ」が36.8%となっています。



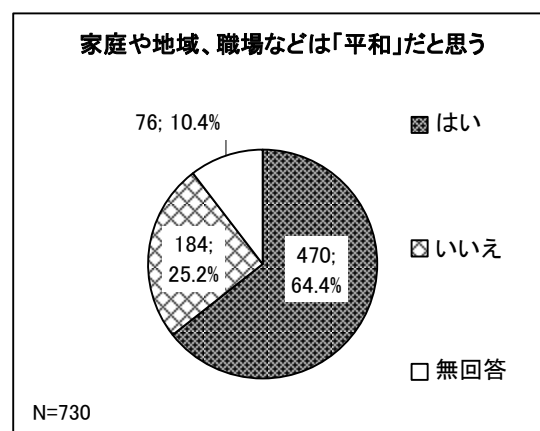
問7-1 日本が今「平和」だと思う理由（問7で「②はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「戦争がないから」で67.1%、第2位は「安心して暮らせるから」で58.4%、第3位は「生活に使うものや食料が豊富だから」で53.8%、第4位は「他の国より平和だから」で46.0%、第5位は「争いや事件が少ないから」で17.5%となっています。



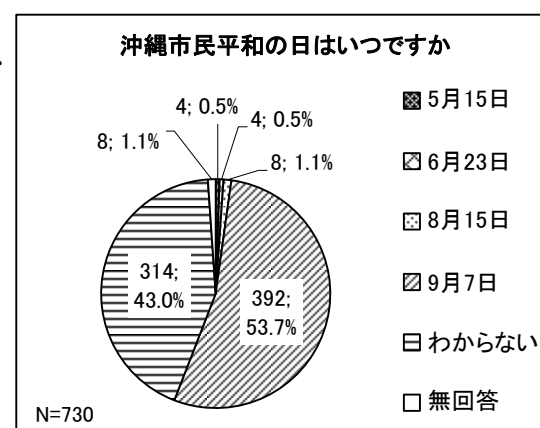
問8 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか

家庭や地域、職場などは「平和」だと思うかについては、「はい」が64.4%、「いいえ」が25.2%となっています。



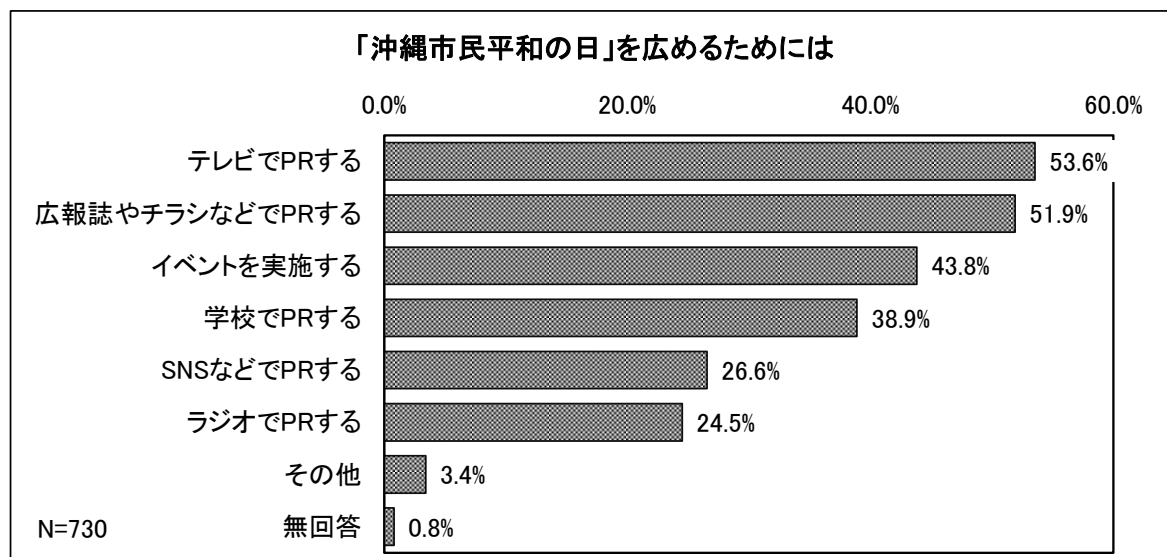
問9 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「9月7日」の割合が最も高く53.7%、次いで「わからない」が43.0%、「8月15日」が1.1%、「5月15日」及び「6月23日」が0.5%となっています。



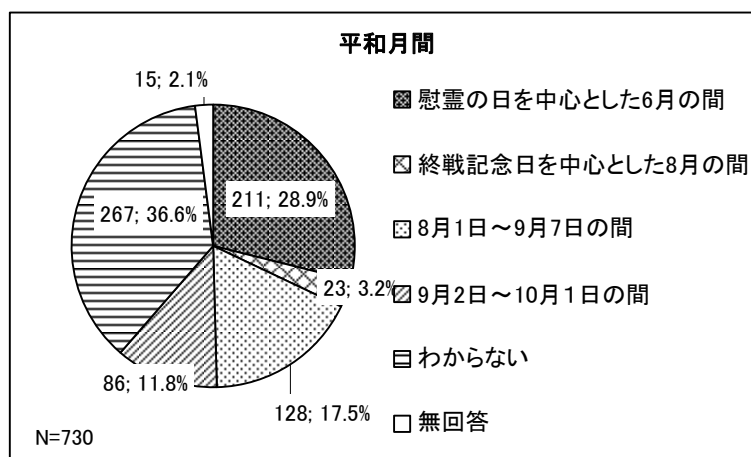
問 10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと

沖縄市民平和の日を広めるために必要なことの第1位は、「テレビでPRする」で53.6%、第2位は「広報誌やチラシなどでPRする」で51.9%、第3位は「イベントを実施する」で43.8%、第4位は「学校でPRする」で38.9%、第5位は「SNSなどでPRする」で26.6%となっています。



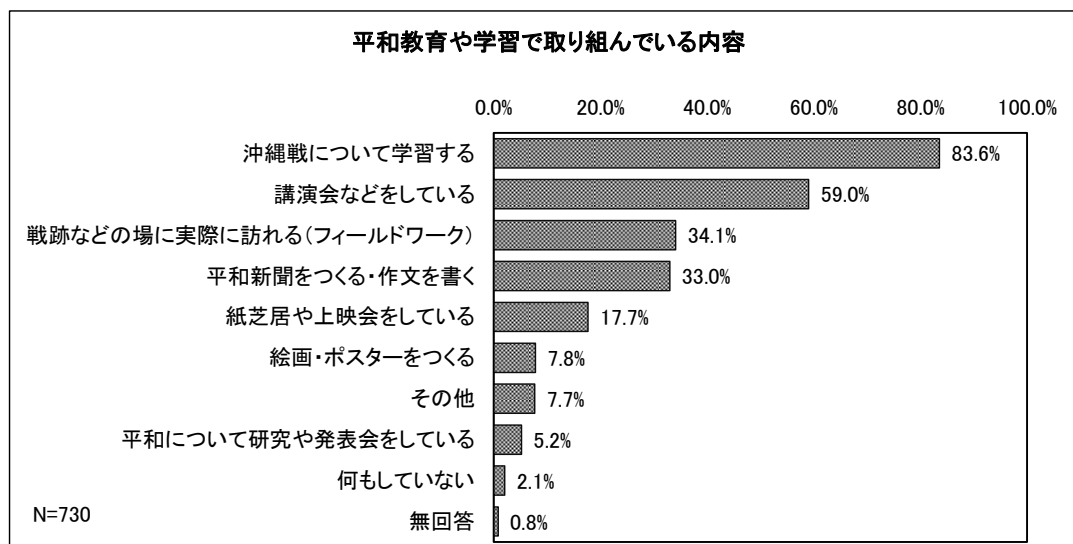
問 11 平和月間はいつですか

平和月間については、「わからない」の割合が最も高く36.6%、次いで「慰霊の日を中心とした6月の間」が28.9%、「8月1日～9月7日の間」が17.5%、「9月2日～10月1日の間」が11.8%、「終戦記念日を中心とした8月の間」が3.2%となっています。



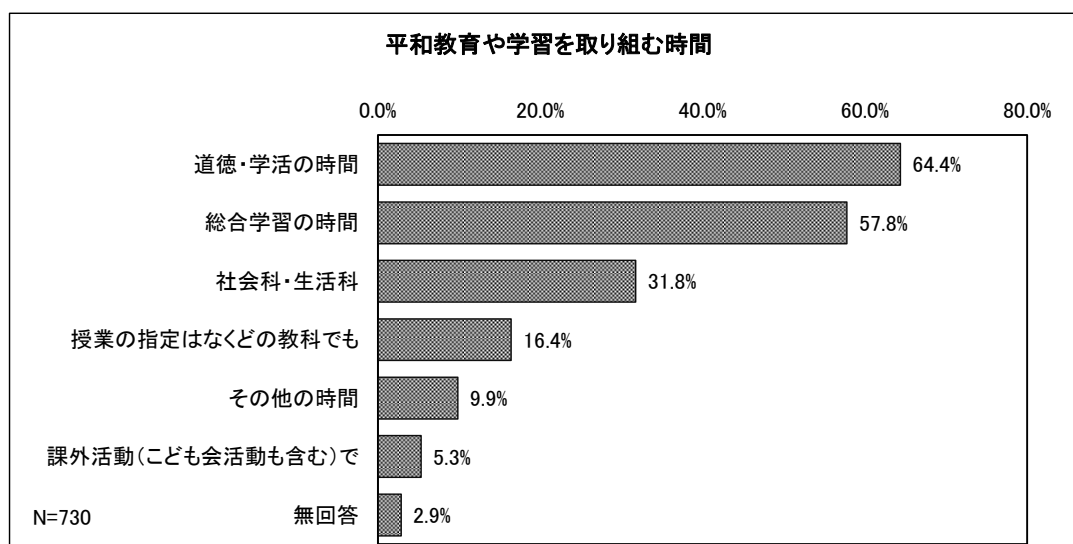
問 12 平和教育や学習で取り組んでいる内容

平和教育や学習で取り組んでいる内容の第1位は、「沖縄戦について学習する」で83.6%、第2位は「講演会などを行っている」で59.0%、第3位は「戦跡などの場実際に訪れる（フィールドワーク）」で34.1%、第4位は「平和新聞をつくる・作文を書く」で33.0%、第5位は「紙芝居や上映会を行っている」で17.7%となっています。



問 13 平和教育や学習に取り組む時間

平和教育や学習に取り組む時間の第1位は、「道徳・学活の時間」で64.4%、第2位は「総合学習の時間」で57.8%、第3位は「社会科・生活科」で31.8%、第4位は「授業の指定はなくどの教科でも」で16.4%、第5位は「その他の時間」で9.9%となっています。



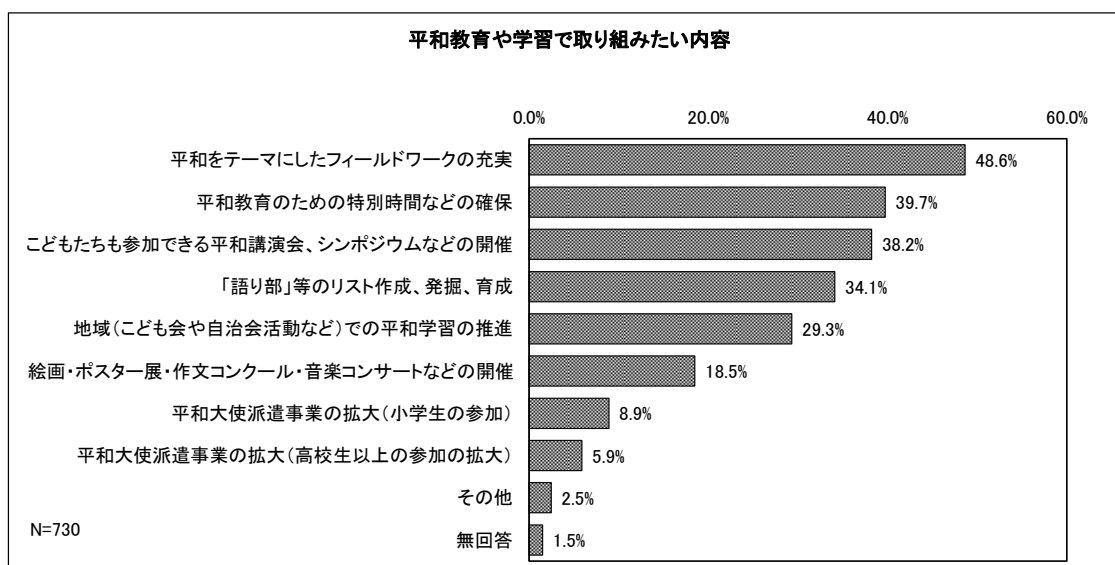
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和教育や学習に取り組む時間の割合は「道徳・学活の時間」で 9.8 ポイント、「総合学習の時間」で 7.5 ポイント増加しています。

平和教育や学習に取り組む時間

	24年度	30年度	30年度-24年度
社会科・生活科	29.7%	31.8%	2.1
総合学習の時間	50.3%	57.8%	7.5
道徳・学活の時間	54.6%	64.4%	9.8
課外活動(こども会活動も含む)で	5.6%	5.3%	-0.3
授業の指定はなくどの教科でも	15.4%	16.4%	1.0
その他の時間	13.6%	9.9%	-3.7

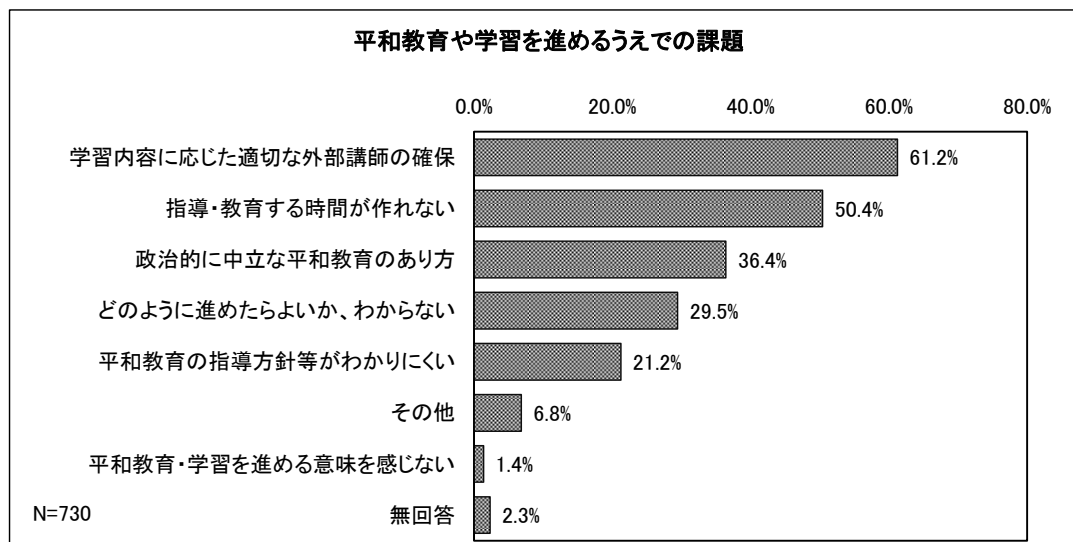
問 14 平和教育や学習で取り組みたい内容

平和教育や学習で取り組みたい内容の第 1 位は、「平和をテーマにしたフィールドワークの充実」で 48.6%、第 2 位は「平和教育のための特別時間などの確保」で 39.7%、第 3 位は「こどもたちも参加できる平和講演会、シンポジウムなどの開催」で 38.2%、第 4 位は「語り部」等のリスト作成、発掘、育成」で 34.1%、第 5 位は「地域（こども会や自治会活動など）での平和学習の推進」で 29.3%となっています。



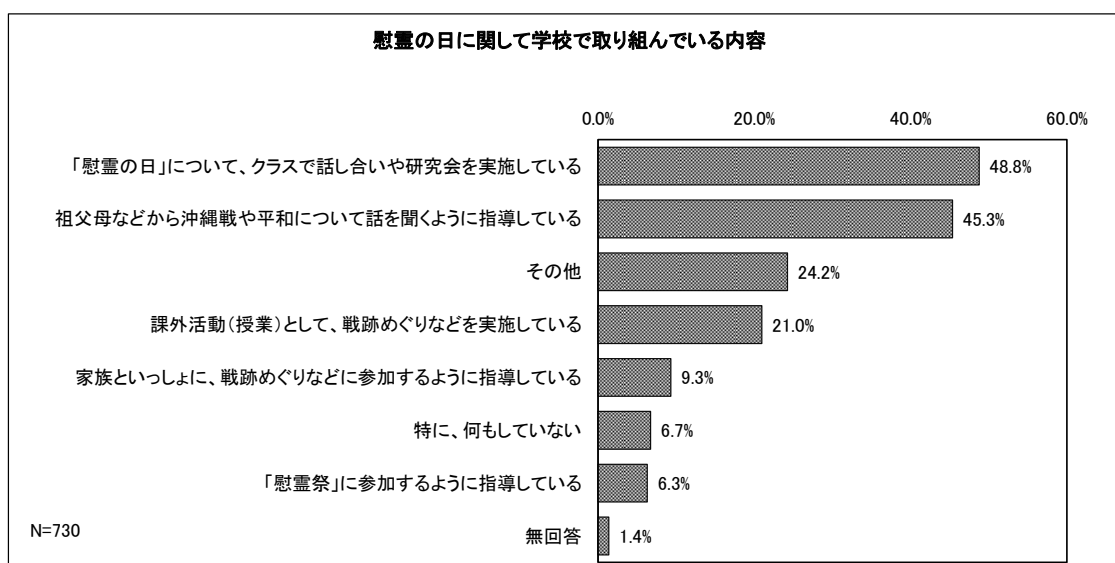
問 15 平和教育や学習を進めるうえでの課題

平和教育や学習を進めるうえでの課題の第1位は、「学習内容に応じた適切な外部講師の確保」で61.2%、第2位は「指導・教育する時間が作れない」で50.4%、第3位は「政治的に中立な平和教育のあり方」で36.4%、第4位は「どのように進めたらよいか、わからない」で29.5%、第5位は「平和教育の指導方針等がわかりにくい」で21.2%となっています。



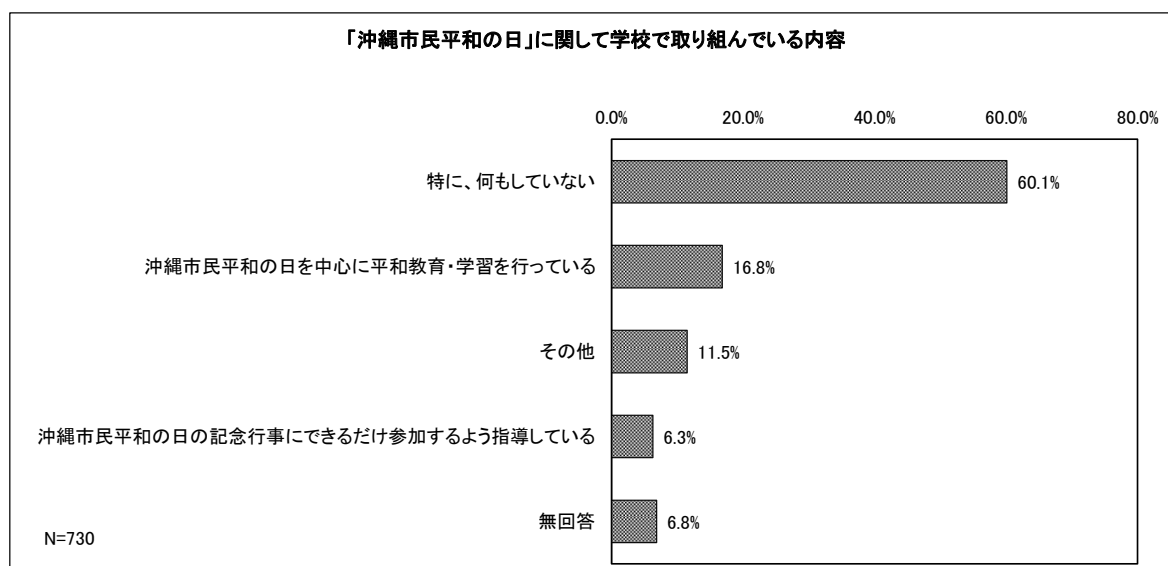
問 16 慰霊の日に関して学校で取組んでいる内容

慰霊の日に関して学校で取組んでいる内容の第1位は、「慰霊の日」について、クラスで話し合いや研究会を実施している」で48.8%、第2位は「祖父母などから沖縄戦や平和について話を聞くように指導している」で45.3%、第3位は「その他」で24.2%、第4位は「課外活動(授業)として、戦跡めぐりなどを実施している」で21.0%、第5位は「家族といっしょに、戦跡めぐりなどに参加するように指導している」で9.3%となっています。



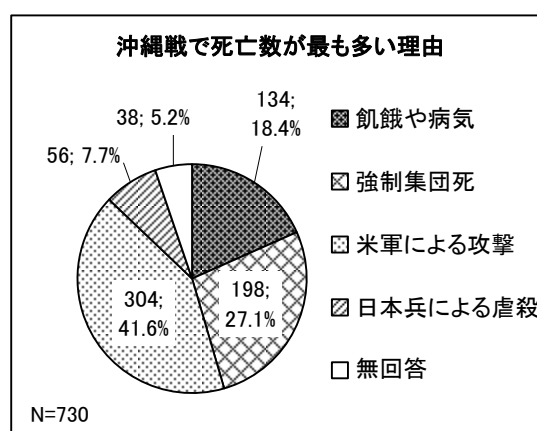
問 17 「沖縄市民平和の日」に関して学校で取り組んでいる内容

「沖縄市民平和の日」に関して学校で取り組んでいる内容の第 1 位は、「特に、何もしていない」で 60.1%、第 2 位は「沖縄市民平和の日を中心に平和教育・学習を行っている」で 16.8%、第 3 位は「その他」で 11.5%、第 4 位は「沖縄市民平和の日の記念行事にできるだけ参加するよう指導している」で 6.3%となっています。



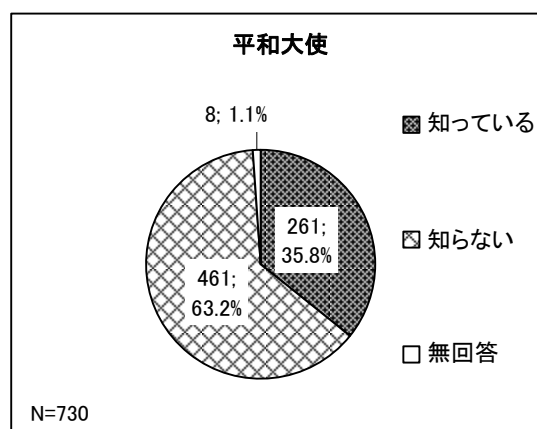
問 18 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「米軍による攻撃」の割合が最も高く 41.6%、次いで「強制集団死」が 27.1%、「飢餓や病気」が 18.4%、「日本兵による虐殺」が 7.7%となっています。



問 19 平和大使を知っていますか

平和大使については、「知らない」が 63.2%、「知っている」が 35.8%となっています。



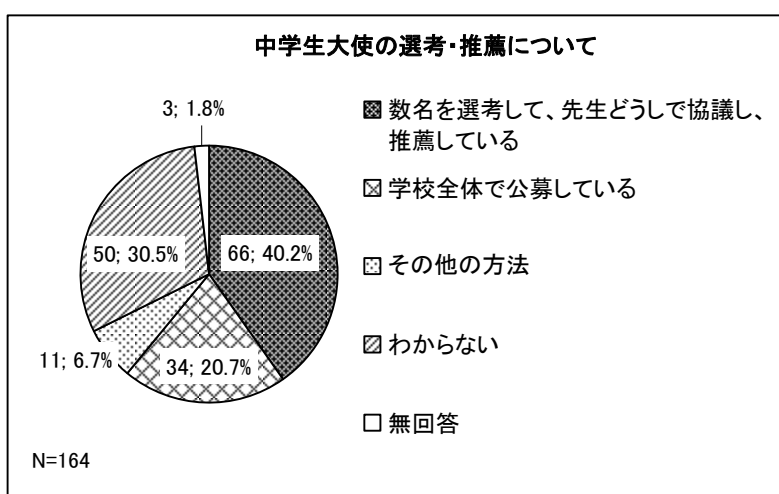
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和大使の割合は「知っている」が 2.6 ポイント増加しています。

平和大使

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	33.2%	35.8%	2.6
知らない	65.1%	63.2%	-1.9

問 20 中学生大使の選考・推薦について（中学校の先生のみ）

中学生大使の選考・推薦については、「数名を選考して、先生どうして協議し、推薦している」の割合が最も高く 40.2%、次いで「わからない」が 30.5%、「学校全体で公募している」が 20.7%、「その他の方法」が 6.7%となっています。



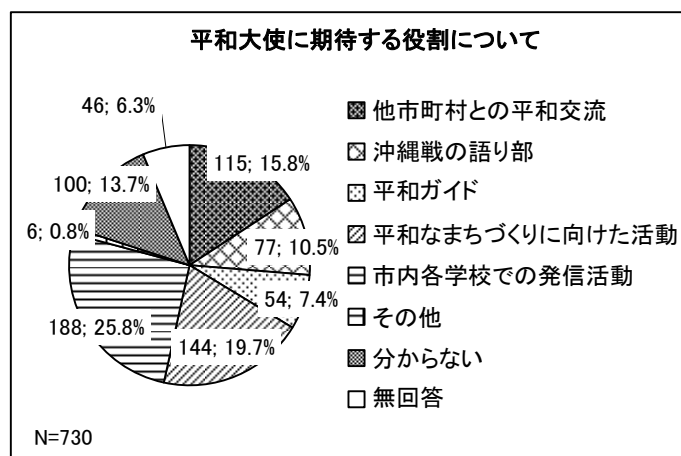
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、中学生大使の選考・推薦についての割合は「学校全体で公募している」で 6.2 ポイント増加しています。また、「わからない」も 11.3 ポイント増加しています。

中学生大使の選考・推薦について

	24年度	30年度	30年度-24年度
数名を選考して、先生どうして協議し、推薦している	53.4%	40.2%	-13.2
学校全体で公募している	14.5%	20.7%	6.2
その他の方法	8.1%	6.7%	-1.4
わからない	19.2%	30.5%	11.3

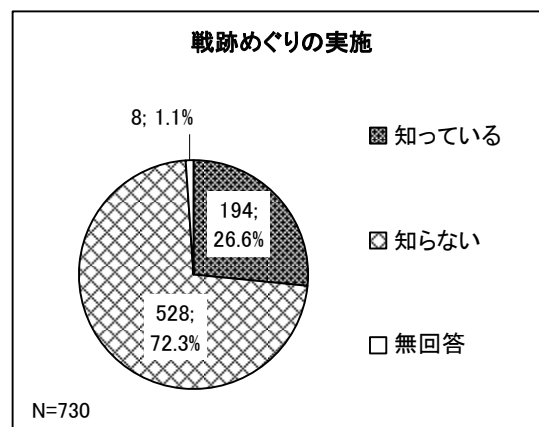
問 21 平和大使に期待する役割

平和大使に期待する役割については、「市内各学校での発信活動」の割合が最も高く 25.8%、次いで「平和なまちづくりに向けた活動」が 19.7%、「他市町村との平和交流」が 15.8%、「分からない」が 13.7%、「沖縄戦の語り部」10.5%、「平和ガイド」が 7.4%、「その他」が 0.8%となっています。



問 22 戦跡めぐりの実施について

戦跡めぐりの実施については、「知らない」が 72.3%、「知っている」が 26.6%となっています。



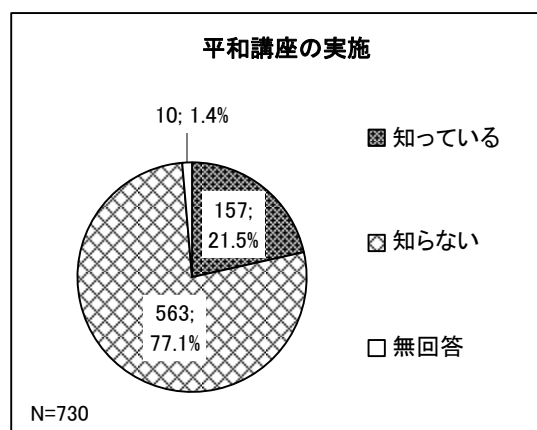
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、戦跡めぐりの実施の割合は「知らない」が 10.3 ポイント増加しています。

戦跡めぐりの実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	35.2%	26.6%	-8.6
知らない	62.0%	72.3%	10.3

問 23 平和講座の実施について

平和講座の実施については、「知らない」が 77.1%、「知っている」が 21.5%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和講座の実施の割合は「知らない」が 1.4 ポイント増加しています。

平和講座の実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	21.9%	21.5%	-0.4
知らない	75.7%	77.1%	1.4

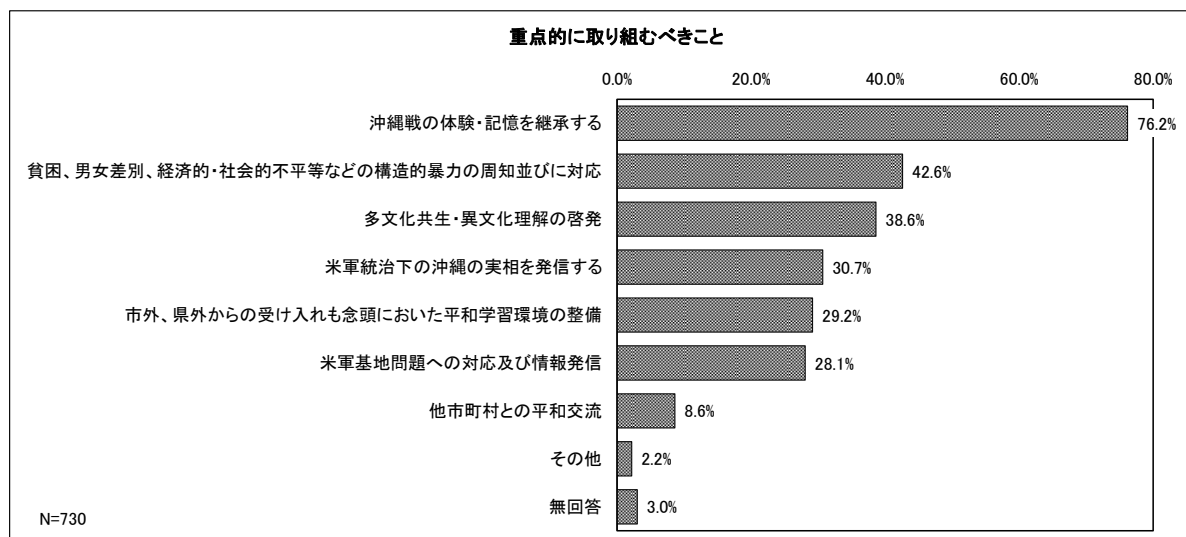
問 24 平和講座で実施してほしいテーマ

沖縄市の戦後史
平和とは
親子講座
アメリカのころのコザの様子・視点
沖縄戦
戦前、戦中、戦後の人々の暮らし、どちらが「平和」平和についての歴史を知る。
明るい未来を作るための方策を具体的にお話しして頂きたい
パネルディスカッション
先生向けの平和教育に活用できそうな教材の紹介
「自分ができる平和の活動」をたとえ話を交えながら伝えてほしい
対馬丸の話し
沖縄戦当時の沖縄市の様子、実状について
日本全体で考える平和とは？
沖縄戦のあとのことについて
地区ごとに、どのような被害や犠牲があったのか、まとめられたもの
戦争体験者がいなくなっていくなか、どのように次世代に平和の尊さ&沖縄戦の悲惨さを伝えていくかのワークショップ。
沖縄市（特に校区）戦争の状況
政治的中立な平和講座、プロパガンダは不要
沖縄戦の裏側について知りたい
地域の戦跡
市の良い所を伝えそれを広げていってほしい
小学生にも分かりやすいテーマ
戦争を用いず平和について考えるようなテーマ、戦争と平和は繋げなくても平和は考えられないかと考えるからです
戦前と戦後の人々の暮らし
今私たちの社会は平和か。
各地域(部落)別の沖縄戦の状況や復興について
平和ガイドの方々の公演
沖縄はもちろん日本全体でも戦争はあった。本土ではどのような苦しみがあり、どの様な気持ちで乗り越えてきたのか、沖縄のみならず幅広く満遍なくいろいろな地域の戦争体験に学ぶ必要があると思うのでそのような取組みをお願いしたい
沖縄市の戦争中の様子について
戦後の沖縄市の歴史
未来に向けてできること
親に対しての子どもへのマナーの教え方など
フィールドワーク
市内戦跡めぐり。市内の語り部との交流。
相手を理解することについての講演会
平和でいられることのメリットとデメリット
SNSによる人権侵害を防ぐにはジェンダー等を理解、共生するためには
諸外国の取り組み
「沖縄戦で、日本政府は県民を守ったのか」
激戦地に調査（フィールドワーク）
学生たちで進めていく活動
沖縄市の戦争時の様子の話しをしてほしい
戦争がどのように起こるのか
沖縄戦後、どうして沖縄に米軍基地を置くことになったかなど。
平和を考えるには、基地問題は欠かせない。基地が戦争抑止力になるのか。基地から発生する被

害をどう理解するのか。政治的に基地がある経済や補助金、今の現状からは矛盾だらけ。戦争は嫌。でもお金は欲しい。
二度ほど参加した。戦跡巡りは良かった。
これからの平和の世の中の構築に必要な事・・・など
生徒が楽しめる工夫、お笑いやゲーム
若い世代への伝え方（心に響く言葉）
基地問題と切り離れた沖縄戦
終戦後の戦後復興の地域別のあゆみ（具体的な感じで）日本兵の虐殺と米兵の関係などについて
薩摩進行がなぜ行われたのか
写真展、ビデオ上映
知的障害があっても伝わりやすい内容を希望
各学校での平和講座
近隣の戦争時の話し。戦争の頃の中学生の話し。
活動内容・取り組みの事や「沖縄市民平和の日」の成り立ちなどが知りたい。
80歳代の高齢者に幼少期の体験を語ってもらう場の設定（語り部の発掘）
世界各国における市民レベルの平和活動の実践例を紹介してほしい
平和や戦争に関する内容の短編映画を上映してほしい
退職教員による平和学習の指導法、実践事例など
戦争体験者が減ってきている中で実際話を聞いたり戦争の経験を映像化したビデオ鑑賞からわかる戦争の悲惨さ→インパクトが残る何かで「こわい！」という印象をつける講話がいい
現在の世界の状況、核の怖さ
被戦者、語り部の考える「平和の作り方」
異文化理解を基にした平和学習
中立な立場での語り（政治的な語りではなく）
戦前・戦後を通した視点を持ってもらいたい
平和に関して活動を行っている団体の紹介（内容）（日本だけでなく、世界各国の取り組みの紹介みたいな）
沖縄市の戦跡紹介
現在の世界の現状（平和・戦争等）
憲法9条について
地域の戦跡めぐり
戦後の沖縄市の暮らし
もっと広めてほしい
お話を作って、紙芝居を作る。ワークショップ型の物がいい
できるだけ身近な平和についての啓もう活動が必要だと思う。若い人、生活するのにいっぱいの人に戦争の話だけでは関心は持たない。
現在の基地の現状
本校の幼児生徒の多くは、お話だけでは難しいので「平和とは？」について芝居や視覚的に訴える内容
戦争で負けたために犠牲になったもの
学校への出張(特別支援の生徒にもわかる、伝わる内容)
戦前から現在までの沖縄市の変容など
なぜ日本は戦争までに至ったかを分かりやすく知りたい。

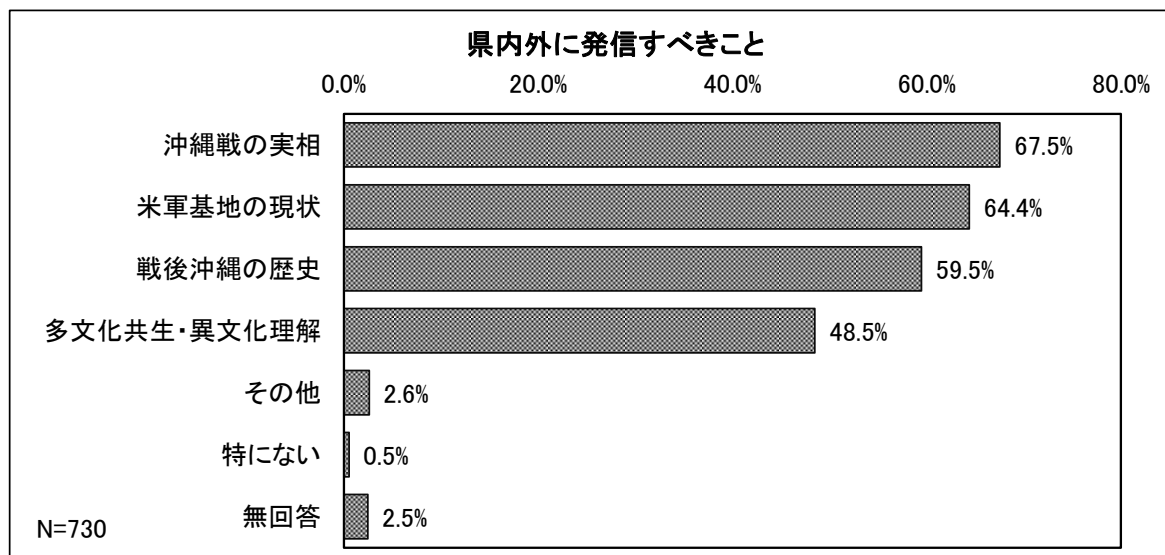
問 25 平和行政について重点的に取り組むべきこと

重点的に取り組むべきことの第1位は「沖縄戦の体験・記憶を継承する」で76.2%、第2位は「貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応」で42.6%、第3位は「多文化共生・異文化理解の啓発」で38.6%、第4位は「米軍統治下の沖縄の実相を発信する」で30.7%、第5位は「市外、県外からの受け入れも念頭においた平和学習環境の整備」で29.2%となっています。



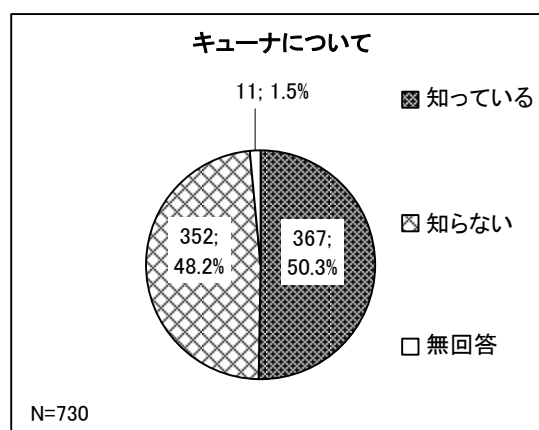
問 26 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと

県内外に発信すべきことの第1位は「沖縄戦の実相」で67.5%、第2位は「米軍基地の現状」で64.4%、第3位は「戦後沖縄の歴史」で59.5%、第4位は「多文化共生・異文化理解」で48.5%、第5位は「その他」で2.6%となっています。



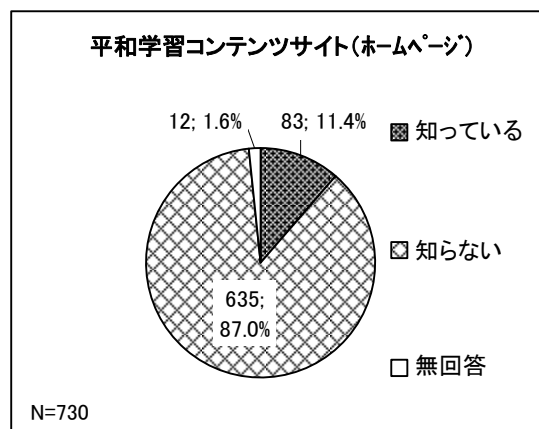
問 27 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知っている」が 50.3%、「知らない」が 48.2%となっています。



問 28 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

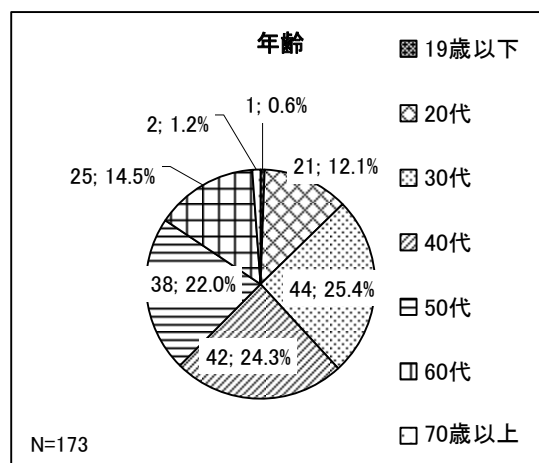
平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が 87.0%、「知っている」が 11.4%となっています。



（４）市民アンケート

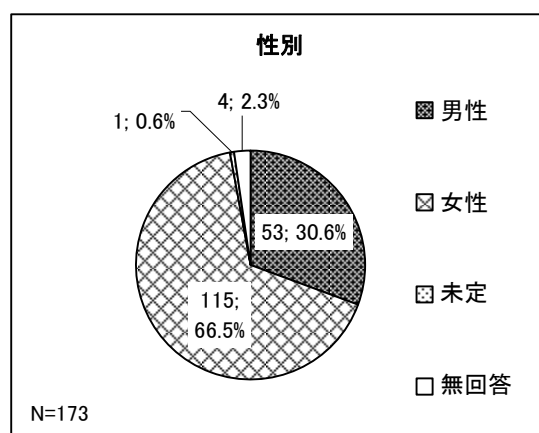
問 1 年齢

回答者の年齢は、「30代」の割合が最も高く25.4%、次いで「40代」が24.3%、「50代」が22.0%、「60代」が14.5%、「20代」が12.1%、「70歳以上」が1.2%、「19歳以下」が0.6%となっています。



問 2 性別

回答者の性別は、「男性」が30.6%、「女性」が66.5%、「未定」が0.6%となっており、女性の割合が上回っています。



問 3 職業

回答者の職業は、「その他の会社員等」の割合が最も高く26.0%、次いで「商業・サービス業」が19.1%、「専業主婦」が12.1%となっています。

職業	件数	構成比
その他の会社員等	45	26.0%
商業・サービス業	33	19.1%
専業主婦	21	12.1%
その他	19	11.0%
無職	18	10.4%
工業・建設業	10	5.8%
会社経営者・自営業	10	5.8%
公務員	10	5.8%
学生	5	2.9%
農業・漁業	1	0.6%
無回答	1	0.6%
合計	173	100.0%

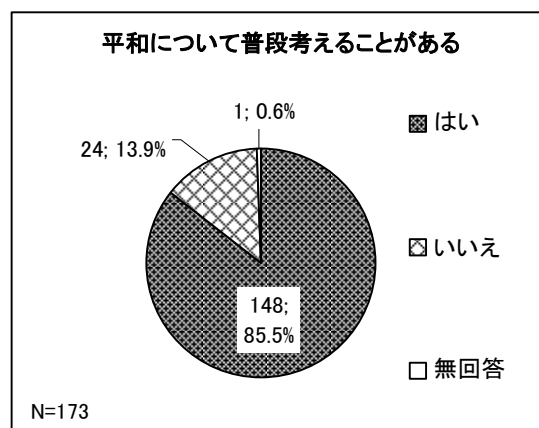
問4 居住地

回答者の居住地は、「泡瀬」の割合が最も高く 11.6%、次いで「高原」が 8.1%、「美里」が 6.4%となっています。

居住地	件数	構成比	居住地	件数	構成比
泡瀬	20	11.6%	東	3	1.7%
高原	14	8.1%	登川	3	1.7%
美里	11	6.4%	東桃原	3	1.7%
諸見里	7	4.0%	安慶田	2	1.2%
山内	7	4.0%	センター	2	1.2%
松本	7	4.0%	山里	2	1.2%
知花	7	4.0%	海邦	2	1.2%
古謝	7	4.0%	桃原	2	1.2%
比屋根	7	4.0%	園田	1	0.6%
南桃原	6	3.5%	久保田	1	0.6%
胡屋	5	2.9%	明道	1	0.6%
宮里	5	2.9%	池原	1	0.6%
大里	4	2.3%	泡瀬第二	1	0.6%
与儀	4	2.3%	美原	1	0.6%
泡瀬第一	4	2.3%	東松本	1	0.6%
照屋	3	1.7%	無回答	26	15.0%
中の町	3	1.7%	合計	173	100.0%

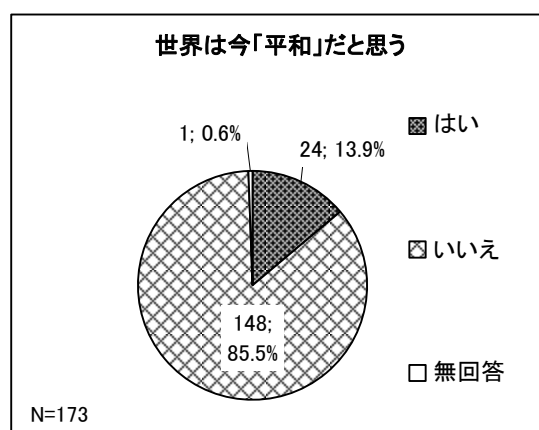
問5 平和について普段考えることがありますか

平和について普段考えることがあるかについては、「はい」が 85.5%、「いいえ」が 13.9%となっています。



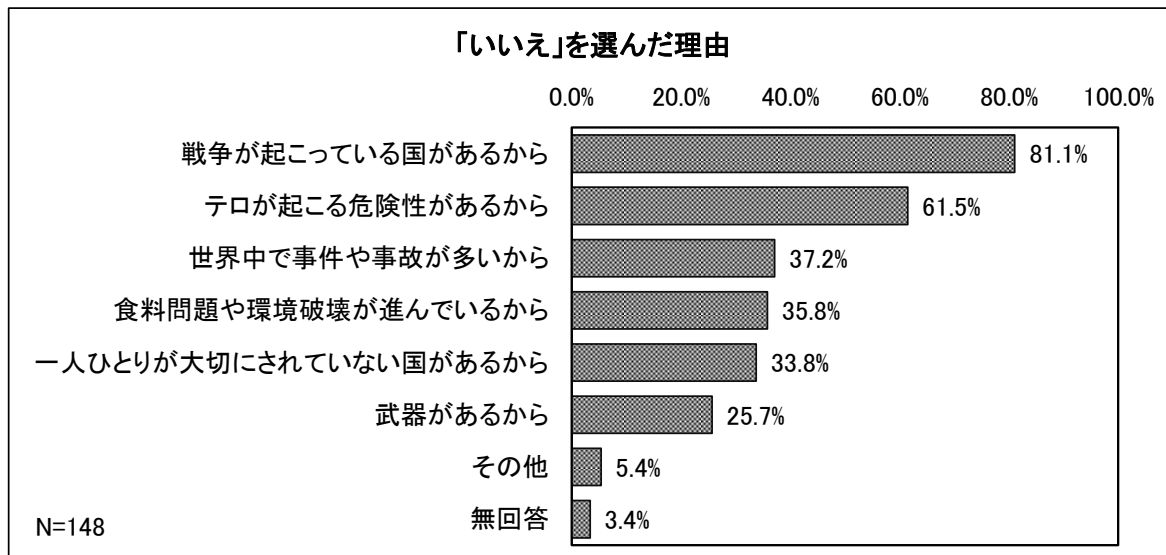
問6 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が 85.5%、「はい」が 13.9%となっています。



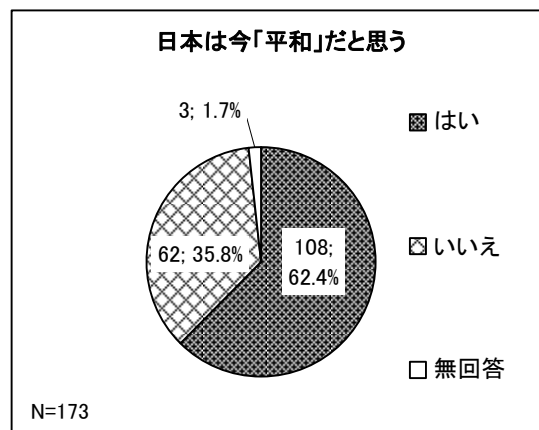
問6-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問6で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で81.1%、第2位は「テロが起こる危険性があるから」で61.5%、第3位は「世界中で事件や事故が多いから」で37.2%、第4位は「食料問題や環境破壊が進んでいるから」で35.8%、第5位は「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で33.8%となっています。



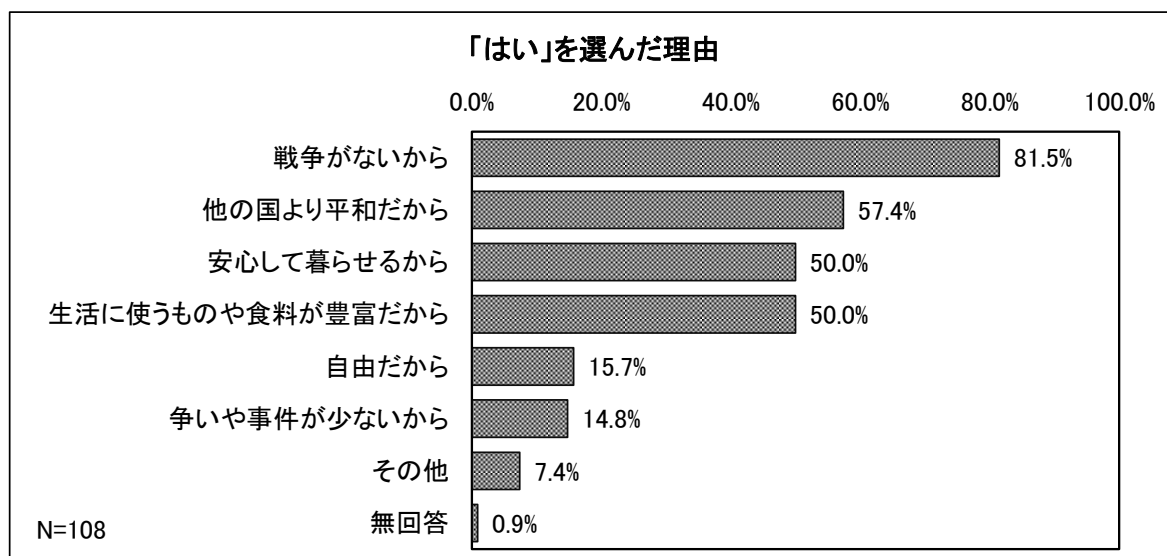
問7 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が62.4%、「いいえ」が35.8%となっています。



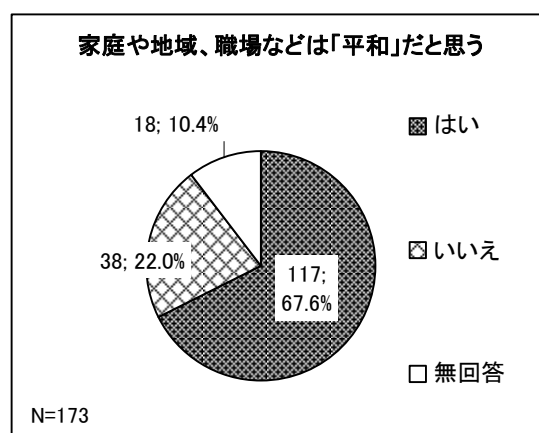
問7-1 日本が今「平和」だと思う理由（問7で「①はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「戦争がないから」で81.5%、第2位は「他の国より平和だから」で57.4%、第3位は「安心して暮らせるから」及び「生活に使うものや食料が豊富だから」で50.0%、第4位は「自由だから」で15.7%、第5位は「争いや事件が少ないから」で14.8%となっています。



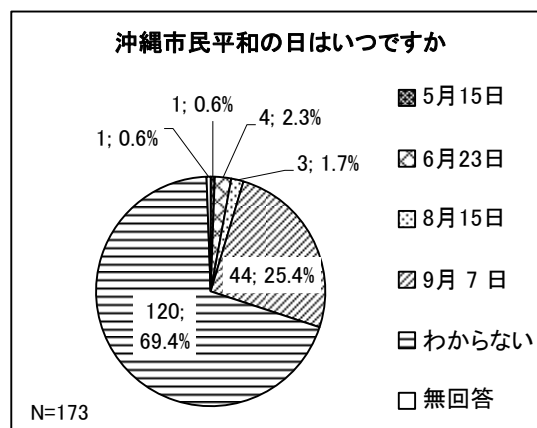
問8 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか

家庭や地域、職場などは「平和」だと思うかについては、「はい」が67.6%、「いいえ」が22.0%となっています。



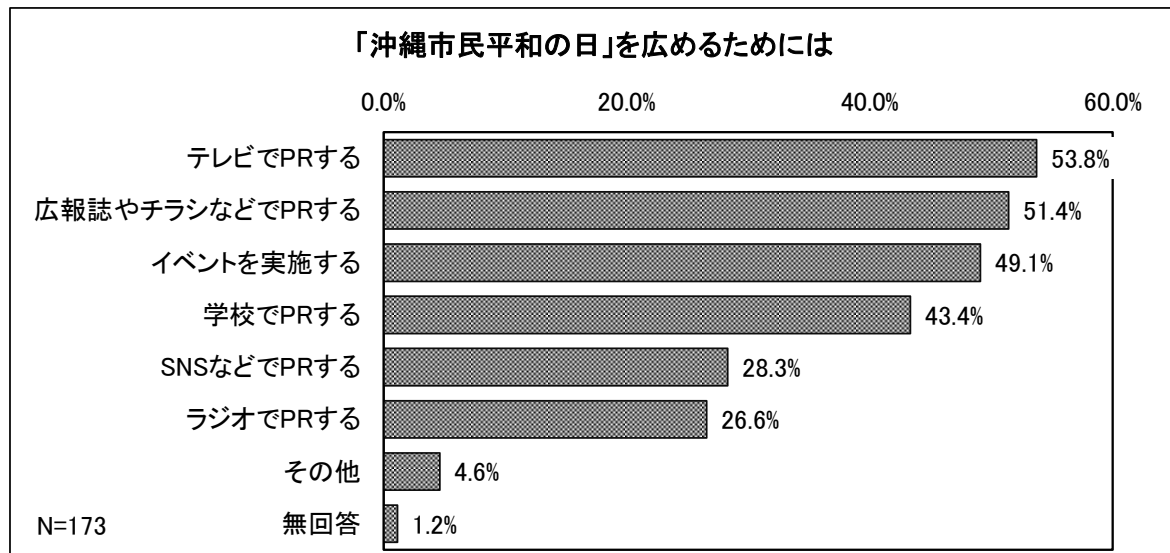
問9 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「わからない」の割合が最も高く69.4%、次いで「9月7日」が25.4%、「6月23日」が2.3%、「8月15日」が1.7%、「5月15日」が0.6%となっています。



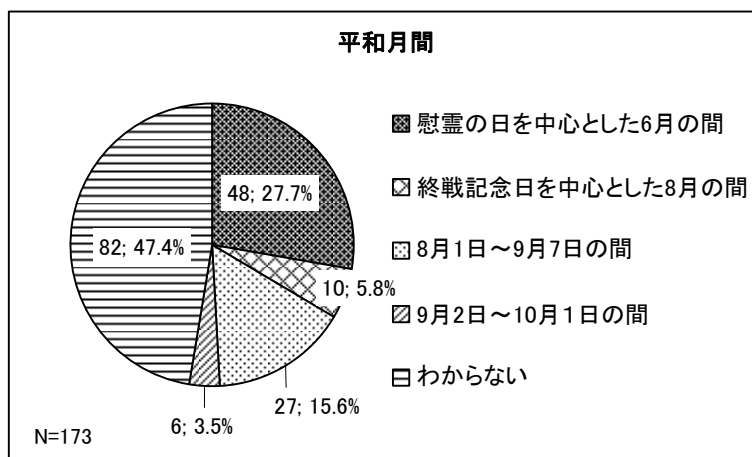
問 10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと

沖縄市民平和の日を広めるために必要なことの第1位は、「テレビでPRする」で53.8%、第2位は「広報誌やチラシなどでPRする」で51.4%、第3位は「イベントを実施する」で49.1%、第4位は「学校でPRする」で43.4%、第5位は「SNSなどでPRする」で28.3%となっています。



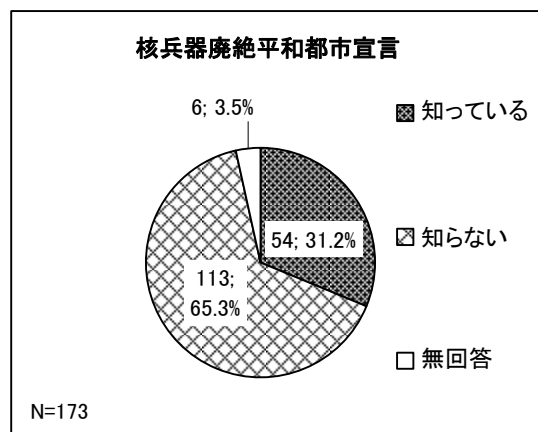
問 11 平和月間はいつですか

平和月間については、「わからない」の割合が最も高く47.4%、次いで「慰霊の日を中心とした6月の間」が27.7%、「8月1日～9月7日の間」が15.6%、「終戦記念日を中心とした8月の間」が5.8%、「9月2日～10月1日の間」が3.5%となっています。



問 12 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか

核兵器廃絶平和都市宣言については、「知らない」が65.3%、「知っている」が31.2%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、核兵器廃絶平和都市宣言の割合は「知らない」が 13.9 ポイント増加しています。

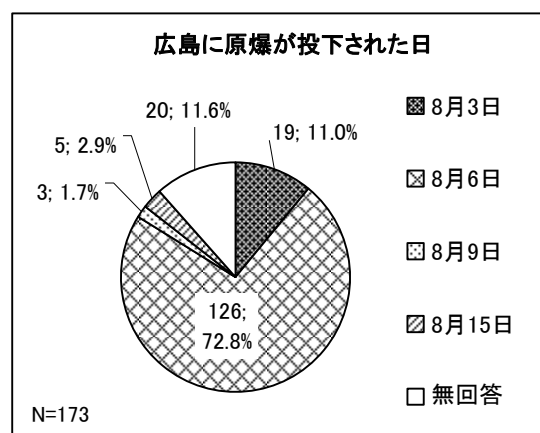
核兵器廃絶平和都市宣言

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	42.7%	31.2%	-11.5
知らない	51.4%	65.3%	13.9

問 13 広島・長崎に原爆が投下された日

【13-1 広島】

広島に原爆が投下された日については、「8月6日」の割合が最も高く72.8%、次いで「8月3日」が11.0%、「8月15日」が2.9%、「8月9日」が1.7%となっています。



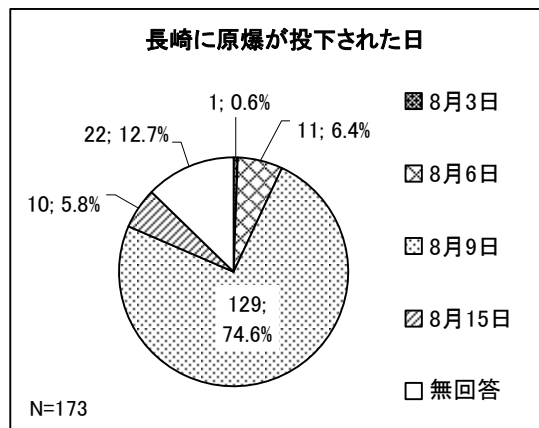
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、広島に原爆が投下された日の割合は「8月6日」が9.2 ポイント増加しています。

広島に原爆が投下された日

	24年度	30年度	30年度-24年度
8月3日	7.7%	11.0%	3.3
8月6日	63.6%	72.8%	9.2
8月9日	7.3%	1.7%	-5.6
8月15日	3.2%	2.9%	-0.3

【13-2 長崎】

長崎に原爆が投下された日については、「8月9日」の割合が最も高く74.6%、次いで「8月6日」が6.4%、「8月15日」が5.8%、「8月3日」が0.6%となっています。



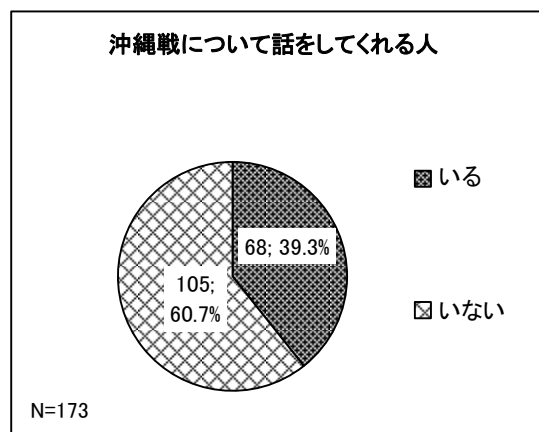
平成24年度意識調査結果と比較すると、長崎に原爆が投下された日の割合は「8月9日」が8.2ポイント増加しています。

長崎に原爆が投下された日

	24年度	30年度	30年度-24年度
8月3日	0.9%	0.6%	-0.3
8月6日	7.7%	6.4%	-1.3
8月9日	66.4%	74.6%	8.2
8月15日	6.8%	5.8%	-1.0

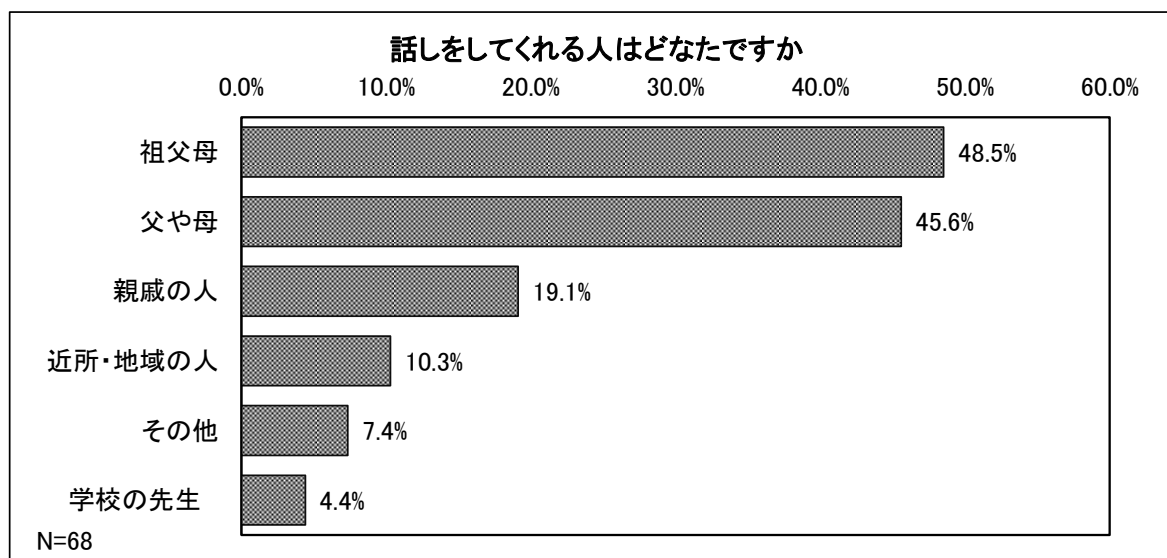
問14 沖縄戦について話しをしてくれる人

沖縄戦の話しをしてくれる人については、「いない」が60.7%、「いる」が39.3%となっています。



問 15 話しをしてくれる人はどなたですか（問 14 で「①いる」と回答）

話しをしてくれる人の第 1 位は、「祖父母」で 48.5%、第 2 位は「父や母」で 45.6%、第 3 位は「親戚の人」で 19.1%、第 4 位は「近所・地域の人」で 10.3%、第 5 位は「その他」で 7.4%となっています。



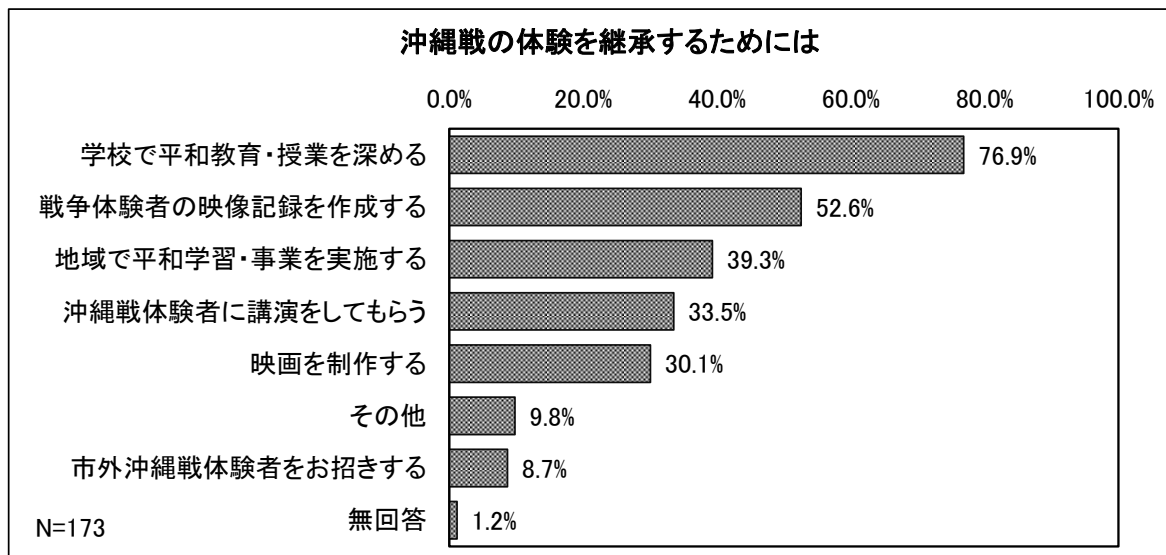
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、話しをしてくれる人の割合は「その他」を除く 5 項目で減少しています。

話しをしてくれる人はどなたですか

	24年度	30年度	30年度-24年度
祖父母	53.2%	48.5%	-4.7
父や母	53.2%	45.6%	-7.6
親戚の人	21.0%	19.1%	-1.9
近所・地域の人	12.1%	10.3%	-1.8
学校の先生	13.7%	4.4%	-9.3
その他	7.3%	7.4%	0.1

問 16 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと

沖縄戦の体験を継承するために必要なことの第1位は、「学校で平和教育・授業を深める」で76.9%、第2位は「戦争体験者の映像記録を作成する」で52.6%、第3位は「地域で平和学習・事業を実施する」で39.3%、第4位は「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」で33.5%、第5位は「映画を制作する」で30.1%となっています。



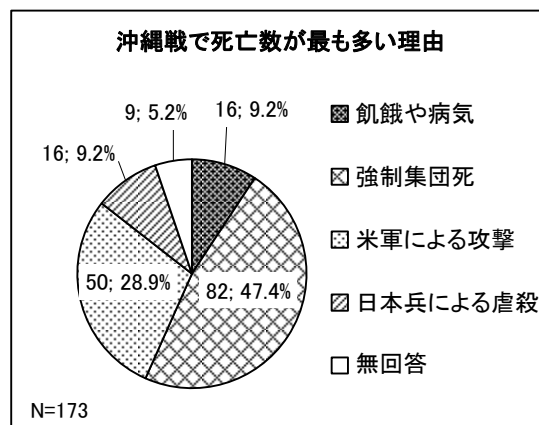
平成24年度意識調査結果と比較すると、沖縄戦の体験を継承するために必要なことの割合は「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」で18.8ポイント、「市外沖縄戦体験者をお招きする」が4.0ポイント減少するに伴い、他の項目が増加しています。

沖縄戦の体験を継承するためには

	24年度	30年度	30年度-24年度
学校で平和教育・授業を深める	74.5%	76.9%	2.4
地域で平和学習・事業を実施する	34.1%	39.3%	5.2
沖縄戦体験者に講演をしてもらう	52.3%	33.5%	-18.8
市外から沖縄戦体験者をお招きする	12.7%	8.7%	-4.0
映画を制作する	24.1%	30.1%	6.0
戦争体験者の映像記録を作成する	44.5%	52.6%	8.1
その他	4.5%	9.8%	5.3

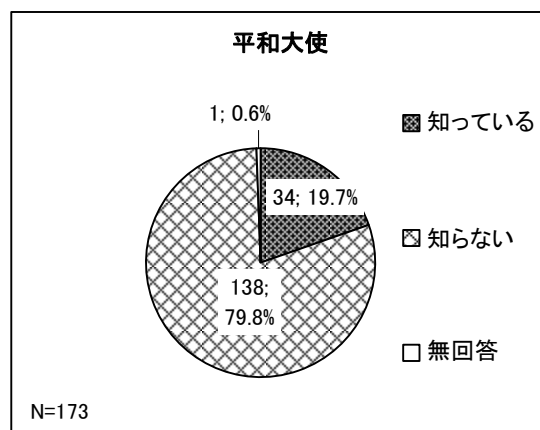
問 17 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「強制集団死」の割合が最も高く47.4%、次いで「米軍による攻撃」が28.9%、「飢餓や病気」及び「日本兵による虐殺」が9.2%となっています。



問 18 平和大使を知っていますか

平和大使については、「知らない」が79.8%、「知っている」が19.7%となっています。



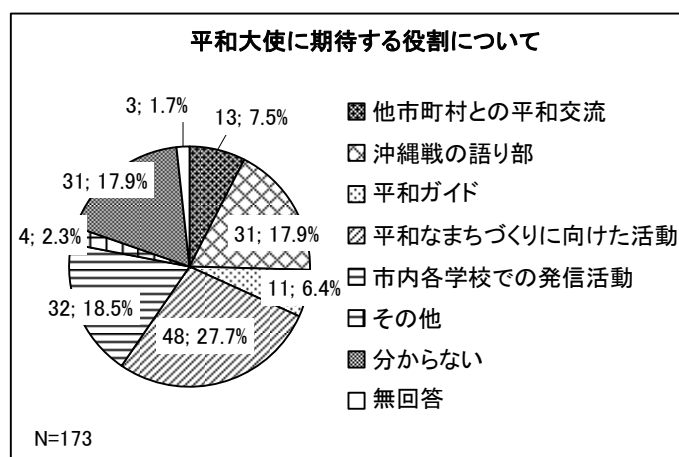
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和大使の割合は「知らない」が 3.9 ポイント増加しています。

平和大使

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	22.3%	19.7%	-2.6
知らない	75.9%	79.8%	3.9

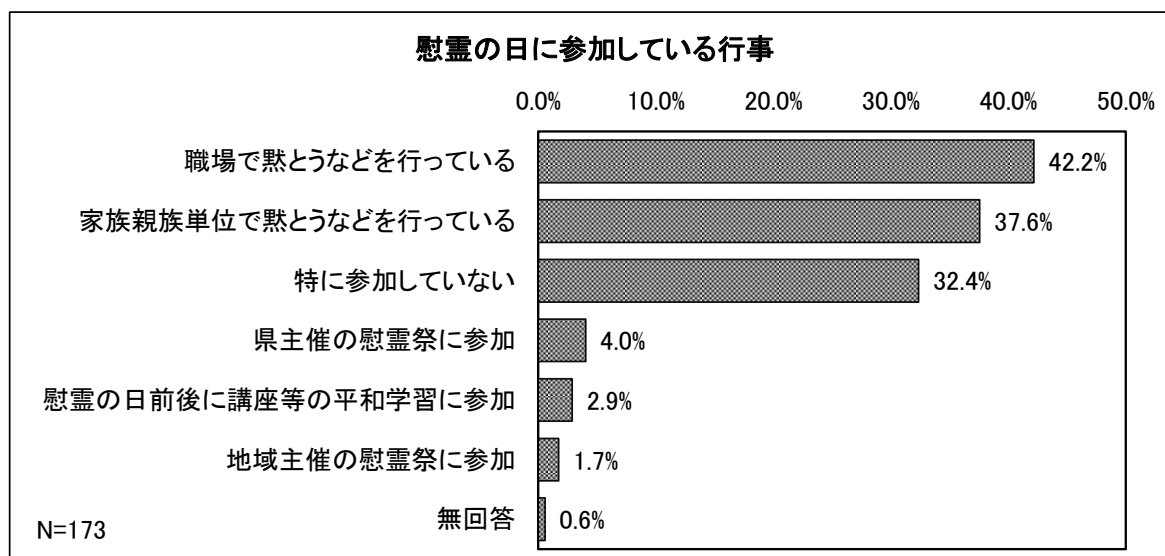
問 19 平和大使に期待する役割

平和大使に期待する役割については、「平和なまちづくりに向けた活動」の割合が最も高く 27.7%、次いで「市内各学校での発信活動」が 18.5%、「沖縄戦の語り部」及び「分からない」が 17.9%、「他市町村との平和交流」が 7.5%、「平和ガイド」6.4%、「その他」が 2.3%となっています。



問 20 慰霊の日（6月23日）に参加している行事

慰霊の日に参加している行事の第1位は「職場で黙とうなどを行っている」で42.2%、第2位は「家族親族単位で黙とうなどを行っている」で37.6%、第3位は「特に参加していない」で32.4%、第4位は「県主催の慰霊祭に参加」で4.0%、第5位は「慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加」で2.9%となっています。



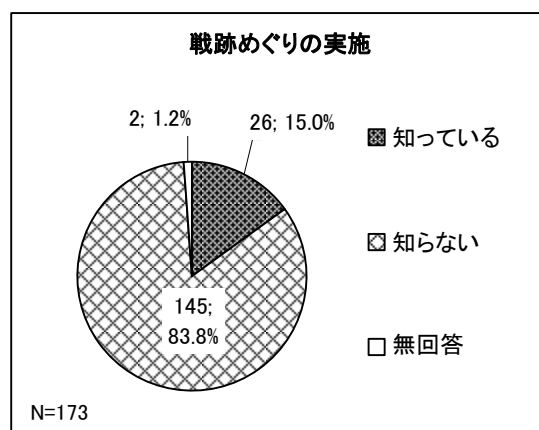
平成24年度意識調査結果と比較すると、慰霊の日に参加している行事の割合は「職場で黙とうなどを行っている」が8.6ポイント増加しています。

慰霊の日に参加している行事

	24年度	30年度	30年度-24年度
県主催の慰霊祭に参加	4.1%	4.0%	-0.1
慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加	5.0%	2.9%	-2.1
地域主催の慰霊祭に参加	4.5%	1.7%	-2.8
家族親族単位で黙とうなどを行っている	44.5%	37.6%	-6.9
職場で黙とうなどを行っている	33.6%	42.2%	8.6
特に参加していない	32.3%	32.4%	0.1

問 21 戦跡めぐりの実施について

戦跡めぐりの実施については、「知らない」が 83.8%、「知っている」が 15.0%となっています。



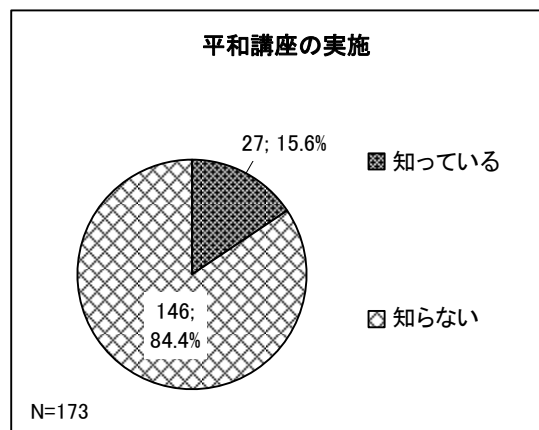
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、戦跡めぐりの実施の割合は「知らない」が 3.8 ポイント増加しています。

戦跡めぐりの実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	19.1%	15.0%	-4.1
知らない	80.0%	83.8%	3.8

問 22 平和講座の実施について

平和講座の実施については、「知らない」が 84.4%、「知っている」が 15.6%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和講座の実施の割合は「知らない」が 1.7 ポイント増加しています。

平和講座の実施

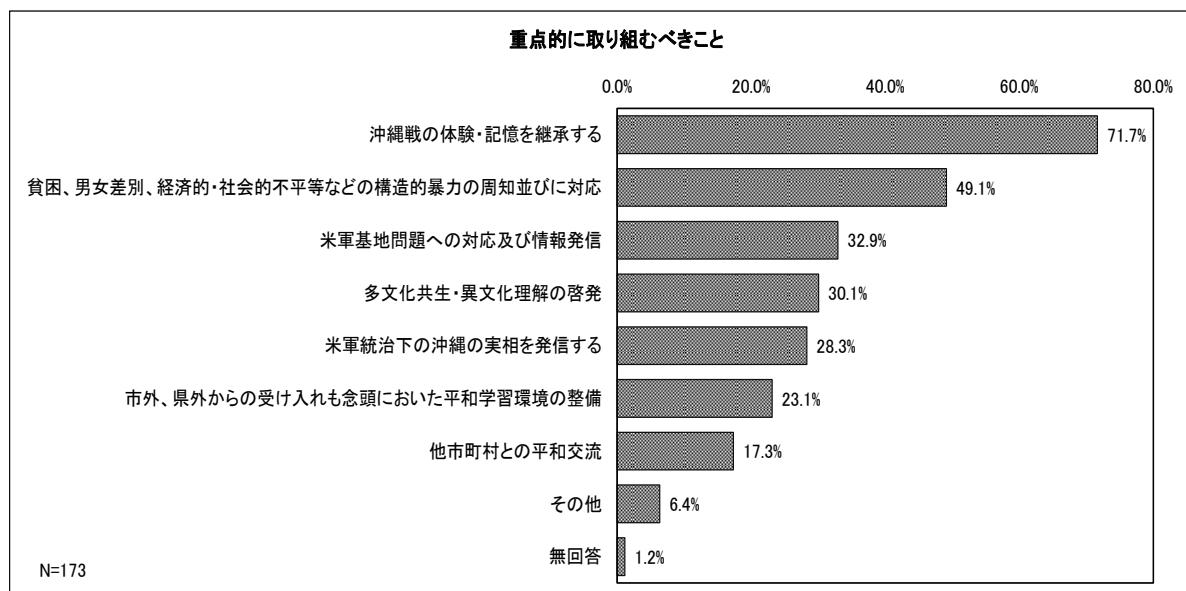
	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	15.0%	15.6%	0.6
知らない	82.7%	84.4%	1.7

問 23 平和講座で実施してほしいテーマ

まずは身近な問題から…自分を愛する事、家族を愛する事、周囲の人達を愛する事。独裁者を作ってはいけない！！
天皇の神、扱いがどんな悲劇を生んだのか、その事の反省
現在の街並みと戦跡の比較
男女共同参画センターで実施しているLGBT啓発事業などと連動した多文化先生をテーマにした講座
現在の基地問題基地があるゆえの事件事故…処理の矛盾
戦後の沖縄市の歴史
なぜ戦争が行うのか、一度戦争が行うとどうなるのか
二度と戦争が行われないための集会
“平和は如何にして守れるか” 観念をいくら説いても構成員を守り抜く気概や勇気、優しさのないリーダーたちの元では講座は不要でしょう。私は米軍と自衛隊員を尊敬し防衛を平和の準備として頑張る日本国のリーダー達と共に生き抜きます。目前の現実の見えていない講座は不要です。常に目前現実突破の手段を市民に解かないとやがて奴隷化される。
平和を維持していくには市民は具体的にどうするとよいのか。生活の中でできる事はあるのか、戦争反対運動は当たり前の事なので、それ以外の事をテーマに取り上げてほしい
小学校から平和に対して興味を示すテーマづくり（真剣に、そして楽しく）
実際の生の声をより多く伝えてほしい
講座はいけない→共働きのため、子どもは学校でやると良いと思う
親子で参加できる理解し易い平和講座、身近で実施（人と人が喧嘩をしない仲良くするには仲良くなるには！）
①戦時中の住民の心境を知る（実態）②住民が一番の犠牲になっている事について
実体験（沖縄戦や海外での戦争経験したジャーナリストの話）
命の大切さについて、人の気持ち誰でも尊い命であること、自分自身を大切にするという事 命とは！！
沖縄戦があったので平和＝米軍・沖縄戦となりがち。でも過去に戻すのではなく前に進みましょう、せっかく沖縄市は米軍がいて異文化が入りやすい場所です。もっと良いように使ってもいいと思う。まずは言語（英語）を学ばせる機会を増やしコミュニケーションをとる場を子供達にもっともたせてほしい
暗いイメージがあるのでもう少し若い子達が取組めるようにしたら良いかと思えます
戦争体験者の体験、どうしたら平和な世の中になるか
市長参加型の講座、職員全員参加
米軍基地と環境問題
何故、第二次世界大戦が起きたのか？
平和への考えは押し付けてはならない事
沖縄戦体験者による細かな映像記録の作成
小さな子供でもただ怖いと言うだけでなく、理解できる方法がないか？
沖縄市だけでなく他市町村の平和のツアーやいろいろな人との交流、今沖縄でおこっている問題など話せる場づくり、楽しみながらもまじめに見て用いて足を運んでができる講座!!異年齢交流など
平和の始まりは家族が仲良しであること周囲の人への優しさから平和が広まる
今がどれくらいのんびりとした平和ボケしている、現在の状況
心の勉強（心理学）を取り入れてほしい
平和講座も大切だが命の大切さのテーマをしてほしい
日本、米側が戦争で受けた苦しみを両側から知ることの出来る講座があれば良い。
平和のために一人一人ができること

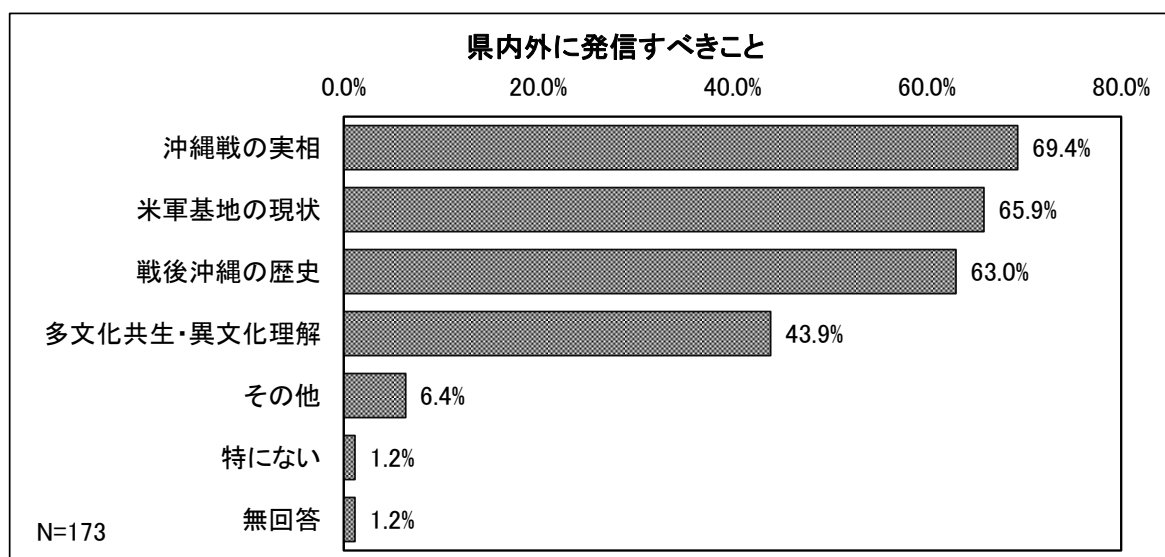
問 24 平和行政について重点的に取り組むべきこと

重点的に取り組むべきことの第1位は「沖縄戦の体験・記憶を継承する」で71.7%、第2位は「貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応」で49.1%、第3位は「米軍基地問題への対応及び情報発信」で32.9%、第4位は「多文化共生・異文化理解の啓発」で30.1%、第5位は「米軍統治下の沖縄の実相を発信する」で28.3%となっています。



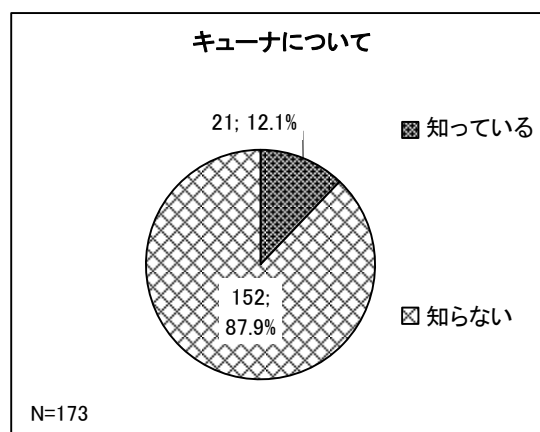
問 25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと

県内外に発信すべきことの第1位は「沖縄戦の実相」で69.4%、第2位は「米軍基地の現状」で65.9%、第3位は「戦後沖縄の歴史」で63.0%、第4位は「多文化共生・異文化理解」で43.9%、第5位は「その他」で6.4%となっています。



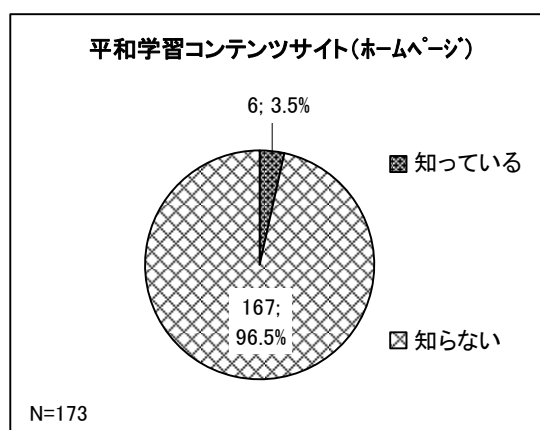
問 26 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知らない」が 87.9%、「知っている」が 12.1%となっています。



問 27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

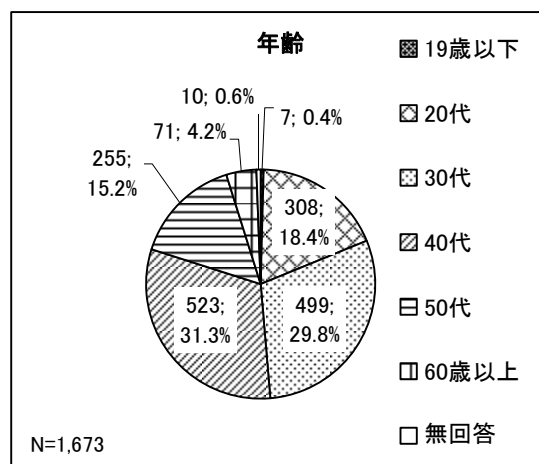
平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が 96.5%、「知っている」が 3.5%となっています。



(5) 市役所職員アンケート

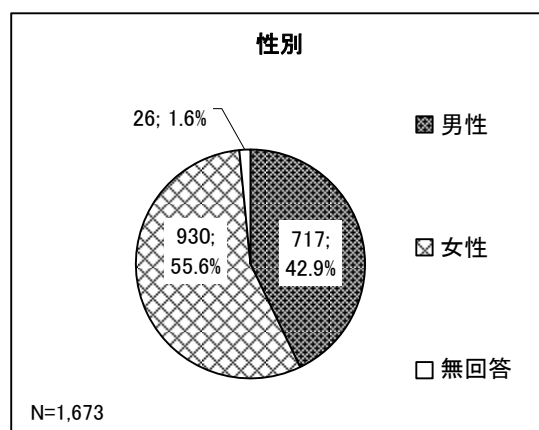
問1 年齢

回答者の年齢は、「40代」の割合が最も高く31.3%、次いで「30代」が29.8%、「20代」が18.4%、「50代」が15.2%、「60歳以上」が4.2%、「19歳以下」が0.4%となっています。



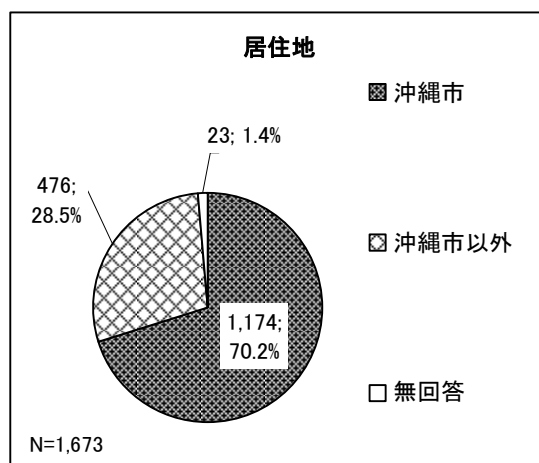
問2 性別

回答者の性別は、「男性」が42.9%、「女性」が55.6%となっており、女性の割合が上回っています。



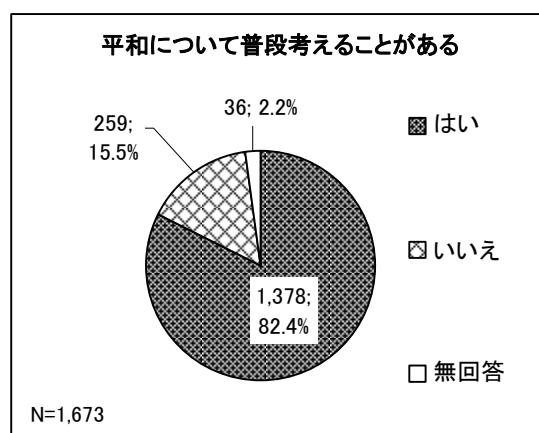
問3 居住地

回答者の居住地は、「沖縄市」が70.2%、「沖縄市以外」が28.5%となっています。



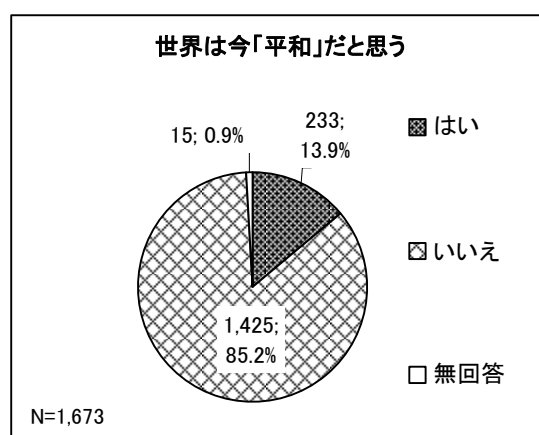
問4 平和について普段考えることがありますか

平和について普段考えることがあるかについては、「はい」が82.4%、「いいえ」が15.5%となっています。



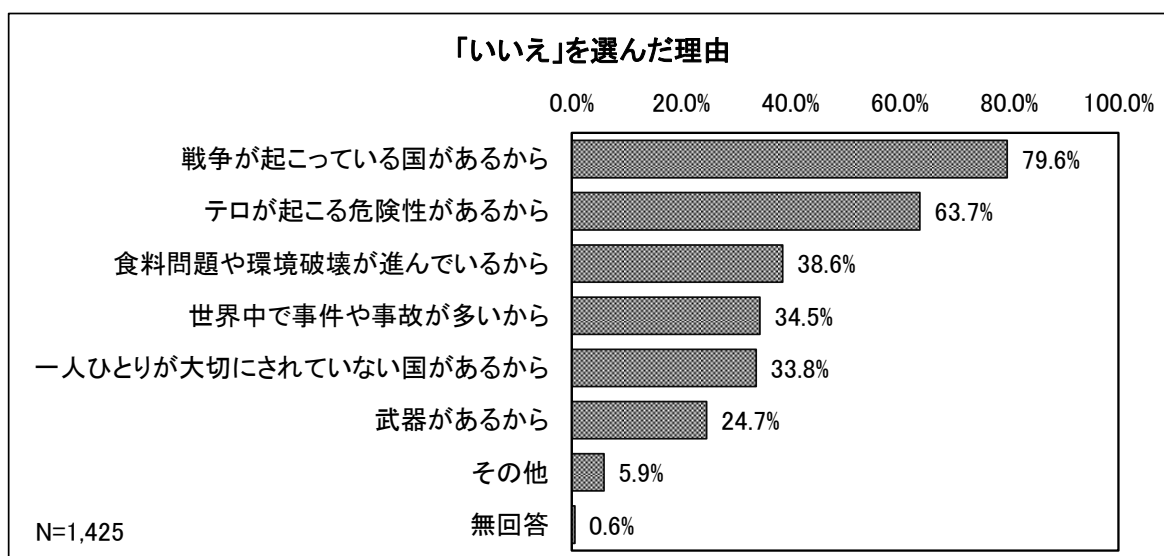
問5 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が85.2%、「はい」が13.9%となっています。



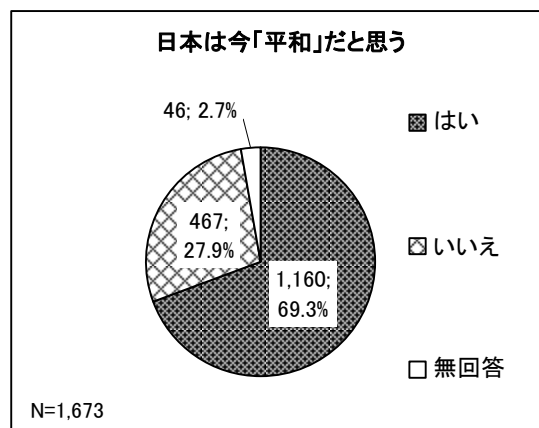
問5-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問5で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で79.6%、第2位は「テロが起こる危険性があるから」で63.7%、第3位は「食料問題や環境破壊が進んでいるから」で38.6%、第4位は「世界中で事件や事故が多いから」で34.5%、第5位は「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で33.8%となっています。



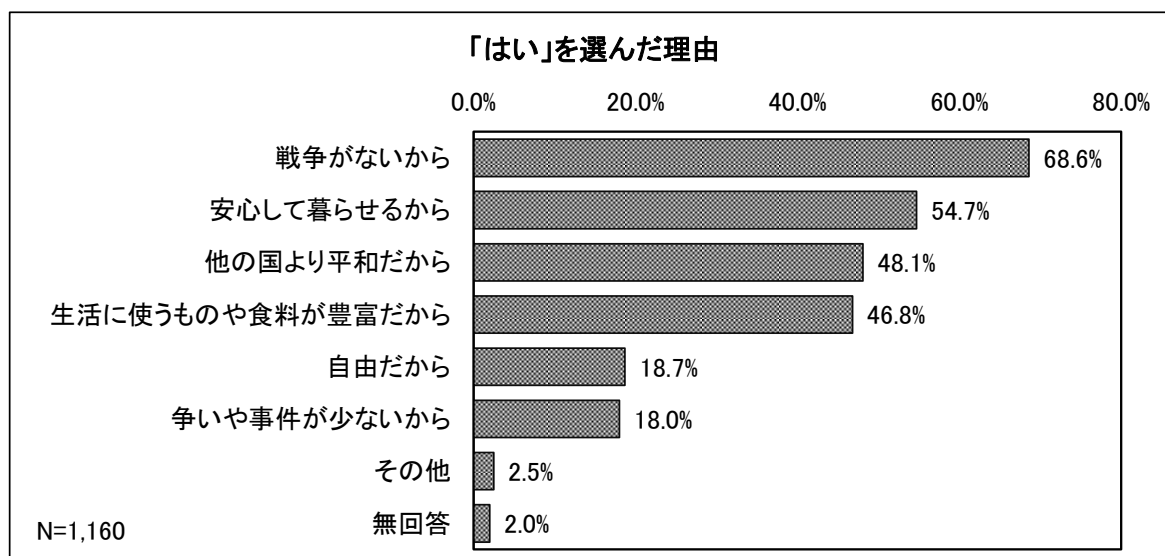
問6 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が69.3%、「いいえ」が27.9%となっています。



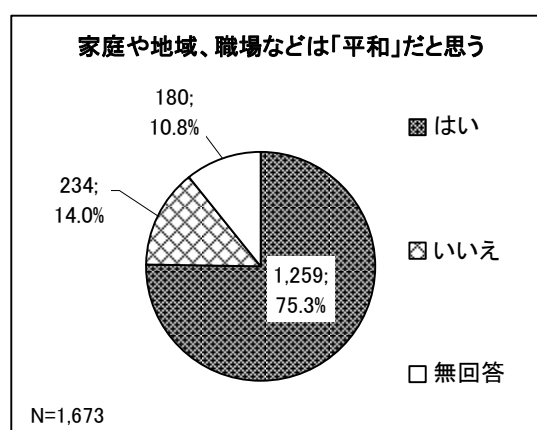
問6-1 日本が今「平和」だと思う理由（問6で「①はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「戦争がないから」で68.6%、第2位は「安心して暮らせるから」で54.7%、第3位は「他の国より平和だから」で48.1%、第4位は「生活に使うものや食料が豊富だから」で46.8%、第5位は「自由だから」で18.7%となっています。



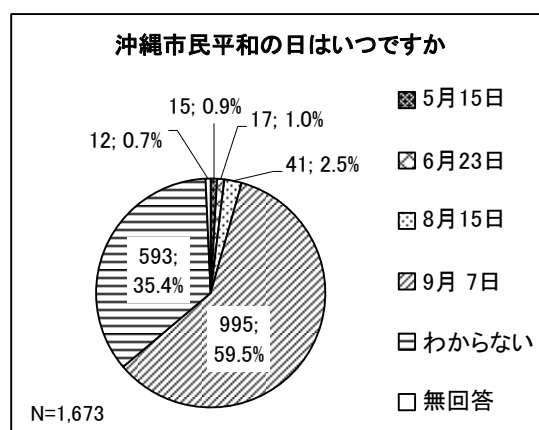
問7 家庭や地域、職場などは「平和」だと思いますか

家庭や地域、職場などは「平和」だと思うかについては、「はい」が75.3%、「いいえ」が14.0%となっています。



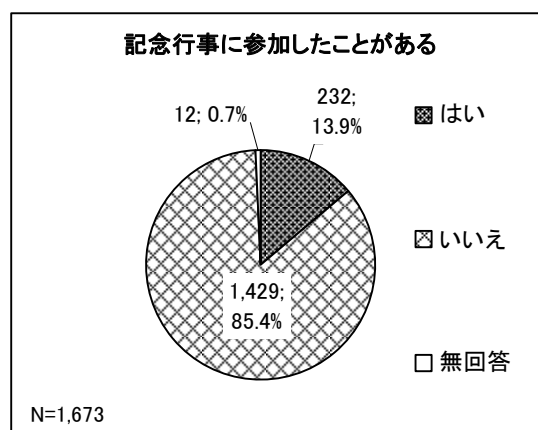
問 8 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「9月7日」の割合が最も高く59.5%、次いで「わからない」が35.4%、「8月15日」が2.5%、「6月23日」が1.0%、「5月15日」が0.9%となっています。



問 9 沖縄市民平和の日の記念行事への参加

記念行事への参加については、「いいえ」が85.4%、「はい」が13.9%となっています。



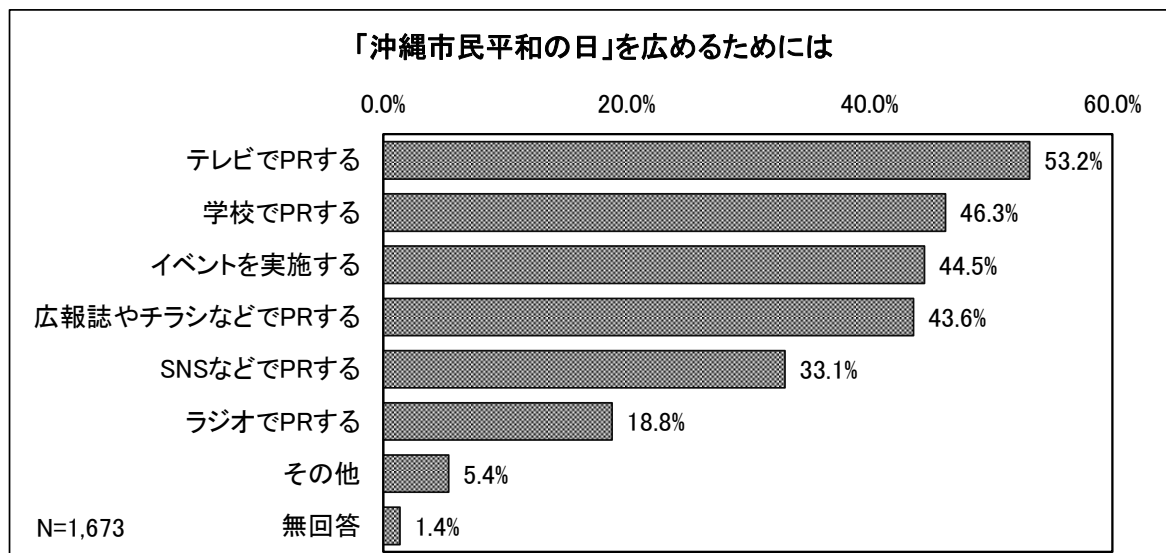
平成24年度意識調査結果と比較すると、記念行事に参加したことがあるの割合は「はい」が3.3ポイント増加しています。

記念行事に参加したことがある

	24年度	30年度	30年度-24年度
はい	10.6%	13.9%	3.3
いいえ	85.0%	85.4%	0.4

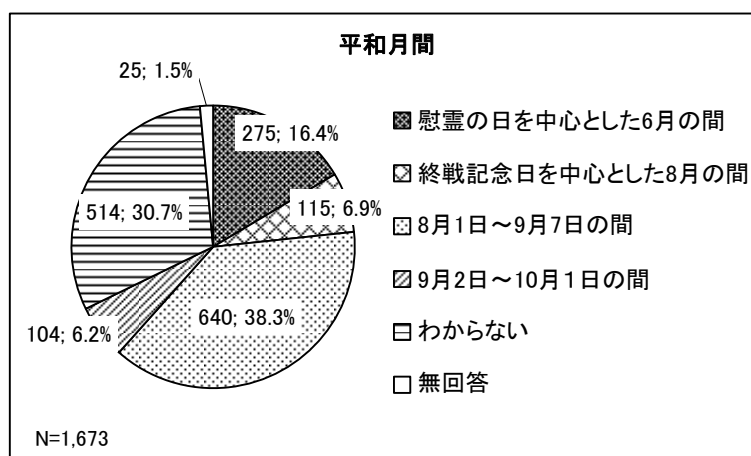
問 10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと

沖縄市民平和の日を広めるために必要なことの第1位は、「テレビでPRする」で53.2%、第2位は「学校でPRする」で46.3%、第3位は「イベントを実施する」で44.5%、第4位は「広報誌やチラシなどでPRする」で43.6%、第5位は「SNSなどでPRする」で33.1%となっています。



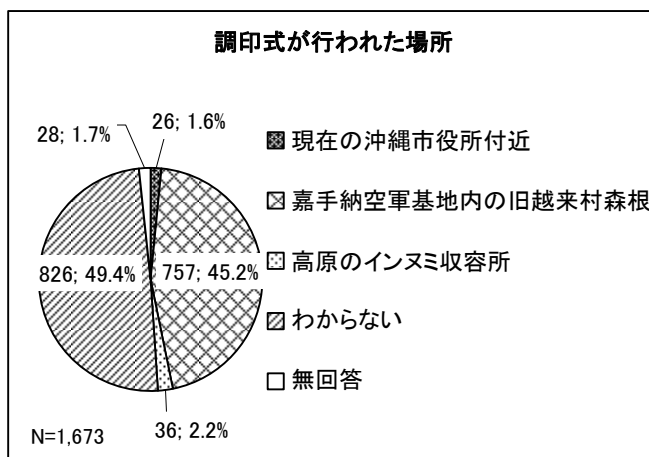
問 11 平和月間はいつですか

平和月間については、「8月1日～9月7日の間」の割合が最も高く38.3%、次いで「わからない」が30.7%、「慰霊の日を中心とした6月の間」が16.4%、「終戦記念日を中心とした8月の間」が6.9%、「9月2日～10月1日の間」が6.2%となっています。



問 12 調印式が行われた場所

調印式が行われた場所については、「わからない」の割合が最も高く49.4%、次いで「嘉手納空軍基地内の旧越來村森根」が45.2%、「高原のインヌミ収容所」が2.2%、「現在の沖縄市役所付近」が1.6%となっています。



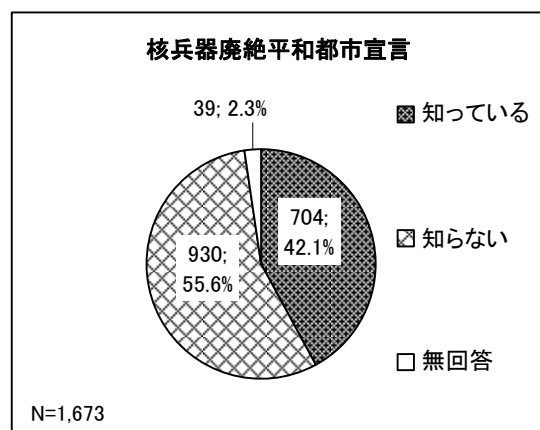
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、調印式が行われた場所の割合は「嘉手納空軍基地内の旧越來村森根」が 4.3 ポイント増加しています。

調印式が行われた場所

	24年度	30年度	30年度-24年度
現在の沖縄市役所付近	2.1%	1.6%	-0.5
嘉手納空軍基地内の旧越來村森根	40.9%	45.2%	4.3
高原のインヌミ収容所	1.5%	2.2%	0.7
わからない	49.9%	49.4%	-0.5

問 13 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか

核兵器廃絶平和都市宣言については、「知らない」が55.6%、「知っている」が42.1%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、核兵器廃絶平和都市宣言の割合は「知らない」が 12.5 ポイント増加しています。

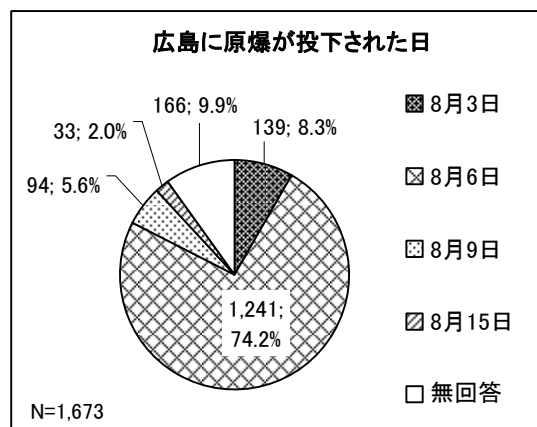
核兵器廃絶平和都市宣言

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	48.7%	42.1%	-6.6
知らない	43.1%	55.6%	12.5

問 14 広島・長崎に原爆が投下された日

【14-1 広島】

広島に原爆が投下された日については、「8月6日」の割合が最も高く74.2%、次いで「8月3日」が8.3%、「8月9日」が5.6%、「8月15日」が2.0%となっています。



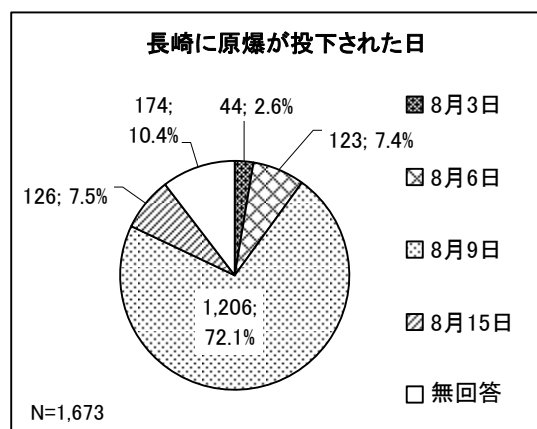
平成24年度意識調査結果と比較すると、広島に原爆が投下された日の割合は「8月6日」が15.4ポイント増加しています。

広島に原爆が投下された日

	24年度	30年度	30年度-24年度
8月3日	7.7%	8.3%	0.6
8月6日	58.8%	74.2%	15.4
8月9日	6.4%	5.6%	-0.8
8月15日	1.9%	2.0%	0.1

【14-2 長崎】

長崎に原爆が投下された日については、「8月9日」の割合が最も高く72.1%、次いで「8月15日」が7.5%、「8月6日」が7.4%、「8月3日」が2.6%となっています。



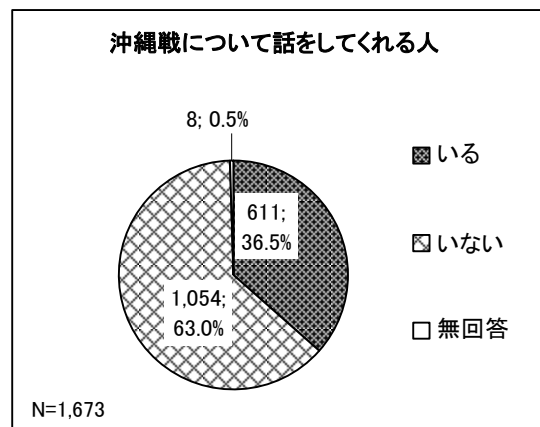
平成24年度意識調査結果と比較すると、長崎に原爆が投下された日の割合は「8月9日」が13.7ポイント増加しています。

長崎に原爆が投下された日

	24年度	30年度	30年度-24年度
8月3日	1.5%	2.6%	1.1
8月6日	7.0%	7.4%	0.4
8月9日	58.4%	72.1%	13.7
8月15日	8.0%	7.5%	-0.5

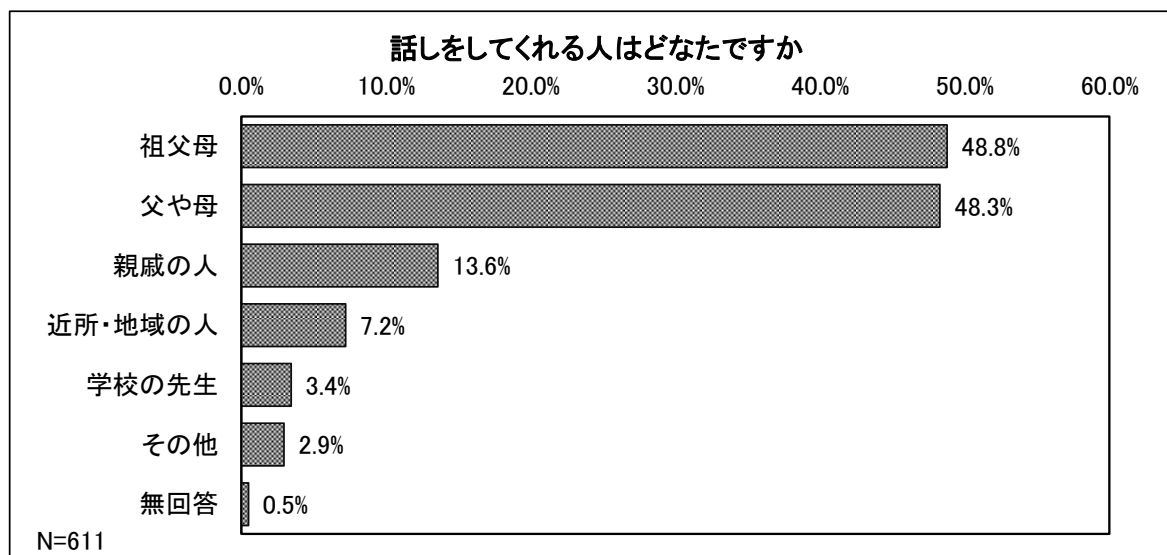
問 15 沖縄戦について話しをしてくれる人

沖縄戦の話しをしてくれる人については、「いない」が63.0%、「いる」が36.5%となっています。



問 15-1 話しをしてくれる人はどなたですか（問 15 で「①いる」と回答）

話しをしてくれる人の第1位は、「祖父母」で48.8%、第2位は「父や母」で48.3%、第3位は「親戚の人」で13.6%、第4位は「近所・地域の人」で7.2%、第5位は「学校の先生」で3.4%となっています。



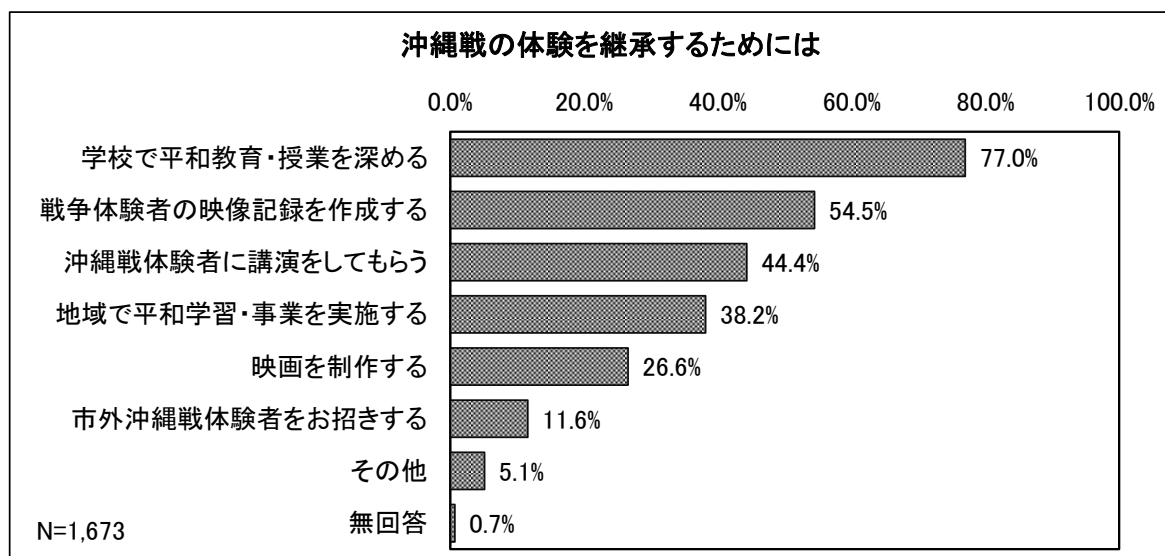
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、話しをしてくれる人の割合は「父や母」で2.6ポイント増加していますが、その他の5項目は減少しています。

話しをしてくれる人はどなたですか

	24年度	30年度	30年度-24年度
祖父母	63.7%	48.8%	-14.9
父や母	45.7%	48.3%	2.6
親戚の人	19.0%	13.6%	-5.4
近所・地域の人	10.6%	7.2%	-3.4
学校の先生	25.3%	3.4%	-21.9
その他	4.6%	2.9%	-1.7

問 16 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと

沖縄戦の体験を継承するために必要なことの第 1 位は、「学校で平和教育・授業を深める」で 77.0%、第 2 位は「戦争体験者の映像記録を作成する」で 54.5%、第 3 位は「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」で 44.4%、第 4 位は「地域で平和学習・事業を実施する」で 38.2%、第 5 位は「映画を制作する」で 26.6%となっています。



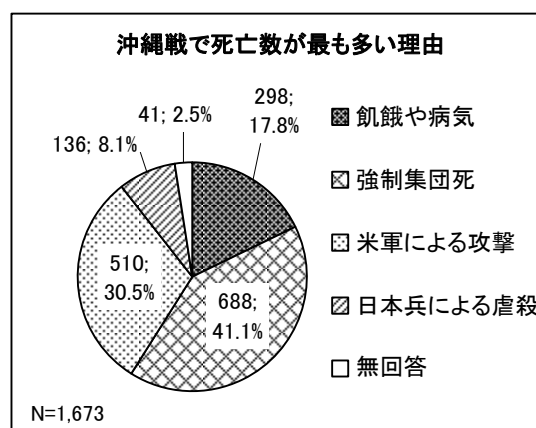
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、沖縄戦の体験を継承するために必要なことの割合は「戦争体験者の映像記録を作成する」で 11.0 ポイント、「地域で平和学習・事業を実施する」で 6.8 ポイント増加していますが、「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」は 10.3 ポイント減少しています。

沖縄戦の体験を継承するためには

	24年度	30年度	30年度-24年度
学校で平和教育・授業を深める	76.4%	77.0%	0.6
地域で平和学習・事業を実施する	31.4%	38.2%	6.8
沖縄戦体験者に講演をしてもらう	54.7%	44.4%	-10.3
市外沖縄戦体験者をお招きする	10.1%	11.6%	1.5
映画を制作する	25.6%	26.6%	1.0
戦争体験者の映像記録を作成する	43.5%	54.5%	11.0
その他	2.4%	5.1%	2.7

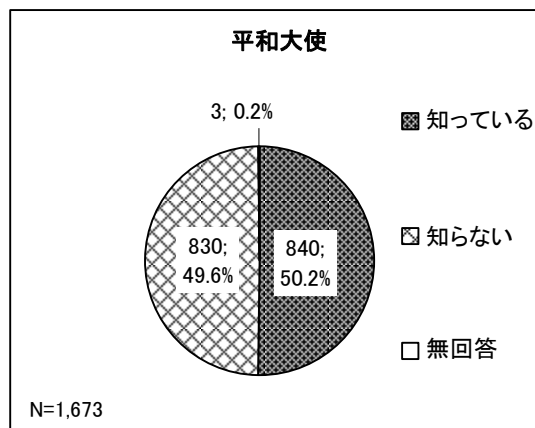
問 17 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「強制集団死」の割合が最も高く 41.4%、次いで「米軍による攻撃」が 30.5%、「飢餓や病気」が 17.8%、「日本兵による虐殺」が 8.1%となっています。



問 18 平和大使を知っていますか

平和大使については、「知っている」が50.2%、「知らない」が49.6%となっています。



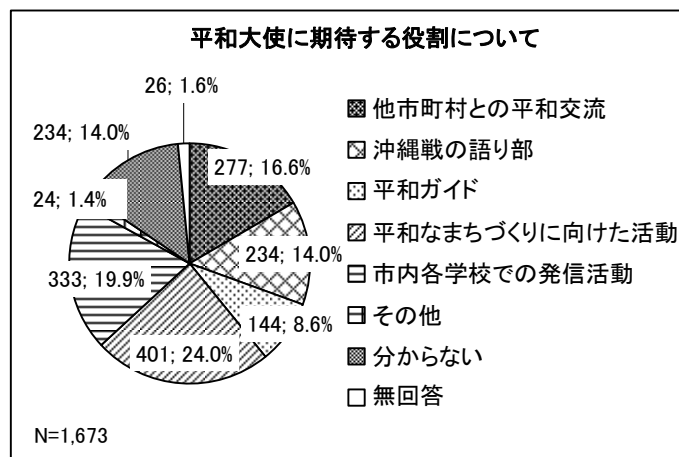
平成24年度意識調査結果と比較すると、平和大使の割合は「知っている」が3.0ポイント増加しています。

平和大使

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	47.2%	50.2%	3.0
知らない	47.1%	49.6%	2.5

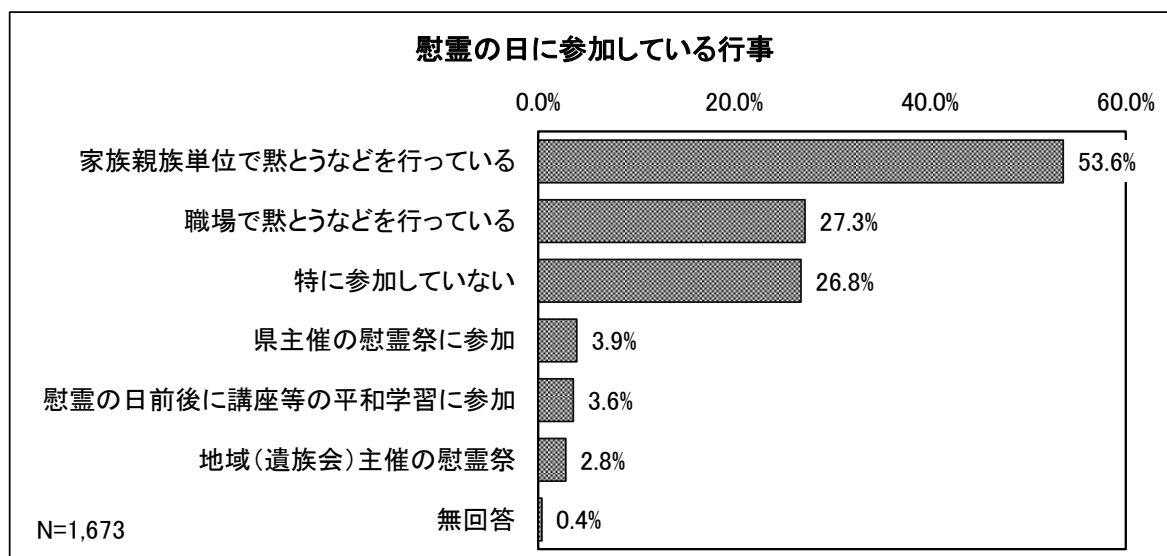
問 19 平和大使に期待する役割

平和大使に期待する役割については、「平和なまちづくりに向けた活動」の割合が最も高く24.0%、次いで「市内各学校での発信活動」が19.9%、「他市町村との平和交流」が16.6%、「沖縄戦の語り部」及び「分からない」が14.0%、「平和ガイド」8.6%、「その他」が1.4%となっています。



問 20 慰霊の日（6月23日）に参加している行事

慰霊の日に参加している行事の第1位は「家族親族単位で黙とうなどを行っている」で53.6%、第2位は「職場で黙とうなどを行っている」で27.3%、第3位は「特に参加していない」で26.8%、第4位は「県主催の慰霊祭に参加」で3.9%、第5位は「慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加」で3.6%となっています。



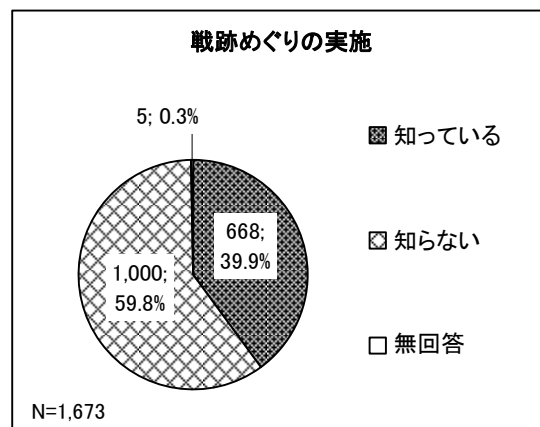
平成24年度意識調査結果と比較すると、慰霊の日に参加している行事の割合は「家族親族単位で黙とうなどを行っている」で4.5ポイント、「特に参加していない」で1.9ポイント増加しています。

慰霊の日に参加している行事

	24年度	30年度	30年度-24年度
県主催の慰霊祭に参加	5.2%	3.9%	-1.3
慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加	4.5%	3.6%	-0.9
地域(遺族会)主催の慰霊祭	2.7%	2.8%	0.1
家族親族単位で黙とうなどを行っている	49.1%	53.6%	4.5
職場で黙とうなどを行っている	31.5%	27.3%	-4.2
特に参加していない	24.9%	26.8%	1.9

問 21 戦跡めぐりの実施について

戦跡めぐりの実施については、「知らない」が59.8%、「知っている」が39.9%となっています。



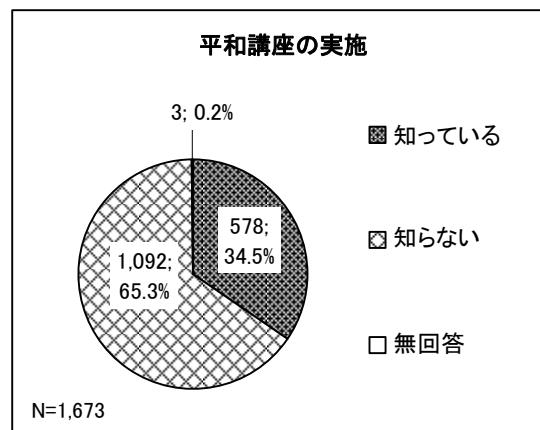
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、戦跡めぐりの実施の割合は「知らない」が 6.0 ポイント増加しています。

戦跡めぐりの実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	37.6%	39.9%	2.3
知らない	53.8%	59.8%	6.0

問 22 平和講座の実施について

平和講座の実施については、「知らない」が 65.3%、「知っている」が 34.5%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和講座の実施の割合は「知らない」が 7.1 ポイント増加しています。

平和講座の実施

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	34.2%	34.5%	0.3
知らない	58.2%	65.3%	7.1

問 23 平和講座で実施してほしいテーマ

子供（低学年向け）への講座
過去の戦争体験の話しから、未来に向けて平和なまちづくりへのヒントなど、繋げてほしい
児童や青年向けの平和学習として学校単位で行う講演会
戦争体験者の体験談
沖縄戦について
命の大切さ
戦前戦後の沖縄について
基地のできる前の沖縄市はどのような形で人々の生活が営まれていたのか
月桃の花の歌を全国で流してほしい
米軍基地とそれに伴う問題について
これからもずっと子供達へ豊かな環境を残せていけるのか考える
テーマよりも広告活動が重要だと思います
参加したことがないので参加して考えたいと思います
沖縄市がどのような被害を受けたか、関わったか沖縄市に関する事全て

戦争体験者の方々は国からの洗脳はあったのか？！
身近な事から出来る平和活動
時系列で何があったのか教えてほしい
戦争のきっかけ、始まりの動機
地域ごとの戦時中の様子
基地問題
思いやり、気配り
戦争をしたくてする人はいない、どういう人たちが戦争を望んでいるのか？
戦争やテロはなぜ起こるのか、どんな動機でテロを起こすかどうしたら平和になるのか戦争をしたい人って本当にいるのか
そんな事はしないでよい
講座を受けた事が無いのでよく分からないが、毎回同じ人しか来ないならやらない方がよい。
体験者からの講座（身近に感じるために）
世界情勢を学ぶ。歴史だけではピンとこないから、今、この時について考えるテーマが望ましい。
戦争の悲しさを伝えることはもちろんだが、戦争が起こる、起こった背景をしっかりと伝える内容をお願いしたい。または教育の大切さ、教育次第で、国は光にも暗にも進みます。
自由と平和と宗教戦争について
平和を実現するにはどのようなプロセスが必要かを教えてほしい
子どもと一緒に参加したいと考えていますが、戦跡めぐりや講座の開催を知る機会がなく残念に思います
沖縄戦で、他の市町村の戦争についての資料や体験等は目や耳にするが、沖縄市（旧越來村と旧美里村）については、あまり知らないので、ぜひ沖縄市での戦前、戦中、終戦直後についてテーマにしてほしい！
沖縄戦だけを考えるのではなく、もっと根本的な平和の意味について、その（争い）原因、結果に伴う広い分野での影響など、人が傷つくということ、夢や希望をなくすということが、いかに人類にとって危機であるかの意味を講座してあげてほしい。
今の時代は生活にお金の余裕があることが平和である
現状から見る未来
世界の戦争や飢餓について
十分取り組んでいると思います
地域の安全対策
沖縄戦はどうして起きたのかを考えると日帝ができあがる所まで考える必要があると思う。沖縄戦だけに目を向けるのではなく広く歴史を認識する事が沖縄戦を考えるうえで重要である
「平和とは」「戦争とは」
実際に使用していたものなどの展示、防空壕の湿度やにおいの再現
戦跡めぐりの中で体験ばかりではなく平和の部分をもっと強く沖縄市としてアピールして欲しい
①戦争やテロなどについて②「平和」というものは何なのか
沖縄戦アーカイブについて（首都大学東京 渡邊英徳研究室）ガマフヤー、遺骨収集について、戦争語り部のデジタル保存について
ご近所付き合いのあり方
日本兵の中には沖縄の住民に非道な事をした者もいるが、国のためには住民を守ろうとした方々の話もしてほしい
国防について自衛隊の担う役割をアピールする機会も兼ねて行ってほしい
ビデオにより内容を明確に知りたい、見たい
沖縄戦についての歴史的な経緯、世界情勢
兵士及び国民の日常
憲法と条約

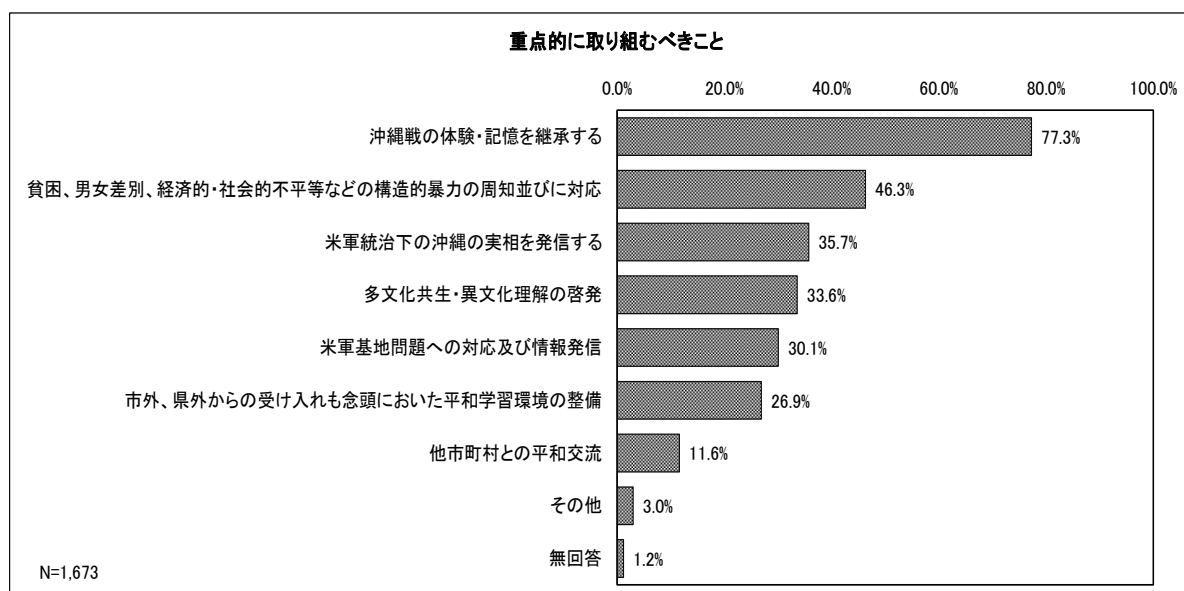
受講する人は毎日変わるので基礎的な内容を繰り返しやる方がいい
参加したことがないので示すことができない
憲法講演会（佐高 信・辛 淑玉・伊藤 真）
平和を続けていくのに大切なことは何か？過去の戦争を知ることも大切だけれど、今ある平和をどうすれば守れるかを考えることが一番大切だと思うので。
身近な平和について(家族)小・中 生命の大切さ(将来)ライフワークバランス小・中より
他国敗戦国(ドイツ、イタリア)の現状：戦後復興の国民の意識など(平和に対する)
食育
いじめ、戦争の恐ろしさ
なぜ沖縄だったのか
戦争が起こる理由、原因、今後の不安要素などを勉強しておく必要がある
沖縄戦から現在までの生き抜いてきた人を通じてみえる歴史
戦争孤児について、焦点をあてた講座。戦争孤児の方々の体験を聞きたい。(可能であれば沖縄戦の実像、戦後を考える事ができ、今の生活につながるのではないか。)戦争映画、ドキュメンタリー、演劇の鑑賞とその後の意見交換等。『コザ物語』とても良かったです。
戦後どのように復興したか
戦争体験によって実生活にトラウマなどの影響がどのようにあるか、また子供や子孫などへの波及
真の平和とは何か
沖縄の今の現実と今の政治の考え。今後平和へ向けて行なっている事と市民が参加できる平和プログラム
戦争体験者が少なくなっている為、体験者の話を聞く機会があればいいと思います。
8フィートフィルムの上映会(前にみたことありますが)
戦争の話だけでなく、日常のくらしを折りまぜた講演
米軍交流、基地ウォッチング
今、戦争がある地域について(中東など)現状を伝えるテーマがよい
乳幼児向けの平和講座あまり強烈じゃない感じで優しい感じで。
現在では想像できない映像を見せるのはいいと思う。
平和についての定義
現在沖縄がおかれている不条理。基地撤去、辺野古の新基地問題等
問 5-1 に関する事
市内地域ごとの戦争時の実状
最近沖縄に引っ越してきたので教えてほしいです。
昔の戦争の映像があれば見たい
子供向け講座（親子でも OK）
沖縄戦などの過去の歴史にとらわれることなく、これからの未来に向けての取組の講座実施。
戦争を知らない世代が、どう次の世代へ戦争の話を継承していくかという事について学べる講座。学校の先生など、どう生徒に教えていいかわからない人が多いという話を聞いたことがあったため。
他の地域（例えば広島や長崎）で行われている平和学習。
沖縄戦の事だけではなく、平和講座を実施してほしい。
戦後からの発展とその苦悩について等
全て（テーマを決めて）
平和について日頃から意識していくための心がまえを講義してはいかがでしょう。例：新聞や本などの読み方とか、偏ったものの見方をしないような方法
本当に平和か？
平和とはどういう状態の事を言うのか？漠然としていると思う
平和と権利（米軍の思いのままの沖縄の現状を変革する事→県民の権利が平和な暮らしとなる。

在日クルド人問題
慰霊の日に戦争の映画などをテレビで流すだけでも子供に教えやすいし考えることができる
子ども向け、保育園や幼稚園児対象にもあればいいと思います。
保育所でも慰霊の日の前の日に平和集会を開き、戦争について子ども達にお話ししています。もっと子どもにも分かりやすく伝えられるような絵本・紙芝居・DVD等増えてほしいです。
沖縄市が戦争時どんな雰囲気であったかなど沖縄市に焦点を置く。
外国で戦争体験をしたウチナーンチュの話。
戦跡めぐり、米軍基地めぐり。
戦争に至るまでの経緯。時代背景。どう戦争に突き進んでいったか。
県外からの移住者のための沖縄戦の概要や基礎知識に関する講座。
小さい子の健康、教育。
沖縄戦について、ドキュメント風なりリアルな映像を観ながら知識を深めたい。
旧南部平和祈念資料館にあった慶良間の集団自決のコーナーが国により削除されている現実等の告知（真実を明らかにする等）の国による隠ぺい工作。
コザ暴動について。
積極的平和と消極的平和の違いについて。
戦後の生活や経済史。
戦争と家庭、戦争とメディア、現代と未来の戦争、戦争と貧困、戦争と障がい者、戦争と政治・経済、戦争と男と女、戦争と子ども
平和についてどうしたら良いのかを考える、講座、平和の発信、平和の大切さを繰り返し学ぶ必要がある。
「平和とは？」平和の定義 何故平和なのか？ 何を基準に平和なのか？
戦争だけでなく、より身近な犯罪に対するの対策方法。
世界の今の紛争等の現状について
命の尊さ、人との繋がり
多文化理解、他者理解
フィルム1フィート映像の放映など
1945年4月に米軍が上陸し、9月7日に旧越来村森根で降伏調印式が結ばれるまでの、市内で起こった事実の足跡をたどる野外学習
具体的に一人でもできる（読書、SNS）平和の為にできる活動の紹介等
平和の尊さ、戦争の悲惨さ
なぜ戦争が起こり、沖縄では地上戦になったのかを日本史の観点から伝えてほしい
戦争中の住民の方々の生活の様子、小・中学生による戦争協力の実態など
戦争が起きる前と起こった時と終わった後のその地域の社会情勢や生活がどのように変化したか人達の考えや気持ち的のような心の変化のようなものをテーマとしてみたらいいと思います。
・自分を大事にする講座 ・自分の身を守る講座 ・家族講座 ・貧困を脱する知恵講座 ・困っている人を助ける講座 ・塾に行けない人の講座 ・食事が与えられない子達への食提供できる方の講座
家庭内の小さな平和について言葉でも感じられる平和について
平和になるためにはどういう事が必要かの講座
昭和と平成での平和のあり方
なぜ沖縄が地上戦の場所になった理由を知りたい、なぜ沖縄だったのか？
保育園児向けの平和・戦争に関連する講座
私利私欲に走るのではなく自分以外にも目を向ける気持ちを養えるような子供向けの講座
戦跡めぐりを土日も企画してほしい9月7日は誰でも調印モニュメントまで行けるようにしてほしい
沖縄市の沖縄戦の実相・特徴とは
沖縄戦について多角的に学べる講座

沖縄戦後の米軍統治下時の状況
NVC
親子で学ぶ平和学習（年長～小学校向け）
幼児に対しての語り、読みき聞かせ等
琉球から沖縄への移り変わり
戦後の沖縄市における米軍や基地に関する事件・事故について
収容所の話
講座の内容が分からないので失礼になると思いますが、戦争に関しては問 19 でも答えたように「語り部」が一番つたわるものと思います。私自身も幼少期に時の祖父母からの実体験を聞き戦争の恐れさなどを感じたものでした
「平和とは何か？」日本はもちろん他国の平和がどういうものかを知りたい。核抑止など武力で平和を創るといふ考え方の人から話を聞きたい
若い人たち一般の人達が参加しやすいように「お笑い米軍基地」のゲストを呼び平和トークなど取り入れるのもどうかな？
・基地の役割、必要性があるのか ・防衛と外交（外国と平和でいられるよう協力・理解しあえるには）
子供でも分かりやすいアニメとかあれば
小さい子供達で保護者、一緒に学習できるような内容

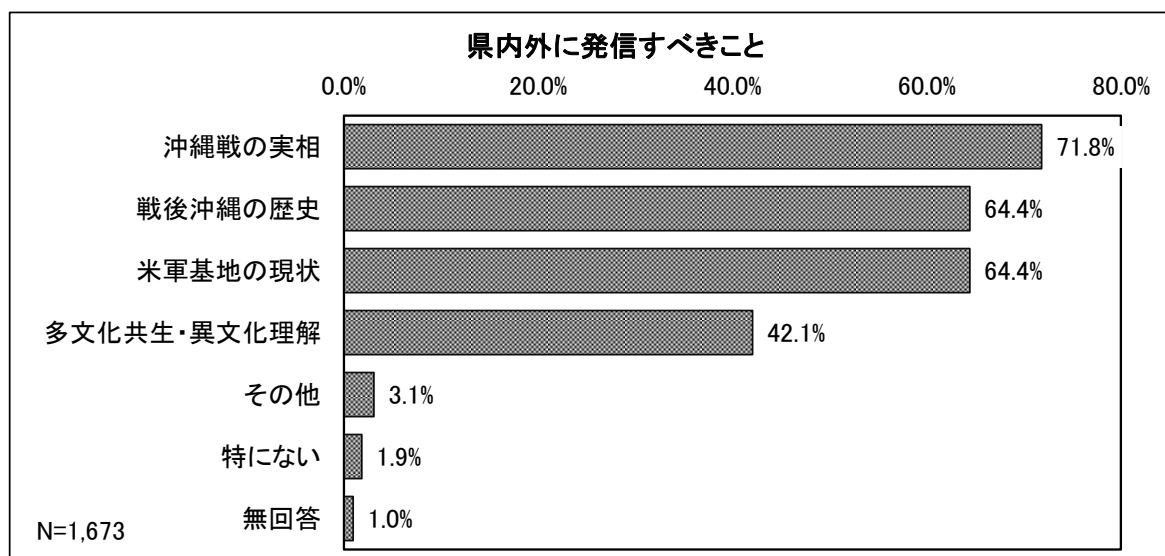
問 24 平和行政について重点的に取り組むべきこと

重点的に取り組むべきことの第1位は「沖縄戦の体験・記憶を継承する」で77.3%、第2位は「貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応」で46.3%、第3位は「米軍統治下の沖縄の実相を発信する」で35.7%、第4位は「多文化共生・異文化理解の啓発」で33.6%、第5位は「米軍基地問題への対応及び情報発信」で30.1%となっています。



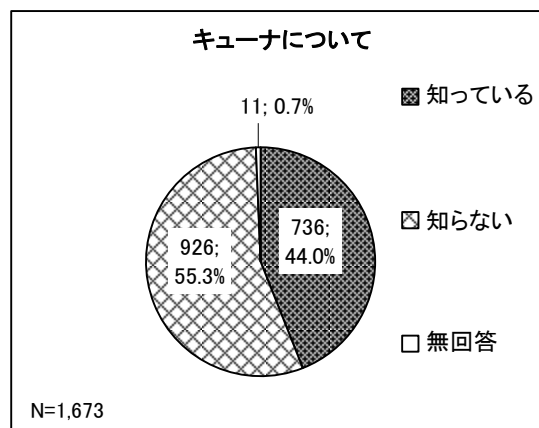
問 25 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと

県内外に発信すべきことの第1位は「沖縄戦の実相」で71.8%、第2位は「戦後沖縄の歴史」及び「米軍基地の現状」で64.4%、第3位は「多文化共生・異文化理解」で42.1%、第4位は「その他」で3.1%、第5位は「特にない」で1.9%となっています。



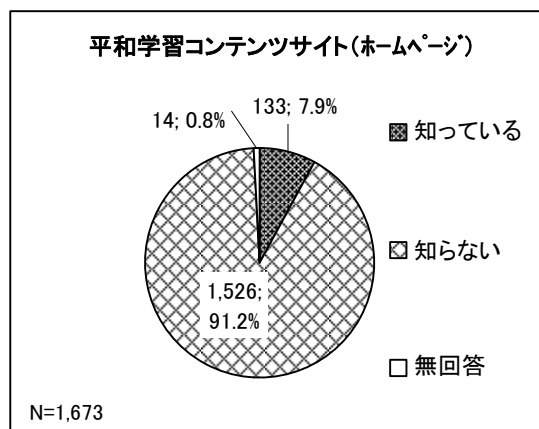
問 26 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知らない」が 55.3%、「知っている」が 44.0%となっています。



問 27 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が 91.2%、「知っている」が 7.9%となっています。



(6) 歴代平和大使アンケート

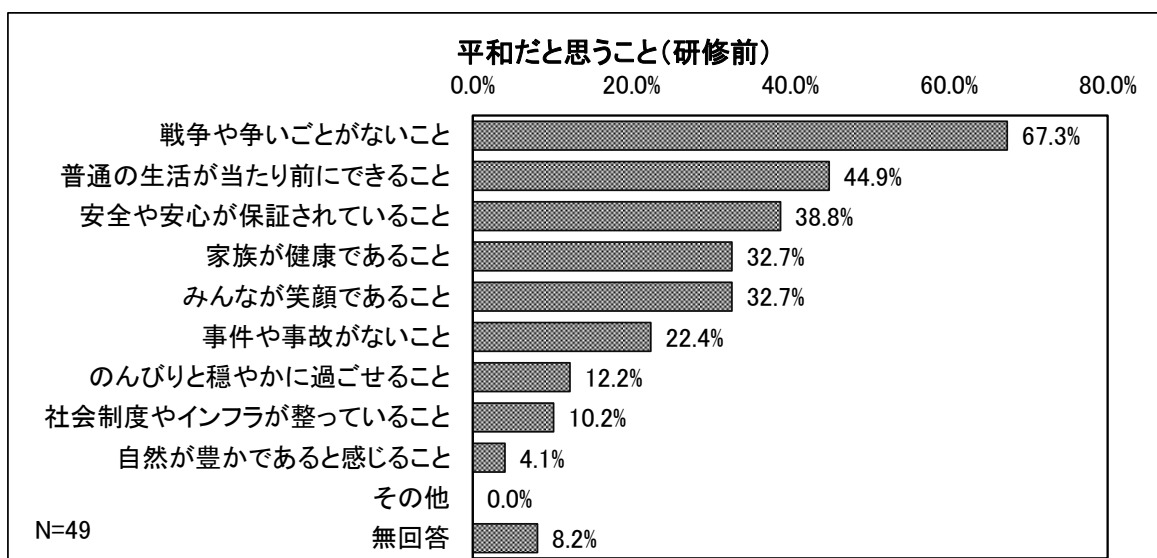
問1 一つの平和大使でしたか

年度	件数	構成比	年度	件数	構成比
平成30年度	10	20.4%	平成17年度	1	2.0%
平成29年度	7	14.3%	平成19年度	1	2.0%
平成28年度	6	12.2%	平成20年度	1	2.0%
平成7年度	2	4.1%	平成22年度	1	2.0%
平成18年度	2	4.1%	平成23年度	1	2.0%
平成26年度	2	4.1%	平成27年度	1	2.0%
平成3年度	1	2.0%	無回答	11	22.4%
平成4年度	1	2.0%	合計	49	100.0%
平成9年度	1	2.0%			

問2 平和だと思うこと

【研修前】

平和だと思うこと研修前の第1位は、「戦争や争いごとがないこと」で67.3%、第2位は「普通の生活が当たり前に行えること」で44.9%、第3位は「安全や安心が保証されていること」で38.8%、第4位は「家族が健康であること」及び「みんなが笑顔であること」で32.7%、第5位は「事件や事故がないこと」で22.4%となっています。



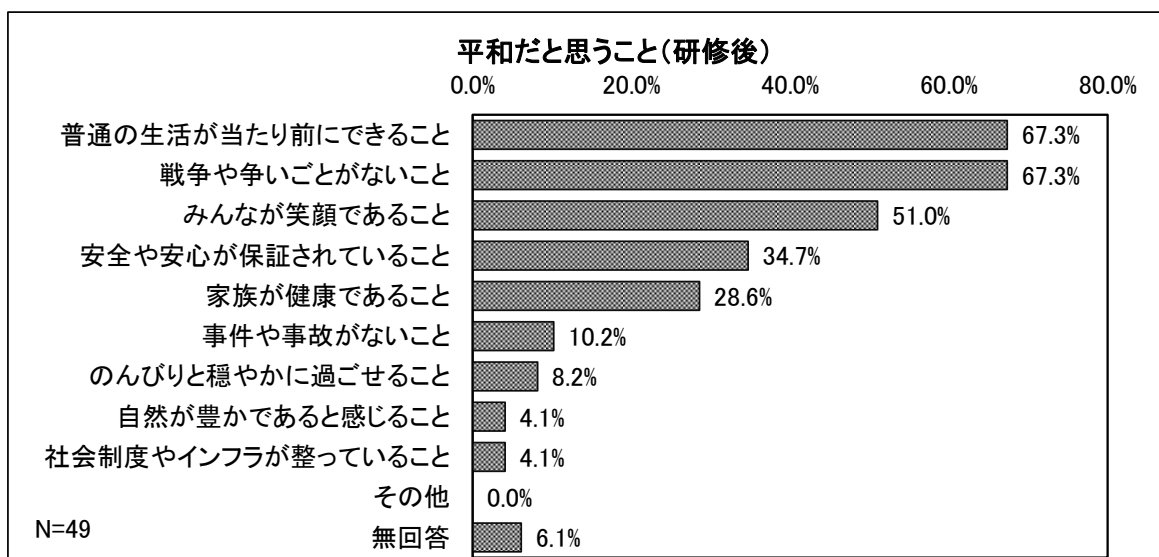
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和だと思うこと（研修前）の割合は「安全や安心が保障されていること」で 11.9 ポイント、「事件や事故がないこと」で 4.1 ポイント、「社会制度やインフラが整っていること」で 3.7 ポイント増加しています。

平和だと思うこと(研修前)

	24年度	30年度	30年度-24年度
家族が健康であること	36.6%	32.7%	-3.9
普通の生活が当たり前に行えること	57.0%	44.9%	-12.1
みんなが笑顔であること	30.1%	32.7%	2.6
のんびりと穏やかに過ごせること	14.0%	12.2%	-1.8
自然が豊かであると感じること	7.5%	4.1%	-3.4
社会制度やインフラが整っていること	6.5%	10.2%	3.7
事件や事故がないこと	18.3%	22.4%	4.1
安全や安心が保障されていること	26.9%	38.8%	11.9
戦争や争いごとがないこと	76.3%	67.3%	-9.0
その他	0.0%	0.0%	0.0

【研修後】

平和だと思うこと研修後の第 1 位は、「普通の生活が当たり前に行えること」及び「戦争や争いごとがないこと」で 67.3%、第 2 位は「みんなが笑顔であること」で 51.0%、第 3 位は「安全や安心が保証されていること」で 34.7%、第 4 位は「家族が健康であること」で 28.6%、第 5 位は「事件や事故がないこと」で 10.2%となっています。



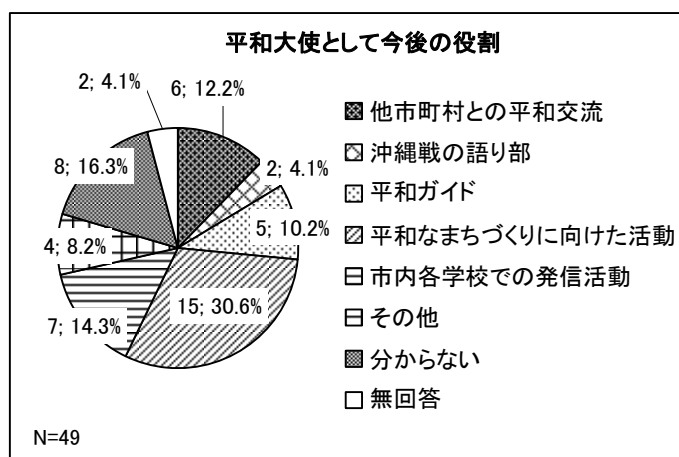
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和だと思うこと（研修後）の割合は「みんなが笑顔であること」で 13.4 ポイント、「安全や安心が保障されていること」で 1.4 ポイント増加しています。

平和だと思うこと(研修後)

	24年度	30年度	30年度-24年度
家族が健康であること	37.6%	28.6%	-9.0
普通の生活が当たり前に行えること	69.9%	67.3%	-2.6
みんなが笑顔であること	37.6%	51.0%	13.4
のんびりと穏やかに過ごせること	16.1%	8.2%	-7.9
自然が豊かであると感じること	7.5%	4.1%	-3.4
社会制度やインフラが整っていること	6.5%	4.1%	-2.4
事件や事故がないこと	10.8%	10.2%	-0.6
安全や安心が保障されていること	33.3%	34.7%	1.4
戦争や争いごとがないこと	72.0%	67.3%	-4.7
その他	2.2%	0.0%	-2.2

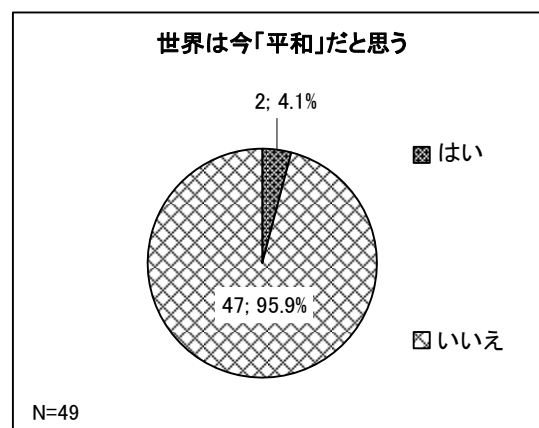
問 3 平和大使としての今後の役割

平和大使としての今後の役割で最も割合が高いのは、「平和なまちづくりに向けた活動」で 30.6%、次いで「わからない」で 16.3%、「市内各学校での発信活動」で 14.3%、「他市町村との平和交流」で 12.2%、「平和ガイド」で 10.2%、「その他」で 8.2%、「沖縄戦の語り部」で 4.1% となっています。



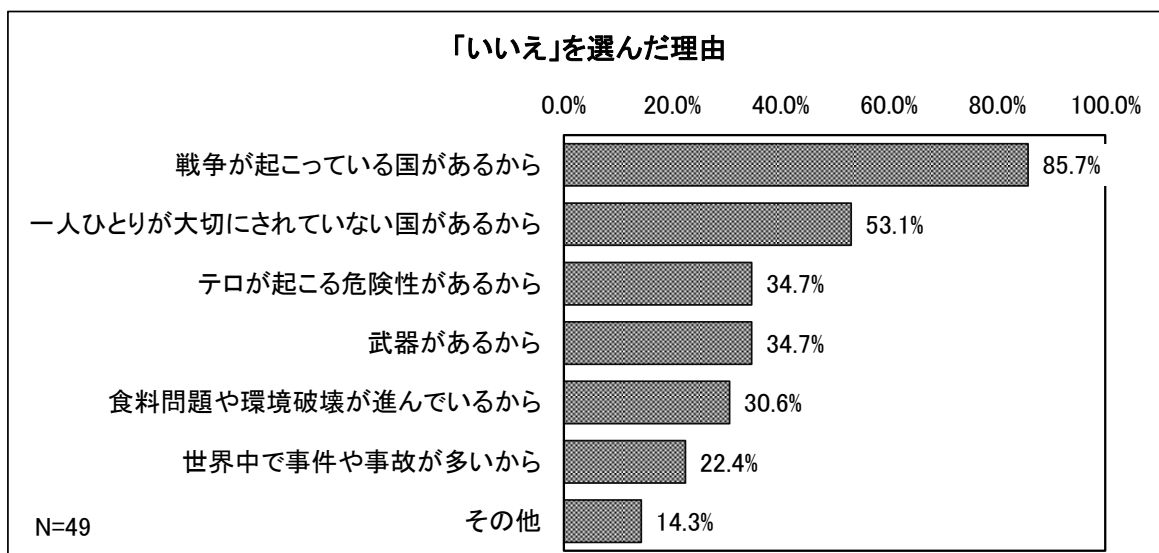
問 4 世界は今「平和」だと思いますか

世界は今「平和」だと思うかについては、「いいえ」が 95.9%、「はい」が 4.1% となっています。



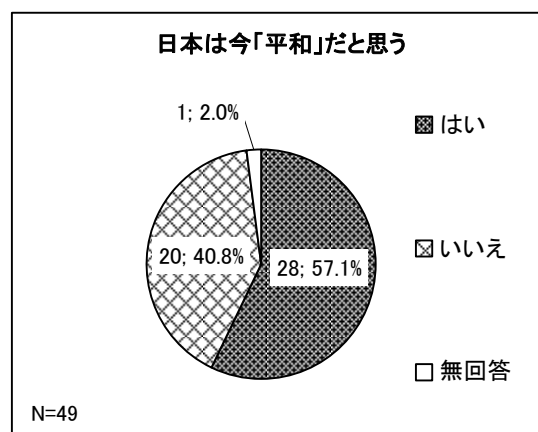
問4-1 世界は今「平和」ではないと思う理由（問4で「②いいえ」と回答）

世界は今「平和」ではないと思う理由の第1位は、「戦争が起こっている国があるから」で85.7%、第2位は「一人ひとりが大切にされていない国があるから」で53.1%、第3位は「テロが起こる危険性があるから」及び「武器があるから」で34.7%、第4位は「食料問題や環境破壊が進んでいるから」で30.6%、第5位は「世界中で事件や事故が多いから」で22.4%となっています。



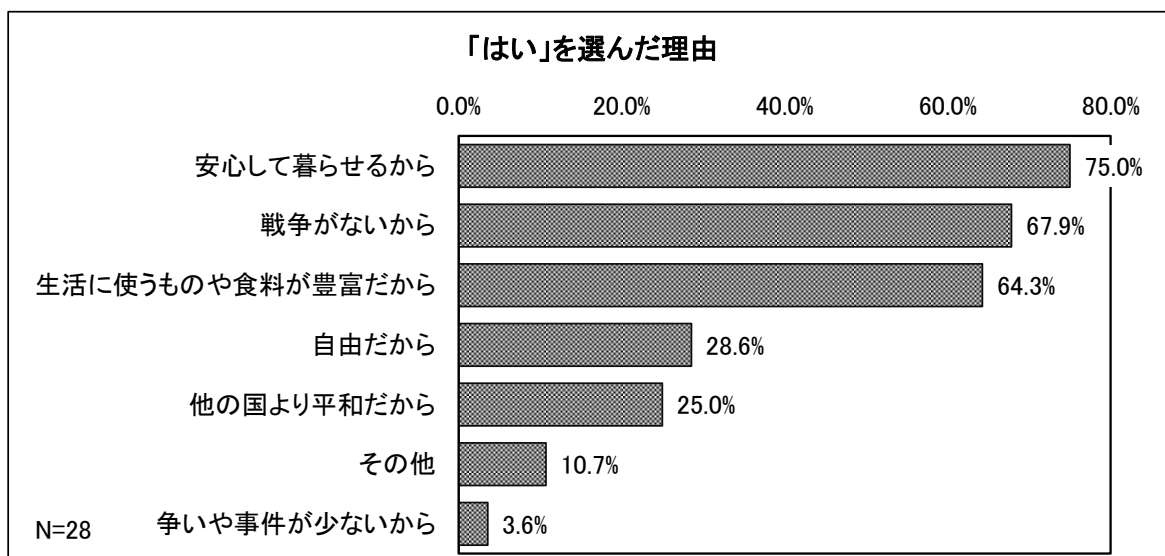
問5 日本は今「平和」だと思いますか

日本は今「平和」だと思うかについては、「はい」が57.1%、「いいえ」が40.8%となっています。



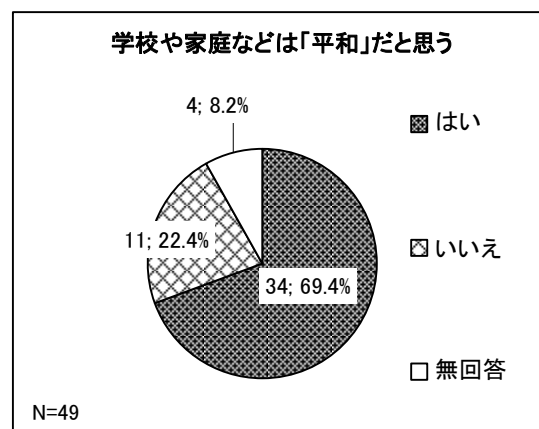
問5-1 日本が今「平和」だと思う理由（問5で「①はい」と回答）

日本が今「平和」だと思う理由の第1位は、「安心して暮らせるから」で75.0%、第2位は「戦争がないから」で67.9%、第3位は「生活に使うものや食料が豊富だから」で64.3%、第4位は「自由だから」で28.6%、第5位は「他の国より平和だから」で25.0%となっています。



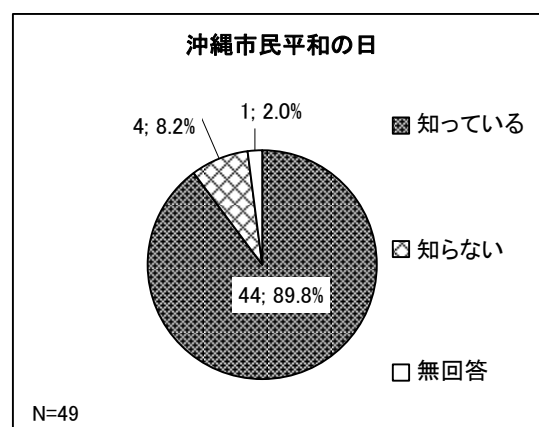
問6 家庭や学校などは「平和」だと思いますか

家庭や学校などは「平和」だと思うかについては、「はい」が69.4%、「いいえ」が22.4%となっています。



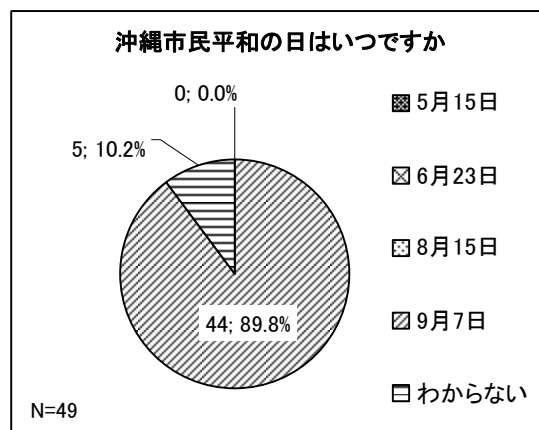
問7 沖縄市民平和の日について

沖縄市民平和の日については、「知っている」が89.8%、「知らない」が8.2%となっています。



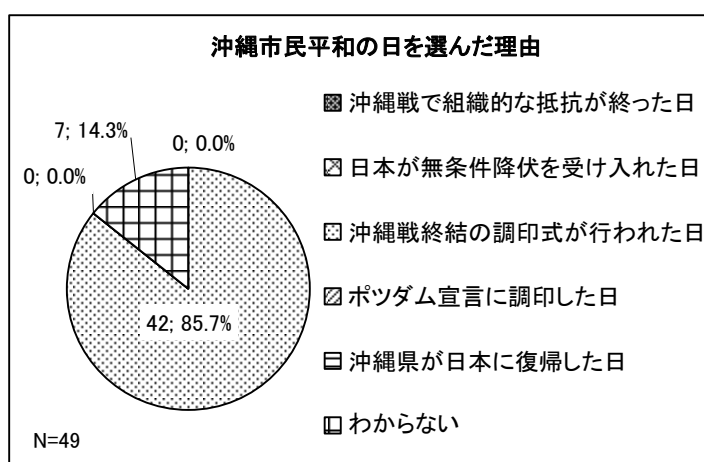
問 8 沖縄市民平和の日はいつですか

沖縄市民平和の日はいつですかについては、「9月7日」が89.8%、「わからない」が10.2%となっています。



問 9 沖縄市民平和の日を選んだ理由

沖縄市民平和の日を選んだ理由については「沖縄戦終結の調印式が行われた日」が85.7%、「わからない」が14.3%となっています。



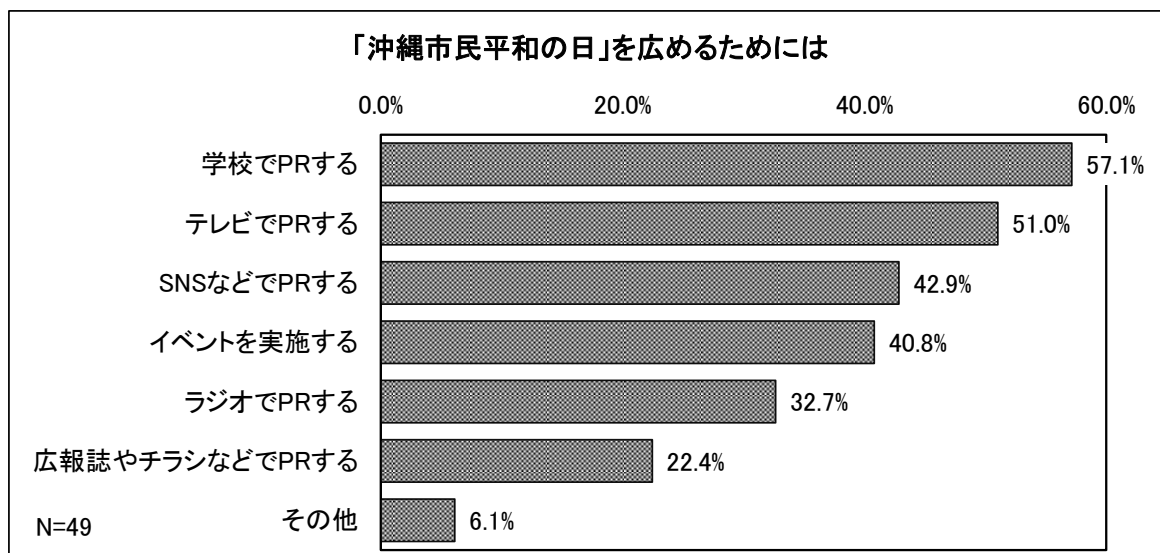
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、沖縄市民平和の日を選んだ理由の割合は「わからない」が 5.6 ポイント増加しています。

沖縄市民平和の日を選んだ理由

	24年度	30年度	30年度-24年度
沖縄戦で組織的な抵抗が終った日	2.9%	0.0%	-2.9
日本が無条件降伏を受け入れた日	1.4%	0.0%	-1.4
沖縄戦終結の調印式が行われた日	84.1%	85.7%	1.6
ポツダム宣言に調印した日	0.0%	0.0%	0.0
沖縄県が日本に復帰した日	0.0%	0.0%	0.0
わからない	8.7%	14.3%	5.6

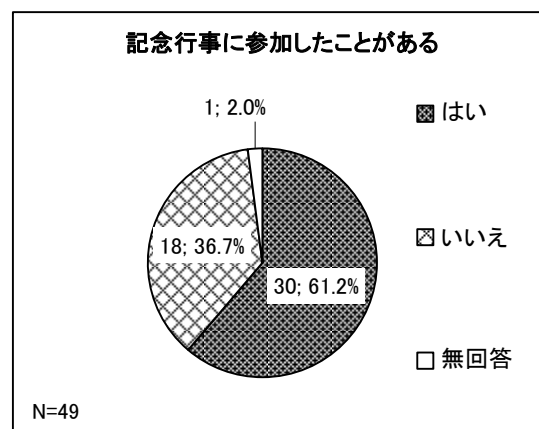
問 10 沖縄市民平和の日を広めるために必要なこと

沖縄市民平和の日を広めるために必要なことの第1位は、「学校でPRする」で57.1%、第2位は「テレビでPRする」で51.0%、第3位は「SNSなどでPRする」で42.9%、第4位は「イベントを実施する」で40.8%、第5位は「ラジオでPRする」で32.7%となっています。



問 11 沖縄市民平和の日の記念行事への参加

記念行事への参加については、「はい」が61.2%、「いいえ」が36.7%となっています。



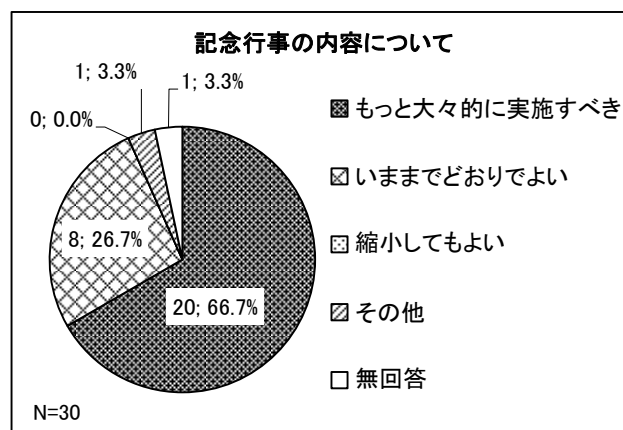
平成24年度意識調査結果と比較すると、記念行事に参加したことがあるの割合は「はい」が7.4ポイント増加しています。

記念行事に参加したことがある

	24年度	30年度	30年度-24年度
はい	53.8%	61.2%	7.4
いいえ	44.1%	36.7%	-7.4

問 12 現在行っている記念行事について（問 11 で「①はい」と回答）

記念行事の内容については、「もっと大々的に実施すべき」の割合が最も高く 66.7%、次いで「いままでどおりでよい」が 26.7%、「その他」が 3.3%となっています。



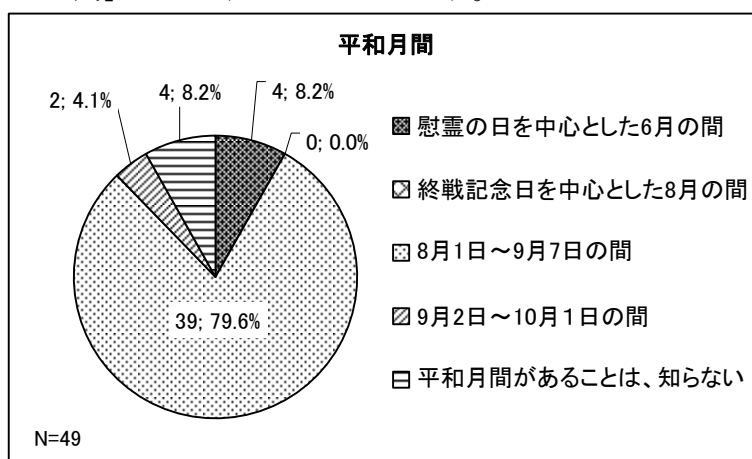
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、記念行事の内容についての割合は「もっと大々的に実施すべき」が 10.7 ポイント増加しています。

記念行事の内容について

	24年度	30年度	30年度-24年度
もっと大々的に実施すべき	56.0%	66.7%	10.7
いままでどおりでよい	28.0%	26.7%	-1.3
縮小してもよい	4.0%	0.0%	-4.0
その他	4.0%	3.3%	-0.7

問 13 平和月間はいつですか

平和月間については、「8 月 1 日～9 月 7 日の間」の割合が最も高く 79.6%、次いで「慰霊の日を中心とした 6 月の間」及び「平和月間があることは、知らない」が 8.2%、「9 月 2 日～10 月 1 日の間」が 4.1%となっています。



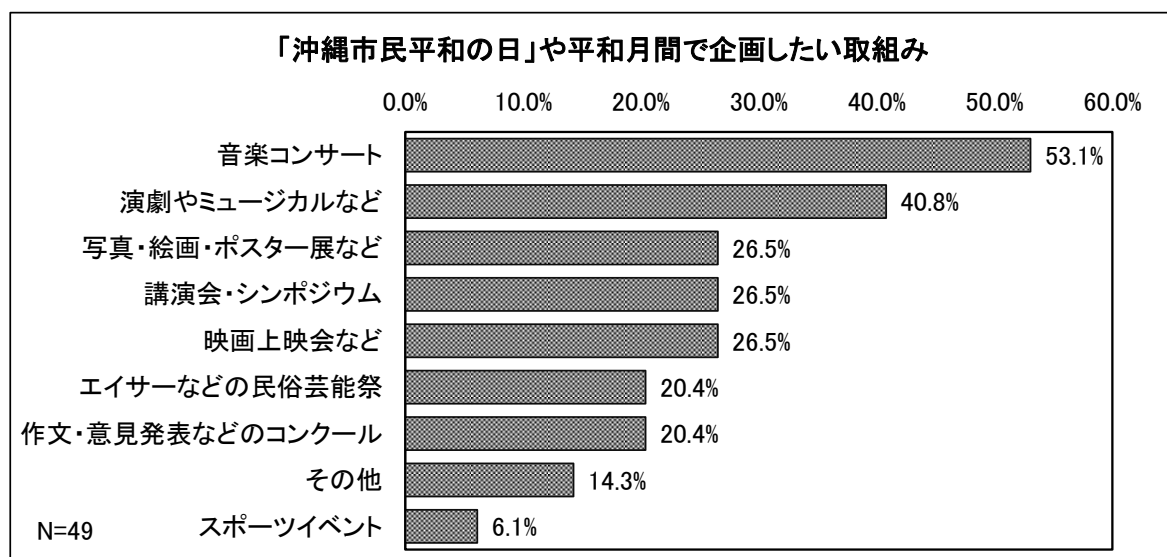
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和月間の割合は「8 月 1 日～9 月 7 日の間」が 21.5 ポイント増加しています。

平和月間

	24年度	30年度	30年度-24年度
慰霊の日を中心とした6月の間	14.0%	8.2%	-5.8
終戦記念日を中心とした8月の間	2.2%	0.0%	-2.2
8月1日～9月7日の間	58.1%	79.6%	21.5
9月2日～10月1日の間	10.8%	4.1%	-6.7
平和月間があることは、知らない	11.8%	8.2%	-3.6

問 14 「沖縄市民平和の日」や平和月間で企画したい取組み

沖縄市民平和の日や平和月間で企画したい取組みの第 1 位は、「音楽コンサート」で 53.1%、第 2 位は「演劇やミュージカルなど」で 40.8%、第 3 位は「写真・絵画・ポスター展など」及び「講演会・シンポジウム」及び「映画上映会など」で 26.5%となっています。



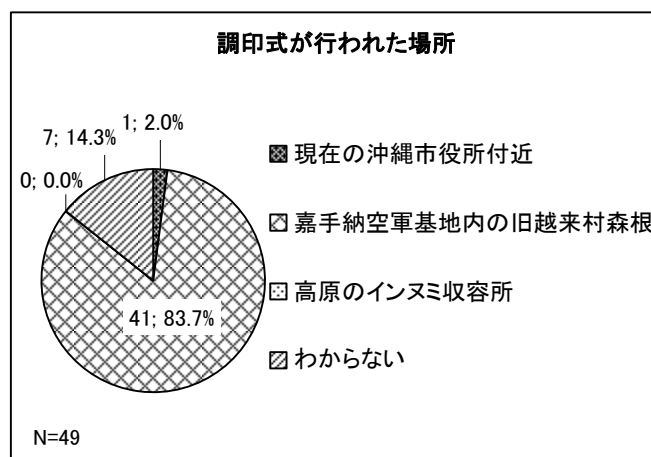
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、「沖縄市民平和の日」や平和月間で企画したい取組みの割合は「演劇やミュージカルなど」で 13.9 ポイント、「音楽コンサート」で 9.0 ポイント、「その他」で 10.0 ポイント、「作文・意見発表などのコンクール」で 6.4 ポイント増加しています。

「沖縄市民平和の日」や平和月間で企画したい取組み

	24年度	30年度	30年度-24年度
スポーツイベント	8.6%	6.1%	-2.5
音楽コンサート	44.1%	53.1%	9.0
演劇やミュージカルなど	26.9%	40.8%	13.9
エイサー等の民俗芸能祭	21.5%	20.4%	-1.1
写真・絵画・ポスター展など	31.2%	26.5%	-4.7
作文・意見発表などのコンクール	14.0%	20.4%	6.4
講演会・シンポジウム	35.5%	26.5%	-9.0
映画上映会など	37.6%	26.5%	-11.1
その他	4.3%	14.3%	10.0

問 15 調印式が行われた場所

調印式が行われた場所については、「嘉手納空軍基地内の旧越來村森根」の割合が最も高く 83.7%、次いで「わからない」が 14.3%、「現在の沖縄市役所付近」が 2.0% となっています。



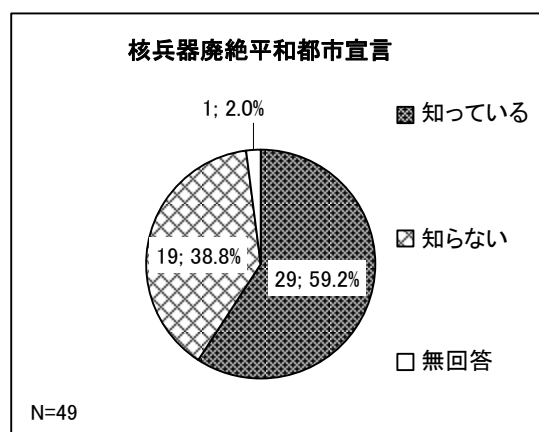
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、調印式が行われた場所の割合は「嘉手納空軍基地内の旧越來村森根」が 5.2 ポイント増加しています。

調印式が行われた場所

	24年度	30年度	30年度-24年度
現在の沖縄市役所付近	1.1%	2.0%	0.9
嘉手納空軍基地内の旧越來村森根	78.5%	83.7%	5.2
高原のインヌミ収容所	0.0%	0.0%	0.0
わからない	20.4%	14.3%	-6.1

問 16 沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか

核兵器廃絶平和都市宣言については、「知っている」が 59.2%、「知らない」が 38.8% となっています。



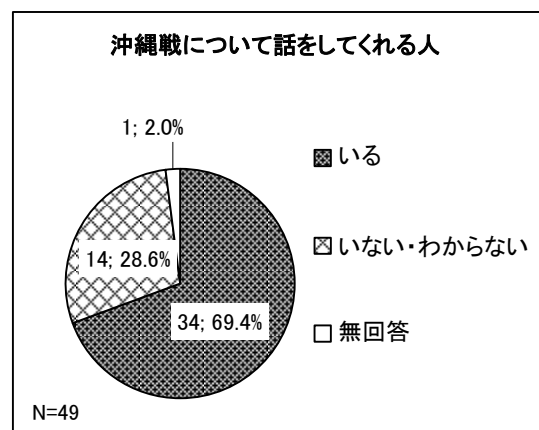
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、核兵器廃絶平和都市宣言の割合は「知らない」が 5.5 ポイント増加しています。

核兵器廃絶平和都市宣言

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	58.1%	59.2%	1.1
知らない	33.3%	38.8%	5.5

問 17 沖縄戦について話しをしてくれる人

沖縄戦の話しをしてくれる人については、「いる」が69.4%、「いない・わからない」が28.6%となっています。



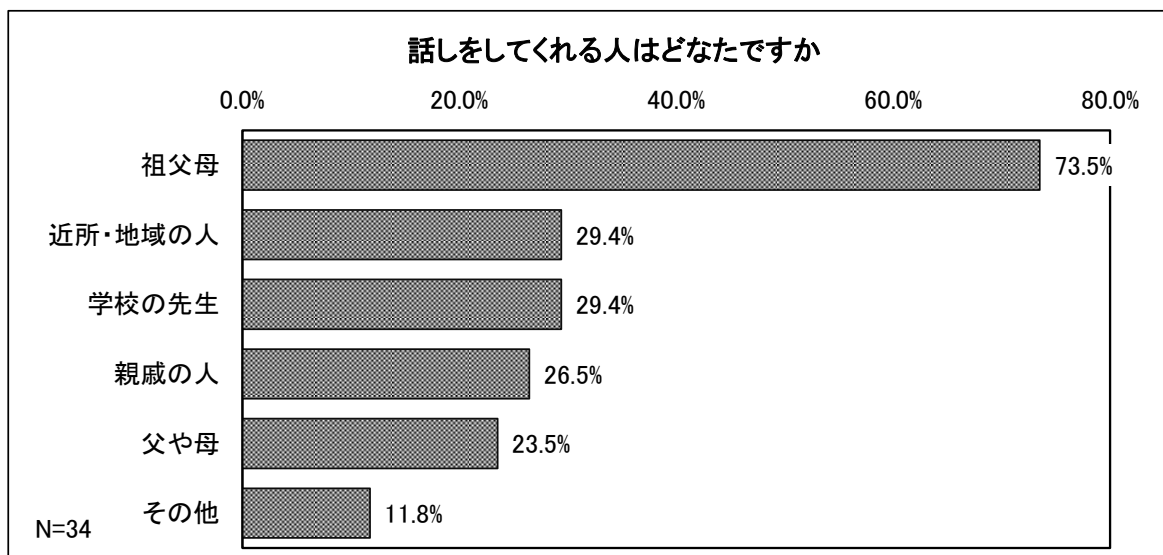
平成24年度意識調査結果と比較すると、沖縄戦について話しをしてくれる人の割合は「いない・わからない」が1.5ポイント減少しています。

沖縄戦について話しをしてくれる人

	24年度	30年度	30年度-24年度
いる	68.8%	69.4%	0.6
いない・わからない	30.1%	28.6%	-1.5

問 18 話しをしてくれる人はどなたですか（問 17 で「①いる」と回答）

話しをしてくれる人の第1位は、「祖父母」で73.5%、第2位は「近所・地域の人」及び「学校の先生」で29.4%、第3位は「親戚の人」で26.5%、第4位は「父や母」で23.5%、第5位は「その他」で11.8%となっています。



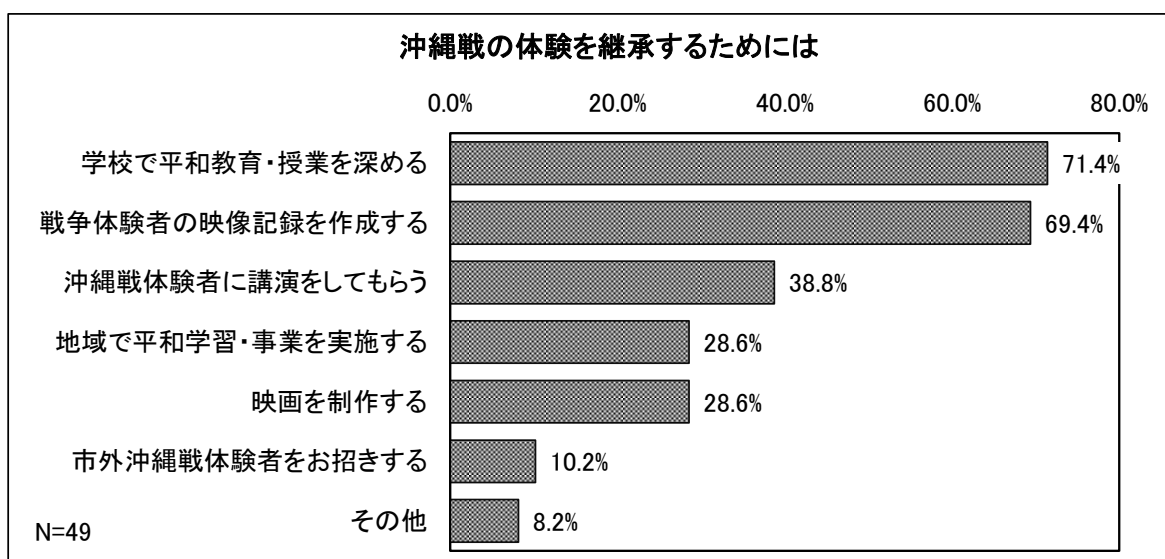
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、話しをしてくれる人の割合は「父や母」が 7.8 ポイント減少するものの、その他 5 項目で増加しています。

話しをしてくれる人はどなたですか

	24年度	30年度	30年度-24年度
祖父母	64.1%	73.5%	9.4
父や母	31.3%	23.5%	-7.8
親戚の人	12.5%	26.5%	14.0
近所・地域の人	14.1%	29.4%	15.3
学校の先生	23.4%	29.4%	6.0
その他	6.3%	11.8%	5.5

問 19 沖縄戦の体験を継承するために必要なこと

沖縄戦の体験を継承するために必要なことの第 1 位は、「学校で平和教育・授業を深める」で 71.4%、第 2 位は「戦争体験者の映像記録を作成する」で 69.4%、第 3 位は「沖縄戦体験者に講演をしてもらう」で 38.8%、第 4 位は「地域で平和学習・事業を実施する」及び「映画を制作する」で 28.6%、第 5 位は「市外沖縄戦体験者をお招きする」で 10.2%となっています。



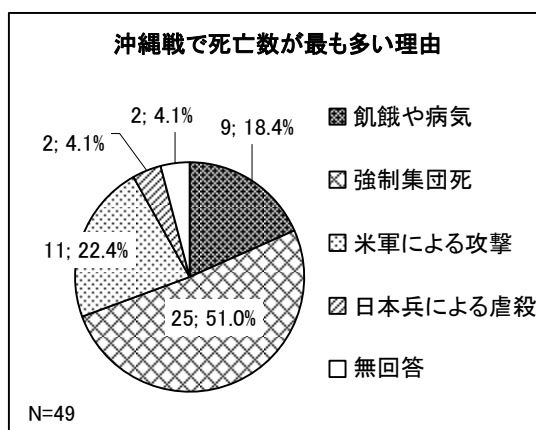
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、沖縄戦の体験を継承するために必要なことの割合は「戦争体験者の映像記録を作成する」で 28.5 ポイント、「映画を制作する」で 10.3 ポイント、その他で 7.1 ポイント増加していますが、その他 4 項目は減少しています。

沖縄戦の体験を継承するためには

	24年度	30年度	30年度-24年度
学校で平和教育・授業を深める	81.7%	71.4%	-10.3
地域で平和学習・事業を実施する	48.4%	28.6%	-19.8
沖縄戦体験者に講演をしてもらう	54.8%	38.8%	-16.0
市外沖縄戦体験者をお招きする	10.8%	10.2%	-0.6
映画を制作する	18.3%	28.6%	10.3
戦争体験者の映像記録を作成する	40.9%	69.4%	28.5
その他	1.1%	8.2%	7.1

問 20 沖縄戦で死亡数が最も多い理由

沖縄戦で死亡数が最も多い理由については、「強制集団死」の割合が最も高く 51.0%、次いで「米軍による攻撃」が 22.4%、「飢餓や病気」が 18.4%、「日本兵による虐殺」が 4.1%となっています。

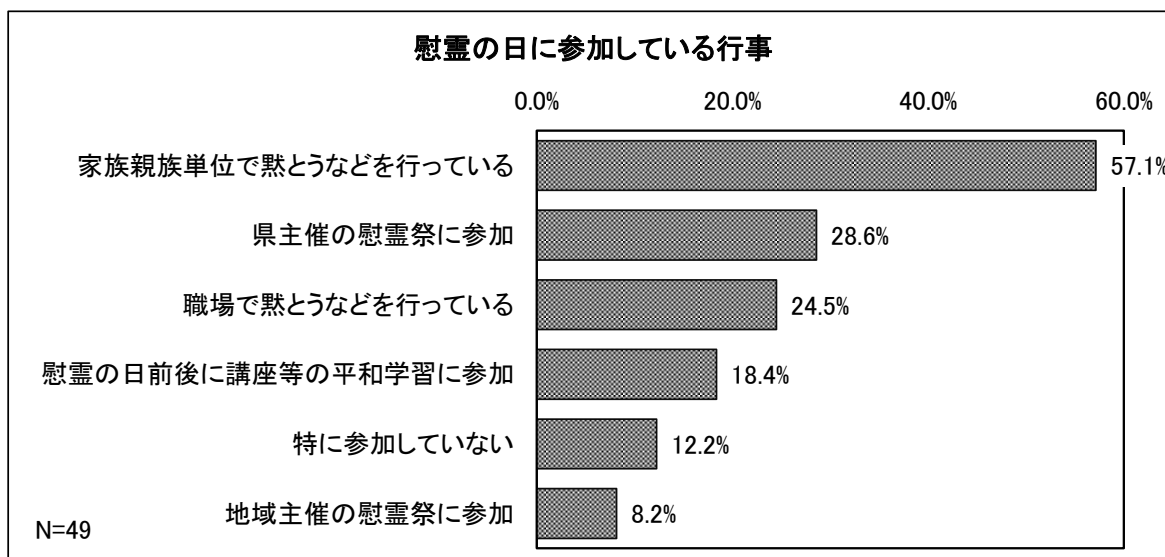


問 21 平和交流したい都市について

都市・地域名	理由
北谷町、嘉手納、うるま市	身近な市町村
宮古島などの離島	離島はどうだったのかを知りたい
那覇	人口が多いので、平和を発信・拡散するにはいいと思うから
テロがあった都市、ニューヨーク、ハマースミスアンドフラム区	同じ時代に同じように生きている人が殺されることに気づけば対岸の火事にはならないのかも。日本もオリンピック、沖縄はバスケットワールドカップが控えているのだから。
広島	原爆的なのがあったから
広島	実際に原爆が落ちたところだから
広島	
広島、長崎	お互い戦争で人の命が奪われたから
渡嘉敷島	小さな島で情報が少なく集団自決が多いから
広島、長崎	原爆投下の地
広島、長崎	原爆投下があったから
アイヌの人たちの所・アメリカ人	→長い間差別とか受けてたから、その時の話とか聞いてみたい→沖縄目線じゃなくてアメリカ目線の話を知りたい
東海市	沖縄戦を知らない人たちに伝えたい
東京、大阪等	戦争時に関係が薄かった都市の方がよい
広島、長崎	沖縄戦とは違う、原爆の事とかあるから
広島、長崎	核が落とされたから
糸満	激戦地だから
アメリカor世界の米軍基地/世界のウチナーンチュ	相手を知り、その先にある平和の構築に願いを込めて
沖縄市、糸満	嘉手納基地や平和祈念資料館など、平和に関するものがある
広島、長崎	原子爆弾が落ちたから
広島県	原爆の話がとても衝撃的で深く印象に残ったため、皆さんにも聞いてほしい。
糸満(南部)	被害が大きいから
糸満市	人が沢山戦争で亡くなったので交流すべきかと思ったからです
特に都市、地域を選ばない	日本全体で平和について考えたい
広島、長崎	原爆が投下された、違う戦争の形をみれたから
広島、長崎	沖縄戦は大変な悲惨な戦争でしたが広島、長崎は原爆投下され、より以上のむごいことがあったから
長崎県、広島県、東京都など	戦争で関連した場所を訪れて、その地域の人たちと交流を深めて何かの発信ができるならと思ったから
広島、長崎	同じ戦争の傷跡が残っているから
広島、長崎	継続すべき
新潟県、長岡市	平和交流事業が盛んであり、ハワイ、ホノルルと姉妹都市と平和交流を行っている為、さらに平和の輪が広がると考えるから
長崎、広島、東京	長崎・広島は理由は違っても多くの人々が亡くなっているから、東京は日本の都市の子どもはどんな考えか进行交流できたらいいと思う
広島・長崎	同じ太平洋戦争による被害を受けたところだから。
広島、山形(どの地域でもいい)	どの様な取り組みが伝わるのか情報交換が必要だと思う
アメリカ	アメリカ側から見た沖縄戦を知りたい
広島、長崎	原子爆弾が落とされた県だから
広島、長崎	原爆の被害を受け、日本を代表する平和教育の地域圏である
広島、長崎	犠牲者と被害の受け方が違うから
糸満	平和祈念資料館、慰霊碑等が多い
長崎	原爆が投下された場所だから

問 22 慰霊の日（6月23日）に参加している行事

慰霊の日に参加している行事の第1位は「家族親族単位で黙とうなどを行っている」で57.1%、第2位は「県主催の慰霊祭に参加」で28.6%、第3位は「職場で黙とうなどを行っている」で24.5%、第4位は「慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加」で18.4%、第5位は「特に参加していない」で2.5%となっています。



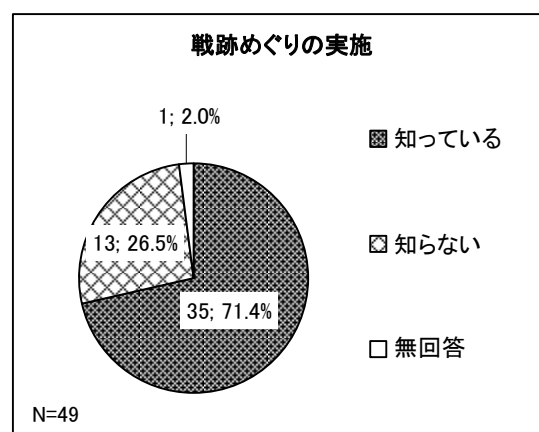
平成24年度意識調査結果と比較すると、慰霊の日に参加している行事の割合は「県主催の慰霊祭に参加」が21.1ポイントと最も高く増加しています。

慰霊の日に参加している行事

	24年度	30年度	30年度-24年度
県主催の慰霊祭に参加	7.5%	28.6%	21.1
慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加	10.8%	18.4%	7.6
地域(遺族会)主催の慰霊祭	5.4%	8.2%	2.8
家族親族単位で黙とうなどを行っている	55.9%	57.1%	1.2
職場で黙とうなどを行っている	31.2%	24.5%	-6.7
特に参加していない	10.8%	12.2%	1.4

問 23 戦跡めぐりの実施について

戦跡めぐりの実施については、「知っている」が71.4%、「知らない」が26.5%となっています。



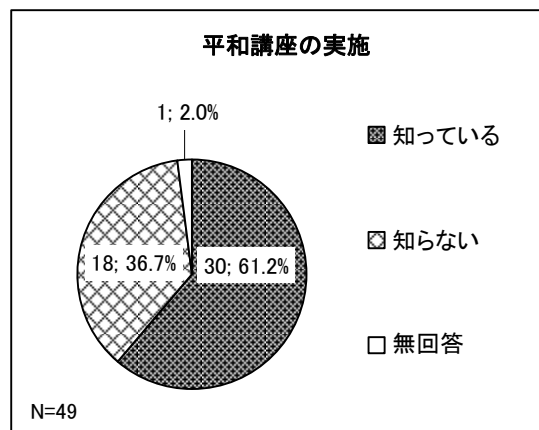
平成 24 年度意識調査結果と比較すると、戦跡めぐりの割合は「知っている」が 5.8 ポイント増加しています。

戦跡めぐり

	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	65.6%	71.4%	5.8
知らない	32.3%	26.5%	-5.8

問 24 平和講座の実施について

平和講座の実施については、「知っている」が 61.2%、「知らない」が 36.7%となっています。



平成 24 年度意識調査結果と比較すると、平和講座の実施の割合は「知っている」が 18.2 ポイント増加しています。

平和講座の実施

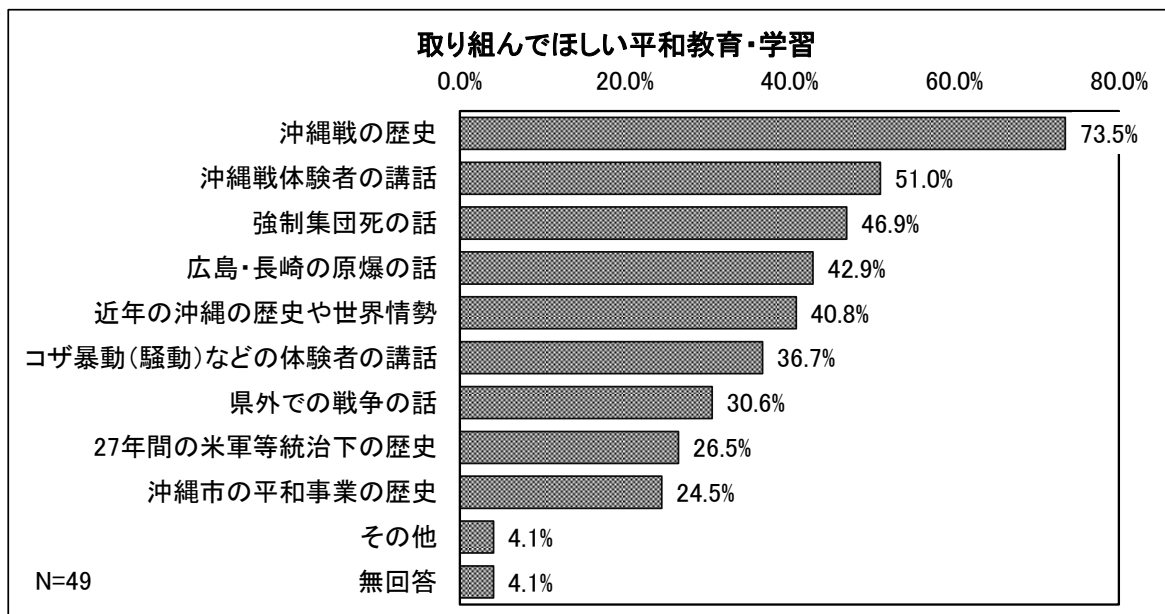
	24年度	30年度	30年度-24年度
知っている	43.0%	61.2%	18.2
知らない	55.9%	36.7%	-19.2

問 25 平和講座で実施してほしいテーマ

『イジメをなくそう』『イチャリバチャウディ』
近年の世界情勢
戦争孤児について（どのような生活だったのか）
現在「平和」と言われる国々の取り組み政策
「平和」とは何かみたいな討論会？をしてみたい
世界情勢と国防と県防（現代における平和とは？世界から見た沖縄とは？）
一人一人の心の持ち方
年々少なくなる戦争体験者に平和と戦争についてを
戦争体験者の講話をより多く実施してほしい
「平和」について考えるワークショップ等。各々が何らかの気持ちを持ち帰れるように。
今、何もなく暮らせることの幸せさを教えてほしい
戦争をしない事だけが平和じゃない
戦争被害に関しては良く開かれているがどのようにして沖縄市民（中部の住民）は戦後復興に携わったか、広島、長崎など原爆被害者、平和運動家等の招待で沖縄市外の取り組みについても学びたい
昔の人がいかに食べ物や生活に困っていたか、現代がとても幸せだという事が分かる内容

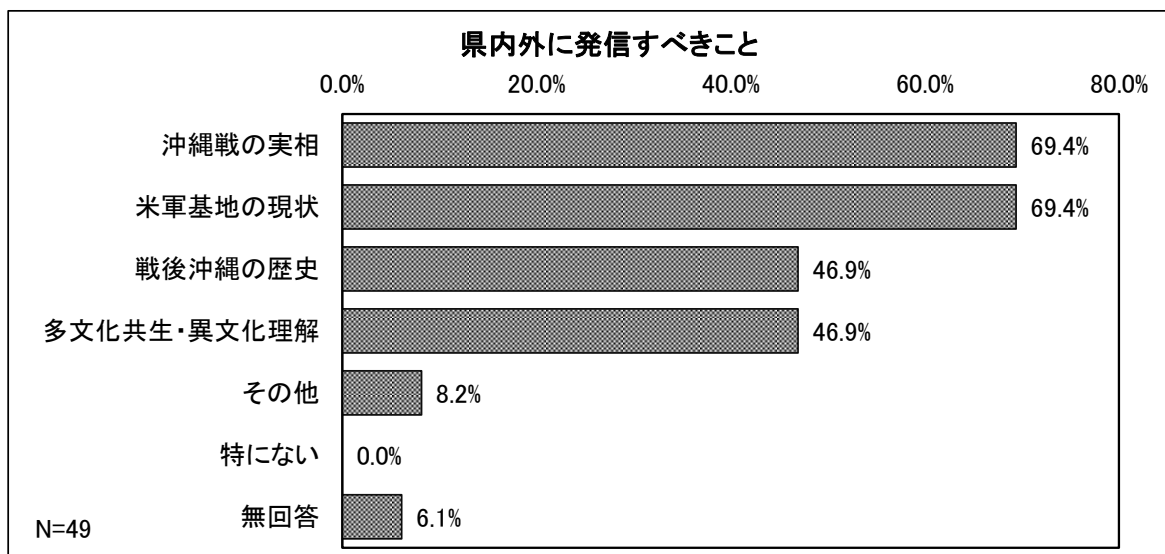
問 26 取り組んでほしい平和教育・学習について

取り組んでほしい平和教育・学習についての第1位は「沖縄戦の歴史」で73.5%、第2位は「沖縄戦体験者の講話」で51.0%、第3位は「強制集団死の話」で46.9%、第4位は「広島・長崎の原爆の話」で42.9%、第5位は「近年の沖縄の歴史や世界情勢」で40.8%となっています。



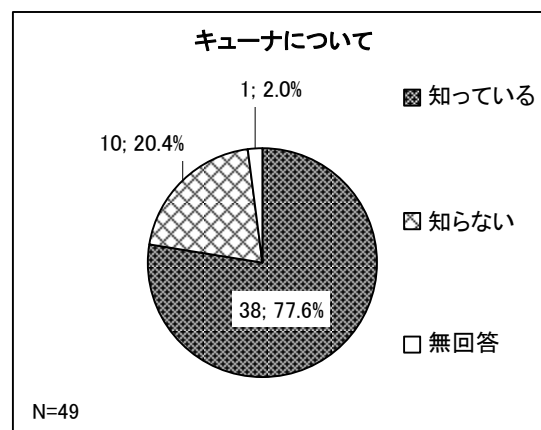
問 27 沖縄市が県内外に発信すべきだと思うこと

県内外に発信すべきことの第1位は「沖縄戦の実相」及び「米軍基地の現状」で69.4%、第2位は「戦後沖縄の歴史」及び「多文化共生・異文化理解」で46.9%、第3位は「その他」で8.2%となっています。



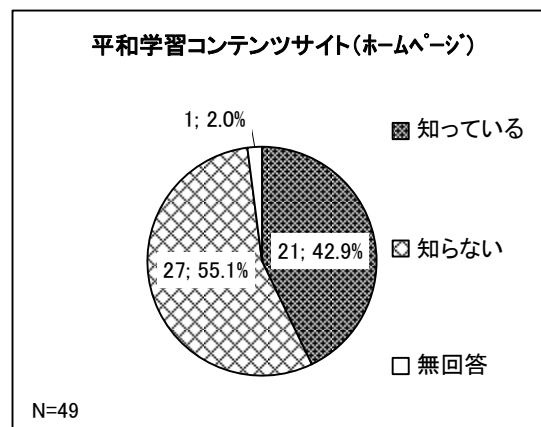
問 28 「キューナ」を知っていますか

「キューナ」については、「知っている」が77.6%、「知らない」が20.4%となっています。



問 29 平和学習コンテンツサイト（ホームページ）

平和学習コンテンツサイト（ホームページ）については、「知らない」が55.1%、「知っている」が42.9%となっています。



■自由意見

●平和とは（平和の捉え方）

- ・平和とは、何気なく過ごしている幸せの日々の事だと思う。家族、友達とずっと笑っていたい。
- ・争いがなくてみんなが笑っている社会。
- ・私が考える平和とは、全ての子どもが親の愛情を感じたり、受けたりする事。そのためには今一度家族のあり方について考えるべきだと思う。そうすることで身近な犯罪は防げると思う。
- ・私は、全員が1日に1回以上笑って過ごすことができる、これが平和だと思います。平和な社会を作るためにはまず家族を大切にすることが大事だと思います。
- ・人類がいなくなると平和になるのでは？平和について考える原因の戦争を起こしたのは人だし、自分たちで勝手に起こした事にならない為にはどうしたらよいかと考える時点でおかしいと思う。人類にとっては平和な世界だとしても、他の生物や地球にとっては平和ではないと考える。環境や食物連鎖を破壊しているんだし、平和の前に考える事があるのではないかと思う。
- ・最近思うのですが、平和教育って「戦争反対（反戦教育）」ではないんですよね。平和を維持するためだったら自衛隊もOKだし、別の国を攻撃している米軍もOKなんですよ。戦争を反対する人たちは平和？（どこの・誰の）の事を考えていないと言われる社会になっている気がする。私達が子どもの頃、先生たちが伝えてくれた。「戦争はいけないんだ」という熱い思いが大切なんじゃないかな。
- ・戦争がなくなる事が大切だと思うけど、それだけでは平和にはならないと思います。貧困問題や暴力事件、テロなどをできるだけなくすことも大切だと思います。戦争をなくすためにまずできるのは、沖縄戦や広島、長崎の原爆のことを日本だけでなく世界まで伝えることだと思います。そして、今の私達にできることは、沖縄戦についてしっかり学び、貧困や差別についてもっと知ることだと思います!!
- ・平和には戦争をしないだけでなく飢餓や貧困のない世界、人種や性別、病気などによる差別のない世界等様々な事が含まれていると思う。問題の数は多いし質も様々だが、まずは一人ひとりがその現状を知ることが大切だと感じる。問題や課題の解決に向けて行政やNPOなど何かしらの手立てを行っている事がほとんどだと思うので、現状を知った上で自分が一番力になれるのはどこか考え、飢餓に対する募金、差別のない世界の実現を訴える団体への参加など自分の意思を示して貢献していくようにすれば平和につながっていくのではないかと思う。単純な問題ではないので個人としてはできる事をする現状を知り拡散していく事が重要だと考えています。
- ・平和とは武力と武力のバランスが保っている状態を言いそのバランスが崩れた時が戦時の状態とも言えます。今、世界はアンバランスの状態にあり、いつ崩れてもおかしくない状況です。軍縮や核廃絶や反戦だけでは絶対垣久平和は訪れないと思います。まず本当の歴史を教えて偏った歴史教育を改める事が平和につながると思います。
- ・平和や平和な社会は、単に戦争がない状態だけではなく貧困や格差、差別やいじめがなく、多文化や異文化が理解され、自然環境に配慮した社会経済活動が行なわれる状態。ひとりひとりの存在が尊重され、「共に生きていく」との意思を持った行動が平和に繋がるのではと思います。過去から現在、そして未来を、人と人、人と地域をつなぐ沖縄市の地道な平和事業、その役割は今後も大きいと思います。

- ・異文化を受け入れる。他人と自分は違うことを理解する。「みんな違って、みんな良い」の精神が一番大事だと思います。
- ・少数派(LGBT、障害者、貧困で苦しんでいる人等)の人達の現状、生きにくさを知る機会を増やす必要があると思う。特に、職員は恵まれた環境で育ってきた人が多い(多数派)様な気がするので、知らず知らずのうちに、少数派の人たちのことをキズ付けてしまっていることもあると思う。それは、少数派の人たちの現状を知り、心をよりそうことで、防げることだと思うから、市職員には特に機会を増やすべきだと思う。

●いじめや差別、虐待、貧困等を無くす

- ・世界各国への偏見を無くす事だと思います。「北朝鮮はこれだから」「中国はこんなだから」「しょせんはアメリカ人だから」などという考えを無くし、国でその人達を見るのではなく、そのひとりひとりの人柄でその人達を見るのが世界平和へと繋がると思います。
- ・自分にとって平和でも、いじめられている人にとっては、毎日が戦争で、おびえる生活を送っていると思います。そんな人を一人でも減らすように、いじめがなく、思いやりとゆずり合いで、みんなが笑って「平和」と言える世の中をつくりたいと思います。
- ・自分たちと同じ子どもの中で起こるいじめをなくすことが必要だと思います。
- ・身近な生活で安心・安全が保障されることです。家庭によって生活水準に差があり、貧困からか学習の機会、水準を保つことが難しい家庭もある様に感じています。行政対応の難しさもある事と思いますが、学校でも子どもの学力保障に力を入れて頑張りたいと思います。

●違いを認め合う、多様性への理解を進める

- ・他国の人との共存(文化、習慣、宗教)。誰かが誰かを支えるだけでなくお互い支え合える関係をつくる。話を聞く。
- ・1人ひとりの考えは違うから、考えをすぐ否定するのではなく、相手の考えを認め合うのが大切だと思います。
- ・基地はすぐには無くならないので、まずは基地に住んでいる方々との交流が大事だと思う。
- ・沖縄の歴史を振り返ったり戦争のことは勉強するけど、人同士の争いがないように優しさを教える授業って良いと思います。色んな人を尊重する異文化理解的なもの(LGBTの理解も)
- ・これからの社会をより平和で豊かな社会となるよう「共生」をキーワードに色々な立場、文化…の違いを認めながら尊重し合うことの大切さを学校教育の中で取組んでいきたい。
- ・自己肯定感を育み自分らしさを大切にすると他者の多様性を認める心を育む。
- ・多文化共生、異文化理解について考える機会をつくること。

●沖縄戦の継承

- ・平和な社会をつくるために必要なことは、みんな一人一人が沖縄戦を忘れないことだと思います。
- ・まだこの沖縄戦の事について知らない人たちに向けて自分達が今度は伝えていって、戦争は二度しない。
- ・沖縄戦の恐ろしさなどを日本や外国にもっと発信することが必要だと思う。

- ・忘れてはならない戦争を一年に一度でも思い返す一日があつてとても良いと思います。平和の日は良い取り組みだと思います。ドイツの街のように一見するとわからないモニュメントが当時の戦争の事を描いているものであったり、風化させない努力がより必要になってくると思います。体験者の方も語る事がむずかしくなっているのです・・・。

●自然や生き物を大切にす

- ・自然破壊をせず自足自給や、ごはんや自然のありがたさを細かく知る必要が絶対ある。
- ・自然をもっと増やしたらいいと思います。絶滅危惧種もいなくならないと思うから。
- ・一年に1回木など植物がない土地に木を植える。
- ・動物達が幸せに暮らせる。人間や動物や生き物たちが、楽しく、幸せに暮らすことができた方がいいし、人がいやがること動物がいやがることなどはなくす。

●国際的な貧富の差、貧困の解消

- ・私が、考えている平和や、平和な社会を作るには、みんなで協力し合いながらやっていき、いじめもなくし、貧しい国の人たちとか、貧しい生活をしている子どもたちを助けてあげます。みんなで助け合い、協力しながらやれば日本はもっと平和になります。
- ・貧しい国の人々が平和になるために、色々な国や地域で募金をして、貧しい国にお金をあげるなどをしてほしいです。
- ・1人でも多くの子が勉強できるように、貧しい国に無料で机、いす、教科書、えんぴつなど、勉強道具をあげる活動をしたらいいと思う。
- ・貧しい国を日本のような食料などが豊富で豊かな暮らしができる国が、食料を少し分けたりなど、国を国が支え、協力し交流を深めていくことが大事だと思う。そして、食料不足で困っている国などのことを考え、いつも食べている食料に感謝して好き嫌いせずに食べないと、貧しい国の人達へ失礼だと思う。

●武器を無くす

- ・核兵器などの武器をなくしてほしい。
- ・武器を捨てる。武器を使わない。戦争をしない。みんな平等にする。だから戦争についてよく考える。
- ・ミサイルや火薬、銃をなくす。

●世界の戦争や紛争、テロ等について

- ・私たち学生は、小・中・高通じて様々な平和学習を行ってきた。しかし、その活動に面倒だと感じる人も多くいるのを見てきて、平和に対する意識の低下を感じる。平和な世の中にいる私たちが、世界ではまだ消えることのない争いに目を向けていなかったり、無知であることが原因だろう。過去の学習と共に現在も世界のあちこちでは紛争やテロが生じているのを知り、平和に過ごせていることを実感すべきだと思う。

●平和について学ぶ（平和学習、平和教育、平和講座等）

- 平和を作るには一人一人が多く視座を持つ事が大切だと思います。視野はみんなできますが視座を多く持っている人はほとんどいません。「どこを見るかの視点、どこから見るかの視座」このコツが平和作るカギを握っていると私は思います。
- 平和な社会を作っていくためにはまず、自分達が平和について知る事が大切だと思います。そうすると、自分達が何をしていけば良いかも分かってくると思うからです。
- 子どもの頃から、平和や戦争のことを、知るほうが良いと思います。そして、大人になったら、それが社会につながると思っています。そして、子どもの頃から知っていたら、もちろん学校で、いじめもなく、けんかしても、素直に、謝れる、笑顔いっぱいの良い学校になれると思ったからです。
- 戦争より残酷で悲惨なものは無いと私は思います。私は、小学校から色々な戦争について学んできました。中学2年生の時には、お父さんと全国の平和について学ぶものがあり、広島・長崎をめぐるしました。もう、本場だった所に行くと、どれだけ苦しんでいたかが分かりました。私達の中学校ではまだいじめはあります。ないよ、この中学校は仲良しでないよ、と言う人が多いですがそれは表だけを見ての事です。確かに、世界を平和にする事はとても難しい事です。だが、学校を平和にするには1人1人が意識すれば直る事です。私は、苦しんでいる人々を助けられるような人材になりたいです。
- 沖縄市には「ヒストリート」という歴史資料館があります。こういう施設をもっとPRするのも手なのではないでしょうか。
- 広島県では平和学習に関して、ノートがあり4年～6年まで原爆や戦争の悲惨さを学習できるようになっているそうです。沖縄での平和学習の取り組みは温度差があり、あまり子供達にも伝わっていないように感じます。平和学習をする時間も確保できない状況で子ども達に平和の大切さや戦争の悲惨さを伝えていくためにこれからの取り組みをもう一度見直していくべきと思っています。
- 大人は毎日が多忙であり、沖縄の政治や基地等について考える心のゆとりがないように思える。職場でも職員同士、話をする機会もない。若い職員とじっくり話をする事がなく、平和学習も平和集会ぐらいである。平和学習＝戦争だけではなく、一人ひとりが大切にされ（大人も子供も）居場所があり、生き生きと過ごせる事の心を育てる教育の大切さ、ゆとりある日々を過ごせる事が必要であると思う。
- 人が人に向ける怒りのコントロール（アンガーマネジメント）
- 構造的な暴力のこと
- 同調圧力等、いじめの仕組みを学ぶ
- 沖縄で起こった悲惨な戦争について残念ながら本土ではほとんど理解されていません、戦争中から現在にかけてどれだけ不平等を強いられてきたのかという事を学ぶことが本土の学校ではほとんどありません。また県内の若い世代も何が問題だったのかを十分理解できていないと感じます。第二次世界大戦とはなんだったのか何が問題だったのか、それを再び繰り返さないために人々は何をどうすべきか、このような反省をできる教育がなされなければ、また繰り返すと思います。ドイツに見習い個人個人が考えることができる教育を沖縄市から始め広げていければ素晴らしいと思います。

- ・教育現場での平和学習には限界があります。本や映像ももちろん大切ですが、戦跡めぐりを通して平和教育を行っていただけたいと思います。私自身2年前に入壕体験をしてから意識が変わりました。(南部戦跡巡り→入壕体験→平和記念公園)戦争体験を継いでいくために、座学や資料を読む、話を聞くだけではなく、体験させることが必要だと思います。
- ・絵本の読み聞かせの際、本が少ない。米軍や日本兵を悪者に行っている本は、親が米国人、軍属や自衛隊員の子がいるので、題材として使いにくい。沖縄戦の悲惨さを米軍や日本兵のせいに行っていると、いじめのきっかけにもなり得るので、平和学習にならない。
- ・「教育」学校において子供の頃からの平和教育が大事だと思う。小学校→中学校→高校→大学→社会人と継続的に勉強ができたらいいと思います。また、家庭内での平和についての話す機会があれば良いと思います。子供の虐待等の事件等心が痛みます。戦争のない平和な世の中になるよう世界中の子供達がすくすく育つよう祈ってます。
- ・今まで戦争体験者の話や平和についての概念が大げさにメディアを通して広められてきた気がして、ソコを知る事に覚悟が必要な何かを背負わないといけなような少し面倒くさいような思いでした。でも終戦から73年も立って風化されてる事を目のあたりにするとそんな事も言っていられない気がしてきたこの頃です。もっと気軽に平和について考えられる機会が難しいですが、増えていけると良いなと思いました。
- ・教育の充実、現在の平和教育は沖縄戦の悲惨さむごさを伝えるだけになっている。どうして戦争が起こったのか歴史的背景、組織の働き、日本側米軍側の対応など広い視野への理解が必要。もちろん個人の体験を後世に伝える事も大切なので、どう残していくか。そして、戦後どの様に復興していき沖縄の人達はどのような状況下でどのような行動をして今があるのか。今の教育はその辺が抜けていると思うので、沖縄戦から戦後の事を学ぶことで色々な立場の人がいる事を知りいろんな意見を持つことができると思う。そしていろいろみんなが問題解決に向けて話し合う、議論し合うことができればより良い平和な社会へ近づけるのではと思います。

●一人ひとりが平和について考える、行動する

- ・戦争を学ぶ授業だけでなく、平和を学ぶ授業も必要。杉原千畝など、戦争を起こさない人物をつくる授業だけでなく、人助けする平和に貢献出来る人をつくれる授業があってもいいと思う。
- ・戦争が2度と起こらない為には次の時代に学んだことやフィールドワークで体験した苦しかったことや辛かったことを伝えていきたいと思いました。自分たちにできることは、やっていきたいと思っています。それに、貧しい国に募金などの協力もしていきたいと思っています。
- ・できるだけ、やさしい言葉を使う。ゴミひろいをする。あいさつをしっかりとる。
- ・自分だけ、自分が良ければ良いとは思わずにきちんと人の気持ちを考えて、もし、自分がこうなったら、どんな気持ちかなあなどと考えれば人も自分も、心が温まり、もっともっと、今より平和になると思う。この前、警察官から話聞くまで私は、不審者が100%悪いと思っていました。でも、周りの人のいやみ、ストレスなどが原因となることもあるようなので、不審者をつくらないことも必要だと思います。
- ・私達小学生で出来るのは、一番最初に、クラスの人達や近所の人達に思いやりを持ち、また、態度や行いで表すことだと思います。そして、他に出来るとしたら、身近な人に、自分が思う平和を言

葉で表し、伝えることだと思います。

- ・一人一人が楽と思えたり、平和について、一人一人考えてみる。まず、ケンカを、減らして、「一人はみんなのために、みんなは、一人のために」や：「命どうう宝」などの言葉を、再認識して、生活していく。
- ・映画とかポスターとか演劇などで、みんなに伝えて、平和は、とても、大事ということ伝える。
- ・4年前に沖縄市平和大使でした。沖縄で育った私が地元の歴史を深く知らず初めて学ぶことばかりでとても有意義な時間を過ごす事ができました。平和の社会を作る為には自分の考えを相手に伝え相手の考えを理解し尊重することが大切だと思います。
- ・無関心ではなく、一人一人が沖縄の現状や、沖縄戦について考える必要がある。間違った知識、あやふやな知識ではいけないので、新聞やニュースをよく見て正しく理解する必要がある。
- ・私は中学生くらいの頃から国際関係についてとても興味がありました。そこで戦争が起こるのは互いの国や民族が理解し合えずに戦争が勃発してしまうケースがほとんどだということを知り、この戦争が起こるがゆえに人々は貧しくなり命の危機を感じ生活することで平和な世の中ではなくなっていくと感じました。さらに高1の夏にアメリカ短期留学をした際、沖縄の米軍基地問題について誰も知らないという現状を知り言葉が出ませんでした。その出来事をきっかけにいつか自分が小さな沖縄から世界に平和を発信したいと強く感じるようになりました。そして今年沖縄県費留学でポルトガルに留学する機会をいただきました。2度とないこのチャンスを生かして、平和の尊さを伝え、異文化を発信し、世界の平和実現に貢献したいです。
- ・沖縄市が主催している平和ガイドによる他県の修学旅行生への講座や案内は大変素晴らしい取り組みだと思います。私の両親は今年初めごろ市民平和講座を受講し、満足しておりました。また、義父が平和ガイドとして登録し何度か県内を案内しております。平和な社会は市の取り組みも大事と思いますが、やはり一人一人が自ら進んで考え行動するものだと思います。
- ・基地問題も単に賛成、反対ではなく、そこに働く沖縄市の人、支払われている賃金について等、多方面からの事実を公表し、学校でも使える資料にする方が良いと思う。

●その他

- ・戦争とか平和とか、そういうのって大体人間が決めてるからいつも巻き込まれる動物達とかとにかく生き物全般が可哀相。感覚が無くても苦しむと思うし(植物とか)兵器とか作ったり時、実験台にされるのもヒドイと思う。戦争で一体どれだけの命(人間も含めて)が焼き殺されたか計り知れたもんじゃないけど、もうそれらはすでに『歴史』となってしまったので仕方ないとは思いますが。けど過去は変えられなくても未来は変えられると今まで教わってきた！我々若人が先駆者となって未来を創っていったらそれで良いな。
- ・私は1年間沖縄市平和大使をしていたので、様々なところに行って土地での戦争の違いや戦前や戦後について知っていますが今の若い人たちは、あまり深く理解していないのではないかと思います。また、戦争体験者も高齢化が進み語り継ぐことが難しくなっていると思います。次世代に戦争の悲惨さを伝えなければ、また、同じ過ちを繰り返してしまうと思います。だから、平和な世界にする為には過去から学ばなければいけないと思います。そのために、私たち学生は年に1度か2度、資料館や史跡など戦争に関する場所へ行った方が良いと思います。また、唯一の被爆国である日本は

世界に教えなければならない情報がまだまだあると思うから SNS やメディアを使ってもっと世界に発信した方が良いのではないかと思います。

- ・自分達の国のリーダーを決める選挙の際によく考えて投票していきたい。
- ・基地つくらんと沖縄が平和になる事は無いでしょ。基地が沖縄守ってくれてるから今の沖縄があるんだ。「飛行機がうるさい」とか守る為にやってるのに文句いうな。有難うって気持ち無いの？今の沖縄こそ平和じゃない。平和の意味分かりますか？
- ・平和な社会といった非常に抽象的な事における平和というものはそれに含まれるすべての人間の思想が同じものにならないければ実現しえないと思う。それと過去にあった戦争の話をわざわざ戦争体験者にそのおぞましい体験をほりかえして話させるのはあまりにも残虐だと思うから、今後そういったのはやめて当時の証言を書き纏めれば良いと思う。まず人それぞれの「平和」の考え方は違うから平和学習とってかたよった意見ばかり聞かされるのはもううんざりです。各々に平和についての考えを深くめぐらせることが重要であって何も押し付けることはないと思うのです。したがって今現在行われているほとんどの平和学習なるものはいらないと思います。アメリカはひどいんだとひたすら言い続け、また今の日本は、また戦争に駆り出されるぞというのはいかにも間違っていると思う。かなり極端で否定的な文ですがこれらを改善できたら多少は人の考え方は変わるのではないのでしょうか。
- ・日本国内だけでなく、積極的に海外とも平和について話し合いをする機会をつくり、世界的に戦争、兵器などを問題視していかなければならないと思う。一国で平和について考えるのではなく、世界全体で考えてみればもしかしたらなにか変わると私は思います。
- ・メディアの偏りすぎた報道をやめてほしい。軍人さんもいいことしているという事きちんと報道してほしい。悪い面だけ見せつけられて育った私は「何が平等だ」と日頃から思っている。
- ・沖縄タイムスや、琉球新報は基地を非難するばかりで、米軍人のゴミ拾い活動を報道しようとしなないのはおかしいと思います。米軍がいいとは思いませんが沖縄が沖縄であるためには、共存していかなければならないと思います。もっと、視野を広げるべきだと思います。自分も含めて。
- ・自分たちが選ぶ市長、村長などをしっかり考えて選んでいけば、自分たちの町が平和になっていきそうすることによって沖縄自体が平和になっていくと思う。
- ・ハーフの子や、米軍関係の仕事についている子ども達への配慮も今後必要だと思う。
- ・このアンケートは戦争についてのアンケートですか？平和についてのアンケートですか？戦争と平和を対にして考えすぎているのかと思いました。単純に平和だけについて考えられるべきではないでしょうか、身近に当たり前と感じている事は有難いことだという事から考えるべきではないでしょうか。
- ・国のために国民があるためではなく、国民があつて国があることを生徒に伝える事。政府に対する市民運動はテロなどとは異なり平和的な働きかけであることを知らない生徒が多くなった。ニュースを見て「国会で決まったのに・・・」、「総理が決めたのに」など、上の言うことはすべて「従わなければならない」と思っている。議論すらしない。主体的に考える政治は自分たちが担うという主権者教育が一番大切だと思う。

- 沖縄戦の悲惨さを伝える事はとても大切。米軍基地がある事で起こる問題もPRしていく大切さも分かります。でもそこから復興へと力を尽くしてきた人、米軍の方にも協力してきた人なども伝えていかなければいけないのかと思います。
- 沖縄戦跡の保存と整備、ダークツーリズムとしての位置づけ。←多面的な沖縄市の観光資源になり得る、遺骨収集への市民の参加。沖縄戦資料体験者の語りなどのデジタル化、そしてマスコミを増やす方法を構築、コザ平和賞、沖縄市平和作文賞、学生対象、博物館への戦争遺品、平和展示の教科を告知活動。

(調査票)

①小学生・中学生

へいわ かん 平和に関するアンケート

しょうがくせい ちゅうがくせいよう
小学生・中学生用

しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい
小学6年生と中学3年生のみなさんこんにちは。

おきなわし ちい としよ ひと たいせつ たす
沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助け
あい、安心して暮らすことができる「平和なまち」をめざしています。

このアンケートは、みなさんが「平和」について、どう思っているのかを聞いていま
す。このアンケート結果は、沖縄や日本、そして世界が平和であるために、どんなこと
をしたらいいのかを考えるために使います。

これはテストではありませんので、あなたがふだん思っていることを聞かせてくださ
い。

おきなわしやくしょ し み ん ぶ へ い わ だ ん じ ゃ き ょ う だ っ か
沖縄市役所 市民部 平和・男女共同課

ちゅう い 注 意

- 1 アンケートには、なまえ か名前は書かないでください。
- 2 あなたの かんが考えにあてはまるものやあなたの かんが考えにもっとも ちか近いものを選
んで、○をつけてください。○は、はっきりと書いてください。
- 3 もんだい問題によっては、えらいくつか選ぶものもあります。
- 4 「その他()」に○をつけたときは、()の なか中にあなたの かんが考えを書い
てください。
- 5 か書き終わったら、せんせい先生に渡してください。

とい 問1 あなたの^{がくねん}学年。

① ^{しょうがく}小学^{ねんせい}6年生

② ^{ちゅうがく}中学^{ねんせい}3年生

とい 問2 あなたの^{がっこうめい}学校名。

()

とい 問3 あなたは「^{へいわ}平和」について、^{かんが}ふだん考えたことがありますか。1つだけ^{えら}選んでください。

①はい

②いいえ

とい 問4 ^{せかい}世界は今「^{へいわ}平和」だと^{おも}思いますか。1つだけ^{えら}選んでください。

①はい ⇒問5へ

②いいえ

とい 問4-1 問4で「②いいえ」を^{えら}選んだ理由を^{おし}教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで(上位3つ) ^{えら}選んでください。

① ^{せんそう}戦争が^お起きている^{くに}国があるから

② ^おテロが^お起こる^{きけんせい}危険性があるから

③ ^{ぶき}武器があるから

④ ^{せかいじゅう}世界中で^{じけん}事件や^{じこ}事故が^{おお}多いから

⑤ ^{しょくりょうもんだい}食料問題や^{かんきょうはかい}環境破壊が^{すす}進んでいるから

⑥ ^{ひとり}一人ひとりが^{たいせつ}大切に^{くに}されていない国があるから

⑦ ^たその他 ()

とい 問5 ^{にほん}日本は今「^{へいわ}平和」だと^{おも}思いますか。1つだけ^{えら}選んでください。

①はい

②いいえ ⇒問6へ

問5-1 問5で「①はい」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで（上位3つ）選んでください。

- ①戦争がないから
- ②自由だから
- ③他の国より平和だから
- ④安心して暮らせるから
- ⑤争いや事件が少ないから
- ⑥生活に使うものや食料が豊富だから
- ⑦その他（ ）

問6 あなたの周り（家庭や学校など）は「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい



「①はい」の理由を教えてください。

②いいえ



「②いいえ」の理由を教えてください。

問7 沖縄市には、「沖縄市民平和の日」があります。「沖縄市民平和の日」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問8 「沖縄市民平和の日」はいつだと思いますか。1つだけ選んでください。

①5月15日

②6月23日

③8月15日

④9月7日

⑤わからない

問9 「沖縄市民平和の日」の記念行事に参加したことがありますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ

問10 「^{おきなわしみんへいわ ひ}沖縄市民平和の日」に、^{おも}どんなことがあればいいなと思いますか。^{つぎ なか}次の中から3つまで^{えら}選んでください。また、^{まね}お招きしたい人や^{くたいてき}具体的な^{ないよう}内容があったら^{きにゆう}記入ください。

- ① ^{ないようなど}スポーツイベント(内容等:)
- ② ^{おんがく}音楽コンサート(内容・^{ないよう}アーティスト:)
- ③ ^{えんげき}演劇やミュージカルなど(内容等:)
- ④ ^{みんぞくげいのうさい}エイサーなどの民俗芸能祭(内容等:)
- ⑤ ^{しゃしん}写真・^{かいが}絵画・^{てん}ポスター展など(内容等:)
- ⑥ ^{さくぶん}作文・^{いけんはっぴょう}意見発表などの^{ないようなど}コンクール(内容等:)
- ⑦ ^{こうえんかい}講演会・^{ないようなど}シンポジウム(内容等:)
- ⑧ ^{えいがじょうえいかい}映画上映会など(内容:)
- ⑨ ^たその他()

問11 毎年6月23日に糸満市^{まいとし}摩文仁^{がつ にち いとまんしま ぶ に おこな}で行われる「^{いれいさい}慰霊祭」に^{さんか}参加したことがありますか。1つだけ^{えら}選んでください。

- ① ^{さんか}参加したことがある
- ② ^{さんか}参加したことはない
- ③ わからない

問12 あなたは、^{おきなわしへいわたいし}沖縄市平和大使を知っていますか。1つだけ^{えら}選んでください。

- ① ^し知っている
- ② ^し知らない

問13 ^{がっこう}学校で、^{へいわ}平和について^{がくしゅう}学習(勉強)^{へんきょう}したことがありますか。あてはまるものを^{えら}すべて選んでください。

- ① ^{じゅぎょうじかん}授業時間などで、^{せんせい}先生から「^{おきなわしみんへいわ ひ}沖縄市民平和の日」について^{おそ}教わった
- ② ^{じゅぎょうじかん}授業時間などで、^{せんせい}先生から^{おきなわせん れきし}沖縄戦の歴史などについて^{おそ}教わった
- ③ ^{せんせいがい}先生以外の人(地域の人や^{おきなわせんたいげんしゃ}沖縄戦体験者など)から^{じゅぎょうじかん}授業時間に^{はなし}話を^き聞いた
- ④ ^{じゅぎょう}授業で^{せんそう}戦争や^{へいわ}平和について、^{はな}みんなで^あ話し合い、^{へんきょう}勉強した
- ⑤ ^{えいが}映画や^みテレビを見て、^{はな}みんなで^あ話し合い、^{へんきょう}勉強した
- ⑥ ^{がっこう}学校の^{しゃかいげんがく}社会見学や^{えんそく}遠足などで、^{せんせき}戦跡めぐりをした
- ⑦ ^たその他()

問14 沖縄戦では、県民の四人に一人（約13万人）が亡くなりました。死亡数が最も多いと思う理由を1つだけ選んでください。

- ① 飢餓や病気
- ② 強制集団死
- ③ 米軍による攻撃
- ④ 日本兵による虐殺

問15 沖縄県は、沖縄戦の後、27年間アメリカ軍の統治下におかれました。このときの歴史などについて、学んだことがありますか。1つだけ選んでください。

- ① 学んだことがある
- ② 学んだことはない
- ③ おぼえていない

問16 コザ暴動（騒動）について学んだことがありますか。1つだけ選んでください。

- ① 学んだことがある
- ② 学んだことはない
- ③ おぼえていない

問17 あなたは、おうちで沖縄戦や沖縄の歴史、平和のことについて、家族と話し合うことがありますか。1つだけ選んでください。

- ① よくある
- ② ときどきある
- ③ あまりない
- ④ ほとんどない

問18 社会が平和であるために、あなたは、何かしたいと思いますか。1つだけ選んでください。

- ① はい
- ② いいえ⇒問19へ

問18-1 問18で「①はい」を選んだ人にお聞きします。平和のためにしたいと思う活動を教えてください。3つまで選んでください。

- ① 他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくす
- ② 平和の大切さを人々に伝える
- ③ 貧しい国への援助活動に協力する
- ④ 自然保護に協力する
- ⑤ わからないけど何かしたい
- ⑥ その他（ ）

問19 沖縄市平和イメージキャラクター「キューナ」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問20 沖縄市が運営している「平和学習コンテンツサイト（ホームページ）」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由に書きください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

が っ か
9月7日は

おきなわし みるんへいわ ひ
沖縄市民平和の日



おきなわしへいわ
沖縄市民平和イメージキャラクター

ソテツの妖精「キューナ」

Q

おきなわし みるんへいわ ひ なん ひ
「沖縄市民平和の日」って何の日？

A

せんそう にど お
戦争を二度と起こさないとする市民の願い

おきなわし へいわ ひ
のもと沖縄市の「平和の日」として

へいせい ねん じょうれい せいいてい
平成5年に条例で制定したんだよ。

Q

が っ か
どうして「9月7日」が
おきなわし みるんへいわ ひ
沖縄市民平和の日なの？

A

1945年9月7日、現在の嘉手納基地内

(旧越来村森根)にて日本軍と米軍との間

で降伏調印式が行われ、正式に

沖縄戦が終結したんだ。

②高校生

平和に関するアンケート

高校生用

沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助けあい、安心して暮らすことができる「平和で豊かな沖縄市」をめざしています。

この調査は、平和なまちづくりの基礎資料とするためのものであり、小学生から一般市民までを対象に実施します。

このアンケートは、沖縄市内の高校に通う高校3年生を対象としております。趣旨を理解の上、ご協力よろしくお願いします。

沖縄市 市民部 平和・男女共同課

注 意

- 1 アンケートは無記名になっており、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査の結果は、目的以外には使用いたしません。
- 2 それぞれの問いに対して、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つに○をつけてください。
- 3 複数を選ぶ問いに対しては、指定された数以内の回答を選んで○をつけて下さい。(例：3つまでの場合は3つ以内で○をつけてください)
- 4 「その他 ()」については、あなたの考えを書いてください。
- 5 書き終わったら、先生に渡してください。

問1 あなたの学校名。

()

問2 あなたは「平和」について、ふだん考えたことがありますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ

問3 世界は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい ⇒問4へ

②いいえ

問3-1 問3で「②いいえ」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで(上位3つ)選んでください。

①戦争が起こっている国があるから

②テロが起こる危険性があるから

③武器があるから

④世界中で事件や事故が多いから

⑤食料問題や環境破壊が進んでいるから

⑥一人ひとりが大切にされていない国があるから

⑦その他 ()

問4 日本は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。


①はい


②いいえ ⇒問5へ

問4-1 問4で「①はい」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を
3つまで（上位3つ）選んでください。

- ①戦争がないから
- ②自由だから
- ③他の国より平和だから
- ④安心して暮らせるから
- ⑤争いや事件が少ないから
- ⑥生活に使うものや食料が豊富だから
- ⑦その他（)

問5 あなたの周り（家庭や学校など）は「平和」だと思いますか。 1つだけ選んでく
 ださい。

①はい


②いいえ


「①はい」の理由を教えてください。

「②いいえ」の理由を教えてください。

問6 沖縄市では、^{じょうれい}条例で「沖縄市民平和の日」が定められています。「沖縄市民平和
 の日」を知っていますか。 1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問7 「沖縄市民平和の日」はいつだと思いますか。 1つだけ選んでください。

①5月15日

②6月23日

③8月15日

④9月7日

⑤わからない

問8 「沖縄市民平和の日」をもっと広めるには、どうしたらよいと思いますか。3つまで選んで下さい。

- ①広報誌やチラシなどでPRする
- ②テレビでPRする
- ③ラジオでPRする
- ④学校でPRする
- ⑤SNSなどでPRする
- ⑥イベントを実施する
- ⑦その他（)

問9 「沖縄市民平和の日」の記念行事に参加したことがありますか。1つだけ選んでください。

- ①はい
- ②いいえ

問10 沖縄市では、平和の尊さを広めるために平和月間を設定しています。沖縄市の平和月間を知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問11 あなたは、沖縄市が「核兵器廃絶平和都市宣言」したことを知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問12 沖縄戦について、お話をしてくれる人がいますか。1つだけ選んでください。

- ①いる
- ②いない → 問13へ

問12-1 問12で「①いる」と答えられた方におたずねします。それはどなたですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ①祖父母
- ②父や母
- ③親戚の人
- ④近所・地域の人
- ⑤学校の先生
- ⑥その他（)

問 13 沖縄戦の体験をどのようにしたら継承できると思いますか。3つまで選んでください。

- ①学校で平和教育・授業を深める
- ②地域で平和学習・事業を実施する
- ③沖縄戦体験者に講演をしてもらう
- ④市外から沖縄戦体験者をお招きする
- ⑤映画を制作する
- ⑥戦争体験者の映像記録を作成する
- ⑦その他（ ）

問 14 沖縄戦では、県民の四人に一人（約 13 万人）という多くの方が犠牲になりました。死亡数が最も多いと思う理由を次のうちから1つだけ選んでください。

- ①飢餓や病気
- ②強制集団死
- ③米軍による攻撃
- ④日本兵による虐殺

問 15 沖縄市では、市内中学生及び公募による社会人を「平和大使」として認定しています。あなたは、平和大使をご存知でしたか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問 16 「平和大使」に期待する役割についてお伺いします。1つだけ選んでください。

- ①他市町村との平和交流
- ②沖縄戦の語り部
- ③平和ガイド
- ④平和なまちづくりに向けた活動
- ⑤市内各学校での発信活動
- ⑥その他（ ）
- ⑦分からない

問 17 6月23日の慰霊の日に関して、どのような行事などに参加していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ①県主催の慰霊祭に参加
- ②慰霊の日前後に学校での平和学習に参加
- ③家族で黙とうなどを行っている
- ⑥特に参加していない

問18 あなたは、沖縄市が戦跡めぐりを実施していることを知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問19 あなたは、沖縄市が市民平和講座を行っていることを知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問20 あなたは、授業やクラブ活動などで平和について学習したことがありますか。1つだけ選んでください。

①ある

④ない⇒問22へ

問21 問20で「①ある」に○をつけた方におたずねします。その時の内容はどのようなものでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

①沖縄戦の歴史

②27年間の米軍等統治下の歴史

③沖縄市の平和事業の歴史

④近年の沖縄の歴史や世界情勢

⑤沖縄戦体験者の講話

⑥コザ暴動（騒動）などの体験者の講話

⑦広島・長崎の原爆の話

⑧県外での戦争の話

⑨強制集団死の話

⑩その他（ ）

問22 あなたは、おうちで沖縄戦や沖縄の歴史、平和のことなどについて、家族と話し合うことがありますか。

①よくある

②ときどきある

③あまりない

④ほとんどない

問23 社会が平和であるために、あなたは、何かしたいと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ ⇒問24へ

問 23-1 問 23で「①はい」を選んだ人にお聞きします。平和のためにしたいと思う活動を教えてください。3つまで選んでください。

- ①他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくす
- ②平和の大切さを人々に伝える
- ③平和運動に参加する
- ④貧しい国への援助活動に協力する
- ⑤自然保護に協力する
- ⑥わからないけど何かしたい
- ⑦その他 ()

問 24 沖縄市の平和行政について、重点的に取り組むべきだと思うことは何だと思いますか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の体験・記憶を継承する
- ②米軍統治下の沖縄の実相を発信する
- ③多文化共生・異文化理解の啓発
- ④貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応
- ⑤市外、県外からの受け入れも念頭においた平和学習環境の整備
- ⑥米軍基地問題への対応及び情報発信
- ⑦他市町村との平和交流
- ⑧その他 ()

問 25 平和な社会をつくるため、沖縄市が県内外に発信すべきだと思うものは何ですか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の実相
- ②戦後沖縄の歴史
- ③米軍基地の現状
- ④多文化共生・異文化理解
- ⑤その他 ()
- ⑥特にない

問 26 沖縄市平和イメージキャラクター「キューナ」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問 27 沖縄市が運営している「平和学習コンテンツサイト（ホームページ）」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由にお書きください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

平和に関するアンケート

学校教員用

沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助けあい、安心して暮らすことができる「平和で豊かな沖縄市」をめざしています。

このアンケートは、平和なまちづくりの基礎資料とするためのものであり、小学生から一般市民、沖縄市内の小中学校及び高校の先生方に依頼するものです。趣旨を理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

沖縄市 市民部 平和・男女共同課

注 意

- 1 アンケートは無記名になっており、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査の結果は、目的以外には使用いたしません。
- 2 それぞれの問いに対して、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つに○をつけてください。
- 3 複数を選ぶ問いに対しては、指定された数以内の回答を選んで○をつけて下さい。（例：3つまでの場合は3つ以内で○をつけてください）
- 4 「その他（ ）」については、あなたの考えを具体的にお書きください。

問1 あなたの年齢。

- ①20代 ②30代 ③40代 ④50歳以上

問2 あなたの性別。

()

問3 あなたの勤務する学校名。

() ①小学校 ②中学校 ③高等学校

問4 あなたの住まい。

①沖縄市 自治会名() ②市外(市・町・村)

問5 あなたは「平和」について、ふだん考えたことがありますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ②いいえ

問6 世界は今「平和」だと思えますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ⇒問7へ ②いいえ

問6-1 問6で「②いいえ」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで(上位3つ)選んでください。

- ①戦争が起きている国があるから
- ②テロが起こる危険性があるから
- ③武器があるから
- ④世界中で事件や事故が多いから
- ⑤食料問題や環境破壊が進んでいるから
- ⑥一人ひとりが大切にされていない国があるから
- ⑦その他 ()

問7 日本は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ ⇒問8へ

問7-1 問7で「①はい」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで（上位3つ）選んでください。

①戦争がないから

②自由だから

③他の国より平和だから

④安心して暮らせるから

⑤争いや事件が少ないから

⑥生活に使うものや食料が豊富だから

⑦その他（ ）

問8 あなたの周り（家庭や地域、学校など）は「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい



「①はい」の理由を教えてください。

②いいえ



「②いいえ」の理由を教えてください。

問9 沖縄市では、条例で「沖縄市民平和の日」を定めていますが、その日はいつですか。1つだけ選んでください。

①5月15日

②6月23日

③8月15日

④9月7日

⑤わからない

問 10 「沖縄市民平和の日」をもっと広めるには、どうしたらよいと思いますか。3つまで選んで下さい。

- | | |
|-----------------|------------|
| ①広報誌やチラシなどでPRする | ②テレビでPRする |
| ③ラジオでPRする | ④学校でPRする |
| ⑤SNSなどでPRする | ⑥イベントを実施する |
| ⑦その他（ | ） |

問 11 沖縄市では、平和の尊さを広めるために平和月間を設定しています。次のどれが平和月間と思いますか。1つだけ選んでください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| ①慰霊の日を中心とした6月の間 | ②終戦記念日を中心とした8月の間 |
| ③8月1日～9月7日の間 | ④9月2日～10月1日の間 |
| ⑤わからない | |

問 12 平和教育や学習について、どのように取り組んでいますか。取り組んでいるものをすべて選んでください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ①沖縄戦について学習する | ②絵画・ポスターをつくる |
| ③平和新聞をつくる・作文を書く | ④紙芝居や上映会をしている |
| ⑤講演会などをしている | ⑥平和について研究や発表会をしている |
| ⑦戦跡などの場実際に訪れる（フィールドワーク） | |
| ⑧その他（ | ） |
| ⑨何もしていない（理由： | ） |

問 13 平和教育や学習は、主にどの授業（時間）で取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ①社会科・生活科 | ②総合学習の時間 |
| ③道徳・学活の時間 | ④課外活動（こども会活動も含む）で |
| ⑤授業の指定はなくどの教科でも | ⑥その他の時間（ |
| | ） |

問17 「沖縄市民平和の日」に関して、学校ではどのような取り組みをしていますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- ①沖縄市民平和の日を中心に平和教育・学習を行っている
- ②沖縄市民平和の日の記念行事にできるだけ参加するよう指導している
- ③その他 ()
- ④特に、何もしていない

その理由：

[]

問18 沖縄戦では、県民の四人に一人（約13万人）という多くの方が犠牲になりました。死亡数が最も多いと思う理由を次のうちから1つだけ選んでください。

- ①飢餓や病気
- ②強制集団死
- ③米軍による攻撃
- ④日本兵による虐殺

問19 沖縄市では、市内中学生及び公募による社会人を「平和大使」として認定しています。あなたは、平和大使をご存知でしたか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問20 中学校の先生だけにおたずねします。あなたの学校では、どのように中学生大使を選考・推薦していますか。1つだけ選んでください。

- ①数名を選考して、先生どうして協議し、推薦している
- ②学校全体で公募している
- ③その他の方法 ()
- ④わからない

問 21 「平和大使」に期待する役割についてお伺いします。1つだけ選んでください。

- ①他市町村との平和交流
- ②沖縄戦の語り部
- ③平和ガイド
- ④平和なまちづくりに向けた活動
- ⑤市内各学校での発信活動
- ⑥その他（ ）
- ⑦分からない

問 22 あなたは、沖縄市が戦跡めぐりを実施していることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問 23 あなたは、沖縄市が市民平和講座を行っていることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問 24 市民平和講座で実施してほしいテーマがあれば自由にお書きください。

問 25 沖縄市の平和行政について、重点的に取り組むべきだと思えることは何だと思えますか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の体験・記憶を継承する
- ②米軍統治下の沖縄の実相を発信する
- ③多文化共生・異文化理解の啓発
- ④貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応
- ⑤市外、県外からの受け入れも念頭においた平和学習環境の整備
- ⑥米軍基地問題への対応及び情報発信
- ⑦他市町村との平和交流
- ⑧その他（ ）

問 26 平和な社会をつくるため、沖縄市が県内外に発信すべきだと思うものは何ですか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の実相 ②戦後沖縄の歴史
 ③米軍基地の現状 ④多文化共生・異文化理解
 ⑤その他（ ） ⑥特になし

問 27 沖縄市平和イメージキャラクター「キューナ」を知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている ②知らない

問 28 沖縄市が運営している「平和学習コンテンツサイト（ホームページ）」を知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている ②知らない

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました！今後とも沖縄市の平和事業にご協力ください！

④市民

平和に関するアンケート

市民用

沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助けあい、安心して暮らすことができる「平和で豊かな沖縄市」をめざしています。

このアンケートは、平和なまちづくりの基礎資料とするためのものであり、小学生から一般市民、沖縄市内の小中学校及び高校の先生方に依頼するものです。趣旨を理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、アンケートは沖縄市役所市民部平和・男女共同課が主体となり、株式会社 沖縄計画機構へ委託し実施しております。不明点等があれば、下記までご連絡ください。

沖縄市 市民部 平和・男女共同課
電話：098-939-1212
(2216)

担当：高江洲・名護

株式会社 沖縄計画機構
担当：野原・宇良
電話：098-867-7471

注 意

- 1 アンケートは無記名になっており、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査の結果は、目的以外には使用いたしません。
- 2 それぞれの問いに対して、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つに○をつけてください。
- 3 複数を選ぶ問いに対しては、指定された数以内の回答を選んで○をつけて下さい。(例：3つまでの場合は3つ以内で○をつけてください)
- 4 「その他 ()」については、あなたの考えを具体的にお書きください。
- 5 お手数ですが、10日を目途にアンケートの返信をお願いいたします。同封の返信用封筒をお使いください。(切手不要)

問1 あなたの年齢。

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ①19歳以下 | ②20代 | ③30代 | ④40代 |
| ⑤50代 | ⑥60代 | ⑦70歳以上 | |

問2 あなたの性別。

()

問3 あなたの職業。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| ①農業・漁業 | ②工業・建設業 | ③商業・サービス業 |
| ④その他の会社員等 | ⑤会社経営者・自営業 | ⑥公務員 |
| ⑦学生 | ⑧専業主婦 | ⑨無職 |
| ⑩その他 () | | |

問4 あなたのお住まい。

①沖縄市 自治会名 ()

問5 あなたは「平和」について、ふだん考えたことがありますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ②いいえ

問6 世界は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ⇒問7へ ②いいえ

問6-1 問6で「②いいえ」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで（上位3つ）選んでください。

- ①戦争が起こっている国があるから
- ②テロが起こる危険性があるから
- ③武器があるから
- ④世界中で事件や事故が多いから
- ⑤食料問題や環境破壊が進んでいるから
- ⑥一人ひとりが大切にされていない国があるから
- ⑦その他（）

問7 日本は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ②いいえ ⇒問8へ

問7-1 問7で「①はい」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで（上位3つ）選んでください。

- ①戦争がないから
- ②自由だから
- ③他の国より平和だから
- ④安心して暮らせるから
- ⑤争いや事件が少ないから
- ⑥生活に使うものや食料が豊富だから
- ⑦その他（）

問8 あなたの周り（家庭や地域、職場など）は「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい
↓

②いいえ
↓

「①はい」の理由を教えてください。	「②いいえ」の理由を教えてください。
-------------------	--------------------

問9 沖縄市では、条例で「沖縄市民平和の日」を定めていますが、その日はいつですか。1つだけ選んでください。

- ①5月15日
- ②6月23日
- ③8月15日
- ④9月7日
- ⑤わからない

問10 「沖縄市民平和の日」をもっと広めるには、どうしたらよいと思いますか。3つまで選んで下さい。

- ①広報誌やチラシなどでPRする
- ②テレビでPRする
- ③ラジオでPRする
- ④学校でPRする
- ⑤SNSなどでPRする
- ⑥イベントを実施する
- ⑦その他()

問11 沖縄市では、平和の尊さを広めるために平和月間を設定しています。次のどれが平和月間と思いますか。1つだけ選んでください。

- ①慰霊の日を中心とした6月の間
- ②終戦記念日を中心とした8月の間
- ③8月1日～9月7日の間
- ④9月2日～10月1日の間
- ⑤わからない

問12 あなたは、沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問13 あなたは、広島・長崎に原爆が投下された日を知っていますか。広島、長崎それぞれに、下の□の選択肢から選んで、()内に番号を記入してください。

13-1 広島() 13-2 長崎()

①8月3日	②8月6日	③8月9日	④8月15日
-------	-------	-------	--------

問 14 沖縄戦について、話しをしてくれる人が身近にいますか。1つだけ選んでください。

①いる

②いない → 問 16 へ

問 15 問 14 で「①いる」と答えた方におたずねします。それはどなたですか。あてはまるものをすべて選んでください。

①祖父母

②父や母

③親戚の人

④近所・地域の人

⑤学校の先生

⑥その他（ ）

問 16 沖縄戦の体験をどのようにしたら継承できると思いますか。3つまで選んでください。

①学校で平和教育・授業を深める

②地域で平和学習・事業を実施する

③沖縄戦体験者に講演をしてもらう

④市外沖縄戦体験者をお招きする

⑤映画を制作する

⑥戦争体験者の映像記録を作成する

⑦その他（ ）

問 17 沖縄戦では、県民の四人に一人（約 13 万人）という多くの方が犠牲になりました。死亡数が最も多いと思う理由を次のうちから1つだけ選んでください。

①飢餓や病気

②強制集団死

③米軍による攻撃

④日本兵による虐殺

問 18 沖縄市では、市内中学生及び公募による社会人を「平和大使」として認定しています。あなたは、平和大使をご存知でしたか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問 19 「平和大使」に期待する役割についてお伺いします。1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| ①他市町村との平和交流 | ②沖縄戦の語り部 |
| ③平和ガイド | ④平和なまちづくりに向けた活動 |
| ⑤市内各学校での発信活動 | |
| ⑥その他 (|) |
| ⑦分からない | |

問 20 6月23日の慰霊の日に関して、どのような行事などに参加していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ①県主催の慰霊祭に参加 | ②慰霊の前後に講座等の平和学習に参加 |
| ③地域主催の慰霊祭に参加 | ④家族親族単位で黙とうなどを行っている |
| ⑤職場で黙とうなどを行っている | ⑥特に参加していない |

問 21 あなたは、沖縄市が戦跡めぐりを実施していることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- | | |
|--------|-------|
| ①知っている | ②知らない |
|--------|-------|

問 22 あなたは、沖縄市が市民平和講座を行っていることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- | | |
|--------|-------|
| ①知っている | ②知らない |
|--------|-------|

問 23 市民平和講座で実施してほしいテーマがあれば自由にお書きください。

()

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました！今後とも沖縄市の平和事業にご協力ください！

平和に関するアンケート

市役所職員用

沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助けあい、安心して暮らすことができる「平和で豊かな沖縄市」をめざしています。

このアンケートは、平和なまちづくりの基礎資料とするためのものであり、小学生から一般市民、沖縄市内の小中学校及び高校の先生方、市役所職員に依頼するものです。趣旨を理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

沖縄市 市民部 平和・男女共同課

注 意

- 1 アンケートは無記名になっており、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査の結果は、目的以外には使用いたしません。
- 2 それぞれの問いに対して、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つに○をつけてください。
- 3 複数を選ぶ問いに対しては、指定された数以内の回答を選んで○をつけて下さい。(例：3つまでの場合は3つ以内で○をつけてください)
- 4 「その他()」については、あなたの考えを具体的にお書きください。

問1 あなたの年齢。

①19歳以下

②20代

③30代

④40代

⑤50代

⑥60歳以上

問2 あなたの性別。

()

問3 あなたの住まい。

①沖縄市 自治会名 ()

②沖縄市以外 () 市・町・村)

問4 あなたは「平和」について、ふだん考えたことがありますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ

問5 世界は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい ⇒問6へ

②いいえ

問5-1 問5で「②いいえ」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで(上位3つ)選んでください。

①戦争が起こっている国があるから

②テロが起こる危険性があるから

③武器があるから

④世界中で事件や事故が多いから

⑤食料問題や環境破壊が進んでいるから

⑥一人ひとりが大切にされていない国があるから

⑦その他 ()

問6 日本は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい

②いいえ ⇒問7へ

問6-1 問6で「①はい」を選んだ理由を教えてください。もっともあてはまる理由を3つまで(上位3つ)選んでください。

①戦争がないから

②自由だから

③他の国より平和だから

④安心して暮らせるから

⑤争いや事件が少ないから

⑥生活に使うものや食料が豊富だから

⑦その他 ()

問7 あなたの周り(家庭や地域、職場など)は「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

①はい



②いいえ



「①はい」の理由を教えてください。

「②いいえ」の理由を教えてください。

問8 沖縄市では、条例で「沖縄市民平和の日」を定めていますが、その日はいつですか。1つだけ選んでください。

①5月15日

②6月23日

③8月15日

④9月7日

⑤わからない

問9 「沖縄市民平和の日」の記念行事に参加したことがありますか。

①はい

②いいえ

問10 「沖縄市民平和の日」をもっと広めるには、どうしたらよいと思いますか。3つまで選んで下さい。

①広報誌やチラシなどでPRする

②テレビでPRする

③ラジオでPRする

④学校でPRする

⑤SNSなどでPRする

⑥イベントを実施する

⑦その他（

）

問11 沖縄市では、平和の尊さを広めるために平和月間を設定しています。次のどれが平和月間と思いますか。1つだけ選んでください。

①慰霊の日を中心とした6月の間

②終戦記念日を中心とした8月の間

③8月1日～9月7日の間

④9月2日～10月1日の間

⑤わからない

問12 沖縄戦終結の調印式が行われた場所はどこですか。1つだけ選んでください。

①現在の沖縄市役所付近

②嘉手納空軍基地内の旧越来村森根

③高原のインヌミ収容所

④わからない

問13 あなたは、沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問14 あなたは、広島・長崎に原爆が投下された日を知っていますか。広島、長崎それぞれに、下の□の選択肢から選んで、（ ）内に番号を記入してください。

14-1 広島（ ）

14-2 長崎（ ）

①8月3日

②8月6日

③8月9日

④8月15日

問 15 沖縄戦について、お話しをしてくれる人が身近にいますか。1つだけ選んでください。

- ①いる ②いない → 問 16 へ

問 15-1 問 15 で「①いる」と答えた方におたずねします。それはどなたですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ①祖父母 ②父や母
③親戚の人 ④近所・地域の人
⑤学校の先生 ⑥その他（ ）

問 16 沖縄戦の体験をどのようにしたら継承できると思いますか。3つまで選んでください。

- ①学校で平和教育・授業を深める ②地域で平和学習・事業を実施する
③沖縄戦体験者に講演をしてもらう ④市外沖縄戦体験者をお招きする
⑤映画を制作する ⑥戦争体験者の映像記録を作成する
⑦その他（ ）

問 17 沖縄戦では、県民の四人に一人（約 13 万人）という多くの方が犠牲になりました。死亡数が最も多いと思う理由を次のうちから1つだけ選んでください。

- ①飢餓や病気
②強制集団死
③米軍による攻撃
④日本兵による虐殺

問 18 沖縄市では、市内中学生及び公募による社会人を「平和大使」として認定しています。あなたは、平和大使をご存知でしたか。1つだけ選んでください。

- ①知っている ②知らない

問 19 「平和大使」に期待する役割についてお伺いします。1つだけ選んでください。

- ①他市町村との平和交流
- ②沖縄戦の語り部
- ③平和ガイド
- ④平和なまちづくりに向けた活動
- ⑤市内各学校での発信活動
- ⑥その他（ ）
- ⑦分からない

問 20 6月23日の慰霊の日に関して、どのような行事などに参加していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ①県主催の慰霊祭に参加
- ②慰霊の前後に講座等の平和学習に参加
- ③地域（遺族会）主催の慰霊祭
- ④家族親族単位で黙とうなどを行っている
- ⑤職場で黙とうなどを行っている
- ⑥特に参加していない

問 21 あなたは、沖縄市が戦跡めぐりを実施していることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問 22 あなたは、沖縄市が市民平和講座を行っていることを知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている
- ②知らない

問 23 市民平和講座で実施してほしいテーマがあれば自由にお書きください。

[]

問 24 沖縄市の平和行政について、重点的に取り組むべきだと思うことは何だと思いますか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の体験・記憶を継承する
- ②米軍統治下の沖縄の実相を発信する
- ③多文化共生・異文化理解の啓発
- ④貧困、男女差別、経済的・社会的不平等などの構造的暴力の周知並びに対応
- ⑤市外、県外からの受け入れも念頭においた平和学習環境の整備
- ⑥米軍基地問題への対応及び情報発信
- ⑦他市町村との平和交流
- ⑧その他 ()

問 25 平和な社会をつくるため、沖縄市が県内外に発信すべきだと思うものは何ですか。3つまで選んでください。

- ①沖縄戦の実相
- ②戦後沖縄の歴史
- ③米軍基地の現状
- ④多文化共生・異文化理解
- ⑤その他 ()
- ⑥特にない

問 26 沖縄市の、平和イメージキャラクターを知っていますか。1つだけ選んでください。そして、そのキャラクターの名前をお書きください。

- ①知っている ②知らない
- 名前
()

問 27 沖縄市が運営している「平和学習コンテンツサイト（ホームページ）」を知っていますか。1つだけ選んでください。

- ①知っている ②知らない

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました！今後とも沖縄市の平和事業にご協力ください！

⑥平和大使

平和に関するアンケート

歴代平和大使用

沖縄市は、小さな子どもからお年寄りまで、すべての人が大切にされ、おたがいに助けあい、安心して暮らすことができる「平和で豊かな沖縄市」をめざしています。

このアンケートは、平和なまちづくりの基礎資料とするためのものであり、小学生から一般市民、沖縄市内の小中学校及び高校の先生方、歴代平和大使に依頼するものです。趣旨を理解の上、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、アンケートは沖縄市役所市民部平和・男女共同課が主体となり、株式会社 沖縄計画機構へ委託し実施しております。不明点等があれば、下記までご連絡ください。

沖縄市 市民部 平和・男女共同課
電話：098-939-1212 (2216)
担当：高江洲・名護

株式会社 沖縄計画機構
担当：野原・宇良
電話：098-867-7471

注 意

- 1 アンケートは無記名になっており、個人が特定されることはありません。また、アンケート調査の結果は、目的以外には使用いたしません。
- 2 それぞれの問いに対して、当てはまるものやあなたの考えに最も近いものを1つに○をつけてください。
- 3 複数を選ぶ問いに対しては、指定された数以内の回答を選んで○をつけて下さい。(例：3つまでの場合は3つ以内で○をつけてください)
- 4 「その他 ()」については、あなたの考えを具体的にお書きください。
- 5 お手数ですが、10日を目途にアンケートの返信をお願いいたします。同封の返信用封筒をお使いください。(切手不要)

問1 あなたは、いつの平和大使でしたか。

() 年度

問2 あなたが「平和」であると思うことは、どんなことですか。次の中から3つまで選択して空欄に選んでください。回答は、研修前と研修終了後それぞれにお答えください。同じであってもかまいません。また、平和大使研修前後で「平和」への思いが変わった場合は、意見欄にも記入ください。

選 択 肢	研修前	研修終了後
①家族が健康であること		
②普通の生活が当たり前に行えること		
③みんなが笑顔であること		
④のんびりと穏やかに過ごせること		
⑤自然が豊かであると感じること		
⑥社会制度やインフラが整っていること		
⑦事件や事故がないこと		
⑧安全や安心が保証されていること		
⑨戦争や争いごとがないこと		
⑩その他		

意見欄

問3 「平和大使」として今後やっていきたい役割についてお伺いします。1つだけ選んでください。

- ①他市町村との平和交流
- ②沖縄戦の語り部
- ③平和ガイド
- ④平和なまちづくりに向けた活動
- ⑤市内各学校での発信活動
- ⑥その他 ()
- ⑦分からない

問4 世界は今「平和」だと思いますか。1つだけ選んでください。

- ①はい ⇒問5へ
- ②いいえ

問7 沖縄市には、「沖縄市民平和の日」があります。「沖縄市民平和の日」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問8 「沖縄市民平和の日」はいつだと思いますか。1つだけ選んでください。

①5月15日

②6月23日

③8月15日

④9月7日

⑤わからない

問9 問8で、それを選んだ理由を、次の中から1つだけ選んでください。

①沖縄戦で組織的な抵抗が終った日

②日本が無条件降伏を受け入れた日

③沖縄戦終結の調印式が行われた日

④ポツダム宣言に調印した日

⑤沖縄県が日本に復帰した日

⑥わからない

問10 「沖縄市民平和の日」をもっと広めるには、どうしたらよいと思いますか。3つまで選んで下さい。

①広報誌やチラシなどでPRする

②テレビでPRする

③ラジオでPRする

④学校でPRする

⑤SNSなどでPRする

⑥イベントを実施する

⑦その他（

）

問11 「沖縄市民平和の日」の記念行事に参加したことがありますか。

①はい

②いいえ → 問13へ

問12 問11で「①はい」と答えた方におたずねします。現在、行っている記念行事について、どう思いますか。1つだけ選んでください。

①もっと大々的に実施すべき

②いままでどおりでよい

③縮小してもよい

④その他（

）

問 13 沖縄市では、平和の尊さを広めるために平和月間を設定しています。次のどれが平和月間と思いますか。1つだけ選んでください。

- ①慰霊の日を中心とした6月の間
- ②終戦記念日を中心とした8月の間
- ③8月1日～9月7日の間
- ④9月2日～10月1日の間
- ⑤平和月間があることは、知らない

問 14 「沖縄市民平和の日」の記念行事や平和月間に、どのような取り組みを企画したいと思いますか。3つまで選ぶことができます。また、具体的な内容やお招きしたいアーティストなどがいたら記入ください。

- ①スポーツイベント（内容等：)
- ②音楽コンサート（内容・アーティスト：)
- ③演劇やミュージカルなど（内容等：)
- ④エイサーなどの民俗芸能祭（内容等：)
- ⑤写真・絵画・ポスター展など（内容等：)
- ⑥作文・意見発表などのコンクール（内容等：)
- ⑦講演会・シンポジウム（内容等：)
- ⑧映画上映会など（内容：)
- ⑨その他（)

問 15 沖縄戦終結の調印式が行われた場所はどこですか。次の中から1つだけ選んでください。

- ①現在の沖縄市役所付近
- ②嘉手納空軍基地内の旧越来村森根
- ③高原のインヌミ収容所
- ④わからない

問 16 あなたは、沖縄市の「核兵器廃絶平和都市宣言」を知っていますか。

- ①知っている
- ②知らない

問 17 沖縄戦について、お話をしてくれる（くれた）人が身近にいますか。

- ①いる → 問 18 へ
- ②いない・わからない → 問 19 へ

問 18 問 17 で「①いる」と答えた方におたずねします。それはどなたですか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--------|------------------------------|
| ①祖父母 | ②父や母 |
| ③親戚の人 | ④近所・地域の人 |
| ⑤学校の先生 | ⑥その他（ ） |

問 19 沖縄戦の体験をどのようにしたら継承できると思いますか。3つまで選んでください。

- | | |
|------------------------------|------------------|
| ①学校で平和教育・授業を深める | ②地域で平和学習・事業を実施する |
| ③沖縄戦体験者に講演をしてもらう | ④市外沖縄戦体験者をお招きする |
| ⑤映画を制作する | ⑥戦争体験者の映像記録を作成する |
| ⑦その他（ ） | |

問 20 沖縄戦では、県民の四人に一人（約 13 万人）という多くの方が犠牲になりました。死亡数が最も多いと思う理由を次のうちから1つだけ選んでください。

- ①飢餓や病気
- ②強制集団死
- ③米軍による攻撃
- ④日本兵による虐殺

問 21 平和交流するならば、どの都市（地域）としたいですか。

- 都市・地域名（ ）
- その理由（ ）

問 22 6 月 23 日の慰霊の日に関して、どのような行事などに参加していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ①県主催の慰霊祭に参加 | ②慰霊の日前後に講座等の平和学習に参加 |
| ③地域主催の慰霊祭に参加 | ④家族親族単位で黙とうなどを行っている |
| ⑤職場で黙とうなどを行っている | ⑥特に参加していない |

問 23 あなたは、沖縄市が戦跡めぐりを実施していることを知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問 24 あなたは、沖縄市が市民平和講座を行っていることを知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問 25 市民平和講座で実施してほしいテーマがあれば自由にお書きください。

()

問 26 学校や地域での平和教育・学習について、取り組んでほしいことは何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。

①沖縄戦の歴史

②27年間の米軍等統治下の歴史

③沖縄市の平和事業の歴史

④近年の沖縄の歴史や世界情勢

⑤沖縄戦体験者の講話

⑥コザ暴動（騒動）などの体験者の講話

⑦広島・長崎の原爆の話

⑧県外での戦争の話

⑨強制集団死の話

⑩その他（)

問 27 平和な社会をつくるため、沖縄市が県内外に発信すべきだと思うものは何ですか。3つまで選んでください。

①沖縄戦の実相

②戦後沖縄の歴史

③米軍基地の現状

④多文化共生・異文化理解

⑤その他（)

⑥特にない

問 28 沖縄市平和イメージキャラクター「キューナ」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

問 29 沖縄市が運営している「平和学習コンテンツサイト（ホームページ）」を知っていますか。1つだけ選んでください。

①知っている

②知らない

あなたが考える平和や平和な社会をつくるために必要なことなどについて、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました！今後とも沖縄市の平和事業にご協力ください！

参 考 资 料

自由意見

自分にとって平和でも、いじめられている人にとっては、毎日が戦争で、おびえる生活を送っていると思います。そんな人を一人でも減らすように、いじめがなく、思いやりとゆずり合いをすれば、みんなが笑って「平和」と言える世の中をつくりたいと思います。(必要だと思う。)それと、他国の募金活動にも協力する必要があるとも思いました。
みんな、なかよく、楽しくくらし、けんかをしても、すぐに仲直りをして、争いがない世界にしたいし、一人、一人が平和の意味戦争の大変さや、苦しみ、悲しみを、知っていった方がいいと思います。
・一人になった子どもが居なくなるようにもっと保護施設をふやして、その中の子どもがさびしさをかんじないように、一人一人にたくさん自然や命の大切さを学ばせたり、だれかという幸せを感じさせたい。 ・もう二度と戦争がおこらないように、国と国が協力して、戦争がなくなってほしい。
核兵器などの武器をなくしてほしい。
・ネットなどで、沖縄戦やコザ暴動についても調べてみたい ・けんかや争いのない世界や自然などを守れるようにしたい。
・武器などを作るお金を、貧しい子達のお金に回す。 ・差別をしない。
争いを社会から無くすこと。事件や事故を減らすこと。自然環境をこわさないこと。
・平和の大切さをみんなに知らすこと。 ・少し貧しい国などの力になること。 ・自然を保護する。
・戦争体験者から話を聞く。 ・いじめをなくす。 ・戦争をなくす。 ・記念館を開く。 ・よびかける。
平和や平和な社会をつくるには、いじめをなくし、犯罪をなくし、事故をできるだけなくす。
・平和の大切さを人々に伝えることが必要だと思います。 ・平和は、みんなと楽しく過ごせることや、友達がたくさんいることが、平和だなと思いました。
平和な社会にするためには、みんながみんな優しい心をもつ。
国というものを1つだけにして、1人1人が平等になるような世界をつくる。
平和な社会にするためには、けんかをせず、仲良くし合い助け合いが大切だと思います。それから相手に思いやりの気持ちを持つことが大切だと思います。
・みんなが仲良くして、いじめがないようにする。 ・平和の大切さを伝える。 ・命の尊さを伝える。 ・戦争体験者から、戦争の話聞く。
ぼくは、昔は、平和ではなかったけど、平成になっていくにつれどんどん平和になっていっているのだから、平和のまちに、していくということをのぞんでいます。
自然破壊をせず自足自給や、ごはんや自然のありがたさを細かく知る必要が絶対ある。
・テロをなくしたり、国と仲良くしたりする。 ・武器の取り扱いの許可を厳しくしたり、飛行機の出入りなどのセキュリティなどを厳しくする。
まずは小さな争いごとを減らし、戦争につながらないようにすると良いと思います。そのためにもみんなで協力し、助け合いの場を増やしていくことが必要だと思います。
平和は作るものじゃない。本当なら平和が当たり前だった。これは、日本のせいだ。何故、アメリカにあおるような行為をしたのだろう。とても、バカだ。そもそも戦争から学んだものもある。それが、現代へ発展した。戦争がなかったらどうだろう…。そもそも、平和といものも知らなかったのだろう。平和について考えられるひまがあるなら、今は、平和だろう。戦争当時の人は平和について考えるヒマもなかっただろう。そもそもトップリーダーが最初から勝てるはずない戦争を降参すれば多大な被害はでなかっただろうに…。皆の命より、自分の命を優先するなんて、当時の日本は、本当にバカだ。
いじめをなくすことや、人の役にたてるようなことが必要なことだと思います。なぜなら、けんかや、いじめがあったら、平和じゃないので、必要だと思います。人の役に立つことは、子どもの面倒をみたり、友達が、わからないところを教えたりすると、人の役にたてると思うからです。学校などでいじめがあったら、学校に行くのがいやになる人ができるので、いじめをなくすほうがいいと思います。
事件やいじめがない社会
一人一人が助け合い、みんなが一度きりの人生を最後まで楽しみ、いい人生をおくれることです。また、争いや、もめごとなどをせず、わかり合って共存していくのも大切だと思います。
平和とは、青い海、青い空があって、みんなが安心して暮らせておなかいっぱいご飯が食べられて、戦争のないおだやかなことだと思う。平和な社会をつくるためには、戦争をなくし、平和の大切さをみんなが知り、世界で困っている人たちの援助活動にも取り組み、大切な社会の森林や海などの自然を保護していくことが必要だと思う。
みんなで何でも、活動し協力することを人々に伝える。
私が考える平和は、他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくするのが平和だと思います。いろいろな国どうしも仲良くすることが平和には必要だと思います。
・いじめなどをしない ・戦争をもうおこさない ・貧しい人に援助活動したりする ・みんな助け合う社会を作る ・絶滅危惧種の生き物を保護したりする ・沖縄戦のことをわかい人に伝えたりする ・基地をなくす。
平和な社会をつくるために戦争などをなくしたほうがいいと思います。地震や土砂崩れは、いつおこるか、分

<p>からないのでその時のための、食べ物などは、準備しておいて、一人でも多くの命を助けられるようにしたいです。私の将来の夢は、救急室の看護師になることなので、将来、私が救急室の看護師さんになったら、一人でも多くの命をたすけるために、一生懸命、頑張ります。</p>
<p>・いじめがない ・みんなが今、幸せと思っている</p>
<p>平和とは何かを伝えていく。いじめをなくす。争いをなくす。</p>
<p>今は、新しい技術やいろんなのがでてるけどそうゆうので未来兵器がでて争ってしまうけどそうゆうのをやめてほしいと思う。</p>
<p>平和な社会をつくるためには、みんなが仲良くしていじめをなくすことが大切だと思います。そして、平和の大切さを、人々に伝えることも大事だと思います。あとは、貧しい国への援助活動に協力して人々が、常に助け合っていくことが一番、大切だと思っています。だから、僕は、世界中が平和になってほしいと思っています。僕も何かできることがあれば、協力して、平和な、国づくりをしていきたいです。</p>
<p>一人一人が日本に住んでいると意識し、テロや放火などの事件を減らし、平和である日本を続けていくということが大切だと思います。</p>
<p>世界から戦争をなくしたりテロもなくなったり、自然を大切にすればいいと思う。</p>
<p>けんかやいじめをなくすことだと思います。なぜなら小さいけんかがいつの間にか大きくなると思うからです。いじめられている人が学校行くのがつらい・死にたいと思わないためです。</p>
<p>平和は、虐待もなく、食べて生きていけることだと思います。いじめもなく、楽しく生きていけたら、平和だと思います。平和な社会をつくるためには戦争のこわさや平和のたのしさを伝える。いじめをなくすために、アンケートをとって、いじめられていないか聞く。</p>
<p>私が考える平和は、争いがなく、一人一人が幸せを感じられることだと思います。平和な社会をつくるには、しっかり話し合いをすることが大切だと思います。自分とちがうからとか、人より欠けているからとか、関係なく、話し合うと相手の気持ちだって分かるし、自分の意見だって伝わると思います。でも、どこかで見下してしまうと、そんなことができません。だから、1人1人を大切にして、相手の意見と自分の意見を伝え合うことが平和へ近づく道だと思います。</p>
<p>戦争は、小さなケンカなどからどんどん発展してできていくと思うので、そういったケンカはなくして、みんなが仲良くなるのが大切だと思う。また、戦争のこわさを伝えるなどのことを伝えていくと良いと思いました。</p>
<p>昔は、戦争で、子ども女性、幼児、ふくめて殺されていきました。その数は、約13万人、こんなにたくさんの方が、無惨に殺されて、今からしたら、昔の人は、とてもかわいそうだと思います。そのためにも、小さな事でも、やって、いつまでも戦争がない世の中であってほしいと思いました。</p>
<p>いじめをなくし、伝いあえてできるだけあんまり国同士戦争をしないようにすることが平和になることだと思う。</p>
<p>平和な社会を作っていくためには、まず1人1人が自分の事を大切にして生きていかなければいけないと思います。1人が自分の事を大切に生きればどんどん優しい人が増えていき、1人2人3人そして人の事を大切にする人もどんどん増えていくと思います。「まずは、自分を大切に」が私の考えです。</p>
<p>相手がいやと思うこと、絶対にしないで、いじめなど、相手を傷つけることをしない。自分は、知らないで、思わないで、自分だったら、どう思うかを、考えて、行動する</p>
<p>私は今、事故や事件などをなくしてほしいです。理由は、事故でなくなっている人が多いからです。</p>
<p>平和は、1人1人が友達と仲良くしたりいじめ、争いがへっていくと、だんだん平和につながっていくと思います。今は「セクハラ」「パワハラ」などが増えてきているしほかにも、子供にする虐待、それがペットにもやっている人がいます。それを、へらしていくと、日本は、平和、平和な社会を築けると思います。これからも、1人1人が少しでも、変わっていったらいいと思っています。</p>
<p>ケンカや争いなどをなくす。いじめをしない</p>
<p>平和になるために…なんでも理解しあったり、分かり合うことが必要だと思う！</p>
<p>戦争をなくす。いじめをなくす。人々の争いをおこさないようにすること。あまり武器をつかわないこと。</p>
<p>・戦争のこわさ</p>
<p>全世界から武器や武器に使える物をなくすこと。国と国が仲良くすること。全世界で1番偉い人をつくって、話し合うこと。けんかしたかったら宇宙でやること。貧しい生活の人にお金を寄付すること。国は国で仲良くすること。けんかが起こりそうになったら周りが止めてあげること。</p>
<p>平和は、争いや事件・事故をなくして、自然保護などにも協力しあって環境破壊をとめるなどして、たくさんの人と支え合いながら少しずつ、世界を平和にしたいです。</p>
<p>暴力もふるわず、暴言も言わずに、ずっと過ごし優しさも、みんなにふるまって、食べ物も分け合ったりすると、平和になると思います。</p>
<p>世界が平和な社会をつくるために必要なことは争いが起きても、力でおさえるのではなく、話し合うことが大切であると考えています。</p>
<p>一人一人が協力し合ってみんな仲良く元気に生きる。</p>
<p>みんな協力しあって平和に暮らす。</p>

いじめやけんか、戦争などを無くし、みんなが平等な世界をつくりたいです。そのためには、世界中のみんなに「平和」とは、何なのかということも伝えていきたいです。
自然保護 援助活動 協力活動 戦争反対活動？ 戦争のことを伝えていく
・不審者などはパトロールの人がやっているから、もっと万引きとか防犯カメラだけじゃなく人が協力してあげたり犯罪をへらせばいいと思った。
貧しい国へ、国々が共同で、保護をした方がいいと思う。
援助する。いじめをしない。食べ物を大切に作る。
戦争をしている国は何か目的があってやっていると思うので、落ち着いて話し合いが必要だと思うし、外国も日本みたいに拳銃等は、ちゃんと免許がある人だけが使えるというような、ルールを作ればいいと思いました。
みんな協力する。注意し合う
・周りのみんなが分かり合えること。
いじめのない1人1人が平和に生きることを意識すること
テレビとかで戦争について詳しく伝える
私は、戦争について知っている人を色々な学校・イベントなどでみんなに教えてこれからも、戦争があったということを消してはイケナイことを知り、今から何年後も戦争について知っている人（体験した人）亡くなってしまった人などをこれからも大切にしよう二度と戦争を起こさないようにすると思います。また、平和を大切だと思った方がいいと思います。
いじめがなく、人を殺したり、仲間はずれをしない、貧しい人には、協力をする世界がいいです。
みんなが、戦争のもととなる、けんかやいじめを、やらないように心がける。もし、やってしまったら、すぐに、自分から謝る。
みんなが、仲良く、協力して、助け合い、「イジメ」や「自殺」などを無くしたり、平和のことについて、みんな語り合ったりして、学んだ方がいいと思います。
私が、考える平和はみんなが仲良くして、いじめのない世界で、貧しい人々を幸せにしてあげて、戦争が絶対ない暮らしで、悩みがあれば協力できるように世界の人々の関わりを良くしたいです。
いじめや争いや戦争をなくすために、みんなが仲良く、自分の意志を言うだけでなく相手の意志も聞いてけんかやいじめにならないように仲良くする。
私が考える、平和な社会をつくるために必要なことは、世界中の人が、仲良く、争いを起こさないことだと思います。
みんなが争わないで協力をすればいいと思います。
戦争やいじめ自殺殺害をなくしやらない世の中
私が考える平和は、戦争がなくみんながのびのびと暮らせる社会のことだと思います。
いじめをなくして、いじめのきっかけになる暴力・暴言などをなくすなどして、自分達にできることからやる。
戦争をなくすため、武器をこの世から、消滅させる。心を広くして行く。いじめを0にする。ケンカをなるべくしない。平和についてもっと多くの人に知らせる。暮らしが、不便な国のためのボランティアや募金などをする。
イジメをなくして、世界でも争いをなくす。学校などで戦争について学び、戦争のつらさ、こわさを伝えていく。すぐに戦争ではなく、話し合う。
・いじめをなくす。そのために、人の悪口は言わず、みんなと仲良くする。 ・戦争をやらないために、他の国とのケンカはしたくない。
食料もあって、みんな仲良しで、平和な暮らし。
・市展沖縄戦争を伝える。
ぼくが社会をつくるために必要なことは、その仕事をきちんとやることだと思います。
学校でのイジメをなくし、イジメをしていたら止めてあげる。私も昔イジめられていて、イヤな思いをして、助けた人は、ダンスの友達だったから、友達がいてほしいです。友達や家族がいれば平和と思います。
・罪のない人を巻き込んだりしない方がいいと思います。
ケンカやイジメ、からかいなどをしないこと。いじめている人がいたら、必ず止めること。
みんなが協力し合って生きていく!!ケンカやイジメをしない!!
・いじめや差別をなくして、争いごとをなくしたらいいと思います。
けんかをしなければ良いと思います。
争いがおこる原因は、ちょっとしたことなので、争いのない世界にしたいから、原因をなくして、平等な世界にしたいです。
事件のない国にしたいです。
・小さな事で争いがおこらないようにする ・市民（県民）全員で平和を願う ・いじめや虐待などをなくす ・みんな協力し合う
環境の良い世界をつかった方がいいと思う。そして、事故や犯罪などがなく、皆が仲よい世界の方がいいと思う。

戦争をしている国を早く無くしたい。世の中から武器をなくしたい。
ぼくは、どの国も仲良くできれば、いい世界になると思います。
私は、仲間と協力し合ったり、助け合ったりなどやって平和な社会をつくりたいです。社会をつくっていくためには、一人一人が、この国を大切にしていける必要があると思います。ほかの国では、ケンカで始まり、戦争へと変化していくので、国を大切にされた方が、よりよく平和な社会が作れると思います。
みんなが平和でいれる事が必要だと思います。
みんなと協力しいじめをなくす。
人と人が助け合うこと。
いじめをこの世からなくして、世界中のみんなが仲良く楽しく暮らす。
貧しい国の人達に食べ物とか必要な物をあげる。
平和な社会をつくるために、いじめをなくし、みんなが一人一人と仲良くする。
戦争のこわさが分からない人がいるので、体験などで、伝えていくことが必要だと思う。
戦争がなくテロ、虐待、暴力などをなくしたほうがいい。
世界の人達と争いをせず、みんなが平等な社会。また、学校でもケンカをしたらすぐ謝れる社会
みんなが仲良く、暮らす。
世界が協力しあう 助け合ったら世界が平和になるし助け合いができるからです。
憲法の力を強くする。
・いじめなどをへらす。
いじめをなくし、争いをしていたら注意する。
・ケンカをしない ・平和のことについて考える。
一人はみんなのために、みんなは一人のために、これが大事だと思う。つまり、自分を優先しない。
他の人と仲良く力を合わせいじめをなくす。
あまりケンカをしないでもしも、ケンカをしたら、自分から先に謝る。
戦争のこわさや、つらさを知る。またそれを伝えることが大切だと思う。
事件を減らす
戦争が2度と世界中で起こらないために、武器をなくし差別なく、けんかをしない全て平和な世界にして、だめだけど、絶対に戦争をしなければならなくなっても絶対に関係のない人は巻き込まず、誰もいない島ですればいいと思います。
死刑という刑法や犯罪をしない いいせんのうなどあったら死刑も犯罪もけせると思う。
私は、まず自分ができることを精一杯やろうと思います。私のみの周りではいじめがあったら見て見ぬふりをするんじゃなくて助けてあげようと思いました。それに、毎年やる、募金活動もしようと思います。もし、1人でできないことがあったら色々な人に協力してもらって日本や世界を救ってほしいです。この私たちの小さな行動で世界が平和になってほしいです。
1人ひとりの考えは違うから、考えをすぐ否定するのではなく、相手の考えを認め合うのが大切だと思います。
私が考える平和な世界は、戦争やテロがなく、誰も死なない世の中。暗殺や殺されたり、誘拐がされない世界にしたい。そうすれば、みんな、いつも幸せに今よりもっと幸せに暮らせると思う。あと変態が居ない世の中にしたい。変態がいたら、怖いから。もしつかまったら、誘拐されそうだから。そして何よりも、戦争がダメだと思う。理由は、戦争は一度やるだけでたくさんの多くの人が亡くなり、すごく怖い。戦争だけは、体験したくない。と思ったからです。なので私は、これらの事から、戦争が一番ダメだと思います。
平和な社会をつくるのに大切なのは、戦争をおこさないという、意識だと思います。理由は、人間は、強く戦争をおこさないという意識があればおこさないと思います。
世界中のみんなが協力する。戦争をなくすために、人々が協力しないといけない。一人一人が平和について、考えて、世界が平和になるようにみんな協力する。
武器をなくそうとしても平和になんかならないし人に言い聞かせても全員はできないと思う。でも変わればするから言い聞かせたらいいと思う
ぼくは平和な社会をつくるために、いじめや、犯罪、誘拐、殺人などをやめてほしいとぼくは思います。だれか知らないけどニュースで誰かが、殺されたとかになったらぼくは、そんなものがなくなるといいと思います。そして人々が平和になることをぼくは願っています。そしていじめなどがないように学校でも気を付けたいと思っています。
貧しい国の人々が、平和になるために、色々な国や、地域で、募金をして、貧しい国にお金をあげることをしたいです。
まず、身近な、いじめなどや、ルールなどをやぶっている人などを少なくしていきたいです。いじめられている子には、はげまし、いじめをしている人には、ちゃんと注意したりしていきたいです。学校の規則を守れない人は、やさしく注意して、小さな事でも、コツコツなくして行って、努力して行って、平和になってほしいと思います。

平和な社会を作るために、まず、だれかが戦争をしたいと思わない事が大事だと思います。戦争がおこってしまったら人が何万人亡くなるか分からないし、食料もなくなったり、沖縄戦で病気になって亡くなったり、爆弾で亡くなったりする人が何万人もいたと思います。なので、こういう社会を作るんじゃないかとみんなが平和を作っていないとダメだと思いました。
貧しい国や地域に募金したりする。戦争をおこさないようにする。戦争を知らない人に戦争のこわさや体験を伝える。
けんかなどが無い一人がみんなのためにみんなが一人のために何かをする事が大事だと思う。争いがなくて助け合いがあれば、平和なんだと思う。
私が考えている平和や平和な社会を作るには、みんなで協力し合いながらやっていき、いじめもなくし、貧しい国の人たちとか貧しい生活をしている子どもたちを助けてあげます。みんなで助け合い協力しながらやれば、日本はもっと平和になります。
一人ひとりを大切にしていき色々な人と協力できるようにする事が大事だと思う。
平和な社会をつくるためには、人々が、戦争について考えたら、みんなは、こんなひどいことがあったんだなとわかって、平和な社会になると思う。
・争いをなくして、戦争をしないようにする。 ・学校でのいじめを友達と協力してなくす。 ・ポスターなどで、「平和」について、よびかける
世界に、いじめがなくどこの国にも戦争がないこと
平和な社会を作るには、まず小さいいじめは、けんかなどをなくしていった方が良いと思います。そしてみんなで協力し合って戦争のない平和な社会をつくれるようにしていきたいと思っています。
18才までの人にペットボトルに「平和な県」にしようとして書かれているジュースを配る。「安慶田小の近くで」
平和にすればいい。
私は沖縄、いや世界中の国々が平和になるために、援助活動や、自然保護などの活動に参加するようにし、より良い平和な国にしたいです。沖縄戦が終わり、73年がたった今でも、事件や事故はおきているので、その原因となる何かを見つけそれをけしていけば、私は平和な国になると思います。これからも少しずつの努力を積み重ねて、大きな力になると私は思うので、できるだけ自分でもできるようなことをしてあげたいです。でも一人では無理なので多くの人と協力し、助け合い平和になっていきたいです。
戦争をなくすために戦争を起こしちゃだめという法律を作るべきだと思います。そしてみんなで平和を世界中の人々に言う必要があると思います。そしてぼくたちもこのような活動をするべきだと思います。
世界の1人1人が戦争をおこさないように、みんながみんな助け合える世の中にしたと考えています。ですが、いまだにまだ世界のどこかで戦争や差別などが起こっています。私は、戦争のことを簡単にいえば、「いじめ」だと思えます。人が人を殺し合い、いじめあう世界はいやだなと私は今も思います。
戦争は絶対何があってもおこさないようにする
武器をなくしみんなで協力し合って生きていく今の人間はただ互いを傷つけあっているだけだとぼくは思います
二度と戦争がなく、みんなが元気に仲良くして暮らしていじめがなく、テロもなくなって、世界の人が協力して生きていける、平和な世界にしたい。
できるだけ、やさしい言葉を使う。ゴミひろいをする。あいさつをしっかりする。
ケンカなく、平和過ぎずと言うのが、平和だと思います。
まずは、日本が平和になってから、世界に、戦争のない平和な世界の大切さ、命の尊さを伝えて、戦争がない、日本は今、こんなに幸せだよ、こんなことだってできるよ、とか、そういう、世界に、日本から情報をどんどん発信して、世界の、平和の源、平和の情報源になりたいと思う。
いろいろな人がいじめもなく、平和に暮らせばいいと思う。
まわりの人の、考えも、認め合うことが必要
これからの社会が平和になるためには、まず、世界から戦争や争いごとをなくすことだと思います。そして、人々など、助け合いながら生きていくことも私は平和の1つだと考えています。いじめなど、けんかもなくしていきたいです。
・貧しい国に、文房具やおもちゃなどを買ってあげる。 ・天然水の水をあげる。 ・平和についてほかの国も勉強する。
・いじめをなくす ・戦争のこわさを教えて、平和を沢山の人々に広めていく。
いじめや争いをなくし、みんな仲良く楽しく過ごせて人のことをよく考えるとよいと思います。
沖縄の基地や、地球温暖化、埋め立て問題がなくなって、世界の戦争がなくなったら、みんなが、平和に暮らせると思う。
国と国がけんかをしたりしたら戦争が起こるのでそのような事をなくしたい。
言っではいけないことや傷つくことを言っではいけないことをなくしたいです。なくしたら仲良くなれるから、いいと思います
平和な社会を作るために、銃など色々な武器を売のを世界でストップして、人権差別やテロをなくしたり、身近では、事故や殺人事件、誘拐、強盗などやめたり、ストーカーなど不審者など減ってほしいです。

他の国でも戦争をなくして平和な国をふやす。
平和な社会をつくるためには、他の人と仲良く力をあわせて、いじめをなくすことと、平和の大切さを人々に伝えることなどをやったほうがいいと思います。
平和な社会を作るために、悪口など人がいやがることを言ったりしなければいいと思います。
世界中の人々が、幸せで毎日楽しい日々を過ごすために、私はまず身近なことから、なしとげていきたい。たとえば、教室内で起こっているいじめやケンカをどうにかして無くしたい。そして、活動を広めていきたいと思う。
平和な社会を作るためには、まず、事件事故をなくさないといけなと思います。
・どこの国の人とも仲良くすること。 ・いじめをなくすこと。 ・差別をなくすこと。 ・武器をなくすこと。 ・小さなことで争わないこと。 ・人を大切にすること。 ・人と人に壁を作らないこと。 ・犯罪をなくすこと。 ・人を思いやること。
まずケンカの原因はいじめだと思うのでまず小さな事からいじめとかを直していったらなと思います。
・国々の争いをやめる。 ・テロをおこさない。 ・殺人をした人は、警察署から出さない。
楽しくて、世界中みんなが一日一日が楽しいとか、戦争や、争いが無い国が、平和だと自分は思っている。
・皆が平和に暮らすために、一生かかる税金を少しでもいいから減らす。 ・北朝鮮と仲良くなろうとする力を出す。
・小さなことでもめ合わない。 ・互いに助け合う。
ぼくが考えている、平和とは、争いがなく、けんかや、自殺がなくなることがぼくにとって平和だと思います。
・互いが協力しあって物事をやる。
みんなが、見た目などで差別をしない。悲しんでいる人を励まし合う。広い心をもつ
みんなが仲良しで、助け合えること。小さなけんかでもしない。思いやりがある
1人1人の人権が守られてみんなが仲良くすることが平和に繋がっていくと思います。
平和のために、笑顔が必要だと思います。
ケンカ、いじめをなくして、みんなが、元気、笑顔でいることが必要。ちょっとしたことで、すぐ、ケンカしたりしないで、謝る。平和が大事ということ、人々に伝える。
自然を守ったり、貧しい国がないようにする。色々な人々に優しくする。
戦争や争い、小さいけんかもなくす。けんかは、ちいさくても争いや戦争になるから
・いじめられている人がいたら、大人や先生を呼んでくるか助けるようにして、いじめている人を止めてあげる。普段から、友達とかと仲良くして、助け合うことが必要だと思う。
戦争のことをよく知らない人に戦争の恐ろしさについて知ってもらいたいです。
けんか、いじめ、事故事件がない国が平和だと思う。
①いじめをしない ②動物も人も関係なく助ける ③周りのことも考える
普段の暮らしを、争いもなく、ケンカもないような助け合いや、親切さのある人になってもう二度と戦争をおこさないための努力をつけたい。
些細なことを気にしなかったらいいと思う。
・いじめのない世界
みんながけんかしないで、ゆずり合うことが大切だと思う
・自然が多い ・戦争などが無い
不正とか泥棒、殺人とかをしない。イジメをしない
学校とかでいじめがないようにする。「戦争はしてはいけないこと」と、みんなで確認する
ポイ捨てや、犯罪などをなくし、自然も心もきれいな町づくりをしたい。
みんなが仲良く幸せに誰も貧しい暮らしをさせないように募金活動とかに参加しているからこういう行事はいいと思います。
いじめ防止などをしても、結局起きてしまうことと同じように、何をしても、繰り返してしまうものがある。だから世界から争いが消えない。なくすために、本当に何をすべきかを話し合うことが大切だと思う。そういう機会をもっとつければいいと思う。でも、どうしたらいいのかわからないです。
・まずは1人1人が平和に対する「志」や、戦争の怖さやおろかさ、そして平和の大切さを知り、広めていくことが重要だと思います。私も、まずは自分にできる小さいことから、身近なことからしたいです。命の尊さや大切さなどを心の底から分かってほしいです。
いじめのないみんなが平和で暮らせるために差別のない社会が必要
争いごとをなくすために、1人1人が冷静に考えて、相手のことを思って言ったり、行動したりする。
心やさしくなること。
戦争をなくして、いじめや虐待などもなくして、国同士の見栄の張り合いなどもなくしたら今よりは平和になると思います。
人を助け合い、優しく接する。貧しい人を助ける。

・ぼくは、みんながケンカもない楽しい暮らしができることを平和だと思います。
私は、みんなと協力し合いながら、助けてほしいと思う国や人を、安全な暮らしや場所などに連れて行ったり、救護活動など、その人に、役立てるようにすることができるようになりたいです。
私の考えている平和は、いじめがなく、戦争もないことだと思います。
みんなが仲良くして、けんかや、いじめがないようにする
・私は、みんなが楽しいと思えることで、平和ができると思います。なぜなら、みんないやな思いをしないで、笑って過ごしていると思うからです。こんな世界をつくるために、みんなとけんかをしないようにしたいです。ケンカなど人の悪口をたたかないようにする。
労働基準法を守る
みんなが自由に暮らせる
私は、平和はいじめや殺人などないことだと考えました。私は、平和な社会を作るためには、良いと思ったことに協力したり、犯罪を止めることなどが必要だと思いました。そして、そのためには、行動力が必要だと思いました。
戦争のための道具をなくしたり、人を殺すような物もなくす。知らない人でも困っていたら助ける。近所の人との交流を深めて、警備を整える。いじめやケンカをなくす。人がいやがることはしない。
平和は、一人一人がみんなを大切にして、いじめをなくして、平和について、みんなに伝えたり、平和についてみんなで考えたりすると、みんなが平和について深く知り、平和にしたいと思うと思います。
平和な社会を作るためには、事件や事故を減らすことです。
今はまだ戦争とかがないから平和だなどと思いました。あとこの日本とかに大きい地震とかがまだきていないから平和だなどと思いました。
戦争をやめて助け合って世界でも仲良く暮らせる世界にしたいです。事故やけんかをしない世界にしたいです。
平和にするには、武器を持たないことが一番だと思いますが、そんなことは多分無理だと思うので、最低でも、戦争は、全世界からなくすべきだと思います。
・いじめをなくす。 ・一人一人が協力して平和にしていく。 ・自然を大切にする。
いじめられている人をみたら助けてあげる。困っている老人を見かけたら助けてあげる。
自分が考える平和は、けがや事故やいじめがないのが平和だと思います。理由は、とくにいじめが1番だめだと思います。いじめをすると、いじめられたら学校やいろんなところに行きたくなくなるし、遊びたくもなくなるからです。なので、私は、1番いじめやけんかがないのが平和だと思います。
いじめやケンカをなくし、心を豊かにしていく。悪いことをしない。
私が考える平和は、みんな幸せな事だと思います。また、平和な社会を作るには、みんなが、やさしい心を持ち、めぐまれない人にめぐみ、自分のように、相手の事を思う事だと思います。
貧しい国を、助ける。笑顔。
争いがなくてみんなが笑っている社会
・みんなと協力していじめをなくす ・戦争を体験した人たちの話しをテレビなどで広く知らせる
みんながいじめなく、楽しく過ごす。そして、貧しい国のところへおくる、お金、などをあつめて、それをおくれるようにしたい。
ぼくが考える平和とは、争いのない、自由なこと
みんなケンカをしないで、男女仲良くして、争いがなくすること。
世界で困っている人のために、募金をする。
他の人と仲良く力を合わせて、いじめをなくす。平和の大切さを人々に知らせる。貧しい国への援助活動に協力する。
ケンカなどの争いごとや犯罪がなくなったりすることが平和な社会を作る第一歩だと思います。
・平和になるためには、まず、大人同士が仲良くする事が大切だと思います。最近もあったけど、アメリカで、白人警察官が黒人をうって、デモがおきたのも武器があるから、デモがおきたと思います。警察官は、鉄砲を持ってても仕方ないけど、黒人の人は、持っていたらダメだと思いました。なので、武器はダメだと思います。
私は、他の人や友だちと力を合わせ、いじめをなくしたり、平和の大切さを人々にできるかわからないけれど、できるだけ伝えたいです。
他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくし、平和の大切さを人々に伝え、貧しい国への補助活動に協力する
1人1人が平和の大切さについて考え、平和な世界にするために、どうすればよいか考え、実行する事が大切だと思います。思いやりや、ゆずり合いの心を持つことが大切だと思います。
・ぼくは、銃や、ミサイルなどを作らなければ、地球は、平和になると思い、そして、国と国が、仲良く貿易したら、戦争も、おこらないと思います。
・イジメをなくすこと ・友達と仲良くすること ・悪いことを誘われたら、「いや」ということ。 ・平和を伝えていくこと
家族や、世界の人々が幸せに暮らせるのが平和だと思います。
いじめをなくす。自由に生きれる。ひもじい生活をしないでいい。家族がいる。友だちがいる。毎日楽しい。

世界で、いじめをなくし、みんな、仲良くしていくこと。
私は、世界で起きた戦争を学んで、自分にできる事は何か考えました。そして私は、まず友達と仲良くして、家族とも仲良くできるようにしたいなと思いました。そのためには思いやりや優しさが必要という事も、友達とけんかしてしまった時に分かりました。そしてもっと何かできないかなと、考えました。そして、募金活動に参加しようという事が頭に浮かんで、サンエーや色々なお店に行ったら、募金をしようという気持ちに、最近なってきました。私は、できる事は何でもしたいです。
自分が考えている平和は、いじめのない、事故、事件が少ない、協力してくれる人のいる世界それが自分の考えている平和です。
・学校のいじめ等をなくす。 ・困っている国などを助けたりして、仲良くする。
平和でけんかがない世界
・お金を世界で平等にしたい。 ・困っている人を見つけたら、必ず勇気を出して助けてあげる。 ・クラスでも、いじめをしない、いじめを見たら、すぐに止めるように注意する。
世界中の人々が支え合い、協力しあえる世の中をつくりたい。だから、戦争が起こっている国で、戦う以外の解決策を考える。また、貧しい人々へ食べ物をあげたりもしたい。
捨てネコなどの動物を保護して、飼い主探しをする施設を作ったり、自分達のいる地域の公園などのゴミ拾いをする
まず、戦争は国同士のケンカなのでケンカをなくすと平和になるんじゃないかと思いました。後憲法が変えられそうになっていくけど憲法を変えてはいけません。なぜなら戦争が起きてしまうから。そのために憲法は、変えてはいけません。
テロをなくすために、武器をなくしてほしい。
国と国との争いをなくし、世の中に戦争が起こらないようにする。
みんなが仲良くして事件をなくす
世界の人々が笑顔である社会にしたいです。いじめを無くしたいと思う気持ちは、私の言葉だけでは、なくせません。それでも私は、世界の人々に亡くなっていい命なんかない、テロや戦争をおこして悲しい、つらい気持ちにもなってくださいと伝えたいです。言葉だけだと言われるかもしれないけど私は、戦争とかテロをなくすことに取りくみたいです。
まず、いじめをなくす。なくすためには、悪口などは言わなくて、仲良く肩組んで歩く。次に、戦争を体験している人がどんどん減少していているから、そのわずかな人に聞いて、その体験談を聞いてみんなに伝えていった方が、戦争が怖いということが分かるから。
人々に平和の大切さを知ってほしい。自分たちだけでなく、貧しい国に、援助活動などをして、貧しい国も幸せにしたい。
ケンカやいじめなどを世界で少なくしたい。
まず、身近なところから平和にして、戦争などをなくす。
お互いに仲良くしたり、やさしくする。そして、争いごとがおきないようにする。
みんなが仲良く、仲間はずれや、暴力がなく、みんなが支えあっているような明るい社会で、お互いの悪口や、悪い部分を探すのではなく、いい部分などを見つけ、お互いを分かちあえるような社会
小さいいじめから大きな戦争になると思うので小さいいじめからなくして日本を平和な国にしたい。
まずいじめをなくす。学ぶ。勉強する。努力する。平和につながる
・いじめをなくして、一人一人が相手を敬うことが必要だと思う。 ・まず自分が相手を大切に、いじめをしないことが必要だと思う。
まず事故をへらして、歩く人を安心させたい。次に、人の性格や特徴に悪口を言わない。(いじめ→学校でいじめについての勉強をするそれを親と話し合う。) 寄付金を集めて、病気の人や戦争でけがをした人に薬や包帯、ワクチンをとどける。
国と国が仲良くして、武器などは、一切作らず、犯罪もけんかもおこらないような社会をまず作り、そこから戦争のおそろしさを人々に教えて、二度してはいけませんと教えていき、平和な社会を皆でつくっていきたいです。
ぼくは、いじめをみんなできなくして、二度と戦争がおきないようにみんなです話し合ったりして平和な国をつくりたいと思っています。
沖縄にある基地をこれ以上増やさないように、そして、減らしていきたい。日本だけではなく、他の国でも、戦争やテロなどをなくした方がいいと思います。戦争のことについて、大勢の人に戦争の恐ろしさや、戦争が終わった今でも苦しんでいる人がいることを知らせる必要があると思います。そして、お金のために戦争をしたらダメだと思います。
いじめをなくす。援助活動に協力する。自然保護に協力する。戦争をなくす。一人一人を大切にする。テロをなくす。
どの国でも、武器をなくしたりした方がいいと思う。なるべく、ケンカがなく、いじめのない方がいいと思う。
戦争をとおして、平和の大切さについての講演会などをしてほしいと思う。
けんかもない日常にしたいです。

けんかをしないで仲良くする。差別などをしない。困っている人がいたら助ける。募金活動などに協力する。
平和の大切さを人々に伝えて、戦争の怖さやおそろしさを伝えたほうがいいと思う。
平和な社会をつくるためには、小さいいじめでもしない。
暴力をなくし、争い事を減らす。人にゆずり合い、お互いを思い合う。
武器がこの世からなくなって、人に銃を向けるようなことがなくなればいい。人権を大切にし、相手の事を想って行動する人が増える社会をつくる。
ケンカなどで争いごとをしない。ケンカをしそうになっても話し合いで決める。
みんなが助け合い協力する
いじめや、テロなどをなくしたらいいと思う
いじめをなくして、みんなと仲良くしたい。平和の大切さを人々に教えて、核兵器をなくしたい。
国と国で仲良くする平和な世界をつくるようにしたいです。
いじめをなくして、武器などは使わず、人々が笑顔で、人などを殺さないで、良い心でいる。
いじめがない、戦争がない、けんかがない、うそをつかない、万引きがない、平和な世界にしていきたい。(暗殺、人を殺すも)
みんなとは言わないけど、ほとんどの人が人のために思って行動することが必要だと思う。
平和の大切さをみんなに伝えて、戦争を二度とおこさないようにする。
誰でも優しくできる。
一人一人が心がける
いじめをなくす。けんかしてもすぐ仲直り。
人を殺すなどの考えをせず、みんなが仲良くして、協力をする。
武器を無くし、アメリカを追い出した方が…、だってここは日本、海を汚し、武器を作り、子どもを危険にあわすから。
ケンカをなくして、人を殺したり、しないほうがいいと思う。
平和に必要な事は、けんか、いじめをなくし、みんな仲良く生活して、人のことを思いやるのが大切だと思います。
・貧しい国がない ・国と国でわかれなくて、みんな1つの国になればいい！
平和は野球などできたり、戦争や武器を持たないで、毎日自由に暮らせるし、安心して住める社会をつくりたいです。
全ての国が武器を持たない。
私は、平和に関心を持っていない人がいればその先もずっと戦争は終わらないと思う。人は良い人ばかりではない。1人の人間が、自分の「欲」だけで動いてしまえば、戦争になってしまうかもしれない。だから決して、他人事ではないと思います。なので、1人が平和への関心をもてば世界に戦争がなくなると思います。でも、自分の欲のため願望のために戦争をおこそうとしようとしている人を見つければ、その人の道を正してあげたほうがいいと思います。
私は、まず、子どもの頃から、平和や戦争のことを、知っというほうがいいと思います。そして、大人になったら、それが社会につながると思っています。そして、子どもの頃から知っていたら、もちろん学校で、いじめもなく、けんかしても、素直に、謝れる、笑顔いっぱい、いい学校になれると思ったからです。
平和ボケしすぎない世界にしたい。
平和は、人々や豊かに暮らせて社会をつくることだと思います。
争いをしない、困っている人が、居たら助ける。貧しい国にお金を、あげるなどの、人が、うれしくなることをしたら、平和の社会を、つくることができると思います。
このアンケートを通して、平和について、ふり返る時間が出来ました。平和の社会や、世の中をより良くするためには、もっとたくさん平和について考える行事や時間をふやしたり、一人一人が平和という強い意志を持っていくことが大切だなと思いました。
平和にするためには、いじめをしてはいけなくて、人に対して優しくしてあげたりして社会が平和になってほしい。
世界中が武器を持たずにしたり、事件や事故をなくして、みんながいつも笑顔でいる。国と国との交流を盛んにして、お互いの意見を認め合うことが必要だと思います。
自分たちと同じ子どもの中で起こるいじめをなくすことが必要だと思います。
一人一人が暗いことを考えない。武器をふやさない。大切な人を殺さない。
・今、争いのない平和な国でとても嬉しいです。今、争いがおこったら、人々が死にいくし、大変なことが起こるから、今のままで十分幸せだと思います。
差別や、いじめをなくすことが、必要だと思います。
ぼくが考える平和は、けんかやいじめがない社会を作ることが平和だと思います。あと、戦争がないのも平和だと思います。

ぼくが考えるのは、いじめのない、けんかのない、他の国の戦争がなくなる、とても平和な地球にしたいです。
みんなが、一人一人を認め合いいじめや事件が、無くなるように協力する。そのためには、友達の良い所をすすんで言えるといいと思います。
日本だけでなく、世界中が平和になるよう、テロや事件や事故などが多い。それに、オウムみたいに、犠牲者なども多いので、できるだけ、減らしたいと思う。
平和とは、人々が、助け合いながら、国を豊かにし戦争をなくして、亡くなる人がいなくなる世界だと思います。平和を作るには、戦争をなくす。みんなが平等の世界や、差がうまれないようにする人々が助け合う世界がぼくの思う平和だと思います。
みんなが、いじめをやめたり、けんかをなくしたりすれば、テロや、争いなどがおきないと思います。
世の中を平和にするために世界から武器などをなくして国と国が仲良く安全に過ごせるようにする。争いがおこらない世界にしたい。
・私が思う『平和』は他の国と仲良くすることもだけど、ニュースや新聞で大きな事故や事件がでないようにすることだと思います。
まず、私達が（小さい子ども達が）できることは、いじめをなくすることだと思います。次に、中高生の方は、戦争について、深く知って行って、大人のみなさんがボランティアなど、活動すると良いと思います。少しでもはやく平和になったらいいな
みんなと協力し合いながらけんかをあまりしないようにする
一人一人が平和について知り、他の人や自分を大切にすることが必要だと思います。
争いもなく差別のない自由楽しく暮らせるようにする。
みんな1人1人が物を大事にして、分かり合える国にしたいです。
わたしは、平和な社会を作るためには、1人1人が、いじめや、けんかをなくして、けんかをしたりしても、すぐに仲直りして、力をあわせて協力したら、いいと思います。
皆が、助け合い、協力し合えること。
ちょっとしたことが争い、戦争につながるの、相手の気持ちを大切にしたら良いと思います。
・みんなが幸せでいられるような平和にしたい。 ・争いや、いじめ、けんかなどがない世の中にしていきたい。
平和な社会を作るためには、人々が、ゴミをポイ捨てしないこと、けんかしないで、仲良くすること、1人1人が、だれかのためにできることはないかをよく考えることが、いいと思います。警察や消防、市役所の人は、みんなのことを考えて働いてくれているし、やさしい人がたくさんいると、みんなが、笑顔になれるから。
平和への社会をつくるためには、小さなことでも皆と助け合う世界になれば、平和になると思います。一人一人がお互いに思いやりの気持ちをもつことも大事だと思います。
世界がとっても平和な暮らしをするためには、みんなで協力して、いじめをなくし、自分に誇りを持つ事でよりこの世の中が平和になると思います。そのためには、自分の存在を大切にすることだと思います。全員が自分の大切さを知れば、もっといいと思います。
人々と協力し、いじめがなく戦争のない自由な世界にしたい。
1人1人が、自分は、世界に1人で周りのみんなから大切にされているから自分も、周りのみんなを、大切にします。
みんなが協力し、助け合って暮らす。
みんなで協力して心地よい環境にすれば良いと思います。そのためには、事故などを起こさないのが最もだと思います。
・平和の大切さを知る。 ・いじめをなくす。
けんかやいじめがなく、戦争がない世界
戦争や、争いのない事が平和だと思います。そして、平和な社会をつくるためにケンカなどをしないようにしたいです！
国の戦争がない。イジメのない
みんな一人一人を大切に、戦争を作らないようにする。けんかや、いじめをなくして、みんな仲良くする。
平和な社会をつくるためには、だれにでも優しくすることが平和な社会をつくるために必要なことだと思います。
戦争や争いがなくて、人々が幸せに暮らしているということが平和だと思う。友だちとけんかをしないようにしたい。
ぼくが考えるのはいじめがなく、争いがないことが、必要だと思います。
自分のことより、周りを先に優先する
弱い人、小さな人、お年寄りの人たちを大切に、争いを無くしていきたいです。
みんなが協力してケンカをなくしたいです。
・平和な社会を作ることは、けんかをおこさず、楽しく過ごすことが大切だと思います。
他の国と仲良くしたり、自然環境の問題がどうすれば良くなるか、考えたりする。

戦争を起こさないためにはいつもみんなに優しくすれば日頃の行いでもしかしたら平和になるかもしれないから、みんながいつもやる。
みんながゆずり合って協力する。他の人のことを考えられる人になる。
人間が色々な人と交流を深めて、戦争のない世界にあと平和な世界になってほしいです。
みんなが仲良くなって戦争をおこさないようにする。
・身の周りの小さな争いから無くしていく ・友達や家族等、人を大切にする
友だちなどといじめをしない。いじめを作らない
いじめのないようにしたいです。そのためには、お互いを知ると良いと思います。
みんなで仲良く過ごす。みんながうれしい気持ちな世界にしたいです。
全世界の人々が助け合いながら、過ごしていく。
世の中が戦争や争いがない世界にしたいです。
小さなケンカをなくしたり、平和について考える。
・いじめをなくしたりする ・店にある、募金活動の箱に少しでもお金を入れたりする。 ・戦争にならないように平和を教える。
誰かは1人のために、1人はみんなのためにという言葉のような、いじめも戦争もテロもないよう、1人1人が協力する。
平和はみんなといっしょにいられることとかでみんな優しくしたら平和になると思う。そのために自分が優しくなる
いじめをなくして、平和は社会にする。ケンカをしない。
ケンカとかいじめをなくす世界にしていきたい。
ぼくは、争いがない世界だと思います。そのためには、ケンカやいじめをしないようにしたいです。
・けんかをしない ・1つのことで争わない。 ・国同士仲良くする。
殺人事件などがなくて、国と国同士が仲良くすることです。あと、けんかなどもしないことです。
・ケンカをしない ・ポイ捨てしない ・人を大切にする ・笑顔をなくさない
いじめをなくして、事件や事故を予言するシステムつくって、平和にする。
みんなが、世界中の人が安心して暮らせるようになってほしい
けんかがなくて、みんなが仲良く暮らしていけるし自然を大切にする社会で戦争がおきないように、みんなで協力する
平和のために、事故などを減らす！
武器を持たない。(国を守る人以外) 悪い事はしない。人を殺さない。戦争は、絶対にしない。国と国が仲良くする。争わない。みんなと仲良くして、助け合う。
他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくしたり、戦争などをしないことや暴力をやらなかったら平和になると思います。
戦争やいじめがない世界！
一人一人が楽と思えたり、平和について、一人一人考えてみる。まず、ケンカを、減らして、「一人はみんなのために、みんなは、一人のために」や：「命どうう宝」などの言葉を、再認識して、生活していく。
僕が平和な社会をつくるには、いじめをなくす事と、争いをおこさない事だと思います。理由は、もし、いじめがあったら、いじめに耐えられなくて、その人に恨みをもったり、殺しにいたり、自殺する人も中には、いるかもしれないからです。後、争いがおこったら、戦争につながるかもしれないからです。ずっと平和が続いたらなと思いました。
武器を捨てる。武器を使わない。戦争をしない。みんな平等にする。だから戦争についてよく考える。
いじめをなくしてみんなが楽しく生活できればいいと思う
これから世界が平和になる為に、一人一人が思いやりのある心を持ち、ひどいことを言ったら、しっかりと謝り、いじめなどのない、平和な社会になったらいいと思います。
世界が平和でこの世界の人と力をあわせて生きてゆく
いじめや暴力を無くして平和の大切さを伝えたい
少しでも学校でのイジメ、ケンカとかを無くしたい。
平和は、人が、死なずに、楽しく生きることができると思います。平和は、とても大切だということを、大人の人とか、小さい子でも、してもらいたいです。
世界中が平和になるためには、国同士で助け合う事が一番大切だと思います。なので、貧しい人たちのための活動や災害などで居場所が無い人たちのための募金活動が大切だと私は思います。
私は、平和になるためにこんなことを考えています。それは…おじいちゃんが、最近亡くなりました。私のおじいちゃんは、中学の時兵士として戦いに行ったそうです。私はその話を聞いて、「なんで、中学生の人を兵士にするのかなあー」と、もっと話が聞きたかったけどここにはもういない、なんだか、戦争でじいちゃんが亡くなった気分になりました。そのきっかけで、平和と戦争の事を考えるようになりました。まずは、思いやる

心と、助け合うことが大切だと思います。次に、いじめ、ケンカ、事故をなくして、平和な毎日を過ごすことです。最後に人の良い所を探して、人を嬉しい気持ちにすることです。きっと、天国のおじいちゃんも、そう思っていると思います。
みんなが仲良くして、人を差別しないことが平和な世界だと思います。
平和な社会をつくるためには、みんなが武器やケンカをしなかったら平和な社会をつくれると思う
いやなことがあってもすぐにトラブルにせず話合って、協力して解決できたらいいと思う。
みんなが仲良くして、いじめがなく、もしケンカをしてもすぐに仲直りして元の仲にもどって文句とか人を傷つけることは一切しないでやっていくとできると思う！
いじめをなくす。ケンカをしない。
世界が平和になるための標語を作り、それを有名にし、世界中が平和にしないといけないということと思わせないといけないと思う。環境破壊をなるべくなくす。
けんかやいじめなどをなくしていきたいです。そのためにみんなで仲良くして動物など色々な生き物たちと仲良くしていきたいです。
いじめをなくして、けんかをなくしたいです。自然の大切さを知ることいいと思います。動物も大切にしたいです。
私は、平和な社会をつくるためには、世界で意見を統一し、協力すればいいと思います。世界で意見を統一することは、とても難しいこととは思いますが、私は、1番、この方法がいいと思います。それに、平和をつくるために必要なことは、「戦争」ではなく、「協力」「信じる」ことだと思います。戦争だと、片方の国は平和になっても、あと1つの国は、平和ではなくなると思います。だから、戦争で解決するよりも、話し合えば、もっともっと平和な社会になると思います。
平和な社会をつくるために必要なことは、みんな一人一人が沖縄戦を忘れないことだと思います。
みんなで仲良くし、年寄りにもやさしく、ボランティアなど、もっと世界の平和が続くように自分にできることをやろうと思います。
世界みんなが平和の大切さを知り、1人1人を大切にしていけばいい
平和の大切さやありがたさを理解し、戦争の、悲しさや残虐さを人々がちゃんと理解することが必要だと思います。
戦争などの争いで解決するのではなく、話し合いなどで解決する。
地域のひとと仲良くする
私が思う平和とは、世界中の人が差別などがなく、幸せに暮らすことだと思います。あと、世界で、戦争という戦いがおきないこと、テロなどの犯罪がなくなること、今の日本のように、人を殺してしまうのは、いけないことだと、はっきりいえること、命が一番大切だ！ということが言えるようになることだと思います。平和な社会をつくるためには、何もかも、きちんと考えて行動し、きちんと話し合うことで、けんかや争いを減らしていくことだと思います。
1人1人が支えあったりすること。無駄な争いをしないこと
いじめをなくしたり、差別をしたりしないことが必要だと思います。
戦争で亡くなった方のために2度と戦争をしない。
人々と仲良くし、色々な国とも仲良くできるようにしたいです。これは、1人でできないから、みんなと、協力したいです。
何も知らない若者にどれだけ今が平和か伝えたい。
戦争がなく、食べ物を食べたいときに食べれる、おちついて勉強できる。家族とコミュニケーションがとれる、挨拶ができる。怯えないで安心して暮らせる。ゆっくり眠れるそれが、平和だと思います。
自分の体験で、一番身に染みたのが戦争の時の映像を見たことだったので、映像を見せてどれだけ戦争が二度とおこしてはいけないのかを子供に知ってもらった上で、これからどうしていけばいいのか各自で考えるようにすれば良いと思う。
平和と言っても、必ず事件があるから、平和と言うのは、無いと思います。まあ必要な事は、その事件を無くす事だと思います。(多分無理)
・これからでも、他の国たちと仲良くなり、平和になる。
みんなが手を取り合い、色々な国に行ったり、他の文化に触れたり、全部の国が仲良くなれたら平和だなと思います。
私は今、沖縄県は平和だなと思います。理由は、その他の県とかには、大雨で、大変な事になっている。県も少しあるからです。あと沖縄は、地震があまりないからです。平和のために、平和な社会をつくるためには、みんなと、仲良くしたり、親切にすることができるともっと平和になると思います。
暴力や戦争をなくす。
ぼくは、いじめられたらとめて仲直りさせる。
1人1人の意見を尊重する
みんなが協力して、些細な事でケンカをしないで、1人1人が思いやり、優しくする。

妹やいとこなどの年下の人に、戦争の事などを話す
ケンカをしない、するような事をしない。国同士仲良くする。いじめをしない
1 ケンカをなくす。(争い) 2 食べ物を大切にする
・戦争をしない。 ・人間同士仲良くする。 ・事件とかを無くす。 ・みんな、優しい心にする。 ・貧しいところに、洋服とかあげる。 ・いじめをなくす。 ・自殺をなくす。 ・万引きを防ぐ。
環境問題や世界から争う国がなくなってほしいです。
協力
ニュースとかでよく見かける人殺しをなくしたほうがいいと思う。北朝鮮がミサイルや核兵器を生み出さないでほしい。
いじめをなくす。悲しむ人を作らない。捕まった人の周りで悲しむ人がいる。牢屋に入れるだけでなく、精神も？治す。そして、家族に返す。
ぼくが考える平和は、争いがなくて、みんなが幸せに暮らしているということです。
平和というのは、みんながこの世界は平和だと思う世界だと思います。世界中には、まだまだ戦争などの問題はありますが、なるべく早く、世界が平和で、怯える人がいなくなるとういと思っています。
いじめや、戦争、事故など、をなくしたら、平和や、平和な社会をつくることができると思いました。
だれもが不満のない争いのなにみんなが仲良く平和暮らすことが大事。
・イジメのない ・争いが無い
友だちとの交流。
このアンケートで、平和について何も知らなかったの、みんながそれを分かるようにしたい
けんかしない。差別をしない。仲良くする。
・絶対に戦争をおかさない、テロをおかさない。テロとかが起きないように死刑制度を高める。飲酒運転、未成年たばこ、お酒を飲まない吸わない。
・武器を作らないようにする ・戦争をなくす
他の人と、仲良くして、いじめなどが、ないようにしたい。沖縄戦などで、亡くなった人たちみたいに、平和じゃない世界じゃなくて、ケンカも、なんにもない、平和な世界にしたい。
何も事件がないのが平和だと思う。
平和っていいですね。
みんなが、毎日楽しく過ごせて、みんなに、「平和の大切さ」を知ってもらい、一人、一人が、みんなに、「おもいやり」の気持ちを持つてること。
1人1人みんなが、力をあわせて平和を作っていきたい。いじめをなくしたり、戦争の事を伝えたりすることが必要だと思う
戦争の事と、後の平和な事を教える必要があると思う。
・戦争をおかさない ・争いや事件を少なくする ・安心して暮らせるようにする
みんなと仲良しになり平和を守っていききたい。
戦争を絶対にしない
友達とけんかをしない。
・いじめのない、平和な、暮らし。
戦争を体験した人から話を聞く。平和の大切さをおしえる
・いじめをなくす。 ・お互いに仲良くする ・けんかをしない
武器を捨てる。戦争をしない
けんかのないのが必要。どんな人であっても差別をしないことが必要。沖縄戦について、若者たちに伝える
・平和や、平和な社会をつくるのに必要なことは、人々が、みんな、悪いことなどをしないで、いいことをすることが必要だと思います。後、思いやりの心をもつことも必要だと思います。
いじめをなくしたい。おかしな事故をなくしたい。飲酒運転や万引きをなくしたい。
・国同士で、けんかしない ・協力する ・笑顔 ・感謝する
学校ではいじめをなくして戦争が起きないようにして木などを伐採しないようにする。
世界が持っている武器を全てなくす(警察以外) 自然保護する。食料はほとんど平等にする。
自分が考える平和は、日本は雨も降るし、動物もいるし、食べ物も豊富だから、今は平和だと思いました。平和な社会をつくるには、不審者や、事故が無くなると、平和になると思います。
貧しい国への援助活動など、何かしら、協力できることは、なんでもしたい。
まず、けんかのもとのけんかをなくし平和にする。
戦争のことを知らない人たちに戦争の怖さを教えてあげたいです。
ぼくが考える平和は、戦争や、ちょっとした争いが無いことがとにかく平和だと思っています。平和の社会をつくるためには、1人1人が力を合わせ、いじめをなくしたり、自然保護に協力したりすることが社会を作る

ために、必要な事だと思います。
戦争は2度とやってはいけないということが大切です。みんなと仲良くする！
戦争の怖さをみんなに伝えて戦争が起こらないようにする
1人1人が、平和って良いな、戦争がないって幸せだな、など、些細なことが幸せなんだと、思うように、環境等々を、大切にしていきたいです。
みんなで協力し合ったり、たくさんの食料をもらったり、自然を味わったり、する事や、他の国などにも、協力したり、仲良くして、争う事になったら、先に謝って解決も自分たちですることが大切だと思います。私は、大切に守るためにみんなで色々なボランティアに参加をしたいと思います。でも、他の人とも協力したりして、安全に過ごす事が私は1番だと思います。今みたいなアンケートにも正直に答えようと思いました。
貧しい国や、貧しい、家などがある所には、募金をしたり、水や、食べ物をもって行ってあげる。戦争などが、起きないように、一人一人が、違う国とけんかや、争いをしないようにすること。一人一人が、親切にして、テロなど、こわい、争いを、絶対に起こさないこと。困っている人がいたら、無視、しないで、困っている人をすぐに助ける。1円でいいから、募金をしてあげる。
平和とは、いじめがないことや、戦争がないこと、自分がやりたいことができる。そして平和な社会をつくるためには、いじめをなくしたり、戦争の怖さを戦争の体験したことの無い人などに伝えたり、みんなにやさしくすることが平和な社会をつくるために必要なものだと思います。
昔、戦争でどんな事があったか、戦争を知らない人に教えてあげたい。私達は戦争の事を教わったから、私達からも、弟に教えてあげたり、小さい子に教えてあげたいと、思いました。
自分が考える平和→戦争がなく、テロや事件が起こらない世界。平和な社会をつくるために必要なこと→過去の酷い事件などを知ってもらったり、みんな仲良くする
平和な社会をつくるために必要なことは、助け合い協力だと思います。
戦争の学習をして、今は本当に平和なんだな。と思いました。そして戦争で亡くなった人の中に私と同じ年の子がいたという話を聞いて心がいたくなりました。なので私は、これから先、何十、何百年先も平和であり続けるよう努力したいと思いました。
みんなに戦争の恐ろしさを深く伝える
もっと、戦争のことを学び、戦争を二度と起こさない
平和というのは、人を殺す人のいない明るくて、楽しい事だと思う。平和な社会をつくるには、人々が協力して、仲良く過ごす、人助けをする、当たり前な事をきちんとするなど、したほうが良いと思う
戦争しない。いじめを起こさない
平和にするためには、いじめをなくして自殺する人もたまにいます。その自殺をしようとしている人たちが、生きているって平和だと感じられるような平和な世界にしたいです。自分が考える平和は友達がいるケンカをたまにしたり、友達と楽しく過ごしたりすることが平和だと思います
平和な社会をつくるためにまず、戦争をおこしたくない。ケンカをしたくない
私は、みんながあの人はこちらだからこの人はこちらだからといった理由で、いじめがあったり差別があったりすると思います。なので見せかけの笑顔や見せかけのやさしさで平和にするんじゃなくその人の心からやさしくしてあげないといけないと思います。見せかけじゃなく、本当のやさしさ、本当の笑顔で平和にしていきたいと思いました。
自分が出来る事なら、何かしたい。平和は、とてもいいこと。絶対に、戦争は、私は、しないです。でも、どこかの国で、戦争が始まったら、終わらせたいです。
平和は、ご飯が食べられて、いじめも、けんかも無いというのが平和だと思う。平和な社会を作るためにみんなで協力して、助け合ったり、みんなが笑ったりして、平和の社会を作る。
いじめをなくす、そのために、いじめを見たら、無視しないのが大切と思う。
ケンカしない。武器をなくす。
けんかをしないようにする。いじめのない世の中にする
・戦争がなく、みんなが楽しく幸せな社会。 ・人を殺したりしない。
平和にするためにいじめなどをなくし、笑顔で、過ごす
みんながまだ知らない人がいて困っていたら助ける。
争いとかを起こさないようにする。平和の大切さを人々に伝える。
ほかの国と、協力して、争いをなくして、ほかの国に、平和のすばらしさを伝える
戦争が人々の幸せをうばった 平和の大切さ
・いつまでも、平和で戦争がなく平和や平和な社会を作るには、1人1人が、平和のことを考えて、戦争は、どんなに大変なものなのか、考えていくこと。沖縄戦で、亡くなった人がとても多いのに、それを知らない人たちに、どんどん伝えていって、平和のことを考えていくことが必要だと思う。沖縄は、いま平和だけど、ほかの国では、戦争をやっているところがあるから、友達とけんかしたり、いじめなどをなくせたらいいなと思います。貧しい国も多いので、そのことも考えて平和を続けていけたらいいなと思います。
自分だけ、自分が良ければ良いとは思わずにきちんと人の気持ちを考えて、もし、自分がこうなったら、どんな気持ちかなあなどと考えれば人も自分も、心が温まり、もっともっと、今より平和になると思う。不審者を

つぐらない、この前、警察官の方が来てくれて、言ってくれた言葉です。私は、それまで、不審者が100%悪いと思っていました。でも、本当は、私たち（普通の人）のいやみ、ストレスなどが原因で不審者、不審な行動をしてしまう人をつくってしまっているのです。なので不審者をつぐらなければ、もっと、もっと平和な世界になると思っています。
・学校からのいじめをなくす ・世界には、難民がいることを学校で教える ・動物へ優しさを持ち、犬や、猫など、殺処分される動物を、ゼロにする ・沖縄県で昔あった、戦争をわすれては、いけない ・人の気持ちを考えながら行動する ・小さい子たちにもやさしく接する
・私が考える平和は、周りの人みんな心優しく、暴力、殺人、人々が苦しんだり、悲しんだりを作らないように、1人1人を変えて未来につなげていき、世界中の人々も心優しくしてくれる人達が良いと思います。でも、世の中にはいろんな人がいるので、少しずつ、少しずつ、みんなで力を合わせて平和な世界を作りたいです。
他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくしたり、平和の大切さを人々に伝えることです。
まず、平和の大切さを覚えて、平和の大切さを教えていきたい。あと、戦争の恐ろしさなどを教えていきたいです。あと、貧しい人たちのために100円など10円などを募金したい。
ぼくは、平和の大切さをもっと学んで、昔では、食料もない生活で、ぼくたちは、とても、今の時代に感謝です。まず学校では、いじめを起ささないことがとても大切だと思います。平和になるためには、僕の意見では、全国すべて武器をもたないで、武器をもたなかったら絶対にケンカもおこることないと思います。
いじめをなくす。友達と仲良くする
私が、平和な社会をつくるためには、人との交流・信頼関係が大切だと思います。
私が考える平和は、みんな同じように学校に行ったり争いがなくなって、差別がなくて、みんなは1人1人ちがうから認め合って暮らしたりするのが平和だと思います。
いじめがなくて、みんな仲良くして、協力する。殺人と、事故、自殺、戦争、テロがない世界
僕は、平和な社会をつくるには、まず、ケンカなど争いがなくなれば、世界は絶対平和になると思っています。だから、友達や、家族とケンカをあまりしないように、こころがけたいです。
・いじめをなくす ・平和の大切さを人々に伝える ・貧しい国への援助活動 ・戦争はもう二度としない ・沖縄戦のことについて知っておく ・人に思いやり、仲良く、やさしくする ・平和がどんなことであるか知っておく ・平和に感謝する
話し合う。協力し合う。もめ事を起ささない。平和の大切さを人々に伝える。
戦争を起ささない。人の気持ちを考える。
平和は、とても大切。なぜかという、戦が起きたら、人が死ぬだけだから。それを起ささない為には、戦はしない。もしやりたいという人がいたら、もしかしたら、やりたいって言った人も、死ぬかもしれない。戦争体験は、したこともないけど、どんなだったかというのもわかってきます。戦は、二度と起さしたくない。
平和は、安心して生活できたり、食料が豊富なことだと思います。そうするには、戦争をなくすことだと思います。戦争は、安心して暮らせないようにしたり、食料が足りなくなったりなくなったりするからです。
みんなが平和について考えることが必要。
いじめをなくす。みんなと仲良くする。戦争（争い）をなくす。平和の大切さを教える。
いじめや差別をしないで、どんな人にも優しくすること
いじめをなくして、ケンカもあんまりしないようにします。人には優しくすることがいいなと思います。
ミサイルを飛ばさない、けんかをしない
差別がない社会。一人一人が大事にされる社会
1人1人を大切に生きていくそんな社会にしたいです。
・全世界戦争をなくす。
どの国ともケンカをせずに仲良くなって戦争をなくした方がいい。どの国とも仲良くなったら世界が平和になる。一人でも大切にされない人を出してはいけないと思う。
国と国同士の争いを無くし、また、その国と協力して生活していく。
戦争を世界から無くし、平和の大切さをもっとより深く知る。
まず、戦争が起こるのは、どこかの国がどこかの国に爆弾を落として、それから爆弾を落とされた国が怒って、爆弾を落とした国へ行って、それから戦争が始まる。どこの国も平和になるためには、まず、どの国も仲良くする、それとどの国も武器をもたない。武器をもたなかったら、戦争が起こらないから、これからも、どの国も平和でいてほしいです。
・食料ロスを解消 ・すぐに怒らないで相手の話を聞く ・おこらないようにする ・戦争はダメと訴える！ ・色々な国と協力して、お金や、洋服、鉛筆、学校をつくってあげたい
いじめをなくすこと（ケンカをしない）。コンビニなどの募金箱にちよくちよくお金を入れる。平和をつくるために必要な事は、みんなが助け合うことだと思います。
いじめや、ケンカをなくし、みんなが笑顔に過したり、みんな協力したり、平和の大切さの勉強をしたりすることだと思います。

みんなで協力していじめをなくす。ポイ捨てをしない。お年寄りを大切にす。貧しくて、大変な国に食料や募金をする（食料をあげる）
一人一人が協力し合って、ほかの国の人とも仲良くして、戦争などが起きる理由をつくらなければ、ぼくは平和になると思います。
陰口や陰でいじめたり悪口を言わない
平和になるためには、ほかの国と仲良くしていってみんなが協力し合っていったら戦争などもなくなるから良いと思います。
森林や植物を大切にしていくことが大切と思いました
どこの国も戦争やテロがなくなる社会にしたい。
1人1人がいじめをなくしていく。
必要なことは、世界中の人々が、仲良しで平等に暮らせること。世界中の人々が、ゆずり合ったり、しながら、世界全体の人々を笑顔にすること
平和の大切さなどを人々に伝え、戦争は、やってはいけないということを分かってもらうことが必要
戦争は、小さなけんかからはじまると思うので、一人一人が仲良くしていけばいいかなと思います。あと、友達への思いやりも大切だと思います。私も、二度と戦争が起こってほしくないで、仲良くして思いやりを心がけようと思います。それに、ご飯を食べれない人たちもいるので、ご飯を残さないようにもしたいです！
次の世代の人についていつにこうゆうことがあったんだよーと教えること。
動物達が幸せに暮らせる。いじめをなくす。子どもが親から虐待を受けるのを止める。差別をなくす。人間や動物や生き物たちが、楽しく、幸せに暮らすことができた方がいいし、人がいやがること動物がいやがることなどはなくす。
まずはいじめからなくしていく！
みんなが仲良くする
平和だから安心して暮らす。
私の考える平和は、みんなで仲良くしていじめをなくし、貧しい人々を助ける援助活動をしたり、自然を大切にしていくことです。
どの国とも戦争をしないで、協力して仲良くする。危ない武器は使わない。もし、戦争があったら、女の人は、手当てする人で男の人は、軍隊になるからやめてほしいです。
人を大切にす（命を）生活に困っている人々や国を助けてあげたい。貧しい国への援助活動を協力したい。1円でも多く貧しい国、人々に寄付したい!! 1秒でも多く1分でも早く病氣などで苦しんでいる子どもたちを助けてたい
政治家の人達や大臣の人達はもっと自分勝手に行動するのをやめて、人の意見なども聞けばいいと思います。
事件や事故が起きないこと
みんなが同じ立場で、自由に意見などが言えるそんな世の中にしたい。
・いじめをなくす。 ・安倍総理大臣をクビにする。 ・沖縄から基地をなくす。 ・1人1人が心を優しくする。 ・人のいやがることをしない。
テロとか戦争をなくす。
いじめや争いをやめる。
いじめをなくし、国々が協力する
安全で幸せに暮らせる。もっと、楽しみや、笑顔が必要。
身近なところとかから、いじめをなくしたりして、平和にする。協力して、他の国を助けたり戦争をなくす。
・ごはんが食べれない人に、どこかに集まらせて、援助してあげる。 ・平和についてよく知らない人に、楽しく教えたりする。 ・いろいろな人の家の近くとかで小学生とかが曲を演奏したりして、あまり、家から出ない人を出てあげたりして、近所の人達と仲良くする。
いじめをなくしたり、人にやさしくして、ほかの国とかと協力したりして仲良くなる
私は自分たちが大人になるまで平和学習を続けていけば小さい子とおじいちゃんおばあちゃんまで分かるように続けていけば良いと思います。
・いじめをみんなでなくす。 ・ずっと、平和学習を続けて、みんなが、平和の大切さを考えれば良いと思う。 ・戦争を体験した人の話を聞いて、残していけば良いと思う。 ・戦争がない平和な世界の大切さを、知っている人が、分からない人、思っていない人に、教えていけば、良いと思う。 ・戦争、テロの怖さを、みんなに、教え（つたえ）ていけば、良いと思いました。
だれとでも仲良くする。いじめたり、けんかをしたりしない。
いじめをなくして、武器などもなくした方がいい。
1人1人が人にたいしてもっと大切にすればいいと思う。(動物も)
いじめをなくし、みんな、仲良くする
平和のことを人々に伝える

自然をもっと増やしたらいいと思います。絶滅危惧種もいなくならないと思うから。
自分を癒す前に他の人を癒す。人を見捨てないこと。無理しないこと。
1人、1人が人の命を大切に沖縄戦を忘れない。
1人1人が人の命を大切にすること。戦争をしない社会がいいと思います。
みんなが不自由のない生活を送ったら、平和だと思う。まずは、1人1人が人を大切にして、いじめを大切に する。
自然を残し、人々と仲良くし、よりよい社会をつくっていることが必要だと思う。
人種差別などをなくす。 ・みんなが仲良くする。 ・みんながゆずれ合う。 ・平和のことを色んな人に伝える。 ・平和になるため にみんなで協力する。
いじめをなくして、クラスの間など仲良くする。人の差別をしないで、みんな同じようにする。貧しくて、 ご飯も食べれない国にお金を募金する。二度と起こらないように授業などでもっと平和のことについて勉強す る。
みんなで、協力して、いじめをなくして、みんな仲良くする。争いや、事件、事故がない。みんなに、平和と いうものを伝えること。平和について考える。
いじめがなく、人に親切でみんなと協力して、やっていきたい。
いじめもないケンカもない戦争がないことが必要
いじめがなく、みんな平等な生活やそして、自然を守ること
1人1人が、争いや、戦争をなくせば平和な世界がくると思うし、平和な世界だったら、みんなが仲良くなる からです。
ご飯が食べれない人・生活できない人に募金をする。いじめられている人を見ていないふりをしないで助けて あげる。平和の大切さを知らない人に大切さを伝えてあげる。
みんなで、戦争をなくし、困った時は、国同士で助け合い、戦いが無い平和な国にしたいと思いました。
いのる
一人一人がみんなと仲良くして、いじめなどを起こさないことです。
1人1人が幸せで、楽しく、いじめがないように、みんなで助け合ったりする。
他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくす。貧しい国への援助活動。自然保護に協力
他の人と仲良く力をあわせ、いじめをなくす。平和の大切さを人々に伝える。
世界中で武器をなくして戦争をなくす
みんなが、仲良くすることが必要。
事件や事故がなく争いが無いこと。平和な社会をつくるには、ひとりひとりが平和の大切さについて、考える こと。他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくし、平和の大切さを人々に伝える。
いつも戦争が起こらないように祈って大人になったら戦争が起こらないように活動したいです。
他の人と仲良く力をあわせて、いじめをなくしたほうがいいと思います、あと、平和の大切さを人々に伝えた ほうがいいと思う。
ご飯がきちんと食べられて、戦争がないことが平和だと思う。
・戦争がなくなる。 ・虐殺をなくす。 ・テロをなくす。
みんなが仲良くして、いじめをなくす。
みんなが協力して、仲良くすること。
平和の大切さを伝える
けんかをしたりしないでお互い仲良くすること。人の命のことを考えて行動する。(戦争でたくさんの方が亡く なったから。) 鉄砲や大砲などの武器をなくす。
みんな協力していじめをなくす
いじめなし
他の人と仲良く力を合わせていじめをなくしていく。
・いじめをなくして、みんなが幸せに暮らせるように他の国の人も協力し合って、戦争のない世界にしたい。
みんな、仲良くできる国
戦争を体験した人達から話を聞いて、小さい子達に、体験した人が、いなくなった時に語り継げるようにする。
・戦争をなくす ・平和の大切さを知ってもらう
みんな仲良くする
みんなが、協力し合って、
・戦争やテロ事件などをなくす。 ・他の人と仲良く力を合わせて、いじめがないようにする。
けんかをなくす。人々が争いなどをしないようにみんな協力し合う。そして、残酷な国の人たちに募金して 幸せになってもらう。お年寄り人を、今までにないくらいに大事にする。できるだけゴミ物などを海、川、山、

道、など色々なところに捨てないで地球温暖化や、地球にぼきんみたいに大事にして、これからの地球を今までよりもっとまずしくさせて、戦争など危険なことなどをやめていきたいです。
世界中の人が、犯罪をしない。あと、中国とかがいろいろ作りすぎて、地球温暖化になっている（他のものです）なので中国にいてほしいです。あんまり、拳銃とか、武器を作らない。武器を作ったら、心がヤバイ人がテロになるかもしれん。テレビとかで、こんな犯罪あったとか、どんなしてやったとか、書いてあったら、余計にそれを真似する人が多くなると思う。世界の人が、思いやりのある行動をする。北朝鮮は、ミサイル勝手に作らん方がいいと思う！
人々がけんかやいじめをなくして、みんな平等にならないといけないと思います。
いじめをなくし、みんなが仲良くして、思いやりの心を持つ。そして、米軍基地をなくして、戦争をやっちゃだめだと、みんなに伝えて、
戦争など、テロがすべてなくならすためには、説得が必要だと思います。
・争いや、いじめ、事件を起こさないようにする
みんなが協力し合いいじめやけんかをなくす。貧しい国への援助活動に協力をする。
平和のために頑張りたい。
平和になるために、あまり、争い事をなくして、みんなで助け合ったらいいと思います。
ほかの国から文句など言われても、言い返さないのと、戦争などのことを考えないようにする。友だちと仲良くする。
自分で命をなくさない。命は大切に。わざわざ警察にお世話になるような生き方はしない
世界が平和になるように、出来る限りのことをしたいです。
ほかの国と戦争をしないように刺激しないように交流する。
いじめをなくす。人と人で協力する。他の国の戦争をなくす。
イスラムや北朝鮮などがやめたらいいと思う。
世界中に平和の大切さを伝え、苦しんでいる人に対して、募金活動をして、自然を大切にする。
・差別をしない　・みんなが協力する
いじめをなくして、援助活動に協力する
周りの人と仲良くして、けんかをないようにしたい。
僕は、世界を平和な社会にするためには、暴力や人を傷つける事をなくすことが必要だと思います。そのためには、相手の立場になって考えたりすることを1人1人が心がけてほしいです。
けんかで領土の争いなく小さな事でけんかしないで、戦争のない自由な世界にしてほしい。そして、有害な武器やガスなど自然を壊さない世界がいい。
まず、いじめをなくすこと。そして、援助活動とかに参加してみんなで協力する。
みんなきょうどうで、生きるために、仕事など、夢を見て、犯罪を起こさない
・戦争を始めるのも、やめさせるのも私達人間です。より多くの方が、戦争をやめさせる側の人間になったらいいと思います。
私は、今平和だけど、もっと平和になるためには、暴力をふらない、命を大切にする、いじめをしない、平和を大切にするを私は新聞にかいたのでそれと思いました。
戦争を、これからもやらない
・いじめをしている人がいたら、止めて注意する　・平和の大切さをみんなに伝える
みんなで仲良くして、楽しくやる
他の人と仲良くして、いじめをなくしたい。
千羽鶴とかをつくって、お祈りをしたい。
募金
けんかとか、人をキズつけることをしないようにする。
仲良く、いじめをなくして楽しく過ごしていく。
・いじめをしないで、みんな仲良くする。　・協力、しあう。
平和にするためにボランティア活動をたくさんするそして貧しい人達にお金をあげる
戦争もなくけんかもなく外国などと平和に行き来したいと思う。
世界から核兵器がなくなるようにする。
みんな世界が仲良しになる。テロ、事件、事故を起こさない。戦争のないみんなで平和な世界にしていきたい。
1つ・いじめをなくす。2つ・自然を大切に。3つ・戦争の怖さを知ってもらう
平和な社会にするためには、いじめなどをなくし、他の国で、戦争もおこさないようにしたりみんなで努力していく。
人々がこれから起きることを考えて行動する
また、戦争が起こらないようにして人が亡くならないような平和にしていきたい

戦争をなくし、不審者などの悪い事を考える人をなくす。
いじめをなくし、差別をしない。友達と仲良くする。
戦争や争いが、なくなるといい！
募金活動や、人を助けることができることをたくさんしたい。
日本は、『テロ先進国』と TV で聞きました。今では、法律で戦争はやってはいけないことと、定められているために、日本は平和でおだやかです。だけど、TV をつけると、他の国が銃で撃ちあう再現ドラマが流れました。日本は、朝食、昼食、晩御飯 3 食あって幸せに暮らせるけど、怖い思いをしながら静かにご飯を食べなきゃいけない他の国がとてもかわいそうだと思います。できるだけおつりは募金箱に入れたり、援助はしています。
平和について家族と考えたり、伝えたりすることや、行事に参加したりみんなが平和について考える事が必要だと思いました。他にも沖縄戦について学習して、よく知る事も必要だと思いました。
平和な社会をつくるために、いじめや、ケンカなどをなくしたらいいと思います。
核兵器をなくして争いのない世界にしたいです。
募金をしたり、いじめをなくすために一人ひとりが協力する。お年寄りの人を大切にしたり、席をゆずったりしたい。
平和な社会にするためには、まず、いじめをなくし、戦争が、起こらないように、みんなが、仲良くした方がいい。そのためには 1 人 1 人が、自分が自分という気持ちをなくしたらいいかなと思う。
ケンカ、事件、事故が起こらないように、1 人 1 人気をつける
・みんなが、1 人 1 人と仲良くして、いじめや差別をなくす。 ・けんかをしない。 ・1 人 1 人が思いやりの心もち、優しく接する。
みんなが仲良くして、戦争をおこさない。
・麻薬などをなくす。
他の人と仲良く力を合わせて、援助活動を協力する。
1 人 1 人が平和についてよく考え、世の中の犯罪をなくし、戦争を体験した人のお話を実際聞ける内に聞いて、次の世代にも戦争の恐ろしさ、そして平和の大切さを伝える。それから、周りのみんなを思いやり、自分と家族、友達を大切にできる人がいっぱいになることが平和な世の中をつくることができると思います。
日本では、1 人 1 人もっと平和について考えるべきだと思います。その理由は、今は戦争を体験した人が少なくなっています。だから次の世代にも戦争の恐ろしさなどのことをしっかり心に残したらいいと思います。そして、これからは、貧しい国への援助活動にも協力して、自然保護などにも協力することができたらいいなと思います。
日本は、世界の平和について議論する前に、自分たちの国についてもっと考える必要があると思います。平和な社会にするには、学校ではもっと平和についての授業を積極的に行い、偏っている考え方ではなく、広い視野で見る事を重視してほしいです。いじめ問題については、いじている人に問題があるので、いじめっ子のカウンセリングを考えて行動する、という視点を大切に感じています。私は、主にこの 2 つの事を実行する事が平和につながっていくと思いました。
世界同士が争わない。地球温暖化を進めていかない。大きな被害が起きないようにしたい。日本行事なども忘れずに参加とかして行って他の人も仲良くしたりしたらいいと思った。
誰も、けんかをしないで、憲法をちゃんと守ったらいい。
不審者をなくす。
いじめをなくし、1 人 1 人の人を大切に。だれかが悪い事したらちゃんとダメだよとか教えてあげる。
世界が少しずつ平和になっていくために、相手の事を考えて行動すること。そして、相手のことを自分事として考え、相手に対する思いやりをもつことだと思う。そして、困っている人がいたら、協力し合って、助け合うこと。
平和な社会をつくるために、他の人と仲良くして、いじめをなくし平和の大切さを世界中の人々に伝え、自然災害で困っている人々がいたら助けてあげることが大切だと思います。
・世界のみんが仲良くする。 ・世界のみんが笑顔でいる。 ・世界のみんが困っている人を助ける。
それぞれの国が仲良く戦争なしで生きるのが必要。
みんなが仲良くしていじめをなくす。
戦争体験者の話を聞いて、みんなに伝える。
1 人 1 人を大切に。する。
戦争を体験した人の話を多くの人に知らせたらよい。国と国のけんかをとめる。
平和な社会を作るには世界中の武器をなくし世界中が仲良くする。
人や動物に、虐待やストレスを人、動物にあてないこと。世界から戦争という言葉がなくし、戦争をして人を殺し合うことをなくすこと。いじめで人を自殺に追い込まないこと。
戦争をしない、いじめをしない
私が考える平和は、争いがなく、みんな仲良くして、食べ物や飲み物が豊富、安心して暮らせて、伝統が残っ

ていたりすることが、平和なのかなと思います。平和な社会をつくるために、争いをなくし、武器をなくしたり、犯罪を減らしたりすると、平和になると思います。
他の人と仲良く力をあわせて、いじめをなくす。貧しい国への援助活動に協力する
争いやけんかをなくしてみんな仲良く暮らす国を作りたい。
仲間同士がけんかをしない
サッカーや、野球などを世界で行う
平和に戦争がなく争いが無い
もう、事件とかなない平和な沖縄市、世界中にしたいです。
・一人一人が、戦争について、学習し、平和の大切さ、平和のありがたさが、わかればいい。
ぼくは、平和な社会をつくるために必要だと思うので、まず、いじめをなくして他の人と仲良く力をあわせることと、平和の大切さを人々に伝えて、貧しい国への援助活動に協力すると平和な社会に出来ると思います。
争いをしなくてみんなで仲良く生活したり、みんなのために協力したりする。
みんなで平和について語り、戦争とはどのようなものだったかを考え、今と昔のことの違いに気づいて平和とはなにかを学ぶ。
平和な社会をつくるには、色々な人と、いじめをなくすことと、貧しい国への援助活動の協力や力になれば良い。地球や人々のために、自然保護協力などの様々なプロジェクトの支援した方が良いとぼくは、思う。
争いなどをなくして、戦争のない世界にする。
まず、学校などで、いじめをなくして、知らない人でも、力を合わせて、協力し合う。
みんな心が広くて、平和について考える優しい世界にする。
私は、このアンケートをやって、平和について思いなおしました。私は、戦争をなくすために、他の人と力を合わせたいと思いました。戦争が世界から、なくなってほしいと、思いました。
一人一人が、争いをやめる。
・争いなどを起こさないようにする。 ・みんなが平和について良く知る。
戦争を引き起こすような言葉をなるべく使わず、やさしい言葉を話した方が良いと思います。それから、70年近くたった今でも、戦争のことを忘れず、平和であることを願いたいです。戦争をしている国も、平和になって、平和について考えてほしいです。
みなで、協力し力を合わせたりして、団結力を高めていく
戦争とけんかやいじめをなくす。野球はなくさない。
私は、一人一人がやさしい心をもって生活したらよいです。
1人1人が相手の気持ちを考える
平和の大切さを人々に知らせる。
平和は、戦争がないことだと、思います。平和な社会をつくるためには、人のことを考える。
・優しくして、けんかがないように平和にしたい。貧しい人に、食べ物を与えたり、助けてあげる
パワハラなどのことなどをなくしたい。
援助などをして、人種差別をなくし、皆、仲良く接すれば良いと思う。
・もっとみんなに平和をつたえる。 ・他の学校でも平和集会などをやる。 ・社会見学などでたくさん学ぶ
・いじめをなくす ・言葉に気を付ける ・ごはんはありがたく食べる ・支えてくれる人達に感謝する
・やさしい心を持つ。
世界が平和になって笑顔が絶えない世界を作るために、みんなで協力していきたいです。
みんなが仲良くして戦争をなくし、みんなが優しくなる！
1人1人みんなのために考える。
みんなに戦争の恐ろしさを特に低学年などに伝えた方がよい。なぜなら、戦争経験者が死んだら、次は、若い人に話させたほうが良いと思うから
平和な社会を作るには、テロなどがなく、みんなが仲良くしたらいいと思います。
戦争は、最も危ない事とわかったしこの亡くなってしまった人たちは、かわいそうと思います。それで、ぼくは、もう戦争は起きてほしくないと思います。それで、知らない人にも教えてあげたいです。
いじめをなくしみんなが仲良くケンカのない社会にする
今まで、戦争を体験した人の話を聞ける人達は僕たちだけかもしれないから、いじめをなくしたりしたい。
武器がない国が平和だと思います。
いじめをなくしていくなどの小さなことを1つ1つ積み重ねてけば良いと思う。
いじめなしっ!!
二度と戦争を起こさないように、人々や周りの人を大切にする。ことが、必要だと思った
人種差別やいじめ等をなくして、貧しい国への募金を行うなど世界みんなが等しく生きられて、自由に仕事や生きることが出来る世界になるようにしたいです。

・みんなで仲良くし、いじめやケンカをなくしたい ・殺人事件等、悲しい事件がないようにしたい
戦争の恐ろしさを伝える
まず、ケンカをしない。沖縄戦についてもっと知る。
身近なことからも平和につながることはあると思うから、ケンカなどを無くしていきたい
いじめや戦争のない自由な国が平和だと思う。
みんなが、争いがなくて仲良くして戦争をなくす。
友だち同士、みんな仲良くする。ケンカをしない。
いじめをなくす。友達同士、仲良くする。差別をしない。
ほかの国とはけんかをしない
いじめなどをなくして、平和を永遠に続けてあんな戦争を二度となくしたい。
けんかがなく、いじめをなくす。平和について、しっかり考える
仲良くする。相手を認め合う
ケンカしない、他の国の攻撃をしない。絶対に、詐欺をしない。
1人でも多くの子が勉強できるように、貧しい国に無料で机、いす、教科書、えんぴつなど、勉強道具をあげる活動をしたらいいと思う
みんなと仲良くする。
みんなでいじめやケンカをさせないようにしたい。
みんなで協力する。仲良くする。
いじめをなくす。昔の戦争の事を毎日考えて行動する
自分の子供に戦争を正しく伝える。選挙に参加する
平和について知らない人に平和の大切さを人々に伝える。
平和な沖縄県にするために、イジメをなくす。(自分たちで)
日本中が平和になるために、争いを少なくして、みんなが支え合って、人の気持ちが分かるようにしたいです。そうしたら、日本が平和になると思います。
平和について人々に知らせる
・困っている人がいたら助けてあげたい
ケンカや争いがない社会をつくるのが必要だと思う。
みんなに、平和についておしえる
平和を大事にしたいです。
戦争を知らない人に、戦争について教えたりする。
・選挙に投票する ・募金する。
人の立場になって、物事を考えられる大切さを学ぶこと。
選挙や平和活動をする。
社会見学に行った時も出ていた意見ですが、私が18になった時は、選挙の投票に行く。
けんかやいじめをなくす。
一人一人平和について考えて行動することだと思います。
ケンカをしても、言葉で仲直りして、いじめを起こさない。
まず、世界の一人一人の人権の格差をなくし、児童兵、児童婚などがなくなる。心の良い子供を育む環境を整備し、国連なども、しっかりとうまく介入して行って戦争のない世界、核無き世界へ、1歩1歩ずつ進んで、常任理事国など関係なく、進んでいく事が大切だと思う。すると、戦争をする必要がなくなると武器を持つ必要もなくなるため、そこの所をしっかり伝えていくことが必要である。
沖縄戦などについて、人々に知ってもらおう。
人類が頭がいいため一生というほど、平和は戻らないと思う。原因としては、縄文時代の時、人類は集団として生活していたため差別が生まれたからだと思う。自分では、平和について考えきれない。人類は大きな感情を持っている。平和になるためには、おこなってはいけない人の感情をちいさくすることがよいと思う。これで、歴史も変わると思う
色々な人と、協力して、仲良くして、いじめをなくすことや、平和のことを、みんなに、知ってもらったらいいと思いました。
お金を募金して、貧しい国に募金したお金をあげる。
私の考える平和とは、みんなが仲良くなり、日本人も、アメリカのいいところを知り、アメリカなども日本のいいところを知ったり、みんながお腹いっぱいにご飯を食べられることが私の考えている平和な社会です。だからそのためには、私たちが残したご飯をご飯を食べられていない人にあげたり、ケンカをしないようにしたら、いいかなと思います。
けがや病気、殺人があるから平和が大切だと思う。

私は、平和な社会をつくるためには、世界の法律や考え方などを同じにして、領地を公平に分けて、前に起こった戦争などその今までの経験を次に生かせばいいと思います。
まだ、世界には飢えて苦しんだり死んだりしている人がいる。私をもっと募金をして助けてあげるべきだと思う
・みんなで仲良く協力し合う　・沖縄で悲惨なことがあったことを学んで伝えていく
戦争が起こらない、殺人など人を殺すようなこと、がほぼない社会をつくる。
ケンカや、争いが起こらないようにしたり、みんなで協力して、困っている人たちを助けられたらいいと思います。色々な国が仲良くなれると戦争も起こらないと思います。
いじめをなくし、1人1人が大切に、平等に扱われる事が必要だと思います。
平和な社会をつくるために必要なことは、戦争をなくすことが必要だと思います。
争いがなく、世界中の人が協力して、戦争をせずに自分の国だけ良ければいいという考えをなくして、仲良くすること
友達と、一緒に遊んで、泣いている人がいなく、みんな優しいことが平和だと思う
ほかの国の貧しい人達の援助活動をしたりする。動物（自然）を大切にする。
いじめをなくしたり、1人ぼっちでいる人がいたら、助ける。平和の大切さを人々に伝える。ケンカをしている人がいたら、とめる。
平和な社会をつくるためには、人々が戦争をせずに暮らせばいいと思う。
みんなが優しい心をもって、争いをなくすことが必要だと思う。
みんな1人1人が大切に、ちゃんと平和な思いのある社会を作って、みんなに、「これはダメ」などいうことを伝えていき、戦い、争いなどがなく、社会が良いです！
いじめをなくしたり、貧しい人達に、食べ物などをあげたり、戦争が二度と、ないようにする。
友だちと仲良くしていじめを減らす。
どの国でも、平等であること
ミサイルや火薬、銃をなくす。
私は、まず戦争をなくすことだと思います。なぜなら、戦争ではたくさんの人が亡くなって、しかも何にも罪のない人まで亡くなってしまったので、こんなこと起こらないでほしいです。なので私は平和になるためには戦争をなくすことだと思います。
平和や平和の社会をつくるためには、いじめをなくして、平和の大切さを教えたり、地域の活動などにも協力してみんなが幸せに暮らせればいいと思います。
みんなが争いをしない自由な世界。
いじめを完全になくすこと
1人1人が、友だちや、家族、近所の人と仲良くする。友だちとかが、だめな事とかしてたら、注意をする。
全世界すぐ争ったりしないで、ちゃんと話し合っって、裏切らないで、非核化や、銃などを世界からなくして、仲良くすると思う
みんなで楽しく遊んだりけんかや悪口がないのが平和です。
・平和になるためには、いじめをなくし、みんなと仲良くして、過ごすことだと思います。社会になったら、先輩たちに敬語を使い、タメ口を言わないようにする
平和のために、ご飯や水があった方が必要。
・殺人とかを起こさなかったら平和だと思う。だから殺人はなくした方が良い。
戦争で、どれだけの人かが亡くなったか今がどれだけ平和か知ってもらう。
差別がなくなればいい。テロなどがなくなればいい。戦争がなくなればいい。そのためには、1人1人がみんなに思いやりの心を持ってほしいと思う。
私は、みんなが平和の大切さを知るために、戦争体験者の講演会ポスター掲示などしたらいいと思います。
差別とかしないで誰にでも優しくする。
みんなが仲良くすればいい。事件・事故を起こさないようにすればいい
・いじめやケンカをなくす。　・貧しい国に募金する。　・みんな仲良くする。
イジメや、ケンカをなくしたら、平和になると思います。それに、アーティストもよんだらみんなが喜ぶと思います。
一人一人が、自分のことだけでなく、みんなの事も考える。沖縄戦の話を下の子たちにしてあげる。
いじめをなくすため、人々を支え合う
いじめを、なくす。いじめられている人がいたら大人に言う。貧しい国に募金する
平和のために戦争をなくしたほうがいいんじゃないか。
テロや争いをなくし平和な社会をつくる。そのためには、武器やミサイル、爆弾などをなくす。
一人一人が思いやりの気持ちをもつ。

・必要な事は、ケンカはしないでほしいです。そしたら戦争もなくなると思います。
戦争じゃなく、話し合いで解決している世界になるとよい。
いじめをなくして仲良くする
争いや殺人事件とかをしないようにする。
・いじめをなくす。 ・戦争をしたいと思う人がいなくなる
ケンカなど、貧しい国をきゅうじよするのを協力
パワハラがないこといじめがないこと!!
いじめなどをなくして、人々があまり不安をもたないような社会を作りたいと思います。そして、殺人や泥棒を早くつかまえて、人々が不安にならないようにしていきたいと思います。
花などをうえてみんなを、おだやかな気持ちにする。挨拶をしっかりする。早寝早起き朝ごはん
平和な方が笑ってられるし、死んでしまったらもう笑うことも出来なくなるのがいやです。
自然を大切にす。戦争をしない。戦争の怖さをみんなに伝える。
私が考える平和に必要な事は、「いじめもなく、みんなが笑い合い、差別しない」ことが必要だと思いました。そして平和な社会をつくるためには、自然を保護したり、もめあうのではなく、共に、協力して問題、事件を解決してくのが、平和の社会になっていくカギなのではないかと思ひます。
平和な社会をつくるために、ぼくは、市民の人と、力を合わせ、いじめをなくし、平和の大切さを町の人や、世界中の人に伝えたいです。なぜなら、最近、世界中で事故や事件が多発しているし、広島でも、大雨で、町が洪水して、水も使えなくなってるし、食料問題にもなっているから、世界中の人に平和の大切さを伝えたいです。
貧しい国を日本のような食料などが豊富で豊かな暮らしができる国が、食料を少し分けたりなど、国を国が支え、協力し交流を深めていくことが大事だと思う。そして、食料不足で困っている国などのことを考え、いつも食べている食料に感謝して好き嫌いせずに食べないと、貧しい国の人達へ失礼だと思う。
私が考える平和な社会をつくるために必要なことは、人の気持ちを考えて相手の嫌がることをせず、いじめをなくすことや、日々平和のありがたみについて考えたりしたり、争いや、けんかをしないようにすることだと思ひます。
まず、平和は、どんなに大切かを知って、争いや、ケンカ、いじめなどをなくして、健康や平和でいっぱいになりたいです。沖縄戦で亡くなった人たちに、感謝をしたいです。これからは、絶対に平和を、なくしたくないです。
まず、ケンカをしないで、テレビなどで見る、部下だからってやとうとかそうゆうのを先になくした方がいいと思う。貧しい国の1人でも、いなくならないように、みんなで協力をし、支援活動や、お金を、貧しい国に渡せるように、お金を出す。
・平和なのが「あたりまえ」だと思ひている人がいるから、平和のありがたみについて知ってほしいです。 ・今回のアンケートで、「沖縄市民平和の日」や「平和学習コンテンツサイト」について答えられなかったので、もっと平和について知りたいと思ひました。 ・私はまだ子どもだから、貧しい国への援助などはまだできないけど、自然保護に協力したり学校で起こっているいじめなどをなくしていきたいと思ひます。 ・アメリカと北朝鮮の言い合いをテレビで見て思ったのが、「子どものけんかみたいだな。」と思ったので身の周りのけんからいじめを無くしていこうと思ひます。 ・このアンケートをして、改めて平和の大切さを知りました。もっと多くの人にこのアンケートをとったほうが良いと思ひます。
平和のためには、みんながお互いの意見を聞いて理解しあったら良いなと思ひます。自分の意見ばっか尊重しようとするから戦争とか争いが起さるのでこうゆうのが大事なのかなと、思ひます。
皆が協力し合う事と支え合って募金をするなど、被害にあった人たちを支えられるような人たちが増えると平和になるんじゃないかなと思ひます。
みんなが、笑顔で、事故や、テロ、事件などをなくすことが平和な社会になると思ひます。
いじめや争い、差別をなくすことで、もっと平和や平和な社会がつくれると思う。
戦争の恐ろしさや平和の大切さを今から生まれてくる人に言い伝えたい。あと、他の人や友達と仲良くし、けんかやいじめをなくしていきたいです。
私が考える平和とは、いじめやケンカ、争いがないことが平和だと思ひます。ケンカやいじめをしていると、平和とは、言えないと思ひます。1人ひとりがケンカや、争いをなくすことで、国は、平和になると思ひます。平和な社会をつくるために必要な事は、戦争とは、とっても恐ろしいことだと、人々に伝えたり、援助活動に協力をしたり、することで平和な社会が作れると思ひます。
私が、考える平和は、一人ひとりが人間とし、その大切さをみんなが分かった方が平和が一番近いと思ひました。私が死ぬまでに、一番いやだと考へていることは、だれ一人からも、愛情ももらえず、お家もなく、外で、飢饉や病気などになって死ぬことです。また、私が思ふ平和から遠い理由は、武器がたくさんあることや、食料が豊富な国と全く違う国があるからです。
学校が楽しく行けて、いじめがなく、人殺しもない国にして、けんかもないようにして、この世の中が平和にしたいです。もう、絶対に戦争はしたくありません。
私はもうおそいと思ひます。だから平和な社会を作るために努力しても、地球は終わりだと思ひます。人工知

能に乗っ取られて、今は火星に移る準備だっているの、今更、地球のために努力しても手遅れだと思います。なので平和な社会にするための考えはありません。
私は、兄弟とのケンカでは、小さなケンカだと思います。なので、私は兄弟のケンカをやめたいと思います。そして、たまにお金がなく道に座り込んでる人にお金をあげて、この世界を悲しみにいっぱい日本じゃなくて、笑顔であふれている日本にしたいと思います。そうしたら、全国にそのことがひろがり世界中平和にしてみせたいと思います。
まだこの沖縄戦の事について知らない人たちに向けて自分達が今度は伝えていって、戦争は二度しない。
戦争を起こさないで事件や強盗がなくなるのが平和だと思う。なぜなら戦争はたくさんの方が死ぬ殺人は人が死ぬ強盗なども悪いことだからです。自然災害(地震、津波など)が起きても大丈夫な町にして自然災害での被害を減らせるからです。なのでぼくは、平和な社会にするため殺人やテロ強盗自然災害などがないほうが安心して暮らせると思います。
日本は、今戦争をしていないけど、いじめなどがまだまだ、日本にもあるから、そんないじめもなくすように、いじめられている人を助けれるようにするのが必要だと思います。それから、日本には、いじめというのをなくしていくともっと、社会が平和になって、毎日が楽しくなれるのかなと自分は思います。
戦争はやってはいけない事をみんなに伝えて戦争はしない。
・世界シンポジウムを開く　・平和セミナーを行う。
けんかやいじめをしない。お年寄りや子どもだからなど、差別をしない。
戦争や犯罪などをなくして、平和にする。国同士で、仲良くする。貧しい人々を支えたりする。
人々を信じあう助け合うことが大切だと思う。それと、戦争を起こさない。
・みんなが不満をもたない社会。　・戦争をしないために、世界から自衛隊をなくしたり、テロをなくす。 ・世界の人々が武器をもたない。　・自然災害以外では、死亡する人が少ない社会
みんな仲良く、差別のない社会になると、自然と平和になると思う。人には良い所がいっぱい隠れているから、それを見つければ仲良くなれると思う。外国の人など、言葉は通じなくても、同じ人間だから、差別してはいけないと思う。
私が考える平和は、貧しい国やいじめをなくし、他の人とも力をあわせ頑張ること。そして、未来のためみんな自然保護に協力すること。
平和な社会をつくるには、国のえらい人たちが、戦争を起こさないで、みんなが仲良くしていけばいいと思う。そうすれば、平和な社会になると思う。
私は、この世界のみんなが自由で誰一人死ぬことなく、みんなが「楽しい」・「幸せ」・「生きててよかった」と思えるのが平和だと思います。そして、平和な社会をつくるには、この世に危ない物を置かなければいいと私は思います。
どの国でも、戦争を無くして、事件や事故を無くして安全な食べ物をみんなに提供する。
一人ひとりが命の大切さをしりしっかり一日一日を大事に思うこと。いじめなどをせずにみんなが差別をしないようにし「慰霊の日だから」ではなく毎日戦争について考えた方がよいと思う。
・まず、沖縄、日本に、戦争の恐ろしさ、をみんな、知らないから、新聞などを読んで、平和について、戦争について、知って、平和な社会になってほしい。
ネットイジメや、差別、人が傷をつくようなことをしてはいけない。どの国の人でも、みんな仲良くしたり、遊んだりしたらいい。他の国の人困っていたらすぐに助ける優しい心とかが一番大切だと思います。
人々が幸せになれるような国づくりが必要であり、なにより、けんか・いじめなどから、戦争につながっていると思うので、相手を敬う気持ちが大切だと思う。
いじめがなく、世界が武器もたないことそして同じ事を何度も繰り返さないことだと思います。
武器などを無くし、差別などをしないで飢餓で苦しんだり、いじめにあっている人がいない社会
・けんかやいじめをなくす。　・みんなが、協力し合う。　・みんなが、仲良くする。
戦争が起こらないからだけではなく、いじめや事件をなくすることも平和だと思います。沖縄戦が起こったことも平和のこともちゃんと人々に伝えることが大切だと思います。
少しの事での争いやケンカをなくし、一人ひとり差別などもせず、みんなが安心できるようにする。みんな力で合わせて協力する。
一人一人がなにかしなきゃという意思をもつ。
みんなが健やかに暮らせる平和がいいです。
私は、いじめやイタズラなどをなくしたいです。なぜなら、いじめをすると悪いことが起こる可能性があるかもしれないからです。
沖縄の戦争のことを学んだ人や分かる人を、国のための役職につける。今の国の情勢などを、もっと多くの人に知ってもらう。
自然保護
貧しい国や食べ物が困っている国などを支援する。
今私達小学生で出来る事があるのなら、私は、一番最初に、クラスの人達や近所の人達に思いやりを持ち、また、態度や行いで表すことだと思います。そして、他に出来るとしたら、身近な人に、自分が思う平和を言葉

で表し、伝えるということが、必要だと思います。
食料もあって、いじめのない生活が平和な社会だと思う。
平和な社会をつかっていくために必要だと思うことは、友だちと仲良く協力したり、食べ物や物を大切にしていけることが必要だと思います。
世界のみんなが協力すること。
他の人と仲良く、協力して、いじめをなくすようにする。
戦争（争い）はなくなるけど、できるだけ減少していきたいと思うし、戦争や紛争は、なくなる。だからこそ減らすことが一番だと思う。
平和は、戦争がなく豊かな国ももちろんだけど、貧しい国の人々がいると、心がいたみます。でも、貧しい人々でも、幸せを思っていれば、平和だと思います。でも戦争が今起こっている国の人々は、平和ではないので、そんな人達を平和にしていけたら、とっても良いと思います。
みんなで仲良くすること。
みんなで清掃したりする。
国境などがなく自由に行き来できて貧しい人と裕福の人のお金の差もあまりなく武器もなくお互いを憎まないことが大切だと思います。
・一人一人がいじめをしなくて、人のことを差別したりしない。 ・援助活動とかに協力する。
人間は常に自分の安全、得を考える。言い換えれば欲に満ちている。他人のことを考え、動くやつなどそうそういない。だから、今でも戦争は起きているじゃないか。欲を捨てることなんて、できるやつはいない。だから、平和はないと思う。
・世界の戦争をなくす。・人は、そんな簡単に、争わない。 ・人は、そんな簡単に、人を殺さない。 ・みんな協力し合う。 ・みんなのために何かしたい。 ・争いを無くす。
みんながけんかや、戦争が起こらない為に、みんな、協力してやったら平和な社会などができる。
ぼくは、戦争をなくして争いをなくすことで平和な社会がつかれると思います。
いじめのなくて、戦争のない社会
・戦争をこの世から消す ・いじめをこの世から消す
世界の戦争やテロが起きないために、みんなにもっと平和の大切さを知ってもらえるようにする。学校などでもいじめがないようにいじめをしないという大切さ、いじめられるターゲットの気持ちを考えながら学ぶ。
みんながみんな自由に生きていくと、大変なまた、戦争が起きてしまうから。県のルールや国のルールをきちんと守って、危ないことをしない。
いじめをなくして生活に困っている人などをみんなですべて助けてあげて、平和の大切さを人々に伝えて、貧しい国への援助活動に協力して、みんなが幸せに暮らせるよう努力したいです。
私の学校では、大した争いはありませんが、学校が楽しくないと答えた人が多数いました。なので、これからは、相手がうれしいと思う事を考えて、全員が、楽しいと思えるような平和な学校にしていきたいです！
いろいろな行事やイベントで、平和について分かり合う。
映画とかポスターとか演劇などで、みんなに伝えて、平和は、とても、大事ということを伝える。
・戦争をなくし、みんな仲良くする
私は、平和や平和な社会を作るために、いじめや戦争や争いがない世界にしたらいいと思いました。なぜなら、いじめでも、小さな戦争みたいな物だからです。戦争や争いは、関係のない人が死んでいってしまうし、その戦争や争いが、もしも、くだらないことだったり無駄だったら、この亡くなった人が、かわいそうだからです。あと、こんなことで犠牲者をおこしたくないので、話し合いで、解決させたほうが、私はいいと思います。
みんなが優しい心を持ち、すごく、「もう、戦争はしたくない！」と思いますね。
私は、貧しい国の人々を助けるのが必要だと思います。貧しい人々に、お金を寄付したり、ペットボトルキャップを集めたり、手紙を書いたりすることで、貧しい人々の力になれると思います。また、貧しい人々だけでなく、急な災害で避難生活をしている人たちの力になれるように、募金などが必要だと思います。
・いじめや言葉の暴力を無くして、一人一人を大切にすること。 ・人種差別をしない。
・戦争をなくす。 ・いじめや人の嫌がることは絶対にやらない。 ・1人1人を大事にする。
ぼくは、まずは自分が今やっている行動とかを今やっていることはいいのかとかいろいろなことを考えて、だめだと思ったことは、今からでもいいからなおして、少しでも平和な社会にしていきたいです。また、戦争をまだしている国とかに、平和の大切さを知ってもらって少しでも戦争がこの世からなくなればいいなと思いました。これからは、今やっている自分の行動を見直して直して行ってまだ戦争をしている国に平和の大切さを知ってもらって少しでもこの世から戦争が少しでもなくなるといいなと思いました。
殺人事件や自殺が少ない。戦争や、けんかや、殴り合いをなくした方がよい
今、共産党、その他の野党が憲法改正反対って、言っておりますが、本当の平和を実現させるには、憲法改正をし、自衛隊をちゃんとした日本軍として、正規軍にすべきです。平和にいるためには、戦争を考え、それを今、未来にいかしていくのです。そして、自国に、大日本帝国当時のような、自信と誇りを持ち、愛国心がある国が平和になると思います。

ぼくは、戦争が起きるのは、最初は、小さい争いからだと思うので、その小さい争いをなくしたらいいと思います。だけど、その小さい争いが全世界からはなくならないと思うので、小さい争いでも、すぐ仲直りできたら、おさまると思います。だから、世の中が、何事があっても仲直りがすぐできるようになってほしいです。
自然環境を整える。いじめをなくす。
私は、平和な社会を作るために、募金活動や、平和の大切さを伝えたりして、この平和をずっと守り続けたら良いと思います。
貧しい国への援助活動に協力する
みんながけんかをしないで、仲良くすること。
平和な社会を作るために必要なことは、みんながいじめをしないで、いじめを見かけたら、注意し、1人1人が平和について考える。
・友達などにいじめをしない。 ・戦争などを引き起こす事をしない
学校などで、いじめやケンカがなく、また学校以外でも、友達と仲良くする。
平和や平和な社会をつくるには、1人1人が今生きていることに感謝し、これからも、73年前と同じ悲劇をもう1度繰り返さないように、友達と仲良くし、これからは戦争を経験した人が少なくなってくると思うので、戦争の悲惨さを私達が伝えていきたいと思います。
平和は、みんなが、争いや戦争を起こさないこと
ぼくは、ゲームの中でならゲームプレイヤーを何人も殺していても何も思わないけど、もしこれが現実だったら人同士どうやって殺したらとっても悪いことをしたと思うかもしれないです。だから戦争や事件やテロはこれからも起きないでほしいと思いました。
私が、考える平和は、みんなが協力し合って、いじめのない。他の国とも、仲良くなれることです。
世界から武器を無くし、1人1人が平和に対する考えを持つと社会が平和になると思う
・貧しい子供たちを保護してあげたり、動物を殺さない。 ・争い事を起こさない ・差別をしない。 ・詐欺をしない。
国が平和になるために、人々が仲良くし、他の国の貧しい人々がいたら、募金活動や、ボランティアその国に行って、勉強を教えたりするなど、するといいと思います。また、国と国が仲良くするために、色々な物を分け合いながら、暮らすといいと思う。学校では、いじめなどをなくすため、みまもりたいなどをやると、もっとももっと良くなると思う。事件や事故をなくすためにも、ボランティア活動で、親が、はたもちも、もっとももっと増やしたらいいと思います。国が、他の国の人のことも考えたらいいと思います。
みな平等に生きて行けるように貧しい国々への救助、援助活動をしたり、「テロ」がなりやまない国との話し合いにおいて法則を作ったり、武器を取り上げたりする、さらに、「平和」とは何なのか、またその逆、「戦争での苦しさ」とは何なのか、みんなに理解してもらう必要があるので、戦争のなんちゃらかんちゃらの日ではなくて、普段から、戦争についてわかるTVを放送したり、沖縄だけでなく、内地や、全国にも、この苦しさ等をわかってもらい、再現VR等も戦争用につくって、体験させたりしても良いと思います。
国と国の関係が崩れないように、貿易などは、公平に行う。学校でけんかしても、すぐに仲直りする。
あまり他の国とけんかしないで、国と国同士協力して貿易をつなげる。
保護活動を頑張る。
まだ、戦争をしている国があるから、まず、戦争が無くなった後に、大人が、みんなのために働き、ぼくたちがそれを引き継いで、いじめや差別をなくして、争いのない、笑顔がいっぱいある立派な社会作りをしていく。そして、平和の大切さを人々に伝えて、平和に関することを増やしていく。
私は、毎日生きている事が当たり前だと、思っていました。でも「1リットルの涙」というドラマを見て少しずつ歩けなくなったり、喋れなくなる主人公は、「生きている事が当たり前じゃない」「健康でいるのはどれほど幸せなんだろう」と言っていました。私も毎日生きている事を当たり前と思わず、たった1つの命を大事にして生きたいです
ぼくは一人一人が笑顔で暮せることが平和だと思います
もし、学校で、イジメられている人を見たら、声をかけて、助けてあげます。逆に、イジメている人を見たら、止めて、その人と話をするのもいいと思います!!平和な社会をつくるためには、イジメをなくしていき、文句を言わないで、誰とでも仲良くしていきたいです!!そして、自分も、文句を言わないように心がけ、誰とでも仲良くし、助け合い、困っている人がいたら、声をかけてあげ、一人ぼっちでいたりする人には、友達になって、一緒に、仲良く遊ぶ!!
いじめがなく、みんなが、1日、1日を、楽しいと思える、国にしたいです。いつも、みんなが、不安や、恐怖心を忘れ、みんなが、ありのままの自分を、出せる国にしたいです。誰もが、争いを、求めないで、武器は取りあげ、だれもが、力を合わせて、なんにでも、協力できる国にしたいです。別に、けんかはしていいけどすぐに、暴力じゃなくて、話し合い、自分から、仲直りできる国にしたいです。明るく、笑顔が絶えない国にしたいです
平和な世界にするのは、スゴくスゴく難しい事だけど、少しずつ、争いや戦いをなくし、「1人はみんなのために!みんなは1人のために」のように、1人1人を大切にし、小さい頃から平和とは何かを知るために、小さい国や貧しい国の学校が行けない子供達にも、平和については、学校の外で教えられようになれば、完全に

ではないけど、少しずつ、平和な世の中になっていくと思います。私は、この日本で、昔はあったけど今戦争がない事はスゴイと思いました
決して人が人を殺めることだけではなくす!!人にストレスをなるべく与えないように一人一人が意識する。精神が安定しない人に対しての接し方を考える。時々でいいからみんなが沖縄戦のことを思いだして平和について考えてほしいです。
私が考える平和は、相手の意見を聞いて平和にすること
何にもしづかれずに生きていきたい。
戦争が無くなったら平和になると思う。
学校ではいじめやけんかをなくしてみんな仲良くしたり何かやってしまったらすぐ謝ることが必要だと思います。世界ではまだ戦争で苦しんでいる人がまだいっぱいいるから戦争は二度と起きてほしくないと思いました。
一年に1回木などや植物がない土地に、木を植える
争いを無くして、小さな事でケンカをしない。人がいやがることは、しない。平和を大切にする。貧しい国に協力する。毎日、安全に歩く。ケガをしない。毎日、平和と思うように過ごす。
今、戦争している国にやめてくださいと伝えたい。
戦争は、どんなに苦しいかみんなて人につたえて戦をなくす
私は、戦争は2度とおこらないでほしいです。なぜなら、昔、沖縄で戦争があつて小さい子や、たくさんの子どもも、戦争に行かされて亡くなってしまったり、大切な家族も亡くなってしまったので、又、戦争があると同じようになって、家族をなくしてしまうからです。
・年上、年下関係なく過ごす。 ・争い事を起こさない。 ・苦しんでいる人や貧しい人に募金活動を行なう。 ・老人に対してやさしくする。 ・差別のない社会。 ・暴力をしない。
テロや戦争が無くなって平和な国、自由な国にしたいからテロ、戦争が無くなってほしいと思います。
私は、平和な社会をつくるために、今、戦争やテロがある国を、やめさせて、平和な世界に戻ってほしいです。
みんながむかつかずにブラック企業をなくす。
・総理なども、協力して、戦争をこの世からなくす運動をする。 ・飛行機などがもう落ちてこないよう、飛行機の徹底管理をしたほうがよい。 ・木などを増やして、もっと環境問題について考えるべき。 ・外来種を減らしてほしい。 ・絶滅危惧種の保護をする機関を増やしてほしい。 ・安定した職業を増やす。
基地を無くして、自分たちの国は自分たちでやったほうがいいと思う。
平和な社会をつくるために必要なことは、他の人と仲良く力を合わせて、いじめをなくすことだと思いました。
誰も差別せず、ほかの国同士、同じ生き物として、助け合い、協力することが大事だと思う。
みんながみんな平等な暮らしができなくても、ねたんだり、いじめたりせずに、仲良くしたり、陰口は言わず、本人に直接「あなたのどこが嫌いでも、こういう所が良いと思う」など言えば良いと思います。そうすると、陰口はなくなるし、本人もこういう所は直そうと思うことができます。また、人を見た目で判断して、陰口を言ったり、差別するんじゃないくて、まずは、話してみても判断をすれば良いと思います。でも、無理に関わらなくても良いと思うけれど、陰口などは言わず、自分が苦手だなと思う人は、あまり関わらないでいれば良いと思います。
私が考える平和は戦争や事件、事故がない社会です。平和な社会をつくるために必要だと思うことは、1人1人が平和を考え、平和な社会をつくるための活動をしたりすることが大切だと思います。
いじめをなくしみんなが仲良くなるのが一番大切だと思います。
平和や平和な社会をつくるために必要なことは、テロや戦争や事故をなくすと思います。
飲酒運転などをなくす。
いじめはしないで、みんなで仲良くする。
平和な社会をつくるために、私は、けんかなどをしないで仲良くするー!!
まず平和になるためには武器を持たさず核なども放棄した方が良いと思う。そして平和な社会にするためにはまず国民がえらい人に意見を言いそれに対し少しは考えてほしい。そして戦争が起こり貧しい国にも何かしら日本人も手伝う
平和な社会などをつくるためには、みんな仲良くしたり、貧しい国があつたら援助活動をしたりすると平和になると思います。
いじめをなくし、みんなが相手のことを考えて、生活し、みんなで力を合わせて、平和への大切さを考え、二度と戦争が起こらないように、一人一人の命の大切さを考え、みんなが、幸せに暮らせるようにする。
貧乏な国のところに募金や手伝いをしにいく
平和をつくるためには、友達とケンカをしないことです。ずっとくり返かえずと戦争になると思います。だから、ケンカをしなかったら平和になると思います。
決して、また沖縄でも、違う県、国との、戦争は、したくないです。
私は、平和のために、いろいろ協力してやっていけばいいと思います。
いじめをなくしたり、一人一人が平和な世界を作るように努力することが大事だと思います。
みんなが協力し合いいじめやけんかをなくしたらいいと思います。また、みんなが信頼するといいと思います。

平和は、全国全員が戦争のない世界になる!!
戦争や争いをなくしたい
・いじめや、争いをしない。 ・戦争を起こさない。
・平和な社会が、あるために、テロや殺人事件をなくしたら、平和な社会になると思います。
一人一人が、いじめや仲間外れをしないでいくようにする。
お互いを認め合い、人に思いやりを持ち、みんなに、優しくしたら、平和の世の中になると思います。
争いをやめる。そのために武器をなくしたい。問題があれば、争わずに会議する。
まずは、身の周りには、いじめられている人はいないか、悲しんでる人はいないか、確認して、もしいたら、慰めてあげる。悪い事をしてる、人がいても、とめてあげる！みんなで助け合う!!一人はみんなのために、みんなは一人のために。
食料問題など起こっている国などに食べ物を分けてあげたりするといい。
全員が仲良くしていじめをなくせば平和になれると思います。
平和の大切さを伝え武器をなくしけんかが起こらない世界にする。
みんなが差別をせずに、仲良くする。もし、悪い事をしようとしている人がいたら、止める。
争いを無くすために武器などを無くす。
ゴミをポイ捨てしない。悪い人にならないようにする。友達と仲良く過ごす。
みんなが1人1人を思いやること。
けんかや争いをできるだけおさめて、みんなが仲良くすることが必要だと思った。
募金活動に協力する。
自己中心的な考えがなくなり、人の事を思ったり、人の感情を読みとることや、自分を見返す時、自然の大切さを学べば人はみんなに優しくできるし、優しくされた人も私も優しく、心の広い人になろう。って思えるような考え方さえあれば、争いは起こらないだろうし、きっと信用できる人が増えるでしょう。
戦争でたくさんの人々が亡くなりました。亡くなった人の家族や友人は、とっても悲しみます。そのようなことは、どう考えても、平和とは言えません。平和な社会をつくるためにも、もう二度と、戦争などの人を悲しませる戦いは、やっちはいけないと思います。
平和とは、人々が水や食べ物をもらえることだと思います。そして平和な社会を作るには、危ない物をもたないことです。ほかに、いじめをなくすことです。いじめになったら、そのいじめを受けた人が、自殺してしまう可能性があるからです。それに、国と国の交流をすることです。そしたら、戦争なども起こらないと思うからです。最後に、貧しい人たちに、食べ物などをあたえることです。だから、募金をみんなですれば、その人たちが助かるかもしれないからです。
どこで何が起こっているか分からないけどどっかの国で戦争が起こっているからいつ日本も起こるか分からない
平和な社会をつくるためには、武器が全部なくなったりみんなが優しくなれば良いと思います。
人同士が殺し合わないで、嘘をついたりしない。人をけなさないことが大切。
自分のためではなく人のためになにかやる、譲り合うということが必要だと思う。
ぼくは、いじめはなくならないと思うけど、いじめられている人を一人でも多く救えたら、ちょっとずつ平和になっていくと思いました。
全部の国が武器をなくして、ちゃんとご飯も、水も飲めるようにして、ケンカや暴力をなくしたら平和になると思った。
どの国に行ってもどこでも親切にしてくれる世界がいい。
戦争とかの争い事をなくして、日本の食べ物のゴミを減らして、他の国の貧しい人たちに分け与えたら、亡くなる人とかも減って、勉強したり遊んだりすることができるから、それを国民が意識して、忘れないようにしてほしい。自然を、海を埋め立てたり、森を壊したりして、壊さない方が良いと思う。
いじめをなくす。暴力は振るわない。
みんなが仲良くして、戦争やテロの国を無くして、平和な世界にしていく。
私は、平和な暮らしをするためには、みんなが武器を持たないようにする。持ったらだめだと思います。なので、どの国も、けんかをしたときなど、武器を持たずに、できれば話合いで解決してほしいです。
まず、小さなケンカ、争いをなくしたい。なぜなら、それによって、沖縄戦のように、大きな戦争になって、たくさんの人々を亡くしてしまうからです。
世界が平和になるには、まず世界中の人達が仲良くなって、食べ物を分け合ったりしたら平和になると思う
まず、武器を捨てて、資源は全ての国と、効率よく、必要な分だけ分けて、できれば、お金などの関係を無くして、学校など施設を建てれば良いと思う。なぜなら、今、北朝鮮とアメリカが対比しているのは大体が武器が原因なので、武器さえなければ戦争は起きないし、テレビで「募金をお願いします。」と言っているのを見て、「なぜ、人の命を助けるために、お金の話が入ってくるんだろう。」と思ったからです。
みんな協力して活動したり、一人はみんなのためにみんなは一人のためにやっていきたいです。お互いに助け合いたいです。

身勝手な国などがなく、友達や相手の人の気持ちを考えて、行動をとったり、言葉を発したりするべきだと思う。
ぼくは、いじめなどをなくして、これからずっと戦争は起こしたくないから国と国の争いはなくしたら平和になると思う
・戦争を無くす　・自然を大切にする　・貧しい人達の生活を支えたい　・犯罪などをなくす
・けんかやいじめをなくし、仲良くしたら良いと思う。　・みんなが平和について考えたら良いと思う。 ・大きくなって色々な人に「平和は大切ですよ」と教えたい。　・色々な活動に協力したい。
みんなが仲良くして、力を合わせれば良いと思います。それから、けんかのない世の中を作っていけばいいと思います。あと、大人が子どもの見本にならないと子どもも同じことをするから、大人がしっかりした方が良いと思いました。それと、みんなが幸せな暮らしを送ることだと思います!!
ぼくが考える平和は事件やいじめがないことです。平和な社会をつくるためには、少しずついじめを無くしていく事だと思います。
ぼくが考える平和は戦争をなくすことだけではなくて、世界中のみんなが、いじめやけんかをなくし、思いやりを与えることが平和とぼくは思います。
・1人1人が命を大切にして、思い合える人になっていけばいい。　・争いがなく戦争もない国にしていって、貧しい国には、募金で協力して、みんなが平和と思えるようにするのが平和だと思う
・飲酒運転で罪もない子どもや高齢者をひいて亡くなる事故がよくニュースに出るからこの事故をなくしたい。
ぼくは、今の世界などは平和じゃないと思うので、ぼくは、けんかなど、細かいところから無くしていけば、世界が平和になると思います。
・イジメをなくす　・事件や事故をへらす
これからは、戦争が起こらないように、世界中のみんなが協力し合って戦争しないようにする
何もかも、力づくで解決じゃなくて、出来るだけ、話で解決をしたい。みんなが協力をしていろいろやり遂げて、きずなをかたくする。火傷してたり、生まれつき耳が大きかったりするのを差別しない。
いじめ、事件、事故がなく、みんなが笑顔でいられることが平和だと思います。国と国同士でけんかをしなければ戦争は起きないと思います。私は「平和」について、考えれば考えるほど意味が分からなくなります。でも、私は、みんなが笑顔でいることが平和だと思います。
一つの国1人1人が頑張れば良いと思う。
・みんなが協力していじめをなくす　・争いを考えるのではなく、みんなが笑顔でいられるようなことを考える
ぼくは、ケンカもない悪口もない世界にしたいと、ぼくは、思っています。
いじめをなくし、みんなが協力する。平和とは、どのようなことかを伝えていく。
欲を出して、他の国の食べ物を奪ったりしない。
みんなが協力して、いじめなどをなくす
世界の人々がこの世の中をちゃんと把握することが必要。
平和がどんなに大切か、色々な人に伝える。
・私は、平和社会をつくるために、みんなが笑顔になるように考えていきたいです
平和な世界をつくるには、みんなが楽しく笑顔で過ごせたらいいと思います。
平和とは、戦争などの争いがいいことだと思います。平和な社会をつくるためには、平和の大切さをみんなが知ってみんな仲良くすることだと思う
・制限はあるけど自由。　・戦争やテロがあまりないようにする。　・事件、事故を少なくする。　・みんな心を穏やかにする。　・1人1人が平和について考える。
・みんな仲良くして、けんか、いじめがないこと　・1人1人が平和の心を持つ。　・心を優しく
いじめをなくし、国と国との争いをなくす。
危険なものは、普通に売らない。
まず、争い事をなくして、みんなが楽しいと思う世の中を作っていく。少し納得しない事があっても、すぐに怒らないようにすること。
・私が平和と思うことは、みんなが仲良く、話し合ったり笑顔でいることだと思います。
「平和」は、武器などがなく、時だだと思います。今は、「核」などを所持している国が多数あるため、平和とは、言えません。日本は世界でただ一国の被爆国として、世界に平和について語るのが本命だと思います。
みんなが協力して、いじめをなくして、平和でない国にも、寄付金や、洋服などを寄付して、戦争体験をした人々に話を沢山聞いて、それを自分たちの孫や子どもに広める。
自分たちの子供などに、戦争の重大さなどを教える。
平和は、けんか、いじめのない、みんなが楽しく過ごせること、そのようにするために、1人1人が、相手のことを考える必要があると思います。
絶対に、争いをしないで、毎日楽しい生活をすればいい。
私が何かをしたところで世界全部は平和にならないと思うけれど、まずはいじめとかをなくして身近なところ

からどんどん平和にしていきたいと思います。昔に比べれば、今の日本は十分平和だと思います。
戦争は小さいケンカで起きているから友だちがけんかしていったら止める。
みんながケンカをしないで、笑顔がいっぱいあると、平和になる。もし、いじめをしたり、されたり、見たりしたら、大人の人に言ったり、先生とか家族に相談したりすると、平和になると思います。あと、1人ひとりが、助け合って生きていくと平和になる。
平和な社会にするために、貧しい国へ物資をおくったり、いじめをなくしたりして平和にする。
・争い事をなくし、一人一人大切にし、自分勝手にしないで思いやりの心を忘れないでみんな仲良くする。
物を大切にし、できるだけボランティアにも参加する友だち、家族1人1人大切に、自分の意見物事ははっきり言う。(これはダメだと思うややめた方がいいなど)
いじめのないみんなが苦しむことのないことが平和だと思う。誰かを1人にしない、いじめをなくすことが、平和な社会を作るために必要なことだと思う。
・世界を平和にするには、まず、大きなことに目を向けるのではなくて、今できる身近で起こっている、争いから、目を向ければ良いと思う。・1人1人が平和についてまず考えるとよいと思う。
武器や核を持たず、暴力で解決されないようなことが必要だと思います。また、戦争を体験した人の話を聞いて、こんなに恐ろしいことなんだと、理解すること、また周りの人たちに伝えていくことも重要だと思います。そして、今の平和な日本に生まれてきてよかったという感謝を持つ事も大切だと思います。その願いを込めて、平和について考える地域の行事に参加したりするのも必要になってきます。
総理大臣がもっとみんなのために頑張ってもらいたい。広島や岡山が被災したのにもかかわらず、その夜、お酒を飲んでたことが信じられない。辺野古基地移設についてもちゃんと考えてほしい。みんなが一生懸命国会の前でデモをしている。辺野古基地の前でもデモをやっているのに。
平和な社会にするためには、戦争を起こらないようにすることだから、友達同士の小さいけんかからなくすことだと思う。
・平和であるためにはそっとしといた方が良くと思う。もしこうやったら平和になる。ああやったら平和になるとかもめていっぱいの人が死ぬからそっとしておいた方が良く。そっとしていたらけんかもしないから良く思う。
平和な世界を作るためには、1人1人の、平和への意識だと思った。国と国のけんかが、戦争だから、相手が傷つく事は、言わない事が、大事だと思った。そして、どこかの国で災害が起こったら、支援をしてそしたら、安全な世界が作れると思う。安全な社会を作るには、事件をなくしたりして、みんなが協力して、安全な社会を作る事が大事だと思った
平和な社会をつくるには、みんなと協力して、平和にしていく。
世界中で起こっている戦争などの争いを、この世界から無くす。それと、みんながみんな、協力し合う。
ぼくは、平和にするために考えたことは、まずいじめや人のいやがらせをしないことです。次に壁やいろんな物に落書きをすると周りの物がだめな扱いになるので、絶対にやめてほしいです。平和運動などをしてもう絶対に戦争をしちゃいけないことを色々な人に知ってもらうためにすることも大切だと思います。
今生きている1人1人が平和について考えいじめなどをなくしていけば平和な社会がやってくると思いました。そして自分も人がいやがることをせず平和について考えていきたいと思いました。
人のことを思いやり、いじめ、仲間外れなど、いろんなことをなくしてけんかなどをあまりしないでみんなが幸せで笑顔でまっすぐ進んでほしい。
争いがなく、みんな、協力して助け合うこと。
私が考える平和はみんなが安全に楽しく怯えないで暮らしたり、みんな協力することが大切だと思います。そのためにすべての国や都道府県が仲良くなる必要があります。
私の夢は、世界中の人々が笑顔で、平和に暮らす事です。私達だけが、平和・笑顔なだけでなく、みんなが笑顔になれたらとてもうれしいと思います。私は、友達とけんかをしていいと思っています。なぜなら、全く同じ考えの人は、ほとんどいないから、けんかをしないということは、どちらかが、片方の人にあわせているとしか考えられません。ですが、けんかをした後が、とても大切です。その大切なこととは、仲直りです。けんかをしたままだと、気分も悪くなりますし、仲直りをする事で、お互いの気持ちを理解しあうことにもつながると思います。これから、私もけんかをした後は、仲直りをする事を意識し、みんなが笑顔になれるよう努力をしたいと思います。
国と国のけんかをやらないようにして他の人と仲良くして、いじめをなくして暴力もしないこと。
・私が考える平和は、みんな仲良く、みんな話合っって自己中な考えではなくみんな決めてたい。今、ほかの国では、差別やテロ、食料が十分ではない、虐待とか色々悪いことが起きているがそれで一番なくしたいのは、差別です。人を見た目で判断して殺す人も世の中にはいて、前それで日本人が亡くなったというニュースもありました。そして二番目は、虐待です。虐待の辛さから自分で命をなくしている人もいるからです。それらのことを全部なくすということは難しいかもしれないけど、それを絶対にしないという気持ちはあると思うから、そこからみんなで見直していきたい。
平和な社会をつくるためには、人々が優しくなり、相手を思いやる心をもつことが大切だと思います。
いじめをなくす。けんかを出来るだけしないようにする。
いじめをなくして、貧しい国などに援助をしたり、募金をしたお金をあげたりすることが必要と思う

みんな、仲良くしたり、貧しい国の援助活動をしたら良いと思う。
1人1人が仲良くして、いじめやけんかをなくす。戦争やけんか、いじめをしない
平和になるには、基地とか武器とかを全て無くさないといけないと思います。
人が亡くなるようなとちではないということ。
・平和な社会をつくるためには、いじめや暴力などをなくすことが平和だと思います。 ・犯罪者とかがない国が良いです。
争いがなくなったら平和になると思います。
けんかやいじめをなくして、犯罪などやっつけていけないことをなくしたら良いと思う
いじめのない思いやりのあること。犯罪とかがないこと。戦争をなくすこと
みんなが、沖縄戦のこと、平和のことについて知る。
平和な社会をつくるためには、やっぱり一番はケンカしないことが大事だと思います
・人がいやがることはしないようにする。
ほかの人と力を合わせる
平和な社会をつくるためには、みんなが仲良くすることかなと思います。
争いや暴力をしないことが平和でみんなが自然や戦争をしないために話したり戦争はいけないことを知ることだと思う。
けんかやイジメなどをなくして、友達と協力する。友達との仲を深める。
・いじめをなくす ・困っている人を助ける この2つを主にやっつけていき、1人でも困っている人を助けられるようにしたいです。
争いがない平和な世界
私が平和について思うことは、今、日本は平和とは言いきれませんが、なぜかと言うと、事件や事故などがあるし、人を殺してしまう人がまだいるからです。私は、日本を平和にしたいです。そのためには、自分から行動して、みんなに平和についての大切さについて学んでほしいです。私達の学校でも、おしばいや、お話などを通して、図書館で、沖縄戦の絵本や、お話の本などを借りる人も多くいて、新聞なども読んでみて、平和について学んでいるなど感じました。私から、日本を平和にしていきたいと思いました。
ぼくが考える平和や平和な社会をつくるためにいじめをなくす必要があると思います
平和な社会をつくるために必要なことはぼくは、ちゃんどご飯を食べて、みんながポイ捨てをなくしたりして、みんながみんなに優しくする。
とにかく、森は、崩さないで、あいている分を、病院とか、老人ホームをつくれれば世界の平和になりたつあと、じょーびーの道路もつくり、自然は自然にする。
・平和は、ケンカや戦争がなく、貧しい国が1つもないこと。 ・平和な社会をつくるために、戦争などをやめたり、いじめをなくしたりする。
体験者や、その他の人の話、本をよく読む、そして、そのままじゃなくて、自分で考え、意見をみんなで持つ。この世界に「絶対」はない。絶対けんかのない世界、それはない。だからといって、開き直ったり、あきらめてはいけない。それを理想にして頑張れば、メリットはちゃんとある。なら、みんなで一生涯懸命になろう。皆で生きる道を、なかったら作り出せばいい。それだけ、それだけなのに、それが難しく、その中でもけんかが起こる、一人一人が、話して、聞かないといけない。人が人を信じる勇気が必要。
正直に言うと、今私の周り、日本は平和な方だと思う。だけど、他の国は、食料とか足りない国がある。日本は、生きるための生活保護などがある。でも私は、人の税金で食って生きているのに酒を飲む大人にはなりたくない。それよりは、その金を、貧しい国へ支援したい。人の金で、酒を飲む人と、自分だけじゃなくて周りの人に気をつかう人にやりたい。私が思うに誰もが幸せな世の中になるのは難しい。それじゃ、面白くない。誰か幸せになると同時に貧しい人が出る。だけどそれを減らすためには、支援は大切だと思う。
・これからも戦争が無いように平和な日が永遠にないようにしたいです。だから国々が争うのはやめてほしいです。
他人の意見をよく聞き、それを認め合う。けんかをしない。譲り合いをする。
学校では、差別のないような、学校にしたり、けんかなどをしないで、仲良くする。外では、社会のルールを守って行動するようにする。
・いじめをしないさせない ・武器などを売ったり、開発しない ・戦争をしない
みんな仲良く譲り合って他人の立場に立って意見をよく聞くこと。
私達は、今、平和な暮らしをしています。平和にし続けたいです。理由は、戦争が起きて、色んな人が亡くなっていくのが悲しいからです。これからは、イジメをしない！などをしないようにしたいです！イジメをしている人が注意したり、したいです。イジメを受けている人には、優しく接したりしたいです。
これから先も平和であるために、今の平和について感謝して、戦争のことについてもっと学ぶことが必要だと思う。
いじめをなくし平等に暮らす。そして平和の大切さや戦争のことを知ってもらう。貧しい国への援助活動に協力する。

いじめのないようにしたい。平和の大切さを人々に伝えたい
全国が平和になるために、みんなが協力して生きていたり、核兵器や、武器を作ったりしないようにした方が良いと思う。
ぼくが考えている平和は人同士が争わない世界です。
平和を保つためには、戦争はしないで、いじめもなくしていかないと平和は、作れないと思います。もしも、周りが平和だとしてももしかしたら、誰かがいじめられて、その人自身が平和じゃなかったら、それは完全な平和じゃないと思います。だから、こんなちっちゃなことでも積み重ねてやっていけばいつか平和が続くと思います。
平和は、戦争がないというだけではなく、いじめや差別とか、貧しい人でもご飯をお腹いっぱい食べられるようになったら、平和といえると思います。世界中の人達がたくさん笑って楽しく過ごせるようになるために、いじめや差別などがなくなれば、平和な世界を作るために必要だと思います。
国と国同士の話し合いで、戦争になるようなことをしたりしないで、みんなが納得いくような話し合いにする。あと、小さいことでケンカとかはしない。それから、銃とか戦争のときに使っていたものは全部使わないようにする。
・平和になるためには、まずいじめをなくすということが大切だと思います。なぜなら、いじめをうけて、亡くなる人もいます。それでは、平和とはいえないからです。だから、一人ひとりがいじめのことをちゃんと考えていくと、戦争もなくなるのではないかと思います。
いじめをなくして、みんなが仲良くしたり、自分で自殺などをやらない。平和にするためには、戦争で亡くなった人は、もっと生きたかったはずだから、その人たちのため・かわりに、みんなでけんかもしないで、協力をして、平和になるように頑張る。
私が考える平和とは、国同士や、人同士がみんな笑顔でけんかのない幸せな日々が送れることだと思います。平和な社会をつくるためには、自分から平和の大切さをたくさんの人に伝えたり人と人が仲良くし力を合わせていじめをできるだけ少なくしていきたいと思いました。わたしは、戦争はけしてやってはいけないことだと思うので、平和な社会をつくるために自分から取り組んで頑張りたいと思いました。おしまい。
世界中、どこの国々でも仲良くする。恨みのあることをしないで、助け合う。たとえば、どこの国が「〇〇がなくなっている」というのが来たら、みんなで協力して、自分の国々の量などは、残して、余った量を送るといふのを各国でやる。そして、絶対にうそをつかない。1人1人が均等な生活を送る。「自分だけ良ければいい」という考えをなくす。
平和な社会をつくるにはいじめをなくして戦争もしないようにする
いじめもなく、差別もなく、人が笑顔でいられるために、戦争はなくして、人が亡くなるような事は、絶対にしたくない。だから、声掛けをしたり、いじめをなくしたり募金をしていきたい。そのためにも、自分ができる事は、なんでもやりたい。私が、今学校でクーラーを浴びながら、授業をして、ご飯をお腹いっぱい食べていても、その裏で、貧しく、勉強も出来ないお腹もすいている、あついとゆう子がたくさんいるということ、だから、私は、少しでも、役に立ちたいと、思っています。これからは、できることは、なんでも、やっていきたいです
みんなが笑う。
私は、戦争が起きない為に次の世代に伝えたり、イジメなどをなくしていきたいです。
平和な社会をつくるためには、人の関係を良くして、差別やけんかなどを減らし、自分が思っていることを隠さず言える世界を目指し、困っている人には、助けてあげたりして行くことが必要だと思います。
・争いをなくす。 ・犯罪テロをなくす。 ・子どもなどへの虐待などをなくす。 ・武器をとらない ・誤解を招くようなことを言わない ・相手に挑発されてもものらない ・相手の前に自分を信じる ・相手を裏切らない ・罪のない人を殺してはいけない ・証拠もないのに決めつけてはいけない ・やられてもやりかえさない ・やっていいことと悪いことを考えろ。
私が、考える平和な社会は、戦争を無くす事です。戦争によって県民の4人に1人が亡くなってしまうのであれば戦争をしなければ良いと思います。次に貧しい人達への募金活動です。貧しい家庭で生まれて、ご飯を食べられなくて、亡くなったり、病気になってしまったけど、お金が払えなくて、亡くなったりする人たちもいるので、まずは、自分から、お金を募金したいです。最後に、この世から虐待や暴力を消すことです。アメリカでは、1日に3人の女性が暴力をうけて自殺するほど、暴力の行為が多いそうです。なので、暴力は、いけないと思います。そして命を大切にしたらよいと思います。
戦争は、たくさんの人が亡くなって、たくさんの人が悲しむ。僕たちの生活は、戦争体験者にしては、とてもぜいたくな生活だと思う。他の国では、まだ戦争をしている所もあるし、テロ事件が多発している所も少なくはない。沖縄戦は、とても激しかった爆弾の打ち合いや地上戦が印象的。今、いやだった戦争についての授業を思い出した。僕たちの同級生、あるいは、年下の子も米軍に攻撃されたり、集団死したりで亡くなっている。もう二度と、こんな風にしたいために、僕は、国と国との仲を深くして、信じ合い、お互いに助け合うようにしてほしい。もちろんみんな戦争は嫌だと思う。僕たちが将来、平和な世の中を作っていく為に、日頃の態度や生活面での友達との殴り合いやいじめを、今で減らしておかないといけないと思う。なぜなら、僕たちが送っているこの平和な世の中が、ぼくは好きだからだ。
・平和になるためには、争いをなくしていかないといけないと思う。平和な社会をつくっていくには、食料問題におかされている国などの人にお金を少しでも募金したり、いじめを無くしていくことが必要だと思う。

<p>平和は、戦争が無くなるというだけでなく、イジメもなく、みんながご飯を食べれて、ちゃんと勉強もできてみんなと仲良く過ごせることだと思います。そのために、私は、ご飯も食べられない、勉強もできないという人たちのために、募金をみんなが少しでもやれば、そのお金でご飯を食べることもできるので、募金は少しでもやろう！と思いました。その為に私は、少しでも多くの人に平和について知ってもらって、少しでも、苦しんでいる人の役に立てるように頑張りたいです！</p>
<p>平和な社会をつくるためには、まず戦争をしないこと。ケンカや争いも戦争と同じものだから、そういうことをしてはいけない。うそをついてもダメだと思う。うそをついたら、誰にも、信用されなくなるから。友達や目上の人には、優しい言葉遣い。目上の人に言葉をつかう時に、汚い言葉を使うと、けんかになってしまうから、戦争の始まりへとつながる。全国を平和にするために、募金をしたらいいと思う。募金をしたら、貧しい暮らしをしている人達を、そのお金で救えるかもしれないから。あと、戦争について考える必要があると思う。戦争について考えると、今は、とても、幸せな暮らしをしていると実感できると思うから。戦争の時に生き続けた人達に感謝する。なぜなら、その生き残ってくれた人達のおかげで、今の自分がいるから、感謝する。世界を平和にするには難しいことだけど、平和の大切さをたくさんの人々に伝えれば、平和についても考える事が増えるかもしれないから。諦めずに、平和について、話しをすると、平和じゃなかった国も平和になるかもしれないから、平和の魅力を伝えればいいと思う。</p>
<p>人々が困っている時に手伝ったり、仲良くしたりして、イジメをなくすことです。そして平和な国にしたいです。</p>
<p>・平和の大切さを教える。 ・戦わないで、争わない。</p>
<p>・平和な社会をつくるために、小さな争いからなくし皆で協力して生活する ・平和は、人が自由に生きられる</p>
<p>私の考える平和は、友達などと仲良くするだけではなく、道を散歩している時とか、小さな事で「平和だな」という心を持つ事も、平和につながると思います。森林が少なくなってきたはいますが、そういうところは必ずあると思うので、たまには仕事や勉強を、毎日、「明日楽する為」とかではなく、ちょっとした休む時間をつくれば、心に余裕ができて、リラックスして、友達などと仲良くできるんじゃないかなと思います。</p>
<p>平和の社会のために必要なものは、けんかをしないことが必要だと思いました。</p>
<p>・みんなが戦争の悲しさ、苦しさ、つらさを知ってもらいたいと思います。 ・トラブルが起きた時は話し合いをすればよいと思います。 ・戦争を知り、みんな仲良くする、それが『平和』そのものだと、私は思います。</p>
<p>・自然を大切にする ・小さな事でも平和につながるならやる</p>
<p>・次の世代の人達に伝え続けて行く。 ・平和を大切にする気持ちを持つ。</p>
<p>・いじめをなくし、楽しく学校生活を送れるようにする。 ・大きな事件が起こらないようにする。 ・自殺をする人を減らす。 ・生きたいと思える環境を作る。 ・死にたいような気持ちの人に、生きる楽しさを教え、人生を楽しませる。 ・誰でも楽しい、ここにいたいと思える居場所を作る。</p>
<p>人を殺したりしないことや、ネットで悪口をかかないことや、犯罪をしないことや、暴力をしない。</p>
<p>・いじめをなくす。 ・考えは、争いで決めないで話し合いをする。 ・相手のことを考える。 ・誰にでも優しくする。 ・悪いことはあまりしない。 ・旅行客には、親切にする。 ・みんなを笑顔にさせる。</p>
<p>僕は、人と人が協力し合い、普通に暮らせるということが、必要なことだと思います。</p>
<p>・人を思いやること。 ・助け合うこと。</p>
<p>一人一人が優しくなって自殺もしない絶対に他の人を傷つけてはいけないからそういったことをしないと平和になると思う。</p>
<p>私が考える平和は、いつものように普通の暮らしができることだと思います。</p>
<p>皆が助け合って、差別のない平等な社会をつくりたい。そのために、一人一人が、自分のことや、他の人のことを大切にしてお互いの気持ちを考え合っていく。</p>
<p>困っている人などを見かけたら助け合うことが必要だと思う。</p>
<p>・まず小さいこと（ケンカやイジメ）をなくす！外国の方や、内地の人に、戦争の怖さと、今の平和が一番いいことを伝える！</p>
<p>自分たちは、まずいじめをなくし、みんなと仲良くすることが必要だと思います。</p>
<p>いじめなど小さな事（小さな争い）をなくしていけば平和になると思う。</p>
<p>ケンカやイジメをなくすこと。戦争が起こらないこと。</p>
<p>平和は、食べ物が自由に手に入れられること。</p>
<p>1人1人が戦争の恐ろしさを知りまたお互い仲良くし合いいじめなどのものをなくしていく。</p>
<p>争いのない国。皆が優しく対応してくれる国。いじめのないけんかもない。</p>
<p>争いとケンカと武器とテロがない国が平和だと自分は思う。</p>
<p>僕は、けんかから、戦争につながると思うので、けんかや争いをなくしたほうがよいと思います。</p>
<p>皆一人一人が自分の命を大切にすまた、他の人の命も大切にする</p>
<p>争いをなくす。他の国との交流をする。皆が笑顔でいる。</p>

私は平和になるためには他の国と国同士仲良くすれば戦争が無くなると思います。あと、友達とかでも仲良くすればいいと思います
他国と仲良く貿易をすればいい。けんかをしない
・友達を大切にする。 ・いじめをしている人がいたらとめる。 ・相手の気持ちを考える。 ・みんながしっかり平和について考える。
私は、1人1人が、相手の事や、自分の事を、大切にしていこうと思います。
海外では、国同士での戦争が多発し、今でも多くの方が戦死したり、餓死したりしています。私が必要だと思うのは、国同士での争いをやめ、何があろうと、人を差別してはいけない。私はそう思います。また、最も正しい戦争よりも、最も不公平な平和を選ぶそんな世の中でもないかなと思いました。
武器を捨て、話し合える世界
平和は、人々にとって理想で戦争の恐ろしさや怖さを知らない人がいたら平和はとても大切な事で戦争は絶対に二度と起こしてはならないことを伝えたいです。
・けんかをしない ・戦争を無くす ・みんな仲良くする
まずは、みんなが仲良くすることが大事だと思う。けんかをしたとしても、すぐ仲直りする
僕が、考える平和は学校にも行けて、友達に会えることです。
みんなが1人1人のことを考える
みんなと仲良くして、けんかや、いじめなど、自分ができるところから、やっつけていこうと思います。
まず、小、中、高、大学生はいじめやひいきをなくして、みんなが楽しめたり、平等にする。大人も同じようにこういうことから気を付け心がければ良いと思う。
・平和になるためには、まず、いじめを無くす事だと思います。いじめを見かけたら、なるべく、止めることなどをしたら良いと思います。1つ1つ、小さな事から、なくせば、平和になると思います。そしてみんながみんな平和について考えると良いと思います。
いじめや戦争、争いなどをなくし、平和な世界になってほしい。
平和な社会をつくるためには、みんなが平和について考える必要があると思います。でも、みんなが「戦争ダメ」って言うても、世界で1番偉い人が、「戦争するぞ」って言うたら、その人の言うとおりになるんですか。そうならないか心配です。あと、みんなが自由であることは大切だけど、自由過ぎても、ダメかなあって思います。でも、みんなが、自分の善の意思で、好きな事をした方が良いと思う。
まず身の周りのいじめからなくして世界を平和にしたら良いと思う。
貧しい国へ援助活動に協力したり、人のためになることは
私は、沖縄戦で多くの方が亡くなったのを知っています。多くの方が亡くなった戦争を二度としたくないです。いつ襲われるか分からずいつ死ぬかも分からないまま苦しい時間を過ごしたと思います。明るくて楽しい今の平和をずっと過ごしていきたいです。また、日本だけでなく、世界が平和になるように、私たちがやることは、いじめなどをまずなくして、これからは平和でいたいです。
いじめは、人を傷つける。その原因がけんか。ケンカをやめた方が良い。どちらの味方につくかでいじめになる。戦争は、国同士のけんかだからけんかをしない
国と国が、仲良くしたら、平和になると思う。みんなが、けんかをしなかったら、国が平和になると思う。
いじめ0、戦争少、ハラスメント少これらを目指す。
一人ひとりが、いじめをなくして、仲良くする。
平和な社会を作るために1人1人が、平和は大切な事を忘れず、1人1人が戦争のない平和な町にしていこうためにしっかりと考える必要があると思いました。また、戦争をなくすために、少しでも、いじめを無くしたり、もめ事を起こさないようにする。
平和な社会をつくるためにほかの国で起きているテロや、戦争を無くして住みよいところにしたい。
いじめ、けんかをなくしていけば良いと思います。なぜなら戦争は、人と人の戦いです。このように、けんかも人と人が殴り合ったりするからです。いじめは、集団でいじめてその人を死にするかもしれないからです。
みんなで協力して仲良くなって、ケンカや暴力、暴言をなくす。色々な国と協力し、貧しい国などにも協力して、世界を平和にする
けんかをしたらすぐ暴力ではなく言葉で解決する
他の人と仲良く力を合わせていじめをなくすようにする。
・みんなが他の人とも仲良くしてケンカがないように、力を合わせる。 ・差別をしない。 ・人の悪口を言わない。 ・友だちや家族、自分を大切にする。
みんながケンカをせずに仲良くする。戦争が起こっている国や、貧しい国などもあるから、自分たちにできることをして、平和な世の中にしていきたい
人々に平和の大切さ、平和の美しさ、戦争の苦しさ等を色々な人に伝えていこう。戦争が起きない事を願っている事が大事と思う。
私が考える平和とは、みんなが明るく、笑顔な事だと思います。食べ物もあり、飲み物もあり、車が道を走っていたり、人の力でおさえられるものを抑える事だと思います。日本は、今、平和だと思います。でも、まだ

戦争をしている国もあるので平和な世の中にしていくために、まず、みんなが仲良くしていく事だと思います。皆で、協力し合って、助け合い、いじめをなくすことから、始まると思います。
絶対に戦争を起こさない平和な町や自然環境もいい町にしたいな。と思っています。
・平和にするためには、まず身の周りからだと思う。いじめをなくし、男女協力し、身の周りから平和にすれば、世界も平和になる。 ・争いする前に話し合いをする。何でも、争いでは解決しないと思うから。
男子、女子、関係なく仲良くして差別のない社会にしていくことが大切だと思います。あと、ハラスメントをなくして、信頼関係を持つ事が大切だと思います。
自分の考える平和は、いじめのなく事件、事故もないのが平和だと思います。みんながこのような事を意識する事が平和の社会にできると思います。
まず、病院がない島には病院を作り、アメリカやロシアにある核ミサイルなどを放棄したりして、武器をなくして、難民の地域には、病院を作ったり、家を建て直したりする。
ケンカをしない。みんなで、いじめをなくしていく。人々に、平和の大切さを伝える。戦争は、苦しい物だということを人々に伝えて、平和の良さを考えてもらう
みんなが仲良くする。
・けんかや、争いをなくすためにみんな協力して取り組む
1人1人が平和について考えずと平和でいるためにはどのようなことをしたらいいのだろうか考え平和な社会を作っていく
みんながイジメやケンカをせずに、貧しい国などにも、援助活動に活動して、日本人だけでなく世界中の人と仲良くなるが必要
いじめやけんかをしない。みんなと仲良く過ごす。
・事故などを、もうちょい少なくするようにする。
みんながしゃべり合いみんな支え合うことが大事だと思います。家族と友達も大事で必要としています。
みんなが人の事を考えるようになってほしい。戦争を他の国に挑発させないでほしい
「戦争」をしないで、全部の国が平和でみんなが笑って暮らせて、立派な社会を作りたい。
周りの友達などのけんかが大事にならないために、早めにトラブルを終わらせる。
いじめなどはなくして、戦争がないような社会にする。
・いじめやけんかをしないこと ・殴り合いなどをしたりしない ・買い食いをしない ・寄り道をしない ・自殺をしたりしない 私は、この5つだと思います。この5つをなくせば平和になると思いました。
人と人が助け合う世界になってほしい。そのために、友達が困っていたら、助けたり、困っている人を助けたりする。いじめられている人がいたら、友達と相談し、いじめをなくす
みんなが楽しく過ごせて、みんなが笑顔で明るい世界です。
平和な社会とは、争いやテロの起こらないみんなが笑顔でいられる事だと思います。だから、ちょっとしたケンカでもすぐに自分から謝りに行くのが、大事な事だと思います。
私は、平和な社会になるためには、一人一人が「思いやり」や「優しさ」を持つ事が大切だと思う。
一人一人が笑っていられる沖縄県であるために、相手の事を考えて物事を言ったり、行動をすることが大事だと思います。
いじめをなくし、平和の大切さを人々に知ってもらい、平和などのイベントにも参加する。
平和のありがたさ、大切さを、後輩にしっかり教えて、いつまでも平和な世界を作っていく事が大切。
私は、いじめをなくし、戦争はだめという事を次の人達につないでいきたいです。その為に私たちが、しっかりと今の事、過去の事を学ぶことが大切だと思います。だから、私は、平和学習をもっと深めていきたいです。そして、戦争を二度と起こさないようにしていきたいです。いじめをしない、させない、見逃さないをしっかりと守って、いじめている人を止められるようにして、戦争の発点をなくしたいです。
・町の治安を良くする ・国を独裁しない ・経済を安定させる ・国民の要望に国がこたえる ・児童への虐待などが減らせるよう、法律を変える。
1人1人が、墓にいき平和を願ったら、平和や平和な社会をつくれると思うので、1年に1回は、墓に行って平和を願った方が良くと思います。
・みんな協力して良い環境を作る。 ・人がいやがることはしない ・助け合いの国にする。 ・平和の良さや戦争の怖さを次の世代の人に伝える ・人の個性を認め合う。
ぼくが、平和や平和な社会をつくるためには、まず、ケンカをしないことで、もしも、ケンカをしてしまったら、すぐ謝ることだと思います。二つ目は、いじめを見たら、すぐ止める事だと思います。三つ目は、戦争の事を学んだから、次の世代に、しっかりと伝えて、戦争を起こさない様にする事だと思います。ぼくは、この三つをしっかりと出来る様にしたいです。
平和を保ち続けるには、自分がしっかりと道徳の授業を受けてまだ分からない五年生以下の人達に「人の命は大切なんだよ」と教えてそれを五年生達がつなげていくリレーをやりたいと思います。
今の平和を大切にすること。昔の戦争があったから今の平和がある。だからこそ今を大事にする。小さいけんかをしない。少しトラブっただけで殺人という事件も増えているので、小さい子どもの時から、争い事はしないと教育する。

<p>人々が協力し合って問題が起こらないようにしていきたいし、今から70年前に沖縄戦で亡くなった人達がたくさんで、沖縄戦のことをもっと知ってほしいために僕の将来の夢を変え、「先生になりたい」と言うことでこんな社会を作っていきたいと思いました。</p>
<p>・戦争の恐ろしさを知って次の世代につないでいくために年に1度体験者の話、体験学習等をする。 ・1年生は難しいと思うのでアニメのビデオや紙芝居で戦争の恐ろしさを伝える。 ・人を認め合う思いやりなどをもてば平和になると思う。 ・慰霊の日等、沖縄市民平和の日には、テレビで沖縄戦に関係ある事を流す。</p>
<p>二度と戦争を起こさない為に、自分は今で学んでおいて、後世に伝えたりする。</p>
<p>・相手の気持ちをしっかり考える ・イジメをしない（なくす） ・一人一人かけがえのない存在だからみんな大切な大切にする ・何かを決める時は、話し合いで解決する ・助け合う ・けんかをしたらすぐ謝る ・人が嫌がる事はしない ・戦争で亡くなった人達の命が無駄にならない様にしっかり次の世代へ受けつぐ</p>
<p>・平和な社会をつくるために私は、まず、事件や事故を無くす事だと思います。でも、一人一人が平和について知らないから、事件が起こると思います。だから、戦争、平和について、もっと人々に伝える事が必要だと思います。またいじめなどをなくすことだと思います。いじめられて、苦しい思いをしている人がいるので、いじめをなくすことが必要だと思います。あと、今自分がいる事、食べ物があることに、感謝する事が必要だと思います。なぜなら、食べ物は、人々が苦勞して、作った物で、その大切さを知った方が良いと思ったからです。</p>
<p>平和な社会をつくるためには、もっと、戦争の事等を知り、みんなが、平和をちかかわないといけないと思います。今、戦争の事をちゃんと分かっていない日本人もいるので、ちゃんと理解をして、もう二度起こさないという気持ちがないとダメだと思います。その為に出来る事は、私は、みんなと仲良くして、相手の気持ちを考えれば良いと思います。言葉に言い表せないほど、つらい戦争でした。ずっと平和が続くように、私達が、次の世代へとつないでいきたいと思います。</p>
<p>自分の意見が相手と違っても、戦争を起こしたり、自分の意見を貫き通さず相手と話し合っ、物事を決めれば良いと思いました。あと、あまり資源などが無い、貧しい国へ、救援物資をおくったり、募金活動などには協力をすれば、平和な社会をつくる事ができると思います。</p>
<p>今、平和な社会をつくるために自分にできることは、まず友達と仲良くすることだと思います。相手の良い所や悪い所を認めていきいじめをなくしたいと思います。そうすれば、仲間はずれなどがなくなっていきどんどん平和になっていくと思います。そして、ごみ拾いなどもして、地域の環境を良くすることも平和につながると思います。このことを常に意識してしっかりやるようにします。</p>
<p>平和な社会をつくるために私は1人1人の心がけや平和な今を学び伝えていくことが必要だと思います。なぜなら、戦争体験者がずっと次の世代に伝えていく事は厳しいと思うので勉強して、私たちが伝えていかなければ、二度起こしたくない戦争も起こってしまうかもしれません。だから、私たちがしっかり学び次の世代の人々に伝えていきます。また、1人1人が二度起こさないという意識を持ち、良い環境をつくり、貧しい国への募金活動などみんなが積極的に取り組んでいけたら良いなと思いました。</p>
<p>私はみんなが相手の個性を認め合い仲良くしていけば平和になると思います。また、誰かとけんかしたときは自分から謝れば良いと思います。一人の力では、世界中を平和にするのは難しいけれどたくさんの人と協力すれば平和にできるので学校で協力する事をさせれば良いと思います。また、CMなどで戦争の写真をのせれば良いと思います。なぜなら今の人たちは戦争の事をあまりよく知らないので写真などをCMにだせば、戦争はこんなに辛かったんだなあって分かって平和にしようという人が増えるかもしれないからです。</p>
<p>僕は、ケンカやいじめをなくし戦争の恐ろしさを、知らない人に伝え、しっかり、戦争について知る事だと思います。子どものうちに大人の人々が戦争について教えて、学校などでも道徳の授業で、ケンカやいじめについて教える事だと思います。いじめやけんかは、小さな戦争で、大人になっても続いていたら、大きな、戦争に繋がってしまうので、すぐに止めると、平和な社会になっていくと思います。だから、一人一人が戦争のことを良く知る事が大切だと思います。</p>
<p>私は、73年前に起きた戦争を無くすためにも、今の私達が、戦争体験者の話を聞いて、次の世代へバトンをつなぐ。ということが、私達には出来ると思います。また、平和資料館にいても、遊び半分で行っても、意味がないので、新聞、テレビ、などをつかった、平和の授業を行ったり、戦争に関する施設などを、資料館だけでなく、たくさん作った方が良いと思います。また、戦争の事を学んでのポスターを大人も子どもも、参加できるのにしたらより深く、戦争の事を知れる！と思いました。</p>
<p>私は、平和な社会をつくるために、お互いの個性を認め合い、次の世代へつなげていくことが必要だと思います。なぜなら、1人1人に個性があって、その個性をお互いに認め合わなければ、平和な社会をつくることは出来ないと思うし、次の世代につなげていかなければ、また戦争が起きてしまうと思うからです。だから、お互いが個性を認め合い、私達が次の世代へしっかりつなげていけば、もう戦争は起きない、平和な社会をつくる事ができると思います。そのために、今、しっかり沖縄戦について学び、次の世代にしっかりつなげていければいいなと思いました。また、1人1人が、沖縄戦について、関心を持ち、しっかり学ぶことも大切だなと思いました。</p>
<p>・この悲劇を絶対に忘れずに、未来につなげていく事。 ・戦争について学ぶことがあるなら必ず真面目に取り組む。戦争について学んで、「かわいそう」とか「苦しそう」だなんて、誰でも言えると思いました。そこから自分がどうするか、これからの自分がどうできるか考える事が必要。</p>
<p>ぼくは、人の個性を認め、そして暴力で済ませずにしっかりと話し合ったら平和な社会を作れると思います。</p>

いじめをなくしたり、環境問題を解決したり、お金や、食べ物などで困っている人を助けたりする。
いじめなど、人の物などを隠したりしないこと、ラインなどで、人の悪口を書かないこと、お互いで、協力し合うこと。
僕が社会を平和にするために必要と思うことは、次の世代に、教える事です。あともう一つあります。それは、いじめをなくす事です。僕は、この二つをしっかり守れば、平和な世の中になると思います。その他にも、やることはいっぱいありますが、まずは、この二つをしっかり守って、平和な世の中にしようとする気持ちも必要だと思いました。
けんかなどをして、暴力や、悪口などで解決をするのではなく、話し合いで解決するような心を持つ。また、小さいことで怒るような短気にならないで、常に広い心を持つようにする。昔の様に、敵につかまるより自殺した方がよいなどという教育をやめ、今の、人権教育に力を入れて、海外の人達にも、道徳の授業を受けるようにする。
僕は、やっぱりお互いで協力したり、一人で、出来ない事をみんなで助け合いながらやることだと思っています。また、仲間はずれをされている人がいたら仲良く遊ぶことが大切だと思っています。お互いで認め合うことで、笑顔ができると思います。戦争を二度と起こしてはいけないというDVDを見せたり工夫などをしてほしいです。また、クラスをみんなが支えていって、一人一人が、大きいことではなく、小さなことから積み上げていくと良いと思います。
僕は、平和は、みんなが自由で、楽しく過ごすことだと思っています。なぜなら戦争の時には、自由なんてなく、楽しく過ごすなんてできないと思うからです。また、平和な社会をつくるためには、みんなが協力したり、助け合ったりなどの事をしてほしいと思います。そのためには、楽しくして、友達を増やしていくなど人と沢山関わっていくことが大事だと思っています。また、ぼくは、人を大切にするといいのも、平和な社会をつくるために必要だと思っています。平和な社会をつくっていくために自分でもできることをどんどんしていこうと思います。
僕は、まず、73年前のような多くの人が亡くなり多くの人が苦しんだ戦争を起こさない様に、今を皆でしっかり学んでいこうと思います。また、友達とケンカをしない、悪口を言わないなど、お互いの個性を認め合うなどをしていこうと思います。そして、今世界で、僕達のように当たり前の様に学校に行けず、当たり前の様に家族と過ごせない人がいっぱいいます。だから、その人達の気持ちも考えて、水の無駄遣いをしなかったり、ご飯を残さず食べる。また、募金活動をしていたら、ちょっとした金で良いと思うので、自分達のように平和な暮らしができない人達のためにも何かちょっとした事でも協力をし世界中が平和な暮らしができるようにしたいと思います。
今、ちゃんと戦争の苦しさや悲しさなどを勉強して、内地の人とかに伝えたいです。あと、平和な日が続くために、友達と仲良くしたり楽しくしたりしたいです。
友達と仲良くする。木をとらない。
色々な人達と平等に接する。貧困問題などを解決する(募金する)。みんなと助け合い、仲良くする。いじめを無くす。戦争の歴史や、今の平和などについて知り、伝える。
私が考える平和は、争いや事故などが無いことが私の考える平和です。私は、前まで、沖縄戦についてあまり知りませんでした。だけど平和学習などの勉強で分かった事がありました。これからも平和でいてほしいです。
・僕が考える平和は、家族と一緒に笑いながらご飯などを食べる事
友達と仲良くして、いじめをなくす。沖縄のことを次の世代の人に伝える。
私は、子孫に、平和とは何か、平和じゃないとは何か、というのを伝える。
1人1人がこれからずっと戦争が起こらないように、しっかり考えて、1人1人が勉強すると、平和な社会を作れると思いました。
僕達が前に学んだことを、ちゃんと大人まで覚えておいて、僕達の次の世代に伝えていきたいと思っています
次の世代に戦争をつたえる事。
これから戦争の恐さを知らない人に伝えていって、いじめやけんかなどをなくしていきたいです。
・皆が仲が良くて、沖縄の自然がたくさんある島！
私は、今知っている限りの平和の大切さを伝えたら良いと思います。戦争は一人一人が命を大切にしないから住民を巻き込む大きな戦争が起こると思うし、自分達がそのことを伝えられたら、世界が平和になると思うからです。
イジメ等悪いことをなくしてみんなが仲の良いようにすることが大事。また戦争の事をもっと知ってみんなに伝える事。
人々の事を大事にし、あの怖い怖い戦争をしないようにして、いじめも悪いことは全部しないそれをしていきたいです。そして、その他にも、自分にできることは全部していきたいし、それを出来るということは凄いことなのでしたいです。
平和の大切さなどを皆に伝えたりしていく。
世界中の人に、どれだけ平和が大切なかを伝える。
相手の事を、認め、受け入れる。
友達、先生方、家族のみんなが笑顔にお喋りすることなどがいいので、いじめをやめるために相談など出来るようなお便りを出したらいいと思う。

イジメを無くす。けんかを無くす。フワフワ言葉をつかう。人がいやになることはしない。
お互いに、ふわふわことばを使う。イベントに参加したりする。いじめをなくすために、声をかけたりする。
・1人1人が力を合わせ、助け合う ・1人1人が思いやり、いじめをなくす ・世後に沖縄戦であった事を伝える ・たくさんの方々に、戦争の苦しさ貧しさ、大変さをより多くの人に知ってもらいたい ・自分のことについてだけど、人に対する言葉遣いを気を付け、思いやり行動する。
今を大切に生きる。
・小学生の僕達が次の世代に伝える。 ・二度と起こさないようにする ・自然保護に協力する
たくさんみんなに、戦争の事を、知ってもらえるようにみんなに広めて、ダメということを教えたいです。
いじめをなくして、皆を仲良くする事、平和を伝えることが必要
今できる事をしっかりやり平和を祈る。
・差別などを無くし、誰とでも、仲良くなれるようにしたり、沖縄戦について他の県の人に伝えるということが大切だと思います。また、みんなで、ポスター作文などにして、伝え合うということが大事だと思うので、このようなことを、みんな、徹底して頑張ればよいと思います。
ぼくは、事件や事故が毎日あって、それで合計何万人も亡くなっているの、事件などは、もっと監視カメラをつけて、警備を強めたり、銃などは、警察だけが持てるようにすればいいと思いました。
いじめを無くしてみんなと仲良くすることです。
沖縄戦の事を県外の方は、あまり知らないの、もっと沖縄戦について知ってもらうために県外の記者を招いて講習会などを開くと良いと思います。
平和でいるためには、みんなで、しっかりいじめなど、戦争みたいなのを無くしたい。そのためには、みんなで声かけや意識などして、いけるようにしたいです。
・住民の意見を取り入れてると良いと思う。 ・勉強する場所を取り入れたりすると良いと思う
武器や兵器などをなくし、資源の争いをなくすために、資源を平等に分け与える。
ぼくは、平和についてもっとよく知り次の世代に伝えていきたいです。
・一人一人が平和を大切にすること ・生き残ってくれた人に感謝する ・平和についての意見をもつ ・友達と仲良くする
私が今できる事はいじめをなくすことだけ大人になったら平和を伝える事ができるので、大人になっても戦争の怖さを伝えていきたい。
いじめをなくして、安全で平和な学校をつくる
色々な人々に戦争の事について知らせていく。
私達は、これからの沖縄の未来を作っていく立場なので、一生戦争の悲劇を忘れず、後世、同じ年齢の人に語り継ぎ、戦争のない平和な世の中にしたいです。
・僕は、沖縄に観光客がいっぱい来て、平和祈念公園を大きくし、いっぱい来てほしい。 ・平和祈念公園をもっといっぱい作る。
戦争が起きないように戦争を教えて平和が続くようにする。
私は、県外にも、資料館などを作って、県外の人にも、平和の大切さを知ってもらうことが大切だと思います。
私は、平和な社会にするために、世界みんなと友達になって伝えていけばいいと思います。
ほかの国とも、すぐにケンカせず、1人1人命の大切さを知ればいい。
・一人一人が戦争について良く理解し、それを次世代に語り継いでいく。 ・けんか等をなくして、毎日を楽しく過ごせるようにする。 ・募金活動等があれば、協力する。
募金などに、少しでも協力する。
・いじめをなくし、互いを認め合っていけば良いと思う。
色々な国と平和に交流をする。また、たった一つの事では、争わない。
ケンカをせずに、戦争の勉強をして、後世に伝える
争いなく、平和に過ごし、物や、食べ物を大切にしたい。
私は、自分自身では、いじめや争い事をしないようにしたいです。あと、次の世代に戦争の怖さ、辛さを伝えて、二度と戦争が起らないように出来たら良いと思います。
・ケンカをしない。 ・募金をする。 ・平和について考え、みんなに伝える。
お互いに分かり合い、絶対に争ったりせず、犯罪のために武器を使わないことが必要だと思う。
・皆が平和の大切さを知ってもらうためにパンフレットを作った方がいい。
私達が学んだことを次の世代に伝える。
戦争が無くなっても平和な暮らしが続いてほしいです。
ぼくが考える平和な社会をつくるために、ぼくは、平等で、差別はしない事だと思います。理由は、平等じゃないと平和といえないし、差別をしたら、いやな気持ちになり、死んでしまう人もいますからです。
核兵器をなくす。
私たち戦争体験者から話を聞いたことのある世代の人達が体験者から聞いた事のない人達に話を広める。

平和は、毎日友達と遊んだり、家族お話しして笑えるのが平和だと思います。
平和な社会をつくるためには、いじめをしない、暴言を吐かない、暴力をふるわないということだと思います。暴言は、言葉で傷つき、暴力は、殴られたりして、体が傷づくので、そういうのはなくしたいです。
・私は、いじめを無くす事が良いと思います。なぜかという、いじめがあるといじめが大きくなり、争いがたくさん起こると思うからです。だから私はいじめを無くす事が良いと思いました。そして、人の悪口をあまり言わない方が良いと思います。言われた人はいやな気持ちになり、学校に行けなくなる人が増えると思うからです。
どの国でも争いなく、話し合いの時は、静かに落ち着いて話した方が良いと思う。二度と起こさないような話し合いをしてほしい（戦争を）誰もが安心して過ごせるのが良い
ぼくが考える平和は戦争が無くそして誰もが安定した生活ができる事です。そして自分たちが今できる事はいじめを学校から無くしまず楽しい学校にする事です。このようなことができるように頑張れるようにしたいです。
ぼくが考える平和は、みんなで、協力していじめをなくして、みんなが自由になることだと思います。
一人一人が平和のことを良く知り、戦争をなくしていくことが必要だと思います。
私は、沖縄戦を知り、かけがえのないたくさんの命が失われた事をその時何かできなかつたのだと少し悔しく思います。ですがその気持ちをまた、人から人へと受け継ぎこの平和な世の中に感謝し、次にいかせるよう自分から進んで努力したいです。
少しでもケンカを減らし、豊かな自然と沖縄を守りながら、米軍とも共存していける世の中をつくりたい。
普通に学校に行けて、遊んで、テレビを見る。今の僕達の普通が平和だと思う。
平和な暮らしを続けていく為に必要なことは、「仲良くする」、「助け合う」ということだと思います。理由は、「仲良くする」ということで、みんなが楽しく暮らせるし、「助け合う」ということで、協力することが大事だということが気付くからです。
私は、国のような大きな争いはおさえられないけど、身近にあるケンカやいじめなどは、見つけたら、声をかけたり見過ごさないようにしたりするとやめさせることができると思うので、まずは、周りの事から、争いをなくすようにしたい。
私は、沖縄戦と言う、戦争が、どんなに、残酷で、悲しいのかと言うことを、全国の人々に、知ってもらえたらいいなと思います。
ぼくは、日頃から、ケンカなどの争いがないようにしたいです。
僕は、平和な社会を作っていく為に、みんなで、いじめをなくして、平和の大切さを人々に伝えていくことが大切だと思います。
・みんなで争いを作らないように、防ぐようにしたら、戦争が起こらない、平和な社会がつかれると思う。
平和な社会を作るために、ぼくは、一人一人が、相手の事を思う、思いやりのある気持ちを持つ事が、大切であり、相手の気持ちなども考えて、行動することが、大切であり、必要だと思います。これからは、皆が、相手の事を思う気持ちが必要だと思います。
・けんかを起こさない ・一人一人と仲良くなる ・小さな争い事をしない ・一つ一つの物を大事にする
けんかや、いじめ、仲間はずれをしない。欲張りなどをしない。悪いことをしない。
ぼくは、平和な社会をつくるために、まず、いじめを無くす事が大切だと思います。そして、けんかをしないことが大切だと思います。
戦争が起こっている国もあるので戦争を無くしていきたい。県外にも戦争の悲惨さを知ってほしいし戦争のことを理解して欲しいです。
・自分だけ意見を言うのではなく、相手の話もしっかり聞き、お互いに譲り合っていかなければならないと思います。
他の人と協力して差別をなくす
いつも友達にやさしくしたり、いじめをしないこと。ケンカをしない。1人で困っている人や、迷っている人がいたら、声かけをして、助けてあげる。
どこの国でも、戦争をしない。貧しい、国、家庭には、募金などで、手助けをしていく。
平和な社会を作るために必要なことは、戦争体験者の人の話を次の世代の人に伝えることです。なぜなら、戦争は、人々が殺し合うもの、そして、住民にも被害を与えていたからです。だから、これが必要だと思います。
ぼくは、今は、戦争が無くなってほしいからです。
北朝鮮をつぶす

自由意見

みんながどうすれば、よりよい世界をつくっていけるか真剣に考え、だめなものははっきりだめといい、戦争が悪いということちゃんと学ぶ事。
世界中から戦争がなくなって欲しい。そのために、平和について考えていきたい。
いじめをなくす。戦争が起こっている国を無くす。差別を無くす。1人1人を大切に作る。
年に1回、各学校に戦争体験者などを呼んで平和学習をした方が良かったと思います。
改めて何も知らないと感じた。学校でも取組める何かを設けるべき。
一人一人がみんなの考えを理解し、分かり合う事が必要だと思う。みんながそれぞれの事を分かり合う事で、争いも無くなり平和になると思うから。
沖縄市平和について何も知らないと思った。
一人一人がみんなの考えを理解し、分かり合う事が必要だと思う。
喧嘩を無くす。武器を無くす。
実際に戦争跡や体験者や、その映像を見て回る。他の人にも話す。
みんなで不満の無い社会を作っていければ良いと思います。
みんなが楽しくて、明るく過ごせれば平和だと思う。平等な世界だと良いと思う。
戦争を無くす事
みんな死ななければいい
喧嘩などをしない。イジメもしない。
ボランティアする
みんな仲良くする!!
みんなで考え合う事?話し合う事?そんな感じ。
みんながいじめを無くし戦争もしない、そんな事が平和に繋がると思う。
みんなが平和についてよく知る事が大切だと思う。
一人一人が相手の事を思いやる。
平和の大切さを人々に伝えていき、争いごとを無くすことが必要だと思います。私が考える平和、争いごとが無く安心して暮らせる事だと思います。
いじめを無くす。
お互いの気持ちを理解していく事で、小さなモメ事なども減少すると思う。人と違う所を見つけて差別などをしない。
平和である為に、一人一人が皆を支えて戦争という辛い事が繰り返させないように、皆が仲良く話したりする。貧しい人々や、自然環境の為に募金してあげたり色々な物を与えたり、自然は少しずつでも良くしていきたい。これまでの平和をより、もっと平和にしていきたい。
これからも戦争について学ぶ機会を続ける事。友達と楽しく話せたり、勉強出来たり、食べ物を食べられている事。
みんな仲良くして、他人にも優しくする。ONE for oll for one.
みんなが平和と感じ、笑顔でいられる事。助け合う事も必要だと思います。私達が戦争を語り継ぐ事も。
いじめ、差別が無くみんな仲良く平等にする。
笑顔でいる。
笑顔が溢れる平和な社会で、実現する事に必要な事はいじめなどを無くす事だと思う。
喧嘩の無い、武器を持つことのない安全な世界になる事。
僕はアンケートをして沖縄について知らない事だらけなので、しっかり勉強をしていきたいと思った。
みんなが仲良くして、身近な所から平和に。
人には言葉と言う武器があるので、絶対に誰も傷付かない世界は実現できないと思うけど、戦争や差別、飢餓に貧困、環境問題や社会問題を、その言葉の力でどうにか出来るはず。「ペンが剣より強し」この言葉を胸に、明日を生きて行こうと思う。
僕が思う平和は戦争などの殺し合いが無く、みんなが平等に生きていく事が平和だと思います。平和な社会を作る為に戦争を無くす、貧しい国や被災地などの援助活動を行い少しでも早く平和な社会を作る事が大切だと思います。
平和な社会を作る為に自分達に出来る事は、いじめを減らし仲良くする。食べ物を粗末にしない。戦争や平和について考える事だと思います。これから1人1人が平和って思える世界になると良いなと思います。
私は社会が平和である為に、いじめや暴力などを無くし差別の無い平和な社会にした方が良かったと思います。
1人1人が平和について考える事が大切だと思います。私の平和じゃない社会は、殺人や誘拐などの恐ろしい事がある社会だと思います。犯人となる人も、やられる人も何らかの原因があると思うけど、犯人は殺す事や人の命の大切さについてよく分からないから、やったんだと思うし、命の尊さについて理解出来なかったんだと思

ます。なので小学生や中学生の間で平和について命について学んだ方が良いと思いました。
大人も子供も、いじめや虐待などをしない。もしそういうのを見たら助けてあげる。あいつは〇〇だからとか、人を差別する事をしない。
今ある環境や食料、家族などへの感謝を忘れない。武器を無くすとか、そんなに大きな事は出来ないで自分達の周りの小さな争いなどから無くしていく。平和とは戦争が無く、一人一人が安心して暮らせる事だと思う。
平和を作る為には、みんなが楽しめれば良いと思います。なので、世の中の事に触れず非現実な事をすれば良いと思います。
小さな事にイライラしないで、毎日の小さな事にでも感謝を忘れないようにして、みんなが生きていくと平和になると思う。
自分が思う平和は、みんなが普通の生活が安心して出来る事だと思います。例えば、当たり前にご飯が食べられるけど戦争中ではご飯が食べられなかったので、今の沖縄、日本はとても平和だと思います。
みんな仲良くする。世界が平和になる為に、救助活動に協力する。
皆が幸せになる為には、優しく明るい生活をしていたら楽しいと思います。僕はこんな平和に国に生まれて幸せです。
戦争の事を若い人達に知ってもらった方が良いと思います。まだよく分かってない人達はたくさんいると思うから。戦争の事を知ったら学校でのいじめなどは無くなると思います。
一人一人が感謝の心を忘れず、思いやりを持つ事が必要だと思う。みんなで助け合う事が必要と思う。
平和な社会を作るには、みんながお互いを尊重し合えるようになると平和な社会を作れると思います。
みんながなぜ平和でないのか学べば良いと思う。平和な所は、なぜ平和なのか学べば良いと思う。
いじめを無くす。差別とか無くして、他国どうし仲良くする。テロとか無くす。
僕は、戦争や悲しい事は無くならないと思います。
平和な社会を作るには、色々な人が協力し合って生きていけば良いと思う。
今の自分に出来る事をする。戦争を無くす。貧しい国に募金したりする。いじめを無くす。
一人一人が相手の事を考えて、小さな争いが大きな争いにならないようにして、どんな事があっても互いに協力して助け合えるようにする。
意見が合わない時は、ちゃんと話し合う。すぐモメあったりしない。いじめを少なくする為に、色々な人とコミュニケーションを取るようにする。
みんなが安心安全に過ごせる世の中にしたら平和な社会が作れると思う。
私が考える平和は、第1は戦争が無い事です。どこの国でも戦争によって毎日恐怖でおびえる人がいない事です。
1人1人の平等を考える。
他の考えや価値観がある事を知る。
僕が考える平和は、部屋に閉じこもる事です。平和な社会を作るために、平和に関する団体に協力する。
いじめを無くす。貧しい国への援助活動。
みんながイジメなどを無くす。
みんな1人1人が楽しいと思えるような1日1日にしていく！
市内から争いごとを無くし、平和に繋がる事をして平和な社会にしていきたい。
普通の生活の中から争い、けんか、いじめを無くしていけば、少しずつ平和な世の中になると思う。
まず平和というのかが難しい。だからまず、その答えを見つけないといけなと思う。とりあえず、戦争、紛争は無くすのが前提だと思う。
武器を作らない。
誰も苦しまず、みんなが笑ってられる事が、本当の平和だと思う。
食料に不足せず、皆が安心して暮らせる社会にする。いじめを無くす。
自分の事だけを考えるんじゃなくて相手の事を思ったりして、みんなで助け合う。
平和は国同士の対立が無く、相手の事を思いやれる社会だと思います。国の利益のために罪のない人間がたくさん死んでいるので、利己的にならず平等に接する事が平和な社会を創る事に大切だと思います。
1人1人が他の人の事を考えて発言したり、行動したりする事が平和へと近づいていくと思う。自分たちはまず、いじめを無くす事から始める必要があると思う。
まずは私達には今は大きい何かは出来ないけど、学校とかでの言葉遣いや平和について知る事などは出来る事だと思うから、そういうのを頑張っていけたら良いと思います。
争いを起こさない事や、他人と協力する事。
武器無くし、テロの指導者を無くし宗教やすぐるべきものをなくす。
まずはみんなが、楽しく良い朝を迎えられるように身近ないじめを無くしたい。毎日、笑顔が1番！
平和のためには、過半数が幸せを感じても、少数の人達が幸せではないと思っているなら、その人達に幸せを与える事が必要と思う。
戦争や、争い事を無くす事は出来ないけどまずは、自分の身の周りで、争い事やいじめを見かけたら注意出来た

ら良いと思います。小さな事から、大きな争いになっていくと思うので、自分も気を付けていこうと思います。
みんな一人一人が平等な日々を送れるようにする。
相手の気持ちを思って行動すれば、自然と争いは無くなると思う。
まずは沖縄県民が沖縄戦について細かく知る事が大切だと思いました。そして沖縄以外の都道府県では、あまり戦争について関心がないと思うので、私達が知っているちょっとした事でも伝えていく事が大切だと思いました。
人権を尊重する。いじめを無くす。
一人一人が協力し、平和について深く考えていく。人だけじゃなくて、動物や自然も大切にしていける。
一人一人が平等であって、助け合いながら生きていけるような事。
まずは家庭内の虐待を少なくしていく。小さい事から一步一步みんなでゆっくり解決していく事が大切だと思います。他の国が私欲に溺れる事なく、みんなの事を思いやれる人が1人ずつでいいから増えていけば、国同士の戦争が無くなると思います。
みんなが幸せに生きれるのが平和だと思う。
私が考える「平和」は、世界中で戦争などが起きずに1人1人が幸せだと感じる事だと思います。平和な社会を作る為に、まずはみんなが仲良くしないとイケないと思います。
命を大切にする。
みんなで協力して争い事を無くす。いじめを無くす。
一人一人が人を想う力を身に付ける事。
みんなが笑顔で楽しく暮らす。
暴力を振らない。
平和の大切さを人々に伝える。
争いを起こらないように努力する事。
元気に居る事。
一人一人が平和についてよく考え、争い事を無くすことが必要だと思います。
人々がみんな平等になる事。
争いが無く、笑顔で過ごせる!!
まず、人の気持ちを考えて行動し人の意見をよく聞く。それは国同士でも県でも責任を押し付けたりせず、お互いによく聞くべき。今起きているものとして辺野古新基地の問題も沖縄の気持ちと意見と主張をちゃんと聞いて考えて欲しい。基地が沖縄に押し付けられているのもおかしいし、辺野古周辺に住んでいる人々は危険な目に合い、不安だと思う。その人々の気持ちにもなって、しっかり考えて欲しい。
お互いが理解して、共存を目指す。
平和な社会を作っていく為にはまず、自分達が平和について知る事が大切だと思います。そうすると、自分達が何をしていけば良いかも分かってくると思うからです。
平和や平和な社会を作る為に、沖縄戦の事をもっと多くの人に伝える事が必要だと思う。
いじめをしないし、させない。戦争があった事などを詳しく知り、覚えておく事が必要だと思う。
平和でいること。
平和は大切だと思う。例えば、大切な人と笑って暮らしたり出来る事だと思う。
戦争や争いを無くす。
完全なる平和は、この世に私は無いと思います。ですが、私たちには小さい事でも幸せと思えるのが平和という事ではないかなと思います。
助け合い。分かち合い。
笑いが絶えない日常を作る。
戦いに使う物を無くす。
1人1人が笑える世界にする。
一人一人が日々安全に暮らせて、楽しい日々の事。
皆が相手を主張する。
みんなで協力して、平和な社会をつくる。
楽しく生きる事。
争いを減らしていく。
笑顔を忘れない事。
笑いが絶えない時を作る。
みんな仲良く、人の事を考える人が多くなる。
ケンカ無くて、平和に笑顔で暮らす。
戦争が無く平和に過ごす。

自由、平等、友愛だと思う。あと、食料とエネルギー。
ケンカせず、笑って過ごす。
みんなで協力して、小さい事から無くしていく事。
友達を殴らない。
戦争やテロを起こさない。戦争について学ぶ機会をもつ。
戦争の悲惨さを知り、戦争を起こさない。みんなで協力する。ボランティアや募金活動をする。
みんなが人を大切にする気持ちを持てば、平和になると思う。でもそれは、とても難しいと思う。
もっと頑張って平和の事について発信していけたら良いと思う。
平和ってよく分からないけど、私達にとっては昔よりかは平和だと思う。いじめられている人や、助けを待っている人からすれば「平和」って何と思うかもしれない。親がいて、学校に通っているだけでもありがたい。もっともっと今の社会人が平和や、平和じゃない国を知るべきだと思う。
戦争が無い国です。
一人一人が平等で、差別とかが無くて世界中のみんなが幸せって思って生きていける人生を築く事が平和です。だから、誰にでも親切であり、平和な社会は大切だということを色んな人が知っていけば良いと思いました。
私が考える平和は、毎日みんなが楽しく笑って過ごせる事が平和だと思います。
一人一人が意識して協力し、思いやれば良いと思う。過去に戦争した事をふまえて、もう起こさない取組が必要だと思う。
みんなが笑顔で暮らしやすい所にする事。
人が「当たり前」の幸せに気付く事が必要だと思う。
けんかしないで、仲良く暮らす。
戦争を無くす。犯罪を減らす。
自分達も平和の事を学なければいけないなど、政治家など国を治める人がもっと平和の大切さを知って欲しい。そして、もっと国民の意見を聞いて、それに答える人達であって欲しい。戦争は絶対に無い方が良い。
戦争を起こさない。
戦争を無くす！助け合い。
みんなが幸せになる為に協力する！
日本では、いじめが多いと思うので、1人1人が人を大切にする気持ちを持ってやったら平和になると思う。世界ではテロや殺人など、日本よりも命の危険にさらされている事が多いと思うので、世界中が協力して募金など少しの力を大きな力に変える事で、平和な世界に近づくとと思う。
1人1人の人間が大切にされて、いじめを無くし、平和がどれだけ大切なものを人々に伝えていく。
みんなが争わずに楽しむ事。けんかをあまりしない事。人に不快な気持ちを与えない事
1人1人が自由に生きられて、世界中で差別が無くなれば平和になると思う。その為に必要な事は、世界中の人達がみんなで支えあって、色々な国で協力し合って仲良く親交を深めていく必要があると思う。そうすることで、日本だけではなく世界全体が平和になるのではないかなと思います。これから先も、平和が続いたらいいのに。
年々、戦争に対する意識が少なくなっています。今はまだ戦争を体験した人から戦争を経験した事がない人へと語り継がれていますが、その先戦争を経験していない人から戦争を経験していない人へは、何が語り継がれていくのか考えなければいけないと思います。
世界の平和を目指す為にはまず、身近にあるかもしれないいじめから無くす事が大事だと思います。僕はこれからもっと学んで、人々に平和の大切さを伝えられたら良いなと思います。
世界の人が、人の事、環境の事を考えて行動する。
みんな仲良く、いじめを無くす。
僕が考えている平和は、戦争が無く一人一人が苦しんだり、無駄な死が無い事かなと思います。
国同士が話し合いをして、話し合いだけで解決出来ない問題は武力など使わない。また、貧しい国への医師団の派遣や、食料、学習用具、住居などの提供が必要だと思う。戦争している国、テロが起きた、起きる可能性のある国などの現状を、平和な国、先進国などに伝える必要があると思う。そうすれば、戦争が起きる可能性は低くなると思う。
いじめなどを無くして、人が楽しく生きることが大事だと思う。
みんなが楽しく過ごす事。
みんな戦争の恐ろしさを知り、学ぶ事で平和である為に正しい解決方法や、これからの日本や世界の事について考えていくべきだと思う。
がんばろう!!
いじめや嫌がらせ、1人ぼっちの人を見て見ぬふりをしない。学校やクラス、ニュースでもよくある子供に暴力をする親。国の差別。
他の人々が仲良くし、より良い未来を作る。
楽しくないとだめ、楽しくない。

学習能力を低下させる。感情を消す。決定的な欠点をみんなが持つ。
世界中の人々が安心して勉強したり、ご飯食べたり、寝たりする事が出来る事。
平和はみんなが幸せという事だと思うから、絶対にこないと思う。なぜなら、一人一人を幸せにするのに他の人が裏で何かしないと、その人を幸せにする事が出来ないと思うから。
笑顔。
戦争が無い世界で、自然を大切に作る社会。
1人ずつが考え、まずはじめを無くしたい。
1人1人の助け合いとか、戦争を無くす為には、日頃から直す。
みんなが幸せ。
好き嫌いだけで人との関わり方を変えたり、相手が嫌がってるような事は言ったりしない。人の心を考えきれぬ心を、みんなが持つ事が必要だと思います。
皆が協力し合い、助け合っていけば良いと思います。あと、思いやりの心を持ち、いじめなどを起こさないようにしたら平和な社会になると思いました。
とても良い国を作る。大日本帝国のような強い国を目指し、日本国のような政治をする。
平和な社会を作るためには、まず保育園や小中学校などで地域のボランティアに参加したり、平和についての授業を行なった方が良いと思う。小中学校だけじゃなくて、高校とかあまりやらなさそうな所にも、戦争や平和に関しての授業を入れて意識させた方が良いと思う。
1人1人が言葉を発する前に頭の中で、これは相手に言ってもいい言葉なのかを考えて話せば平和な社会になると思う。
平和な社会を作る為に、戦争について語り継いで平和について学ぶ事が必要だと思います。
平和だから出来る活動をたくさんして、昔あった沖縄戦についてたくさん学んで、1人1人が生きる事が出来る様にする。
日本は今平和で、毎日お腹いっぱいご飯を食べられるし、安心して帰る場所もあります。当たり前ですが、これが当たり前ではない国もあります。私達が、平和な社会を作るには、当たり前出来る事に感謝し、1日1日を大切に生きていく事だと思います。学校では、みんなと仲良くして家族とも平和について考える機会を増やしたら良いと思います。私は昨年、たくさんの戦争と平和について考える機会があったので、これからも活動に参加して、伝えていきたいです。
みんなで協力して平和な社会を作っていくことが必要だと思う。
一人一人の意見を尊重することが必要だと思う。
平和な社会を作る為に、武器を無くせば良いと思う。
罪の無い人が死ぬ事がないのを平和というと思う。戦争じゃなくて話し合いでおさめる。
国と国との対立を無くし、地球全体で環境問題や、テロ、紛争に向き合った方が良いと思います。違う国の研究グループが合体したり、アメリカ中の組織に手を打ったりした方が良いと思った。
少なくなっている戦争経験者から話を聞いて、伝える立場になる。沖縄の事だけでなく、世界の事へも視野を広げる。
ルールを守る。
争い事を出来るだけ少なくする
自分の思う平和を作るには、対立を無くし、自分だけでなく他の人への気持ちや立場を考える。
みんなが思いやりの心を持つ。
一人はみんなの為に、みんなは一人の為に頑張るって実現させるのが良いと思う。
人、一人一人を大切に作る。
全ての国が、一つになる事で平和な社会が作る事が出来ると思う。
1人1人がみんな平等。次の世代に伝える事が大切。
社会に必要なのは、多文化理解だと思う。
いじめなどを無くす。社会の事を考える。
1人1人の意見を尊重できる社会。
沖縄戦の辛さとかを私は前から知っていたけど、ほたるの墓とか白旗の少女とかの映画観て、もっと辛さが分かったから。毎年クラスとか学年で観た方が良い。
他の国と分かり合う。
皆が出来るだけ仲良く生活出来る様になりたい。
戦争に強く反対する総理大臣や議員が増えて欲しい。
とりあえず色々な法律を作る。
誰もが自由に好きな事を出来る様に、人権を侵害されないようにして欲しい。
私は、今の日本はとても安全で安心して暮らせる平和な国だと思います。でも、その中で詳しく見ていくと、身近なものだと「いじめ」や「暴動」があって、安心出来ない人も居ると思います。だからそれを無くしたら良いと

思いました。
戦争やテロなどをさせない事。いじめを無くす事。国同士の貧富の差を無くす事。
一人一人が普通に暮らせる社会。
私は、新聞などで辺野古の新基地移設の事について、暑い中で若い人や老人が抗議をしている現状を見ているけど、なぜか日本人の警官がそれを押さえ付けているものを見て、何故そんなに日本の政府はアメリカ軍の事を守るかがよく分からない所でもある。
私が考える平和や、平和な社会を作る為に必要な事は、やはり差別だと思います。だから言葉だけではなく活動的な事をして良いと思います。そして平和や平和な社会を作る為には、それを語り学び続ける事だと思います。
沖縄からアメリカ軍が撤退する事。そして沖縄が日本から脱退する事。何故なら、今は国連があるので戦争を放棄して武器を捨てれば敵国が攻めてこれば国連が軍隊を派遣してくれると思うから。でも実際に沖縄に軍隊が攻めて来る確率はとても低いと思う。
私が考えている平和とは、みんなが安心して暮らせて、外に出ても危なくない地域の人達と笑い合える事などです。平和な社会を作る為にまず、殺人事件などを無くした方が良くと思います。世界から戦争を無くして欲しいです。
私は世界中で争いが起きず、みんな平等に暮らせる世界になる事が平和だと思います。平和な社会を作る為には、戦いではなく話し合いをする事、コミュニケーションを取る事が必要だと思います。
平和な社会を作る為に必要なのは、1人1人の思いやりだと思います。相手の気持ちを理解してあげれば争う事も少なくなると思います。
そもそも平和の意味がよく分からない。平和=幸せ?世界中で幸せじゃない人の方が多いと思う。まず沖縄に基地を置くのが良くない。アメリカ人は武器を持っている人多いし、沖縄はもっとアメリカ人の良さについてテレビで流せば良いのと思う。
日本がアメリカに次からケンカを売らない事。
まずは、身近な事からコツコツと平和にする事。
今の人は、自分さえ良ければ良いと思っているから、それを直した方が良くと思います。貧しい国を助けたり、国同士で助け合った方が良くです。
一人一人が自分の意見を言える平等な社会。沖縄だったらいつ戦争に巻き込まれるか分からない。基地の廃除が必要。お願いします。
地域の方々との交流を深め、みんなが仲の良い安心な居場所作りが必要だと思います。学校生活では、いじめなどを無くし、平和に暮らしていくと良くと思います。
まず、自分の身の周りからケンカや争いを無くしていく事が必要。今、基地は70%沖縄にある。しかし、この基地問題も沢山あるし、無くなるときっと今より平和になると考えます。
差別が無い時代にしたい。バリアフリーなどが必要だと思う。戦争の事を学んで、子孫に伝えていくべき。
自然を保護して緑を増やす。近所同士で助け合って地域で仲良くなる。いじめを無くす。貧しい国の人に援助する。被災地の人々に援助する。困っている人がいたら助け合う。思いやりを持つ。戦争の事をみんなが理解して、平和への意識を高める。差別を無くす。
平和に完全にはなれないけれど、平和になるように近づければ良くなってしまう。
平和な社会を作っていくには、1人1人が助け合い、導き合い、協力して過ごしていく事が平和に近づく事の第一歩だと思います。1人じゃ何も出来ないという事を忘れずに過ごしていきたいです。
見かけだけの平和な社会ならいくらでも作れますよね。
ヨーロッパの国々はサウジアラビアや色々な国に武器を売らない方が良くと思う。最近テレビで観たイエメンの人々は、突然サウジアラビアに空爆されて沢山の人が亡くなっているのを観ました。なので、罪も無い人達が幸せに暮らせる社会になって欲しいと思う。
タバコの廃止、平和教育の中でもっと戦争や事件などを学ぶ。地球全体を1つの国としてカウントする。全ての人を平等にする。
私は、平和な社会を作る為に身分関係無しに人の話を聞いたり、ちゃんと説明したりして欲しいです。私は、平和になる為にはやはり、話し合いが1番だと思います。もちろん、ちゃんとした話し合いをするためには話し合いをしている人達全員が感情的にならず、冷静に話をして相手の意見をちゃんと認め合えば良くと思います。そうすれば、まずは何かを決める前に県民投票とか何とかしてから決めてみる事をお勧めします。
機械化の発展。病気や障害を無くす。テロ等犯罪が行なわれる前に捕まえる事が可能になる事。全ての人間の総合的ステータスを同じにする。
沖縄の基地があるのは、新安全保障条約が昔結ばれた事でアメリカは日本を守る義務があると書いてあるから、日本に基地があるので、出来るならば条約改正と沖縄の基地軽減が必要だと思う。SNSに基地反対運動を行なっている人を公務員である警察が暴行している動画や、海上保安庁の船が沖縄県民をボートでひいているなどを見て、基地反対運動をやり過ぎなのは分かるけど、そこまでして基地を作るのなら他の県にも基地の負担を担ってもらって、沖縄県から基地を減らしてくれると少しはおさまると思います。毎年、総理大臣が慰霊祭に来ていて沖縄の基地軽減が実現してくれたら、少しは沖縄も平和になると思います。それに、最近朝鮮戦争も終戦をして、もう日本を狙う国はほぼ無いのに、基地は減らないので基地があっても、狙う国が無いのなら基地のある意味は無いと思います。

平和についてそんなに頑張る事は無いと感じる。何故なら戦争は悪いとか、平和にするぞーとかどんなに頑張ったって無理です。ですが、今の日本の社会の本心を変えていけば将来悪い事をする人が減っていく感じます。まあ、どうせ出来ないやつは切り捨てて、出来るやつだけ伸ばす。こんな事を社会全体がやってやりそうなるよね？でも全ての子供を1人1人大切に育てていくと表面でしか語れない偽りの平和よりは、もっと、いえ、断然と平和に近づくと感じます。このアンケートでどうせ変化無いと思うけど少しは頑張ってくださいね。あと、戦争の中にいる子供達は私みたいな人もいるんで頑張ってくださいね。これ読めなかったら(読まなかったか)平和に近づけませんか。
全ての核を廃除する。要らん事してる国に戦争しかける。
まず、北朝鮮と仲良くなる。沖縄にある基地を減らす。増やすとかはやめて欲しい。事件が増えるのも嫌だから。相手の事をよく考えて発言する。
平和な社会を作る為に、まず学校からいじめを無くしたりケンカや争いが起きないようにしたらいいと思う。
身の周りの平和を考えるならばまずは、いじめを無くす事だと思います。周りでいじめがあるのか分かりませんが、あるならそれが1番大きな問題だと思うからです。
今、当たり前のようにご飯が食べれて学校に通えて自分の好きな事が出来ているこの環境に感謝して、戦争が日本で起こったことを決して忘れない。
いじめを無くす。貧しい国への援助活動。誰にでも優しくする。戦争をしない。出来るだけ、手を上げないで口で終わらす(ケンカなど)
この世界からお酒やタバコを無くして、事件や事故を少しでも減らしたら良いと思う。
地球温暖化を止める。
差別を無くしたら良いと思います。誰かが見ていないところで、ちょっとした「いじめ」や暴力は絶対にあると思うので、まずそういった小さな部分をなくしていければいいと思います。あと、沖縄の人が1番戦争の悲しさや、病気の苦しさも分かっていると思うのに、貧しい人達を援助しないとか、ほっておくというのは間違っていると思うので、そういう人達を助けてみてはどうですか？
日本の中でも、色々な事件があったりするからまずそこを中心に平和を目指して少し落ち着いたと思ったら、他の貧しい国にも援助するようにした方がいいと思う。
私が考える平和は戦争なども無く、皆が安心して暮らせる事です。だけど人生が上手くいくのはあまりなく生きていく中で戦争みたいに国と国の仲が悪くなって何か起こるかもしれないので、仲良くなれるように話し合いなどをやった方がいいし、互いの国の良い所、悪い所を受け止めた方がいいと思う。
国民と協力して、平和な国にしてみたいと思います。
みんな、いじめとかしないで争いの無い平和な社会を作る。
資本主義とは、戦争があるから成り立つ。なので、競争力を弱めるために、国家の体制を変えて世界を統一する事が大切だと考える。国民の他教を幸福にする全体主義的な思想が我が国にとって大切なものだと考える。また私は、第二次世界大戦はアメリカやイギリスも悪いと考える。そういった思考を世界に広めていきたいです。
みんなで協力して、話し合いで解決させる。手を出す前に、本当にやっていいことか考える。学校でももっと平和公園などに行き、学んだ方がいいと思う。みんなが戦争の恐ろしさを伝えていく。小さな事でも自ら気にかける。
みんなが毎日笑顔で過ごせる世界。戦争や武力で争わない世界。
いじめを無くす。暴力でなく会話をして問題を解消していく。戦争している国も、コミュニケーションをとって終わらす。テロ起こす人達が出るのは政治が何かに不満を持つてからの、難しいとは思いますが市民の声も聞いて良い世の中、誰もが住みやすい世界にしていく。家庭環境が整わない子供達の支援をもう少ししていかないと良いと思う。自分も自分から行動出来ないから、自分も行動出来る様になりたい。戦争体験者もだんだん減ってきているから、直接学べるのは今がチャンスだと思う。まだまだ分からない事が沢山あるので、宜しくお願いします。
みんなが元気になる。
せと物とせと物がぶつかりっこすると、すぐ壊れる。どっちかが柔らかければ壊れない。と参考にすると良いと思う。
一人ひとりの意識が大切だと思う。出来るだけ、戦争も持っている武器も少なくする。
まずみんなでいじめを無くして、今だにいじめなどで不登校になっている人がいっぱいいるので、そういう人達を助けてあげたいです。そして平和の大切さが知らない人にもっと平和の大切さを教えたいです。貧しい国への援助活動とかは、貧しい国には行けないけど、コンビニとかの募金に参加して、少しでも多くの国を助けられるように協力したい。
クラスが仲良くなれば、学年も仲良くなって学校も仲良くなると思う。
沖縄戦の恐ろしさなどを日本や外国にもっと発信することが必要だと思う。
争いが無い、非核三原則を強調して、武力ではなく言葉で解決させる。基本的人権の尊重をしていく。みんなの意見を聞いて、全員が納得する意見を出して解決する。
差別が無く、1人ひとりがのびのびと暮らせて、戦争を無くす事。平等に暮らせる、取り扱われる。
世界中のみんなが、武器などを捨てて、みんなで平和に暮らす。

悲惨な沖縄戦を体験した人達の話詳しく聞いて、それをどんどん伝えていく。県外にも発信する。他の県や国の戦争の歴史を知る。たくさんの歴史を知ったら、その分たくさんの人や国を助けられるし、みんなが協力して平和な社会になると思う。自分も募金したりするようにする!!
一日一日を何ん自由なく過ごしている事に感謝して、その事を自分の年下の人やまだあまり分かってない子に伝える事をした方が良く思う。その他に、少し抵抗があっても図書館などで戦争についての本を見たり、写真を見たりした方が良く思います。
いじめを根絶する。
戦争やテロが世界中で起きず、世界全体で協力して世界中の人が不自由なく暮らせたなら良く思います。そして戦争はもうしない世界になった時が平和だと思うので、出来るだけ早く戦争は無くなって欲しいです。
1人1人が平等である事や、核を無くし争いを無くす事が平和への第1歩と思います。
私は、1人1人が平和について考える社会を作りたいです。それは、今平和と言える世の中ではないからです。毎日どこかの国では、誰かが亡くなったり、戦争に巻き込まれたりしています。私は、1人でも生きれるよう1人1人が平和について考えて欲しいです。
戦争の恐ろしさをしっかり知って、自分達が次の世代にもしっかり伝えていく事が必要だと思います。
まず武器を捨て、テロなどの事件が起こらないようにする事が必要。
まずケンカを無くす事。その為に、先輩との会話でも必ず敬語を使うなどすぐ何かあったら、死ねとか言わない。そうすれば確実にケンカは少なくなると思います。
平和な社会を作る為には、いじめから無くしていかないといけないと思います。
お互いに助け合い、協力する事。今、社会がどうなっているかなどの情報を知っておく事。
独裁政治をする人達を無くせば良く思います。
私は差別などが無くなれば、平和になると思いました。昔は白人が黒人を差別していたけど今ではそんな事は無く、白人でも黒人でもみんなが一緒なので平和だと思います。日本でもちょっとした差別がまだあると聞いたので、そういうのが無くなれば平和な社会になっていくと思います。
メディアなど沖縄戦を利用して反基地や反アベに繋げるのはやめてもらいたい。
体験者の話を聞いたら忘れずに、聞いた話を他の人にも伝えて、自分達は周りの小さな争い事も止めていきたいです。
私は平和な社会を作っていくためには、1人1人が戦争についてよく知って、戦争を起こしてはいけない事、考える事が大切だと思います。
少しでも沖縄から基地を減らした方が良く思う。人と人が思いやり、助け合える社会にする為、1人1人が考え方を変えた方が良く思う。
一人一人が自分の事だけを考えて行動するんじゃなくて、他の人の事もしっかり考えて行動する。まず、自分が今誰かに嫌な思いをさせていないか皆が考える。全世界の国々が非核三原則を取り入れる。
これから社会に出る人々が戦争時の様子や、今起こっているテロの事を知らないで、戦争での被害、辛さをまた引き起こしてしまうかもしれないので、戦争について1人1人が深く重く知らないといけない事が必要だと思います。
いじめを無くし、戦争も無くなって近所同士が皆仲良しで、地域行事にみんな参加したりするのが平和に一歩近づくとと思うから。
少しずつでも事件や事故を減らしていき、戦争をしている国は戦争を止やめ、戦争をしていない国は、国と国同士で協力して戦争が起こらないようにする事が重要だと思います。そして、環境破壊もしないようにすると平和に近づくとと思います。
私はよく世界平和について考えています。何故なら、人は他の動物とは異なり、知能によって他人を見分けていく事が出来ます。人は必ず、平和を望む心を持つ事が出来ます。しかし、平和を望まない心を持つ事も出来ます。つまり、心が統一化されないのなら、平和が訪れる事はありません。しかし、偽装の平和なら見せる事が出来ます。人間は偽りでしか、共存出来ないのです。
1人1人が他人を思いやる気持ちを持つ。戦争の悲惨さを後世に伝えていく。不平等な世界を無くす(いじめや差別など)
コミュニケーション
とにかく戦争について子供達が理解を深め、平和の尊さを未来に語り継いでいく。その為にも沖縄市にはコザ運動公園の自然をぶっ壊した事を恨んでいる人達がいる事を考えて欲しい。
戦争より残酷で悲惨なものは無いと私は思います。私は、小学校から色々な戦争について学んできました。中学2年生の時には、お父さんと全国の平和について学ぶものがあり、広島・長崎をめぐるしました。もう、本場だった所に行くと、どれだけ苦しんでいたかが分かりました。私達の中学校ではまだいじめはあります。ないよ、この中学校は仲良しでないよ、と言う人が多いですがそれは表だけを見ての事です。確かに、世界を平和にする事はとても難しい事です。だが、学校を平和にするには1人1人が意識すれば直る事です。私は、苦しんでいる人々を助けられるような人材になりたいです。
1人1人がこれからの沖縄の事を考えて行くことが大切だと思います。
自分が考える平和は、この世界から戦争が無くなっている事です。ですが、実現するのも大変だと思うので、それに近づけたら良く思います。その為に、豊かな国が豊かじゃない国を助け合えば良く思います。

いじめを無くし、皆が仲良くする。そして生き物なども大切に育てていく。いじめがあつたら気付いた人が、すぐに止めてあげる。いじめられている子をほっとかない。
まずは、周りの環境から整えていくべきだと思う。平和について周りの人が正しい知識を伝えていく必要があると思う。世界で食べ物などに困っている人がいるのなら、少しでもいい(10円だけでも)いいから、助けてあげようという気持ちを持つ事が、とても大切だと思う。
まず、人の命の大切さを知る事。それだけで殺人とかは減ると思います。そして、支えてくれている人に感謝する事です。誰にも支えられていない人は絶対にいません。だから、感謝したら、それだけで平和になると思います。
世界で様々な問題がある中、日本という国は比較的、平和にかつ安全だと思う。だがしかし、それゆえに戦争を知らない世代が増え、かつての日本人らしさを無くしてしまったと思う。そういった中で日本人が出来る事をしっかりやっていきたいと思う。平和を忘れず、この国がいかに素晴らしく気高いかを世界に示していきたいです。
平和な社会を作るには人々の協力、そして和解が必要だと思う。社会において人々が協力し合わなければ、何事も成し遂げる事は出来ないと思う。人々が協力しないと対立が生まれる事だってある。それは社会だけではなく、学級や部活も同じだと思う。また、対立が起きても和解する事でまた同じ道を歩めると思う。
平和な社会を作る事は、ほとんど不可能だと思います。平和のレベルにもよるけれど、ケンカとか暴動が無くなったら平和なら、どれだけ止めさせても色んな所で起こるのでキリが無いからです。でも1つだけ平和にする方法があるとしたら、人が絶滅する事なのかなと思います。
まず、世界各国への偏見を無くす事だと思います。「北朝鮮はこれだから」「中国はこんなだから」「しょせんはアメリカ人だから」などという考えを無くし、国でその人達を見るのではなく、そのひとりひとりの人柄でその人達を見ることが世界平和へと繋がると思います。何故なら、偏見が積もれば、国々のわだかまりが強まって互いに信じられなくなり、「やられる前に」と我先に戦争への道へ進んでいってしまうからです。だからまずは、「国」と言う概念を捨てて、1人の「人」として見ていくべきだと思います。
戦争や、暴力などは起こさない。みんなで困っている人がいたら、助け合う世界にしたら平和な社会になると思う。世界からいじめという最悪なものを無くしていきたいと思いました。
私が考える平和とは、一人一人が生活出来、虐待やイジメが無い事です。ですが、親による虐待で子供が命を落としたり、学校でいじめにあつて自殺して命を落とす子供のニュースも、時々見かけたりします。そのニュースを見たとき「どうして周りの人は気付いてあげられなかったんだろう」とか「学校でいじめを受けている生徒をどうして先生たちは何もしないんだろう」と考えます。そういう事から日本もまだ平和とは言えないし、今自分達が、当たり前になっている事は凄いなんだなと思います。これから平和になっていくためには、戦争について語っていくのも良いとは、思うけど一人一人が困っている人を助け、まずイジメや虐待を無くすという事もしていけないといけないと思います。
平和な社会を作る為には、なぜ平和なことが大事なのかを周囲に呼びかけないといけないと思います。大切さを知らなければ、また同じような道をたどって「WarⅢ」が起きてしまう可能性があります。なのでまずは伝えることから始めたいです。次に貧しい国への援助活動や、紛争地域の補助活動をします。貧しい国では、学校に通えない多くの子がいるので、先生を派遣したり、ノートなどの文具を買ってあげて教えてあげる事が出来れば安定した仕事につく事が出来るので、この二つを進めていけたら良いなと思います。
戦争を無くす。武力を無くす。いじめを無くす。暴力を無くす。犯罪を無くす。
一人が自分の事だけを考えず、他人の事も思いやり、行動する。そして、自分さえ良ければ良いと言う考えもしない。もっと詳しく戦争の事、沖縄市民平和の日などについても学んでおきたい。
まずは、けんかやいじめは無くしていきたいと思っています。その為にはまず、自分がしない事。それが重要だと感じました。
私は「平和の鐘」という歌を聴いたり、歌ったりした方が良いと思います。この歌は、小学生の頃歌った事がありました。当時はあまり平和について関心が無く、ただ聴いたり歌ったりしただけだったのですが、最近「平和の鐘」を聴いてみると、心に染みて心が痛みました。歌詞には、戦争の事が書かれていて、小学生だった当時は何も心に響かなかつたけど、今聴いてみるととても響くので聴いてみたら少しは平和について考えたいなと思います。
まずは私達がケンカやいじめを無くすべきだと思う。戦争も大きなケンカだと思うから、自分達が小さなケンカを無くしたら大きなケンカも無くなると思うから。自分達から。人を思いやる心を持ったりする事が大切だと思う。そして、平和の大切さについて考えるべきだと思う。
もっと互いについて知る。
ケンカをしない。食べ物をちゃんと全部食べる。
けんかを減らす。いじめを無くす。
自己中心にならずに、人を大切にする。日本以外の国も武器を持たない。
一人一人が分かり合い、皆で助け合って生きていく事が必要で、人が自然死ではなく、人に殺されるのを無くさないといけないと思う。
平和な世界を作ろうという事を世界共通意識で行なっていくべき。
学校などでは、イジメとかが無く、みんな楽しく授業を受けたり、遊んだりする事。みんな助け合いなどが出来る事。事件や事故が少なくなる事。外を歩く時は車に注意したり、暗い所や夜遅い時間は1人で歩かない事。

運転する人も周りをよく見て運転する事。決まりやルールを守る事。
平和な社会を作る為には、1人1人の人がお互いの個性や性格を認め合う事が必要だと私は思います。たとえ、その人が個性や性格があまり好きではなくても「ああこういう人もいるんだな」と認め、理解せずとも知っていれば平和な社会になっていくのではないのでしょうか。
平和になる為に、1人1人が欲を出し過ぎず、良い距離を保つ事が出来たら良いと思います。戦争などはけんかがあるから起きます。なので、けんかをするなど言うのは難しいと思います。誰だって人と関わりを持つ上で、けんかはあると思います。でもそれを大きくしないようにするのは簡単です。「ごめんなさい」を言えれば良いからです。そうしたらけんかが収まり、戦争になったりしないと思います。そういう小さな事を私達から始め、大人でも出来る様になって欲しいと思いました。
平和についてもっと勉強させるべきで、沖縄の人ならもっと詳しく知らないといけないと思う。
皆1人1人が考えて発言し、当たり前前の常識などを守ってお互い良くしていく。
世界中の貧しい国の為の募金活動を続けるべき。
みんなが仲良くすれば、戦争も起こらないで平和になると思う。
この世界から嘘が消える事。
けんかを無くす。そしてみんな仲良くなる。総理大臣が仲良かったら、世界の利益もめっちゃスムーズに行くと思う。
とにかく平和な街づくりを沖縄や日本でやっていく事。
一人一人を尊重し合う事。武器を無くす事。戦争が起こらないように、国と国がしっかり話し合いする事。
みんなが協力し、互いを尊重し合える社会になって欲しい。
イジメを無くす。そして、みんなと仲良くする。暴力じゃなくて話し合いなどで解決する。
平和の大切さ命の大切さを、みんなが知る必要がある。知らない人が簡単に嫌がらせしたり殺したりすると思うから。
一人一人が、自分や他人を大切にす。今、不自由なく暮らせている事に感謝する。
自分だけでいいとか思わない。周りの少しの人達でもいいから、笑顔に出来る様にする。
1人1人が思いやる事。
将来生まれてくる子供達が「いじめって何？」って思っているような世界だったら良いなと思う。いじめが悪い事と教えるのも大事だと思うけど、そもそも「いじめ」というものが分からなければ良いと思う。
色々な所で、戦争などが起きているので、それを徐々に直していけば良いと思う。
みんながもっと仲良くなる事が必要。
まずイジメをなくして、食べ物だめにしない。
全国(日本、アメリカ、アジア、ヨーロッパなど)がみんな仲良く出来たら、すごく平和になるのではないかと思います。
マンホールチルドレンとか、日本以外でたくさんの人々が苦しんでいるのをテレビとかでよく観るので、コンビニとかにある募金とか協力します。
家族や大切な人がずっと一緒に、何気ない一日が永遠に続いて欲しい。あと、自転車や財布を色んな所に置いていても盗まれない世界が良い。あと、沖縄の戦争体験者などの体験を大切にしたり、あと沖縄の文化を永遠に沖縄に残していきたいです。
平和を一生続ける為に、問題ごととか起こったら、戦争や人を傷付ける事で、解決はしないで、話し合ったり、互いを知ったりするのが良いと思う。沖縄戦が終わって70何年かして、戦争を知る人がだんだん少なくなっているから、皆が下の人に伝えていって平和や戦争について考える。戦争反対
みんなが助け合い、協力し合って暮らしていける世の中が平和な社会だと思いました。また、国と国との対立を無くし、世界中の国々が協力し合えないと平和は生まれません。
争い事を無くして、もっと戦争の事について学ぶ。
平和が1番。
貧しい人達の為に、少なくともいいから募金をしたり協力する。
一人一人が尊重し合い、お互いを大事にし平和を続けていかないと。平和を未来に繋げていけるように頑張っていきたいです。
誰もが笑顔で暮らせる町が平和だと思うので、一人一人が思いやりを持っている事が必要だと思います。
人を傷付けたり、いじめたりなどの愚かな争いを無くすべき。
平和の為に、いじめを無くし、自然環境を守っていける様にしたい。世界が平和になって欲しい。
他の国と仲良くする。争いを無くす(全員と)。戦争についての歴史を学ぶ。
沖縄市が作った、ギネス記録にも認定された「鶴」があると思うけど、作るんだったら緑で沖縄市のキャラクター？は印刷しなくていいと思ったし、ギネス記録にも認定しなくていいと思った。理由はお金がかかるから。今、お家が無い人、服が無い人、保育園に入れない人の為に、そのお金で少しは解決出来たと思うから。今について考える事が沖縄市には必要だと思う。

譲り合いの心、優しい大きな心を持つ。1人1人が平和の有り難さについてよく考える。
戦争を無くし、他の人の事もよく考えて行動し、楽しい日々を過ごせるのが必要だと思います。
誰もがお互いに助け合えて、みんなが心から笑い合えるのが平和な社会と思う。その為に1人1人が相手の事を考えないといけない。
まずは自分の身の周りの人と仲良くする。
平和にする。
基地つくらんと沖縄が平和になる事は無いでしょ。基地が沖縄守ってくれてるから今の沖縄があるんだ。「飛行機がうるさい」とか守る為にやってるのに文句いうな。有難うって気持ち無いの？今の沖縄こそ平和じゃない。平和の意味分かりますか？
みんなが楽しく過ごせるように、協力しやって行く。
仕事の給料を増やして、貧乏にならないようにする。
まずは私達の周りでありえるイジメとかを無くしていく必要があると思う。イジメだめ。
私は、全部の国がけんかも無く、戦争も無いようにしたい。国と国が仲良くしていきたい。
いじめや戦争が無いようにする事が必要と思う。
全部の国や地域から、武器を無くし、紛争や戦争などの大勢の人が簡単に死んでいく争いを完全に無くせば、平和になると思う。
戦争はしないと伝えている。
人とそれぞれの考えを受け止め、意見を出していく。
まずいじめや差別を無くし、貧しい国への援助活動などをして、非核化の運動などをして、みんなが協力していけば平和になると思います。そして、世界で裏で悪い事をしようと操っている人達を見付け、みんなで止める事が出来れば、平和になると思います。
人々の差別を無くす。
平和の大切さを人々に伝える事が、とても重要だと思いました。
核を無くして、みんな平等にしたら良いと思う。
まずは友達同士のけんかをしないようにする。その為に、悪口や愚痴を人に安易に言わない。また、平和について考える為に、本を読んだり地域の事についてもっと知る。
いじめの無い世界。人を大切にする。お金を大事にする。Smile
1人1人が周りの人の事について考える事。
平和についての講演会などを行なった方が良い。
世界中に発信するといった大きい事ではなく、まずは自分から平和の大切さや、その為には、どうすれば良いのか考え、それを周りに伝えたり共有していく事が必要だと思う。また、色々な行事に参加する事も大切だと思う。
私の考える平和は、世界で戦争やテロが1日も無く、どこでも笑顔の絶えない事で、そんな社会、世の中を作るには自分から動く事だと思います。今はまだ大きな事は出来ないけれど、いじめを無くす事や差別を無くす事は、自分達未成年にも出来るので、まずは自分から行動をしたいと思います。
世界中が平和になる為には、国同士助け合い、核兵器や武器を持たないなど出来る事から少しずつやっていけば良いと思います。世界の人みんなが、安心して幸せに暮らせる世の中になって欲しいです。
世界の人一人一人が世界の大切さを理解して、この世界を大切にしたい。
一人一人が争いを無くす為に何を考えるのか考え、行動する。ポイ捨てやゴミの選別をもっと意識する。差別など偏見などで人を決めない。人の個性を馬鹿にしない。協力性を持つ。
みんなが笑ってられる社会、みんなが自由な社会、犯罪を無くす。
核を無くし、世界で協力し、仲良くする事が必要。
戦争が無い世界。食料が無くても、アメリカとかから貰う国。誰も死なない世界。
沖縄戦について知る事が大事。
みんなが手を取り合って協力し平和を目指す。
平和はみんなが自由で笑顔にいられた事だと思います。でも自由のために武器を使って戦争をしたりして傷付け合うので、平和を望んでいながらも戦争を繰り返すので矛盾してると思った。
まず、身の周りの小さなけんかを無くす事。
けんか、いじめをしない。差別もしない。武器をこの世から無くす。事件、事故一人一人が無くす事を意識する。
みんなの意見を尊重し、嫌な思いをする人を少なくする。沖縄戦で起こった事や平和の大切さを海外の人にも積極的に伝える。
太平洋戦争を今の子供が次の子供へと伝えていき、小さな争い事もしない。
戦争の辛さや、大切な人が亡くなったらどれだけ悲しいのかを色々な人に伝えていく。
みんなが平和について考える時間を作ったり、沖縄の歴史について自分達で学ぶ必要があると思います。また、戦争の被害にあった人の話を聞けたら良いと思います。
みんなが笑顔で暮らせるように、いじめや差別を出来るだけ無くす。

犯罪とかが無くて、誰とでも仲良く出来る。同じ事を何回もやらさない。やらない。
けんかをしない。思っている事をちゃんと言う。
武器を世界から無くす。相手を尊重し、思いやりの心を持つ事が大切だと思う。
みんなが仲良くできたり、笑顔にする！
私は、「平和」とは、みんなが笑顔で楽しく過ごせる事だと思う。沖縄では「ゆいまーる」があるので、それも平和に繋がる第一歩だと思います。これからも平和である為に、何か出来る事を、私なりに頑張っていこうと思いました。
武器を無くしたり、争いを無くす。
私の考える平和は、誰もが1人でも友達が居る事です。形だけでもいいので、少しでも心の拠寄り所があるのは大切だと思います。私が平和な社会を作るのに必要だと思うのは、誰かが誰かの友達であることです。一人じゃなければ自殺率も減るし、一人じゃなければちょっとでも楽しくててびっくりする事が起こるとおもうからですちゃんと自分の事だけじゃなくて、相手のことも考える。
核廃絶。
他人を認めて、話し合いで争いを解決する。
戦争が無くて、みんなが仲良し。
1人1人の争いを減らせば良いと思う。
平和は世界が争い無く、みんなが平等な生活を送っている事。
戦争などで問題を解決しないで。暴力では解決しない。
世界から戦争は消える事は無いと思うけど、1人1人「平和」について考えたらどんどん平和になっていくと思う。
この世の中から、武器を無くす。
一人一人が自分も含め、平和についてあまり考えた事が無いから考える時間が必要だと思う。
平和に暮らす。
世界で戦争を無くし、世界中が平和になってもらいたいし、日本が良い国になって欲しいと思いました。他には、いじめを無くし、いじめ0の国が良いと思いました。
事故が無い。自殺しない。人を殺させない。武器が無い。戦争とかじゃなくて話し合いをして欲しい。人が無意味に死なない事。
他の人と仲良く力を合わせ、イジメをなくす。平和の大切さを人々に伝える。貧しい国への援助活動に協力する。
沖縄は米軍もあって平和ではないと思う。でも、他の国を見てもっと平和じゃない所が沢山あって、すごくかわいそうだと思う。その人達が子供や女性が1人で外に出ると、絶対殺されたり、誘拐されたりしている人が多いと思うから、1人でも外に出て歩けるぐらい平和な社会が出来たら良いと思う。
イジメや争いを無くしていく。
平和の世の中にする為には、武器を世界から無くす事だと思う。武器は自国を守るためとか言っているのを聞いたけど、地球上から武器を無くせば攻撃する事が出来ないから、守る必要も無いと思う。武器が有るから、テロ・殺人・戦争などが起こると思う。だから、武器を世界中、地球上から無くせば、平和の世の中になると思う。
世界みんなが、武器を持たないで優しい心を1人1人持って欲しい。みんなが優しい心になったら、きっと戦争やいじめ、殺害事件などが無くなるから。
事件事故が無くなって、みんな平等で居られる事。
私達は、戦争体験した人からの話を聞く機会が少ない。中学1年生だけでなく、中学2年生、3年生も本当の遺跡めぐりをした方が良いと思う。
戦争が起きないようにする。
一人一人が平和に暮らせて、戦争や犯罪やいじめが無くて、みんなが平和で楽しく暮らせて、一人一人が色々な事を意識する事だと思います。
出来るだけ争わないのが良いと思う。
戦争が起こらない国にしたい。
世界中の戦争や争いを無くす事が良いと思う。
けんかなどで、すぐに暴力を振るわない事や、困っている人を助ける事が必要だと思う。
「沖縄市民平和の日」が有るならこれを強くアピールする為に、小・中・高を休校にする方が良いと思います。平和な社会を作る為にはまず、みんな仲良く、いじめを無くしたいなと思います。
インターネットや電子機器を発展させる→いつでも監視出来る世の中にする→犯罪が大幅に減る。
戦争を体験した事はないけれど、話を聞くだけで恐ろしい事がわかるから、絶対にしたくない。戦争で死にたくない。
学校が、休みの日を増やす。
1人1人が優しい心を持つ。
事件や事故の無い、楽しい暮らしがしていける事が僕にとっての平和です。

戦いや、事件事故を無くす。いじめを無くす。
命の大切さ。生き物の大切さ。今の歴史など知っていたらみんなの考えが変わると思います。だから、ちゃんと向き合っていきたいです。
私が考える平和な社会を作る為に必要な事は、沖縄だったらもっとアメリカ軍とか基地の人達と交流する機会を増やして、みんながもっと仲良くなる事だと思います。少し危険があると思いますが、良い人も沢山いると思うので是非やってみたいです。
平和な社会にするためには、いじめを無くせば良いと思う。
勝手に物事を進めないで欲しい(人の意見は最後まで聞きましょうと習ったはずですが)。ライカムとか建てる暇あるんだったら道路とか直して欲しい。道に生えてるボサボサな草とかどうにかして欲しい。沖縄県の学力をどうにかして欲しい。
戦争をしない。いじめを無くす。ケンカをしない。仲間外れを無くす。など
平和な社会を作っていくには、一人一人が平和に関して、興味を持ち考えて行く事が大切だと思います。戦争の悲惨さ、怖さそして、平和の素晴らしさを私達が後の人達に伝えていく事が、平和な社会を作るうえで大切だと思います。
小さな争い事を無くせるようにし、普段の生活の中で平和でいられることに感謝し、今よりもさらに平和でいられるように、今の状況を維持できるようにしたい。
平和な社会を作る為にはまず、平等な社会が必要です。
一人一人が相手の事を考えれば平和になると思います。戦争だけじゃなくて、事件も少なくなると平和とは言えないと思います。
平和な国にするために、いじめや戦争を無くす!!
戦争が無いと良いですね。
みんなは1人の為に、1人はみんなの為に考える事が平和かな。
外の国と仲良くして、戦争をしない。
みんな平等で、いじめの無い世界を作る。
政治でケンカしてる人達が仲良くして、他の国とも仲良くする。
戦争をしないで仲良くする。
世界が各国で差別される民族を無くす事をまず始めて欲しいです。
私は、1日でも早くいじめが少なくなり、戦争の無い世界になり、平和を伝えていくべきだと思う。
核を無くせ!
いじめが無く、みんなが楽しいと思える世の中になれば良いと思うし、辺野古基地が無くなれば良いと思う。
募金活動する。
皆と仲良くする。
戦争になるような原因を少しずつ無くしていく。
ボランティアに参加する。
貧しい国への援助活動を手伝う為に募金などを募る。テロなどが起きない社会。
みんなが平和になるには、けんかやいじめを無くして、みんなが笑顔で毎日楽しく過ごせるようになる事だと思う。
国境を無くす。
1人1人が周りの事を思いやって、優しい気持ちを持っていたら平和になると思いました。この世の中の人全てが戦争を反対したら、絶対に無くなると思いました。
戦争体験などを小学校の頃から聞いているから、それをまだ知らない人に戦争はダメな事だと教えていきたい。
クラス替えして楽しい学校。
平和や平和な社会を作る為に必要な事は、身の周りの小さな争いから無くして行って、世界で起きている色々な争いや問題を解決する事だと思います。
いつまでも平和が良いなって思う。
殺害や犯罪をなくした方が良いと思います。
いじめは絶対にしない。している人がいたら注意をする。
人と人との争いを無くしたり、ブラックな仕事が減る事、人が安全に暮らす事が出来る国。
武器を全て無くす。1つの国として独裁社会。
ケンカしない。市民平等。自然を壊さない。
今ある戦闘機、基地をぶっ壊す。そして各国々の1番偉い人たちで世界会議を行い、戦争はしないと誓わせる。
みんなが仲良くなり、1人1人が相手のことを考える。
平和を続かせるためには、小さな争い事から無くしていくことが大切だと思った。あと、みんなが戦争は嫌だと思うように、戦争の時の悲惨さとかを伝えていった方が良いと思う。

まず、身の周りのいじめとかから無くして、もし周りでいじめが起こっていたら怖くても止めて、いやな思いをする人が1人でも減ったらなって思います。
沖縄の夏を涼しくする→(暑くて、八つ当たりする人居なくなる)。1人1人の愛嬌を良くする。
イジメを無くす。市民平等。
もっとみんなが仲良くなる事。そして1人1人が気持ちを思いやれる人になる。
差別が無い社会。いじめ×。
いじめを無くし、不登校の生徒の話もちゃんとみんなと理解し合って悪い事をしてしまつたら、ちゃんとお互いに謝れる事。
自分だけじゃなくて、他人がどう感じているか考える事。
戦争をしない。それだけ。
お互いの意見をしっかりと聞いて、すぐにケンカごしになるんじゃないかと話し合う。思いやりの心。
もっとちゃんと国民の意見を聞けば良い。基地を無くす。ジュゴン守る。
全ての生き物に同じ重さの命がある事を知る。
1人1人が人を思いやって優しくなる事が大切だと思った。
もっと自然を大事にした方が良くと思います。
世界が平和であるためには、異国同士で仲良くなって世界が明るい雰囲気になればいいと思う。そして、テロや紛争が無くなれば良いと思う。たとえ国が違かたとしても人同士なのは変わらないと思うから。
私は平和な社会を作るには、相手のことを思う気持ちが大切だと思っています。自分の事だけでなく、相手の気持ちになって考える事で、お互いに譲り合いながら、平和な社会が作れると思います。
まず平和の事を人々に伝える事。思いやりの心を持つ。
自分と友達などの周りに人が苦勞していく人生でなければ、別にそれで良い。
これ以上何も起こらない事。
一人ひとりが相手の事を思いやって争いを無くす
差別を無くす。犯罪を起こすような事をしない。武器を無くす。
一人一人が考えて行動する。
まだ沖縄戦の事しか分からない人達もいるので、もっと大きな事件のこと(コザ騒動)などについて知る必要がある。
いじめを無くしたい。その為に、みんな仲良く学校ではみんなと話せるくらいコミュニケーションを取っていじめが起きないように毎日楽しく過ごしたい。
みんな仲良くする。ケンカはしない。ご飯を残さないで全部食べる。
戦争の悲惨さや、平和の大切さについて知り後世に伝えて行くことが大切だと思った。平和はやっぱり大切なだと考えられた。
戦争とか平和とか、そういうのって大体人間が決めているからいつも巻き込まれる動物達とかとにかく生き物全般が可哀相。感覚が無くても苦しむと思うし(植物とか)兵器とか作った時、実験台にされるのもヒドイと思う。戦争で一体どれだけの命(人間も含めて)が焼き殺されたか計り知れたもんじゃないけど、もうそれらはすでに『歴史』となってしまったので仕方ないとは思う。けど過去は変えられなくても未来は変えられると今まで教わってきた！我々若人が先駆者となって未来を創っていったらそれで良いな。
人が嫌がる事をしない。回りに困っている人がいたら助ける。
誰も嫌な思いをせず、みんなが笑顔で過ごす事が平和だと思いますが、必ず誰かが嫌な思いをしないと、誰かが幸せにならないと思います。みんなが幸せになる事は出来ないけど、幸せになる人が増える事を願っています。
戦争などが起きないようにする為に、もっとしっかりと戦争について子供達などに学ばせる。
私が考える平和とは、争いが無くなり一人ひとりが幸せといえるような社会だと思います。そのためには、日本は豊かな方だと思うので募金などをしたり、今の生活を当たり前と思わずに感謝する事などだと思います。
平和な社会を作る為には、いじめを無くし誰もが暮らしやすい生活を送る事です。今の平和を維持し、不審者を減らす運動を起こす。
まだ世界は平和じゃないから、住民などがしっかりとる事によって良い国をつくりあげていきたい。男女差別の無い国をつくる為に、みんなで協力する。
みんなで支え合って生活する。いじめをなくす。戦争について学んで、戦争の悲惨さを知る。平和について学んだら、兄弟や友達、後世に伝える。
一人一人が仲良くする。
戦争をやらない為には、まず友達などと優しく接する事が大切だと思います。
一人ひとりがもっと平和について考える。もっと色々な事を学んで、ダメなものは絶対にやらないという事などをしっかりとすれば、自分たちの平和は保てると思うし、色々な人と関わり合うという事などでもしたら良いと思いました。
核兵器などを無くして、争いを無くすと良いと思う。

まずは身近な所からいじめを無くす事。
争いなど無くしたり、小さな犯罪も無くしていきたいのです。無くす為には、一人一人が意識していけたらいいと思っています。
私が平和な社会をつくる為に、必要だと思うことは、人を助けられるような社会が必要だと想いました
平和な社会をつくる為に、いじめなどを見たら止めたり、注意する事が出来れば良いなと思いました。募金活動にも積極的に参加したいと思いました。
戦争についてまだ知らない人が居ると思うから、講演会など開き戦争にまつわる映画を、みんなに見せた方が良い。
同じ国、外国での争いを止めて貧しい国へ援助活動に参加したり、ユニセフに募金をするなどが必要だと思います。でも1人ではあまり変わらないので、皆で協力し合ってお互い助けに行く必要があると信じています。
私は平和な社会をつくるために、一人一人が相手の気持ちを考えて行動すことが大切だと思います。自分の欲を優先しないようにする心を全ての人が持てば、争いは起こらないと思います。
私が思う平和とは、けんかが無くみんなが楽しく過ごせる事が、平和だなと思いました。
社会のあり方。
自分は全ての人達が、笑顔になれる社会が平和だと思います。
ユニセフ募金を、もっと広めていけば良いと思う。
地域でいじめなどを無くす。地域で行事をつくって仲を深める。
私は、ミサイルとかの核兵器などを無くして、自分の国以外の国と争いをしない。そして、お金がある国と無い国をなくす。あと、拳銃とかも作らない。拳銃とかを作ったら人を殺す人とかがいるから。
平和を自分達で作る意識を、国民の1人1人が持つ事だと思います。
まだまだ戦争について知らない事がいっぱいあると思うし、沖縄市民平和の日についても知りませんでした。今の社会について知る為にも、テレビや新聞などで情報を知り、自ら平和について意識するべきだと思います。
平和な社会をつくる為に必要な事は、一つ目は戦争をしない事です。日本では最近は無いけど、まわりの国の戦争の事とかがニュースでやっていると、まだ平和な世の中じゃないんだなと思います。二つ目は、思いやりを持つ事です。身近な人に優しくする事はもちろんだけど、困っている人や大変そうな人にも優しく出来たら良いなと思いました。平和は、自分の周りが平和でも、世界の色々な国を見たら、まだまだ平和にはなれないのかなと思いました。だけど、一人一人が相手を思いやれるようになれば、平和になるじゃないかなと思いました。
見てみぬふりの、いじめを無くす。
平和、成せそうで成しえないもの。しかし実際に成そうと思えば、出来ると僕は思う。少しでも気持ちが通じていけば、少しでも相手を認められれば。皆、争わなくなるのに。でも、この声はきっと世界には届かない、平和な社会なんて夢物語なのかもしれない。悲しい。
いじめが無い。事件が起きない。武器が無い。
今は、当たり前のように学校に行き、当たり前のようにご飯を食べ、当たり前のようにワイワイしゃべる、そんなたくさんの方々が未来の子供達にも当たり前のように過ごして欲しい。だから戦争体験者の話を分からないって言う人がいないように、聞いた人からその人の子へ、って感じで連鎖させていきたい。
一人一人が戦争や争いの醜さを知り、本気でこれ以上平和を壊すような事はさせないという気持ちになる事がまず大切だと思う。
僕は今の世の中は、とても便利になってきていて充実した生活が送れます。そんな中でも度々、殺人事件やいじめによる自殺があります。それがあつた時に必ず誰かが悲しんで苦しんでいるはず。僕はそんな世の中が嫌です。平和は全ての人々が笑顔で安心して生きていける事だと思います。だから、具体的にどうやって、こういった事件を無くすかは分からないけど、そういった事件が無い世の中をみたいです。
世界中が、戦争が無く、武器が無いことが平和なのだと思います。だから、社会主義の北朝鮮などが武器を持たなくなるのは、社会主義という考えを無くす必要が有ると思います。このようにすると、周りも武器を持たなくて済むから平和が作れると思います。私に出来る事は、イジメや周りの問題を解決出来る事だと思うので、もし周りにそのような事があつたら、声をかけたいです。
平和や平和な社会を作る為には、小さな事でのトラブルや、揉め合いを無くす事だと思います。日本はとても広いので、あちこちで小さなトラブルがあると、それが大きくなり戦争という事になってしまうかもしれないので、ちいさな事から無くして、世界が笑顔で明るい日々を暮らす為には1人1人の日々(生活)が必要だと思います。
日本は平和だと思うが、他の国は戦争が今でも起こって大変だと思う。平和な社会をつくるには、みんなが仲良くなり世界中が仲良くなると、平和になると思いました。
戦争の恐ろしさなどを伝えていき、戦争を起こさないようにする。
戦争の体験者が少なくなっている今、僕達がこれから平和について教えていかなければならない。
二度と戦争の起きない世の中で、誰にも何も支配されない世界、国々が平和だと思います。今でも独裁政治をしている国もあり、国民もつらいと思うし、今でも戦争が起きている国々は、多々あるそうです。なので、そういうのを無くして全人類が苦しめない事が平和な社会だと思います。
僕は、沖縄戦などを今までに学んできて「戦争を二度と起こしてはいけない」と心に思いました。平和な社会を作る為には、僕は自分の事だけではなく、常に相手の事も考えると、世界平和も実現すると思います。

これからの平和を守る為、これから何をしていくべきか、そして何を伝えていくべきか忘れない
争い無く、みんなが普通に暮らすためには、みんなが戦争の事について考える必要があると思う。
朝鮮とかがよくミサイルを飛ばすけど国同士、世界中の人と仲良くなれば、戦争は起こらないと思います。
戦争が起こると言う事は。人同士の意見の食い違いから始まると思うので、お互いの意見を交流していく機会を設ける事が必要だと思う。
友達と遊べるし、勉強できるし、自由だからです。
戦争をしない事が一番だと思います。あと、けんかや争いもしない方がいいと思います。
私が考える平和や、平和な社会は事件が起きず、みんな仲が良いとかが平和かなあとと思います。そういうのをつくる為に必要なのは、やっぱりみんなの協力だと思います。
人間一人ひとりが優しいきれいな心を持つ事が大事。
世界的な平和は悪いけど、訪れないんじゃないかと思う。これから人類はどんどん人工を増やしていこう。そうすると食料や土地、その他資源の奪い合いになる。戦争が起こる。もし人口が増えなかったとしても、年が進んでいくうちに、食料や資源が無くなっていく。今でもアフリカなどでは、食料が無く餓死してしまう人もいる。たぶん今、平和だなと思っている人、そして国は地球全体で見たら本当に一握りしかいないと思う。
武器を持たない、核兵器を作らない、差別しない、困っている人を助ける。
平和な社会を作る為には、まずみんなが戦争について知る必要があると思います。また、日本は平和だけど心が貧しいと思います。
1人1人が戦争や平和について関心を持ち、学びそれを伝える事が必要。
戦争をしないために、沖縄戦の事を知らない人達に教えたり、他の人と仲良く力を合わせ、いじめを無くすなど自分が出来そうな事をしたりして、これから平和に暮らすために出来る事をしたいです。他の国の貧しい国への援助活動にも協力したいです。
平和な社会にするためには、お互いの意見を尊重し合う事。
あまり戦争が起きなくて、みんなが死なない事。あほみたいなゲームで戦争で人を殺して、そしたら現実でもやってしまうって所が怖いと思う。やっぱり大切な事は守って欲しいし、仲良くやっていけば良いから。
人を差別せず、仲良くする。自分の考えを相手に押し付けない。暴力ではなく話し合い。
まず、世界同士で親睦を深め合う何かが必要だと思う。国々で意見が違うのは当たり前だし、それを理解し合うという気持ちが少し足りないのだと思います。そして、平和よりも平和な世界へ導いてくれるきっかけが少し無いのだと思います。
平和で平凡な日々。
みんな仲良くする。
命を簡単に扱わない。1人1人が戦争の怖さを知る。どれだけの命が犠牲になり、苦しんだのか考えて戦争・平和について学ぶ。
1人1人が、戦争はダメだという思いを強めるべき。
まず、些細なイジメなどを減らしていければ良いと思う。あとは、戦争の怖さを語り継ぐ事や、平和の大切さを色んな人に伝えれば良いと思います。
戦争体験者が減ってきている為、これ以上二度と戦争を繰り返してはいけないと思う気持ちが弱くなってきている気がする。後世にこの悲劇を繰り返さないようにするためにも引き継がなければいけないと思います。そして、当たり前のように平和な毎日を送っている今に対する感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。
戦争を学ぶ授業だけでなく、平和を学ぶ授業も必要。杉原千畝など、戦争を起こさない人物をつくる授業だけでなく、人助けする、平和に貢献出来る人をつくれる授業があってもいいとおもう！結構良いアイデアと思う。
どうやっても人がいる限り平和は来ない。平和の意味に「戦争をしない」と言うのが無かったのなら、全ての人々に対して、共通の敵をつくらないといけない。
みんなが一人一人を大切にしたらとってもいいと思う。まずは話し合うことが大切!!
一人一人が戦争に対する意欲を高め、今後戦争が起きないようにしていく。そして、次の世代にも戦争の恐ろしさを知らせていき、二度と戦争の無い平和な国をみんなで作っていききたい。
私が考える平和は、虐待やいじめ、差別、その他のやられた人が苦しい思いで自殺する事や、戦争が無く一人ひとりの命が大切にされる世界です。そのためには、一人ひとりが思いやりを持つ事が重要だと思います。
誰かのために頑張る。みんなに優しくする。
平和な社会にしていくために、まずイジメを無くす事が大切だと思います。また、世界が平和になる為には、ご飯が食べられない子供をいなくなったり、病気で亡くなっていく子供達を少しでも減らす事が大切だと思います。だから、私達は、無駄使い、ご飯をありがたく食べるなど、考えないといけないと思う。平和な社会にするためにも私達、一人一人が平和という言葉に耳をかたむけるべきだと思います。平和な社会になりますように。
平和について学習するだけでなく、具体的な出来る事を考え実行する。
一人一人が平和について考えて、戦争などの争いを無くすようにする。
平和という事は、よく分からないけど世界中の困っている人々へ支援をしたり、募金活動に参加したりしてみた

いと思いました。世界から戦争や核兵器がなくなると平和に近づくとするので、そういう活動があるなら参加してみたいです。
戦争の悲惨さや、平和の大切さなど命のありがたさを伝える事が大切。
よく「1人1人が思いやりをもとう」とか「いじめをなくす」とか聞くけど、多分そういう意見は何十年もでてきたと思うけど、実際平和に近づいたか、変わったかと言われたら自信を持って、1人も「はい」と言えないと思う。でも、平和は作っていかねばならないし、1人1人が平和について考えないといけない。だから1人1人が戦争についてよく知るべきだと思うし、子供だけでは手の届かない平和のためのそういう場を大人がつくって欲しいと思う。
まずは、全ての国での話し合いをする。
私は、平和な社会を作るため、戦争の事をもっと詳しく知る事が大切だと思いました。自分はそう思います。
自分のことだけでなく、みんなのことを考える。自然を大切にす。他の国も助ける。
平和をつくっていくためには、人々が幸せだと思うことをしよう。
身の周りの出来る事からやる。
ブラック労働や理不尽な命令がなく、働き続けることができる社会。
日本だけでなく、世界中の生きている人達が幸せになれるように、みんなで助け合うことが大切。また、学校でのいじめを絶対に無くしたい。
平和な世界を。
今の世界、貧しい国や豊かな国などさまざまな国があります。日本は豊かな国に入ると思いますが、人の心は豊かではありません。それに対し、貧しい国の人々は心がとても豊かです。平和な社会をつくるためには、人を思いやる、人のために何か行動する、など人の優しい気持ちが何よりも大切だと思う。
一人ひとりが平和とは何かを考えて、行動する事が大切だと思いました。一人でも多くの方が平和について知っとく必要があると思います。
皆、仲良くなり争いの無い世界にする！
武器やテロを無くす。
戦争を無くす事だと思っています。
みんなが仲良く力を合わせて協力する。
平和な社会をつくる為には、まず世界中が仲良くし、争いを無くす。また、困っている人や国に援助したり、協力したりする。
平和な社会をつくるには、世界中の一人一人が自分に何が出来るかをよく考えることや、人を傷つけないことが大切だと思っています。そして、今までどんなあやまちをしてきたか戦争について反省して学ぶ事が、今私達にとって大切だと思っています。
お互いを認め合う!!
平和な社会をつくっていくためには、1人ひとりが仲良くして、いじめをなくしていく。他にも、事故や事件が多いのでとっても心が痛むので、どんどん無くして行きたい。
1人1人が幸せと感じる。お互い(国同士)で象徴し合う事。
貧しい国の援助活動をする。
いじめや差別が無く、困っている人がいたら皆で助ける。優しい言葉をかけ、ケンカしても仲直りする。平和が実現されるために自分が何が出来るかを一人ひとりが考える。誰も苦しい辛い思いをしないよう、社会でその人を助ける。
学ぶ事が大切。
私が考える平和とは、人々が共に協力し、お互いに支え合っていくことだと思っています。
今、私たちが、あたりまえにしている事を大切に、1日1日、充実に過ごし、学校で、いじめられている人をなぐさめ、いじめられている人には、注意し、小さい事から、気をつけていくのが大切だと思う。戦争について、後世へ伝えていき、戦争について知ってもらい、平和をきずいていくのも大切だと思う。そして、今の平和のありがたさを考えるのも大切だと思う。
大人だったら働く場所や環境を良くするために協力したり、仕事以外でも行事などで仲良くする。子どもは、1人1人が安心して学校に行けるように、個性をバカにしない。
みんなで平和に暮らす。
今の現状は、戦前に似ていると聞いたから、絶対軍をつくらせたらだめだと思う。大人が戦争する体制をつくって、若い人がせんじょうにいくから、未来が無くなって、また同じことをくり返してはダメだと思う。みんながくらしやすいようにしてほしい。
けんかをしないで、いじめをなくす。
ニートをけす
心をなくす。人間味をなくす。
問10でも答えましたが、公園などでろうそくをともして、道みたいなものをつくると良いと思う。道だけでなく、スタンドグラスとかも、、、。しょぼくならないようにした方が良いと思う。コザの沖縄市の図書館の前

<p>あの道みたいな所でもいいかも！1日とかだけ出店する！あと、LINE改善してほしい。あとになってから情報いわれてもいみない。まつりとか。</p>
<p>人を受け入れ、理解をふかめることが大切だと思う。</p>
<p>相手の意見を受け入れる。</p>
<p>物事を争いで解決しないとかがいいと考えられる。</p>
<p>私の考える平和は、みんながおたがいのことを理解しあい仲良くする、ということが平和だと考えます。戦争も自分たちの国の文化と他国の文化がちがうところがあり意見があわなくておこったり、欲望などで戦争をおこしたりします。学校でもみんなそれぞれの性格があり個性もさまざまです。だからいじめも必ずおこってしまいます。しかし、みんながおたがいのことを理解して尊重することができれば本当の平和への一歩となります。これからはみんなで戦争の恐ろしさ、いじめの恐ろしさを訴えていけばきっと平和になると思います。</p>
<p>今の生活に感謝する。人が人をぶじょくしたり、イジメや冷やかしはなくす。しんけんしに平和に向き合う。</p>
<p>世界平和や社会の平和で必要なのは平等であることだと思う。世界の人みんなが平等に幸せに暮らせれば争いは起こらないし平和になると思う。</p>
<p>自分のためにだけ行動するんじゃなくて他人のことを思って行動をすれば行った側は人を助けることはいいなと思うし助けられた側は、した人に対して感謝の気持ちでいっぱいになって自分も助けられたから今度は自分から助けようと思うことがいいと思った。</p>
<p>がんばる。</p>
<p>相手と話し合うこと。</p>
<p>みんなで仲良くする。国と国どうしが仲良くなる前に、クラスや近所の人から仲良くする。</p>
<p>少しみることがこわくても戦争のことについてしっかりと学ぶことが必要だと思う。</p>
<p>身近な人との対立をなるべくなくし、友達同士での陰口などを言わないようにしたら良いと思います。</p>
<p>いじめをなくして、みんながすごしやすい世の中になってほしいです。世界でまずしい子供達を少なくしたい。戦争で親を亡くした子供も幸せになってほしいです。</p>
<p>戦争について学べる環境をつくる。たとえば戦争クイズや戦争が学べるカードゲームをつくる。</p>
<p>争いごとなどを武力で解決はしないで、何事も話し合いで解決し相手の意見を尊重する。貧しい国などには豊かな国が援助活動をさかんにしていき助け合っていく。募金活動に積極的に参加する。</p>
<p>戦争をなくして他の国との貿易をとって仲良くなる。</p>
<p>治安を良くする。事故が起こらないようにする。</p>
<p>みんながずっと笑顔でいるために、地域をもっと盛り上げたり争いをなくす。</p>
<p>まず、人種差別をなくしてほしいと思いました。</p>
<p>これから平和な日本、平和な世界にするために色々協力していこうと思います。また、困ってる国などがあつたらボランティアをしちよつとでもいいから助けたいです。</p>
<p>自分は、平和とはみんなが安心して毎日楽しくすごせるということです。そのために自分は人にやさしく、いじめとかのない学校をこれからもつづけていきたい。あと、クラスとか学校の一人一人がやさしくすることで、小さな平和がうまれると思います。それを沖縄全部の学校でしていけばとても大きな平和になることが出来ると思いました。そのためにはまずは自分からかわっていこうと思います。</p>
<p>私が考える平和は、皆家に帰れば笑顔で、皆ごはんを毎日食べれて、友達や家族で笑いあったり、一人一人あたたかい心をつねにもって、日々の生活やあたり前のことに感謝の気持ちをもっていれば、これからの世界はもっと平和になると思いました。そして、皆が他人のことを考え理解していけば、もっといいと思いました。</p>
<p>自分の住んでいる地域の取り組みなどを全然知らなかったから、もっと知っていかないといけないと思う。自分のことだけでなく家族や周りの友達、世界中で苦しんでいる人々のことを考える。視野を広げる。</p>
<p>平和な社会をつくるには誰とでも仲良くすることから始まると思います。仲が悪かったらケンカにもなるし、もしそれが国と国だったら戦争になると思います。そう考えると誰とでも仲良くすることが平和な社会をつくっていくんじゃないかと考えました。世界では戦争などで苦しんでいる人々は、たくさんいます。そんな人たちに少しでも助けてあげたい!!と思っています。募金などに積極的にやっていったりユニセフなどにも協力していきたいと思っています。</p>
<p>いじめやクラス、学校内で小さい争いをなくしていく。</p>
<p>争いが無いこと。核兵器の三原則を守ること。ゆずり合いの心をもつこと。</p>
<p>戦争を体験していない私たちだからこそ、たくさんきいたり学んだりして後世に伝えていくことが大事だと思います。また戦争がおこってなかった県か国の人でも戦争について学ぶべきだと思います。</p>
<p>異文化理解などをして世界がお互いを認め合えるようにするのが大切だと思う。きれいごとだけ。</p>
<p>平和について一人一人が考えて自分がある環境が平和なら、そのありがたさを知る。戦争について勉強し、その過去にとらわれるのではなく、そこから学んで将来につなげていけるようにする！</p>
<p>1人1人が幸せだと思える環境</p>
<p>平和とはみなさんが仲良く接し戦争やテロなどをなくすことだと私は思います。</p>
<p>1人でも仕事や学校、住む所、食べ物に困らないようにする事がいいと思う。でも、1人1人が助けられるので</p>

はなくて、自分から困らないようにする事も大切だと思う。
これからも戦争などについて伝えていくこと。1人1人が考える機会をつくること。
私は平和な社会をつくるために必要なことは、いじめや差別スクールカーストなどをなくしていくことだと思います。
私は、今の沖縄は平和だと思います。でも、だからといってそれがあたりまえではありません。今の日本人は、それがあたりまえと思っている人がいるのでそんな人たちに戦争があったことなどを改めて伝えていきたいです。
平和な世界や平和な社会をつくるためには、まず、たがいの考えや意見を尊重することです。今、世界で起きている戦争の主な原因の1つは宗教での考えの違いによるものからと聞いたことがあるので、1人1人の考えを尊重し合うことで、争いが減り、そこから平和が作れると考えました。
僕が考える「平和や平和な社会をつくるために必要なこと」とは、いじめをなくすことと、戦争やテロをなくすことだと思います。なぜなら、このような事がなかったら誰も傷つくことがなく、けんかや争いもなく、普通に楽しく暮らすことができるからです。
子供達がずっと戦争はだめだと思うようにする必要がある。
基地は平和のために必要。
国ごとの争いから戦争という考えをなくす。武器をもたない。
あらそわない、みんなといっしょにすごく幸せにすごす。他の人のことを大切に思う。
争いごとのない、平和な社会になってほしい。
いじめをなくし国に差別をなくす。
みんなが、自分のことでけではなく相手や他の人のことを考えれば平和になると思う。
平和の社会をつくるために世界ではなくまず日本に目をむける。
ボクの考える平和は事件・事故がなく、1人ひとりが年寄りの人々からきいたことを知らない人々に教えることだと思います。
戦争などは少なくなったと思いますが、北朝鮮のミサイル問題や日本でも殺人事件があり、まだまだ平和とは言えないと思います。だから、少しずつでも平和に近づいたらいいと思います。
宗教という存在がある時点で自分は戦争はなくならないと思います。
いじめで命を落とすことがまだまだ事件があるので、安全に暮らせるようにいじめなどを少しずつでもいいから減らしていくように協力し考え方を変えて行動するようにしていきたいです。
みんな世界の人が平和になれるように世界中で協力し合って平和な世界を造っていく
平和ってどこからが平和でどの国が平和かよく分からない。いじめなどが現状として起きているかぎり平和とは言えない。平和な社会はつくれないと思うけど少しは平和に近づけることができると思う。戦後に生まれた私たちは戦争の恐ろしさを耳でしか聞いたことがないからあまり良く分からないまま平和学習をしている人もいる。人間は体験しないと分からない生き物なので平和を知ってる人は少ないと思う。
平和はいろんな考えの「平和」があると思います。私は平和は人を傷つけず優しい思いで進んでいくことなのかな、と思います。沖縄は戦争に巻き込まれたこともあり誰よりも痛みを知っていると思います。なので私たちから平和というものは何かとどうすればいいのかななどをどんどん知っていくべきなのかなと思います。なのでまずは細かい事からでも何かを変えていこうと思いました。
きちんと向き合う。
沖縄の人は血のつながった人が戦争を体験していたり平和についてのものがたくさんあるから本土の人たちや外国の人たちに知ってもらうためにテレビやラジオで放送してみたり沖縄出身の芸能人が発信していくといいと思う。小さな争いから戦争が始まるのでちゃんと周りや相手のこともきく。
1人1人が沖縄戦について知っておくべきだと思う。そうしたらみんな戦争をしないという気持ちができる。一生戦争はおきないと思う。
核兵器を完全に捨てる。戦争しないで話し合う。相手のことを思いやる。
戦争の悲惨さを教えるために戦争の写真や映画、アニメ、ビデオなど見ながら伝えることが大事だと思う。これからも平和であるように平和大切さを伝えたい。
平和学習を県外の学校でもやる。
私が考える平和は武器などを持って戦争をし解決するのではなく各国の代表で納得いく話をして解決することです。また、お互いの国で何か問題があったら世界中で支援し合うなど相手の事を思いやり考え行動する。それこそが私にとっての平和で、これからはほしい世界です。
地域などで協力して助け合いをする。エイサーや沖縄の文化を広げる。
今自分達にできることをしたほうがいいと思う。ひとりでは出来ない。みんなががんばってやったらいつかは出来ると思う。なので平和についてみんなががんばっていきたい。そして平和になってほしい。
人と人とのコミュニケーション能力を高めていけたらいいなと思います。あと、あまり争いをしないで仲良くしてほしいです。
僕の平和な社会とは、ゆずりあいみんなが平等になればいいなと思った。そして平和な社会をつくるには悪い事を絶対にしないで戦争であったことを思い出せばいいと思いました。

武器をつくらない。ケンカとかをしない
平和な社会をつくるためには、みんなでいじめや争いをなくして、みんなが笑顔でいられる社会をつくることだと思う。
まず武器をなくす。すべての国が武器を捨てれば武器を持つ必要がない。自然を破壊してまで基地をつくらない。辺野古の基地をつくらうとする日本を変える。理由もあるかもしれないけど自然を犠牲にしてまでつくるのは違うと思う。また、口だけで「平和」というような政治の人も考えを改めさせた方がいいと思う。
地球温暖化を止めよう
まずは環境をきれいにしていくこと
皆が一人に協力する。一人が皆の協力をする
やっぱり争いだけじゃなくて仲を良くしてほしい
平和や平和社会を作るためにはまず、イジメやケンカ、悪口などをなくしていったらいいなと思います。いじめやケンカは争いと同じで戦争などの争いと同じ事をしていると思いました。また、戦争では沖縄の4人に1人が亡くなっているのだから、こういう事が起こらないようにしていきたいと思います。
兵器などをなくしてみんな仲良くする
今でも日本は十分な方だと思うけど、誰かが欲を出してお金をだまし取ったりとかしてたら、とてもじゃないけど日本が平和から遠のいていくだけだし、全てルールでしぼられる人間にはなりたくないから誰でもみんなのマイナスになるような事はしないでほしい。
皆が自分の為にじゃなく他の人のために、励ましなどをです。そうすれば皆が頑張っていけると思います。
沖縄戦や原爆などが落ちたりしたことを、後世に伝えて戦争やテロの恐ろしさをわかってもらうほうがいいと思う。
平和や平和な社会を作るためには、常に自分が世の中を平和にするか否かの選択肢を握っていることを自覚することです。誰であろうと平和を望まない人など存在しません。故に戦争を遠い何時かと出来事だと考えずに常に平和と争いが自分の隣で控えているのだと考えれば誰も争いを選ぶことなどしなないと思います。
武器や核兵器を完全に無くすべき。そうすればテロも争いもなくなるから
武器をなくしつくらせなくしたら安心する
裕福な国の人達全員が、ちょっとずつでも我慢とかして食べ物や衣服、お金を貧しい国の人々にまわすと貧しい国が減るし国と国の中も良くなって行って戦争や紛争が減っていくと思う。また、お金が回り始めれば奴隷とかも無くなると思うし兵になる人も減って家族とかが幸せになり心も平和になっていくと思う。
戦争がなく、みんなと仲良く平和な社会をつくる
市民皆が地域行事などを通して交流し合い地域の輪みたいなのをつくって行って楽しく生活しあえるようにしていったほうが、いいと思った。
争い事をなくす。戦争が起こりそうになったら 73 年前におこった沖縄戦のことについて考えたり悲惨さを思い出す。
みんなが広い心を持つことだと思う。なんかイライラしているから。あと、心に余裕を持つことだと思います。
平和や平和な社会を作るために、日々のいじめや小さな争い事をなくし戦争についてゆっくり考える事が必要だと思いました。
いじめをなくす。友達と仲良くする
戦争や争いの少ない社会をめざす事。世界が平和であること。戦争はしないような国。
僕が考える平和は、戦争がなく食料にも困らない事だと思います。そのためには、お互いに認め合いゆずり合いが必要だと思います。
国がこれからも戦争をしないようにすればいい。1人1人が平和について、よく知っていけばいい。
平和な社会を作るには戦争で国と国の問題を解決するのではなく話し合いで解決すればいいのではないかと思います。
戦争をしない事と、ケンカをしない事と国と国が一番ケンカをしそうだからケンカをしない事。
自分が考える平和は事件やテロがなく、戦争の辛さをすべての人間が知っているのが平和だと思う。平和な社会を作るためには、人が寿命や病気以外で死ぬことがないようにする。
未来の子孫に伝え残していくこと
平和になるためにはまず、目の前で起こっているいじめなどから直していった方がいいと思うし、困っている人や困っている国があったらお互いで協力したり援助したりすると思った。
世界の貧しい国とかを募金して平和で平等にするようにする。日本でもいろいろな平和についてを知ったりする。世界の戦争をなくすようにできるだけ何かしらする。
今自分ができる事をしっかりやって平和の大切さについて広めていった方がいいと思います。それから、みんなと仲良く協力すべきことも必要。
まず、みんなが仲良くして一人一人が意識していれば平和になる。そのためにもっといろいろな人に戦争などの事をもっと知ってもらいたい。そうすると良くなり平和になる。
皆が思い描いている平和は実現できないと思います。大人は平和な社会を作ろうと、きれいごとを言いますが実際平和について学ぶ機会はどんどん減っています。大人から変わらないと子供も変わらない。だから平和にどれ

だけ近づけるかが大切だと思う。
自分は平和な社会を作るために皆で頑張っていく
いじめがあるからそれをなくしていったほうがいいと思う。
人が嫌がる行動はしない。沖縄戦の怖さをずっと忘れないでたくさんの人に伝えること。沖縄や日本のことだけでなく世界で起こっている戦争の怖さも、もっと知ること。それをなくすために身近な人とも話し合って協力し合う。でもまずは、自分の身近な事から意識してがんばる
みんながなかよく協力し合うような社会になればこの国は平和になると思う。まずは友達や家族、学校や近所、最終的には日本全部がこんな考えになればいいと思います。
いじめがなくいろんな人々が協力し合っただけで戦争がおこるようなことをしないというのが自分が考える平和。
どこの国も武器を持たずに闘えず！血が流れないような社会がとても平和に近づくとおもいます。
私が考える平和や平和な社会を作るために必要なことは、まずは学級、学年、学校のいじめをなくすこと
「平和な社会」や「平和」を作るには、身近な学校での友達関係、家族との関係を大切にしていってほしいなと思います。それさえもできない人が「平和、平和」って言うてもムダだから私はあえて周りの事から気付いて行動できる人材を作り上げていく必要があるし、大事だと思う。
周りの人々と仲良くして、いじめをなくしたいです。
世界平和というより身近な平和から考えるべきだと思う。だからいじめを減らす活動を市をあげてするべきだとおもう。いじめの現状を知ろうとしない人がいることを知ってほしい。
今この世の中は平和じゃないと思います。理由は人と人との間で争いがあるからです。争いがある限り平和とは言えないと思います。しかし、放っておくことはできないので私たちにできることは人々の争いを減らすことだと思います。争いを減らすことで平和につながるとおもいます。
ちゃんと話し合いをして決めることが大切だと思います
まず一人一人が身近にあるいじめなどをなくす。
1人1人が心の中にある差別をなくすことが平和の第一歩だと思う。
私が考える平和は世界の一人一人が「平和だ！」と主張できるような世の中。
みんなが困っている人を助けようとして、老人とか大切に、楽しく、仲良く暮らしていったら自然に平和になるとおもいます。悪い事をしないでみんな平和になるとおもいます。あと、昔に会った大変なことを忘れないように若人に教えて、ちゃんと平和の事を考えさせて、暴力はダメって教え、徹したらみんな平和になるとおもいます。
まずは差別、ブラック企業をなくして、平等な価値で人が幸せに暮らせるようにする。平等になっていくと、事件やテロ、戦争は減っていくと思う。
まずは自分の周りの友達や、家族と仲良くしていく。あと、自分たちよりも貧しい国の人達がいることをしっかり考えて無駄使いしないようにしたいです
一人一人の意見をきく、尊重する。戦争についてや平和について、を知る。「今」どのようになっているのかを知り、考える。
平和な社会を作るためにはみんなが平和について自分が何ができるのかを考えて自分なりに平和についての考えや関心を持つことが大切だと思います。
他国の人との共存（文化、習慣、宗教）。誰かが誰かを支えるだけでなくお互い支え合える関係。話を聞く。
事件事故やテロが一切なく、犯罪や強盗等がなくなれば、平和になるとおもいます。どこにも事件事故が無くて犯罪者もいなくて、みんなで助け合っていく社会それが実現すれば「本当の平和」が手に入るとおもいます。
人々が自分の立場を理解し、それをみんなで分かり合うことが大切だと思う。
県民に覚えてほしい特別な日（例、慰霊の日、市民平和の日など）に、「〇〇の日！」というようなスローガンや貼り紙を目立つ所に貼ったり、その日しかやらないイベントをやったりすれば、特別な日を県民の人達が覚えやすくなり、より平和について考える機会が増えると思う。
人々が平和について考え、行動したら平和な社会がつかれると思います。
一人一人が人の意見を取り入れること。
ちゃんとした税金の使い方ができる国
1人1人が互いを尊重し、人種差別をしない。しっかり相手の意見にも耳を傾ける。
みんなが仲良くやること。いじめがない。
みんなが笑顔で登校する
必要なことそれは、みんなが笑い合えることだと思います。そのために、けんかやめごとを止めどちらかが、我慢すること、平和になるとおもいます。
私が考える「平和」は、1人1人の命を大切に、全員幸せであること。
平和の未来のために、私は、みんなと協力し合い学びたいと思いました
まずは、いじめをなくして、自殺をする人を少なくするのが必要だと思う。
平和は戦争がなくみんなご飯が食べられて、たとえ戦争になろうとしてもしっかり話し合いをして解決できる世界

みんなが平和について、興味を持って、どうすれば平和になるか、そもそも平和とは何なのかを考え続けていれば、平和な社会を実現できているだろうと思う。
お互いを尊敬することが必要だと思う。人間が未確認生物を恐れるように、人間同士でも、相手の事を理解していないと、イジメたりする傾向があると思うので、お互いを理解することが必要だと思う。
全員が平和について考え平和であってほしいと願うこと
人を大切にする
全世界武器をなくす。紛争がなくなる。平和とは、何気なく過ごしている幸せの日々の事だと思う。家族、友達とずっと笑っていたい。
個人の問題を大切にする。全体的に見るのではなく1人1人にしっかり目を配る。
自分が嫌がることを他人にはしない。
平和や平和な社会に必要なことは、やはりみんなが仲良くすることが第一だと思います。みんなが仲良くすれば団結して心も穏やかになって平和な社会が実現できると思います。
今、日本はいろんな問題があるけど、それは私たちがよりよく暮らすために話し合いがおきてるから戦争をせずにより豊かな暮らしができるように自分の意見を持って折り合いをつけれる人に私もなってみんなもなれるようにしていきたいです。
一人一人がちゃんと大切にされる社会をつくっていく必要があると思う。
みんなでなかよくたすけあうこと
自分たちにできる事はあると思うが、やはりトップなんかの力のある人たちが本気で平和を望まなければ平和にはならないと思う。
私が考えるのは、人と人が助け合い協力し、みんなで楽しむことで平和は見えてくれると思います。私も、自分中心に考えず相手の立場になって考えてみたいです。
世界の歴史を学ぶ
皆がケンカしないで相手を認め合う。
いじめをなくしていけば平和や平和な社会をつくれると思う。
もっとたくさんの方が戦争の怖さ平和のありがたさを知り争いをなくすべきだと思う。
小さいいじめや差別を日本だけでなく世界からなくし、みんなが明るく楽しい社会を築いていきたいです。
自分たちが平和の大切さや戦争の恐ろしさを理解することが大切だと思う。
できるだけみんな平和について考えてもっと平和になるためにもみんなが一体化した方がいいと思いました。
けんかをせずみんな仲良くしたり、ちゃんと話し合っ、この平和な日々を大切にする
事件事故をなくす。あと、どの国もみんな核兵器捨てる
平和な社会にする為には自由で平等にする必要があると思います。今の世界では平等ではないので平等な社会にすると平和になると思いました。
戦争のことを忘れず未来に伝えていくこと
みんなが笑顔でいられること
事件など意見を尊重しながら話し合い、すぐに戦いが起こらないようにする。平和に関する日をもっとみんなに知ってもらうために学校など呼びかけやイベントのお知らせをするとういと思う。世界各国の人々が笑顔で暮らせる社会をめざして
自分から始める。人任せでは始まらないから自分からまわりに発信していく。
色々な沢山のお店で募金活動を行い貧しい国への援助活動をする。一人一人をしっかりみて、大切にする。
平和な社会を作るには、まず米軍基地をなくさないでだめだと思う。あと、待機児童とか。給料が少ないから上げた方がいいと思う。
いろんな人と仲良くする。いじめとか絶対にしない
皆がしっかり選挙に行く
戦争を起こそうとしない。戦争さえなければいつでも平和でいられるから。今、普通に飲んだり食ったりできていることに感謝する。
みんなが仲良く、いじめがない社会。幸せな生活。戦争が起こらないように
相手を尊重し合っ言葉を選び争い事をなくす。
いじめや事件、事故をなくす
皆が幸せであること。これが平和への一番の近道だと思う。だから、皆が幸せと思えるような環境作りが大事だと思う。
武力などで解決しようとせず、話し合いで解決する。どこの国も武器を持たない。差別がない。1人1人が今もこれからも幸せと思える。
まず、人と人が互いに協力したり、助け合い、笑顔があふれる社会にしたらいと思う。
国が少し無理をしてでもお金を使って、1人1人の給料を増やす。
日本だけでなく世界中から武器をなくす。戦争が1回も起きないで武器も持たないでホームレスがないこと

自分達からケンカなどをなくして戦争に繋がらないようにする。
平和な社会を作るために市民の意見をちゃんと聞いてもらって、その地域の問題をなくしてもらおう
貧困で悩んでいる人がいるので、その人や日本で災害があった所に募金などをしたりする
みんなが平和な考えを持てば戦争はなくなると思う
争いが無い国、国と国が争わない世界にしていくことが平和。自然をなくさないで食料が豊富な世界。友達と普通にしゃべったり遊んだりしていくことが平和
今までの後悔を伝えていくこと。それを改善する。
私がこの世が平和になるには、まず、身近なことから争いに繋がることをなくするのが大事だと思います。いじめなど、しないこと、人が傷つくような暴言をはかないことが大切だなと思います。
僕は平和な社会を作るためにはまず、今できる事することだと思います。たとえば、貧しい国への援助活動に協力するには、身近なところにある募金です。なので僕も募金をしたいと思います。
私が考える平和はまず、周りではいじめをなくすことです。いじめにあっている子がいたら見ぬ振りせず助けたりイジメている人がいたら怒るようにしたいと思います。次に、世界です。自分の国の事だけを考えるのではなく他の国の事もしっかり考えていくべきだと思います。戦争が2度と起こらない為には次の時代に学んだことやフィールドワークで体験した苦しかったことや辛かったことを伝えていきたいと思いました。自分たちにできることは、やっていきたいと思います。それに、貧しい国に募金などの協力もしていきたいと思います。
平和な社会を作るためには一人一人がまず平和とは何かを考えるべきだと考えます。そうした結果でいろんな人が協力し合うことでそれが平和につながると思いました。
1人1人が自分とは考え方、捉え方が違う人を尊重し合って見下したり差別をしないようにすれば今よりは争いは減っていくと思います。
差別をしないで他の人と仲良く力を合わせていじめをなくす。自分のできる事をする。
みんなが人を傷つけず優しくいる
みんなが協力して仲良くしていけばよいと思う。
沖縄戦の事をもっと勉強して、次の世代に伝えていく。他国よりは平和だと思うから、それを継続、それ以上に平和な世界をつくっていく。
私たちの世代は戦争を体験したことがないので戦争について学び伝えていくことが大切
一人一人が自分を大切にしてくれている人がいることをいつも忘れない事。他人の考え方を最初から否定せず、まず話を聞き自分の考えも伝えそれから一緒に協力しながらまた考えていく。一人一人、考え方は違う、それが当たり前だという事を頭にいつも入れておく。全世界の人々が自分たちの住んでいる地球に感謝し、地球を愛することを忘れない
私が考える平和は戦争がなくテレビなどで事件のニュースが流れることもなく自分で見て嫌な気持ちや悲しい気持ちなどにならないことだと思います。そんな平和のためには平和の大切さを伝え、実際にあったことを伝える等が必要だと思います。
1人1人が相手の事も考え命を大切に思いやりを持つことが大切だと思います。また、いじめなどもみんなでなくしていき、まずは自分ができることから行動してそれがどんどん周りに広がっていけばいつか世界は平和になると思います。
アメリカの基地問題が大きく取り上げられているけど危険性や良い点などはあまり知られていない気がする。アメリカ軍がいるだけで沖縄は危険という考え方はちょっと違う気がするから、もっとよく子供にも勉強してもらおうべき！（私も新聞などを読んでよく知れるように頑張ります。
私が考える平和とは、戦争がなく毎日3食食べられたり学校が行けたりすることが平和だと思います。これからは戦争のない国にしていきたいです。
私は、平和な社会を作るために、まず自分の周りの人に手を差し伸べられるといいと思います。いじめを受けている人とか悩んでいる人の相談に乗ったりして少しでも誰かの助けになるようなことができたならうれしいです。自分ができることから進んでやっていけたらいいと思ったので行動できたらいいなと思いました。
沖縄市から県へ、そして全国から全世界へ平和について考え笑顔を大切にすることだと思う。
平和が何かって時々わからなくなることがある。人々が戦争やテロをしなくなったら平和になる。そんな事って実際にできるのかって思うことがある。でもその度にそうなれるようにみんなが考えて良くしていこうという思いが世界を平和にできる方法だと思う。
戦争やいじめのない平和な国にすることが必要
平和な社会を作るためには、1人1人が平和について意識を高くし、いじめなど見た場合は止めるなどしていけばいいと思う。
平和な社会を作るためには世界中で戦争や差別、テロなどについての授業を増やしたり戦争体験者の講話の回数をもっと増やすと良いと思う。
みんなが笑顔になれる。いじめをなくす。平和への意識を持たせる
他の人と協力していじめをなくす。
日本は平和な国だと思うけど、日本の中でもいじめで自殺したり、人が殺される事件などがたくさんあるので、そういう問題をなくしていかなければならないと思いました。そのために1人1人が人を傷つけるようなことは

せずに、平和についてもっと知っていくべきだと思います。世界ではまだ戦争が続いている地域がたくさんあるので世界でもっと平和を伝えなくてはいけないと思います。
私たちは実際に沖縄戦を体験したわけではないけど授業や体験者から聞いた話を伝えていくことはできると思いました。また、戦争だけでなくいじめ問題、環境問題、差別などもなくなるように協力ができると思いました。
平和や平和な社会を作るためには、まず身の周りの事をやって（いじめをなくしたりするなど）、自分の身の回りの事が出来たら困っている地域を助けに行ったり協力したりする。あと、世界中で、ちょっとしたことでも助けたり、協力したりして、一人一人が大切にされる国を作っていけたらいいと思います。
1人1人が戦争について学んで、学んだことを次の世代に伝えて、ずっと平和な社会を作っていきたいと思った
戦争について学びに南部に行ったとき、すごくこわくて、おそろしくて、戦争がここまでひどいものとは思わなかった。気分が悪くなった時もあったけれど、行ってみて学んだことは多かったし、「貴重な時間になったと思う。その日から今の自分がいること、生活していることがどれだけ幸せかを感じることもできていると思う。これからも幸せに楽しく暮らしたいし、世界のたくさんの国の私と同じくらいの子も幸せと思えるような生活をしてもらいたいから、自分にできる事を考えて救える命は救うようなお手伝いが私にもできたらいいなと思う。だから、どういう事が私達にできるかを資料とか配布してもらいたいと思う。
いじめをなくしたり、おもしろいのある行動を1人1人が心がけることが大切だと思う。まずは、自分からいろいろ考えていくべきだと思った。
みんなが助け合い差別をなくして、いじめもなくしていかないといけない。事故も少なくなって平均寿命が伸びていくのは日本が平和にならないといけない。
戦わないことが大事だと思う。戦うという事があるかぎり、戦争はなくなると思う。ほかに、いじめない、いじめを止めることも大事だと思う。
みんなの人権がちゃんと保障されていたら世界から紛争や戦争がなくなると思います。
どうしようもない
治安を良くする
自由に暮らせること
外国人の人とかには、争わないようにしていじめとかをなくす。
私は1年間沖縄市平和大使をしていたので、様々などろろに行って土地での戦争の違いや戦前や戦後について知っていますが今の若い人たちは、あまり深く理解していないのではないかと思います。また、戦争体験者も高齢化が進み語り継ぐことが難しくなっていると思います。次世代に戦争の悲惨さを伝えなければ、また、同じ過ちを繰り返してしまうと思います。だから、平和な世界にする為には過去から学ばなければいけないと思います。そのために、私たち学生は年1度か2度、資料館や史跡など戦争に関する場所へ行った方が良くと思います。また、唯一の被爆国である日本は世界に教えなければならない情報がまだまだあると思うから SNS やメディアを使ってもっと世界に発信した方が良くのではないかと思います。
いじめをなくすことはできないかもしれないけど、相手の事を理解し、認め合うことが大切だと思います。
学校での「いじめ」などをなくし、差別などもなくして他の人、地域の人達と交流を広め、いろんな国の人とかかわりを持ち1人1人の意見をしっかり理解し次の世代に戦争のことなどを話して忘れないようにしてもらいたいと思います。
人が嫌がることをしない。自己中心的なことをしない。周りの人の事を考える。
殺人事件やいじめ、米軍基地問題など日本はまだたくさんの大きな問題を抱えています。そんなことがある中で平和とは言えないと思います。人を差別しない、人の人権を奪わないなど相手の存在を否定するような行為はもう、やめてほしいです。
今までの日本や沖縄で起こった出来事を、これからも起こりうるものとして真剣に考え、どうしたら平和でいられるかをちゃんと話し合った方がいいと思う。
平和な社会を作るために皆が平等になる。そして自然を守ったり道にごみを捨てない、そういう事から初め、1人が2人、2人が3人と増えていくようにする。後、考える人だけではなく、それを行動に移すことも大事だと思う。でも行動に移す前にそれはしているのか悪いのかを考えて、それを行うとよりいいと思う。今私が平和ではないと思うのはポイ捨てと変な人が増えてきている事だと思います。ポイ捨てでは、ワールドカップが終わりゴミの量がすごかったことです。ユーチューバーがそれを見てゴミ拾いを始めてそれからゴミを片付ける人が増えたけど、誰か1人がやらないと日本人はやらないのかと思い、自分達で行動ができるようになったらいいのかと考えてほしい。後、殺人とかもおおくなってきてると思った。日本は平和な国3位だけどだんだんと落ちてきてるんじゃないかと思ひます
自分の周りは平和だと思う。好きなことができるし友達もいるし楽しい。人それぞれ考え方は違うので、それぞれで作っていけたらいいと思います。
やっぱり平和であるためには皆1人1人の意識が大切。「幸せ」と感じる人が多いほど、何よりも大切じゃないかなと思う。あの人かわいそうと思う前に自分の悪いところを直す（すききらい、無駄遣い）事も必要。でも、戦争を起こすのは子供ではなく大人です。なので悪いのは大人です。私達もいずれは大人になるので、戦争をさせないようにする。
いじめがない社会にしていきたい。今の自分ができる事は、周りにいる人を助けること。もし、いじめられていたら、止めるし、その子と一緒にいたいと思う。人の命を奪うことはやっぱり平和ではないと私は思う。だ

から人の命を簡単に奪う戦争が大嫌い。
ぼくは、これからずっと戦争がない世の中になってほしいです。今、日本は戦争ができるように憲法がどんどん変えられています。こういうところで、みんな協力して、こういうことをなくしていかなければならないと思いました。
自分達の国のリーダーを決める選挙の際によく考えて投票していきたい。
一人一人が平和を意識することがとても重要だと思う。
平和とは天国のようなものだと思う。だれも経験したことないけど信じているもの。平和な社会をめざすならまずは選挙を大切にしたい
基地はアメリカ人と仲良く暮らすため置いといてもいいと思うが、その基地を武器を置いたり作る場所ではなく楽しく暮らせる場所にしたい方がいいと思う。全世界の武器を作らせない、持たせない、という法律を作れば世界は平和になると思う。
一人一人が周りの人達の事を認めていく事が大切だと思う。その人の性格などを知ってその役割や仕事をさせていく事がもしできれば争いなどはおきたりしないと思います。
みにくい争いを2度としないこと人を思いやる心を忘れないで生きていく
戦争体験者が少なくなっている中私達若い世代が次の世代に伝えて平和を守っていかなくてはいけないと思いました。語り継いでいく事が一番大事だと思いました
1人1人が他の人、自分のことを大切にしていき、いじめやけんかがなく他の人を思いやる心があると世界は平和になるんじゃないかと思います。そして、事件や事故が世界にはあふれかえっていて、たくさんの人々が亡くなるのはつらいし悲しいから、そういう人一人でも減らしたいと思うから、やっぱり一人一人のうやまう心が1番大切だと思います。そうしたら世界は平和になると思う。
戦争がまた起こらないためにも、1人1人が「今」と向き合ってしっかり考えていく事が少しでも平和につながると思います。貧しい国にも力を貸し全国みんな平和な世界になってほしいです。いじめや犯罪を減らすためにも、みんなで止めたり声をかけてあげたり、つらい人が一人でも減るように私も今できる事をしっかりやっていきたいです。昔の戦争をしっかり振り返って戦争をなくしたいです。今、日本の憲法が変わろうとしています、それが日本にとっていいことか平和なことなのかについてもちゃんと考え、今生きている命を大切にしたいです
過去に戦争で悲惨な事が行われたという事を子孫に伝えていき二度と戦争を起こさないためにも「平和」の大切さについて学んでいく事
戦争が起こる時はまず、話し合いで納得しなかった人たちが騒動を起こして始まっているんだと思う。豊臣秀吉が出した刀狩令のように武器を処分したりすればいいと思う。でも、単純にケンカをしなれば何も起こらないで済むと思う
私達のような若い人たちからの講演会などを作る
毎日ちょっとした事件・事故とかがあっても戦争時みたいに家族と別れるわけでも、毎日攻撃されるわけでもないし事件を完全に無くすことができれば平和だと思うけどそれはきっと平和だけじゃない何かもあると思う。やっぱり変わらない日常が今一番大切に身近な平和だと思う
みんなが平等で一人一人が楽しいと思える自由な世界。争い事がなくあるのはいつも国交や交流ばかりで国も外国みんなが平和でこの世界の人々誰もが心の底から楽しいと思えること
平和がどんなものか学校などで習う
みんな仲良し、助け合うことが必要だと思う。そして、次の世代に沖縄戦の事を伝えていきたいです
1人1人が自分のことも相手の事も大切にできるような人になれたらきっと世界も平和になれると思う。それとじぶんがやらんし嫌なことはしない。小さい争いやいじめをなくすともっと良くなると自分は思います
今必要なことは人が人を支え合っていってケンカしてもすぐ仲直りしたり人の意見もちゃんと聞き自分の意見も持って、それを言ったりしていったらいいと思います。また、困ったことがあったら助け合っていて、できることであれば協力すればいいと思います。
平和は、みんなが安心して生活できることだと思います。今は、オスプレイの問題とか米軍の女性の暴行とかがあって、みんな怖いし安心して暮らせてるわけじゃないと思うから、こういう問題がなくなれば平和になると思う。
これからも憲法を守って日本は戦争をしない国・関わらない国として平和を築いていきたいです
いじめをなくす。みんな平等にする
人のいう事を聞く
世界中の人達がみんな仲良くして戦争をなくしたり事件や事故を減らして食べ物に困っている人達も助けてあげたら平和だと思う。平和な世の中を作るためには周りの小さなことでもやっていくと平和になると思う
これから先は戦争がないで欲しいです。戦争をしていい事はなにもないからです。人と人が殺し合ってるのと同じだと思います。でも、私たちができることは少ないと思うけど、できる事を一つずつやっていきたいです。まずは、次の世代に伝えていく事だと思うので、しっかり伝えていきたいです。あと、もっと学びたいと思います。
平和な社会を作るためには昔の過ちを振り返って未来に伝えていく事が大切だと思う。だから、今私たちが戦争の歴史についてちゃんと考えて次につなぐこと。みんなが、戦争したくない、平和な世界がいいと願って行動に移したら世界は平和であり続けると思いました。

一人一人の意見を尊重しあうこと
様々な国が核を保有しているがアメリカもその一つであるがアメリカの前大統領オバマ氏が「核は持たない」と言ってノーベル賞をもらっていたが、その国が核を持っていると矛盾が生じ言葉の意味はないと思う。
まず私が考える平和は、いつもみんなが笑ってて、花や小鳥などが鳴き楽しい世界だと思います。
一人一人が協力して環境破壊やいじめ（差別）を少しずつ減らしていくべきだと思う。
沖縄の事、平和の事、戦争のことをもっと学び語り継いでいく事が大切だと思います。また、ガマや平和の礎とかに行つて実際に戦争があった場所に行くことも大切だと思います。
みんなが協力して仲良くして、これまでの戦争のことを世界中の知らない人に教えてあげたい
戦争などの苦しさを次の世代に教える。一人一人が平和になるにはどうすれば良いか考える。差別などをなくす（障害者などの）。などのことをしていけば、もっと平和な社会になると思います。まずは、自分からそういうことを日頃から心がけていこうと思いました。
皆が仲良くすることを、まずしないと平和にはなれないと思うので仲良くしていきたいです。
戦争の悲しさや平和の大切さを後世に伝えていく事が重要だと思う。いじめをなくしたり、みんなで仲良くすることが大事なことだと思う。
自分は平和になってほしいと願う人が思わない人に平和ではない怖さとかを説得するといいいと思います。けど、規模が大きくなると、それは難しくなると思うので、まずは、周りの人や近くにいる人でいじめをなくすこととか仲間の命や自らの命を大切にすることが今自分たちができることだと思います。
平和を保つためには小さいいじめから無くしていく事が必要だと思います。
平和は人と人が互いに殺し合ったりしないことを指すと思う。また、いじめも平和の為に無くしていかないといけないが、人と人とのけんかや良いと思う。なぜなら人には思っている考えがあるから。だけどそれをエスカレートさせて武器を使ったりすることがダメだと思う。これからは学校でのいじめなどがあつたらすぐ止めて、話し合いで解決させたい。また、一人一人の意見を大切に生きていきたい。
私は平和であるために、平和な世の中を作っていくために、世界中から核兵器をなくすことや戦争をなくすということも大切だとは思いますが身近に「平和」を作っていく事が大切ではないのかな？と思います。1人1人がまず自分の身の回りの事から平和にしていくとそれが連鎖していつか世界中が平和になっていくと思うからです。なので、私は身近なところから平和を作っていくと思うし今自分ができることは何なのか日々考えて平和な世の中を人々が幸せだな平和だなと思えるような世界になっていく事が出来たらいいなと思うし、そういう世の中にしていきたいなと思います。
他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくしたり平和の大切さを知っていくべきだと思います。世界で戦争が起こっていたりしても私は何もできないので、その国の人達が今どれほど苦しんでいるのか知つとくべきと思った。
戦争・紛争・テロがないから必ずしも平和というとは限らないと思います。事件、事故、いじめ、環境問題といった問題を解決していく事で、最もなるべき平和になっていくと思います。
自分が考える平和は争いが一切ないというわけではなくて、人を殺めるようなことがなく人種差別がないことや、武器がなくなることで平和になると思う
ケンカがない。言論、武力ではない
いじめをなくし、それぞれが楽しく生きる
私は、全員が1日に1回以上笑って過ごすことができる、これが平和だと思います。平和な社会を作るためにはまず家族を大切にすることが大事だと思います。
戦争は良くない事。今、国の人が集団自衛権？みたいなやつをやろうとしていたり、憲法を変えようとしていたりするのが自分的には戦争をしにいこうとしているようにしか見えない。そこらへんからどうなのかなと自分は思います。平和にするためには経験者からの話を聞きそれを伝えていく事がとても大切だと私は思います
お互いの違いを認め合っていけば平和に近づくとと思う
みんなが平和に生きて暮らせるような社会を作ればいいと思う。
今のこの平和を保つために差別やひいき、そしてイジメなどを無くしていけたらいいなと思った。後、沖縄戦などでどれくらいの被害があつたかをちゃんと知っている色々な人々に伝えることも大切だと思う。
選挙などをよく考えてから投票するようにする。
みんなが手を取り合つて協力することによって平和になる
まずは戦争をなくすこと
差別をなくし武器をなくす。核兵器もなくす
戦争が2度と起こらないようにすることが大切
武器を持たない
みんなが仲良くする
日本であつた戦争について、みんながしっかりと正しい知識を持つことが大切だと思います。以前、沖縄戦について何となく調べている時「沖縄人は沖縄戦であつたことを、しつこく根に持っている」とか「広島は2人に1人が亡くなっているけど、沖縄は4人に1人じゃん」と書かれていました。だから何？って思いました(笑)。死者の数を比べたり沖縄の事を馬鹿にしたり…。このままでは、また戦争が起きてしまうと思いました。広島や長

崎であった原爆は、ほとんどの人が関心を持っていると思います。なので戦争をやってはいけないという気持ち が一人一人の中にあると思います。しかし、差別的な面だとまだ平和に近づいていないなと思いました。
今自分にできる事をやる。家族や友達を大切にする
「完全に事件・事故・争いが無い平和」な社会を作るのはとても難しいと思う。
争いを1人1人から無くしていく、自分の意見などを一方的に発するのではなく、相手の意見も聞く。1人1 人がしっかり平和の事について考え、いろんな人々に語り継いでいく事
私が平和にできることは、いじめをなくすことだと思う。
国同士で、争い合って戦争したがる人の気持ちが全く分からない。サイテー。肌の色とか言語とかは違うと思 うけど、みんなで協力して仲良くすればいいんじゃないと思う。戦争しても悲しみしか残らないのに。LOVE AND PEACEが一番。I LOVE 平和
殺人事件をなくなるようにする。いじめをなくす。戦争をしない
いじめがなくなったらいいと思います。1人1人が自然に対して興味を持ち、今問題になっている温暖化も改善 されたらいいなと思いました。そのためにはまず木を切らない方がいいと思います
みんなと仲良くし、情報共有をする。変なことを望まない。
世界が完ぺきな平和になることはないと思う。だけど1人1人が他の人の事を考えれば今よりもマシになると思 う
小さな争いからなくす事が大切だと思う。みんながケンカやいじめからなくせば大きな戦争もなくなると思う。 私はフィールドワークでいろいろ学んで戦争というものの考え方が変わりました。最初は全く興味がなかったけ ど、今はもう困っていたりしてる人がいたら助けたいし人のためになにかしたいと思いました。
みんなが笑っていられれば平和な世の中だと思う
事件・事故をなくし学校でのいじめをなくす
他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくす。平和の大切さを人々に伝える。貧しい国への援助活動に協力する
みんなが笑顔で毎日安心して暮らせるようにしたり犯罪を少なくする。
自分達ができることをしていくことが今は大切だと思うし、戦争で生きたおじいちゃんおばあさんなどの人達の ために平和で楽しい人生を送った方がいいと思う。オバマの非核はとてもいいことだと、僕はめっちゃ思った
僕が平和を作るために必要だと思うことは、まず僕たちが戦争の事をいっぱい学んでその学んだことをいろんな 人に話すことによってみんなが戦争の事について知ることができて戦争はなくそうとみんなが思うと思うから です。そうすればだんだんと戦争をなくそうとする動きが出てなくなるんじゃないかと思います。あと、自然を もっと大切にすることも大切だと思います。なので、ポイ捨てなどもなくした方がいいと思います。
いじめなどの身の周りのことを考えるのはもちろん、世界にも目を向けて平和を考えることが必要だと思う。
私達1人1人が大きなことを望むだけでは、この社会を変えることはできませんが、1人1人が小さな「平和」 をつくり行動するだけで大きくこの社会・世界中を変えることができると思っています。なので、自衛しないとい けない世界・核兵器を捨てられない世界はまだまだ平和・平和な社会と言えないと思います。なので私は軍隊 が消え武器が消えて核兵器がみんなのためになる新たなものの材料になる必要があると考えます。
喧嘩をしない。いじめをなくす。勉強をする。
一人一人が意識して、いじめなどをなくしたり、ユニセフの募金活動などに積極的に参加し貧しい国の人々への 援助をする。また、地球温暖化などの環境問題解決のために家庭でごみを減らしたりする
小さい争いが大きくなるようにする。
みんなが笑って差別がない平和な社会になったらいいと思う。
いじめは絶対無くなる事はないと思うから、いじめが原因で自殺する人を少なくしたい。戦争を体験した人がい なくなってしまう前にお話を聞いて自分達より後の世代にも伝わるようにする。
人々が相手の事を思いやること。地球を大切にすること。
一人一人が戦争の事を理解することが必要だと思う。
自然保護に協力したり貧しい国への援助活動に協力したら平和な社会を少しは作れると思う。
今ある、沖縄の基地問題を解決する事や国際的な問題を解決して戦争を絶対しないことが必要だと思う。この問 題が解決しても平和がどのようにして出来たのかを考え平和になっても戦争での事を忘れないで語り継いでい かないといけないと思う。
いじめがなく自然を残す事
いじめがなくなるという事は、この先も難しいと思うけど偏見や差別などを減らすために、みんな仲良く互いに 助け合えるような雰囲気を作っていけたらいいと思います。「この世の中は平和だ」と思える人が少しずつ増えて いったらなと思います。今でも戦争などによって亡くなる人や貧しい国では飢餓や病気などで苦しくて亡くなる 人も少なくはないと思います。そんな中で生活している人のためにも、募金などの援助活動に協力し一人でも 多くの人を救えたらいいと思います。平和な世の中を創っていくことは決して簡単ではないけど尊重し合い助け 合い協力し合うことで、たくさんの人を命を救ってあげられるのではないかと思います。また、沖縄戦などの事 実もしっかりと受け止め将来にわたって平和な世界を私達でつくっていききたいと思います。
戦争がなくみんなが平等に暮らせる

ニュースで人が死んだとかがないような社会をつくるために、みんなでがんばる
平和な社会を作っていくために大切なことは、まず、過去に起こってしまったことを、しっかり知っていく事だと思います。そして、その過ちをもう一度繰り返してしまわないように、今、日本、世界では、どのようなことが起こっているのか自分から情報を取り入れることも必要だと思います。
全員が平和について知り、各々の平和を考え、それを実行、もしくは維持していく事。ある人の意見によって他人の権利もしくは意見が正当な理由以外で害されない状況にすることが平和な社会を作るために必要だろう。
イジメやケンカをなくせるようにする事。平和を大切にしている人を選挙で選ぶ
まず身の回りで起きている、イジメや差別をなくす事が必要だと思います。そして、いじめをただ見て見ぬふりをするのではなく、いじめをしている人を注意できるようにする事でいじめの数は減っていくと思うので、私も行動できるようにしたいです
紛争の類が起きそうな場所はその芽を早めに摘み、それが失敗した場合は多国で圧力をかける。この際何か一つの国が他と比べ大きな力学的優位性を有していることが望ましい。又、国際協調の際は Fuck`n Commie の影響が強くなり過ぎないようにすべき。アカは死ね。なお、各状況による平和を保つために各国は適度な常備軍を有する必要がある。これはケインズの乗数理論から鑑みると、経済にも有用であるので一石二鳥である。しかしこれも傾向しすぎると民間企業の弱体化を誘うため、程度を過ぎないようにすべき。もう一つ留意すべきであるのは国際政治に道義を持ち込んでも成功はしないという事。道徳が何だと言って政治を行うのは封建時代で充分。
日本は今、世界の中では平和な方だと思うけど、世界全体を見ると、まだ戦争をしている国もあるから世界は今平和でないと思います。また、他の国が戦争しているところもあるから、もしかすると日本も戦争するかもしれないから、平和の大切さをいろんな人に知ってもらいたい、又私も平和について、もっと学びたいと思いました。このアンケートで9月7日は沖縄市民平和の日という事が分かり、周りの人達にも9月7日が何の日かわからない人がいたら伝えて広めていきたいと思いました。
先述した通り平和な社会といった非常に抽象的な事に於ける平和というものはそれに含まれるすべての人間の思想が同じものにならなければ実現しえないと思う。それと過去にあった戦争の話をわざわざ戦争体験者にそのおぞましい体験をほりかえして話させるのはあまりにも残酷だと思うから、今後そういったのはやめて当時の証言を書き纏めれば良いと思う。まず人それぞれの「平和」の考え方は違うから平和学習とってかたよった意見ばかり聞かされるのはもううんざりです。各々に平和についての考えを深くめぐらせることが重要であって何も押し付けることはないと思うのです。したがって今現在行われているほとんどの平和学習なるものはいらぬと思います。アメリカはひどいんだとひたすら言い続け、また今の日本の移行からまた戦争に駆り出されるぞというのはいかにも間違っていると思う。譬えば黒船に乗ったペリーはもうこの世にはいないから日本に再びやってくる筈なんてないですよ。日本に於ける戦争はもう死んでいるのだと私は思います。かなり極端で否定的な文ですがこれらを改善できたら多少は人の考え方は変わるのではないのでしょうか
平和や平和な社会を作るためには、みんなで協力する。
これからも平和について学ぶ機会を作り皆が、戦争や今の政治などに向き合って、へいわについて考える事だと思う。
私は今の平和な日本をそのまま保つためには、昔あった戦争の事についてしっかり学んで次の世代にしっかり語り継いでいく事が大切じゃないかと思います。なので、今いる人達に戦争の事を知ってもらうという所から始めたらいいと思います。
他の人と仲良く力を合わせ、いじめをなくす。平和の大切さを人々に伝える。貧しい国への援助や活動に協力する。自然保護に協力する。
イジメはしない。1人1人を大切にする
平和な社会にする為には、1人1人が平和とは何かをしっかりと理解して生活していく事が大切だと思います。過去にあった、あの沖縄戦について、今までは戦争体験者などが私たちに伝えてきたけど、もう戦争が終わって70年以上たっていて、体験者が少なくなってきたから、これからは私たちのような若い世代が未来の子供たちに伝えていかなければならないと思います。他にも、世界、日本、沖縄、沖縄市がこれから先ずっと平和であり続けるためには今できることは何か、近くの友達に苦しんでいる人はいないかなど身近な事から考えていく必要があると私は考えます。
武器をなくし戦争をなくせばいいと思う。
1人1人が気をつける
まず学校でのいじめをなくすことが大切だと思います。あと、戦争があったことを忘れずに次の世代にも伝えていく事が大切だと思います。
みんなが人にやさしくする。そして、しっかりと親切にする
みんなが仲良くして、平和になる。私たちが戦争の怖さを次の世代へ伝えていく。
私の考える平和は、まず1番はやっぱり戦争がない事です。戦争はたくさんの人を亡くしてしまうので、それでは平和じゃないからです。それと学校などでは、いじめをなくし、クラス全員仲良く過ごせることが1番重要だと思います。そんなことが起こらず平和になるためには他の国なども仲良く条約を結んだりして戦争を起こさないようにし、学校などでも人の命についてなど、しっかりと学び、いじめをなくし皆が仲良くできるような空間づくりをしたいと思います。こうすることで平和になると思いました。
誰もが安心して暮らせる町で、学校でもいじめがなく生徒も先生も笑顔で毎日の生活を送り、事件、事故が増え

<p>る一方じゃなくて減る一方になってほしいです。あと、最近是不審者も増えてると聞くので、そんなものもないような沖縄市、沖縄県になるように住民みんなですんなり町がつかれるようにしたいです</p>
<p>皆が毎日仲良く暮らしていき外れそうな人がいたら正解の道に直してあげたりしていきたい。また、皆が毎日笑顔で過ごせたらそれだけで少しは平和には近づくのではないかと強く思う。</p>
<p>学校で平和について学んだりするけど、それを子供だけじゃなくて働いている大人もした方がいいと思う。子供が戦争はダメ！って思っているけど今、社会を作っているのは今の大人だし子供が大人になるまでに今の大人が戦争を引き起こすかもしれないと思う。</p>
<p>みんなが協力することが大事だと思う。</p>
<p>戦争とか、ちょっとした争い事での辛い事を少しでも多くの人に伝えられたらいいと思う。そうすれば戦争しようとも思わないと思うから</p>
<p>一人一人がその人の事を理解していけば、いじめはなくなると思う。今まででも平和について学んできたけど、もっと平和について学んでいこうと思いました。</p>
<p>いじめなど私たちの身の回りにあることから解決していく。そして、沖縄はかつて沖縄戦といって地上戦が行われた場所だからそのことを沖縄から発信して「戦争はダメ」という事を伝える。</p>
<p>戦争がなく平和なものにしていきたい。</p>
<p>1人1人がお互いを大切に仲良くする。また、世の中の事に興味を持ち戦争が起こらない国を作る。そして、自分の周りの人から笑顔にしていく</p>
<p>それぞれが違いを認め合い争いをなくす。戦争をしたところで何もいい事はないし、大きな被害が出るだけだということを知ることが必要だと思う。今までの戦争の歴史を学び、また同じような事がないように1人1人が平和を願い争いをなくしていく事が必要だと思う。</p>
<p>世界が皆で協力し、もう戦争は起こさないようにする。そして、戦争の恐ろしさを世界に伝えていき、もう戦争は起こしてはいけないと主張する</p>
<p>笑う事。いろんな考えがあって、たくさんの方がいることを分かって、なんでも受け入れられる柔らかい頭を持つこと</p>
<p>私が考える平和とは、対立を武力で解決せず、言論で解決し、誰もが平等に生きていく事だと思います</p>
<p>沖縄戦について次の世代に伝える。積極的に選挙に参加する。いじめや虐待をなくす</p>
<p>ひとりひとりの命を大切にする。戦争をしても何も解決しないのに武力で勝とうとするから命もいっぱい失っていく。だから、武力を持たない世界になってほしい。ちゃんと生活できるように貧しくて食べ物がない人たちには裕福な食べ物に恵まれている人達が分けてあげることも1つの良さだと思う。</p>
<p>1人1人がしっかり自分と向き合っていく事。</p>
<p>戦争に対しての学習が大切だと思う。世間が思っている以上に戦争などについて知っている人は少ないから、もっと知る機会を作るべきだと思う。</p>
<p>事件などがなく学校などでのいじめのないことが平和だと思います。そのために1人1人が平和になるという心を持って、いじめになりそうなことや、イジメられているところを見たら自分から止める等、自分から積極的に平和な社会づくりに取り組むことが大切だと思います。</p>
<p>人がみんなそれぞれ違う所などを理解して仲良く暮らすことが必要</p>
<p>平和について語る前に、まず身近な所から注目しないといけないと思う</p>
<p>1人1人が平和意識を持ち次世代にも戦争等を起こさないように沖縄戦の悲劇を伝えていきたい。困っている人には自分ができる事をやっていけたら、よりよくなっていくと思う。</p>
<p>学校がなく毎日ゲームができる事。また、いじめなどをなくす</p>
<p>まずは身近な人を大切にする事を1人1人がやれば良いと思う。マザーテレサも「世界平和は実現できます。そのためには帰って家族を大切にしてください」といっているから、もっと身近な人と繋がりを持つことがとても大切だと思う。</p>
<p>平和に暮らすことができると皆が楽しい。戦争って全然いい事なんてないのに、人々が亡くなっていくだけなのに、やる意味なんてないし、そんな争いごとになるくらいなら、しっかり話し合った方がいいと思います。平和は皆が望んでいることだから今の不自由のないステキな日本、沖縄でいてほしいなと思いました。できるだけ朝鮮とかと関わったりしない方がいいと思う。</p>
<p>私は今の日本は平和かどうか正直分からない。けど、まだ、子供の働いていない私達が解決できる問題ではないので大人になって社会に出た時に自分にできる事があれば参加していこうと思いました。</p>
<p>いじめがない。みんなが楽しい。落ち着くという環境づくりをみんなでやっていく。</p>
<p>世界の人々がいつまでも平和で戦争のない国にするために必要なことは「みんなで仲良く助け合って生きていく」「自然を守る」「武器を持たない・作らない」などの事を世界中の人々が意識していたら自然と戦争をする国は減っていくと思います。</p>
<p>平和を願っているだけでは叶わないという事はとても分かっている。世界を平和にする為には、自らが何か行動を起こさなければならない。そして、国や世界に戦争は二度と起こしてはいけないと訴えるべきだと思う。昔、自分が住む沖縄で実際にあったことを伝えていかなければならない。たくさんの人を悲しませない為にも、戦争の悲惨さを伝えていきたい</p>
<p>世界が平和になるためには一人一人が戦争の悲惨さを知る必要があると思います</p>

平和を作るには武器をなくさないといけないと思う
戦争の悲惨を後世に語り継いで未来を担う人達に戦争に反対する気持ちを受け継がせていく事
若者がもっと戦争について知り政治への意識を高める
子供のケンカなどはおいといて、政治や国などで対立せず暴力や兵器によるものの争い事が一番ダメだと思う。しっかり話し合うべきだと思う。
戦争がなく誰もが平等に暮らせる世の中
私はみんな平和にするためにとか話し合っているけど、なかなか平和にならないから口だけじゃなくてちゃんと実行した方がいいと思いました。あと、みんなが一人一人の事をちゃんと考えられるようにしたいと思いました
まずはみんなが住みたい心地よい環境を作り笑顔で幸せに生きていこう!!という前向き・ポジティブな考え方で人生を楽しむ
世界の国々が一つになる
戦後 73 年たったけど世界ではまだまだ戦争をしているところがあるから世界的に平和ではないと思います。身近な事で戦争に繋がるとするのははじめやケンカだと思うので見て見ぬふりをしないようにしたいと思います。沖縄戦が始まって当時 0 歳だった子供は今、73 歳で戦争体験者が減ってきているので私達みたいな未来を作っていく人たちが戦争はしてはいけないんだという事を語り継がなければいけないと強く感じました
1 人 1 人がもう戦争はやらないと意識することや身近な争いをなくす。核など人を殺せるような機械や道具を地球上から消す。そしたら、戦争等は起きないと思う。アメリカと北朝鮮で何かもめてるんだったら無人島にランプとキム・ジョンウンだけで殴り合いした方がいいと思う。
もっと沖縄戦や今起こっている争いについて知る事。またそれを次の世代に伝えることが必要だと思う。
歴史について学ぶこと。何で戦争が起きたのか、なんでまだ戦争しているところがあるのかを学ぶことが必要だと思う。また、自然災害で被害を受けないように訓練をすること。平和を願い行動する人を増やすことが 1 番大切だと思う。
国境を超えた協力
人があまり欲を出さず誰もが困っている人を一生懸命助け合ったりみんなが毎日笑顔でいてくれるのが平和な世界だと思います。その平和を作っていくためには自分から笑顔で相手に接することで仲が深まりそれを他の人がしてくれると平和を作っていけるかなと思いました
平和を作るためには戦争の事を絶対に忘れない事だと思います。なので、私達が平和な社会を作るために話をしっかりと聞き次の人々へ受け継いでいく事が大切なんじゃないかと思う
とりあえず緑を増やす。建物ばかりだと角ばっているので植物をたくさん増やす。自分が平和だと思うことをやる。
みんな人それぞれの違いを認め合う。争い事ケンカなどをなくす。戦争をやめる
人が小さい事で怒ったり悲しんだりできるなら平和だと思う。
まず、いじめをなくす事だと思います。次に事件などを減らす。最後、家族を大切にします。この 3 つさえできれば平和な社会になると思います
世界で争いがない
選挙に参加する。正しい道を選ぶ
戦争をなくす事。どの国も対立をせずに協力して平和という共通の目標を目指す事だと思う
戦争をしない国にするには自分達がまず平和な国にするには考えないといけない。もう戦争体験者が少なくなってきたから戦争の悲惨さを自分達から学んで伝えていかないといけない。
自分の回りからでもいいから地域での活動に参加する
平和の社会を作るには世界中の一人一人が互いに大切にしよう事が大切だと思います。そして、何かを争うとしても戦争では解決しないからちゃんと話し合いや、互いの譲り合いが大切だと思った。そして、戦争が昔にあった国は昔どうして戦争が起こったのか戦争はどのようなものであったかをちゃんと知っていきこれから産まれてくる子供とかにもずっと伝えていかないといけないと思いました。
まず、いじめなどをなくす。そして、一人一人が毎日楽しく暮らせるようにする。そのためにはやっぱりいじめをなくす事が 1 番だと思う。
日本で二度と戦争を起こさない為にも戦争の恐ろしさ、平和の大切さなどを広めていって皆がミサイルや戦争が起これるという不安感を持たず楽しく過ごせる社会を作っていきたい
平和を作っていくためには、一人一人がもっと沖縄について理解して、次の世代に繋げていかないといけないと思いました。沖縄戦について資料館に行ったり本を見たりインターネットで調べたりして一人一人がもっと戦争の恐ろしさについて学ぼうとし沖縄県民として他県にも話したりして平和な社会を作っていきたいと思っています。
いじめをなくす。いじめがなくなればいじめという言葉がなくせばいい。いじめは犯罪という事にすればいい。
人々が自分と違う意見の人の話もよく聞き受け入れて話し合いをして合意するまで話し合い続け合意した時に、その人々達に平和は来る。

沖縄は日本ではあるがアメリカのような感じがして分からない。沖縄は日本と比べ海外の人達に悪い印象がないので平和を沖縄から広げ東アジアから交流会などをしていって最後には世界全てと繋がり平和になれるようにしてほしい
一人一人が平和への意識を高め県知事などのトップが平和な社会を作るために取り組みをしてくれるように考えて選挙で任命する。
友達や家族など自分にとって大切な人を大事にする気持ちが必要だと思います。
みんなが協力する事
実際に起こった戦争の事実を私達が伝えられるようにしっかりと学んでおく。選挙できる年になったら選挙に行って少しでも未来が変わるようにする。戦争になる国にならないように何かしら頑張る
今の世代から次の世代へと平和の話をして、平和を広めていくようにしたいです。
平和な社会を作るためには、次の世代へ平和をつないでいく事だと思います。私が考える平和はどの国も戦争がなくて貧しい思いをする人や苦しい思いをする人がいない事だと思います
もっと学生のホームステイの機会を増やして外国の人と意見を交換したり平和について話し合わせてみたらどうですか
私は平和を作るために、まず身近な人を大切にしていってそれが大きくなっていけばいいと思います。
スポーツや文化を通して関りを深め平和な社会を作る。いじめがなくいつも前向きに生きることが平和だと僕は考えます。
僕は「平和」というものは、一人一人が楽しんで幸せを感じながら人生を生きることだと思います。そして、平和を作るためには、その逆を体験することです。とても貧しい生活や残酷な戦争を理解するという事です。そして、今の生活をありがたく戦争など絶対にしようとは思わないはず
まずは武器をなくさないといけないと思う。問題を戦争で解決するのではなく話し合いで解決する
私はまだ沖縄戦の事を良く知らない人たちに沖縄の歴史の事をちゃんと教えてより考える時間を作った方がいいと思う。また、ボランティア活動を地域や学校でも積極的に行ったり支援募金などをたくさん作って貧しい国の人達を少しでも楽にしてあげる協力をしたいと思いました。
平和になるために、まずは、自分・家族や大切な人を守ることから始めたい
紛争が起きていたりする国を平和な国がなんとかしてあげる。(資金やご飯を持って行ったり) そんなことができたなら、みんなが平和になれると思う。
平和な社会を作るためには、まず、いじめをなくす。沖縄であった戦争を人々に伝えていく
みんなが仲良くして、誰もが安心して過ごせる場所を作ることが大切だと思います。そして、沖縄であったことや他の国で起こった戦争についてしっかりと学んで戦争がどれだけ残酷な事なのかを考えた方がいいと思いました。
一人一人が平和な心を持っていじめや争い事などをなくしていけば、この世界はもっと平和になると思います。なので、自分も争い事もあんまりやらないで毎日、楽しく過ごせるようにしていきたいと思います
平和になるためにまず、いじめやケンカをなくし自分の周りにいる家族や友達に優しくすることから始めたいと思います
近年、戦争体験者が減ってきているので本とかマンガなどで伝えられるのではないかと思います
平和になるには戦争を知ることだと思う。一番身近な戦争は太平洋戦争(沖縄戦)である。なので、沖縄の歴史について学ぶことで戦争が起こるとどのような事になるのかが分かる。本土から切り離され外国のように扱われていたこともあり未だに私は少し違和感を覚えることがある。おじいさんとおばあさんが方言で話していると、それを最も身近に感じる。日本でも各地に方言はあるが多分、語尾や発音が少し変化するだけだと思う。私も方言を知りたい話したいと思うが、それを学ぶ機会があまりにも少ないので残念だ
いじめや小さな争いからなくしていく
まずいじめから無くしていく必要がある。いじめがなくなったら貧困問題を抱えている人達に援助していかないといけない。そして、世界から紛争など大規模な争いがなくなるといいと思います。また、テロ、立てこもりなどの問題は私たち世界がしないといけないと思います。何かしらの動きで行動している、その何かしらをなくせば平和になっていくと思います。
私が考える平和は戦争がなく貧しくても人が全員平等であるのが平和だと思う。平和を作るために必要なことはいじめをなくす。どの国も核を持たない作らせない。そして、差別をせずに皆に平等に接する。大切な人なくしたくない人をまず大切にする。家族や親族など身近にいる人を一番大切にする事だと思う。
自分の友人や家族を大切にする。争いの事を忘れない。人種差別をなくす
他の国から核をなくす
国同士が仲良くして戦争をしない。人とケンカしない。戦争の事を次の世代に伝えていく。貧しい国の募金に参加する。コンビニとか店で余った食料とかを送る。食べ物を大事にする。家族を大切にする。兵器を作らない。選挙で選ぶ
差別や偏見をなくし学校でも沖縄戦などについて詳しく学ぶ
みんながやりたいことをやれるような社会にしたい。戦争はあまりやらないでほしい
周りの人と笑って過ごせられればいいと思う。そして、助け合いがあればもっと平和になると思う。

事件の減少、各国の戦争終了
平和な世界をつくるためには一人一人が平和について意識することが必要だと思う。そして、世界から武器をなくすと平和になると思う。
沖縄戦の事だけではなく世界中の事情などももっと教えた方がいいと思います。
平和は人々の差別がなく、いじめとか戦争とかがない事だと思います。戦争が起きたら人々の心がおかしくなったりするし、人々が病気になっても助けてあげられないし、食料などがなくて弱っていく人もいるから、今の時代は自然災害は大変だけど仕方ない事だから今の時代が平和な社会だと思います。
平和な世界は一人一人がいい環境に育って一人一人が平和と思えることだと思う。平和な社会を作るには、一人一人が平和に考えて自分たちの国だけでなく他国の人々を考える事だと思います。まずは、募金活動からでもできるのかなと私は思いました。
平和は戦争もなくて、いじめのないことだと思います。でも、最近では雨の影響などで亡くなっている人もいるので今の日本は平和じゃないと思う
私はまだ世界は平和ではないと思いました。平和な世界・社会になるためには1人1人が平和であることを願い、人を傷つけるようなことは絶対にしないで戦争なんて絶対におこしてはいけないものと分かることが大切だと思います。また、沖縄戦があったことを次世代にも伝えていかないといけないなと思いました。そうしないとこんな悲惨な事があったという事が分からなくて、戦争をしようという考えの人が増えたら絶対にダメだからです
私が考える平和な社会は自然を大事にして差別がなく、毎日誰も死なない社会だと思います。人間は自分が生きるためになんでもする生き物だから周りをよく見てほしいと思いました
現在の日本はまだまだ平和じゃないと思う。理由は事件事故がいっぱいあり、本来大切にされるべき子供が親による虐待・育児放棄などなど深刻な問題が結構あるから
平和な社会を作るために必要なことは、まず地域から平和になることだと思います。学校で誰かがいじめられているとしたら他の人と力を合わせ、いじめをなくしたりすると、だんだんと平和になっていくと思います。
「平和」について考える事は少ないと思うけど一人一人が少しの時間でも「平和」について学ぶ時間か考える時間があると良いと思うし一人じゃなくて地域や県全体で考える事によって何か変わることがあると思います。
私は授業時間やお家などで沖縄戦の事を学びました。でも、「沖縄市民平和の日」「慰霊祭」は実際に聞いたことはあるけれど覚えてなく、どういう事をするのかが具体的に分かりませんでした。それに、イメージキャラクター「キューナ」も全然分からなかったです。私が考える平和は戦争がなく、いじめもなく、武器もなく世界中が笑顔でいることです。平和な社会を作るために必要なことは友達同士でのいじめをなくす、人間関係の見直し、兄弟、姉妹などに、戦争について伝えることではないかと思いました
戦争体験者を聞いて「もう2度と戦争を起こしてはいけない」と若い世代にまで伝える。
大きい事から解決していくんじゃなくて小さい事からコツコツと解決していけば平和になったりすると思います。
僕はみんな平等な世界ができたらいいと思います。
みんなが協力して、みんなが暮らしていて気持ちの良い環境作りをしていくと平和な社会になると思う。そして、みんなが自分のことだけを考えず一人一人の事を考えて行動すればもっとよりよい平和な社会になると思う。
こんなアンケートをする費用があるのなら貧しい国に援助したらいいと思います。
私が考える平和は、他の国でまだ戦争と地球温暖化がなくなり自然が良くなり差別や虐待がなくなってほしい考えです。私は差別は本当になくなってほしいと思っています。
まず、発展途上国を支援するための募金活動などの誰でもどんな人でも気軽に行動を示せるようなことは、一人一人の心の中でほんの少しだけだけど平和に関することが思い浮かんできたりすると思うので、募金活動などは必要だと思います。
僕たちが住んでいるこの沖縄は戦争を体験した人が少なくなっているの、その人達が減ったら平和な世界を作っていくのは自分達時代だと思っているので頑張りたいです
平和に生きていくためには自分のことだけではなく人の事や他の国の事も覚えなないといけないと思っています
まず、僕は平和な時代に生まれて本当に良かったなと思いました。先日、沖縄戦について学習し戦争って本当に怖いなと思いました。戦争について学習してからやっぱり平和っていいなと思いました。もう2度と戦争を起こさないためには世界の人々が仲良くする必要があると思います。なので、僕たちの世代になったら平和活動みたいなことをしてみたいです
私が必要だと思うことは貧しい国への援助に協力することで、その国と仲良くなり戦争が起こらないようにできると思う。あと、私は援助をする為には他の国には行けないから募金とか自分のできる事はしたい。
本当の平和になるには事件事故はなくしたい。学校でいじめに関することはなくしてほしい。自分にとっては良くないと思います。
まず、自分の身の回りでいじめなどをなくしていく。ちゃんと話し合いで解決する。相手の事を考えて行動、言動をする。
沖縄戦で米国にたくさんの人を殺されてその後、沖縄が返還されて、やっと平和が訪れたと思ったら地球温暖化などの環境問題や不審者情報などまだ、沖縄や日本、世界が本当の平和を取り戻すのはあと何世紀かかるかわからないぐらい時間がいくらあっても足りないぐらい。まだまだ平和というのはほど遠いんじゃないかと思えます
まず、海外の人と音楽でもいいから関わった方がいいと思う。沖縄市だけで平和になるか分からないけど韓国の

アーティストも日本で流行っているので音楽を通じて仲良くなることができるといいと思います。
戦争はダメ、今の日本は阿部さんになって阿部さんが戦争を起こそうとしています。だから、北朝鮮も非核化しないのです。まず、日本は絶対に他の国とは関わってはいけないという事です。
いじめをなくす事が大切だと思います。
今起きている争い事とかがすべて話して解決できれば皆が平和になると思いました。
世界が仲良くなる。差別などをなくす。
私はとにかく戦争さえなかったら平和だと思います。なので、これから先1度も戦争がないことを願っています。
人と仲良くしたり自分が今できる事ややるべきことをしっかり最後までやり遂げることだと思います。平和になるためには戦争をすることがどれだけダメな事だか、おばあちゃん、おじいちゃんから聞いたことを自分たちがみんなに伝えるべきだと思います。
みんながみんな平和を願い、いつも笑顔ならそれでいい
1人1人が平和について考え、2度と同じ過ちを繰り返さない為に、いつでも平和であることに感謝する。家族と一緒に暮らせることや勉強ができる事を幸せだと思うことが大切だと思います。
平和を作るには、いじめや差別をなくして、みんなで協力し合う。
私が考える平和は戦争がなく、核兵器を持たない、テロを起こさない、一人一人が大切にされているという事です。平和な社会を作るためには、まず、一人一人を大切にしていくことだと思います。そうすると、命の大切さに気づき戦争の無い世の中になっていくと思います。
世界中の人がみんな平等で平和に暮らせるようにまず、戦争はしない。武器を持たない。環境問題の解決に世界で取り組む。貧しい国に援助をする。
沖縄は第2次世界大戦の中で唯一の地上戦で、たくさんの市民などの戦争に関係のない人々が亡くなっていったので沖縄から世界へ平和について伝えていきたいし皆が平和について、よく考えて行動していく事が必要だと思います。
自分は平和な日本にする為には、まず、戦争をもう2度と起こさないようにして、貧しい人々に少しでも協力してあげて日本だけじゃなく外国の食べ物も食べれない国の人のためにペットボトルのキャップを集めたり募金になるべく協力していけば平和な世界がつかれると思います。
まず平和なのに、いじめとかが無くならないから、まず、こんなのから無くしていった方がいいと思っています。
自然を大切にプラスチックやゴミなど外に落ちているものを片付けるボランティアをする。海をきれいにして海を守る。みんなが仲良く協力できるようにする。
私は平和大使を経験したことがあって普段学校では学べない事を学びました。色んな事、平和や沖縄戦に関する事を学び私は平和に対しての関心が上がりました。もともとからあったけど、平和大使になってから、さらに上がったかなと思いました。今、私達が平和な社会を作るためにできる事は、やっぱり戦争の悲惨さを伝えていく事だと思います。今の現状は戦争を経験したことがある人が少なくなって今の世代の子がまた子供の世代に伝えていってもう2度と起こらないようにするべきだと思います。だから、私もこのことを忘れないで私の子供とか孫とかにも伝えていけたらなと思っています。
みんなが、戦争の体験の話などを聞いて戦争はいけないと思う事が必要だと思う。
一人一人が意識を持って行動していく事
争いをなくして優しい心を持つ
人それぞれ個性があって、嫌な事もいい事もあるから、みんな意見が違って争いが起きると思うから平和な社会を作るのは難しいと思う。
日本でも世界でもまだ差別だったり自由のない国があるので難しい問題だけど自分達がどうこうできることじゃないから上の人達がしっかりと政治だったり平和の事について自分達も一緒に学んで改善して行って、いい世の中になってほしいなと思います
みんなが力を合わせて仲良くする
平和の大切さをいろんな人に伝える必要がある
平和になるためには話し合いが必要だと思います。ちゃんと話したら争いも無くなると思うからです。
人が地域のために頑張る
一人一人が平和を考える。
世界全体が平和になるのは難しいと思うが日本だけでも平和であってほしい。
貧しい国があったら他の国の人と一緒に支援するなど、みんな一人一人が協力して平和な世の中を作っていけたらいいと思いました。
他の国にケンカを売らない。銃を捨てる
何が起きているから平和じゃない事を考える
一人一人がそんなに争わないようにしたら、少しではあるが平和に近づくのかなあとは常々思っている。しかし、小さくとは言え争いがないわけではない日々を我々は暮らしている。しないといけない時もあるし、自分の意思ですることもあるが、減らせるものは減らしたいなと思う。平和はいいと思う。
一人一人が平和がいいと思う意志を強く持つこと

戦争について深く考え、戦争をしない！
平和はすごく大切な事だと思います。平和な社会を作るために僕は人を大切にしたり人に優しくできたらいいなと思います。
平和な社会はいいなと思う。僕も思うし、これからも平和であってほしいなと思いました。今も平和ですけど、これからも犯罪が0の国を目指して日本を明るくしてほしいです。
人々が平等という事を考える事が大切だと思う。
憲法9条改正は良くないと思います。
まず、差別をなくす事いいそれが一番大切！異なる人を認め合う事で平和になる。
平和にするためには、みんな仲良くすることが大切だと思います
他の国で起きている戦争とかをなくして、食品とかを他の国に分ける
まずイジメをなくす。いじめがあると本当にダメだと思う。イジメをすると人が傷つくしイジメた人はもっと悪い人になるから
平和な社会を作るために争いをなくし友達を大事にする
差別がなくみんなが協力して、幸せを築く社会
僕たち自分自身で、いじめをしないや、募金などできる事を一人一人やっていく事だと思います。
「人の事を考えて生きる」「一人一人が言葉に責任を持つ」
平和な社会を作るために必要な事は、今は平和だからそれを保ち続けて、これからも戦争がない平和な暮らしをしたい。
銃の廃止
平和や平和な社会を作ることは無理だと思う。理由としては、まず、平和な社会にする為には貧富の差をなくし、全ての人が争いを起こさないようにするしかないが国際的なテロ組織やサイコパス等の異常者はどうやっても無くならない。だから、戦争がなくなったとしても殺人事件やテロは起きてしまう。だから、平和な社会を作ることは無理だと思う。
スポーツで世界や沖縄だけでもスポーツをして絆を深くした方がいいと思う。
いじめをなくすとか言っておいて、隠し通そうとするえらい人たちをクビにした方がいい。基地を作らなければいい
気持ち、行動
平和な社会を作るためには間違っただけをしている人がいたら見て見ぬふりをするのではなく、教えてあげることなどが大切だと思う。
皆がもっと真剣に平和について考えて皆が二度と戦争したくないという気持ちを持って次の世代の人に伝えていけば平和になると思います。
もう、二度と戦争が起こらないようにするために僕たちができることは、いじめをなくすことや一人一人が戦争の辛さなどをいろいろな人たちに伝え少しでも、一人でも多くの人達が、今生きている環境がとても恵まれていると思う事です。
よく、スーパーとかでやっている募金などを増やしたらいいと思います。
とにかくいじめとかがなくなればいいと思います。
平和が一番いいと思うし、平和な社会は人々も喜ぶと思うから。
平和な社会を作るためには、まずは争いをなくす
みんなで仲良くしたらいいと思います
沖縄県の高校全てで平和学習をする
戦争は絶対にしてはいけないと思うし戦争だけでなく差別などもダメだと思うので、まず、一人一人が日頃から「平和」を意識して、世界中が平和になってほしいと思いました。
一人一人を認め合って互いに仲良くすることが大切だと思います
まず、差別をなくす事。。それが一番！異なる人を認め合うことで平和になれる。(募金とか)
人々の絆を深める。人々の交流を多くする。
自分達のような若い世代が平和や歴史について考え、次の世代に伝えていく事が必要だと思う。
皆、平等であることだと思います。差別とかをなくして友好的な国を作れたらいいと思っています。まだ、どこかで苦しんでいる人がいるはずなので、その人達が救われる日が来たら、その時が本当の平和だと思います
みんなで仲よくして一人一人がみんなのことを考えて行動する。自己中しない！爆弾とかの武器を作らない！！国と国が仲良くする。思いやる心を持つ。みんなに優しくする。差別しない。貧しい国に行って支援してあげる！
戦争がある意味が分からないし、戦争をして何の得があるのかも分からない。武力で解決しないで言葉を交わして解決すれば平和になると思う。
いろんな国が核兵器とか、いろんな武器を持っていてすごく危ないと思う。戦争や争い事って、何もいい事は無いし悪い事しかない。絶対に平和が1番だと思う。世界中から武器をなくす、争い事をなくす事が必要だと思う。
戦争の辛さとか体験を語り継いでいく必要があると思う。一人一人の意思を持つことが大切だと思う。

くだらない戦争をしない。核兵器に代わる抑止力を作る。
日々の生活から。ケンカなどにならないように、みんなで楽しく過ごせるように、みんなが頑張る
争いや武器をなくす
一人一人が平和の意識を持ち環境破壊や小さな争い事をやめる。そのためにポイ捨てをしないことから始めよう！
人生楽しむ。人の夢はおわらねえ！夢に向かって楽しんでこ～ぜ！
みんな、けんかをしないようにこころがける。
戦争があったことを忘れちゃいけないなと思いました。
自分だけじゃなくて周りをよく見て困っている人がいたら声をかけてあげたり小さな事をするだけでも平和につながるのかなと思いました。
平和な社会を作るために自分もそうだけ周りの人に目を配る。怪しい人がいたら声をかける
戦争などはいけない事だと思うので、今、戦争体験者が減っていく中、私達がみんなに伝えていかないとはいけません。また、いじめなども減っていく世の中にしていきたいです。そのためには勇気をもって助けを求めたり助けてあげることが大切だと思います。世界が平和になるようにできることからやっていきたいです。
武器は作らない。みんな平等
むかしあったあの辛い戦争をもうしない。
みんなに平和の大切さを教える
まず、武器となるものを無くすという事が大切だと思う。
みんなが仲良くする。
国々関係なく仲良くすることが大切だと思います
人々がお互いの文化を知り変なプライドを捨て協力し合う。一人一人は人間であることをちゃんと知って皆平等であることをしっかり理解する。
戦時の話を語り継いでいって、二度と戦争を起こしてはいけなくて教えていく事が必要だと思います。
自分達の周りが平和だから「平和」と言っているのはおかしいと思います。平和と言いつつもしじめはあるし差別だってある生活が苦しいところもあると思います。そういうのが無くなって初めて平和と言えるのではないのでしょうか。今、平和であっても、もしかしたら平和でなくなってしまうかもしれない。そうならないためには世界中の国々と仲良くするしかないと思います。1 番日本が輸入が多いのだからいろいろな国々と仲良くするのはメリットがあると考えています。後は、地球温暖化少子高齢化ぐらいじゃないですかね？どれにせよ簡単に改善することができないものを改善していかなければ平和は続かないと考えています。世界中の人々、国々が平和になりますように
あんまり考えた事はないけど私たち日本は、平和な国と言われているけど、あんまり目立たない国それぞれあり、まだ私達が築いていないひっそり隠れた国もあります。そのひっそり隠れている今でも戦争中の国もあると考えられます。しかし、他にもまだまだ戦争中の国もあるかもしれません。なので、完全に戦争を止めることができなくとも、何かその人達がちょっとでも安心できるような言葉など方法をするとなんかちょっとでも安心できるのではという考えがあります。
小さいいじめやケンカなどが大きくなって戦争になっていくと思うので日頃から友達と仲良くしたいと思いました。
ご飯を残さず食べる
一人一人が平和になるためにどうするかを考え、毎日意識して行動することが大切だと思う
短気な人とかいるので、そういう人とかも広い心を持って思いやりが必要だと思います！
私もまだまだ平和についての意識が足りないと思うので実際の体験者も少なくなってきていて私達しか後の世代に伝えることができないので、自分の子供やその孫にも伝えていって、平和の大切さを伝えていきたいです。6月23日も、もっと意識して毎年過ごしていきたいです。そして、1番は今ある平和を大切に世界にも戦争の無い平和な世の中をみんなで作ってほしいなと思います。
皆が助け合いなどをしてほしいと思う
平和な社会を作るためには、一人一人の意識が大切だと思います。戦争とか起きてから考えるんじゃなくて起こる前に考える事でもっと平和な社会になると思います
平和の目が、わからない人たちが多く思うので沖縄のテレビなどでもっと言ってほしい
「人類はみな平等」という考え方を広める事。「分け合う」や「助け合い」の精神を大切にする事
平和な社会を作るには、みんながいじめなどをなくし、差別などをしない事だと思います。
まず第1に戦争が次に事件・事故が無くなるのが自分が考える平和だと思います。そのためには、一人一人みんなが自覚を持つこと。国と国同士なかよく、みんなで協力し合えるようになれば平和になると思います。
私が平和な社会を作るために必要だと思う事は学校だったら、いじめをなくしたり社会に出たら殺人など無くしたらいいと思います。
戦争の体験者を学校とかに呼び出して戦争の悲惨さをみんなに伝えてもう2度と戦争が起こらないようにしてほしい

いじめなどをなくす。市民の意見も聞いてあげて世の中を良くしてほしい
平和な社会を作るために、いじめもなくし、人を殺すなどはしない
私は平和な社会を作るために必要なことは、まず、いじめをなくす事だと思います。それに、悪い事を考える人がいなくなればいいと思います。一人一人が平和になるためにどうするか考えて毎日意識して行動することが大切だと思います。それをみんな考えてほしいですね。平和になるといいです。
誰かが何かに困っていたら他の国とかでも何かを手伝えればいいと思う。
全員が協力して貧しい国や地域にボランティアに行って、たくさんの国々を楽しむ。
僕は平和にする為には1人1人がちゃんとあたっている行動を積極的にやるなど自ら進んで、悪い子たちがいたら一人一人が気づいて注意したりなど自主的な行動をすることが平和な社会について僕たちは今生きていることに感謝した方がいいと思う。なぜなら他の国では今でも戦争などをして貧しい国がいくつもあるということが平和が当たり前ではないから、これからはみんなで協力して平和がずっと続くようにしていきたいです。あと、ボランティアや、募金とか、しっかりやるようにして気持ちが大切だと思うので協力していきたいです。みんなの助け合いもとっても大切だと思うので助け合いもしっかりみんなでしていきたいです。
人や周りが傷つく事はダメ。戦争とかもダメだから世界に存在している人々が1人1人「ちゃんとした心」をもって平和にしたいって気落ちを持つことが1番大切だと思う。そしたらきっといい方向に世界が進んでいくと思う。
誰にでも優しく接して偏見のないようにする。戦争や争い事をしないようにする
平和な社会を作るためには皆で協力して国と国との争いをなくし核兵器をこの世から無くしてみんなが平和に暮らせることが大切だと思うし今から自分達ができる募金やボランティアに積極的に参加することで平和な社会や世界をつくることができます。
平和な社会を作るために必要なことは国際紛争をなくすことだと思います
私が思う平和は生きている人達、誰に聞いても生きていることが幸せ、うれしいと思っていることです。
今の世界は貿易や文化の交流などで繋がっています。これは平和にも繋がっていいと思います。しかし、今世界は政治的な問題が多くて平和になってないと思います。また、威圧的な態度で解決しようとするのがダメだと思います。なので、協調することが必要だと思います。
市民の要望などを聞き入れる
私の考える平和は「不幸だと考える人のいない世の中」です。動物や自然を大切にもし困っている人がいたら、みんなで助け合う、そんな世の中が私の考える平和です。そんな社会を作れるよう、みんなが自然、動物愛護ボランティアに参加し、困っている人を積極的に助けるようにして行って平和な世の中を作れるようにできたらなと思います。
喧嘩をしない。どろぼうしない。
世界中から武器をなくす
イジメもなく戦争もしないで差別もしない事が平和だと思う。
1人1人が平和について考え意識する。
ケンカをしないで助け合って生きていく
完璧な平和な社会を作るのはなかなか大変だけど一人一人が平和な社会を意識して助け合ったり争いを減らすことで平和な社会ができると思う。
核兵器の根絶。国同士がケンカしない。
外国人との交流をもっと増やすとか
1人1人が思いやる気持ちを持つ。
沖縄市交流会
みんながみんな笑顔でいられる環境にする。
穏やか
戦争がどこの国でも起きてない事が自分にとっての平和です。
みんなが自分勝手なことを言わない。ネットの屁理屈みたいにしてアンチしないです。
戦争は一人一人の誰かを嫌う事から始まると思うけど平和な世界は一人では作れないと思う。平和な世界を実現するために一人一人が色々な考えがあることを認め合う事や自分が人を傷つけていることに気づくことから始めていきたい。
みんなが安全にケンカもなく生きる事。
1人1人が意識して今ある命を大切に自分達で命を減らすことはしないで争いも起こさず武器を持たず、ケンカもすることはあるけど、しっかり話し合いで解決したりとみんなで協力してがんばる
差別がなく人助けができる世界、みんな笑顔であふれる世界にしたい。もちろん、戦争の無い世界、人を傷つけることのない世界にしていきたい。世界平和を目指していきたい。人を傷つけるような武器をなくしたほうがいいとおもいます。
イジメなど、人を傷つけることは絶対にしない平和な社会を作るために必要だと思います。
1人1人が意識して今ある命を大切に自分達で命を減らすことはしないで争いも起こさず、武器を持たず、

ケンカもすることはあるけど、しっかり話し合いで解決したりとみんなで協力してがんばる!!
差別とかいじめとかしないで、みんな仲良くして協力して平和にしていきたい。被害を受けている人や国などに気づいたらそこを助けるボランティアなどに積極的にやるようにする。
平和な社会を作る為にはみんなが協力し合っていて困っている時はみんなで助け合うことが大切だと思います。そして、いじめとかがあったときはみんなで注意することが大切だという事が分かった。
道徳について良く学び2度と戦争を起こさないように若い世代に戦争の恐ろしさを伝えていく事が大切なんじゃないのかと思います。
平和な社会を作るには1人1人がみんなの事を考えて行動すればいいと思う。
みんなで助け合いをし生きてゆく
平和について伝えていって、理解する事が一番大事だと思います。
1人1人が自分の事だけでなく周りの事も考えて行動すること戦争の大変さや、悲惨さについてよく知っておき、次世代に語り継いでいく事などが大切だと思います。また身近な所でも、いじめなどがあれば誰かが止めたりすることも大切だと思います。小さなことでも一人一人が意識する事によって平和になると思います。
平和な社会を作るために自分の事だけでなく相手の事も思いやって誰かのために行動する事が必要だと思います。そのために行動する事が必要だと思います。そのためにその事を普段から心掛ける事が必要だと思います。
戦争の原因をつくらない
親戚とかでお祈りする
人に迷惑をかけない。命を大切なものと一緒に実感する思いやりを持つ
・社会全体の格差をなくすこと ・貧しさの悪循環をなくすこと ・差別なく平等であること
平和な社会を作るためには相手の意見を尊重する事で争いはなくなると思う
皆が楽しく過ごせて助け合うことができる
世界の協力が必要
賃金を上げて政治家の給料を減らす
やっぱり人との付き合いに気を付ける、友達を選ぶ、ネガティブに考えない、他人にイライラしても我慢しよう
周りの人を大切にするのも大事だけど1番は自分を大切にすることが大事だと思う。みんなが自分を大切にしていれば世の中は平和になると思う。自分を大切にできないと他人も大切にできない。
マスコミを有能にし、情報操作をなくす
平和は誰にも戦争の怖さや不安を覚えさせないことや、苦しめないことが望まれると思います。1人1人が周りの人に優しくすると、世界は本当に平和になるんじゃないかという事です
政治の透明化。富裕層は募金
自分達が次世代の語り手だという自覚を持つことが大切だと思う
戦争や平和について学び、考えて伝えていく事だと思う。
平和がないのには、誰かの大きな望みのために犠牲になっているから、そのような事をできるだけなくすようにしたい
平和『社会を守るためには、一人一人が平和について考え、行動する事が必要だと思う
まず身近な平和、例えばケンカをなくしたりして、次は国同士の交流を多くして交流を深めたりすることが必要だと思います。
誰もが毎日笑顔で楽しく過ごせる社会
今の自分には何が出来るかわからないけど、募金やボランティア等で少しでも他人(困っている人)の力になれる事が必要ではないかと思います。また、周りの人に優しくすることも平和になる事の一部ではないかと思いました。
戦争や国家間の攻撃がなくなればいいと思う
私が考える平和は、誰もが安全で安心できることだと思います。そんな社会を作るためには、まず互いの良い所を認め合う事だと思います。
事件や問題があっても話し合いで解決する
一人一人が毎日楽しく安全に十分な生活ができる様な環境を作れば争い事をする必要がなく、平和な社会ができると思う。しかしそれを成し遂げるのはすごく難しいことだと思う。なので、まずは自分や周りの人が楽しく毎日を過ごせるようにしたい
いじめがない平和な世界
思いやりを持って行動
泥棒やテロなどをするという考えをする人をなくす

自由意見

一人一人が思いやりの心を持ち、互いにゆずり合うこと。イベントを企画するのも良い。ボランティア活動（募金）を行うのが良い。
けんかしないで皆仲良く！という小さいことから意識していく！！差別やイジメ、けんかがない。皆が楽しく笑顔でいる事。
変な人を政治家にしない方がいいと思う 小さな事をわざわざおおごとにしな
人が不安ストレス悩みをあまりかかえず十分なお飯家を持っていれば幸せだと思う。今の日本はぜいたくなあまりくだらない事で悩んでいるので平和なようで実は平和じゃなかったりする。もっと戦争時代みたいな生活なら幸せをもっと見出せた気がする。
平和な社会をつくるため戦争体験者の話を次の世代に語りつぐ
会話
核をもたない
上の人達、権力がある人達、日本を動かされる人たちがちゃんとしっかりやれば良いと思う。
1人1人が尊重される世界
1人1人が考えていることを出し合い、けんかや争い事で解決するのではなく、きちんとお互いが納得するまで話し合う事。お互いがお互いを知り理解し助け合う。命がどれだけ大切かを考える。戦争が再び起これば自分の大切な人の命や自分の命が亡くなることを考えてほしい。
戦争や核をなくす
いじめなどの人が嫌がることをやめる
沖縄戦についてももっと子供たちに伝えていく事が大切だと思う
身近ないじめなどなくすことができるものからなくしていく
いじめをなくす、差別をなくす、戦争をしない
平和だという事は今生きてて家族と一緒に入れる事だと思う。平和な社会を作る為にはどんなことをしていかすぐには考えられないけど一人一人の平和への意識を持つ事で平和な社会はつくれると思う
戦争があるから平和を実感できる。戦争がなくなったらその世代まではまあ平和だろう。三世代、四世代とたつにつれて平和という概念はなくなっていくと思う。それは戦争の辛さ、恐ろしさでも同じだ。だから平和であるためにはどこかが戦争をしていなくてはいけないし150～200年周期で日本も戦争をしないと、戦争の事は継承できない
戦争がなくなる事…しかし考え方の違いで戦争がなくなりみんなHAPPYになるのは難しい。
戦争が二度とおきないでほしいと思った
人々が自分らしく生きて、戦争の起きない国と国が仲良くなって行ってほしい。また、慰霊の日は、一年に一回しかないなのでそのきかいを使って亡くなられた方の数や名前を見て、この人達ががんばってくれたから私たちがいることにもっと感謝してほしい。
やっぱり、今の戦争体験した人たちの残酷な話をもっと世の中に広めて語りついでいくのがとても大切だと思います。一人一人の平和への意識を高めつつ心をおだやか
人を殺すために武器を使わないようにする
一人一人が優しい心を持つ事。日本だけが大切ではなく他国も人であるため全国一人一人が大切。国による差別などいじめをなくしみんなが笑顔であること。わたしは、色んな外国の人と仲良くなりたいです。
沖縄戦の話をこれからも継承していく事が大切。
武器を持たないで今までどおりにすごす。
沖縄戦や今の基地の現状を知ることが大事だと思う
平和とはなに気ない事でも、、、
平和な社会を作るにはまず、地域の平和から実現していかないといけないと思う。
いつも通りの生活を送れていることが平和だと思う
核をなくす
4年前に沖縄市平和大使でした。沖縄で育った私が地元の歴史を深く知らず初めて学ぶことばかりでとても有意義な時間を過ごす事ができました。平和の社会を作る為には自分の考えを相手に伝え相手の考えを理解し尊重することが大切だと思います。
戦争体験者の話を聞く
差別しない
個人を認め合う
平和にするには思いやりが必要だと思う
日本は過去のしきたりとかでその人の個性をつぶそうという意味の分からない事ばかりするのでそういうのが良くないと思います
平和について考える時間等をもっと増やせばいいと思う

平和の基準がわからない
いじめや、犯罪などをなくしていく必要があると思う
僕が考える平和とは事件事故で人が死なず一人一人が理解し合い、普通の生活を送ることができる事です。
いつも家族や友達と楽しく笑顔でいられることが平和だと思う
沖縄県の沖縄戦に関する問題（例：基地問題等）を一刻も早く解決すべきだと思います
まずなんで戦争が起きるのか分からない。分からないけどみんなと仲良くすることとか、相手を助けたりなど。（日本人だけではない）
人にいいことをする
平和とは、みんなが幸せと思い、戦争や争いが無い世の中になる事だと思います。そのためには、身近な人のいじめをなくしたりした方がいいと思います。
一人一人が沖縄戦や世界の戦争の事を考えて今できる事をする。
とりあえず、皆の意識が変わる事
一人一人が平和について考えて行動する。そのために学生には学校で授業や講話を設けて社会人には SNS などで情報をもっと発信していくべき
あんなにいい世界になればいいのって思います。
もっともっと沖縄戦について学習して周りの人沖縄戦について知らない人たちに広めていく。
毎日、安全に暮らしていることが当たり前じゃない事とか、いろんな事から守られている事を忘れないこと。戦争を体験していない人だからこそ、戦争の残酷さつらさとか分かってあげること。知ろうとする事が大事だと思う。
戦争が起こらないでほしいです。
人がいなくなったら他の動物は HAPPY になると思う
皆が優しくなる
とにかく戦争なしの世界です。
沖縄戦を体験した人が年々減少していると思うのでこの体験を文章や映像にして、この戦争を知らない人達にも伝えられるようにしていった方がいいと思います。
貧しい国に募金など
治安よくしてほしい。夜中のバイクうるさい
特に何かをすとかではなく、一人一人が平和を意識していけば平和になっていくものだと思う
無駄な争いをせずあいての話に耳をかたむけてそれからはなしあえばいいと思う
戦争という国が起こす大きな問題も、自殺やいじめなどの個人が起こす問題も一つのこらず解決に向けて何かしていく。平和以前に一人一人の幸せを作っていく事が大切だと思います。
平和や平和社会を作る為にはまず自分が平和について学んだ方がいいと思います。沖縄戦の聞いた話を、もっと広めて平和について考えながら生活したいです。
今生きている大人たちが「昔はこうで、今はこうなっている…」等、あーだこーだいわないで時代に合わせて考え方をじゅうなんにしていく事が大切だと思う。確かに若者の理解も深めていくのも大切だと思うけど、本当に平和な世界、社会にしたいのであれば固定観念にとらわれているおとなたちからかわっていかないと若者はついていかないと思う。
争いごとのない世界。
助け合う
戦争がない事 ケンカしない事 ケンカしても仲直りする事 ぶきを人を殺すために使わない事 人助け合いをすること
自分のできる限りのことをしたいと思いました 自分の周りが平和だからいいではなくて、沖縄全体が平和になればいいなと思いました。
平和についての講座や活動などを行っていることをあまり知らなかったので、テレビや SNS で PR してたくさんの人に知ってもらいたいとおもう。
平和の定義を人それぞれではなく、統一することだと思う。その皆が同じように思う平和への水準へ高める行動をすればいいんじゃないかな。後、沖縄の新聞を始めメディアは偏向報道がまじですごいのが気になる。スマホ世代はネット上からの情報もあるので、ほとんどの人間が偏向報道に気づいた上で地元沖縄のメディアへの信用をなくしている。まずは信用を取り戻すことからメディアは始めるべき。
ケンカなく平和に過ごす。いじめも戦争もしない。
いじめがあるなら、いじめをなくす。周りが注意しまくる。戦争も絶対にしない。させない。ずっと、戦争もいじめもない、だれもが平和に生きられる社会でいたい。
一人一人が沖縄戦の事や現在の各国の状況などを知っておいて、命の大切さなどをしっかり学んで、思いやりの心を持った方がいいと思います。
いじめをなくす。戦争をしない。
米軍の飛行機などをなくす。基地をなくす。

本当にいじめは平和じゃないと思う。いじめをしている人は本当にダサい。今、おかれている環境に感謝して欲しい。いじめができるのも平和だからこそできている。だから、平和を貫いてほしい。いじめは大っ嫌いです。戦争は二度と起きてはならない。そのためにも、身近ないじめをなくすことから始めた方がいいと思う。みんなが笑顔でいる。
みんななかよく、小さな争いもなくす。
お互い理解しあって優しく！！
自分と相手や他人が違うことを認めてあげる。
自分は沖縄の歴史を全然知らないので知れるようにしたいです。
皆差別なく、平等であるために、理解する。
一人一人が意識する
みんなが仲良くなってほしい
悪い奴をみんな処刑する
思いやりを持つ
戦争とか、国が裕福とまではいなくても、国民全員が幸せにくらす事も世界単位ではそうだけど！ゆずも、自分がまず幸せにくらすこと。
皆が一人一人少しだけでも心が広くなれば良いと思う。おおらかに。やさしく。人を思いやれることが一番大切で誰でもできる事だと思うから。
世界の国々が核兵器を持たなければいい。
一人一人がみんなを思いやる
みんなが思いやりのある行動をとる
人がみんな死ねばいい
沖縄戦の事をどんどん伝えるべきだと思う
とにかく争い事をしない
世の中からあんないごごとなくなるために、一人一人が広い心を持ち他人と尊敬しあえるようにする。
みんなが友達や他人、他の人の事を思いやって生活する
基地反対をなくす
県外の人にも平和学習させる
思いやりある行動が平和につながると思う
ケンカをなくしたりイジメをなくしたら自然に平和になっていくと思う
基地問題についてしっかり話し合う
人が意識して軽い暴力や暴言をなくしみんなが仲良くしようという考えを持ち実行する
戦争体験者の話を聞く
もっと広めるべき
私は平和な社会を作る為に、私一人の力ではできないと思うけど、まず、私から人をいじめなどせずにし、それをまわりがいじめはダメだなと少しずつ思う人がふえていったらいいと思う。
今はネット時代で海外の人たちと仲良くコミュニケーションを取れる世の中になってきたのに、まだ差別をする人たち、世代があります。日本人として恥ずかしいし早くその世代の方々がいなくなれば良いと思っています。
私が考える平和は、安全で安心する日々をくらすことだと思います。二度と、日本で戦争をしないようにほかの国ともめないようにしてほしいと思います
学校で平和学習があるときはほとんど戦争の話。今かこれからを考える授業をもっと増やした方がいいと思う
世の中の戦争、あんないごごとをなくし、ゆずり合いゆたかな心を持った人が多くなればいい
平和はないと思う。基地とか武器がなくても戦争は起きると思う
平和について興味がない人達やイジメをしている人達に平和とは何か、逆に平和じゃないとはなにかをおしえる
一人一人の意識や一日一日をより良い生活にするように楽しむ。今を大切にすれば、おのずと平和につながると自分は思う
みながみんなが人を思いやる
自由に生きる
貧富の差でも内戦は起きてしまうだろうし、周りの武力を持った国がこわくて自分達も武力を持つ国もあるだろうし、僕は武力をもつのは相手国を攻めるために持つのではなく、自分達の国を守る為だけに持つという考えの国なら持ってもいいと思うけど、やっぱり武力を持たない国の方が信頼できると思う。
夢物語だが、武器や軍などの戦力になりうるものを世界中の国と人々が捨てる。
日本は現在平和ボケしているので、平和の大切さを知ることが出来たらいいなと思います
日本政府をどうにかしてください。政府は沖縄をただの土地としかみていません。
いじめ、ダメ、絶対

他人に優しく接する。理解し合う
・人の心がおだやか ・貧富の差がない世界
そもそも、基地があることに反対しているわけじゃない。基地のやり方に反対しています。沖縄のほとんどを基地でおおってるくせに、沖縄の上を飛ぶのはどうかと思う。基地の上で飛べよってね。沖縄のどんなに偉い人が何を言っても沖縄の今は変わらないと思う。日本も、アメリカに頭が上がらないのに、今、何か言ったらキケンなのでは？えらい人も、そんなに言うんだったら、お前らがアメリカと話せよ！！って思うかもしれない。沖縄に基地ダメ！ゼッター！！って考えのまま、沖縄のこと考えても何も解決しない。
とりあえず皆人である上平等
無関心ではなく、一人一人が沖縄の現状や、沖縄戦について考える必要がある。間違った知識、あやふやな知識ではいけないので、新聞やニュースをよく見て正しく理解する必要がある。
メディアの偏りすぎた報道をやめてほしい。軍人さんもいいことしているという事きちんと報道してほしい。悪い面だけ見せつけられて育った私は「何が平等だ」と日頃から思っている。
たがいが理解していかないと戦争はなくならないと思います。
大きなことはできないけど、まずは自分のまわりが平和である人たちがふえるのがいいと思う。
歴史に学び、より良い選択ができるように世界全体で問題に向き合っていく。
平和についての話し合いをする
平和とそうじゃない環境のどちらかにバランスが崩れても不幸せだと思えます。平和に過ごしたいなら、声高に戦争反対と叫んだり、暴動をおこすより道徳教育でもしていた方がいいと思えます。
平和って大事という事が改めて分かった
完成された共産主義でなければ、平和ではないと自分は思うがそれは平和の定義によるので答えはほかにもあると思う。
みんな仲良くしてればいい
差別をなくそう
軍を持たない
平和と言う物は永遠に来ないと思えます
互いの理解
何かをやってみないと成果は出ないから、この運動はいいと思いました
平和な社会を作るには、皆の考えが同じじゃないとできないと思えます
戦争についての知識をもっと学ぶべきだと思う
戦争についてを若い人たちに話す
あたりまえの事があたり前にできている今は、とっとも平和だと思う。これを継続していくためにも、無駄な争いは避け、思いやりの心が大切だと思った
平和の象徴
戦争をやめているのでこのままそれを続けていけばいい。基地反対とかしているけど、米軍がないと第一にすぐ狙われてなくなってしまうので基地もあった方がいいと思う。
みんなが平和を大事にする
みんなが平和で助け合いをする
みんなが仲良く平和にいきましょう
一人一人が平和について深く考えて行動していけば少しずつよくなると思えます
平和は人々が平等であり自由であることです
これから平和な社会を作る為に、一人一人が考えて行動したり、テロや戦争を二度とやらないようにしていき、戦争の恐ろしさや戦争で亡くなった方々のためにも戦争の事を未来に伝えていき戦争のない平和な社会を作りたいです。さらに貧しい国など食料不足などで困っている人達がいるので、募金活動や援助支援などの活動に参加して、役にたてられるようにしていきたいです。
貧しい国への支援
普段の生活から、いじめ・仲間はずれ等をなくしていくことから平和な社会を造る為の第一歩だと思う
人々が自由に生きられる事が平和
核をなくし国々の争いがなくなれば平和になる。そのためには、その国だけではなく世界きぼでやる
世界の人々と仲良くする事
他人と仲良くする
平和を作るには一人一人が多くの視座を持つ事が大切だと思います。視野はみんなできますが視座を多く持っている人はほとんどいません。「どこを見るかの視点、どこから見るかの視座」このコツが平和作るカギを握っていると私は思います。
沖縄戦を語り継ぐのも大事だが、今ある基地問題などについてもっと伝えてほしい

やりたいこと、好きなことをだれにも邪魔をされず自由にできる事が平和だと私は思います。なので、貧しい国がある限り平和ではないと思います。世界を平和にするならすべての国が協力して支援することが大切だと思います。
宗教、言葉、国をなくす。民主主義。
基地はすぐには無くならないので、まずは基地に住んでいる方々との交流が大事だと思う。
一人一人が問題を起こさない。みんなで協力する
国や県など大きな平和を考えるより、小さな平和を増やしていけばいいと思う。家庭内の平和や友達間の平和、誰かが傷つくような不幸があれば、それはきっと平和ではないと思う。
戦争の話を継承していくこと
ブラック企業をなくす
イライラした時など心の中で「平和」とつぶやいて、心の中をしずめる。争いを暴力で解決しない。話し合いやちょっと黒いがお金で解決する。
戦争を体験した人から直接話を聞くこと
他人の事を思いやるというのは難しいと思う人もいると思うので、誰かを助けたいと思う人が増えるだけで平和になっていくと思う。
国境なき世界を実現しなければ争いは終わらないと思う。
実際に沖縄は基地問題に過剰に反応し米軍のイメージを下げるような事ばかり報道されているのが現状。本当の平和を目指すためにこのアンケートを実施しているのだから米軍の方達が行っている良い事を報道すべきだと私は思います。
自分は戦争は絶対になくして欲しい。
色んな人達が周りの事をもっと大切にする。
差別をしない
基地問題で抗議している人が逆に邪魔でイライラしてくる。イライラが不平和だと思う。
みんな仲良く楽しくする。
平和主義をこれからもずっと貫きとおして欲しいです。
人種と型にとらわれないで今まで通り普通に暮らす。
みんなが笑顔で過ごせる社会にする。
100%の平和は訪れないと思う。でも、生きる間は一人一人が意識して行動、発言しないといけないと思う。
学校でのいじめをなくす。事件や事故しないようにする
どんなに小さな意見でもしっかり聞いて対応していくこと
沖縄戦の事をふりかえり伝えていき平和にしていこう
安全で充実した生活が送れる環境 異文化への理解・尊重
みんなが支え合い助け合ったら平和な社会をく作れると思います。
争い事をなくす。
仲良くする。いじめをなくす。
情報の力を使う
一人一人が助け合えばいいと思う。話をそらさずしっかりと聞き、それに答えるあたりまえのようなことをやるのが大切だと思う。今の社会には足りないものだと思う。
生活保護をなくす。あんなのがあるから働かない人が出てくる。生活保護で100億近く使うのはいかれてる。
思いやりと配慮。
沖縄の歴史を振り返ったり戦争のことは勉強するけど、人同士の争いがないように優しさを教える授業って良いと思います。色んな人を尊重する異文化理解的なもの（LGBTの理解も）
子どもたちへの平和学習が何よりも大切だと思う。
日本は今平和だと思うけど、他の国はそうではないかもしれない。そのことをもっと深く考えるべきだと思う。
人々が安心して住むことのできる環境を整える。
皆が幸せになれば平和だと思う。
平和という基準はよく分からないけど、戦争などがもう二度と起こらないように何かしらすべきだと思う。
県内だけでなく、県外にも活動の範囲を広げてほしい。
平和といっても様々な状況があるので。
平和な社会を作るには一人だけがやろうとしても平和にはならないから、一人一人に意識させるために社会がそういう平和が大事だという雰囲気を作っていくことが大事だと思う。
若い人達が戦争の悲惨さを語り継ぐことが必要。
武力をなくす。

人を許してあげるような手を取り合う世の中にする。
平和が何か分からないので、どうしていいのかわからない。
学校の先生がみんないかつい顔している。
一人一人の意見を取り入れて、まとめて良いものを作って世界に発信し続ける。
まずは世界から核と戦争を禁止して全撤廃すべき。それから社会について考えた方が良いと思います。
あまり考えていなかった。
戦争などの大きな問題になる前に、小さなことから問題をしっかり解決していくことが大事だと思う。
いじめや、人をあおるような行動をとっているからいつまでたっても平和にならない。
核兵器を全てなくす。
いろんな人がいて平和だと思う。戦争はだめだと思うけど、それも平和をつくっているものだと思う。つまり争い事が起こるのは当然生き物の本能としてあるものであり、それも含めて平和だと思う。
戦争の情報を後世に伝えるというのは正直出来ていると思います。いじめや労働環境の問題が最近特に見えてきたかなと思います。一人一人がこれらの事を考えて行動出来たら良いのですが、それは無理な話で、誰か一人でもこれらのことで行動しようとしている人がいたら、その人を全力でサポートして助けられるような社会を望んでいます。
争いがなく偽りのない笑顔で全ての人間が暮らし、自然と調和していくこと。 物事を争いで解決することをやめる。 裏での悪質な行為をやめる。
犯罪を起こさないようにする。
このアンケートで知らないことが多かったので、地域や学校で平和について学んでいきたいと思いました。
みんなで協力しあう事、みんなで戦争をしないと誓う。
基地問題を解決すべき。
世界から武器を全てなくして、みんな安心して暮らせるようにできたらいいと思う。
犯罪や差別などをなくしないと争い事は絶対にたえないと思います。
いじめをなくすためには、先生達が気づくかアンケートを取り続けないと終わらないと思う。ほったらかしにしない。
社会全体で平和について考えて行動する社会を作り上げる。
ニュースの映像が全てじゃない。
普通の生活ができること。
基地の前でバカみたいに騒がない。
みんなが平和について考える。
一緒に食卓を囲めば平和になると思います。
みんなが平和について考え、話し合い、行動する。
そのままでもいい。
私が考える平和は皆が幸せなことだと思います。この理想は高いと思いますが、不可能だとは思いません。そのためには一人一人が責任、権利、義務をちゃんとすることだと思います。さらに相手を思いやる心を持つことだと思います。
悪い行動をしている人を減らして、いい自然環境を作るといいと思います。
世の中から戦をなくし、みんな互いに協力すること。
一人一人が自分を大切にしながらも相手を思いやれるような心を持ったなら、私は良いと思いました。自分勝手になんでも決めたり、上手いかなかったとき怒るんじゃなくて妥協も必要だなと思います。
差別しない
日本国内だけでなく、積極的に海外とも平和について話し合いをする機会をつくり、世界的に戦争、兵器などを問題視していかなければならないと思う。一国で平和について考えるのではなく、世界全体で考えてみればもしかしたらなにか変わると私は思います。
一人一人が平和について考え、また戦争が起きないようにする。
人が理解し合う。
一人一人が戦争について知りこれからにつなげていくことが大事だと思う
平和がいいと思う
人類がいなくなると平和になるのでは？平和について考える原因の戦争を起こしたのは人だし、自分たちで勝手に起こした事にならない為にはどうしたらよいかと考える時点でおかしいと思う。人類にとっては平和な世界だとしても、他の生物や地球にとっては平和ではないと考える。環境や食物連鎖を破壊しているんだし、平和の前に考える事があるのではないかなと思う。
それぞれの地域の、小さな問題に目を向ける。

まず、学校内でのいじめなどの事から、大きな事件や、事故などにもつながっていくと思いましたが、僕はできるだけ多くいじめを無くしていったら良いと思いました。そして、やはり自分が最も大切だと思うのが、自分で嫌な事をされたら断るといふ勇気が大切になってくると思いました。
戦争体験者の話をうけついで、いつまでも忘れないようにする。
人権をもっと尊重する。
みんな仲良くして争いごとをなくす。
平和になる日はとうぶんこないと思う。だから今を大事にする。
自国が戦争の時他国にしたひどいおこないを学校の授業で学び沖縄戦、本土戦のことを学んだほうがやってきたことやられたことを考えもっと平和になるために考えれると思う。
私たち高校生や若者が体験者からきいたことを、継承していくべきだと思います。講話とかを、もっと一人一人真剣に聞いたら伝わるものももっと大きなものになると思います。
今、私たちが楽しく生活できている当たり前な事を全世界がこんな生活ができる世の中になってほしい
基地がある理由、基地が住宅街の中にある危険さ、アメリカとの関係、沖縄戦であったこと全てを日本国民全員に伝える必要があると思う。その中で、解決策を考えるべきだと思う。
インターネットから事件に発展することも多いので、発信される個人の情報（発言）に厳しく規制してほしい
平和などを考える前に沖縄について知らないことが多すぎる。もっとPRしてほしい
一人一人が相手の立場になってしっかりと考えれるようになることが大切。人の命は平等に与えられているものなので、人が人を殺すということはあってはならないことだと思う。殺してしまう前に、十分な話し合いや原因への対処を大切に行うべきだと私は思う
みんなが笑顔で平等で貧しいなどがなくみんな普通なくらしができるような世の中。いじめやけんかをなくして武器を持たない。話し合いを大事にして相手に思いやりの気持ちをもって接すればけいさつもいらなくなるし平和になると思う
平和を壊してきたものを上の世代から下の世代へ伝えていき平和の大切さを再認識させることが必要
学んだことを次の世代に伝えること
平和な社会をつくるためには一人だけ動いても変わることはないと思うので皆が意識していくことが大切になると思う
全ての人たちが一日三食食べることができ学校に通える大人になる事が出来る世の中
相手を尊重することを心がける
沖縄市の平和活動をもっとアピールした方が良い。米軍との問題解決のため、交流などやった方が良いと思う。武器を世界からなくし、もっと平和について世界で話し合うことが大切だと思う。
他国の文化を理解し、受け入れることが必要だと思う。
小学生の頃は、2時間とか3時間くらい平和学習をしていたけど中学生と高校生になってから全然やらないからもっと増やすべき。平和に関する授業より大切な授業なんてない。
戦争を絶対しない。
戦争の話はずっと受け継いでいく必要がある。
一人一人の平和に対する考えを統一する。
いじめや差別をなくし、誰でも安心して安全に暮らせる世の中をつくること
みんなが笑顔で生きていける世界を。
上の世代から聞いた戦争体験を下の世代になるべくくわしく伝えていく。
市民が安心、安全に暮らせるように話し合う
私の思う平和は、助けることのできる人が助けを求める人に対してできることをしてあげることです。まず、お金を持っている人はぜいたくするのもほどほどにして寄付してあげることが大切だと思います。
平和とは、争いやいじめがないのはもちろんのことただ毎日優しくするだけではなく、時には厳しく接し、良い関係を築いていくことだと思う。そうすれば、みんな笑顔で毎日楽しく過ごせると思う。
いじめをなくす。その為の人が変わるようにする。嫌いな人をなくすのではなくて、その人と関わらずに自分自身で生きていくことが大切だと思います。関わらなければ、いじめはおきることなんてないし人が傷つくこともないと思います。そして、いじめがなくなることで、人は自分らしく生きていく事ができ、争いがなくなることで世界も平和になっていくと思う。また、武器をもっても良いという国が今はあるが、世界中から武器をなくすべきだと思う。そうすることで、何かトラブルや口論があっても、武器などを使わずに人と人が向き合って解決することで、世界中から戦争がなくなり平和になると思います。
一人一人がいじめとか、基地問題について、しっかり理解したうえで、改めて行動してほしい。そうしないと、いじめもゼロにはできないし、基地問題ってなんね？みたいなことになって沖縄の問題はあまり解決しないと思います。なので、少しでも平和について考えるように自分も協力したいです。
他文化（他の人について）の理解。
私は、平和な社会をつくるために、教育機関でもっと深く戦争について学習する場をもうけるべきだと思います。例えば、小学校1年生でも理解できるように、戦争についてのアニメをつくってみせることなど、道徳の時間や

総合の学習時間を使ってやるのではなく、「平和」という科目を作り、その時間に学習するなどです。
・一人一人の意識 ・沖縄戦の知識 ・平和とは、事件事故がなく、何事もなく気付いたら過ぎていってるような日だと思う。また、幸せと不幸の間も平和、幸せも平和に含む。 幸せ-平和-不幸
戦争など争いをするのではなく、話し合う。
一人一人が相手の気持ちを尊重し合い、争い事をなくす
一人一人が、相手の事を考えて言葉を発し、争いなどでなく、話し合いで物事をかいつたり、どこよりも一番の権力持とうなんて考えずに、皆で一番の世界を作ろうと思ってほしいなあと思います。(国のリーダーさんは)
平和な社会をつくるためには、国民一人一人が戦争の恐ろしさを知ることが大切だと思います。そのために、教育機関ではさまざまな平和や戦争などに関する事を学ぶ必要があると思う。多くの方がしっかり理解し、継承していくことが大切だと思う。
私が考える平和は、世界から戦争や紛争がなくなる事です。日本や沖縄では、戦争を経験したのもう2度と戦争をしてはいけないという教訓が受け継がれていますが、世界では紛争が後を絶たないのが現状です。戦争や紛争をしても何もいい方向には進まないし、意味もないのに戦争をするっていうのは、教育が足りないと思います。やっちはいけないと強く思っているいい教育が、そういう国には必要だと私は思います。なので今は、そういう人たちの育成を世界でやるべきだと思います。
米軍基地について深く理解してもらうためには、全国ニュースに放送する必要がある。よく慰霊の日になると沖縄の特番をするが沖縄だけでなく全国にも同じように発信することでより平和について考える機会が高まると思いました。
私は、もっとテレビなどでこのことについてだしたりひろめたりしたほうがいいと思いました。
I think that everyone should make many friends at the school. Because, If everyone became friends, all people could feel happy. That's why I think everyone should make many friends at the school.
人種差別をなくす。いじめやケンカをなくす。一人一人の心がけで世界や日本が変わると思う。
私は、基地があることで沖縄がキケンな状態にあると思います。なので、いっことも早く基地がなくなった方がいいとおもいます。
皆が助け合って生きる
平和を維持、または世界規模で広がるためには、国や地域が一体となって取り組まなければならないと思います。
平和とは、武器を持たず人を殺したりすることの無い、世界の人々が幸せだと言って暮らせる社会だと思います。平和な社会をつくるためには、まずは国の偉い人たちでの争いをなくして、罪のない市民を巻き込まないでほしいです。
平和な世の中というのはみんなが幸せに暮らせる世の中だと思います。学校のいじめや家庭での問題があるとそれは幸せとは言わないと思うのでお互いの気持ちを考えて行動することを心がけて行きたいです。平和な社会をつくるにはお互いが対立しない、思いやりを持って行動するという事が大切な事なんだと思います。
平和な社会をつくるためには、一人一人が優しい心を持つ事が必要だと思う。
普天間基地は学校も近くにあるし飛行機の騒音などがうるさいとかいう問題があったから辺野古の移動しようってなったのに次は辺野古基地移設反対とかむじゅんしてて意味が分からない。正直、基地なくなったら沖縄ダメになりそうで怖い。
国関係なく、互いに認め合い尊敬する気持ちを持つ事
今後、沖縄戦に対する話や体験を継承していき次の世代の人に受け継いでいくこと
普段の生活からいじめなど見かけたら止める 沖縄戦の事をもっとテレビなどで広める
他人を理解し認められる考え方が大事だと思う
争いを全て無くしていきたい
戦争体験者などの話を聞いて、色んな人達に平和の大切さを教えたりする。
日本だけでなく、世界に目を向けて、今自分にできる事をする事が大切だと思う。
沖縄戦を知る人、体験した人が少なくなってきているので、体験した方々の話を記録して残しておく必要があるとおもう。実際に体験してきた本人しかわからない真実があると思う。
人が嫌がることはしない
他人の考えを理解し共存していく
貧困問題、テロ、いじめなどが世界からなくなるといい
平和な社会をつくるためには海外や県外の観光客に戦争の悲惨さや苦しさを細かく説明して理解してもらうことが必要だと思う。そしてこれからも、将来にも戦争についての事を残していけるようにした方がいい。
当時の事を話してもらうのも、実際に起こった現場を見る事も、もちろん大事だと思うが、やはりどこか他人事のように考えてしまう人が大半を占めると思う。恐ろしさは感じていても、体験はしていないからどうしても実感がわきづらいと思う。そこで私は、予算面で大変なことは重々承知の上で、戦争体験VRの製作を提案する。実体験(仮)ができるVRを使用すれば、より多くの人に戦争の事を伝えることが出来ると思います。
イジメをまずは無くすこと。小さいことから気をつけないと、平和には程遠いと思います。

本土ではあまり沖縄戦について知られていないと感じています。沖縄の若者たちに伝えていくことは大事だと思いますが、もっと県外に沖縄戦の恐ろしさを広めていった方がいいと思います。アニメーションをつかってSNSで広めてみるのも分かりやすく、伝わりやすいかなと思います。
世界中に戦争などの争い事がなく、世界中の人々が何の不自由もなく、幸せに暮らせること。
みんな仲良く
みんなが真剣に平和学習に取り組む
もっと県内などの学校で平和学習などの時間を取っていくといいと思う。そして、今戦争を体験した人たちの高齢化が進んでおり、若い人たちが沖縄戦の事を知らないという人たちが多くなっていくと思うので沖縄戦の事を語り継ぐ人たちが、もっと増えていけるようにしないといけないと感じます。
沖縄タイムスや、琉球新報は基地を非難するばかりで、米軍人のゴミ拾い活動を報道しようとしていないのはおかしいと思います。米軍がいいとは思いませんが沖縄が沖縄であるためには、共存していかなければならないと思います。もっと、視野を広げるべきだと思います。自分も含めて。
戦争体験者が少なくなってくる中、しっかりと戦争について子どもたちに知らせる環境をつくるべきだと思う。本当の平和とは、戦争だけでなく、いじめや虐待もなくしていけないといけないと思う。
平和な世界にするためには、戦争の事についてもっと知るべきだと思う。
平和は人間1人1人が同じ志を持っていれば平和になると思う。
沖縄戦の歴史を後世に継承していく必要があると思う。
・基地の現状を知ってもらう　・いじめ問題をなくす
戦争が起こらないように、戦争体験者からの話を語り継いでいって、戦争の恐ろしさを伝えていった方がいいと思う。また、学校での平和学習などを増やして、もっと理解を深めていった方がいいと思う。
一人一人が沖縄戦を他人事だと思わず、真剣に考えること。
まず他の世界で何が起きているかをしっかり理解していく事が必要。どんな風に戦争が起きたのかを知り、どんな状況で人が亡くなっていったのかを知る事が大切だと思う。1人1人が理解して他の人々に伝えていく事も必要。
武器を持たない世界
沖縄戦の事はもちろん、沖縄にある米軍基地についても沖縄県民は良く知ることが必要だと思います。小さい頃から平和について考え、自分が今できることを考えた方が良くと思います。
授業の時から平和を学ぶ時間を作る
日本は今、平和かも知れないけど、世界のどこかで戦争がおきている現状が凄く悲しい。話し合いで解決できないのか。
戦争を体験した人が減っている中で、若者の自分たちが平和について関心をもって考えをもつことが、平和につながり一歩で忘れてはいけないと思う。
アンケートをやっていて、沖縄のことについて知らなさすぎているから、もっと情報発信した方が良くと思った。若者が良く目にするSNSの発信が1番良くと思った。
できるだけ多くの方が平和について考え、興味を持てるように、映画化や施設へ行く機会を増やした方がいい。
一人一人の相手を思いやる気持ちが必要
戦争なく、みんなが平和に生活できるように、いじめをなくす、戦争について勉強するなど、私たちにできることもたくさんあるので、取り組んでいきたい。
戦争を無くすためにはまず、いじめを無くすことが必要だと感じた
戦争がなくなる事が大切だと思うけど、それだけでは平和にはならないと思います。貧困問題や暴力事件、テロなどをできるだけなくすことも大切だと思います。戦争を無くすためにまずできるのは、沖縄戦や広島、長崎の原爆のことを日本だけでなく世界まで伝えることだと思います。そして、今の私達にできることは、沖縄戦についてしっかり学び、貧困や差別についてもっと知ることだと思います!!
沖縄戦の悲惨さを後世に伝えていかないと、平和は実現できないと思う。
これまでの争いの歴史を後者に語り継ぐ。
戦争の歴史を知ること。
まずは、過去にあった沖縄戦や内地であった戦争のことを国民みんなが理解するために広めた方が良くと思います。
米軍基地についてもっと情報を発信するべきだと思う。米軍基地があるメリットとデメリットを教えるべきだと思う。平和についての授業を増やした方がいいと思う。
まずは、1人1人が今の日本の現状や沖縄の現状を知ることだと思う。また、「平和」という意味をしっかりと理解することが大切だと思う。戦争が起こらないから「平和」ということだけではないと私は思う。戦争が終わっても、米国基地問題、不発弾など、たくさん問題がある。それをどれほど理解できるか、そしてどう対応していくかを1人1人が考えると、平和な社会はつくれるのではないかと考える。戦争体験者が少なくなっていく中、私達は次の世代に語り継がないといけないし、考えないといけないと思う。
若い世代の人達が今の戦争体験者から話を聞き、それをどんどん次の世代へと引き継いでいくことが必要だと思う

自分たちが選ぶ市長、村長などをしっかり考えて選んでいけば、自分たちの町が平和になっていきそうすることによって沖縄自体が平和になっていくと思う
・今ある米軍基地は無くす必要はないと思うけど、米軍基地の中にいる外国人が基地外で問題を起こすことはやめてほしい。問題を起こしているのにも関わらず罪に問われない外国人は少し違うと思う。
平和とは、いじめや争いがなく、毎日ご飯を食べれたり、学校に行けたりすることだと思う。でも、最近は、基地問題などがあり、オスプレーが飛ぶ事で、事件や事故が多いと思うから、基地を移動できるようになる事を願っている。そしたら、少しでも、危険性は減ると思う。世界は平和な国がない所もあるから、貧しい国へ援助活動に参加したい。
このアンケートにはほぼ分からないと回答してしまい、自分は沖縄で生まれ、住んでいるのにも関わらず全然知らないということを感じた。また、戦争体験者の語り手が年々少なくなっている。私達の下世代の人たちは体験者の話をきく機会がなくなっていることから、私たちが語り継がなければならないと感じた。いじめをしない、差別をしない、異文化理解を深めることにも、私のできることの1つだと思う。だから、こういうことから始めていきたい。
みんなで仲良く生活する。暴力による解決をしない。
戦争の事とかは私達には防げなくても、小さな争いをなくしていきたい。生徒間のケンカなどの小さな事からなくしていきたい。
平和な社会をつくるためには、沖縄戦について知る必要があると思う。また、壕の中へ行き戦争体験談の話をきくと、より一層戦争の怖さを感じる事ができた。
自分の意見だけでなく、他の意見も受け入れ、国民（人々）全体で平和について考えるべきだと思います。
アンケートを作る費用が勿体ないのでQRのアンケートにし平和な社会を作る活動にあててほしい。
・1人1人の意識が大切
地域をもっと住みやすくする。
・基地をなくそー。って運動している人多いと思うけど、基地がなくなったら平和というわけでもないと思う。基地があるから助かっている場合、場面もあると思う。ニュースもアメリカ人が暴行とかしたらすごく大きいたたかれるのに、日本人がしても当たり前かのように流される。これは本当におかしいと思う。
身近なケンカや戦いをするのではなく、互いを理解し尊重し合う。過去の出来事をいつまでも引きずるのでなく、どうしてその出来事が起こったのかを探り防ぐためにはどうするのかを考えていく。
他人の意見を受け入れることが必要です。この意見のぶつかりから、戦争にもつながると思うので、もうあんな悲惨なことは起きないために、協調性を大切に、体験者からの講話など、もっと多くの人々が理解した方がいいと思います。
すべての人が、相手の気持ちを考えて行動すること。
大規模ならば戦争を起こさない。謝れる（許せる）人になる
今の日本の腐敗した政治体制を一蹴すべきだと思う。日本が変わってそこから世界を変えるべきだと思う。
沖縄の立場を強くしないといけないと思う
平和な社会をつくるためには、1人1人が戦争に対して、知っていこうという意識を持ち、少しでも地域活動に参加していこうと、行動することだと思う。
私が考える平和は、貧しい国があるので、募金活動をすることだと思います。
戦争の悲惨さ、恐ろしさを県内だけでなく、県外にも視野をむけて、若い私達が学び、来世に伝えるべきだと思う。戦争はもう二度と起こしてはならないということを伝えることで、日本全体が平和へと向かうと思う。また戦争だけでなく、身近な環境づくりから平和をつくっていくことが必要だと思う。
・相手を思いやる。
過去に起こったこと（戦争や事件）などが二度と起こらないよう、次世代の人々に継承していくべきだと思う。また、積極的に平和活動を行うなどをした方が良いと思う
まずは身近な事件・事故を減らす
一人一人が平和を意識する。
みんなが平和について知ること。いじめをしない。いじめている人見たらとめる。市町村の平和活動に参加する。
・「グロイから聞きたくない、見たくない。」「悲しくなるから見たくない、聞きたくない」はまずおかしいということの人々に教えるべき。
世界でまだ戦争をしているところをなくす。
私が考える平和は、戦争やテロなどの争い事がなく人々が平等であることが平和だと思う。平和な社会をつくるためには、国と国が仲良くなって、共に助け合うことで、平和な社会になっていくと思う。
今、現在戦争体験者が少なくなってる中私達若者が体験者から話を聞いて後世に伝える事が大事だと思います。
あらゆることに対する差別を無くすこと。人種とか、LGBTへの理解とか、まだまだ差別や偏見は人々の中にあるから、そういうものを無くさない限り平和というものは作り出せないと思う。戦争も、宗教など、価値観の違いから生まれることがあったと思うので、お互いを受け入れることから始めないとだめだと考えている。
自分達が戦争の怖さや、悲しさを語り継がなければいけないと思った。そうしなければ、戦争への意識が薄れ、また戦争を起こしてしまうと思いました。

<p>いがみ合って何が楽しいのかわかんない。もう少しその頭を働かせてみてもいいと思うゾ、そんな狭っ苦しい所に閉じ籠って平和が大事だよー、とかそんな悠長なこと言ってる、今自分達は平和じゃないのか、被害者ぶって何が楽しいのかわかんない、本当の被害者は、今紛争とか無駄な陣取りゲームに巻き込まれていて、それどころじゃないんだよね。僕はあなた方が何して、どれぐらい忙しいか分かんないけどさ、同じ沖縄という所に住んでいて、知っていないっていうことは、それぐらいのことしかあなた達はできていないということをつかたらどうかと思うゾ、こんなことする前に行動に移したら良いと思うけどね、行動で示せていうけど、自分はどうなのかって話だよまったく。って、友人の友人が言っていたので、私もそれに賛成しようと思います。</p>
<p>今も沖縄での戦争は続いていると思う。それは米軍基地だ。表上は日本にこれから戦争をさせないということと巻き込まないためであるが、本当の理由は私達に戦争の有無を忘れさせないためだと思う。この基地があるから、私達は平和について身近に考えることができるのだ。しかし、平和な社会を作るためには米軍基地を残してはならない。近年の中国や韓国、北朝鮮から来るちょっかいに対して米軍基地は出動しなかった。その理由は、日本の政府にもあると思う。良くも悪くも民主政治、何事も許可なくしては実行に移せない、言うなれば、今の現状、守ってもらっていたことの甘えに過ぎない。米軍基地がどうしても必要ならば、今だ未開拓の離島にでも設置すればいい。平和な社会を作るというのは、自らの手段で自らの国を守れるだけの力がなければならぬだろう。私は、今のこの現状に不満はないが。</p>
<p>市・県内外の都市との交流をする暇があるのなら、もっと自分の町の人々に平和について教えたり意識させるべきなのではないか。交流をはかる前にやるべきこと、自分達が理解する必要があると思う。また、米軍基地は沖縄に必要だと思う。悪いのは人であって国ではない。軍人を法律で取り締まるように整備し、軍基地内に日本のレベルの高い整備士たちを配置すれば事故もそうそう起こらないだろう。基地がなくなることで想定される危険は多くある。それも県民に発信することが大事であると思う。</p>
<p>時代が進んでいく中で、戦争のここの意識は薄れていく。その中で、沖縄市は、中学校を代表し、「平和大使」として、沖縄や、県外であった出来事を学んで、伝えているのでとてもよい活動と思った。自分も、平和や、戦争のことを少しでも多く学んで、来世に伝えきれたらいいなと思っています。</p>
<p>戦争体験者が生きている間に、もっと沢山の記録や、体験談を残すことが大切だと思う。</p>
<p>戦争が無くなることと戦争を調ること、兵器や軍などがなくなったら良いと思う。</p>
<p>現実をちゃんと受け入れる。今ある日常を当たり前だと思わない。</p>
<p>全人類の意識改善</p>
<p>戦争についてもっと色々な人がもっと知って、もう戦争を起こさないように行動する！</p>
<p>犯罪等が今よりもっと起こらないように、現行犯なら確実だから罰をもっと重くして、しないようにすべき。</p>
<p>もう二度と戦争を行なわないようにすればいいと思う。</p>
<p>平和についてよくわかっている人間が総理大臣になればいいと思う。</p>
<p>もっと積極的にPRした方がいいと思いました。</p>
<p>一人一人が平和について考えることが大切だと思う。</p>
<p>戦争体験者の実際の話や、継承していく。</p>
<p>身近なところから見直した方がいいと思う。例えば友達にからかわれたりしても暴力などでそれを解決するのではなく話し合いで解決するという考え方を教育した方がいいと思う</p>
<p>争いは、人の価値観などがちがってできるもので、それを認め合うという事が大切だと思う。日本だけが平和にはなれないと思います。世界全体の争いがなくなることが、本当の平和だと思います。そのために、差別や価値観をおしつけることは良くないと思う。これから、世界全体の人々が手を取り合い、争いごとがなくなることを作れたらいいなと思います。また、自分で何かできることはしたいなと思いました。</p>
<p>家もあり、学校にも行けるし、食事もあるから平和だと思うが、殺人やいじめがあるのは事実。だから100%平和であるとは言えない。基地問題で苦しんでいる人もいる。すべての人が平和だと思うまで全国民が考えていくべき問題だと思う。</p>
<p>平和とは、戦争や争いがなく、安心して暮らせることだと思うので、世界の人々に争わないで、貧しい人と手を取り合ってほしいと思った。</p>
<p>NGO とかに入りたい。貧しい国の人に給付したい。戦争の写真や動画を拡散するべき。ドラマや映画でも、平和の大切さを伝えるべきだと思う。6/23 だけじゃなくて、毎日黙とうしてもいいと思う。</p>
<p>平和な社会を作るために、国を代表する人などはもっと話し合った方がいいと思う</p>
<p>戦争の体験を後の世代までつないでいくために、まずは私達が沖縄戦の歴史をしっかりと理解しなければならない。私はまだ、戦争がなぜここまで大きくなったのか、どれぐらいの人が殺されてしまったのか、詳しくは知らないの、沖縄県民としてしっかりと学びたいと思った。そして、平和のためにできることは何かを考えたい。普段から、人を思いやる心を持ち、友達や家族、先生など、周りのすべての人を大切にしたい。</p>
<p>・世界には食事をすることができない人がいるのに、日本人は、食べ物を大切にしていないと感じる。食べ物の大切さを学ぶべきだと思う。</p>
<p>異文化を理解し、差別せず、武器を手放すことが平和な社会への必要なことだと思う。</p>
<p>沖縄市には「ヒストリート」という歴史資料館があります。こういう施設をもっとPR するのも手なのではないでしょうか</p>

戦争の悲惨さを、今の世代にもっと教育すべきだと思う。
全員で協力する
戦争を完全になくす。
戦争の被害を良く知ること。
平和の定義が分からない。世界中の人が平和だと思ったら流石に平和だと思う。自分が平和だと思っても、その影で平和だと思っていない人もいるかもしれない。全部把握しないといけないけど、それは難しい。
まず、金持ちが協力して、戦争の元凶をつぶし、貧困だったり、住む環境だったりの改善を、下級市民を社員として使って行く。そして、法律や憲法を改正し、もっと、1人1人が生きやすい環境を作る。
自分達の身のまわりから、いじめによる自殺や虐待などをなくすことが必要だと思う
身の周りにいる、残り少なくなってしまった戦争体験者から話を聞く機会を増やし、大切に、語り継いでいく。
身近な争いをなくす。
戦争の悲惨さを伝承しなければならない。
笑顔で争いが無い世界に暮らすこと
・歴史を繰り返さないために戦争経験者の話を語り継ぐ。 ・日本だけでなく世界的に視線をおいてみる。
戦争が無くなれば平和なのか 誰かが嫌だと口にすれば途端に広がり争いが起きるのではないか。
今の若い世代に戦争のことを教える。世界には食料不足で困っていて安全にさせない人のために、寄付金や食料を送るなど、そういうことにもっとお金を使っていくことが必要。
学校や授業でもっと平和学習について教えるべきだと思います。
平和を願っている人がどれだけいるのかの問題だと思う
昔のことばかりじゃなくて、これからの事とか、今の状況をどうにかした方がいいと思う
人の命の大切さなどについてより深く発信していくことが大事だと思う
私は中学生くらいの頃から国際関係についてとても興味がありました。そこで戦争が起こるのは互いの国や民族が理解し合えずに戦争が勃発してしまうケースがほとんどだということを知り、この戦争が起こるがゆえに人々は貧しくなり命の危機を感じ生活することで平和な世の中ではなくていくと感じました。さらに高1の夏にアメリカ短期留学をした際、沖縄の米軍基地問題について誰も知らないという現状を知り言葉が出ませんでした。その出来事をきっかけにいつか自分が小さな沖縄から世界に平和を発信したいと強く感じるようになりました。そして今年沖縄県費留学でポルトガルに留学する機会をいただきました。2度とないこのチャンスを生かして、平和の尊さを伝え、異文化を発信し、世界の平和実現に貢献したいです。
世界中のあらゆる所で、国のシステムや政府が変わった今でも根強い差別が残っているのと同じように、学校内や会社内でのいじめは上の人（先生や上司）がどうこうしてもなくならないと思います。みんなで協力していじめをなくそうとするよりも、一人一人が、他人を認めようとする意識づけが大切だと考えます。
私は、正直何が平和か分かりません。今、日本では戦争をしていないけれど、世界をみると、まだ戦争や紛争がある国はあります。平和とは言えないと思います。しかし、戦争も紛争も、事件、事故も、いじめもない世界があったとして、本当にそれが平和なのかと聞かれたら、私は分からないと答えます。私は、そんな世界に住んでいるわけでも、体験したわけでもないからです。だから、平和な社会をつくるために必要なことは、一人一人が平和について真剣に考えることだと思います。
昔に比べたら食べ物の心配もなくていいし、明日死ぬかもしれないとはあまり思わないから平和になったと思うけど、東京とか行くとなんの罪もない人を刺したり殺したりするから怖いと思う。国をあげて武器を持つのを禁止とかにしないと殺人などはなくならんんじゃないかと思う。でも、人間がいる限り、嫉妬とかの感情はあるわけで、平和になるのは難しいんじゃないかな、と思ったりするけど、私たちに何か少しでもできることがあればやっていきたい。
平和じゃない時の原因を始めにつぶす
私たち学生は、小・中・高通じて様々な平和学習を行ってきた。しかし、その活動に面倒だと感じる人も多くいるのを見てきて、平和に対する意識の低下を感じる。平和な世の中にいる私たちが、世界ではまだ消えることのない争いに目を向けていなかったり、無知であることが原因だろう。過去の学習と共に現在も世界のあちこちでは紛争やテロが生じているのを知り、平和に過ごせていることを実感すべきだと思う。
先進国で比較的裕福な日本人こそ発展途上国の援助ができると思うから、現地に行くことはできなくても寄付したりはできるので、世界の人々が同じように不自由な生活ができるように支援したい。
戦争がないことももちろん平和だと思うけど、身の回りにはたくさん問題があるので、それを解決することで救われる人がいるならそれも平和になったと言えると思います。
戦争体験の話を、映像に残しておくべきだと思います。これは、本当に、将来、価値のあるものになると思う。
どういう状況、状態が平和と言えるのかが自分自身よく分かっていないので、「平和な世界を目指そう」と言われても具体的に何をすれば良いのか分からない。でも、戦争を体験した人から話を聞くことなど小さな事も出来ると思うので、機会があれば、参加したいなどは考えている。
相手や知らないものを拒否せず、理解することが必要だと思う。争いは、相手に理解されず、こちらも理解しないからはじまる。一方が良くて一方が悪いということはないことを知る。

平和のために、戦争体験者から直接、戦争の恐怖を伝えてもらえる方が、心に残ると思うので、体験者が減少している今、それを伝えていく方法を考えるべき。また、これからの平和の維持に向けて、アメリカ基地などを非難するばかりではなく、お互いの理解を深め、世界中がグローバル化している今だからこそ、異文化理解をし、尊重していくべきだと考えている。
自分達の身近で起こるけんかやいじめをなくすことから始めるべきである。しかし、その問題を解決することは難しい。人は好き嫌いがある生き物だからけんかはあって当然、でも起きた時に最後には謝ることが必要だと思う。人に謝ることのできる気持ちを持ち、相手のことを理解し受け入れることができる人が増えることで平和な社会をつくることができると思う。
日本が「戦争をしない」という宣言をしても外国が戦争を仕掛けてくる可能性があるので、国の防衛手段として、自衛隊や基地は無くすべきではないと思う
貧困な人達や障がいを持つ人達も、社会に参加できるような援助などの仕組みを整えた方がもっと多くの人が生きやすく、より平和になると思う。
一つ一つの生活の中にもあるような小さな差別、偏見をなくしていくこと。
戦争の対義語が平和というわけではないし、逆もまた然りだと思う。各々人心の中に生じるあいまいで穏やかな実感が平和で、行政などの福祉はそれを最低限保つための外的環境を整える以上のはたらくは持つことができないし、結局は個人の内側に希望を帰結させるしかないと思う。
まずは偏見や差別をなくしていくことが必要だと思う。特に、沖縄の基地問題は県外では報道されないし、(されてもほんの少し)、政府も意見や対話を踏みつぶして一方的に(時には法の解釈を都合の良いように変えながら)進めて、それを「沖縄のためにやっている」と国内に差別的な見方を生み出し、促している。「都市部はエライ」・「部落・田舎者は下」という見方が結局大きな国対国・地域対地域の格差、差別、紛争を生み出す根源になっていると思う。
インフラ整備
平和な社会をつくるのは難しいと思う。互いに相手のことを理解し尊重すべき。
戦争体験者がいなくなっているので、本や映像などの様々な形で記録を残し、それを発信し続けることが大切だと思う
米軍基地への認識や考えは県内でも違っている人が多いが、その一部の考えだけを切り取った情報が県外に流れて、県外の人が勘違いしていると感じることが多くある。ありのままの情報を偏りなく県外に発信していく必要があると思う。
平和な社会を作るためには、税金の増税と子育て支援金や教育法の改正、保育所を建てること、女性の社会復帰の支援に、自分ではなく社会を見ることができる人材の育成が必要。政治家の会議の見直し。平和は個々人の主観で断続的かつ思想
毎日ご飯が食べれて戦争がなければそれでいいと思う
自由
お金や物の豊かさではなくて心の豊かさを求める。人と関わることで、自分のこともわかる。戦争体験者から話をきいて自分達ができることを実行する、ような取り組みを学校や地域で行う
平和について考える場が、日頃から少なすぎるから、考えたりする場や機会をもっと増やすべきだと思う。又、高校生になってから、急激に戦争について学ぶ場が減った。これから社会に出ていき、かつ選挙権を得るこの年代こそ、平和学習をしっかりすべき。加えて、今の政治について、方針や現状など、詳しく知り考える場も設けるべきだと思う。過去を知る事も大事だが、今後に関わるのは、今の政治だから。
一人ひとりが地球市民であること自覚し、可能な限り平和な社会の構築に努めていくこと。
一度あった出来事を二度と起こさないように、伝承する
1人1人が小さなことから行動するべき。
語り手が減ってきている中、今のうちに積極的に平和についての体験者の講演会などをし、若い世代が未来へ語り継いでいくべきだと思う。

自由意見

人がムダの死がない社会（事件がないような世界）戦争もどの国もしてほしくない。
生命、人命を大切に教育、社会風土を整える。
互いが相手のことを尊重し合う気持ちをもつことが必要だと思う。また、自分の周りだけではなく、県外や海外のことにも関心をもつことが大切だと思う。
教育環境の充実、メディアや仕事環境の充実。子供達が将来の進路や夢を決めれる、持てる環境作りが大切。
ハーフの子や、米軍関係の仕事についている子ども達への配慮も今後必要だと思う。
・他者とのかかわりを大切にできる関わり方。 ・ユニバーサルデザイン ・異文化交流と討論・愛郷心。愛国心（かたよらず）
お互いを認め合うことが一番大切だと思います。それから、たくさんの知識をつけることも必要だと思います。
互いの思いや考えを理解し合うこと。折り合いをつけること、思いやりの心、態度で人や動植物へ接すること。
目の前の一人一人を大切にすること。
これからの社会をより平和で豊かな社会となるよう「共生」をキーワードに色々な立場、文化…の違いを認めながら尊重し合うことの大切さを学校教育の中で取組んでいきたい。
身近な生活で安心・安全が保障されることです。家庭によって生活水準に差があり、貧困から学習の機会、水準を保つことが難しい家庭もある様に感じています。行政対応の難しさもある事と思いますが、学校でも子どもの学力保障に力を入れて頑張りたいと思います。
「平和大使」はとても良いと思います。戦争体験者の方が高齢になってきているので、後継者を育てて行く必要があると思います。
日常生活の中であたり前にある暮らしを平和だと感じていないことに私は疑問に思う。生活保護世帯、準要保護世帯、働く人がいて税金を納めてくれる人がいるから援助される幸せ。生活をサポートしてくれる人が身近にいる。やってもらってあたり前のように人は言うけど、周りが何かしら支えて自分の出来ることをまじめにやっている人が救われる沖縄市であってほしい。
学校内でのいじめや暴力はしてはいけない
・昔からの「ゆいまーる」の精神をしっかりとつなぐべきだと思います。 ・一人ひとりが思いやりの心を育て、自己中心的な面を無くしていけたら安心して過ごせると思います。身の周りから小さな平和をつくっていききたいですね。 ・「当たり前のことを誰もが当たり前にする」社会になるといいなあと考えます。
「人がされて嫌な事をしない、言わない」といったことを、子ども達に身に付けさせたい。そうすれば、相手、他人を思いやるといったことができ、平和な社会に近づくとと思う。
自己肯定感を育み自分らしさを大切にすると他者の多様性を認める心を育む
・中立的な世界情勢の把握と、戦争を起ささないための知識 ・他者理解の推進
大人は毎日が多忙であり、沖縄の政治や基地等について考える心のゆとりがないように思える。職場でも職員同士、話をする機会もない。若い職員とじっくり話をする事がなく、平和学習も平和集会ぐらいである。平和学習＝戦争だけではなく、一人ひとりが大切にされ（大人も子供も）居場所があり、生き生きと過ごせる事の心を育てる教育の大切さ、ゆとりある日々を過ごせる事が必要であると思う。
学校や地域、行政が平和に取り組むのはとても大事なことですが、家族や親子で考えていく事も大切な事だと思います。
子どもたちに平和の大切さを伝えていく機会を持つ
・戦争がどういうものかを知ること。（「戦争はおもしろいものだと思っていた」と話す小4の子がいました。ゲームなどの影響か。こわい時代だと思います・・・） ・多文化共生、異文化理解について考える機会をつくること。
沖縄で起きた戦争の実相、戦後のあゆみを県外の方々にも、沖縄県内の子ども達にも知ってもらおう。その上で異文化理解、多文化共生等の理解を深め、共生の精神を高める。
これからも平和教育を継続していく
多文化共生や異文化理解
w i n w i n 両方勝ちの方法を子どもの頃から練習させる教育。。。市の平和行政
・一人ひとりが自分なりの意見を持ち、それを発信し行動に表すことができること、その行動に責任をもつこと ・よりよい世の中を作るために自分さえ良ければいいという考えだけで行動しないこと
最近思うのですが、平和教育って「戦争反対（反戦教育）」ではないんですよね。平和を維持するためだったら自衛隊もOKだし、別の国を攻撃している米軍もOKなんですよね。戦争を反対する人たちは平和？（どこの・誰の）の事を考えていないと言われる社会になっている気がする。私達が子どもの頃、先生たちが伝えてくれた。「戦争はいけないんだ」という熱い思いが大切なんじゃないかな。
お互いが分かり合い、話し合うこと
一人ひとりが平和についてしっかり考える事。全国ニュースで子どもの誘拐、殺人、虐待をよく見ます。実際、沖縄市ではそこまで至らなくても近い犯罪はとても多いと感じます。一番は子供達の安全が大事だと思います。学校での安全、家庭での安全、地域での安全を心がけて皆で連携を図り、子供達の安全が守られれば、安心、

安全な平和な社会になると思います。
目の前の争いに向き合い、話し合いとお互いの理解につなげること。
一人ひとりの人権を認め合い、社会奉仕の精神で世界中の人々が共生すること
過去の悲惨な経験を語り継ぐことに加えて、未来に向けて自分たちがどうあるべきかを考えることが大切だと思います。グローバルに生きてほしい（子供たちが）と思います。
子どもたちに平和や戦争について考えさせることが必要になってくると思います。また、沖縄戦の体験、記憶を継承していくことも大事になってくると思います。
単に基地反対を訴えるだけでなく理解し合うように努めることだと思います
沖縄戦の事を各学校で取り組むのではなく「沖縄市平和事業」というものがあるので、市の方から講師等を派遣したり語り部を派遣したりして、小中校の内容に合わせ企画してほしい
みんなが自分のことだけでなく、他の人のことも考えて行動するとういと思います。（自分も他人も大切にする）
沖縄戦について継承すること。多文化共生・異文化理解の上で事件等の現状を知ること。
平和教育の計画、指針があると助かる。道徳の部分で取り組めば良いのか戸惑いがある。
戦争の記憶を次の世代に継承すること
沖縄市民として、恥ずかしい。もっと学習しないといけないと感じた。
学校教育が平和の担い手を作る最大の場だと思うので、もっと小中学校で平和教育に力を入れたい。しかし、その時間も限られている中で、どのように考えさせるかが問題だと思う。また、平和教育を沖縄戦の実写を伝えるだけではなく、これからどう平和を作っていくかにシフトしていくべきだと思う。まずは今の沖縄、日本、世界が平和ではない現状を知ってもらう必要があると思う。
他者理解、異文化理解、教育交流
平和な社会を作るために戦争の怖さや辛さを教え、もう二度と戦争はしてはいけないことを知らせる。
・思いやりの心を持つこと ・沖縄戦や太平洋戦争等について知ること ・平和な社会をつくるためにどうすれば良いか考えること
基地との共存、本土が基地への憎しみを立つこと
助け合う心を忘れない、コミュニケーションの大切さを知る事
身近な所では相手に対する思いやりが必要。ボランティア活動等。平和の礎、広島原爆ドーム等、自分で行ってきたが、小中高でたまには大学でも戦争をめぐるツアー等を組んでいけたらいいと思います。（予算時間等大変ですが）語り部はずっと継承していけたら肖像や音声いろんな形で、過去に沖縄戦の勉強をしていたら保護者から偏った戦争教育はやめてくれというクレームがあってあまり触れない学校もあった。学校以外の人々の気持ちとどう対応して良いか悩むところがあります。いろいろな角度から沖縄戦を知りたいです。私の父は意外と戦時中大変だったこともあったけど、まだ余裕があったとのこと。今は戦争中の事しか話しません。（私も常々戦争の事を聞くから？）
平和について考える時に特に沖縄では沖縄戦を中心として考える事がほとんどであるため、平和＝戦争がないと感じてしまう児童は少なくないと思います。そのため沖縄戦について学ぶのは大切な事だと思いますが沖縄だけに目を向けるのではなく県外、世界へと広い視野で考える必要があると思います。また戦争だけでなく事件事故が無いという事も平和の一つの形だとおもうので身近な事を平和に関連付けて考える事も必要だと考えます。
子どもにとって戦争は「こわいもの」で終わらず考えて行動できるものにしてほしいです。自分からもっと沖縄戦について知りたくする平和学習ができればいいと思います。
・安心して日常生活が遅れる事 ・衣食住が確保されている事 ・『学ぶ』権利を保障すること
沖縄市で取り組んでいる平和事業について知らないことが多かったが反省点。子ども達に教える立場としていろいろ活用していきたいと思った
・お互いの事をよく知るために話し合う事 ・文化交流をする事 ・互いの平和について考え合う事 ・互いを大切に思うこと。すきになる事 ・未来についてよく話し合う事
平和のために自分ができる事を考え、実行する事。私の場合は子ども達の話聞くことで子ども達の気持ちを救済でも満たしてあげたいです
・未来の子供達がより安全で幸せに暮らせる社会にするために平和の大切さ命の大切などを広く伝える／イジメのない社会
沖縄市が主催している平和ガイドによる他県の修学旅行生への講座や案内は大変すばらしい取り組みだと思います。私の両親は今年初めごろ市民平和講座を受講し、満足しておりました。また、義父が平和ガイドとして登録し何度か県内を案内しております。平和な社会は市の取り組みも大事と思いますが、やはり一人一人が自ら進んで考え行動するものだと思います。
私が考える平和は、やはり戦争のない世界。争いごとや事件・事故のない世界と考えると子供のころからの教育が必要ではあるが教師(学校)へ任せきりではなく、親・地域の協力が必要。そして、親世代(大人)への再教育が必要だと思う。大人がルールを破れば子どもが守るはずはない。大人の意識を変える事が最重要だと思う
子どもが自分の価値を高く評価できるように、子ども達が自信を持てるようなきっかけを沢山作ってほしいです。子ども会等地域の結びつきを持てる場がもっとあればと思うこともあります。他市町村に比べると、学校の環境をもっと充実して子供に還元してほしいです。このアンケートの主旨も良く分かりませんので、少し改善が

必要ではないでしょうか？
平和を考える機会を日々作るには生活の中で目にすることが必要だと感じる特定の場所や時間に捉われずに住民に訴えるには自治会での活動も重要だと思う
子どもやお年寄りが安心して暮らせること
沖縄戦の語り部がいなくなっている今日、技術は進歩しているので記録を取り後世に語り継ぐことが必要だと思います。また、6年生だけではなく様々な学年でフィールドワークを実施して現場を見る事で小さい頃から戦争の怖さ悲しさを感じてほしい
・子育て支援に手厚い社会づくり ・若者の学習意欲、進学、就職のサポートができる社会づくり
周りの人々を大切に作る心、お互いが同じように妥協し合い、歩み寄り理解し仲良くしようとする心一人ひとりの心にゆとりをもたせ幸せを感じる社会作りが必要だと思います。
私の考える平和とは、誰からも命を奪われる心配をせず安心して生活ができる事です。平和な社会を作るために必要な事は沖縄戦を伝える方法を戦争を知らない私たちの世代が身に着ける事だと思います。平和教育の在り方を私自身考え直したいと思います。
このアンケートは戦争についてのアンケートですか？平和についてアンケートですか？戦争と平和を対にして考えすぎているのかと思いました。単純に平和だけについて考えられるべきではないでしょうか、身近に当たり前と感じている事は有難いことだという事から考えるべきではないでしょうか。
考える機会(時間)を持つこと
一切の差別をなくすための学び
・異文化交流 ・福祉体験
他人を認め合い、他人を尊重する心を持つことが大事だと考える
世界平和のために沖縄戦の悲惨な事実歴史を世界に発信しあのようなことが起こらないように活かしてほしい
戦争の悲惨さや命の尊さを学ぶことも大切であると思うが戦争から平和な社会をどのように築いてきたのか？また、平和な社会を継続していくために何が必要なのかを学ばせることもこれからの平和教育の在り方として重要な事だと思う
戦争体験者の声や思いを保存する事は大切だと思う。また、復興に尽力された方も同様。今後私達が平和に生きるために、多文化共生・異文化理解を図ることが特に重要だと感じる
平和は「互いを認め合う」ことから始まると思います。道徳の時間をはじめとして、いろいろな教科で子ども達に互いを認め合う、良さを知る取り組みを行っていますがやはり学校現場では限界があります。ゆえに家族での啓発を是非行ってほしいです。そのような取り組み(講座など)を行ってほしいです。学校現場は大変です！！
平和な世の中を作るためには、他者理解が大切だと思います。また相手と自分の違いを知った上で認める事、コレができれば暴力や暴言が減り素敵な社会になるのではないのでしょうか。そのためにも多文化共生の沖縄市が見本となれば良いと思います
「思いやりの心」を育てる道徳教育の推進
社会全体側から共生へと向かうよう学校、自治会を中心に地域の一体感を高める取り組みの継続を図る
子ども達に沖縄戦の概要や戦争体験者の手記等を紹介し戦争の悲惨さや平和がいかに大切であるかを伝える。また、平和祈念資料館等の県内にある施設を見学させ、沖縄戦のリアル(本物)なものを実際に見せていく→今の自分達にできる事を考えさせ行動できる子を育てていく
知らないことが多すぎたので、もっと勉強すべきと感じた
平和とはみんなが支え合って気持ちよく生活できる環境がある事だと考えます。平和な社会を作るために必要な事は人と人のつながりを大切にしていく事ではないでしょうか？
・平和を考えるゆとりがない ・労働について ・金の問題について ・教育できる環境の改善 学校で学ぶ時に持つべきものの整備(生徒が悪いことをしたら許さない環境作り)←学校だけでは手いっぱい
戦争や犯罪を犯す人達も、「自分と同じ人間である」という認識が必要。時代や立場が違えば自分もそうなたただろうし、今の自分でさえ何かおかしい事になれば何かやらかしてしまうのではないかという一種の恐怖感が必要だと思う。
基地があるゆえの苦悩と助かっている部分を正しく理解させ、人対人ではなく軍事基地である危険性との対立だという事を理解させたい。国際社会に目を向け多文化共生、異文化理解を正しく学び、人種的な嫌悪感を植え付けるような指導にならないように注意したいと常に思っています。
・幼いときからモラルや情操教育 ・誰もが住みやすい町づくり ・差別のない世の中づくり ・異文化理解を深める
・人が人に向ける怒りのコントロール(アンガーマネジメント) ・構造的な暴力のこと ・同調圧力等、いじめの仕組みを学ぶ ・人が人に対していかに心の平穏をもつことが大切か？ ・感謝の心をいかに育てるか 上記のようなことを日々いかに生徒に届けるか教え指導している
多文化共生社会
一人ひとりが他者を認め合うこと。お互いを知ること。
昨年、沖縄市内の戦跡巡りを行い、とても勉強になりました。沖縄市出身であっても知らない事が多く、激戦地などの那覇以外でもどこか「沖縄戦」が身近に感じる事ができました。ぜひ、沖縄戦の学習が市内でもできる

<p>ことをPRしてもらいたいです。「知ること」が第一歩だと思うので、発信していくことが必要だと思います。</p>
<p>戦争などについて正確な情報を入手し、自分の周囲で起きた場合をイメージすることが大事であるため、正確な情報の発信と戦争が実際に起こったというイメージさせるような取り組みが必要かと思えます。</p>
<p>平和が独善的な価値観によって得られるものであれば、世界の国々は戦争と平和状態を繰り返し続けるのではないかと。私たち大人が言う平和という価値観は本当に正しいのか。おそらく他者との対話なくして平和は意味をなさない。私たちは恒久的に平和を追い求め続け、子どもたちに希望の種をまき続けるべきである。私たちが押し付けようとする「平和」の花を咲かせるのか、その芽を取るのか、子どもたち自身で「平和」を模索していくために。</p>
<p>沖縄本島に初めて来たばかりで、沖縄市の取り組みや「平和の日」などについて知らないことが多く、アンケートに「分からない」、「知らない」が多くなってしまいましたが関心はともあります。</p>
<p>平等に学ぶ権利が全ての者に与えられたら平和な社会をつくることが出来ると思う。</p>
<p>戦争の悲惨さを語り継ぎつつ、子どもたちが今、目の前で感じている困難（貧困など）をサポートする方が現代的だと思います。税金の使い道等、適正に子どものために使ってほしい。そのような取り組みがあつてこそ平和だということをお教えた方がいい。</p>
<p>今の社会情勢、沖縄の現状をしっかりと把握させる事だと思います。そのためにニュース、新聞をいかに読ませるかという事だと思います。池上彰さんは「無知」が一番こわい事で、あぶない事と言っています。私も本当にそう思います。決して考えを押し付けるのではなく、今の現実をしっかりと見てほしいと思いました。</p>
<p>平和の尊さは誰でも知っているはずなのに、「反戦、平和」、「反基地」を声に出して言えない現在の日本の世論に対し、誰でも自由に発信し、平和を発信できる都市づくり。</p>
<p>戦争を体験した方々の話を聞いたり、自分自身で戦争についてもっと学習すること。そして子どもたちに伝えていく必要があると思う。</p>
<p>これからも戦争が起きないことが第一の平和だと思います。一人ひとりの命が誰の手によっても奪われないことが何よりも大切だと感じます。その後に貧困問題、差別などの問題について考えるべきであると思います。毎日寝る場所があり、食べ物もあつて、命の危険を感じることはない生活が「当たり前」でないことを国民一人ひとり（老若男女）が心に留めておくことが、これからの未来に繋がるのでは・・・</p>
<p>・経済的にも安定 ・治安が良い ・周辺の人々同士、仲が良い</p>
<p>今回のアンケートを通して、生徒に指導する以前に私自身まだまだ分からないことが多いと実感しました。まずは「平和」について常に考え意識することが大切だと思うので、私もこのアンケートをきっかけに沖縄市が独自で取り組んでいる活動を理解し、生徒に広げていけたらと思います。</p>
<p>沖縄戦の実態を知ること大切だが、これからの平和を考えるためには、「戦争がない」ことだけでなく、平和な社会とはどういうものかを考え、積極的によりよい社会、協力、共生できる社会をつくる人材を育成していく必要があると思う。</p>
<p>・平和フィールド活動を全ての学年で行い、追体験をする ・自分たちが暮らしている町の戦略、戦時中、戦後を学ぶ機会をつくる ・平和フィールドワークを南部にこだわらず中部についても行なう</p>
<p>様々な視点を持ち取り組んでいくことが大切だと思いました</p>
<p>・平和が前提でないと市民の人権も守れない。戦いにつながるものも受け入れない。 ・世の中の本当に困っている人を助ける社会であってほしい。（子どもたちの教育に力を入れていく）良い環境で子どもたちが成長していけるように、長期的に計画して実現できるようにしていく。社会環境や自然環境など。</p>
<p>戦争体験者（沖縄戦）が年々減っていき、語る人（語り継ぐ人）が少なくなっている。私たちは未来に生きる沖縄の子どもたちのために過去にこの地であったことを伝え続けなければいけない。学校の教育活動の中に取り入れるのはもちろん大切だが、正直、限界を感じる。県、市町村主体で取り組むのはとても大事で必要である。「9月7日沖縄市平和の日」の取り組みもすばらしいと思うが、全校生徒に浸透させていく方法も考える必要がある。</p>
<p>様々な活動を継続していくこと!!</p>
<p>自分の地域で過去に何があったのかを知ること。他の地域で何があったのかを知ること。</p>
<p>過去を学ぶことはもちろん重要ですが、それだけでなく、過去を学んだ上で現在を見つめ、未来をどうつくっていくか、発展的な取り組みが必要だと考えます。そのためにも小学校では過去、中学校では現在、高校で未来など、段階的な学びを取り入れ「自分事」として平和について捉えられるようにしていくことが大切だと思います。戦争がない状態だけが平和とは限らないので自分の身の周りの平和について考え、足元から視野を広げ世界まで様々な問題を捉え自分に出来ることを行動に移していけるような取り組みができればと思います。</p>
<p>平和学習は自主的に行うのが一番良いが、現状では大変難しい。我々、教師も研修等で学習する機会を得ている。学生たちも社会科の課題、総合学習の課題でその機会を得ている。その為、重苦しいイメージや抽象的な言葉の言い回しなど取り払い、誰でもしっかり学習していかなければならないという雰囲気づくりが大切である。いつも事件や事故が起きてから関心が高まるようでは遅い。（良い例として、音楽で学ぶ平和学習など）</p>
<p>お互いを思いやり、助け合うことが必要だと思います</p>
<p>基地問題も単に賛成、反対ではなく、そこに働く沖縄市の人、支払われている賃金について等、多方面からの事実を公表し、学校でも使える資料にする方がいいと思う。</p>
<p>昔は学校だけでなく、地域でも平和教育を普通に行っていた。私は家族一人でも戦争の映画を見に行っていたが、そういう映画も昔ほどなく、話を聞くより、やっぱり見た方がいいと思うので、映画館でなくても地域でそ</p>

う映画を見れたら良いかもですね。
人権教育だと思います。
教員の平和教育に向けての研修を充実させる。教育委員会を主体とした平和講演会や学校での平和教育をリードしていく。
過去の戦争のを知ること。相手を理解すること。世界の今を知ること。自分自身の今を知ること。そうすれば今が平和であることが良くわかり、大切にすることを考えるようになるのではないかと思います。
宗教というものがある限り戦争はなくなれないと思います。なぜなら善悪ではなく、善対善だからです。少しでも戦争を減らすには他文化、他宗教への理解が必要だと考えています。
戦争が戦後に呑み込まれた特異な土地であり、平和発信が遅れた状況があるのではないのでしょうか。摩文仁の資料館の戦後コーナーでは沖縄市が担うべきなのでは。平和教育に寄与する施設を優先するなら協力したい。(遅いかな)
各学校や周辺に3食ご飯が食べれて、5時以降は市や県が民間委託して、学校施設をスポーツや文化活動(音楽も含める)などができるように講師付きで無料開放し、特に図書館や自習室などでは勉強が好きだけ出来るようにしてほしいです。
平和は大変分かり易く、難しい課題だ。世界で今現在も紛争が絶えない。国家間の経済的、資源、教育、貧困の格差が拡大する中において、国家間の対立は拡大し続けると思う。国連や国際社会の発言力は、①軍事力、②経済力のある国が優位である。様々な各国間の紛争解決に外交を駆使しているが、最終的には軍事大国による軍事介入に武器の使用を平然と成し遂げる。日本でも平和を維持、守る為には軍事費を増やし最新鋭の装備を持つことが戦争回避、ひいては平和である。だから軍事基地は必要であり、強力な爆弾戦略核をもっと言いかねない。平和って何だろう。命どう宝。戦争の無くなる日は来るかな。武器を持たないことが人類にできるとは思えない。
過去のことを学んだうえで今から何をしていけばいいのか、自分に何ができるのか。自ら行動を起こせる若い人材作り。
軍の縮小を期待している。しかし互いの協力と共存は必要だから考える。グローバル化が進む中で協力し合う事が必要。
平和学習はほとんどが戦争学習に終始している現状がある。しかしながら昨今においてはそれ以外における多々課題があり、それらに対する対応が急務であると考え。お互いの生活環境を良くすることにもう少しシフトする必要があると考える。目の前の課題を解決できる力をつけることにより、もっと根本的な観点で平和を捉えることができ、その意識が高まって行くように思える。
基地をなくすこと！思いやり！
・過去の歴史(教訓)から学ぶこと ・戦争だけではなく身の周りにも目を向けること ・買い物、食事、投票、発信など何かを選択する際にはそれが世界をより良くする方向のものであるかを考えて選択する
平和な社会=安心して暮らせる沖縄市(子どもたちも自由に安心して暮らせる為に)。12/31にやるカウントダウン花火や一般の人があまり活用しないできない箱物をつくるお金を夜道は真っ暗なので外灯を増やす事や図書館を学校周辺にいくつもつくる事に使って下さい。市立図書館が立地や安全面に不安なところに移管するには理解できません。教育格差をなくし、しっかり学べる環境、安らげる場所づくりに出会えた子どもは、よっぽど馬鹿な大人にはならず平和に暮らせるようになるのではないのでしょうか?
身近な人や関わりのある周りの人達への意識や思いやりなど、人を大切する心こそが全ての原点だと思います。心の教育→他人を大切にする心→平和につながっていくと思います。当たり前のことなのですが教育できていない現状を重大な事と捉え、教師は課題を持って関わっていけるといいと思います。”相手の立場になって考え、思いやりをもって人を大切にする”ことができれば全ての平和が得られると考えています。それをどうしていくか・・・ですね。
国のために国民があるためではなく、国民があつて国があることを生徒に伝える事。政府に対する市民運動はテロなどとは異なり平和的な働きかけであることを知らない生徒が多くなった。ニュースを見て「国会で決まったのに・・・」、「総理が決めたのに」など、上の言うことはすべて「従わなければならない」と思っている。議論すらしない。主体的に考える政治は自分たちが担うという主権者教育が一番大切だと思う。
一人ひとりが平和についてよく考え意識を統一することが一番大切だと思います。
日本国憲法を守ること。その中で基本的人権の尊重
子どもも大人も相手への思いやりを持って行動する等、当たり前のことを普通にできるという雰囲気づくり
戦争を乗り越え争いのない国を実現させた日本から平和の尊さ、大切さを世界に広めていくことが必要。平和な社会は環境を変えることが必要。育つ環境をよくする。
・自分の心平和 ・家庭の平和 ・近隣の平和
教育の充実、国からの予算確保→貧困対策にも予算をより多計上する。
一人ひとりを大切にできる社会になってほしい。貧困や差別など解決が困難なところから行政は取り組んでほしい。教育の面からのアプローチは教師も研修等が必要だと考える。社会全体(各家庭、地域、国)が多面的に平和への意識を高めていくことが大事だと思う。
長い月日と共に戦争の記憶が薄れ、語り部も少なくなり、平和について考えたり実際に戦跡などに行き体験したりする機会がなくなっているのではないかと思います。私も教師として平和について教え、考えさせていかなければならないと思う。未来をつくっていく子どもたちにこそ小さい頃から平和について教えていかなければ

けないと感じています。そのためにもイベントなど身近なところから平和教育を行なっていくことが大切だと思うので、協力していけたらと思います。
米軍基地に依存しながら平和を訴える状況に気付く。キレイ事を言わない。
人に迷惑をかけない
お互いを思い合う優しい気持ちだと思います。
平和学習は沖縄戦のみに片寄っていました。それと同時に今を生きる子どもたちに過去の出来事としてではなく身の周りに平和につながる多くの手がかかり、活動があることを知ってもらい学習も必要だと思います!!もう少しゆとりを持ち、市の推進する平和活動を知る機会を独自に持つべきだと思います。校内での宣伝が不足です。
平和学習といくら言っても子どもたちが受け身ではほとんど残りません。次世代へ語り継ぐ主体者との意識を持たせる取り組みが必要だと思います。また、取り組んでいる子どもたちがメッセージを発信する場があれば、学生の取り組みが活発化していくと考えます。
平和な社会は健全な家庭から生まれるものだと思います。一人ひとりが他人を思いやる、尊重できる人間を育成することが肝要だと思います。
生徒は沖縄についてあまり興味を持っていない。理由は身近で感じ取れていないから。予算と時間を確保して毎年フィールドワークを取り組ませた方が良くと思う。ひめゆりの塔や平和資料館、戦跡巡りなど。(バス代、入場料、案内人の予算確保)
人が喜ぶ事を喜んでできる児童生徒を育てる事
私が考える平和とは、全ての子どもが親の愛情を感じたり、受けたりする事。そのためには今一度家族のあり方について考えるべきだと思う。そうすることで身近な犯罪は防げると思う。
市民憲章を常に念頭においた生活、市全体への取り組みをもっとアピールし、意識づけてほしい。
沖縄戦を知らない世代が増え、沖縄戦を経験した方々から体験の継承はこれからは考えなくてはいけない課題だと思う。
祖父母、親や兄弟、親戚など家族などにおいての話が必要ではないか、家の中家族で話をする、身近に自分の事として考えられるのではないかと、全て学校において教えられる体験させることで確かに情勢に関わる事はできてもあまりにも人が周りに多くて自分の事として考えられるのか、命や生きるって事は身近な環境の中でこそ考えるべき問題だと思います。
一人一人が思いやりを持つこと。自分自身が社会で役立てる事を考え実践していく。社会の現状から自分の意見を発信する姿勢を大切にする
一人一人まずは家族や友達・身近な人に優しくする、大切にすることを持って行けたらいいなあと思います。そして、これからも平和な社会が続くよう沖縄戦の事を忘れず語り継ぎ二度と戦争をしないようにしていきたいと思えます
就労支援、働く場の提供、若者から中高年シニアまで自力で働いて生きがい、やりがいの見出せる地力のある町づくり！健全な社会をつくらないと市民の心が歪み、人を思いやるゆとりがなくなり平和など遠くなるばかりだろう
民主主義が侵されつつあると思います。また、日本のマスメディアが独立性の危機にさらされてる事も非常に気になります。そういう状態を作っている行政を裁く立場である司法にも大きな問題があると思います。現中央政府を選び続けている日本国民も、もっと勉強すべきだと思います。特定秘密保護法、共謀罪、安保関連法案、集団的自衛権、働き方改革法、気になる事ばかりです。
相手を無視しないで聞いて考える癖のある子を育てる
・憲法は変えるものではないという事を教える ・武器は人を守るものではなく、殺すものだと伝える(武器を手にする和使用して見なくなる心情を踏まえて、絶対に使用してはいけない物は絶対に手にすべきではないこと) ・成人が18歳になったら自分の考えを(過去の歴史などを学んで)しっかりと選挙で表示すること、政治を変えるものは一人一人の1票であることを真剣に考える事
私達教員から沖縄戦の悲惨な事実を今の子ども達へ伝えていく事が最も大切だと思う。米兵が悪い、日本兵が悪いという事ではなく「戦争」という、そのものがいけない事ダメな事だという事を子供たちに伝えていく事が重要だと思う。
1人1人が他者を理解する生きがいを得られるような社会づくり
戦争をしない、させない、見逃さないための整備、その為の国づくり
・人権尊重を基盤として、誰でも自分の考えを発信出来て多様な価値観を受け入れ話し合いを大切にできる社会 ・「子どものまち宣言」をしているのなら、もっと教育行政がしっかりと教育予算を獲得し、本当に子どもたちの為になるお金の使い方を実践すること
自分さえよければいいという考え方だけではなく相手を思いやる気持ちや心が大切だと思います。自分や自分の周りからこのような気持ちを少しずつでも広げていければ平和な社会に繋がるのではないかと思います。
相手(人)を思いやる心を持つ
後世(私たち)がどれだけ「戦争」はいけない事か「平和」がどれだけありがたいかを知っていく事が平和につながると思います。私自身も知らないことが多いので、勉強していきます。
私が小学生のころ(12年前くらい)はひいおじいちゃんや、ひいおばあちゃんから話を聞いてくる宿題があり、戦争体験者も当時10歳くらいで体験が聞けた。しかし子供達のお爺ちゃんお婆ちゃんは戦争時に0歳や1歳で

記憶がないという事もあり戦争の恐ろしさが伝わりにくい。友だちや家族の命の大切さが殺し合うゲームや暴力的な言葉で薄れている今だからこそ、インパクトのある映像(少しグロテスクで、目を塞ぎたくなるようなシーンもあるもの)や、体験談(高学年だと、音声だけのデータを耳で聞くだけでもよさそう)を何度も聞いたり見たりする機会が必要だと思います。また、私もそうですが、戦争の事を詳しく知らない先生が曖昧でインパクトのないことを教えることのないよう、先生用の資料や講座もたくさん設けてほしいです。
現状を知る事、戦争について学ぶ事。世界中が平和になるためにできる事は何か
子供達に“平和”について考えさせる機会を設けたり伝えたりしたいと思うが時間が見出しにくい、先日教職員の組合中頭支部の講演会で「お笑い米軍基地」のマーちゃんの講話を聴いたり寸劇の鑑賞等をさせてもらって非常に世界観が変わった、でも参加者がとっても少なくもったいなかった(無料なのに)ところが有料の宜野湾市民会館で父の日に行われた、同団体の劇は大盛況でビックリだった、こんなに真剣に沖縄の事を考える人たちがいるのなら沖縄を世界を変えることができるのではと思いました。
いろんな立場の人が語る事、何か同じ目的に共働きする事だと思います。大きな目的の下では個々の思いは中々語るに値する者とは見なされにくいですが、そこからしか分からない物があると思います。自分の思いが何らかの形で組み込まれていく作業はそれ自身が幸せなののような気がします。
平和は常に願っている。他人を思いやり自己を高める社会の構築し様々な人々との価値観の共有・共感をすれば平和に近づくことができる「平和」のゴールを目指す姿勢を持ち小さなことからコツコツと行っていく。ただ9/7が沖縄市平和の日でイベントや広報だけでは認知が深まらず制定に至った、理由、動機の目的を広めていければいいと思う。世界中で、テロ・戦争が発生しているが他人事で見るのではなく世界が平和になる視点を持つことが最もスタートになると思う
実際に現場へ行って学ぶ機会をもっと増やすことや県外へもっと発信する活動を行うことかと思っています
学年の発達段階に応じた平和学習のあり方と人権・男女共同参画等と関連付けた取り組みの推進を図る等、市民総参加に努めるとともに情報の発信を行、うさらに平和交流を世界各国に広げ、異文化理解を子供の時から行うことによる一つ一つの取り組みを確実に実施し息の長い取り組みにする、なお過去の過ちをどう捉え未来平和社会のあるべき姿を現在どのように関わり続けるのかを一人一人十分に意味づけを行っていく
まずは自分達ができる事から。自分自身が周りの人達の事を理解し大切にするという事を、子供達に伝えていく事が必要だと思う
平和とは人が人であり分け隔てなく平等には生きてはいけませんが、小さな幸せを幸せと感じられる心を育て、色や形が違ってそれがいいと思える和を広げていく事をしたい。「いちやりばちよー」「ゆいまー」「ちゃんぷるー」まさに沖縄から世界へ「基地？」と頭をひねる子もいれば「米軍？」と頭をひねる子もいる地元沖縄にきちんとした平らな人と人を繋ぐ和の心を教えていきたい
まず、沖縄市における身近な沖縄戦について知ることが大切だと思います。慰霊碑から沖縄戦の悲惨さについて学ぶことも必要だと思います。
ひとりひとりが周りの人を大切に思い、お互い思いやりを思って接していく。ソレが繋がって平和な関係が築けると思います
こどもの環境、教育をもっと整えてあげる事、未来をさらに良くするために、子供を中心とした町づくりを心掛ける
過去の出来事を語り継ぐこと、知ることが大切
学校だけではなく地域、家族の平和教育を実施する事が重要
主権教育、人権教育、憲法教育すべて、前大戦の反省に基づくが、その実相が捻じ曲げられ若い世代に正しく継承されていない事に危機感を覚える戦争のために国民の人権を制限し、主権を取り上げ憲法を持って全国民体制で国策を進めた歴史をしっかりと伝え、これからの社会をどのように作っていくか考えていく。学校教育、社会教育の役割は大変重要であると考え
一人一人が戦争の悲しさを知る事
教育
平和な世の中を作るためには全世界の人がお互い協力し理解し合わないといけないと思う
一人一人が平和について考えるような意識付けが大切だと思う。平和ボケして、今起きていることが分かっていないように思える。
未来を担う子供達へしっかり平和の大切さを伝える事
互いに意見交換ができる場の設定と多文化共生・異文化理解(地域の人同士、子ども同士)が進まる体験的な活動の推進。難しいと思いますが、一步一步進めてください。ありがとうございました。
世界中から軍事基地がなくなってしまい、世界中から戦争がなくなってほしい、その為には格差をなくすことかな？
様々な人との交流をすることが大切だと考えます。ソレもできるだけ小さいうちから取り組むと良いと思います。学校、地域・家庭、様々な単位での交流が多くの人への理解を促し、共存共生する平和な社会を築く要因になるのではないのでしょうか。
子供達に授業をする際は平和とは他者意識だという事を伝えていきます。沖縄戦について知識を持つことは沖縄県民として大切な事です。未来を担う子供達には、沖縄戦の事実から自分達のみならずと関連付けて学べるように努力しています。

市民一人一人が平等で行政が市民の声をしっかり受け止める事。ハコモノばかりに捉われず、まずは自分達の生活を豊かに営むことができるような税金の使い方を行政にはお願いしたい。特に子供達に還元して欲しい。
知識を増やし理解を深める
異文化交流の機会を多く持つ場の設定
私が考える平和は安心して暮らせ、心身ともに健康で穏やかに過ごせる事だと思う。その為には武力で脅かすこと暴力で相手を傷つけることがない世の中になってほしい
自分の身近な人や自分自身を大切に思うこと。思いやりを持つこと
広島県では平和学習に関して、ノートがあり4年～6年まで原爆や戦争の悲惨さを学習できるようになっているそうです。沖縄での平和学習の取り組みは温度差があり、あまり子供達にも伝わっていないように感じます。平和学習をする時間も確保できない状況で子ども達に平和の大切さや戦争の悲惨さを伝えていくためにこれからの取り組みをもう一度見直していくべきと思っています。また、沖縄市の取り組みに賛同して広げていけるように頑張っていきたい
・沖縄戦の事実を後世に伝える事　・学校や地域における平和教育
市民の意見を反映させた政治
教育、子どもを抱える親への手厚い保障。学校職員として沖縄市の教育にかかる予算の少なさがっかりさせられている。救いたい子ども、その保護者がたくさんいるのに人手（支援者）が足りず、十分なサポートができない。足元の教育から平和を見直すべき。発信もよいが平和は生活、心の安定がないと望むような平和な社会は決して得られない。
・目の前にいる身近な仲間と支え合い協力し合い応援し合うこと。　・外に目を向けすぎのではなく内（沖縄市内）にあるすばらしい所へ目を向けて、そこを大事にしていくこと。　・戦争の歴史をしっかりと学ぶことも大切だが、その悲惨さ等ばかりに（恐さ）をうえつけすぎのではなく、人と人として大切な所を考えていかしたい。
平和について考えると戦争のない世の中であることはもちろんだが、まず身近な事からひとりひとりが考え、行動できれば何か変わらと思う。環境のこと、教育のこと、食のこと、さまざまな面において何らかの問題が起こることは避けられないし、完璧に平和にすることは難しいと思う。
戦争体験者の高齢化によりどんどん実体験を伝えてくれる方々が減り、現代の若者の戦争への意識が薄れているような気がする。私たち教育現場をはじめ家庭や地域の平和教育はますます必要になってくると感じる。本や映像を使用した学習フィールドワークで説明するためのガイドの育成が必要である。
基地の現状を皆で考える教育が必要だと思う。他者理解、共存、武力に頼らない国際交渉の必要性がある。親も子も祖父母も地域も一緒になって普段から平和について考える事が大事だと思う
差別されない、合理的配慮
平和とは「戦争がない状態」だけが平和ではない。権利が保障されること、という考え方が浸透できれば
戦争の為の武器製造をしないこと！
沖縄に米軍基地はいらない！
長い歴史の中で一度も平和が実現したことがないのはなぜか？これを調べる(研究)する
過去のこともしっかり学び、現在の平和になるための課題についてのことも（いじめ、差別）学ぶ。若い方が行動する。その意識を高めること。
命どう宝
正しい沖縄戦の伝承と平和についての考察。未来に向けての展望。他地域との交流。
一人ひとりの人権が守られ、強い立場のものが周りを助けていく社会
戦争の悲惨さを伝える語り部が必要だと感じる
お互いを認め合う学校（社会）での雰囲気をつくる。基地問題について正しく理解する（戦争をするための基地であることを知らなさすぎる）。
学校現場が多忙な現在、教職員の時間を確保し、平和学習ができるようにすれば次世代へ平和の継承ができると考えています。また、沖縄戦についての勉強会がもう少しあってもいいのではないかなと思います。
何事も風化させないことだと思います。戦争、事件など一時的に取り上げられ、時期が過ぎると話題にならなくなる。その繰り返しではいつまでたっても同じだと思います。二度と繰り返さない。そのためには事実と想いを残していくべきかなと思います。
社会福祉の充実、表に現れない貧困世帯、一人親世帯、高齢者介護に悩む、中～高齢者等の相談窓口を広く開ける必要があるのではないかな？窓口までも来ることのできない人の為に出向いて行く人員を増員する必要があるのではないかな。子どもの悩みを聞く窓口は教師、学校職員であると思うので、採用を増やし職員が子ども、生徒の側に寄り添える環境を整える必要があると思う。校務事務分掌に追われる現状では生徒の側にいられない。
平和な暮らし＝戦争がない、貧困がない、差別がない。などの多くの要素が関連し合っているといます。いろいろな方向から平和を考える事が必要だと思います。

自由意見

大人が子供達に対してやって満足するだけの講演会や平和学習は必要ない。子ども達が平和や戦争について考えたり興味や関心を持つような仕掛け、いつでも触れられるような環境作りがいるし、子どもに考えさせたいなら、その親へのアプローチ方法を考える必要がある。現在の状況と戦争を関連付けさせて学ぶ事や何をもってして平和とするのか、平和にするための考え方や行動、生き方などを伝えられる人材が必要だと思う。興味がなければどんなにPRしてもらっても全く何の情報が入ってこない。正直、反省しました。
問 23 にも答えましたが…自分を愛する事です。周囲は自分の鑑です。自分を大切にすれば周りからも大切にされます、一人一人からたくさんの人達にも伝わり皆が優しく争い事のない平和な世の中になってほしい。余計な事は考えずみんなが笑顔あふれる世界になる事を願います。
今、基地問題もあたりなのですが、アメリカ軍は日本を守る側になっていると聞いています。確かに沖縄には戦争が起きましたが和解をとるよう願います。二度と紛争戦争、戦争、テロ起きてほしくない、協力し合う、助け合う、今できる事をしたいと思う方が多いと思います。和解を願う事を考えてみたい沖縄市にサーキットや競輪があって幸せですか？ギャンブルの様な事は増やさない方がよいと思う。ギャンブル依存症を招くのはやめてほしい。
沖縄戦の記憶を継承する事、またその時代やその時代の人々と自らの年代とを考える事、てらし合わせる事で、戦争のない現在の沖縄のありがたさや自分の現状のありがたさを知る事は大切である。そのためには幼少時から理解し易いように絵・動画・映画等で学習していく必要がある、さらには幼少時より相手を思いやる心を育てていく必要があり、一人一人が平和を意識し、その為に自分が果たすべきこと、役割、責任を考える事が平和な社会を作る第一歩だと考える
アンケート調査を通して平和について考える機会となり沖縄市が行っている活動を知る機会となりました。ありがとうございます。ホームページなどを見たところ沖縄戦の歴史継承を中心的に取り組んでいることが伺えますが、肝心の「平和」とは何かという定義やメッセージが不明確で、平和とは戦争の対義語という印象を受けました。子どもページの平和標語もそうしたイメージを反映しているように感じます。沖縄戦の継承のみにとどまらず、子どもの貧困に象徴される格差の問題や人権問題など現状の課題にも目を向けた平和を伝えていく必要性を感じます。コザのチャンプルー文化のように、互いの違いを前提にしつつ融和を目指すための場や交流、学びが求められています。
安保条約の破棄
「平和」は身体的・精神的に危険を感じない状態だと思います。皆が安心・安全に暮らせる社会のためには戦争について学習する機会をもっと増やしたり他者を理解する心（自分とは違う考えや異文化を理解し相手にも自分の事を理解してもらう）を育てる事が必要だと思います。
地域が住みやすい環境づくりだと思います。子ども達の幸せのために社会時になった大人が安定した仕事を見つける事かな！！
小中学校における道徳等の授業で沖縄戦、戦後の歴史、平和活動などを教育してほしい
近所づきあいを大切にする
与える愛を教える仏教を習う！
県での雇用を真剣に考えない限り平和は生まれないと思う（基地に雇用している方々）
昭和のような近所が一体となって知らない大人も子供も声かけられる、穏やかな日に戻れたらと思う。今の社会は親が介入し過ぎて子供が社会に出た時に職場等、集団生活についていけない子が多すぎる。
①日本を愛し。沖縄市を負いする健全な正常なリーダー郡を選びそるえる事②そのために沖縄市民がもっと勉強する事。観念的、過去幻想から現実的将来的発想へ③「愛」（市を愛する）がなければ正邪善悪な判断基準の価値観が完成として消える。④したがって「具体的」に平和を維持継続するには“何”を準備して“行動”するか。日常の平和安全は自らの防衛（セキュリティー）意識と警察、消防、清掃、水道（インフラ）でしょう。口先で逃げてはダメ！ご苦労様です。明日の沖縄市民のためにがんばりましょうね！
優しい言葉、穏やかな表情、笑顔、親切な対応をどんな場面でも見る事が出来たら「平和だなあ」と感じる事ができる。市役所の窓口は沖縄市の顔になるので上記の事を一番期待したい。沖縄市って良いなと第一印象思う、こういう平和な町に住みたいと思う
沖縄戦についての勉強をしたのが学校だったので子供でも分かりやすい映画（アニメ）や漫画を残すとより良いと考えます。
市民の声が届く行政、偉い人が現場に来て視察をして帰るが実際に意味があるのか、上層部だけかしららない、狭い世界だと思う、本当に一般の人達がどんなことを考えているのか、どの様な生活をしているのか、その立場に立って考えたり見たりしてほしい、そうしないと本当の心の平和は訪れない
沖縄戦、基地についても語るのはもちろんの事、今後の世の中を考えると異文化の事への理解、いろんな人がいていろんな考えがあってOK、否定するのではなく、お互いに理解し合える環境人間関係を上手に築ける人たちが多くなっている事がより世の中の平和につながるのではないかと思う
不安のない少ない未来になるような行政運営をしてほしい
県内中小企業で働くことでどうにか生活ができて、もちろん共働きでないと大学、高校、小学生を育てるのはかなり大変でマイホーム貯金など夢の又夢、親にお金を借りないといけない時もあり、将来不安です「平和」より「収入UP」が今は大事である、平和→生活が豊かになり→平和を考える時間が増える→平和を意識した生

き方ができると思います！
こどもの教育にお金をかけるべき
世界的にみると戦争とかテロとか個々の争いなどがありますが、まずは身近な事で大切な人と人の平和、子どもなら学校生活でいじめのない生活社会なら会社でのいざこざのない職場、そして家庭内では、といったように社会の平和は身の回りの平和、すぐそばの出来事の平和の繋がりが広がって大きな平和になると思います。ですから平和な社会を作るために、それぞれの生活の場の身の回りの平和がまずは充実していくような活動がどんどん行われてくれるとありがたいと思います
平和行政の活躍の様子が市民に十分、浸透されていないので各自治会便りや自治会でイベントや各家庭が参加できる、各市民一人一人が意識できるイベントや取り組みが何かないか市民が意識して平和について考える日ができるよう期待したい
このアンケート読み分からない事も多くあり市の行なう事に対して興味ない物だなと思いました。何事も興味を持たせることは重要だなと思います。
まずは相手を認め、受け入れる気持ちを持つこと。そうすれば争いは少しは減ると思う。ただ受け入れる気持ちを持つためには心にゆとりがないと厳しい。人それぞれ何をゆとりととるかは様々だと思うか一人一人が大切な存在であることを感じられる機会があればいいと思う。
戦争により多くの命が失われ多くの方が身近にいた人を急に失ったという事、人の命を奪ってしまった罪があるという日本人としての自覚。沖縄は米軍基地があり全てが危険という訳ではないが信じていいほど安全ではないという事。もっと身近でいえば家庭、学校、職場で「人」を大事にしているのかと考えること。大人が子供達を健全な心の育成ができるのかという事を考えると平和な社会、平和な世界を作るには人の気持ちを考えられる、人の命を大事にできる心の教育が必要だと考える。
平和な社会を作ることは人間には限界があります。
平和とは何か？追及する事
戦争をなくすのは大変な事で何十年、もっと長い年月が必要になってくると思う。世界中の人々が命の大切さ尊さについて理解し兵隊さんや死んでいく人々には大切な家族や大切な人たちがたくさんいると思うから、世界の平和も大事だが、世界という規模は大きすぎる！！まず目の前の争いや目の前の小さな幸せについて理解し1人1人が変わっていく必要があると思う。いつかは平和な世界が作れるのかもしれない…。
戦争体験者が少なくなっている事で身近に沖縄戦について子供達に話してくれる人も減ってきている。そのため学校や地域にて沖縄戦の事について教育し次世代の人達が平和について考え平和な社会を作っていけるようにしてほしい
「平和で豊かな」沖縄市を目指しているとあるとありますが、ソレに対する行政の皆さんの認識を今一度確認していただきたいです。私が考える社会は経済的豊かさもありますが、それがなくても心の豊かさを持つような心のゆとりがあるとよいと考えます。沖縄市は他の国々の方も多く住んでおり、その方々（米兵含む）とのゆいまーの関わりが測られるようになると、争い事が少なくなり、自ずと平和な暮らしに繋がると考えます。地域・住民が相手を思いやり誰にでも声かけができる様なコミュニケーション力が高い（意識）、人が増える事も「平和で豊かな」沖縄市が実現できる、可能性も広がると考えます。私も沖縄市の住民として社会に役立つことを一つでも実践できるよう努力します
沖縄から基地がなくなることを心から祈っております
自分達の都合ばかり、わめきたてるのではなく、いろいろな立場の人、いろいろな違い受け入れる心を育てないと無理、お疲れ様です。大変な事ですが大事な事だと思います頑張ってください。
子どもの教育に力を入れてほしい
戦争の起きない環境を子供たちに伝え教えていく事が大事だと思う！
平和とは何か？いろいろな考え意見があると思います。ソレを守るために基地は必要なのか？日本の平和を守るために、基地が沖縄に集中しているのか？日本の方（本土の方）に本音を聞いてみたい気持ちがあります。
基本が全ての人が心穏やかに優しくいる事、今は近所付き合いも薄く、学校も忙しく子供も親も心に余裕がない。まずは、2学期制を3学期制に戻して！！他の市町村の様に役所、先生方、動いてください！心のゆとり気持ちの余裕がないと学習への意欲、仕事への意欲はわきません！！生まれ育った場所だから私は産んでますが、子ども達はココに住むかわかりませんよ！もっと意欲が湧くような市にしてほしい！！子どもの教育を大事にしたいと言いながらも…エイサーやロック祭が目立ちます、大人の酒飲み場が強調されてると思うのは私だけでしょうか。未来を担う子供や若者が楽しく働けて、ずっとココで暮らしたいと思う、素敵な沖縄市になる事を期待しています、頑張りましょう
宜野湾市(移設賛成)と名護市(反対)との移設、頭同士、話し合えばいい、移設についてはやんばるあっちゃー、生コン車プラントは近めているので名護に進めてほしい。沖縄市はアリーナを進める事、山里再開発を進める事。泡瀬の人工島はコリンザみたいに失敗作になる。ライカムも同じ津波に負ける。金の無駄。子ども(未成年が子どもを子供を産む時代)→子作り(性教育の充実)。クワエビジョンのサーキットこそ一番の無駄→ヤンキーの溜まり場、シンナー、薬物の影響、暴力団、沖縄市の未成年界の撲滅。むだ
戦争の事は忘れてはいけない、二度と戦争してはいけない。とは、わかっている事戦争意外に今、日本でもいろいろな事件が多すぎて平和とは思わないことに残念です。もっと子供達が楽しく自由に遊べる世の中であってほしい

<p>・戦争について今の子ども達へ戦争体験者が語る ・ビデオや映画などで継承できることを作る ・自治体単位で子育て世代の支援などを考える</p>
<p>沖縄の基地負担の縮小を発信し続ける、たとえ実現しなくとも。最近ではまるで戦争に向かっているようで（日本が）政府の動きを皆で見守ることが大切になってくると思う。</p>
<p>私が考える平和は、生きる事に不安を抱かずにいられることです。過去の戦争の記憶を引き継ぐことは大事だと思います。でも、個人としては生きる気力を日々繋ぐことで精いっぱいです。身に降りかかるセクハラや、お金がないことで起こる家庭不和、それらによる精神的疲労がなくなる事。そういう身近な平穏が集まって平和になるのだと思っています。お金がなければ人の心は荒みます。心が荒めば人を許す余裕がなくなります。平和とは豊かさとは繋がっていると思います。生活・心どちらも豊かであれば自然と平和になっていくのではないのでしょうか。</p>
<p>問 24, 25 にあるものは1つでも多く実施してほしいです。テレビや街頭、チラシ、市民講座 e t c …いろいろとありますが平日の昼間でないとその応報を受け取れない/参加できないことになると参加したり関心を持つ人たちが限られる（働き盛りの男性等には無縁となるため、夜間や休日にも分散して実施して下さるとありがたいです。</p>
<p>時間はかかるかもしれないが沖縄から基地がなくなる事と辺野古に基地を作らせないという二つは沖縄が最も大きく抱えている政治問題だとおもう</p>
<p>こうやって平和に関するアンケートを取っているという事は、基礎資料としての取り組みだと思います。収集して終わりにするのはではなく結果についても常にみられるようにHP上などで公開いただけるとありがたいです</p>
<p>小学校、中学校で戦争の愚かさについて沢山知らせる。怖がったりトラウマになる心配があっても行う。ガマの意味を知らないなんて言う子供がいてはいけない、映画を見せたり。30年前はもっとたくさんTVでもグロテスクな戦争映画が放送されていた（私は東京で生活していましたが）</p>
<p>貧困で困っている人がたくさんいるかとは思いますが、貧困家庭で育つ子供がまともに育つとは思えません。なぜなら、大人は自分が困っている時は「心の余裕」が無いので子供にまで構ってられないからです。親の愛情が無いまま（かまってもらえない）育った子供が大人になって人に優しくできる人間になれると思いますか？今の世の中の事を考えるのは「貧困」だと思います。</p>
<p>平和事業がなくても平和は保てる、他に貧困の子育て、米軍機の騒音問題課題はある。平和ではなく安心して暮らせる地域の実現に予算を執着してほしい</p>
<p>国内の問題は法でとり締まる程度可能なので、しっかり法整備をし、かつ、未成年への理不尽な暴力を防ぐため警察や自治体によるパトロールを強化すべき。自治体に関してはしっかり給料を出して良いと思う。国際的な問題については、もちろん一人一人が平和の尊さなどをしっかり認識できるような教育環境を整えるのはもちろん、戦争を未然に防ぐためなら武装する事も必要だと思う。戦争をするためではなく、戦争を防ぐための武装。教育として理想論を説くことも必要だが、その後に現実もしっかり向き合えるようにすべき</p>
<p>沖縄市に 23 年間住んでいます。アンケートに参加して何も知らない自分が恥ずかしくなりました。広報沖縄が届いても目も通していませんでした。これからは反省を込めてすべてのページに目を向けようと思います。</p>
<p>1人1人の人権を尊重して毎日の生活に困らない子供手当や年金を保障してほしい、障害者にも優しい街づくりをしてほしい</p>
<p>昔の事を知ること大切だけど、昔の事を引きずるだけでなく、それがあつたから今の社会があるという事も理解し学んでこれからを考えることができると思う。苦しい思いをしたからこそ許せることもあるはず、忘れるのではなく、忘れずに前を向いてこそこれからの平和が考えられるのでは？と思います</p>
<p>過去を無かったことにしない。オジーオーバーの話聞く、お互いを認め合う。小さい物、弱い物を大切に。思いやり、助け合い、ゆいまーるの心。お金よりも命、心。問題や今起きている事と向き合うこと。無関心脱却。知って行動する事。伝え繋げる事。目先だけの事だけでなく先々の未来のことまで考え判断する。人も動物も自然に感謝し大切に。集計お疲れ様です。1人1人が意識を変えればきっといい世の中になるはず！腐らず諦めず行きましょう。LOVE&Peace!</p>
<p>沖縄で起こった悲惨な戦争について残念ながら本土ではほとんど理解されていません、戦争中から現在にかけてどれだけ不平等を強いられてきたのかという事を学ぶことが本土の学校ではほとんどありません。また県内の若い世代も何が問題だったのかを十分理解できていないと感じます。第二次世界大戦とはなんだったのか何が問題だったのか、それを再び繰り返さないために人々は何をどうすべきか、このような反省をできる教育がなされなければ、また繰り返すと思います。ドイツに見習い個人個人が考えることができる教育を沖縄市から始め広げていければ素晴らしいと思います。</p>
<p>平和な社会＝戦争をしない！という事だけでなく、もっと身近な貧困問題や労働時間の超過などを見直して。家庭平和に結び付けられたらいいと思います。お金がないから盗む、お金がないからストレス解消の場にも行けずレイプ事件などに発展する。お金がないから親を施設に預ける事もできず、介護者自信を精神的に病み仕事もままならない。若い女性が体を売って家族の生活費に充てている事などもとても心が痛いです</p>
<p>相手を思いやる心、心の教育</p>
<p>まずは優しさを忘れず、相手の立場も考えた行動、発言、共感しようとする態度。そして、感謝の気持ちとそれを表現する態度と笑顔、人数、皆、兄弟(家族)も基本に考えれば、そういう考えが一人でも増えれば、少しは変わるのでは…ソレを伝えるには一番は TV 等でドラマなり映画なりみんなが目にするところに情報発信したらいいのかなと学校での上映も希望</p>

一方的な考えにとらわれず、多角的に情報を発信して、一人でも多くの方が行政などの取り組みに関心を持つことが大事だと思う。無関心にならない事
人種、性別、出身、職業など、人の属性について差別を受けない、こういった言動が差別に値するのかを認知してもらおう事
過去の歴史も大切だが、これからの時代は各自が自立をし夢を持ち楽しいと思うことのみをフォーカスして生きぬくという未来に向け進むための具体的なプロセスをシェアできる社会を作る
沖縄市の平和行政に関する取り組みについて全く分からず知識不足勉強不足を痛感しました。今後は関心を持って学んでいきたいと思います。
皆一人一人が命の危機を感じる事なく安心して生活できる社会が平和な社会だと考えます、そのような社会を作るために世界で起きている事や生活の中で問題を知る、把握する事は必要だと思います。現状を知った上でこれからの生活に取り入れられる対策や平和な社会に少しでも近づけるよう学ぶ姿勢を考える事が大切かなと思えます
こんな小さな島に、こんなたくさんの基地は入りません！嘉手納基地だけで十分です！この他の基地沖縄から出ていけ！沖縄の人はいつまで苦しめないといけないですか！安部さん沖縄の人馬鹿にしている！差別しています！自民党なんか大嫌い！
・教育は学びをおしえる、伝える事は大切だと思います。おしえる人がいないため、知らないで事件を起こしてしまうなど、あたりまえの事から、やはり小さな事でも、おしえて行くことが、将来の子供の成長には必要で、地域、学校を通して学びは必要であると思います。人間のいのちの大切さや、心なことなど知らないから人をキズつけたり、人の事をキズつけたりあるのかなあとと思います。講演会などひんぱんにあるといいなあとと思います。
沖縄から基地をなくし、憲法も変えなくて平和な沖縄を作るため若い人に戦争の怖さを理解して、協力して、みんなで考えるべきである。もし、アメリカが戦争をしたら沖縄も基地がいっぱい有るために、犠牲になると思う。それを考えると、やはり沖縄には基地はない方が良くと思います。そして 73 年で、きれいな沖縄に二度と戦争がきたら、また、73 年前と同じ焼野原になってしまいます。戦争は二度と合ってはいけないと思います。
米軍基地県外移設！！観光客へのマナー教育、周知強化。（レンタカーの交通ルール店頭での割り込み、ビーチのゴミ等）バスの充実やモノレール名護まで伸ばす等して飲酒運転撲滅や渋滞緩和していただきたい。県民のストレスが減り、平和な社会へ近づくかと思えます。
エコ。ゴミの仕分け。ポイ捨てしない使える物はリサイクル。

自由意見

みんなに、ちゃんとした仕事をあたえること
宗教が無くなれば平和に近づくとおもいます
一人ひとりの思いやりの心をつくる。争いごと、不満等を言葉で伝えあって解決できる人を多くつくる。身近な関係性をひろげて、国同士も思いやりを持てるような社会になれたらいいなあ。簡単なことではないし、きれいごとなのはわかっているけど、世界中の人々が家族や友人を思いやる心を持って、その対象をひろげていけば平和になると思う。あたりまえのことをできる人を増やしたい。
他者の考えを理解し合うこと。助け合いの精神。
アメリカ軍がもっともおそれた男、その名は「カメジロー」を見て
平和、人、それぞれ捉え方や感じ方も違うと思いますが、平和と聞いて真っ先に思いつくのは戦争です。今も世界中で内戦がおきている地域もあり、子供や成人、お年寄り等、多くの人が犠牲になっています。これから将来平和な世の中が訪れるよう、まず出来る事から少しずつ行っていけたらと思います。地域や身の周りで生活に困っている人がいたら、フードバンクの提供をしたり、災害で困っている人々のために募金をする等、小さな積み重ねの輪が広がっていくと良いと思います。
みんな自分の事が一番かわいい。でもその中でも少しでも相手を思いやる気持ちがあれば何の問題もないと思う。自分がやられたら嫌なこと、言われたら嫌なことは、人にはしない。基本的な事かもしれませんが、シンプルでそれが一番大事な事だと思います。思いやり、相手を思う事だと思います。
人と人とのつながりを強くする事
戦争のむごさを伝えなければ平和は分からない。とにかく戦争はむごいと伝えるべき。
忘れてはならない戦争を一年に一度でも思い返す一日があつてとても良いと思います。平和の日は良い取り組みだと思います。ドイツの街のように一見するとわからないモニュメントが当時の戦争の事を描いているものであったり、風化させない努力がより必要になってくると思います。体験者の方も語る事がむずかしくなっているの
沖縄戦については学校の授業や講話等があり、沖縄県全体で力を入れていると感じます。しかしその反面、現代の平和、これからどうすべきかについて考える機会は少なく感じます。沖縄では現在も基地の問題を抱えており、日本社会全体では性による差別を改める考え方が広まるなど、戦争のない今の日本でも考えるべき事はたくさんあります。基地反対のデモによって生活に支障をきたす外国の方、基地の騒音で困っている住民、自分の性について悩んでいる方々、まだまだ自分自身の生活に悩む方々がいます。沖縄戦という悲惨な出来事について学習し、考えることは今のまま積極的で良いと思います。ですがこれからの「平和」について考える機会があれば過去の出来事を学ぶ価値は大幅に上がると思います。「過去のあやまちをくりかえさないため、これからは良くしていく事」その考え方をするのであれば、今起きている問題について考えることも必要だと思います。
教育現場での平和学習には限界があります。本や映像ももちろん大切ですが、戦跡めぐりを通して平和教育を行ってほしいなと思います。私自身2年前に入壕体験をしてから意識が変わりました。(南部戦跡巡り→入壕体験→平和記念公園) 戦争体験を継いでいくために、座学や資料を読む、話を聞くだけでなく、体験させることが必要だと思います。
自分が生活する環境が安心安全に過ごせる場所であることを前提に「家族や友人など身近な大切な人が戦争や飢餓で苦しい環境に置かれてしまったら」や「自分の意識が自由に主張できない世界になってしまったら」等の状況を想像する事で当たり前のようにある幸せを実感し感謝できるようにする
平和には戦争をしないだけでなく飢餓や貧困のない世界、人種や性別、病気などによる差別のない世界等様々な事が含まれていると思う。問題の数は多いし質も様々だがまずは一人ひとりがその現状を知ることが大切だと感じる。問題や課題の解決に向けて行政やNPOなど何かしらの手立てを行っている事がほとんどだと思うので現状を知った上で自分が一番力になれるのはどこか考え飢餓に対する募金、差別のない世界の実現を訴える団体への参加など自分の意思を示して貢献していくようにすれば平和につながっていくのではないかなと思う。単純な問題ではないので個人としてはできる事をする現状を知り拡散していく事が重要だと考えています。
まず身近な自分の周りや沖縄、日本国内での助け合いが自分のできる事かなと思います。地域での助け合いや災害地への募金など無理せずできる事からやっていきたいと思いました
学校で平和学習についての授業を取り入れると良いかなと思います
青少年が夜中(22時~4時)に外へ出歩かないよう今よりももっとパトロールを増やし、事件事故に巻き込まれないようにする
私達が住んでいる沖縄、日本で戦争があった事、世界で紛争地域があり飢餓で苦しむ人々がいる事をもっと考えるべきだなと感じました。大人が知り考え子供たちに伝えていく必要がありますね
学校や地域などで平和学習や講演会など平和について考えるきっかけ作り。
争いの恐ろしさや残酷さを年齢に応じて子供のころからしっかり伝えていく事。沖縄市が平和に関してどのような取り組みをしているかテレビなどでしっかりPRしていく事。
大人が毎日の生活で忙しすぎて中々平和や平和な社会について考える時間もなく、日々の生活や家族の存在に対しても感謝できているだろうか?とってしまうのでまずゆとりある生活があり自分を大切にし周りの人達に優しく接していけるようになっていけたらと思います。

平和大使に参加したことがあり、今でもとても役に立っています。このような事を増やしていくと良いと思いました。
基地、戦争はもちろんどれも平和を勝ち取る手段がしかし現実、無になってしまう現代は環境破壊、自然災害と人間が欲深くなった分起こっている、まずは家庭、平成も終わろうとする時にだれもが口々に今平和ですって言える社会、地域、夏休みの間に給食が食べれず水だけで過ごす現実、電気代払えず暗い暑い部屋で過ごす現実、この暑いのに風呂に入らず臭いがする現実コレで平和といえますか?! 基地反対に金をかけるより今、生きている子供達に手を差し伸べて周りの平和活動に目を向けてください雇用に力を入れてください沖縄に失業率0
過去を知り、未来に活かすことが大切。平和教育に力を入れる。守礼の心、沖縄人の良い所を1人1人が意識して誇りとして心に持つことでいつか困難なことが起こっても自分が考えて平和に向かって行動ができると思う
平和を作るためには、一人一人が平和について深く考えていき自分にできる事を取り組んでいかないといけないと思う。アンケートを通して知らないことが沢山ある事に気づき、もっと知りたいと思いました。
昔の戦争体験を聞くことで、より平和への願いが強くなりました。若い世代にも、平和への意識付けができるよう、市の研修等で情報発信を行ってもいいと思います。また、現在の貧困問題など沖縄市の現状が分かる研修会等を行ってほしいです。
働きやすく、一人一人が趣味や家族との時間が取れ“幸せ”だと思えるような環境を整える。休暇を増やす
争いがあっても仲直りしたり、分かり合える様、同僚や家族恋人に接していきたい。平和な社会を作るためには私の身近にいる人たちから大切にしていける事が必要と私は思う。また戦争を経験した人から話を聞き子供達に伝えていく中で仲良くする大切さを伝えていきたい
皆が支え合いを大切にしている。困っている人を助ける等、素敵な心の持ち主が増えてほしいと思う。そのために幼児教育から命の大切さを教えていく事が必要だと思う。今、期待している子ども達にもこういう経験ができる場があったらいいと思う
戦いが無い今を作る、貧しい国や食料ない時代を作る事
・街がキレイであること ・人々が互いに笑顔で挨拶を交わせること ・戦争を繰り返さないように心に思うこと行動する事
世界が平和になるには異文化理解を深める事、そして身近な人でもそうじゃない人でも他者を理解しようとする姿勢を持つことが平和の第一歩だと思います。自分本位にならず他者を大切に思う気持ちを1人1人が持っていれば争い事は起こらないと私は思います。
自分の為だけでなく、自分の身近な周りの人々が幸せに暮らせる過ごせるようにするためには自分は何ができるのかを考え小さなことからでも良いので取り組む
戦争の事だけでなくご飯が食べられない人も今でもたくさんいる事、私たちは恵まれすぎている事も強く伝えていくのも必要だと思います。
まずは身近な所から始まると思います。沖縄市の貧困家族世帯や子育て支援の充実など家庭家族の気持ちが安定したら子供達の心、大人の心も安定に繋がり、心の中に平和を思う気持ち(心のゆとり)が持てるのではないかと感じます。
日頃、平和について考える時間というのが無いので、このようなアンケートや沖縄市の取り組みなどで平和について考える事が出来て良かったと思います。家族で平和とは何か戦争の恐ろしさを考える時間を作れたらなと思いました
・異文化交流 ・宗教の理解 ・世界の現在の実情を知る事
まず、大人がこの社会の構図についてしっかりリサーチする。「今のままでは本当に豊かな未来を子供たちに残すことができるのか?」一人一人が真剣に考える。自己の利権の為だけに生きている事はまたその考えを認め、自分の馬鹿さかげんを認め腑に落ちる事が先決。大人は「人を支配したい」という欲求しかないことを認める。その上で子どもたちの為に生きる事を考える
思いやりの気持ち
1人1人の違いを認め理解する事が平和につながると思う
今回のアンケートで知らないことが多く、自分の勉強不足の部分もあると思うがこのように知らない人は多いはず知名度上げるためもっとPRした方がいいと思う
あまり考えたこともないので難しいですが、日常で生命・身体・財産に危害を加えられる心配が少ない社会が平和な社会だと思います。
・登下校中・夜間のパトロール→退職された方を中心にチームを作る。そのチーム作りを市役所が発足する。平和の日とかどうでもいい。現実的に平和になる様に取り組むべきと思う。
このような考える場がないと平和について考える事が少ないので定期的に興味のそそられる話題になるような広報やイベントなどを間隔を意識すると普段から平和について考える人が出てくるかと思います。平和について考える事が少ない日常が平和ボケに繋がってると感じました
相互理解を深める様な手立てがあると良いと思います。(戦争の場合、一方が善と悪で語られがちなので) 太平洋戦争や沖縄戦の伝承は風化しないような取り組みと1人1人が意識できる様な教育(ドイツを参考にしたもの)も必要と思います。
平和な社会を作るためには、貧困や虐待、いじめや暴力など、あらゆる問題がある中、その当事者たちが相談しやすい地域づくり、体制を整えていく事が大切だと思います。またそれらの問題について多くの方々に考えても

<p>らえるよう講演会や勉強会で周知していく事も必要だと思いました。戦争や基地に関する事は、戦争体験者のお話を語り継いでいく事や多くの人が選挙などにも積極的に参加していく事が必要だと思います。</p>
<p>世界の貧困に目を向けるのもいいけど沖縄の「隠れている」貧困にも目を向けた方がいいと思う。東北地震の被災地の方々が沖縄と似たような境遇を経験する事で沖縄の人々の理不尽な環境に共感できたという事から人は自分がその身になって見ないと何事も無関心になれる。寄り添う気持ちが大事だと思います。</p>
<p>基本的な学校教育（集団行動、相手を思いやる事、違う意見を否定しない、一緒に考える、コミュニケーションをとる事など）身近な平和が大きな平和につながると思います。</p>
<p>相手の立場にたった考え方思いやりの心を育む教育</p>
<p>基地のない平和な社会が実現できることを祈ってます。</p>
<p>アンケートに答えてみると自分自身、沖縄戦や県外の戦争についても良く分からないことに気付いた。直接体験者と話ができる最後の世代としてもっと深く知りたいと感じた。また、話を聞いて行動する事で自分の子どもにも伝えていきたいと思った。</p>
<p>1人1人が事実を知り意識する事</p>
<p>我欲を通しすぎず、折り合いを見極め視野を世界の未来におき迅速に行動する事</p>
<p>相手を尊重する事</p>
<p>一人一人が考える事</p>
<p>平和な社会…国民が経済的に安心して生活できるための国の援助(子供を安心して育てることができる環境)教育の完全無償か、そして自分の命、人の命を大切に教育を小さい頃から徹底して指導する小さい頃から積み重ねはとても大事、おおきくなってからより幼児教育で徹底して自分の命、人の命の大切さを教えていかないと間に合わない、人を許すことなど人の命を簡単に奪う事件が多すぎる。自分を愛する心そして人を愛する心を育てていく事が大事。ゆりかご→墓場だ、安心して暮らせる日本→人の心が安定→平和につながっていくのではないのでしょうか？！</p>
<p>沖縄戦の悲惨さを伝える事はとても大切。米軍基地がある事で起こる問題もPRしていく大切さも分かります。でもそこから復興へと力を尽くしてきた人、米軍の方にも協力してきた人なども伝えていかなければいけないのかと思います</p>
<p>戦争は人間が起こすもの、今の時代内戦ではなく国対国の戦争が起これば日本も巻き込まれないとは絶対に言えない、日本人は自分の国が幸せ(平和)に過ごすために他国も平和でなければならぬことを知るべきだと思う、そして平和であることがどれだけ幸せなのかを、大切な事なのかを実感できる人が増えていけば平和な世の中になれるのかもしれないです。一人の人間を大切にできる人が増えれば戦争はなくなると思います。</p>
<p>世の中が平和になってほしいとは強く思うが、正直アンケートを受ける前はイベント活動もしていないし関心も低かったです。殆どの人がそうなのかなとも個人的には思います、何かしらのきっかけがないと個人の気持ちも知りたい行動に移したいという意欲も生まれにくいのかなとも感じます。また、周囲の人に語る人も活動に参加している人もいないので意欲があっても一歩を踏み出せないような気もします</p>
<p>何の不自由なく生活できている、平和です！最近では少しの事でも不満や文句ばかり言っている人間が多い。そんな自分の事ばかりしか考えない身勝手な人を少なくすれば平和な社会を作ることが可能なのではないのでしょうか。</p>
<p>反社会的勢力やテロ（武装）組織の根絶、法改正による厳罰化、外交での周辺国家との連携強化</p>
<p>争いが起きて理由結局「自分達だけが正しい」自分達だけが豊かになれば良いという考えを持った一部の人が引き起こすもので、世の中の人ほとんどが誰も争いを望んでいないと思う。なので争いを望まない人々が集まってお互いの考えや共通している部分を共有し広めていく事で異文化を理解する人々が増え、結果的に平和な世界を作るキッカケになると思う。</p>
<p>私の考える平和とは、秩序が保たれている事、言論の自由があること、力のある者がない者に対して好き勝手しないこと。これができていない国の代表格の国が、中国、北朝鮮、韓国（ある意味、言論の自由がない国です）だと思います。どして沖縄の辺野古で平和を叫んでいる連中は中国、北朝鮮、韓国に抗議の声はあげないのか？それどころか、それらの国（中国、北朝鮮、韓国）の人々が辺野古で基地反対を叫んでいるのはとても気持ち悪いです。また、このようなアンケートを出している平和・男女共同課なんてものがある沖縄市（役所）は、ある意味とても平和です。こういう課は潰して人手の足りない所に人員を配置した方が沖縄市民のためですよ！</p>
<p>沖縄市の戦時中～戦後の状況について、もっと知りたいと思った。</p>
<p>沖縄戦の継承も大事だが、未来の平和を守るためアジア情勢を正しく国民一人ひとりが知らねばならない。平和は当たり前にあるものではなく、国をあげて守りぬくものである。</p>
<p>一人ひとりが危機感を持って、自衛の為の対策を講じること。</p>
<p>争いもなく皆が何の不自由なく平等に暮らせる世の中であってほしいです。「自国を守る為に武器が必要だ」という考えもあるのかもしれないが、武器があるから世相も出来てしまうんじゃないかと思っているので世の中から《武器》がなくなればいいのになと思います。食べ物が足りず餓死で苦しんでいる人たちもいるので、まずは自分達が出来た事「食品ロス」を無くす事がまず一歩かなと思います。ロスを無くして他国にわけられる様なればいいと思います。</p>
<p>・お互いに思いやりの心を持つ ・お互いの過ちを赦す</p>
<p>独裁者は戦争を招くことを知ること</p>

「平和」とは何なのかわからない。全く同じ人が存在しないように平和に関する価値観も様々だと思う。人は自分の置かれた状況を考える時に、他人と比べないと評価できないため、資本主義社会、格差社会の現代において、誰もが平和な社会とは存在しえないのではないか。そうは言っても、戦争や紛争など、起こしてはいけないような事件を無くす、繰り返さないためにも、平和について一人ひとり考える時間を設けることは必要だと考える。
ゆいまーる、思いやり、気づかい、他者を認める心、他人の痛みがわかる心。みんなが同じではないことを認め、受け入れる心をもった人を育てる事が平和につながっていくと信じています。
・沖縄戦を伝え継ぐ ・大人の社会からいじめ、暴力等をなくす必要がある ・武器を持たさない
断固としてアメリカ軍基地のない沖縄を全国に発信し続ける事。悲惨な戦争体験したことの風化をさせないためにも。
”今”を生きている人は戦争を美化し、被害者意識 or 加害者意識だけを植え付けられ与えられた情報を信じ込み、明確な独自の戦争観を持っている人はほばいないと思う。だから戦争はどのようなものを教えるのではなく戦争とはどういう事なのかを調べる方法を教えるべきだと考える。本市だけでも学びたい者にフィルターをかけずに情報を与えられるようになれば、本当の”平和”に近づけるのではないだろうか。
自己中心的にならない。一人ひとりの気持ち、考え方。
平和でない事について考える
ずっと沖縄市在住ですが、市の平和事業を知る機会がありません。事業自体のアピールも急務かと思います。
皆が働きやすい環境。パワハラしか出来ない職員をクビ。議員をまともな人材に変える。米軍基地の自由な利用。
・まずは家庭を大事に ・次に職場を大事に ・次に沖縄で事件、事故等のない社会
異文化を受け入れる。他人と自分は違うことを理解する。「みんな違って、みんな良い」の精神が一番大事だと思います。
助け合い
子どもに平和の意味を教える大人の学習をする。
平和の定義は、人それぞれだと思うのですが、世界中の人々が先進国のように物資に困らない生活を送るのは、難しいと考える。今の先進国の生活水準を下げないと、世界中の国の平等な物資量はありえないのでは？と思います。
争い事や戦争、社会的不平等、差別などが無い社会が平和だと思います。
このアンケートで性別を書く必要はないと思います
ネガティブな事ばかり発信すると重くて辛いこともあり聞き手が離れる可能性も。現在、多くの人々に愛される沖縄戦後からココに至るまでのプロセスや取組アイコン的な著名人たちの活躍その葛藤など、どれも全て繋がっている事なので傷を負っても立ち直り、豊かに成熟しつつある沖縄をプロデュースして世界に見せていく事が大切と思う。ココに至るまで戦時中に亡くなった方々や、戦争を体験した方々の生の声をアーカイブとして残し、継承しながらも未来に向けてそのような過去の過ちを繰り返さないための振り返りも忘れずに続けてほしい、沖縄で生まれた子らには沖縄の負の歴史や輝かしい魅力も両方理解してもらい、だからこそ平和は大切なんだと理解できる様、教育の場でも取り組んでほしいです
ストレスをためないこと
平和と言えば戦争がないこととかテロがない事など、大きなことを想定しがちですが、ヒトラーが幼少期の個人的ないじめを引き金に恨みを大量虐殺で返したように、日常の中で私たちの中に起きる様々な感情をどうコントロールしてゆくかについて考える事、気付くことが引いては次世代の平和を形作っていくものと思う「戦争は怖いね」「悲惨だね」「繰り返してはいけないね」などを子供のころから誰もが学んだり思ったりしている所が、些細な事で隣人を悪く言ったり敵視したりする心を反省し日々の生活を穏やかに生きる術、そしてその心を広めていく事こそ平和への地道な確実な要素だと感じます
困っている人がいたら声をかける事が大切だと思う
問 23 に書いた通りですが補足するなら、今のまま表面上の歴史の勉強だけをしては先の大戦の様な事を再び繰り返す可能性があります。大事な事は戦争に負けたことを謝り反省する事だけではなく、歴史を振り返りどうしてあのような戦争をしたのかを考える事だと思います
異文化理解と経済支援(独立的な)、今起きている争いは異文化同士の衝突、経済格差からの衝突が引き起こしているように見えるので…。
沖縄戦の学習を通して平和を理解する
20年以上も生きてきて平和に関するアンケートを取った結果、こんなにも知らないことが沢山あって自分でもショックでした。これからは、もっと平和・戦争について知っていこうと思いました。
自分なりの平和の定義を考える
反戦ではなく「平和」を願う気持ちが大事だと思います。
子ども達に戦争について沖縄戦があったことについて知ってもらう
平和学習を続ける
沖縄戦跡の保存と整備、ダークツーリズムとしての位置づけ。←多面的な沖縄市の観光資源になり得る、遺骨収集への市民の参加。沖縄戦資料体験者の語りなどのデジタル化、そしてマスコミを増やす方法を構築、コザ平和賞、沖縄市平和作文賞、学生対象、博物館への戦争遺品、平和展示の教科を告知活動

貧困対策、社会保障制度の充実、教育制度の整備を同時に進めていく必要がある
教育が大事だと思う私利私欲のために動くような人間に育てないよう教え込むこと
他者を理解尊重する事が平和への第一歩だと思います。
偏った大人の都合での平和教育ではなく良かったこと悪かったことを包み隠さず子供達に知らせて考えてほしい。なぜこういう歴史的事実が起きてしまったのか、それを防ぐためにはどうしたらよいか。など、意見の違い、個性に尊重できるような教育が必要と思う
本市は国際文化観光都市をアピールしているながらこの事業の中で反戦＝反米（＝反政府）をリードしているように思えてならない。反米が連想されるような取り組みを止めてほしい
沖縄が戦地であったことを知らない世代が多くなっている今、平和教育の見直しが必要だと思う。昨今のチビチリガマの肝試しのようなことがない道徳観を身につけられるのは児童生徒の育成、そして次世代への「戦争がなぜ起こしてはならないものか」の思いを継承していく術が必要だと感じた
平和な社会を作るためには教育が大切だと考えている世の中の出来事を偏りなく理解し判断し対処する思考を身に着ける事が大事
一億総中流
①常に忘れてはいけないとウヤフアクジから聞いたことを学習する、子どもたちに伝える②南部礎に行った時、涙が出て仕方なかった、現実を見せるのも大事ですね！
「平和」というカテゴリに限った事ではないが「他人は自分と違う人間」ということを理解する事。過去に「～をされた」という歴史を知ることは大切だが、ソレに括り過ぎて今生きている人間を恨むのは違うと思う戦争はしたくない。日本は平和のままであってほしいです。
平和とは武力と武力のバランスが保っている状態を言いそのバランスが崩れた時が戦時の状態とも言えます。今、世界はアンバランスの状態にあり、いつ崩れてもおかしくない状況です。軍縮や核廃絶や反戦だけでは絶対垣久平和は訪れないと思います。まず本当の歴史を教えて偏った歴史教育を改める事が平和につながると思います
マザーテレサが「戦争反対」ではなく「平和」にフォーカスして活動していたと聞きます。過去を伝える事も大事ですが今後どうしたらみんなが仲良く助け合って生きていけるかを考えていく事も必要かと思えます。いじめないとかゴミを拾うとか出来る事を皆がやることのできる世界になるように私もやっていきたいです
・戦争体験のない人が増える中、子ども達若い世代や中年世代問わず戦争について学べる機会を沖縄市が作り継続する事が大声だと思う ・私自身もっと学びたい、知りたいという気持ちはあるがなかなか実行できてないので、市の行事として平和に関する事が増えたらいいと思う
語り手がなくなることが一番の不安。映像などの記録を今のうちにできるだけ残したい
世界情勢や時事について話し合う事やTV、新聞、ラジオ等のメディアを通して知識を得る事は大事だと思います。加えて、私達一人一人が周りのコミュニティについて考え、尊重しながら意見や意思疎通を図っていく事が未来の平和な社会の構築の近道なのではないかと考えます
多種多様な考え方や生き方を理解する
事実を伝えていく
事実を過不足なく、正確な情報として発信する事。発信者は中立を維持し、その内容は個人の思惑を排する事。コレがすべての平和基盤であるべきと考えている。
普段から一人一人が挨拶を心掛け相手を思いやる考えや行動を知れば自然と平和になる
私は、県外から沖縄に来て4年目です。沖縄の方々、平和事業、平和に関する知識や学ぼうとする意欲がとても高いと感じます。今回のアンケートを通して、沖縄の戦争、平和に関する知識がとても低いと私自身が感じました。まずは大人が知識を学び、子ども達へ伝えないといけないと思いました。
平和のため、戦争へ向かう事がないように沖縄県が歩んできた歴史を知ること。基地返還後の環境を整える事や、水や土壌の汚染問題も、基地の縮小と共に考え発信して行ってほしい。平和な今を大事にするため、平和な事に気付いていない人がいたら気付いてほしいと思う。
多様な文化（風習、宗教等）を相互に差別しないこと。
情報の入りやすい職員アンケートよりも市民アンケートを充実した方が良いでしょう。
女性の地位向上
平和な社会をつくるために必要なことは、一人ひとりの心の中から始めることではないでしょうか。人の心の中にある恐れ・怨みを癒してから、人は初めて「平和」を感じることができるのではないのでしょうか。沖縄でよく見る「基地反対デモ」や戦争についての教育（メディアも含めて）は、恐れと怨みで満ち溢れています。もちろん、戦争の話し、命の尊さを教える事は大事です。沖縄の歴史、戦争経験者たちの話は忘れてはいけない貴重な財産で、尊重しなければいけないものだと思います。ただ、今までのやり方より、もっと良い方法がないのでしょうか。「平和」について深く考える機会になりました。ありがとうございました。
最期のページに答えがあれば良かったですね。啓発になったと思います。（問 11～14）
大人一人ひとりが平和について、もっと考えていかななくてはいい。自分一人考えても変わらないので、周りの人達にもっと深く伝える何かを発信して行かなくてはいいと感じます。難しいですね。
辺野古取り消しを県民の民意を無視した日本政府の対応が戦争が続いていることを痛感する。沖縄戦でも日本の為に犠牲になった沖縄。民主主義とは何かを平和学習に組み込んで欲しい。スウェーデンの教科書を取り入れた学習。

多文化と異文化理解。子どもの頃から、いろんな考え方や生き方、環境で育ち、各々の価値観や思いに耳を傾けるという姿勢を大切に出来るような教育、子育て。大人として考えていきたい。
平和な社会をつくるためには、異文化への理解が必要であると思います。
戦争がない。殺人事件、事故がない。自然破壊樹木の伐採について考える。
私も実際沖縄市が平和について色々やってることも知らず、おそらく自分と同じ年代の方も沖縄市で開催される平和事業のことも知らないと思います。私自身もこのような行事に参加し、下の世代に平和について戦争の悲惨さなどを伝えていけたらいいと感じました。
沖縄戦のありのままの現実を子どもにも伝えたいと強く思っている、実際に自分も体験していない事だし、平和教育も学生時代で止まっており、ほぼ記憶として残っていない為、伝えるのが難しいのが現状。沖縄市が戦跡めぐりを実施している事を今回知って、機会があればぜひ子どもと一緒に参加したいと思った。もっともっと平和教育に関する活動をアピールして市民の耳に届けて欲しい。
アンケートを通して、戦跡めぐりや市民平和講座、平和学習コンテンツサイトがある事を知った。もっと周知してほしいです。それから、学校で平和集会を行なう際に、今回沖縄戦体験者で講演できる方を探すのに困難だったので、体験者や、沖縄戦の話ができる方(沖縄戦だけでなく、戦争や平和に関する話ができる方も)を学校等に案内できる体制を整えてほしいと思った。沖縄市の市史で戦争体験集をまとめて発行してほしい。生活保護や福祉の見直しが必要だと思う。このままでは受給者が増える一方。精神病も増えているので、心の健康について周知や講座も行なってほしい。自立する仕組みを作ってほしいです。
相互理解が大切だと思います。みんな一緒という感覚、生まれや人種信条、生活が異なっている、人として同じなんだという共通理解をもちたい。
沖縄戦、基地があることで、ベトナム戦争、朝鮮戦争も身近に感じさせられたと思います。戦闘機が日常的に上空を飛び回る状況を広く日本中に伝えるようにして欲しいです(県外移住者より)
大人と子どもが一緒に参加できる平和学習、実施があれば参加していきたいが、どこから情報を得れば良いのかわからないです。これからも平和で住みやすい社会・沖縄市であるように、子ども達とも考える日をもうけたいと思います。
各人がまずはみじかにいる人、接する人に対して思いやりを持つこと。「ありがとう」と「ごめんなさい」を素直に言える大人に成長できるよう、そのためには、幼少の頃からの教育が必要だと思います。困っている人に気付いたら手を差し伸べられる大人が増えることを望みます。未来ある子ども達に見本を示すべきだと思います。そして過去の惨劇を二度と繰り返さないよう、教養を身につける(読書・見聞など)ことが大切だと思います。人種・異文化。多者をリスペクトする習慣を沖縄市から発信できるよう、私自身も日々精進したいと思います。
平和、笑って暮らせる、おびえてない。欲求のやつの中の下の段階の方が満たされている。女性の権利、子どもの権利、戦争のない世界。日本はめぐまれているなーと思います。
絵本の読み聞かせの際、本が少ない。米軍や日本兵を悪者に行っている本は、親が米国人、軍属や自衛隊員の子がいるので、題材として使いにくい。沖縄戦の悲惨さを米軍や日本兵のせいに行っていると、いじめのきっかけにもなり得るので、平和学習にならない。
いろいろな価値観、考え方があるということを子どもの頃から身を持って体験してもらいたい。他者を思いやる事が平和への第一歩だということを実感できるように、教育に力を入れる。家庭の中で、怒らず、どならず、自分の意見を伝える、相手とコミュニケーションをとる練習をしていくことが大切だと思います。
自分の考えや価値観と相手の考えや価値観が違って理解していけるような柔軟性。困った時は、お互いさまという心の余裕が持てる社会
貧困問題への取り組み、心が豊かに育つ社会作り。
平和を作るためには、まず小さなことから周りの人を大切にすることだと思います。
様々な視点から見た「平和」を知ること
他人と自分の違いを認め合い、尊重し合えること。意見が違ってあゆみ寄れること
戦争体験者の話が今後も語り継がれていくように、記録、映像に残していく。内地は天皇を崇拝している人が多く、沖縄の戦争の悲惨さを分かってない人が多く感じる。県外の人にも沖縄戦のことを発信していく機会を増やしてほしい。
子供も楽しく学習できる、参加できるイベントで大人もまきこみ、平和について考える機会をふやしてほしい。
基地問題について・・・学生時代そんなに学んだ記憶がない。異文化交流が行いやすい環境はある意味恵まれていると思う。米軍については賛成できないし、住んでいる場所もヘリの音で夜もうるさいけど基地内で住んでいる人々に対する攻撃(フェンス前の居座り)は、同じうちなんちゅとして気分良くないです。戦時中のことも大切ですが、現状を学べる機会が欲しかったです。(基地反対の意見だけでなく!!!基地のいいところも含めて!!)
すべての人達が、なにもものにも傷つけられず、自分らしく生きていけること。
沖縄戦について語ってくださる方々が少なくなる中で、次世代の人たちが継承していき今、平和である事、以前にあった出来事を子や孫と語り継いで、平和で暮らせる事のありがたさをこの沖縄で戦争が行われた事を忘れずにいられるような社会づくりをしなければいけないのかなと思いました。
戦争が起きない。小さな事で大きな争いにしない。他人との違いをうけ入れる。一人一人の考えを大切にすること。
教育は平等に受けられるものと考えているので、そこはしっかり考えてもらいたい。子ども達だけでなく親、成人した人達に、以前あったような婦人の家的な、お花やお茶なども子ども達の授業の中に取り入れるのも良いの

<p>ではと思う。小学、中学、高校で同じことを3～4回で、小学の時に感じた事が同じことを学んでも中学や高校生になってからは、また違う見方で受け止めると思うので、成人でも。学びは生涯必要なもの。心のやすらぎを。各方面にPRしていくこと</p>
<p>「自分がされて嫌なことはしない」「人が嫌がることはしない」</p>
<p>社会の多様性を理解し、お互いが歩み寄る姿勢が大切と思うので、そういう教育を家庭や学校、地域で働きかけることだと思います。</p>
<p>過去をふりかえるだけではなく、未来にむかって1人1人がやれることは何なのかという身近なあたりまえのテーマを実践していく環境が必要。それを教えていく人も一辺当ではなく、やわらかな、明るい未来指向であることも必要</p>
<p>平和学習の充実(子・大人含む)、イベントの開催</p>
<p>平和や平和な社会は、単に戦争がない状態だけではなく貧困や格差、差別やいじめがなく、多文化や異文化が理解され、自然環境に配慮した社会経済活動が行なわれる状態。ひとりひとりの存在が尊重され、「共に生きていく」との意思を持った行動が平和に繋がるのではと思います。過去から現在、そして未来を、人と人、人と地域をつなぐ沖縄市の地道な平和事業、その役割は今後も大きいと思います。</p>
<p>戦争当時の実情や今、世界で起こっている戦争の実情を知らないため、まずは勉強をして知る事から始めなければならぬ。</p>
<p>他人の意見に便乗ばかりして、いい人がるのはやめましょう。むしろ自力で考える愚か者になりたい。</p>
<p>少数派(LGBT、障害者、貧困で苦しんでいる人等)の人達の現状、生きにくさを知る機会を増やす必要があると思う。特に、職員は恵まれた環境で育ってきた人が多い(多数派)様な気がするので、知らず知らずのうちに、少数派の人たちのことをキズ付けてしまっていることもあると思う。それは、少数派の人たちの現状を知り、心をよりそうことで、防げることだと思うから、市職員には特に機会を増やすべきだと思う。</p>
<p>世の中には、自分とは違った価値観や考え方をを持った様々な人達がいるということを理解しようとする気持ちや、そのことを受け入れる姿勢。</p>
<p>人は生きる為に生まれて来たので平和な社会でなければならない。「命どう宝」</p>
<p>このアンケートを行なって沖縄市の平和事業について全くしらなかったことが申し訳ないなと思いました。非核、平和、差別がなくなる、、、など人の命は皆平等で尊いということをもっと語り合う場などがあるとよいと思います。自分の周囲をまず平和にと思う心が広がっていくと平和もゆめではないと思います。心が一番大切だと思います。</p>
<p>身近な平和な生活になれ、自分の周辺に貧困や虐待も多くある事は見えてないと思う。家庭内がこわれない様に将来の子供達のためにカジノのだけは許可してほしくないです。アメリカの大学の調査でカジノを多くとり入れている洲ほど家庭貧困、子供の虐待が多くなっている結果が出ているからです。私の兄弟にもギャンブル依存症がいます。どの様な状態か想像できると思います。沖縄市の未来のためにカジノだけはとり入れないで下さい。子ども達の為に！お願いします。</p>
<p>「教育」学校において子供の頃からの平和教育が大事だと思う。小学校→中学校→高校→大学→社会人と継続的に勉強ができたならいいと思います。また、家庭内での平和についての話す機会があれば良いと思います。子供の虐待等の事件等心が痛みます。戦争のない平和な世の中になるよう世界中の子供達がすくすく育つよう祈ってます。</p>
<p>自分の日常の暮らしを大切に、家族を大切にすること、家族と縁のある人を大切にしていくこと、その人の家族も思いやること。</p>
<p>交流する機会が増えることで、互いの異なる文化や価値感を知り、理解できるようにする。良好な関係を築くことで争いは減るんじゃないでしょうか。</p>
<p>人種差別等なく、お互いが支え合っていくゆいまーる</p>
<p>平和について考える機会をより多くもてるように市町村が中心に広報活動等を行なって一人ひとりが関心を持てるようにして欲しいです。</p>
<p>「平和」とは何か？という事から考えていかなければならないと思う</p>
<p>貧困や経済的、社会的格差を解消すること。</p>
<p>サイコパスを増やさない</p>
<p>幼い時期から平和の大切さを伝え、戦争はダメだと知らせていく。沖縄市で平和の日を設定して、いろいろな行事や集会を一斉に行う。現場の担任任せではなくみんなで取り組むことが大切だと思う。</p>
<p>福利厚生。労働時間の見直し</p>
<p>改めて知らない事が多いと感じました。もっと勉強したいと思いました。</p>
<p>政治家による差別的表現が目につく。権力を手に入れた政治家による差別的発言や対応など現代社会の生きる上で不条理を感じる。米軍専用施設が沖縄に今もなお変わらず集中していること、現状が沖縄に対する政治差別である。</p>
<p>もっと自分を大切に！周りの人を大切に！</p>
<p>沖縄から基地がなくなることはないと思うので、これから共存する上でのルールをもっと強化して平和で住みやすい沖縄にしていってほしいと思います。基地があるから危険、不安ではなく、基地があっても守られていて安</p>

心、安全だと思える沖縄に!!!
日頃から学校等で平和学習を行い、人としての道徳心を身に着ける為に道徳を教科として、もっと力を入れてほしいと思います。
1人1人の市民が地域を主体に小さな子からお年寄りまで声かけ合って暮らしていけるようになるといいなあと思います。まず、できる事から!あいさつを大切に進んでできるといいなあと思います。
武器を保有しない事が平和につながると思う。
個人、国、地域等の違いを知りお互いの違いを認め合えるような柔軟な心を育むこと。
担当職員の皆様お疲れ様です。日々の業務、頑張ってください。応援しています。
人を尊重する事。そのために想像力を持つこと。それが、全てのスタートだと思います。
己を知る。
核兵器などを持たずに戦争しない国が多くできれば良いと思います
先日、琉球大学の上間陽子先生の講義を受け、沖縄の貧困問題や性犯罪の実状、特に沖縄市での問題がとても深刻と知り、脳を打たれました。アンケートに回答している間も今自分が置かれている現状への関心の低さ・意識の低さを痛感しました。環境によって「平和」という定義は様々だと考えていますが、今沖縄市が抱えている平和への課題は現在の闇社会に踏み込んだ対策が必要でないかと思います。
世界のすべての人が人を思いやる気持ちを持ってほしい
平和学習には、その時の映像や物、人の声など、体験や見るという事の方が分かりやすく興味を持ちやすいと思うので机の上に向かう学び方よりも映像授業や戦跡巡りを更に充実させた方が良いと思いました。
平和な社会とは憲法(法事)に守られ国民の義務を果たす役割と様々な侵害(事件事故など含む)に対して保障がされる社会だと思います。個々の多様性による権利などの主張もありますが現在の沖縄に於いては基地あるが故の米軍の一部の心ない軍人達とのあつれきだと考えます。しかしながら国策としての関連が強く現状においての問題は大変困難であり多方面の思惑もあり簡単に解決できることではないと認識しています。このことは、事ある毎にやはり、県の問題として日本のぼけた国に対し常に投げかけることが大事なことだと思います。
多様性の理解
紛争や戦争を回避する交渉人のプロ(坂本龍馬のような)を育成する必要がある。島田久仁彦さんのような国際交渉人がたくさん輩出されなければならない
お隣さんと仲良く付き合う国も同じ
不自由なく暮らしていける日本だという事を当たり前だと思わず、ありがたく思う事で一人一人の意識が変わり、平和につながっていくのではないかと思います。今の現実からそう深く感じるのは難しいかと思いますが。
普段から政治に関心を持ち、戦争にならないように常にアンテナを張っておくことだと思います。無関心でいるといつの間にか流されてしまうこともあるので気をつけていきたい。
過去の戦争などを繰り返さないためにも、戦争の体験や記憶を次の子ども達にも語り継いでいくことが大切だと思う。
幼い頃から愛や思いやりについて教えていく。そういった場所、機関があれば。
・コミュニケーションの大切さ ・孤立させない声かけ ・職場の環境づくり ・他人に興味を持つこと
最大幸福の実現(社会的にも精神的にも満足できる社会づくり)
災害時に助け合える国づくり。それを利用する人間がいなくなる。
米軍と日本と対等の政治をしてほしい。アメリカの追従では困る。基地の全国公平負担を目指してほしい。ドイツの政治を学んでほしい。
他人を理解し、他人を受け入れ、他人を思いやる。自分の理想を押しつけない。
相手を思いやる。理解すること。受け入れなくてもいいが、こういう考えもあると思うこと。
不平等、不公平感をなくす。格差を減らす。
個々人への尊重と敬意。
異文化、異宗教への理解。国土の問題。
過去の大戦を風化させないこと。命の尊さを教える。道徳教育。
近年は市内でも不審者の情報が多発していますし、いまだに飲酒運転による事故も少なくありません。子どもから高齢者まで、みんなが安心して暮らせるよう条例や法律を更に厳しくし、そして実行に移すように望みます。
一人一人考え方、生き方、価値観等が異なる中で、差別、区別、いじめが無くなる社会が必要だと思う。
問 25 の質問事項に対する私の答え(考え方)発信することも大事ですが、それを実行すべく勉強会等の強化と持続。
子が安心して生活できる社会。将来に希望が持てて自由に発想し、困ったことや相談したいことを気兼ねなく発信できて、それを受け入れる、大人や地域が身近にあること。
教育委員会との連携を密にして、将来を担う子ども達(小中学生)への平和教育を充実する必要があると思う。
平和や平和な社会を形成していくにあたって、何が平和なのか何を根拠として平和と言えるのかをしっかりと考え、追求していかなければいけないと考える。アンケート内にも記入したが各国々で平和と言えるものが異なり、何にスポットライトを当てるかでその物事での平和(幸せ)であるかどうかは変化する。また平和=幸せなのか、

平和＝安心なのか、またそれ以外なのかは各個人によりけりであると思うが、平和というものを国単位、人単位で考えたとき平和に対する考え方のベクトルが同じ方向に向かっているのであれば、それは平和といえる根拠の一つと言えるのかもしれない。国が人に対してどうアプローチを行うか、また人が国に対してアクションを起こしていけるか、それぞれが行動をしていくことが必要なのかもしれない。国や人が同じ方向を向き、互いに平和に対して追求し、模索していくことが大切だと考える。
平和な社会は経済的なメリットが大きいことをアピールしていく必要があると思います。
子ども達が地域で参加できる、平和活動などがあれば良いと思います。
基地をなくすこと。
みんな違ってみんないい。みんな違う人間だから。 人との違い、自分との違いを認められる、受け入れられる社会が「平和」だと思う。
平和とは何か、何をもって平和とするのか個々で考えてもつ事。そしてそれを他人と共有し、お互いの考えを知る事。
私が考える平和な社会をつくるには、皆が対話しお互いを理解し合いながら尊重する事。また思いやりの心を大切にし助け合う事が必要だと思います。人種や文化、宗教等の違いをお互いに学び、尊重し合う事が大切だと思います。常に平和とは何か、小さな事から考えられる環境を作る事が大事だと思うので、幼い頃から平和とは何か考える機会を多く持ち、学ぶ事が必要。その為学校等での平和学習はとても重要なことであり、必要不可欠なものである。
学校で沖縄戦の体験、記憶を継承すること。
HPの充実等おつかれさまです。毎年変化もありとても良いと思います。 HPから県外の子どもが夏休みの自由研究が出来る「自由研究の応援サイト」みたいな物を作成し、出来上がりをデータダウンロード出来るようにして希望者は「戦跡ツアー」の予約が出来る等の「興味を持ってもらう」取り組みができるといいですね。
思いやりの心を持つ。毎日笑顔で過ごす。許す優しさ、勇気を持つ。物を大切にする(人も)。人と人とのつながりを大切に。どうすれば皆が幸せに過ごせるか考える。マイナス発言よりもプラスな発言をする。
老若男女、健常者、障がい者等差別なく平等な社会。
気持ちのコントロールの仕方を小さい頃から教わりたい(教わりたかった)。どうしても怒りや悲しみなどから争いごとに繋がるので、学校にいる間に人間関係や心理学的な事を学んで一人ひとりが相手の気持ちを考えられるような大人になっていく準備として教えてほしい。今の情報は人を傷つける情報ばかりが目について、平和マヒしている気がする。もう少し心温まるローカルの事でも良いので良い情報も多めに拡散してほしい。
平和な社会をつくるには一人ひとりが平和の大切さに関心を持ち、また平和が続く社会となる様に意識し、平和を守るための行動ができるようにする必要があります。
戦争は絶対にダメだということ。戦争の悲惨さを語りつぐこと。
戦争の悲惨さを伝える学習を小学校から積極的に取り入れてほしい。また、戦争体験者が少なくなってくる中で成人向けも学習会の開催や少し楽しみも取り入れたバスツアーなども積極的に取り組んでほしい。
世界平和とかスケールの大きい話しではなく、まずは身近な人。沖縄市民がお腹がすくことなく毎日を過ごせることが一番だと思います。まずは着るもの、食べるものに不自由がなくなってから平和といった高尚な考えが出て来るのではないのでしょうか。
様々な人種、性別、思想、立場など、互いの事を知り、理解しようとする努力。
食べること…着ること…住める家があること…すべてが平和である「あかし」だと思う。生きるために最低限以上を求める心の余裕が平和である「あかし」。平和な社会をつくるためには「思いやること」。
世界的な平和も大切ですが、地域の平和を考えていくことで意識は高まるのではないのでしょうか。
戦争を経験してきた人達の話の次世代まで伝えていかなければならないと思う
行事やイベント、講座を開催したとしても興味がある人しか参加しないと思います。「広める」という事を考えると、課から数名参加するように決めるとか(市職員の研修として)、全く別のイベント(音楽フェス、ライブみたいな)に、平和をくっつけるとかした方がいいと思う。以前、「いっこくどう」さんを招いて行ったような。平和や平和な社会をつくるために必要なことについては、他者理解(みんな違ってみんな良い)を育てられたらなと思います。
戦争がなく、みんなが安心して暮らしていける社会。
世界の地域(特に紛争中の人)との交流(招待)
”感謝の心” ”思いやりの心”を持つ人間。人との繋がりを大事にする地域社会
沖縄市として平和とは?を市民全体で共有することが具体的な一人ひとりの取り組みにつながると思う。日常のことなのか?社会的なことか?それぞれが思う平和でいいのか?何かの方向性も発信してはいいか?がでしょうか?
一市町村ではなく一国(日本)全体の意識が必要だと思う
多文化理解や不平等の根絶
多種多様な個性を理解し、認め共生する社会人を育てる教育が大切だと思います。また疎外感、無力感の中で育つ子がいなにかを見守り、愛情を与えられる体制づくりが大切です。※まんが日本むかしばなしの「とうせん坊」

をぜひ観て頂きたいです。幼少期から疎外され育った子が、ある種の無差別テロを起こす話しです。戦争も疎外された国に対する連合軍による制裁のように個人的には感じます。
沖縄戦を体験した方々が高齢になっているので、戦争体験者映像記録等を残して、次世代に伝えていくことが大切だと思います。
他県に住んでいました。昨年より沖縄市に住んでいます。もっと身近に関わりを持ちたい。勉強していきたいと思います。
市民一人ひとりの意識。児童、生徒への興味を抱かせる（平和への）工夫ある取り組み!!
きちんと戦争の大変さを知ること
誰とでも仲よくする
平和が一番
まずは自分のまわりが平和になるように努めれば全体が良くなると思いました。
一人ひとりの人権を尊重していくことが平和につながるとしたら、学校、職場、地域での各自のそれに対する自覚や心構えが必要になっていくと思う。このアンケートにしても実態を掴むのにはいいが結果を知らしめることから、それは始められるのでは？結果を知りたいので各職場等に周知をお願いしたい。
沖縄戦や世界の様々な戦争、内戦の歴史を知り、戦争の悲惨、そこからの普通の例をたくさん学び知ることで、平和への意識を強める。
現在の日本は「戦争か平和」という観点では「平和」である。過去の教訓を活かして「戦争体験を語り継ぐ」事はもちろん重要である。しかし国際情勢を見るとどの国も平和を維持するためには国民が自国を守る努力をしている。過去の教訓を生かし、体験者の言葉に耳を傾けつつも無防備で平和を享受して「平和」をうたうだけでは、この国の将来、この国の子ども達の未来を守れるか不安である
平和や平和な社会という言葉はよく耳にしますが、その言葉の意味を正しく学ぶ機会が少ないと感じます。特に子供達に伝える時に、大人は平和は大切だと伝えると思いますが、平和の意味を伝える大人は少ないと思います。平和とはどういう意味で、どういう状況で、なぜ大切なのか…もっと子供達と共に考える機会、伝える機会があってもいいのではないかと思います。
子供達が生きる社会をどう創っていくべきかを考え過去を学び、二度と戦争が起こらない社会を目指すこと。また異文化を理解し共生する社会の推進がいつ様だと考える
行政の役割として現状分析を丁寧に行い実状に即した施策をする事。戦争ガイドとして中学生や高校生の生徒達を育成する事。その事で平和へのメッセージが子供達の横の繋がりで普及していけると考える
子供からお年寄りまで安心して過ごすことができる社会が平和だと思う
個人の自由を大切にす
戦争をするのも人間、平和を創るのも人間、その人間を育て知性を磨くのが教育だと思います。教育が大事
差別のない国にしたい
共産党が与党になる事
基地の全面返還、米軍撤退
世界の情勢が早く変化しつつある時に、ソコの国や地域の人達の中に変化についていけない人達があります。そして国家や地方自治体の重要な仕事に就いている人達にも変化を分かっていない人達があります。まずは、国や地方自治体の要職にある人達がそのような変化に気づいて次に何をすべきかを考えてその考えを基に、その他多くの人々への考えを発信して考えを深め理解を共有し、全ての人達を含めて平和な社会をつくる議論をしていくべきだと思います。
・女性が住みやすい街、子供がすくすく育つ国 ・1人でも子どもを育てやすい国、女性がもっと社会進出して発言できるように、貧しい世帯がなくなる国、小さい子供達が幸せに暮らせる子供の意見が行政に反映される国、おながやすい子がいない国、いじめ、虐待、差別、暴力が無い国、皆が仕事を持てる国、平等な社会、良い先生がいっぱいて子供達に勉強を教えてくれる人がたくさんいる国、一緒に遊んでくれる先生がたくさんいて、子供が幸せだと思える国、小学校や保育園生が学校終わっても安心していられる場所を提供できたらよいかと思う。小学校の方が後、いろんなレク、運動遊び様々な事ができるとよい、その為にもいろんな大人、先生等、力が必要、人達が必要かなと、いろんなところに無料または安く夕食(大人も子供と若い人も老人も)提供するところがあっても良いと思う
平和とは戦争がなくても安心して安全に暮らしていける社会だと思います。物が溢れているこの世の中ではあるが果たしてみんなが平和を感じているか？まずは自分の身の回りから小さな平和を築き、周囲の人への優しさが当たり前になる社会でありたいと思います。
貧困を減らす、福祉の充実、少子化対策、教育への投資
なんの「平和」のアンケートなのかよく分かりませんでした
戦争がなくケンカがなく毎日を普通に生活して食べるもの着るものに困らない平和な生活が一番だと思う。学校や家庭、職場が楽しく行き来できる、生活が良いのではないのでしょうか
・毎日生活に追われ食べていく事や生きていく事にいっぱい生活の中で「平和」を考えている日はほとんどありません、でも普通に生活できている事が一番平和だと思うので必要な事は社会が弱者に良い政治を行ってくれることだと思います ・お金がないから→生活できない→子供の貧困→負の連鎖、コレをなくすことが平和にも

つながるのかなと思います
・相手を思いやる心 ・人の痛みをわかろうとする心 ・小さな争いが大きな争いに繋がるという事 ・戦の愚かさ ・感謝の心を基本的に育むこと（教育する）心の根っこに染み付かせる。未来を担う子供達に世界と仲良くする事を根付かせるには、隣人を大切に思う心を育てる事が大切だと思う。私自身も戦争について知らないことだらけだけど、無関心であったつもりはないが全く知識として持っていない事に恥ずかしさを覚えた。反省し今一度勉強するきっかけになりました。ありがとうございました。
戦争、差別などない社会、人種関係なく一人一人尊重される社会
テレビや新聞は政治的にどっちかに偏った報道しかされていないらしい。実際には何が本当なのかわからない。テレビでは毎日同じことばかり、個人たたきでくだらない。もっと心が豊か平和についてなどの内容を発信するべきだと思う。
核兵器など人を傷つけたり争い事戦争をしないという気持ち。亡くなった人の悲しい思いと怖い思いをしたという事を知る
・食事ができて空腹感がない事 ・人の痛みが分かる人を育てる事
一人一人に他人にも関心を持ち困っている人に手を差し伸べるようにしてほしい
個々が少しでもいいから自分以外の人に目を向け、少しずつ関心を持ち、優しさを持てたら世界も少しは平和へ向かうのでは？自分自身も「平和」について考える事が少なかったので、いい機会なのでもう少し平和とは考えなくてはいけないと思いました
自分本位ではなく相手の立場に立って考えられる人たちがばかりになってくれたらいいのではと思う。
最近では米軍基地、ヘリなどが問題で沖縄県民は基地反対とかいろいろ言っているけど基地がないとみんなの仕事とかないと思う。基地があるからって戦争が起こるわけじゃないし実際起こってないし辺野古の埋め立てとかも沖縄市民なんて少ししかいないし、意味わからんハーフとかないちゃーとか！ソレで反対運動とかってばからしいかなと思います…基地がなくなって、基地で働いている人のその後の就職方法とか考えてそんなこと言ってほしいですね
どのような問題でも善悪や正しい間違いの二元論に帰結させず、想像力と客観性（思いやり）をもって多角的に考えて解決する力が必要
・教育の充実、現在の平和教育は沖縄戦の悲惨さむごさを伝えるだけになっている。どうして戦争が起こったのか歴史的背景、組織の働き、日本側米軍側の対応など広い視野への理解が必要。もちろん個人の体験を後世に伝える事も大切なので、どう残していくか。そして、戦後どの様に復興していき沖縄の人達はどのような状況下でどのような行動をして今があるのか。今の教育はその辺が抜けていると思うので、沖縄戦から戦後の事を学ぶことで色んな立場の人がいる事を知りいろんな意見を持つことができると思う。そしていろいろみんなが問題解決に向けて話し合う、議論し合うことができればより良い平和な社会へ近づけるのではと思います。
子供達が安心安全に過ごせる社会
死刑の廃止
子供のころから人間は皆どんな人でも平等に幸せになる権利がある差別など市内で認める事を教えてほしいです
本当に平等とはどういう事なのか。一人ひとり本当に対等なのか。まず身近な所から大人が考えていきたいし、考えてほしいと願う。
自分のこと自国の事を優先するだけではなく相手や他国、他宗教、異文化の人々の事も理解し協力しようとする姿勢が大切ではないかと思う
自分達の思っていることを言葉にして上にいる人達にちゃんと届いてくれる事そして上の人達も困っている人達の意見に耳を傾けてほしい。自分達さえよければいいと思っている人達ばかりの様な気がするので、そんな人達が上にいる限り平和ではないと思います。泣いている人達がいる事を忘れずに…。
・親が心から愛情を注げる育児に向き合える環境の保障 ・最低限度の生活以上の生活 ・平和な社会を考える事 ・相手を思いやる気持ちが基本
戦争から 73 年が経っても基地＝武器がある限り、本当の平和は訪れる事はないと半ばあきらめています。今後も事件や事故はなくなることはないでしょう。全ての軍人が悪い人ではないのですが、高校のころ同級生が飲酒運転をした軍人に追突され 18 歳という若さでこの世を去りました。その後も事件事故はなくなる事なく同級生のお父さんも事故で亡くなり（軍事と衝突）私の友人も沖縄旅行のさなか、信号無視をした車にひかれそうになりとっさに避けたため顔面にけがを負いました、身近に起こり過ぎてさすがに許せません。顔面にけがをした東京の友人は「コレが沖縄の現状なんです」とショックを受けていました。平和とは武器を持たない事だと思います。戦争を経験した沖縄に武器はいらないと思います。戦争を経験した方も少なくなり平和ボケをしている今の若者にもっと平和学習の場を設け自立した沖縄を作ってほしいし、私もそうなってほしいと願います。
慰霊の日は小中高等の学校や官公庁が休みですが、レジャーなどに充てる人も多く、休みにしている意味がないと思います。慰霊の日こそ平和についての理解のため沖縄戦を特集した授業をした方がいいと思います。（前日ではなく）図書館なども休むため、学習の場が少ないように思います。子供に英語を教えるより生まれ育った沖縄で何があったか教えてほしいです。子供達やお年寄り弱い人たちが死んでいく戦争を二度と起こさないようにしたいです。
1人1人が自分の事だけでなく他人の事を思いやられることが当たり前の環境をつくる事（教育、防犯など）

日本国憲法第十二条に掲げる国民の不断の努力によって自由と権利を保持し続けるために、今の世の中で起こっている様々な紛争や争いから目を背けるのではなく、まずは事実を受け止めしっかりと後世へと伝える取り組みをしなければならない。沖縄市の平和事業への取り組みは「平和で豊かな沖縄市」という崇高な目標を掲げておりこれからも継続していただきたいと思うとともに自分の取り組める範囲で協力を惜しまないようにしていきたい。余談ですが個人的には「平和」より「和ら」という言葉が好きです。
沖縄市は独自の文化発展があるので基地とどのように共存していくか考える必要がある。もっと外人さんとの交流の場を設けると良い
今まで戦争体験者の話や平和についての概念が大げさにメディアを通して広められてきた気がして、ソコを知る事に覚悟が必要な何かを背負わないといけないような少し面倒くさいような思いでした。でも終戦から73年も立って風化されてる事を目のあたりにするとそんな事も言ってもらえない気がしてきたこの頃です。もっと気軽に平和について考えられる機会が難しいですが、増えていけると良いなと思いました。
子どもの人権を尊重しそれを守らなければならない大人の自覚が必要
人種区別なく男女の区別なく共に生きともに動ける社会全ての人が必要とされる社会を作ってほしいです
全ての人の尊厳が守られる事
慰霊の日には確かに大切な位置付けにはあるが、その日を一日特別にするのではなく、その前後数カ月間長期に渡って平和学習をすべきだと教えます。沖縄市には戦跡や戦後の歩みも独自性があるので子供～大人まで幅広く学べる環境を作ってほしい
歴史を知る、思いやりの心を持つ
平和とは人の利己的主義が軽減していけばなせるものと思う、貧困社会も働ける私達(大人)が、しっかり労働して生活をし人としてのあり方、家族、友人、地域の大切さを育てなければ心が豊かになり、最大の妬みとなる国、国同士の戦争は防げると思う。非常に難しいと思うが、どんなことに対しても受け入れる心を持っていけば憎しみのない戦争のない平和な世の中になると思います。
個人個人が優しくなり、家族が穏やかになり、職場で思いやりを持ち平和は皆で作るものだと思います。それぞれが優しくなると世界平和につながると思います。
今の世の中、いろいろな平和の形があるのでそれぞれが思う「平和」を作ることができる社会になれば良いと思う
平和な世の中で生まれた平成の子ども達が心配今の世の中、何でも手に入る時代。とても何か怖い。福祉の力が必要とする方達にお年寄りや子供達沖縄市に住んでよかったと思える社会になってほしい
一人一人が互いの違いを認め合い理解するように勤めていくこと
こどもの町づくりとしての沖縄市もっと福祉面に力を入れるべき平和な社会は親がゆとりをもって子供に愛を与え、子供が満たされると社会は平和になる！
基地を増やす武器を持つ(強化)することが平和につながるのか、他にやるべき有効があると感じています。
基地問題や戦争などからの平和を考えるのも大事だと思いますが、社会福祉の充実や雇用形態などの充実、また「こどものまち宣言」をしているので子供達への福祉への充実も必要だと思います
一人一人が平和についてしっかり考える時間や平和の意義について知る必要があると考える
異人種、異文化などの理解が進み互いに認め合いながら共存していくことが平和への一歩かと思う、金子みすずさんの「みんなちがってみんないい」こそかな
国によって文化や価値観、考えが異なるのでお互い求めあわない事が大切だと思う

自由意見

『平和』尊い(大事)と誰しも知っている。学校においては皆と仲良くするというのも知っているが現在は、イジメ、虐待はエスカレートしているように思える、きっと他にいい方法があるのではと思った時お家での行事などへの積極的参加手伝いなどを通し、お爺ちゃんお婆ちゃん等との触れ合い、そのような中で人様のお役に立ち又、関わる事により周囲から喜ばれる、そして先祖を尊うソレが必要ではないかと思われます。
戦争の本当の恐ろしさや戦跡めぐりなどをすることで平和について多くの人が考え平和への思いが強くなると思うのでそういう1人1人の取り組みが必要だと思ひます。
後世に伝えると、口だけは立派に言えたとしても、いざ、本当に戦争体験者の方が皆いなくなってしまう時、1人1人の平和への思いが強くないと、もう1度戦争が起きると私は思ひます。なので6月23日慰霊の日や平和月間の間だけでも良いので今の若者1人1人が平和について、戦争について学ぶべきだと思うので6~8月の間にかけて平和祈念資料館の入場を無料にするのはどうかな…。と思ひました。経済的に難しいことだとは思ひますが、1つの案として考えてみてはどうでしょうか！私自身も自ら発信していきたくと思ひます！！
知る事
小さいことで喧嘩をせず広い心でいる！
世界中から戦争をなくさない限り平和は訪れないと思ひ、まずは戦争をなくさないといけないと思ひ
自分達とは違う文化、人、宗教を受け入れていく事が大切だと思ひ
一人ひとりが周りの人の事を大切に思ったら平和な暮らしができると思ひ
沖縄戦の事実、体験者の話、戦後の復旧活動などを子供や大人など多くの人々に伝え深く考えてもらひ。他国の文化自分と違う人や生活を理解し受け入れる事
平和大使が出発前に実施される、沖縄戦についての学習や市内の戦跡地を見る等、市内全中学生にも学ぶ機会を作ってほしい代表者だけの平和学習で終わってほしくない、教員の学ぶ機会研修も企画すると良い、戦後を知らない世代の学びが不足している
沖縄県民1人ひとりがもっと沖縄戦について知って、基地問題などの課題についてしっかり考えるべきだと思う。学生への講座では、話を聞くだけの座学のみじゃなくて体験的授業を取り入れた方が、身に入ってくると思ひ
お互いに相手を思いやる事が重要。近頃は他者を批判、批判する事で自らの立ち位置を確認するような社会になっている。まずは他社の事を思いやり理解しようとする事が重要であると感じる。沖縄の人はこの点では日本の中で特出して他者を受け入れる心を持っていると感じる。この点を平和に繋げて世界に広めていけたらいい世界になると考える
どこの国の人も、いつも安心して暮らせるようにみんな仲良くする！！お互いを理解する！！
沖縄県全体が平和への大切さを知り行事や学校などで写真や資料を置く
沖縄戦について学び、その事を理解し、恐ろしさなどたくさんの命が失われたことを発信する事で、平和の大切さを知り平和な社会を作れると思ひ！普段の生活が当たり前とは思ひていけないと思ひた！
多くの考え方を学ぶべき、1つの事に対して様々な考え方がある事をしりその上で自己の考えを持つことがより多くの問題を見つけ合う事で平和に向かうことができると思ひ
何年か前までは慰霊の日になると12時？に大きなサイレンの音が鳴り響き子供達にも声を掛け合っ家族全員で黙とうをささげて1年に1度の戦争の痛ましさを忘れないように冥福を祈ったものですが、近年はサイレンが鳴り響くことがなくなったため慰霊の日の実感がうすくなり戦争があったことが風化されていく事が残念です！前と同じように誰もが分かるように大きなサイレンの音を鳴り響かせてみんなで戦争で亡くなった方達のご冥福を一緒に祈りたいです
平和は戦争が起こらない事ですが、一人一人がご飯を食べたり、寝たり、家族・友達としゃべったり、そんなあたり前な毎日を送れる世界・社会にしたら本当の平和といえると思ひます。その為にテレビや講話、イベントをして平和な環境にしていく事が大切だと思ひました。
最初は戦争がなければ平和と思ひていたけど違うんだなと思ひた。笑顔が増えればもっと平和な未来に近づけると思ひ
平和な社会を作るためには、多くの人が戦争と平和について学習していく事が大事。歴代平和大使が、本来なら率先して平和イベント等に参加し、伝えていければいいのだが、社会人にもなるとなかなか参加できないのが現状。平和大使はすごく勉強になり、ためになる話も多かったので、コレを若いうちから勉強しておくことが大事だと思ひ。小学校くらいからもっと「戦争と平和」についての授業を取り入れてほしい。そうする事で、一人一人が自覚を持てることと、平和大使以外にも平和に関心を持ちイベント等にも参加する方も増えるのではないかと思ひ
大人、小人が学校に普通に行ける生活ができる様な社会を作るには、今のままでいいと思ひます。
家庭の中で日々言い争い(苦言)のない生活を習慣づける事が一番平和につながる事と考えます。笑顔の絶えない家庭環境。他人を思いやることのできる生活習慣の形成が蓄積され始めての平和な社会ができるのではないのでしょうか。日々の生活の中から特にウヤフーフジに手を合わすことのできる子供の育成、道徳的実践力を培うことこそ平和な社会づくりができるのではない！！
地球上のすべての子ども達が三食満足に頂けて学校に行き、自由に遊べる環境であること
自ら進んで学んでいかないといけないと思ひ。その為には参加しやすい計画をしないとけないと思ひ。以前の学

校アンケートでも書いたのですが、戦争に関する展示会に参加したらキャンドルを安く買えて、公園等に並べるのはどうでしょうか。若者獲得ですよ！人数が足りない場合は平和大使の出番です！学校で宣伝できますし良い雰囲気であれば多くの人に来てくれると思うんです！！コレは夢のままですかね…。でも去年は本当にいい時間を過ごせました。平和大使になれてよかったです。ありがとうございます！お仕事がんばってください！
沖縄戦はたまたまなくひどい・悲惨で地獄のような出来事だったと思います。絶対に忘れてはいけない！今後、沖縄に米軍基地がある限りは沖縄の平和は存在しません。その事を強くアピールする沖縄市であってほしい
一人一人が身近に『平和について考える』きっかけとなるイベント（ピースアンブレラ・アーティストさんによる平和ライブ、ピースウォーキングなど）をさらに充実させたりコミュニティの場所づくり（カフェなど）などを既存するところで開いて知っていく環境を整えて市民平和講座への参加に繋がっていきけるのかな？と思いました。まだまだ力になっていませんが、これからも平和事業の協力をしていきます。よろしくお願いします。
一人一人が文化の違いや習慣の違いを理解して思いやりの気持ちを持って接する事、そして1人にだけストレスをかけすぎない事、1つの事に対してあらゆる視点から見れて無知をなくすこと
「忘れない」こと「目をそむけない」こと
沖縄市はこれまでも多くの平和事業に取り組んでいると感じています。自分が平和大使として参加している時もその後も様々な方向へ転嫁していると思います。しかし如何せんでも事業を受け取る側（市民、平和学習をする生徒）が「受け身」になってしまい、以外と平和について深く考えきれていないのではないかと考えています。そこで、ただ戦争の事を聞く、見るのではなく、それを踏まえたうえで話し合い、思考ゲームなどで、平和を作るため深く考える機会を作ってみてはどうかと思います。
政治じゃなく直接、他県の人に発信する事
小中学校で平和学習をする機会がとても少なかったです。平和について考えを深めるには義務教育の期間にそのような学習をする機会を増やしていく必要があると思います。
沖縄戦の体験の継承。自分の生活と、平和という概念を自分に引き寄せて考える事。沖縄の伝統的なものへ親しむこと（文化、芸能、工芸、料理 etc…）。自分を大切に相手を尊重する事を体験学習等主体的な取り組みによって学ぶ事
今の生活が当たり前前の事ではない事、このいまを次の世代へ伝えていく大切さなどを学生たちに知ってほしい。平和大使の行なっているいろんな活動も、もっと知ってもらおう事で、平和学習に触れてほしい
戦争をしない事だけが平和に繋がるのではなく1人1人が笑顔になることが平和だと言える。その為には問題を解決する事が必要だ。だから1人1人が自分の意見を言える事は大切だと思う
平和な社会を作るためには昔、起きてしまった悲惨な現実をしっかりと学んで、もう二度と起こさない、という強い気持ちを1人1人が持たないといけないと思う。そういう負の歴史を学ぶのは辛くても無関心ではいけない。戦争の原因と結果巻き込まれた人々の声…そういうものを沢山学び知った上で、改めて平和について考え、戦争を否定する断固とした強い思いを持つことが大事なんじゃないだろうか。
平和行政の取り扱う範囲を確認することが大事、平和行政は『反戦平和』の域で行うのか、最近問題となっている学内での『イジメ』『DV』まで含むのかは検討を要する、もし『反戦平和』に留めてるならば戦争と平和課に限定した方がよい。沖縄県主催の6月23日の慰霊の日は全県下に浸透しているが9月7日はまだ知られていない。研究者等市史編集課でも検討し「なぜ9月7日か」は重要かをPRする必要がある。市は財政上も十分に取組んでいるが県民世論には知らされていない
目の前の当り前に感謝をし、今が過去のつらい歴史の上に成り立っている事をしっかりと理解しなければならぬ。犠牲者の思い、被害の大きさ又米軍のあり方なども正しく知り理解しようという心が大切だと思う。同じ人間としてただ戦争があったことを憎むのではなく同じ過ちと犯さないために今、自分が何をすべきか個人が考え認めていく事が大切。家族や仲間と分かち合い世界に発信してゆけば平和な世の中も夢じゃない
基地を作らせない
みんながみんな一定の平和に対する知識、考え方などを持てば平和な社会に近づけることができると思います。